

令和元年度  
足立区学力定着に関する総合調査  
調査結果報告書

令和元年 8 月  
足立区教育委員会

# 目 次

■はじめに	2
■「学習定着度調査」区全体と学年ごとの状況	7
1 足立区小学生観点別正答率	8
2 足立区小学生学習意識 肯定的な回答の割合	9
3 足立区小学生正答率度数分布	10
4 足立区小学校 全体・学年別の正答率、通過率等	11
5 「学習定着度調査」小学校全体の分析と課題	11
6 足立区中学生観点別正答率	12
7 足立区中学生学習意識 肯定的な回答の割合	12
8 足立区中学生正答率度数分布	13
9 足立区中学校 全体・学年別の正答率、通過率等	14
10 「学習定着度調査」中学校全体の分析と課題	14
■「学習意識調査」学習や生活についてのアンケート	15
1 勉強・教科への意識に関する質問について	16
2 家庭学習・自ら学ぶ力に関する質問について	20
3 読書	23
4 起床時間・就寝時間	24
5 歯磨き・朝食	26
6 メディア接触	27
7 学習定着度と学習意識との関係	30
8 学習定着度と教科の好き嫌いとの関係	33
9 学年別クロス集計の結果一覧表	36
■小学校の調査結果概要と学力向上への取り組み	85
■中学校の調査結果概要と学力向上への取り組み	155

## はじめに

本報告書は、平成31年4月12日に実施した「学力定着に関する総合調査」の結果を報告するものです。

### ■ 調査の目的

- (1) 学習指導要領に示されている目標及び内容に基づき、児童・生徒の学力の定着状況を的確に把握します。
- (2) 児童・生徒の生活・学習習慣等の現状を的確に把握します。
- (3) 各学校が区全体の結果を踏まえた上で、自校の結果を分析することにより自校の課題を明確にするとともに、指導内容や指導方法、家庭との連携等における工夫・改善を図ります。
- (4) 調査結果を分析し、区の教育行政施策に生かします。
- (5) 個人票などを基に、児童・生徒個々の実態に応じた指導改善に生かします。

### ■ 調査の対象

小学校：全69校の2年生から6年生までの児童

中学校：全35校の1年生から3年生までの生徒

### ■ 調査の時期

平成31年4月12日（金）に小・中学校全校で一斉実施

### ■ 調査内容

#### ● 学習定着度調査

前学年における学習内容の定着状況を把握するため、観点（「知識・理解」「技能」「思考力・判断力・表現力」）ごとの正答率を測ることができるように設計された問題です。教科・対象学年は次のとおりです。

- ・ 小学校2年生から6年生まで：国語・算数（各40分）
- ・ 中学校1年生：国語（45分）・数学（45分）・英語（25分）
- ・ 中学校2・3年生：国語・数学・英語（各45分）

どの科目も基礎問題と応用問題で構成しています。

また、国語と英語については、聞き取り問題が含まれています。

#### ● 学習意識調査

児童・生徒の「学びの基礎力（学びを支える基礎的な力）」や「生きる力（これからの社会に必要とされる力）」がどの程度身に付いているかを把握することや、それが学力とどのような関係性を示しているかといったことを分析するために、日常生活や、学校・家庭での学習状況等を調査しています。発達の段階に合わせた質問内容で「学習や生活についてのアンケート」調査としています（調査時間：小学校40分、中学校45分）。

■ 調査の実施人数

小・中別	学年	国語	算数・数学	英語	学習意識
小学校	2年生	4,953	4,964	—	4,985
	3年生	4,899	4,902	—	4,930
	4年生	5,036	5,042	—	5,070
	5年生	5,096	5,102	—	5,133
	6年生	5,032	5,034	—	5,047
小計		25,016	25,044	—	25,165
中学校	1年生	4,380	4,381	4,382	4,384
	2年生	3,926	3,930	3,931	3,931
	3年生	4,194	4,199	4,199	4,201
小計		12,500	12,510	12,512	12,516
合計		37,516	37,554	12,512	37,681

■ 調査の公表方法

平成19年度から、「観点別正答率」、「学習意識」を公表し、学校ごとの取り組み結果をお知らせしています。

平成26年度から、各校の取り組み成果をさらに分かりやすく表現できるよう、「平均正答率」「目標値」「通過率」を2か年分示し、比較・検証がしやすいようにしています。各校1ページにまとめ、昨年度の成果と分析結果、今後の学習指導の主な取り組みを記載しました。

■ 語句の説明

学習定着度調査は、学年・科目ごとに問題数が違います。一般的なテストとは違い、「〇〇点満点」といった得点方式で採点を行っておりません。

また、各調査の結果で使用されている語句は、一般的なテスト結果等で使われない語句もあるため、下記に説明を掲載いたします。

観 点：国が定めた学習指導要領に基づき、学習の評価を行うポイント

正答率：出題された問題の中で、何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が理解できていれば正解できると期待される値（目標正答率のこと）。

通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒÷受検者数×100（%））

平均正答率：本調査を受検した対象者の正答率の平均値

## ■ 学力定着に向けた取り組み

各校のページに紹介されているように、足立区では学力の定着のために様々な取り組みを行っています。

### ● 学力の定着状況の分析

本調査結果をはじめ、校内で行われる単元ごとのテストや定期テストでは、指導した内容がどの程度理解され、定着しているかを確認しています。定着度の確認方法や分析手法の中から主な二つをご紹介します。

#### SP表による分析

SP表とは、問題ごとに、受検した児童・生徒一人ひとりの正答・誤答の状況を一覧表としたものです。表の左側ほど正答率の高い問題（やさしかった問題）が並び、表の上段から正答率の高い児童・生徒が並び表となります。

この分布一覧表に統計グラフ（S曲線：Student ScoreとP曲線：Problem Score）を実線と破線で表示することで、得点状況だけでは見えない、一人ひとりの理解度や、誤答内容を把握することができ、実態と指導上の課題を洗い出すことができます。

## SP表

足立区立〇〇中学校 1年1組 国語																																									
		大問																																							
		1	1	2	2	3	1	1	2	1	2	4	6	6	2	3	3	2	7	5	5	2	2	2	2	2	5	6	4	4	7	7	2								
		小問																																							
		1	2	1	2	2	3	5	2	4	2	3	1	3	8	1	3	7	1	1	2	1	1	5	6	3	4	3	2	1	2	2	1	9							
		設問別正答数																																							
		1	1	2	2	2	4	5	5	6	8	8	9	10	11	11	12	13	13	14	14	15	15	15	15	16	16	17	18	19	22	23	24								
付記欄	受検番号	組	性別	番号	氏名	正答数	誤答数																																		
	1200183463	1	女	28		28	5	④	①	①	①	①	②	④	①	①	①	①	③	②	②	①	①	②	②	④	③	①	①	②	②	①	②	①	④	④	②	9	—		
	1200183296	1	女	10		23	10	④	<2>	①	①	①	1	2	①	①	③	3	2	—	3	②	②	①	④	③	①	①	②	1	③	1	①	④	④	②	—	—			
	1200183456	1	女	27		22	11	④	①	①	①	②	④	①	①	<2>	③	4	②	①	①	②	②	2	④	③	①	①	②	3	4	1	9	④	②	1	9	2	—		
	1200183234	1	男	4		20	13	④	①	<2>	①	①	1	④	①	①	<2>	③	②	②	9	①	①	1	①	④	1	9	9	3	②	③	4	①	④	2	1	9	2	9	
	1200183425	1	女	24		20	13	④	①	①	①	②	④	①	①	①	②	②	9	①	②	<1>	2	1	③	①	①	③	1	③	4	9	3	2	4	①	9	9	—		
	1200183449	1	男	26		20	13	④	①	①	①	<2>	②	④	—	①	①	③	②	2	9	①	4	1	④	1	9	9	4	②	③	②	①	2	4	1	9	2	—		
	1200183319	1	男	12		19	14	④	①	①	①	①	1	④	①	①	<2>	1	②	②	①	②	①	②	1	④	1	①	9	2	3	2	②	9	2	1	9	2	—		
	1200183340	1	男	15		19	14	④	①	①	<2>	①	②	④	9	①	①	③	②	2	9	3	②	<1>	2	③	9	①	②	1	③	1	①	1	2	3	9	9	—		
	1200183333	1	男	14		18	15	④	<2>	①	<2>	①	②	④	①	①	<2>	1	3	1	9	①	②	3	①	2	4	①	②	1	③	②	9	2	1	4	9	9	—		
	1200183388	1	男	19		18	15	④	①	①	<2>	<2>	②	④	—	①	①	③	②	②	①	2	②	1	①	④	4	9	9	1	②	4	4	①	1	2	1	9	—		
	1200183401	1	男	21		18	15	④	①	①	①	②	④	①	①	①	③	3	②	①	①	②	3	—	④	③	—	4	1	1	1	①	2	2	4	9	2	—			
	1200183272	1	女	8		17	16	④	3	<2>	①	①	②	④	①	①	9	③	②	1	9	2	1	①	①	2	③	9	9	②	②	③	1	9	④	3	②	9	9		
	1200183302	1	男	11		17	16	④	①	①	<2>	①	②	④	①	①	<2>	③	②	1	①	2	②	—	④	③	—	2	1	9	①	1	1	9	2	2	②	9	2	—	
	1200183210	1	男	1		16	17	④	①	①	<2>	①	②	④	①	①	<2>	③	②	1	9	①	3	1	①	3	4	9	9	3	1	4	②	9	④	2	1	9	2	—	
	1200183241	1	女	5		16	17	④	<2>	<2>	9	①	②	④	①	2	①	③	②	1	①	2	1	②	2	2	③	①	—	1	1	1	②	—	④	2	1	9	—		
	1200183265	1	女	7		16	17	④	①	①	①	<2>	②	2	①	①	9	③	1	②	9	①	4	<1>	2	2	③	9	①	②	1	1	1	9	3	④	3	9	2	9	
	1200183289	1	男	9		15	18	④	①	①	①	②	②	④	①	4	①	4	②	4	①	①	3	③	1	3	4	①	9	3	4	1	②	9	3	3	1	9	2	9	
	1200183364	1	女	17		15	18	④	<2>	①	①	<2>	②	2	①	①	<2>	1	②	②	①	3	②	②	2	1	1	9	9	1	1	2	1	—	2	2	1	9	①	—	
	1200183326	1	男	13		14	19	④	<2>	9	<2>	①	②	④	①	3	—	③	②	1	9	3	②	<1>	—	1	1	—	3	②	1	②	1	1	3	4	9	—	—		
	1200183357	1	男	16		14	19	3	<2>	①	<2>	①	②	2	①	4	9	1	②	1	①	1	2	3	<1>	①	1	③	9	9	1	1	③	3	9	3	④	②	9	9	
	1200183227	1	女	2		13	20	④	①	9	<2>	2	②	④	9	①	9	③	4	②	①	2	3	1	2	④	1	9	①	③	②	4	3	9	④	①	9	9	—		
	1200183258	1	女	6		13	20	④	①	①	①	3	1	④	①	①	9	③	3	1	①	①	①	4	3	①	④	1	9	9	2	1	4	1	—	2	2	4	9	2	—
	1200183432	1	男	25		11	22	④	①	①	①	②	④	①	②	9	1	3	4	9	①	3	3	—	2	1	9	9	1	②	4	3	—	3	2	1	①	—	—		
	1200183395	1	男	20		8	25	④	①	①	9	②	1	9	4	9	2	1	②	9	2	3	②	2	1	1	①	9	3	1	1	3	—	1	2	4	9	—	—		
*	1200183418	1	女	23		23	10	④	①	①	①	②	④	①	①	<2>	③	4	②	①	①	②	<1>	2	④	③	①	9	3	3	③	1	①	2	2	②	①	2	9	—	
*	1200183371	1	女	18		16	17	④	①	①	①	①	1	④	—	①	—	1	②	②	①	①	4	1	—	④	4	—	1	3	③	②	①	1	2	②	9	—	—		

※ S曲線は太破線、P曲線は二重線で表しています。

※ S曲線は、個人の正答数を左から数えた位置に線を、P曲線は問題ごとに正答できた児童・生徒の数を上から数えた位置に線を引いています。

### 学力ポートフォリオによる分析

義務教育期間中を通じ、進級や学習指導において、領域や観点におけるつまずきの傾向を把握したい場合、単独のテストに関するSP表による分析では、全体像をつかむことが難しくなります。

そこで、足立区では、学力を分析する手法として、ポートフォリオを活用しています。

それぞれのテストの問題ごとの正答・誤答を一覧表とし、個人カルテとして、定期的に結果を蓄積します。これにより、一人ひとりが苦手とする「観点」「領域」がはっきりと読み取れるようになります。また、この結果をクラス単位、学年単位でも活用することができます。

集団や個人につまずきや課題を洗い出すための手段を活用し、そこから見えた傾向に対し、「授業改善プラン」の作成など学習指導計画の重点化や指導方法の工夫を検討し、日々の指導に生かしていきます。また、児童・生徒一人ひとりの状況に合わせた学習のサポート（補習等）で個のつまずきを解消していきます。

### ● 授業力の向上

児童・生徒の学力の確かな定着を図るには、まず何よりも日々の授業の中で理解と定着が徹底できるかにあります。そのために、指導方法の研究・改善を図っています。

### 足立スタンダード

教員が児童・生徒の基礎学力を保障するには、どのような授業が大切かという視点から生まれた「授業の基本型」を「足立スタンダード」といいます。誰もが分かる授業を目指しています。

足立スタンダードでは、「めあてを明確にし、考えて、伝え合い、まとめて、書く授業」を基本とし、プリントやドリルを繰り返すだけの授業ではなく、「課題を解決する学習過程、ノートづくり及び板書計画を重視した授業」を展開していきます。

具体的には、教科別に「学習の規律」「板書の見本」「ノート指導の見本」「進め方」「指導の重点ポイント」などをまとめた基本型があり、各校の推進担当教員を中心に取り組んでいます。

授業の基本を徹底することで、授業の「めあて」（授業の中で学びとるべきこと）を明確にし、一人ひとりの学びで自分の考えを持ち、集団の学びで自分の考えを整理するといった学習過程を、小・中学校問わずどの学年・どのクラスでも行える環境を整えていきます。

### 小中連携事業

9年間を見通した確かな力（学力、人間性、社会性）の定着のために、小学校と中学校の教員が協力して、それぞれの指導力や経験を生かした学校生活の実現を目指していきます。

各教科では、それぞれの学年で学ぶべきこと、その内容が中学校3年生までの学習にどのように関連付いているかといった理解を基本に、その学年で付けるべき力は、その学年で確実に身に付けさせることができるよう、教科指導を行っていきます。

## 教科指導専門員

授業力の高い専門職員が、各学校を定期的に巡回し、授業前の事前指導、授業観察、授業後の事後指導を通じて、学習効果の高い授業展開や板書、児童・生徒への発問方法など、より質の高い授業に向けて教員の授業改善を支援します。

### ● 個に応じた学習指導

各学年の教科・単元は、過去の学習の積み重ねによって構成されており、一つのみならず原因で、さらにつまずきが広がるという悪循環に陥る恐れがあります。

このため、日々の授業を通じてつまずきの生じた児童・生徒に対しては、一人ひとりの習熟の程度に応じた個別指導により、そのつまずきを早期に解消していくことが重要です。

各学校においては、放課後や長期休業中の補習教室など、様々な個に応じた補充学習の取り組みをしておりますが、ここでは全小学校を対象に実施している、そだち指導及びMIM（多層指導モデル）を紹介します。

## そだち指導

小学校に配置された「そだち指導員」が、学習内容につまずきが多く見られる小学校3年生及び4年生の児童を中心に、国語と算数の個別指導を実施し、つまずきを早期に解消することで学習意欲の向上と基礎学力の定着を目指します。

対象児童を、学校の校内委員会において、学力調査結果や単元テスト等から基礎学力の定着度に応じて選定します。保護者の同意を得た上で、個別の指導計画に基づき「そだち指導」を実施します。

## MIM（ミム/Multilayer Instruction Model/多層指導モデル）

国語の「読み」はすべての学習の基礎となるものです。小学校低学年においては、特に文字と音との結び付きを確実に理解することが非常に大切ですが、ここでつまずきやすいのが「特殊音節（※）」です。MIMは、月1回の小テスト（アセスメント）の結果を分析することにより、苦手としている学習箇所を焦点を当てた個に応じた指導をします。児童の理解状況はいくつかの層に分かれるため、それぞれの層に合った指導をきめ細かく行います。

また、低学年では、ことば（文字）を一字ずつ拾い読みする傾向があり、これでは文章の意味が理解できません。MIMにより、ことばをかたまりで素早く正確に読む力を身に付けることで、その後の学習で必要となる「読解力」の向上につながっていくものと考えています。

（※）特殊音節とは…伸びる音（例：「おかあさん」の「あ」）、詰まる音（例：「がっこう」の「っ」）、ねじれる音（例：「くじゃく」の「ゃ」）を指します。

# 「学習定着度調査」

## 区全体と学年ごとの状況

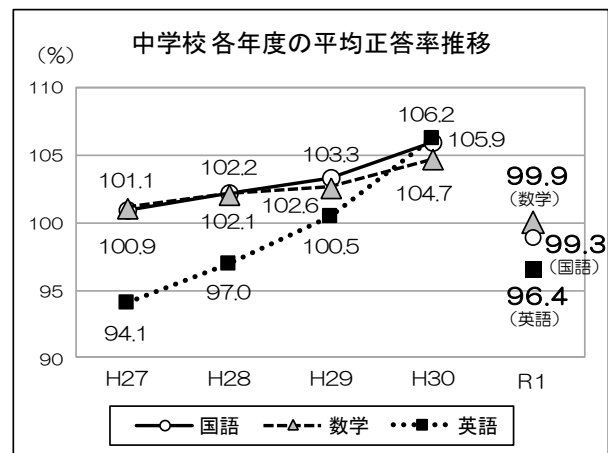
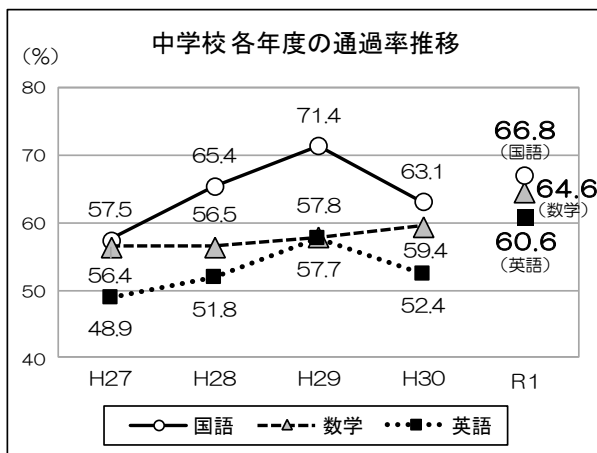
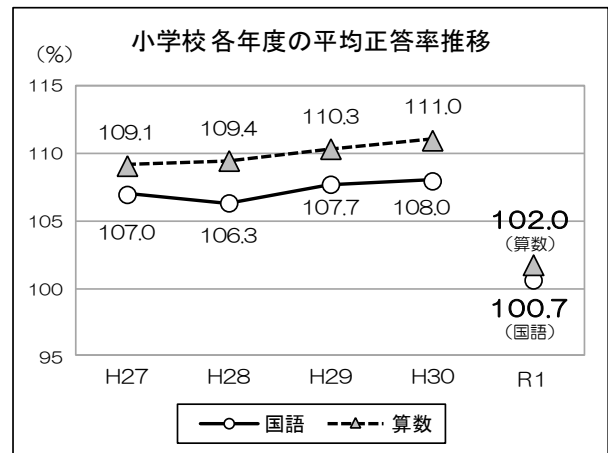
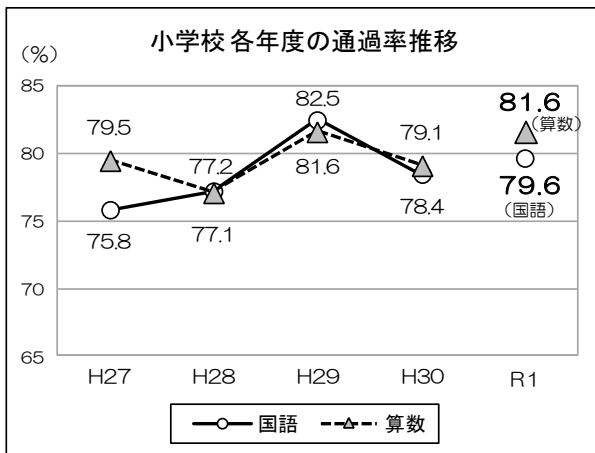
\* 令和元年度から委託業者を変更しており、問題構成・目標値算出方法が異なるため、平成30年度以前の数値は参考値として記載。

\* 表やグラフの指標は%（パーセント）。

### 足立区全体の通過率推移

### 足立区全体の平均正答率\*推移

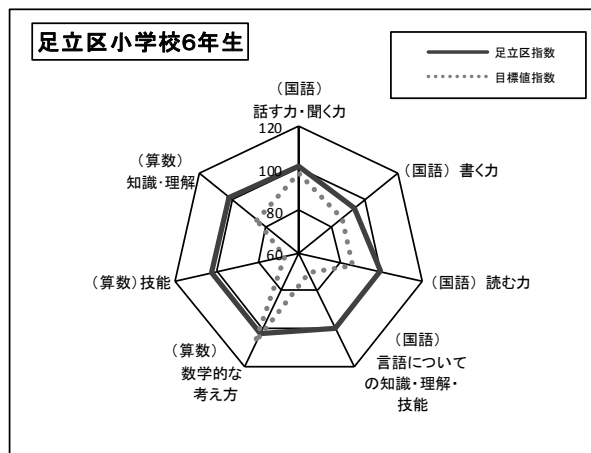
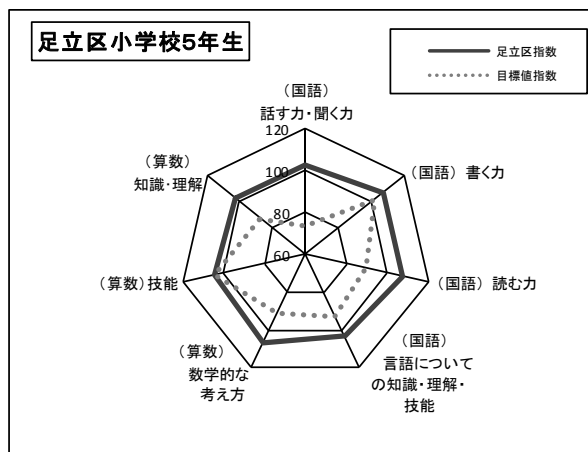
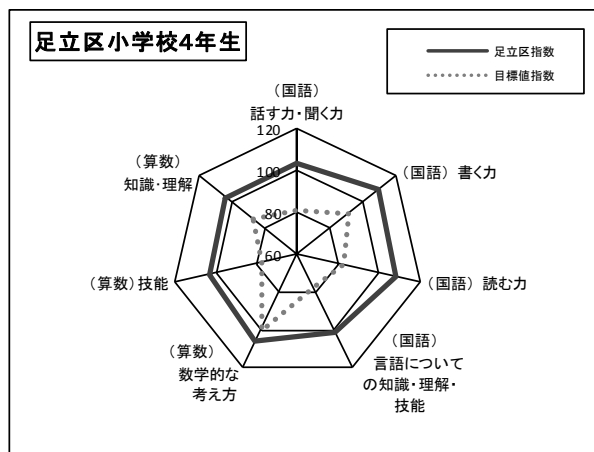
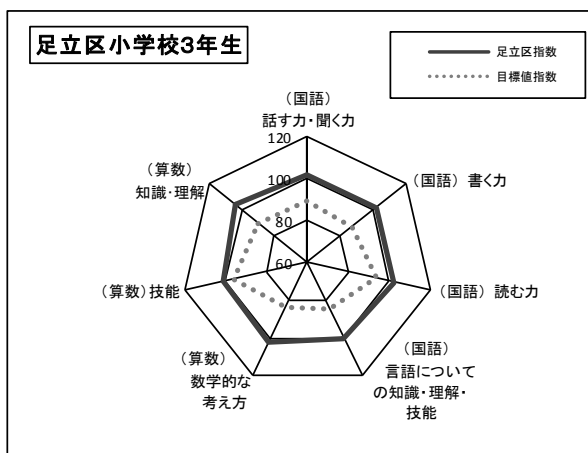
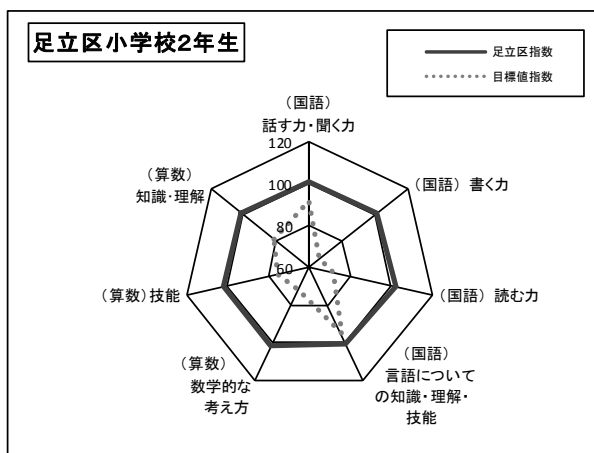
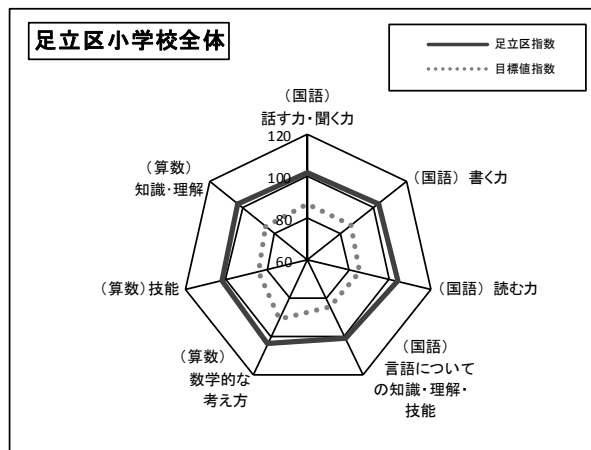
※全国値を100とした指数



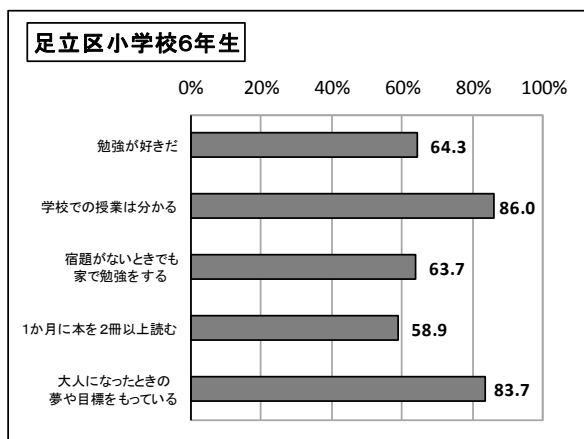
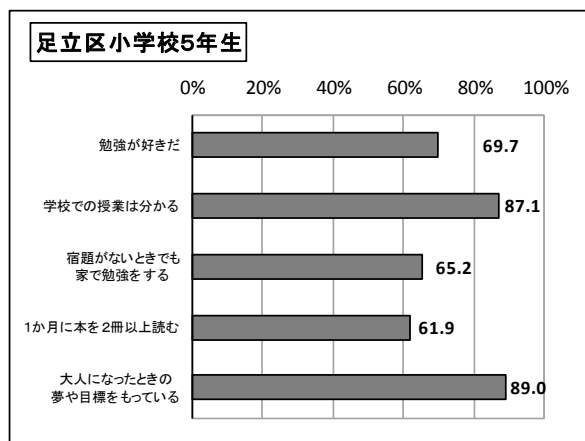
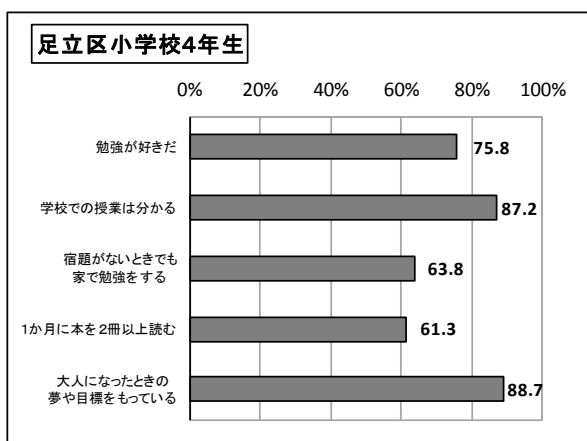
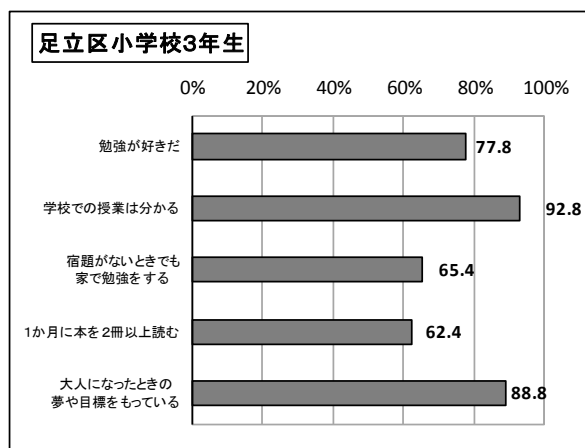
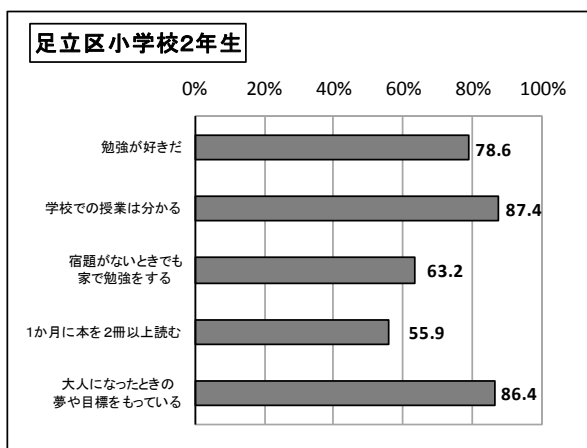
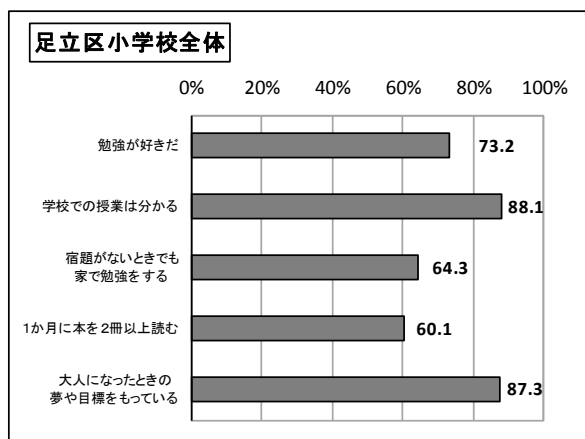


# 足立区小学生観点別正答率※

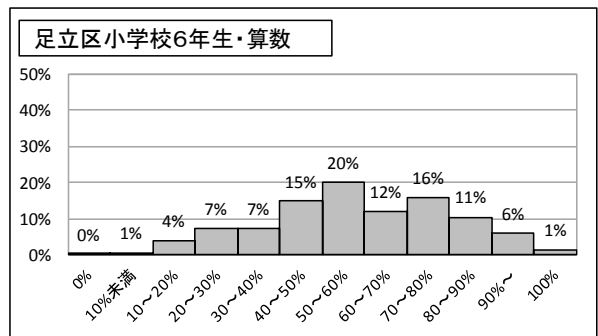
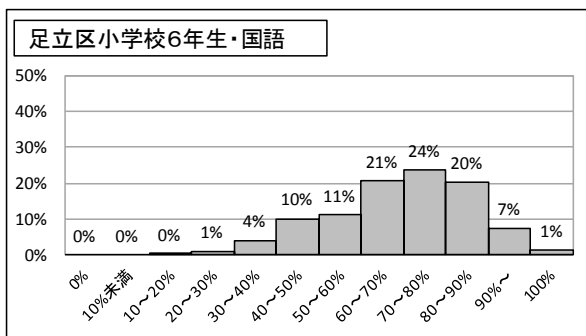
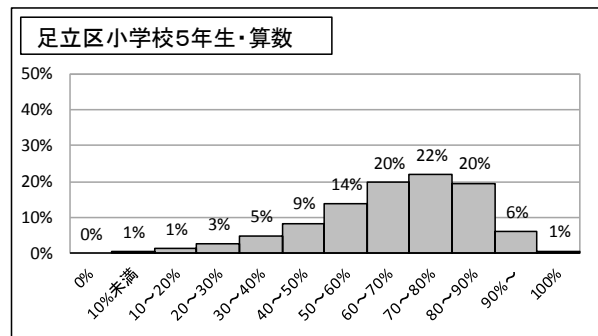
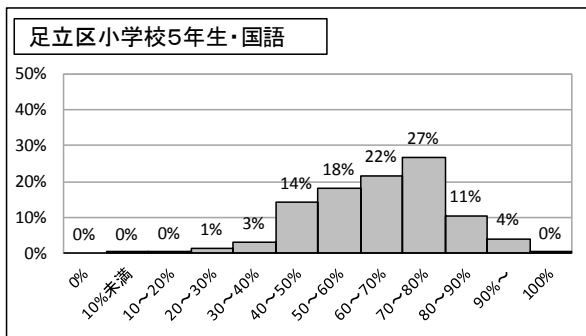
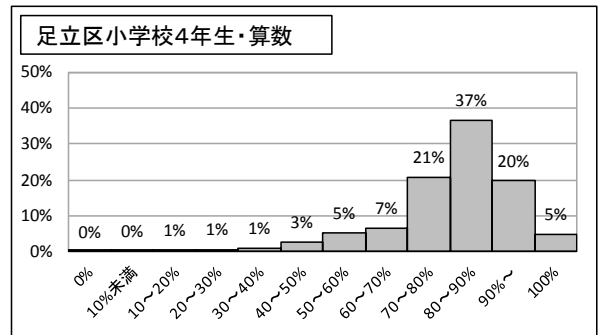
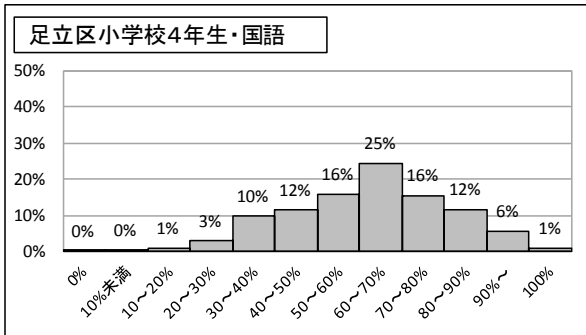
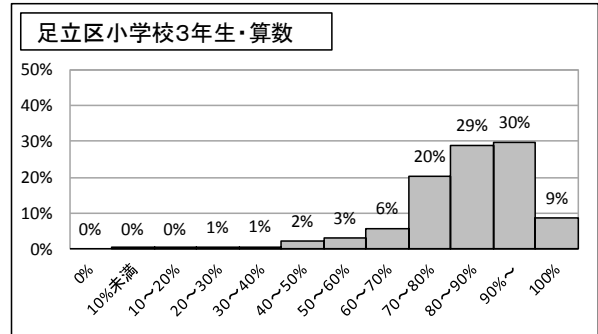
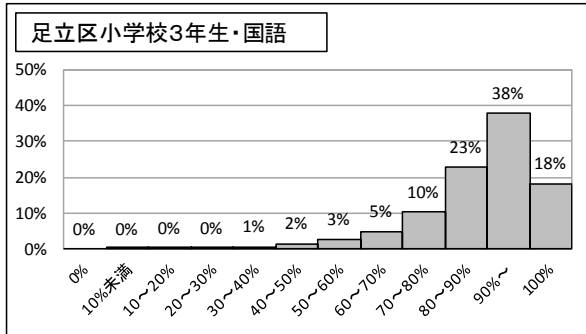
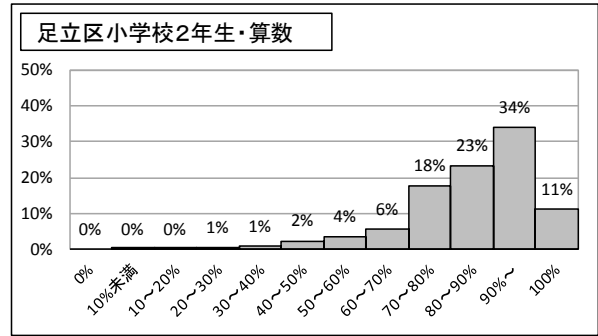
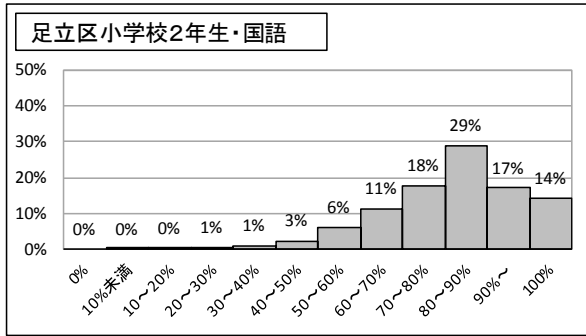
※全国値を100とした指数



## 足立区小学生学習意識 肯定的な回答の割合



## 足立区小学生正答率度数分布



## 足立区小学校 全体・学年別の正答率、通過率等

### ●足立区小学校全体

	R1					H30				
	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率
国語	60.4	71.6	72.1	+0.5	79.6	71.4	74.5	80.4	+5.9	78.4
算数	60.6	72.7	74.1	+1.4	81.6	72.6	73.0	81.1	+8.1	79.1

### ●足立区小学校2年生

	R1					H30				
	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率
国語	69.1	80.9	81.9	+1.0	78.2	78.5	82.2	86.9	+4.7	78.6
算数	65.4	82.5	84.0	+1.5	89.5	80.0	82.2	87.6	+5.4	82.2

### ●足立区小学校3年生

	R1					H30				
	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率
国語	73.2	84.9	86.1	+1.2	84.9	74.0	75.8	82.8	+7.0	81.3
算数	71.6	81.4	83.5	+2.1	83.0	74.0	74.4	83.6	+9.2	82.8

### ●足立区小学校4年生

	R1					H30				
	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率
国語	47.8	60.0	62.2	+2.2	80.7	68.5	69.6	78.7	+9.1	77.7
算数	63.4	76.9	80.0	+3.1	86.1	75.0	76.4	85.6	+9.2	83.6

### ●足立区小学校5年生

	R1					H30				
	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率
国語	53.4	62.8	65.2	+2.4	81.2	68.9	72.9	79.1	+6.2	78.4
算数	59.4	65.4	68.1	+2.7	73.3	67.4	64.8	72.9	+8.1	70.7

### ●足立区小学校6年生

	R1					H30				
	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率
国語	58.4	69.2	69.3	+0.1	73.0	67.3	71.7	76.0	+4.3	75.8
算数	43.2	57.1	58.4	+1.3	76.1	66.7	67.1	75.1	+8.0	76.1

- ◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値（目標正答率）
- ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100(%)）
- ◎全国値：本調査と同一の調査を行った全国の対象者の正答率の平均値
- ◎平均正答率：足立区において本調査を受検した対象者の正答率の平均値
- ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)）

### ●「学習定着度調査」小学校全体の分析と課題●

#### 【国語科】

小学校全体の平均正答率が目標値、全国値を上回り、観点別正答率もすべての観点で目標値を上回った。通過率は昨年度の78.4%から79.6%に1.2ポイント向上した。学年別で見ると、2年生及び6年生の通過率が昨年度の同一学年の通過率を下回った。

#### 【算数科】

小学校全体の平均正答率が目標値、全国値を上回り、観点別正答率もすべての観点で目標値を上回った。通過率は昨年度の79.1%から81.6%に2.5ポイント向上した。学年別で見ると、6年生の通過率が昨年度の同一学年の通過率と同じで、6年生を除いた学年で通過率が昨年度の同一学年の通過率を上回った。

#### 【全体の傾向】

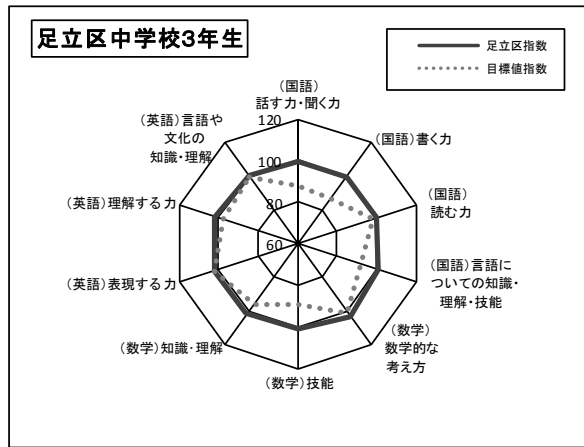
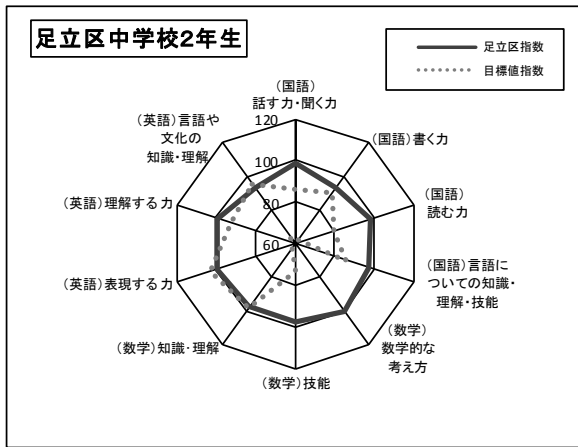
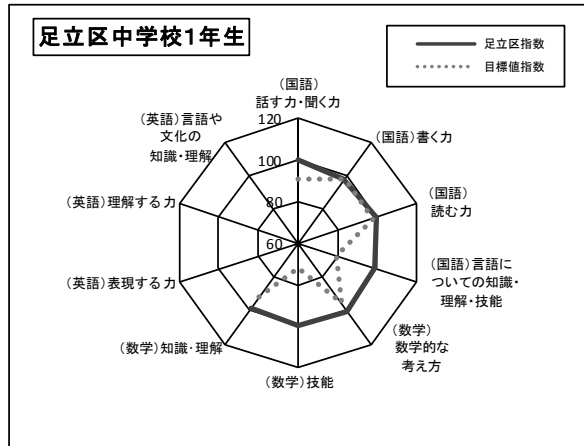
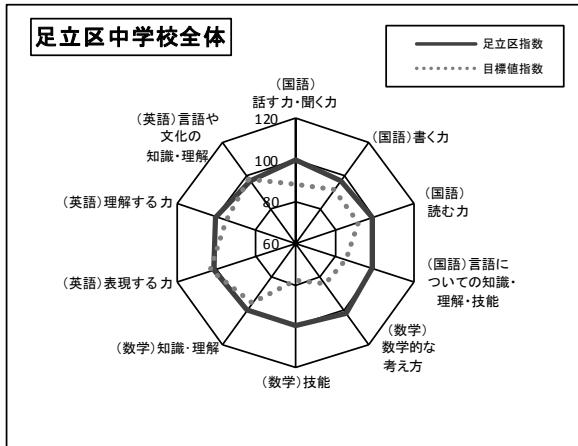
平均正答率と全国値との差を見ると、国語+0.5ポイント、算数+1.4ポイントであり、足立区の平均正答率は全国値を上回るレベルにある。各学校の取り組みの成果は着実に表れている。しかし、基礎学力が身に付いた児童の割合の指標となる通過率が低下している学年もあり、さらなる基礎学力の定着が求められる。また、H30年度は国語・算数の通過率の平均が70%を下回る学校が4校見られたが、R元年度は70%を下回る学校の数が2校に減った。

#### 【今後の課題】

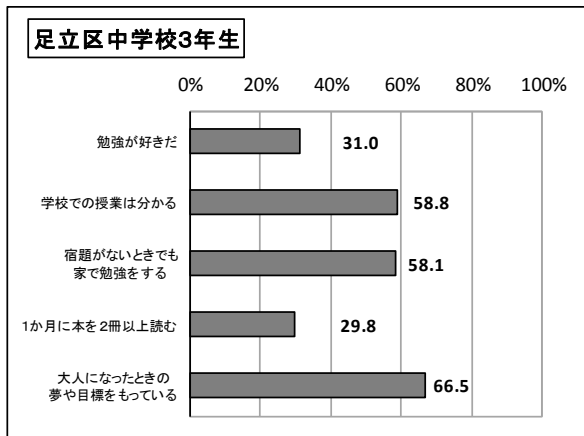
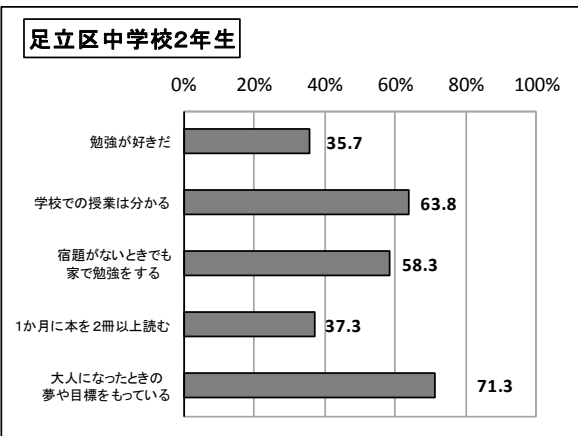
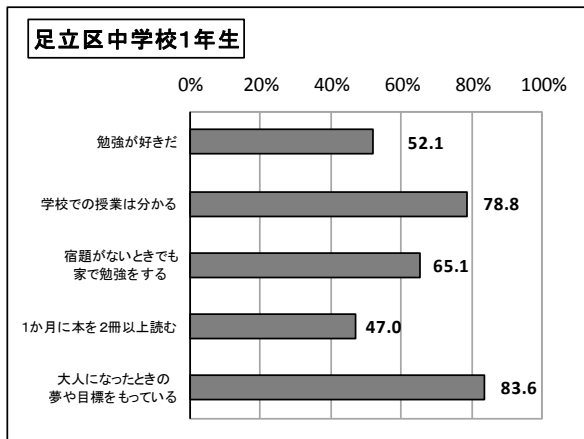
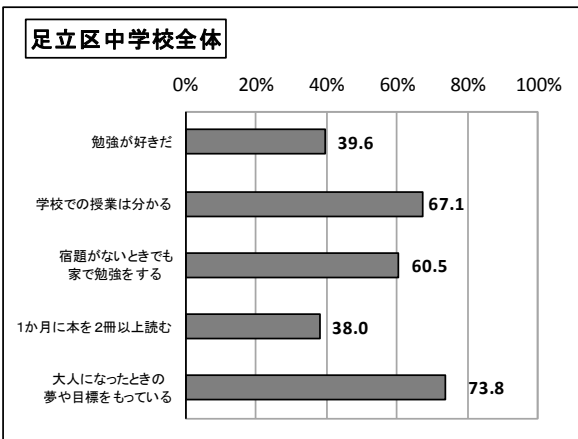
区全体の通過率が向上し、平均正答率も全国値を上回っているため、全体の傾向としては高い水準を維持していると考えられる。しかし、昨年度よりも通過率が低下している学年・教科もあるほか、学年別では正答率が目標値を下回っている観点もある。したがって、児童全体の学力の底上げを図るため、学力向上の取り組みを継続して進めていくことが重要である。教員は児童一人ひとりの学力傾向を的確に把握し、個々のつまづきを解消していく必要がある。全校において通過率70%以上を達成するため、教育委員会は今後も学校との連携を強め、学力定着・向上の取り組みを支援していく。

# 足立区中学生観点別正答率※

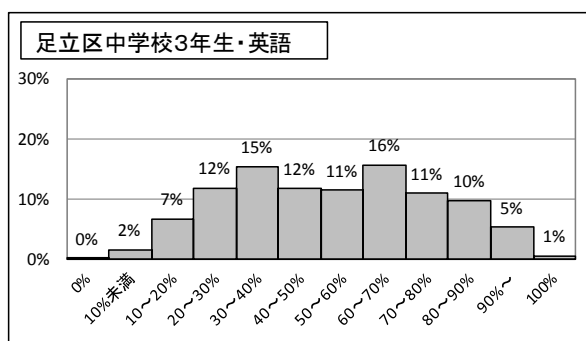
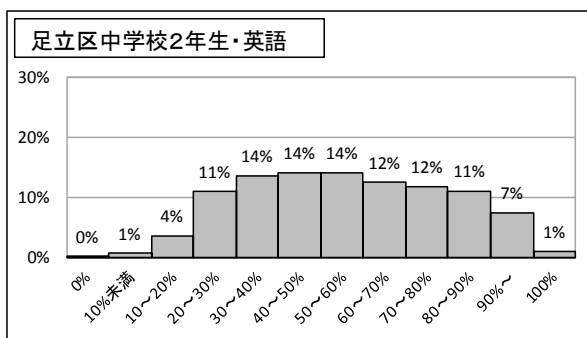
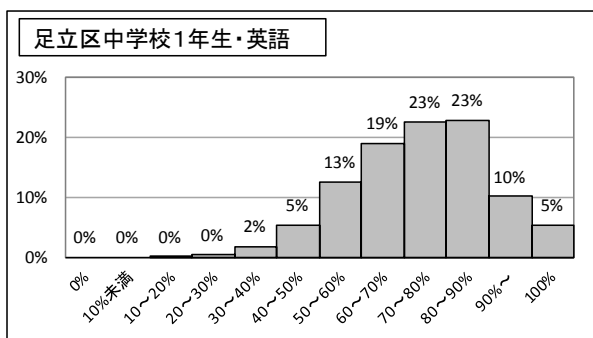
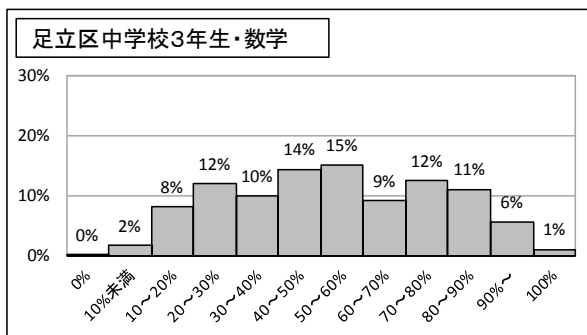
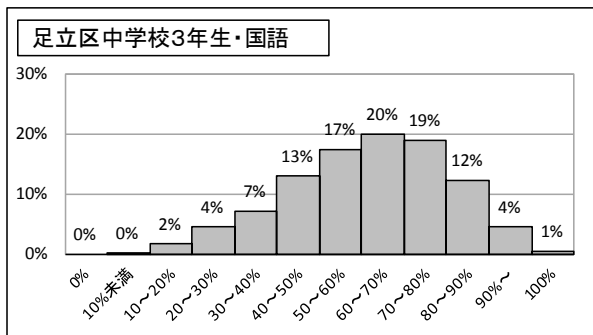
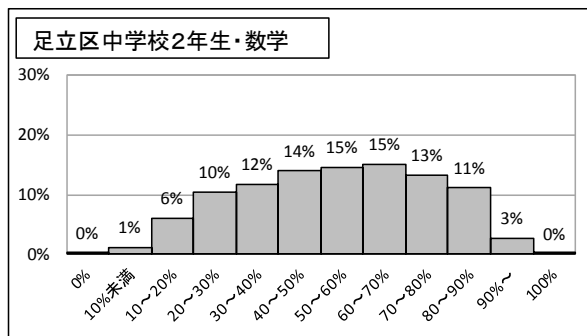
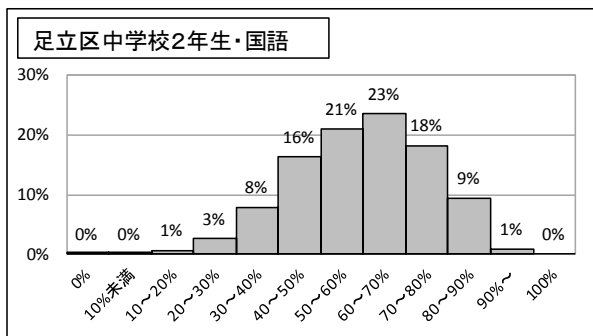
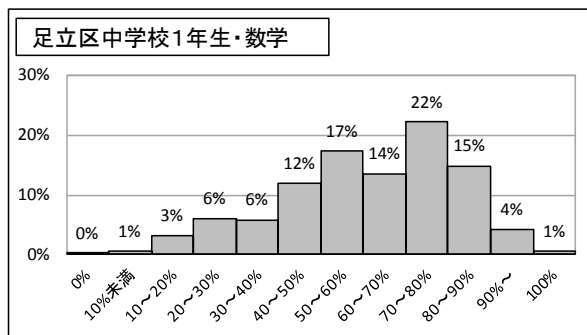
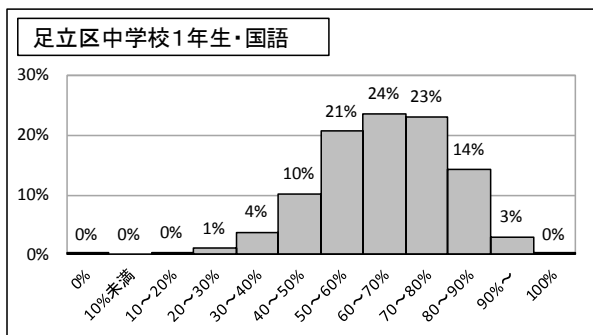
※全国値を100とした指数



## 足立区中学生学習意識 肯定的な回答の割合



## 足立区中学生正答率度数分布



## 足立区中学校 全体・学年別の正答率、通過率等

### ● 足立区中学校全体

	R1					H30				
	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率
国語	55.5	62.9	62.5	-0.4	66.8	62.8	63.3	67.1	+3.8	63.1
数学	49.1	56.3	56.2	-0.1	64.6	62.5	62.1	65.1	+3.0	59.4
英語	56.5	61.8	59.6	-2.2	60.6	57.9	55.3	58.8	+3.5	52.4

### ● 足立区中学校 1 年生

	R1					H30				
	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率
国語	56.3	66.1	65.7	-0.4	71.7	62.0	62.7	67.2	+4.5	64.5
数学	51.1	61.4	61.3	-0.1	72.4	72.4	72.8	75.7	+2.9	66.0
英語	69.1	76.9	75.9	-1.0	71.1	—	—	—	—	—

### ● 足立区中学校 2 年生

	R1					H30				
	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率
国語	51.2	61.3	60.2	-1.1	72.6	63.6	64.2	68.7	+4.5	66.9
数学	48.1	54.9	53.9	-1.0	61.8	58.1	58.1	62.6	+4.5	58.8
英語	53.2	56.7	55.8	-0.9	52.4	55.1	51.2	57.0	+5.8	53.3

### ● 足立区中学校 3 年生

	R1					H30				
	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率	目標値	全国値	平均正答率	平均正答率と全国値との差	通過率
国語	59.1	61.3	61.4	+0.1	56.1	62.7	63.1	65.3	+2.2	58.0
数学	48.1	52.6	53.3	+0.7	59.1	56.9	55.4	57.4	+2.0	53.8
英語	47.3	51.9	52.7	+0.8	57.2	60.6	59.5	60.5	+1.0	51.5

- ◎ 目標値: 本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値(目標正答率)
- ◎ 正答率: 出題数中何問正解したかの割合(正答数÷出題数×100%)
- ◎ 全国値: 本調査と同一の調査を行った全国の対象者の正答率の平均値
- ◎ 平均正答率: 足立区において本調査を受検した対象者の正答率の平均値
- ◎ 通過率: 目標値以上の正答があった児童・生徒の割合(目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100%)

### ● 「学習定着度調査」中学校全体の分析と課題 ●

#### 【国語科】

中学校全体の平均正答率が目標値を上回ったが、全国値からは下回った。観点別正答率はすべての観点で目標値を上回り、通過率は昨年度の 63.1% から 66.8% に 3.7 ポイント向上した。学年別で見ると、3 年生の通過率が昨年度の同一学年の通過率を下回っている。

#### 【数学科】

中学校全体の平均正答率が目標値を上回ったが、全国値からは下回った。観点別正答率はすべての観点で目標値を上回り、通過率は昨年度の 59.4% から 64.6% に 5.2 ポイント向上した。学年別で見ると、すべての学年で通過率が昨年度の同一学年の通過率を上回っている。

#### 【英語科】

中学校全体の平均正答率が目標値を上回ったが、全国値からは下回った。観点別正答率は 3 項目中 2 項目の「表現する力」と「言語や文化の知識・理解」とで目標値を下回った。通過率は昨年度の 52.4% から 60.6% に 8.2 ポイント向上した。学年別で見ると、2 年生で通過率が前年度の同一学年の通過率を下回っている。

#### 【全体の傾向】

平均正答率と全国値との差を見ると、平均正答率はすべての教科で全国値を下回っており、全国レベルに達するために各学校における授業改善や補充学習の取り組みが求められる。一方で、基礎学力が身に付いた生徒の割合の指標となる通過率では、すべての教科で昨年度の数値を上回っており、基礎学力の定着に向けた取り組みが成果につながりつつある。また、H30 年度は 3 科目の通過率の平均が 50% を下回る学校が 5 校見られたが、R 元年度は 50% を下回る学校が 1 校に減った。

#### 【今後の課題】

通過率は昨年度を上回っているものの、平均正答率が全国値を下回っており、足立区の学力が全国の水準に到達できていない点が課題である。また、学年ごとの観点別正答率では、目標値を下回る観点も散見されることから、不得意分野を把握し、重点的に対策することも重要である。引き続き基礎学力の定着を図るとともに、身に付けた学力を応用する力も伸ばしていく必要がある。令和 3 年度から全面実施される新学習指導要領も見据えながら、求められる能力を育成する教育を実現するため、教育委員会は学校と連携して改善を進めていく。

# 「学習意識調査」

## 学習や生活についてのアンケート

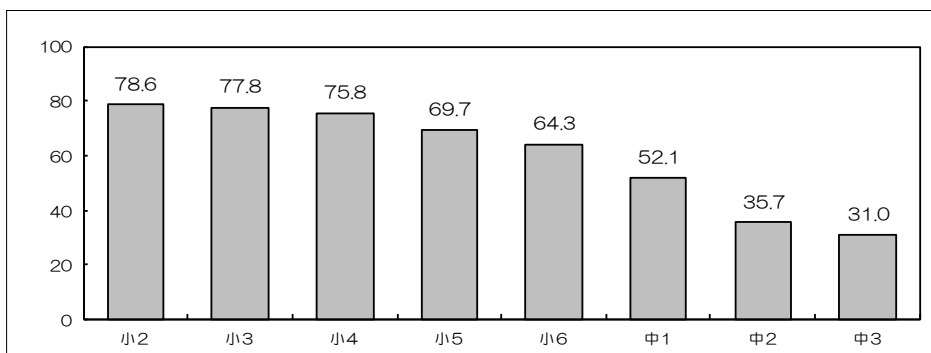
※表やグラフの指標は%（パーセント）。無回答を除いたり小数第2位以下を四捨五入しているため、表示された数値を合計しても100にならない場合があります。また、小学校2、3年生については「はい・いいえ」の2択で回答する質問があり、一部のグラフについては掲載していません。



# 1 勉強・教科への意識に関する質問について

## ①「勉強が好きだ」の学年比較

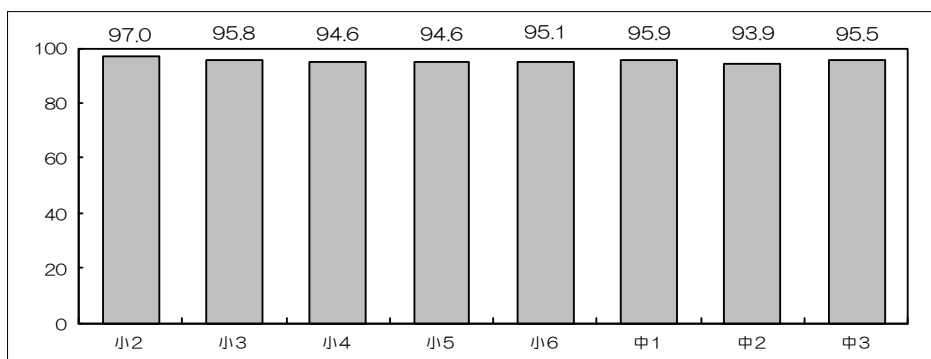
※肯定的な回答の割合(%)



「勉強が好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、学年が上がるにつれて減少する。中学生になると、肯定的な回答の割合は目立って低くなり、中2で約65%、中3で約70%の生徒が肯定的な回答をしていない。

## ②「勉強は大切だ」の学年比較

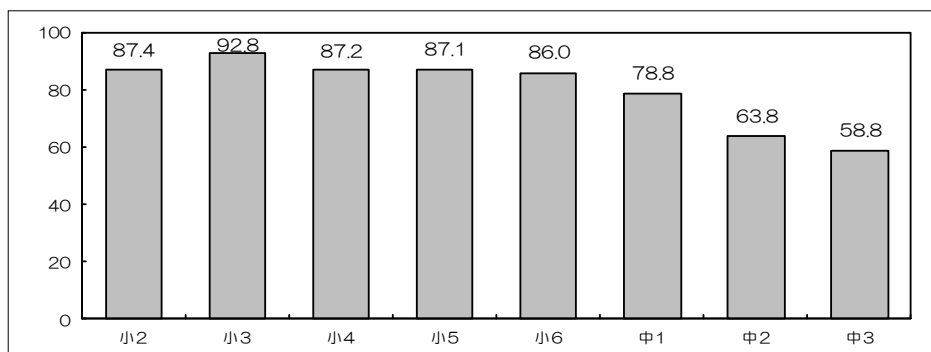
※肯定的な回答の割合(%)



「勉強は大切だ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、すべての学年で90%台である。①「勉強が好きだ」との関連を見ると、「勉強が好きだ」に肯定的な意識をもっていない児童・生徒でも、「勉強は大切だ」という意識をもっていることが分かる。

## ③「学校での授業はどの程度分かりますか」の学年比較

※「はい」/「よく分かる」+「だいたい分かる」の割合(%)

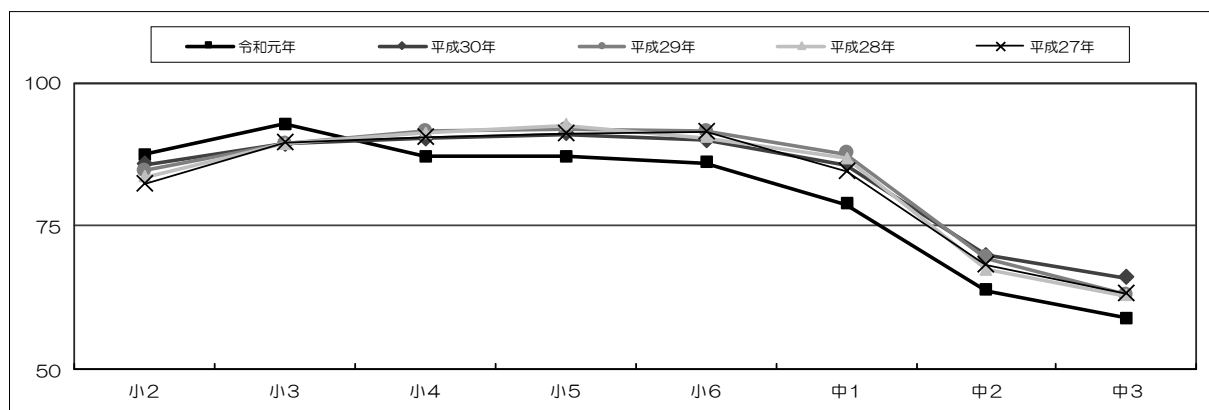


「学校での授業の理解度」について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小2～小6では80～90%台と高いが、中1で70%台に、中2で60%台に、中3では50%台に低下する。中1以降では、学習内容に難しさを感じている生徒が増えることが分かる。

④「学校での授業はどの程度分かりますか」の「はい」／「よく分かる」＋「だいたい分かる」の経年変化

(単位：%)

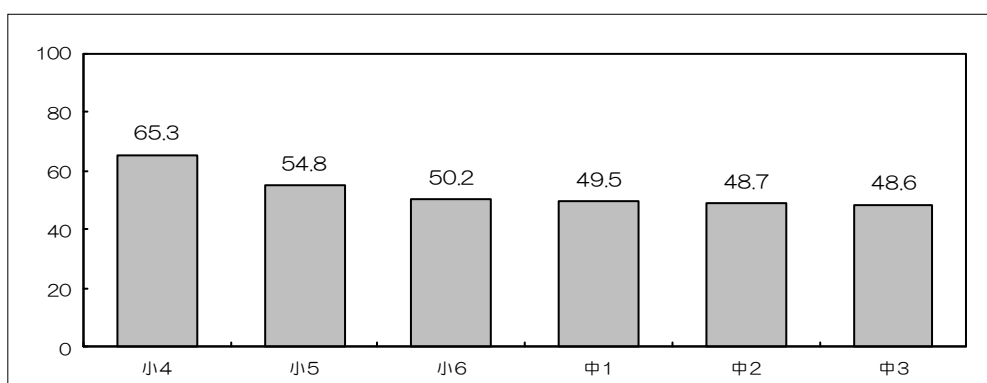
	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
令和元年	87.4	92.8	87.2	87.1	86.0	78.8	63.8	58.8
平成30年	85.8	89.4	90.3	91.1	90.0	85.8	69.9	66.0
平成29年	84.6	89.4	91.5	91.9	91.5	87.6	69.4	63.0
平成28年	83.5	89.3	91.3	92.6	90.5	86.8	67.3	62.8
平成27年	82.5	89.5	90.5	91.2	91.4	84.6	68.3	63.3



「学校での授業の理解度」について、昨年度と比較すると、小2、小3は増加し、小4以上では減少していることが分かる。

⑤「授業の時間に、いろいろな考え方を発表しあうことは好きだ」の学年比較

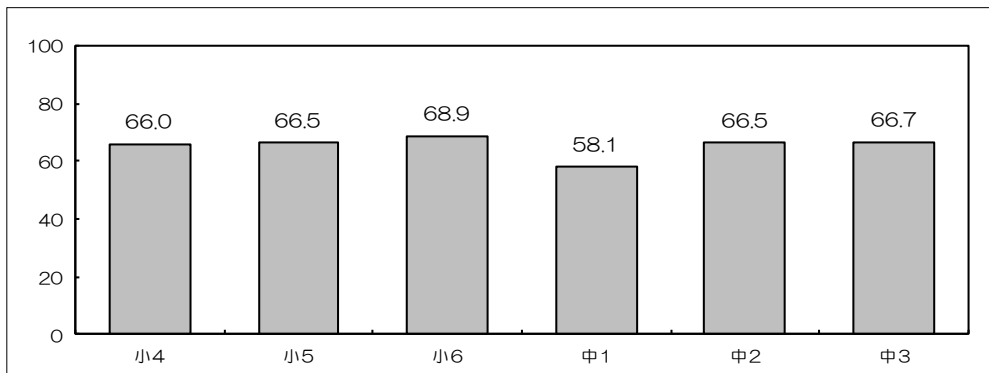
※肯定的な回答の割合 (%)



「授業の時間に、いろいろな考え方を発表しあうことは好きだ」について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小4で60%台、小5、小6で50%台、中1から中3では40%台になっている。学年が進むにつれて授業中の発表が好きでないと感じる児童・生徒が増えることが分かる。

⑥「次の教科などの勉強は好きですか（国語）」の学年比較

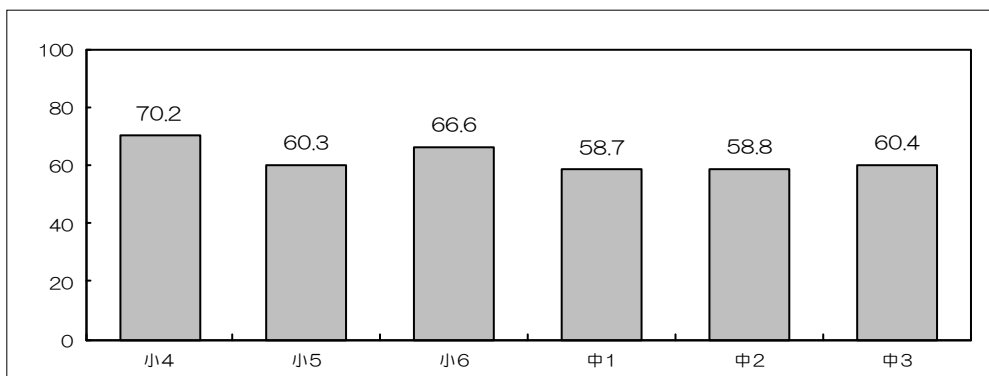
※肯定的な回答の割合（％）



「国語の勉強は好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、中1以外は65%を超えている。肯定的な回答の割合が最も高い小6（68.9%）と最も低い中1（58.1%）との差は10.8ポイントである。

⑦「次の教科などの勉強は好きですか（社会）」の学年比較

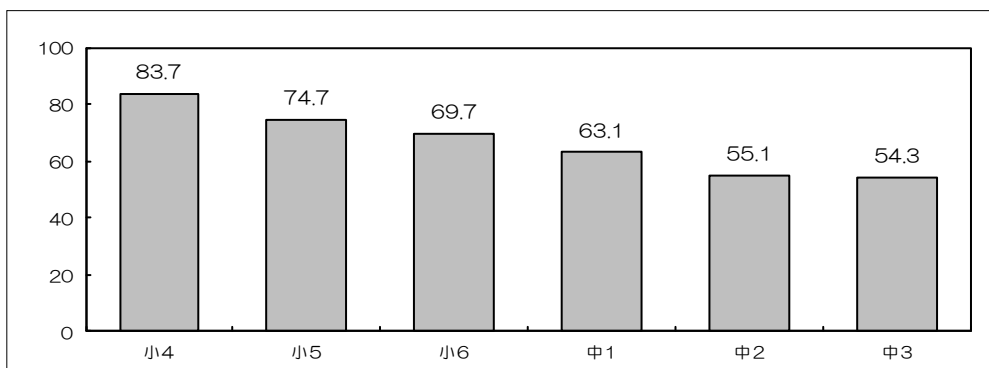
※肯定的な回答の割合（％）



「社会の勉強は好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小学生の方が中学生よりも高い傾向にある。肯定的な回答の割合が最も高い小4（70.2%）と最も低い中1（58.7%）との差は11.5ポイントである。

⑧「次の教科などの勉強は好きですか（算数／数学）」の学年比較

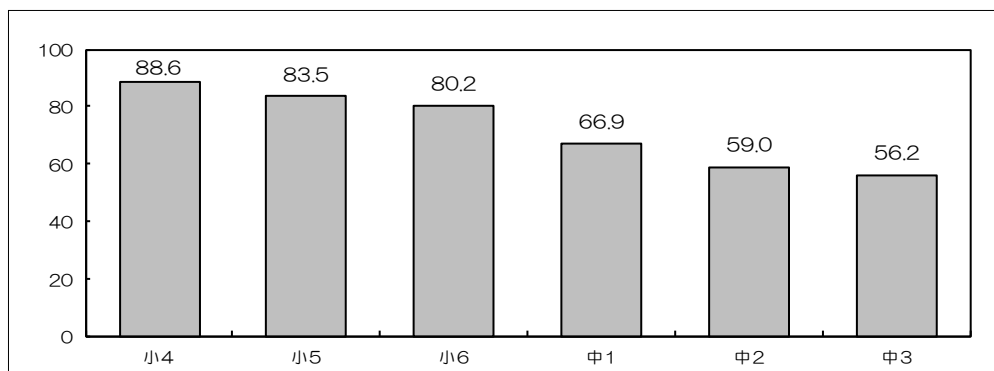
※肯定的な回答の割合（％）



「算数・数学の勉強は好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、学年が上がるにつれて減少する。肯定的な回答の割合が最も高い小4（83.7%）と最も低い中3（54.3%）との差は29.4ポイントである。

⑨「次の教科などの勉強は好きですか（理科）」の学年比較

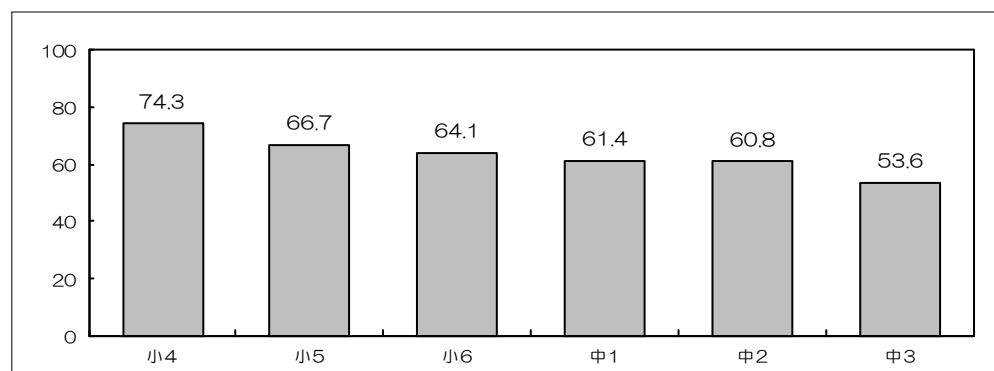
※肯定的な回答の割合（％）



「理科の勉強は好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小4では85%を超えているが、学年が上がるにつれて減少する。肯定的な回答の割合が最も高い小4（88.6%）と最も低い中3（56.2%）との差は32.4ポイントである。

⑩「次の教科などの勉強は好きですか（英語）」の学年比較

※肯定的な回答の割合（％）

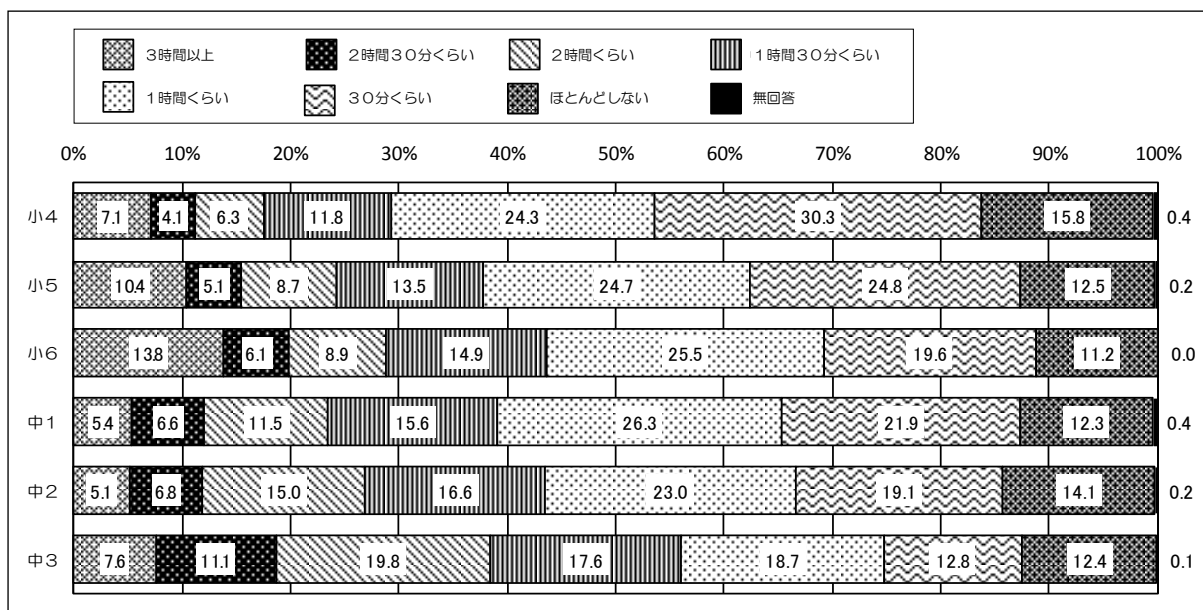


「英語の勉強は好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小4では70%を超えているが、学年が上がるにつれて減少する。肯定的な回答の割合が最も高い小4（74.3%）と最も低い中3（53.6%）との差は20.7ポイントである。

## 2 家庭学習・自ら学ぶ力に関する質問について

- ① 「学校の授業時間以外に、1日にだいたいどのくらい勉強しますか」の学年比較  
 (土曜日、日曜日は除く。塾や家庭教師の時間も含める。)

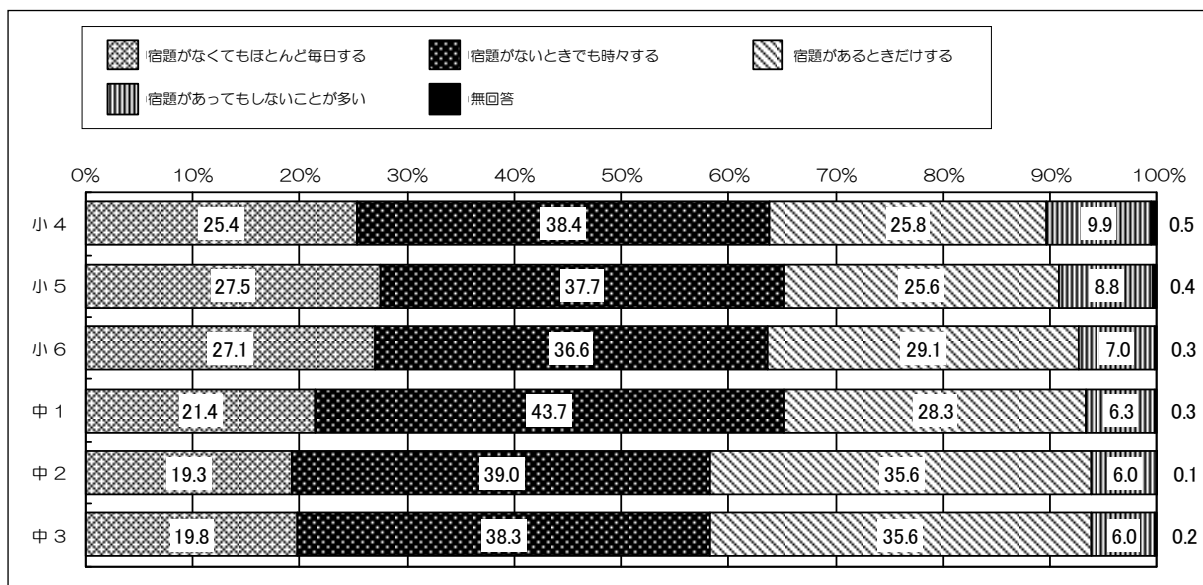
※各選択肢の割合(%)



「1日の勉強時間」について、学年ごとに見ると、「1時間以上」と回答した割合(「3時間以上」+「2時間30分くらい」+「2時間くらい」+「1時間30分くらい」+「1時間くらい」の割合)は、6学年すべてで50%以上であり、中3では70%を超えている。「1時間以上」の割合が最も高いのは中3(74.8%)で、最も低い小4(53.6%)との差は21.2ポイントである。一方、「ほとんどしない」の割合は、6学年すべてで10%を超えている。

- ② 「ふだん家庭でしている勉強は、次のうちどれに近いですか」の学年比較

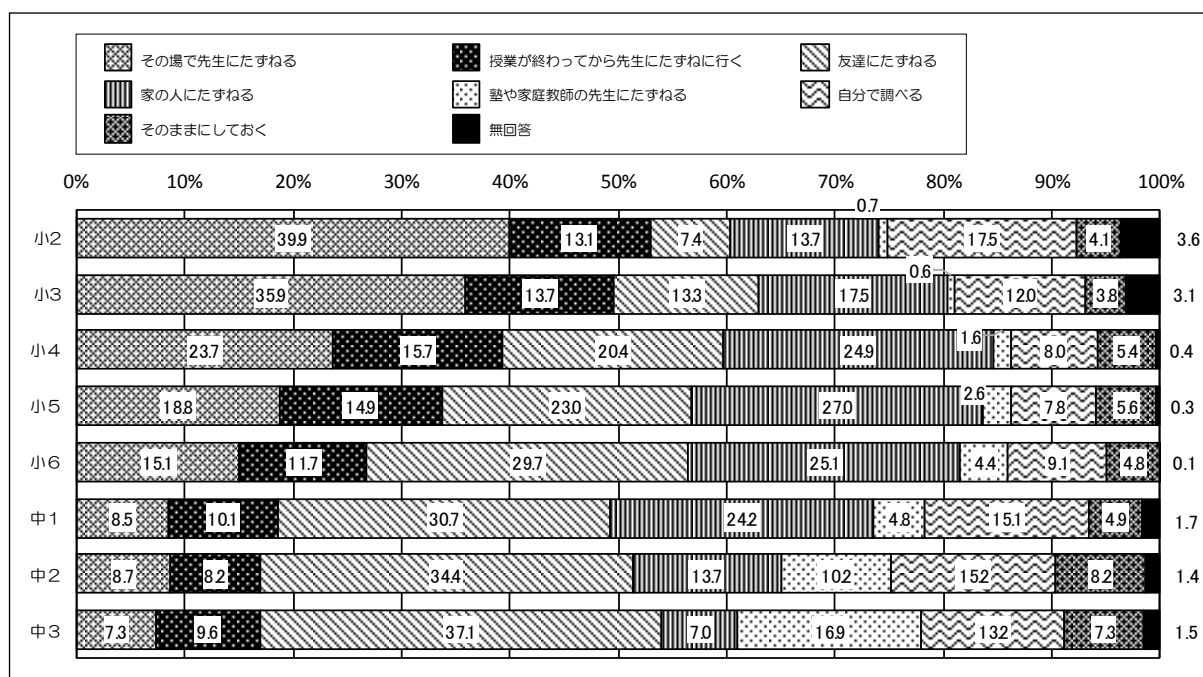
※各選択肢の割合(%)



「ふだん家庭でしている勉強」について、学年ごとに見ると、すべての学年で「宿題がないときでも時々する」の割合が最も高い。また、「宿題があるときだけする」の割合は、中2、中3では30%台と高くなっている。

### ③ 「授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか」の学年比較

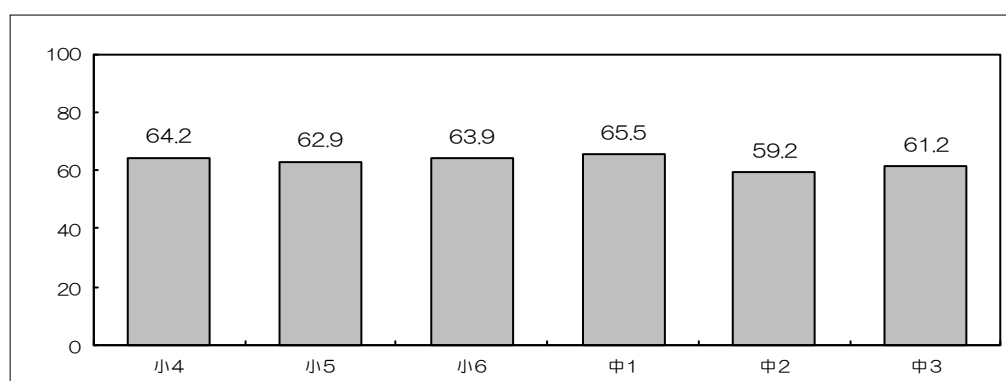
※各選択肢の割合（％）



「授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いか」について、学年ごとに見ると、先生にたずねる割合（「その場で先生にたずねる」＋「授業が終わってから先生にたずねに行く」の割合）は、小2は50%台、小3は40%台であるが、小4～中2では学年が上がるにつれて減少する。また、「そのまましておく」の割合は、中2（8.2%）、中3（7.3%）と高くなっている。

### ④ 「勉強をしていて、興味・関心のあることは自分から調べる」の学年比較

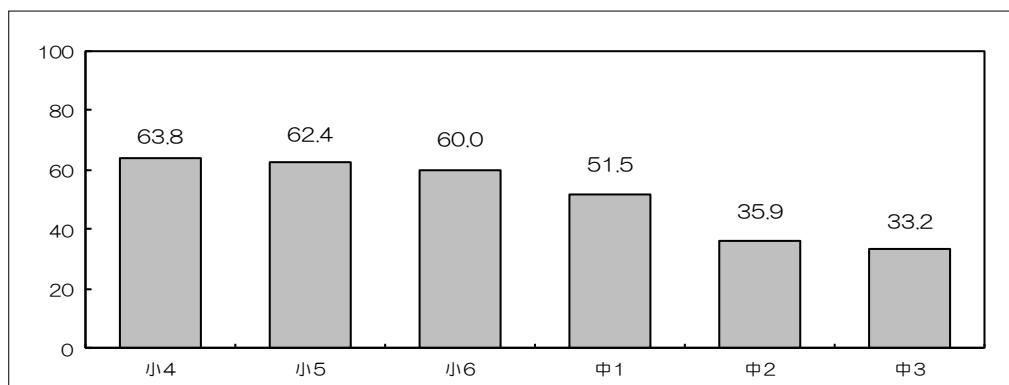
※肯定的な回答の割合（％）



「勉強をしていて、興味・関心のあることは自分から調べる」について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、中2以外の学年で60%台になっている。興味・関心のあることについては、学年に関わらず、6割程度の児童・生徒が自発的に取り組んでいることが分かる。

⑤ 「問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている」の学年比較

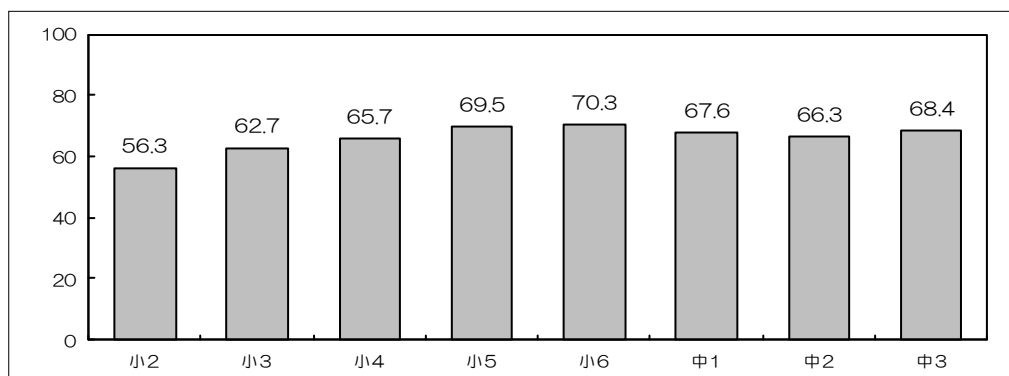
※肯定的な回答の割合（％）



「問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている」について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、学年が上がるにつれて減少する。肯定的な回答の割合が最も高い小4（63.8％）と最も低い中3（33.2％）との差は30.6ポイントである。

⑥ 「日常生活の中で、自分の思いや考えを積極的に話している」の学年比較

※肯定的な回答の割合（％）



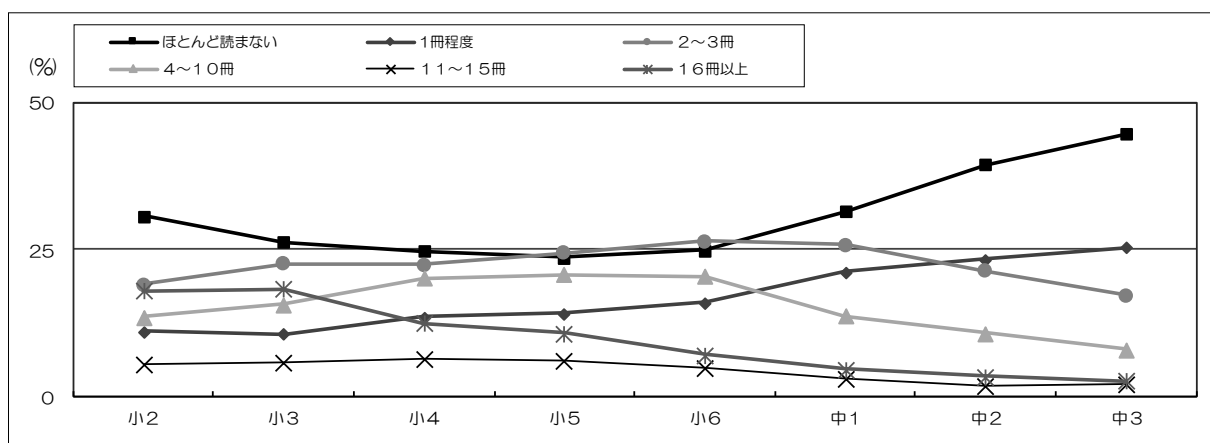
「日常生活の中で、自分の思いや考えを積極的に話している」について、学年ごとに見ると、小2で50％台、小3で60％台前半、小4から中3では65～70％程度になっている。肯定的な回答の割合が最も高い小6（70.3％）と最も低い小2（56.3％）との差は14.0ポイントである。

### 3 読書

①「1か月に、何冊くらい本を読むか」の学年比較

(単位：%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
ほとんど読まない	30.7	26.2	24.8	23.7	24.9	31.5	39.5	44.7
1冊程度	11.1	10.6	13.5	14.1	16.0	21.2	23.3	25.4
2～3冊	19.0	22.6	22.4	24.4	26.5	25.8	21.3	17.2
4～10冊	13.5	15.7	20.1	20.8	20.4	13.7	10.7	8.0
11～15冊	5.4	5.8	6.3	6.0	4.9	2.9	1.9	2.0
16冊以上	18.0	18.3	12.5	10.7	7.1	4.6	3.4	2.6
「2冊以上」の合計	55.9	62.4	61.3	61.9	58.9	47.0	37.3	29.8

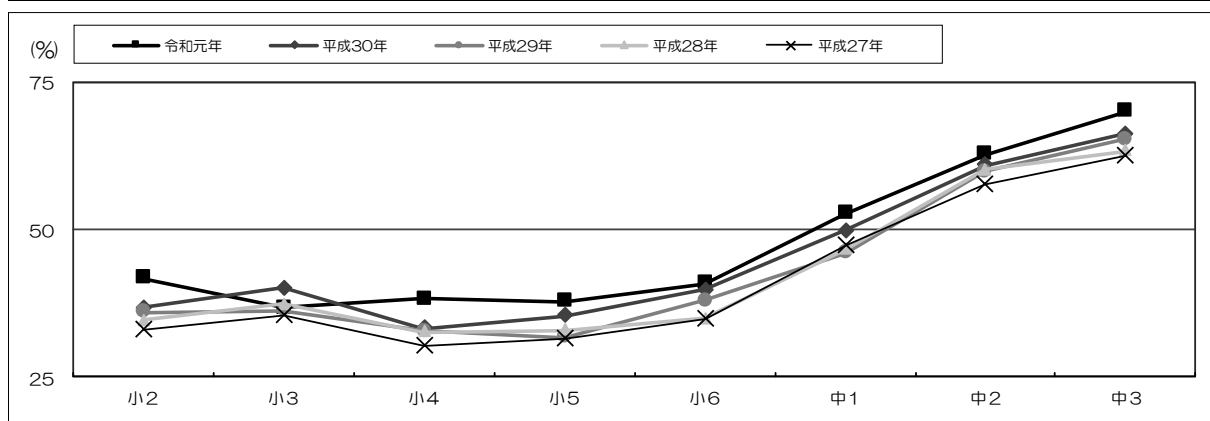


「1か月に、何冊くらい本を読むか」について、学年ごとに見ると、「2冊以上」と回答した割合（「2～3冊」＋「4～10冊」＋「11～15冊」＋「16冊以上」の割合）は、小2では50%台、小3～小5では60%台であるが、小6では50%台、中1では40%台、中2では30%台、中3では20%台になる。「2冊以上」の割合が最も高い小3（62.4%）と、最も低い中3（29.8%）との差は32.6ポイントである。

②「1か月に、何冊くらい本を読むか」の「ほとんど読まない」＋「1冊程度」の経年変化

(単位：%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
令和元年	41.8	36.8	38.3	37.8	40.9	52.7	62.8	70.1
平成30年	36.7	40.1	33.2	35.3	39.8	49.8	60.9	66.3
平成29年	36.0	36.3	32.8	31.7	38.0	46.0	59.9	65.4
平成28年	34.6	37.4	32.6	32.9	34.9	46.7	60.1	63.4
平成27年	33.0	35.5	30.2	31.4	34.7	47.2	57.7	62.4



「1か月に、何冊くらい本を読むか」について、「ほとんど読まない」＋「1冊程度」の割合を昨年度と比較すると、小3を除くすべての学年で増加していることが分かる。中3では70%を超えている。

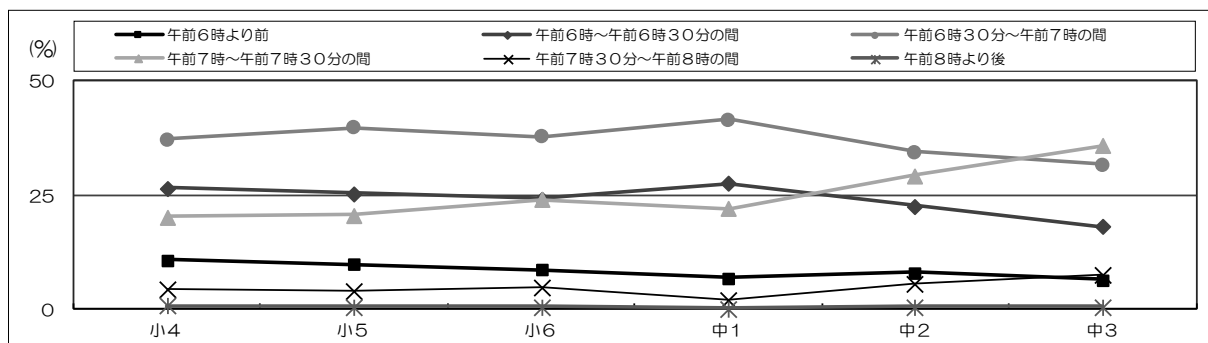


## 4 起床時間・就寝時間

### ①「平日の起床時間」の学年比較

(単位：%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
午前6時より前	10.7	9.7	8.6	6.7	7.9	6.4
午前6時～午前6時30分の間	26.5	25.3	24.2	27.5	22.5	18.0
午前6時30分～午前7時の間	37.2	39.7	37.7	41.5	34.3	31.7
午前7時～午前7時30分の間	20.1	20.6	24.0	22.0	29.2	35.8
午前7時30分～午前8時の間	4.3	3.9	4.8	2.1	5.6	7.5
午前8時より後	0.7	0.4	0.5	0.1	0.4	0.5

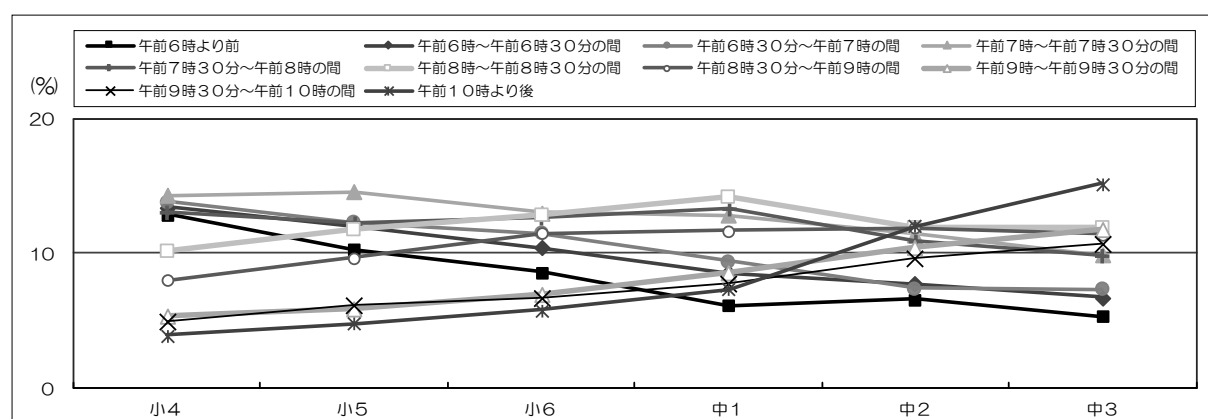


「平日の起床時間」について、学年ごとに見ると、小4～中2では「午前6時30分～午前7時の間」と回答した割合が最も高い。また、「午前7時30分以降」と回答した割合（「午前7時30分～午前8時の間」＋「午前8時より後」の割合）は、すべての学年で10%未満である。

### ②「休日の起床時間」の学年比較

(単位：%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
午前6時より前	12.9	10.3	8.6	6.1	6.6	5.3
午前6時～午前6時30分の間	13.4	12.0	10.4	8.5	7.7	6.7
午前6時30分～午前7時の間	13.8	12.3	11.5	9.4	7.4	7.3
午前7時～午前7時30分の間	14.3	14.6	13.0	12.8	11.4	9.9
午前7時30分～午前8時の間	13.0	12.3	12.6	13.3	10.9	9.9
午前8時～午前8時30分の間	10.2	11.8	12.9	14.2	11.9	11.9
午前8時30分～午前9時の間	8.0	9.7	11.5	11.7	11.9	11.4
午前9時～午前9時30分の間	5.4	5.9	7.0	8.6	10.5	11.8
午前9時30分～午前10時の間	4.9	6.1	6.7	7.8	9.6	10.7
午前10時より後	3.9	4.8	5.8	7.3	12.0	15.2

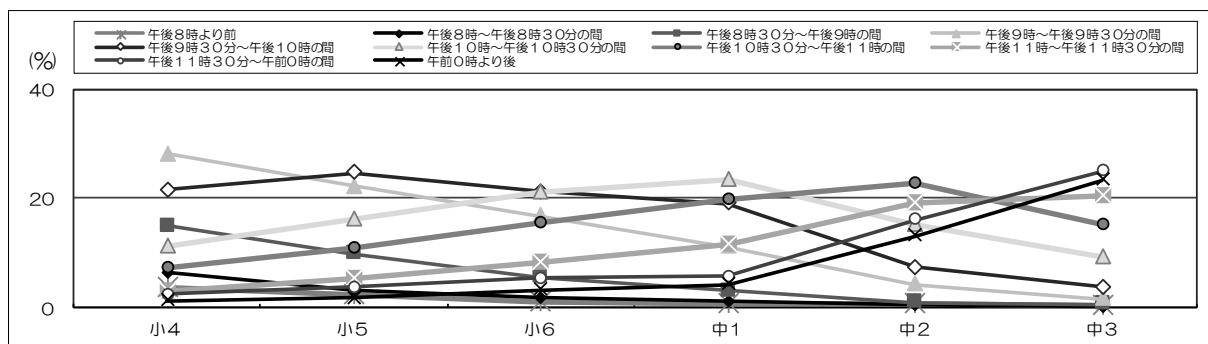


「休日の起床時間」について、学年ごとに見ると、小4～小6では「午前7時～午前7時30分の間」、中1、中2では「午前8時～午前8時30分の間」と回答した割合が最も高い（中2では「午前8時30分～午前9時の間」と同率）。また、「午前10時より後」の割合は、中2、中3では10%を超えている。

③「平日の就寝時間」の学年比較

(単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
午後8時より前	3.7	2.2	1.0	0.7	0.6	0.4
午後8時～午後8時30分の間	6.4	3.1	1.8	1.1	0.4	0.2
午後8時30分～午後9時の間	15.0	9.8	5.5	3.1	1.0	0.6
午後9時～午後9時30分の間	28.1	22.2	16.7	11.2	4.2	1.6
午後9時30分～午後10時の間	21.5	24.7	21.2	19.0	7.4	3.7
午後10時～午後10時30分の間	11.2	16.1	21.1	23.6	15.2	9.3
午後10時30分～午後11時の間	7.4	11.0	15.6	19.7	22.7	15.2
午後11時～午後11時30分の間	2.9	5.2	8.4	11.5	19.2	20.5
午後11時30分～午前0時の間	2.4	3.7	5.4	5.8	16.1	25.0
午前0時より後	1.3	1.8	3.3	4.2	13.2	23.3

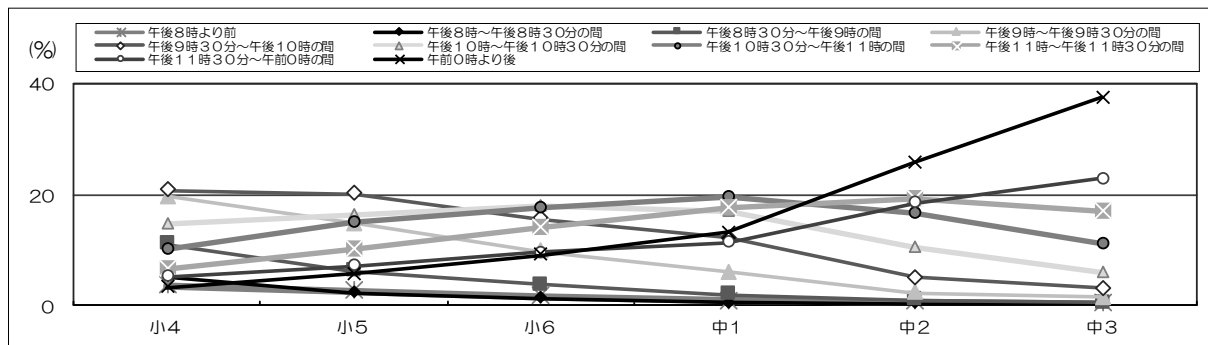


「平日の就寝時間」について、学年ごとに見ると、小4では「午後9時～午後9時30分の間」、小5、小6では「午後9時30分～午後10時の間」、中1では「午後10時～午後10時30分の間」、中2では「午後10時30分～午後11時の間」、中3では「午後11時30分～午前0時の間」と回答した割合が最も高い。また、「午前0時より後」と回答した割合は、小4～中1では1～4%台であるが、中2では13.2%、中3では23.3%である。

④「休前日の就寝時間」の学年比較

(単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
午後8時より前	3.5	2.5	1.6	0.8	0.7	0.3
午後8時～午後8時30分の間	5.2	2.3	1.2	0.5	0.3	0.3
午後8時30分～午後9時の間	11.1	6.2	3.7	2.0	0.9	0.5
午後9時～午後9時30分の間	19.6	14.7	9.7	6.0	2.2	1.4
午後9時30分～午後10時の間	20.7	20.2	15.6	12.1	5.0	3.0
午後10時～午後10時30分の間	14.7	16.4	17.8	16.9	10.5	5.9
午後10時30分～午後11時の間	10.2	14.9	17.6	19.7	16.5	11.2
午後11時～午後11時30分の間	6.5	10.0	14.1	17.6	19.3	17.0
午後11時30分～午前0時の間	5.1	7.1	9.6	11.3	18.5	22.8
午前0時より後	3.2	5.6	9.1	13.1	25.8	37.5



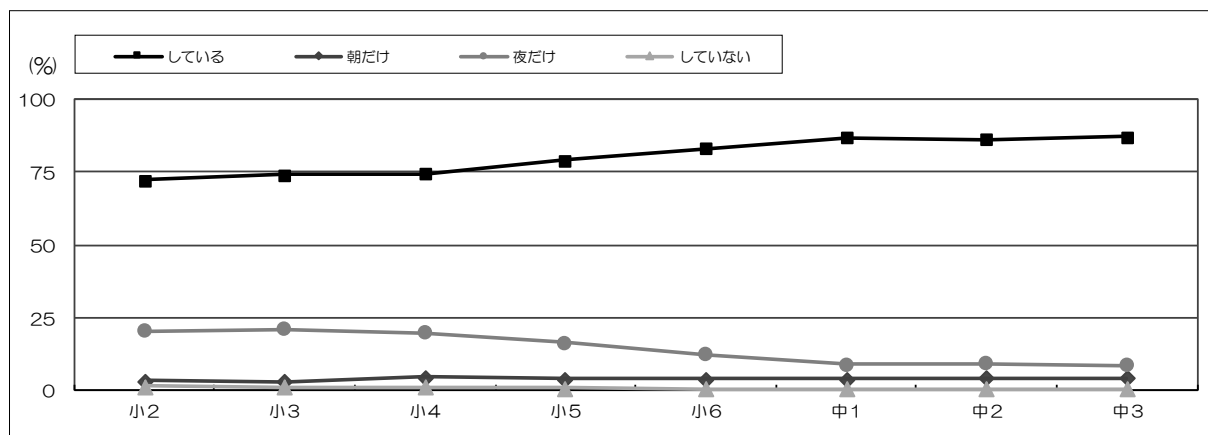
「休前日の就寝時間」について、学年ごとに見ると、小4、小5では「午後9時30分～午後10時の間」、小6では「午後10時～午後10時30分の間」、中1では「午後10時30分～午後11時の間」、中2、中3では「午前0時より後」と回答した割合が最も高い。また、「午前0時より後」と回答した割合は、学年が上がるにつれて増加し、中3では35%を超えている。

## 5 歯磨き・朝食

### ①「朝と夜、歯磨きをしている」の学年比較

(単位:%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
している	72.2	74.3	74.4	79.1	83.3	87.1	86.2	87.2
朝だけ	3.1	2.9	4.3	3.7	3.7	3.8	4.2	4.0
夜だけ	20.4	20.8	19.7	16.3	12.3	8.8	9.2	8.4
していない	1.3	0.9	0.9	0.6	0.3	0.3	0.4	0.4

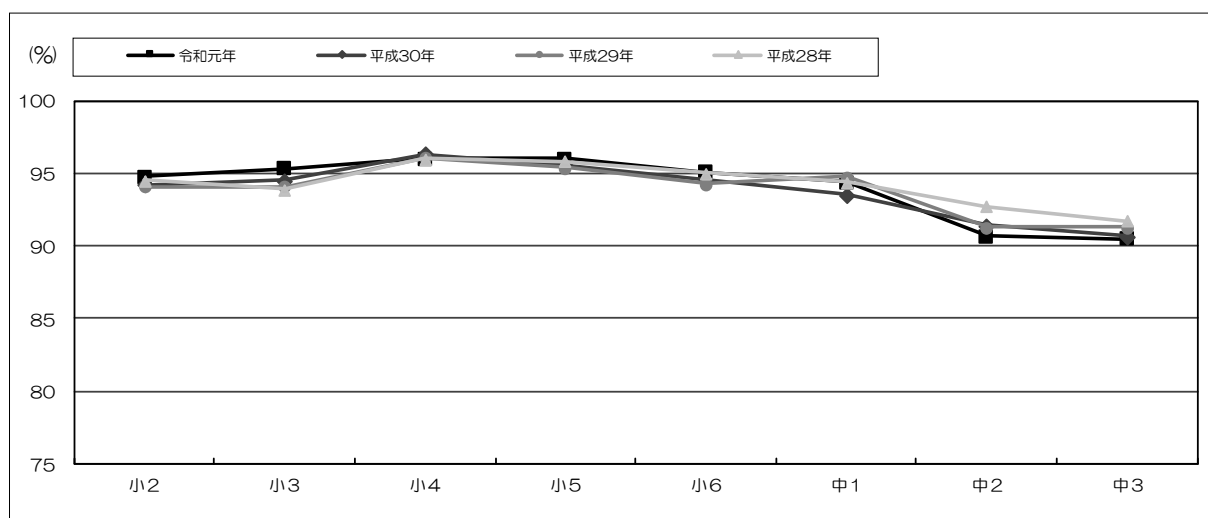


「歯磨き」について、学年ごとに見ると、朝と夜に歯磨きをする割合（「している」の割合）は、小2～小5では70%台、小6以降の学年では80%台である。朝と夜に歯磨きをする割合が最も高い中3（87.2%）と最も低い小2（72.2%）との差は15.0ポイントである。

### ②「毎日（学校に行く前に）朝食をとる」の「必ずとる」＋「たいていとる」の経年変化

(単位:%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
令和元年	94.8	95.3	96.0	96.0	95.1	94.4	90.7	90.5
平成30年	94.2	94.5	96.3	95.6	94.5	93.5	91.4	90.7
平成29年	94.1	94.1	96.1	95.4	94.3	94.8	91.3	91.3
平成28年	94.5	93.9	96.0	95.8	95.0	94.4	92.7	91.7



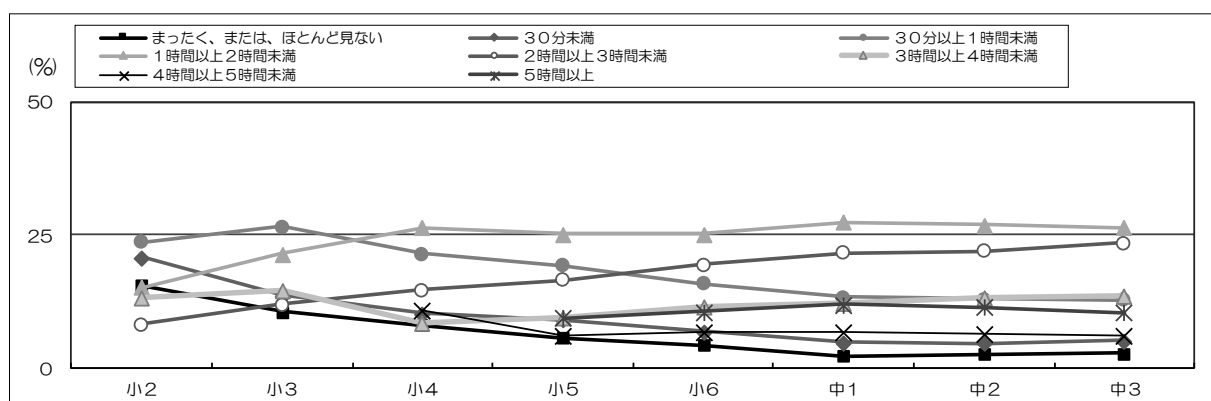
「毎日（学校に行く前に）朝食をとる」の「必ずとる」＋「たいていとる」の割合を昨年度と比較すると、小4、中2、中3では減少し、それ以外の学年では増加していることが分かる。

## 6 メディア接触

### ①「平日のテレビやビデオ・DVDの視聴時間」の学年比較

(単位：%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
まったく、または、ほとんど見ない	15.5	10.5	7.9	5.5	4.3	2.2	2.6	2.7
30分未満	20.7	13.6	10.2	9.0	6.7	4.8	4.5	5.0
30分以上1時間未満	23.6	26.6	21.4	19.2	15.8	13.2	12.9	12.7
1時間以上2時間未満	15.1	21.5	26.3	25.1	25.1	27.4	26.9	26.4
2時間以上3時間未満	8.2	11.8	14.6	16.5	19.3	21.6	22.0	23.5
3時間以上4時間未満	13.1	14.5	8.4	9.3	11.3	12.2	13.3	13.4
4時間以上5時間未満	—	—	10.9	5.9	6.8	6.6	6.4	6.0
5時間以上	—	—	—	9.4	10.6	11.8	11.4	10.3
3時間以上の合計	13.1	14.5	19.3	24.6	28.7	30.6	31.1	29.7

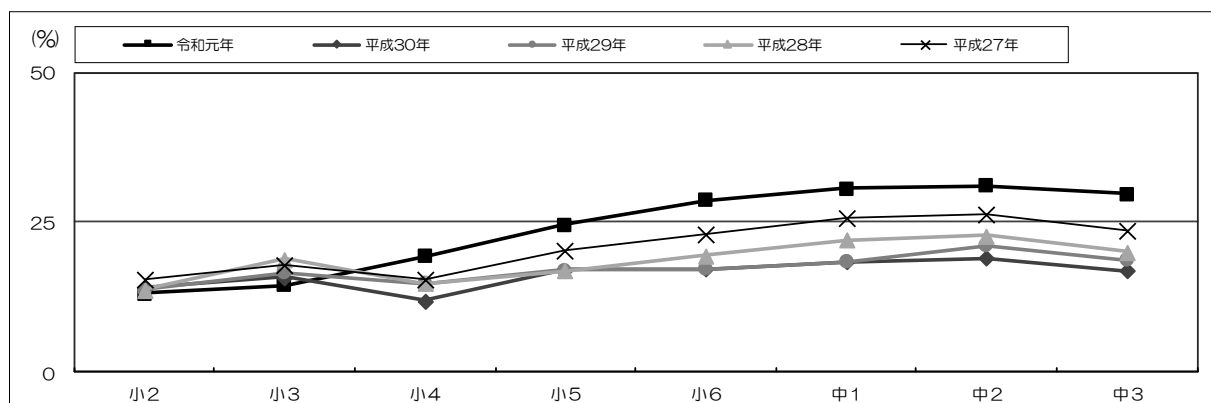


「テレビ等の視聴時間」について、学年ごとに見ると、「3時間以上」と回答した割合（「3時間以上4時間未満」＋「4時間以上5時間未満」＋「5時間以上」の割合）は、小2～小4は20%未満であるが、小5～中2までは、学年が上がるにつれて増加する。「3時間以上」の割合が最も高い中2（31.1%）と最も低い小2（13.1%）との差は18.0ポイントである。

### ②「平日のテレビやビデオ・DVDの視聴時間」の「3時間以上」の経年変化

(単位：%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
令和元年	13.1	14.5	19.3	24.6	28.7	30.6	31.1	29.7
平成30年	14.0	15.8	11.9	17.1	17.2	18.5	19.0	17.0
平成29年	13.7	16.7	14.8	17.1	17.3	18.4	21.1	18.8
平成28年	13.7	18.9	14.8	16.9	19.5	22.1	22.8	20.1
平成27年	15.6	18.0	15.6	20.3	23.1	25.8	26.5	23.5

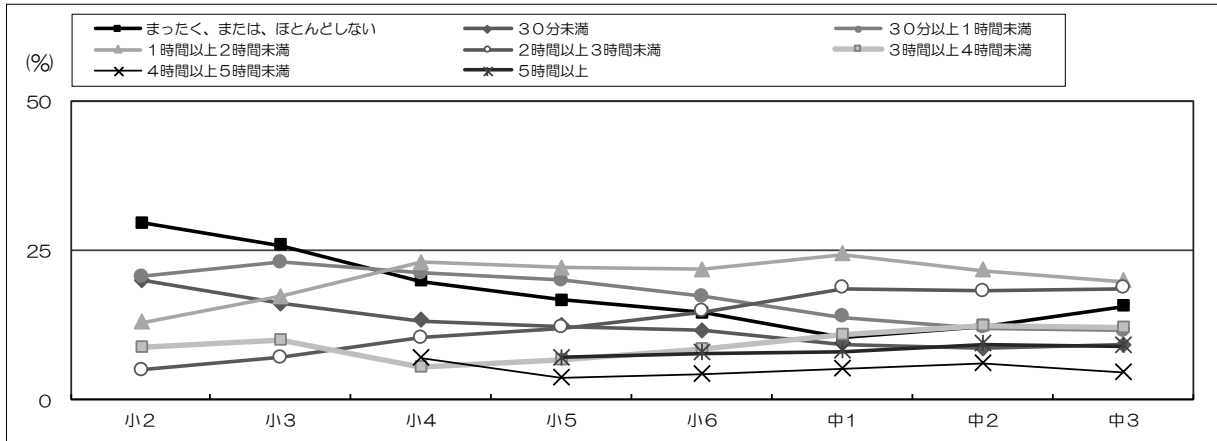


「テレビ等の視聴時間」の「3時間以上」の割合を昨年度と比較すると、小2、小3では減少し、小4～中3では増加していることが分かる。

### ③「平日のテレビゲーム（携帯ゲーム、その他）で遊ぶ時間」の学年比較

(単位:%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
まったく、または、ほとんどしない	29.6	25.8	19.8	16.6	14.5	10.3	12.2	15.6
30分未満	20.0	16.0	13.1	12.3	11.5	9.2	8.5	9.0
30分以上1時間未満	20.6	23.0	21.2	20.0	17.2	13.8	12.0	11.5
1時間以上2時間未満	12.8	17.2	22.9	22.0	21.8	24.3	21.6	19.8
2時間以上3時間未満	4.8	7.0	10.3	12.0	14.6	18.5	18.1	18.5
3時間以上4時間未満	8.6	9.9	5.5	6.6	8.4	10.7	12.4	12.0
4時間以上5時間未満	—	—	6.9	3.5	4.3	5.0	5.9	4.5
5時間以上	—	—	—	6.9	7.7	8.0	9.2	8.9
3時間以上の合計	8.6	9.9	12.4	17.0	20.4	23.7	27.5	25.4

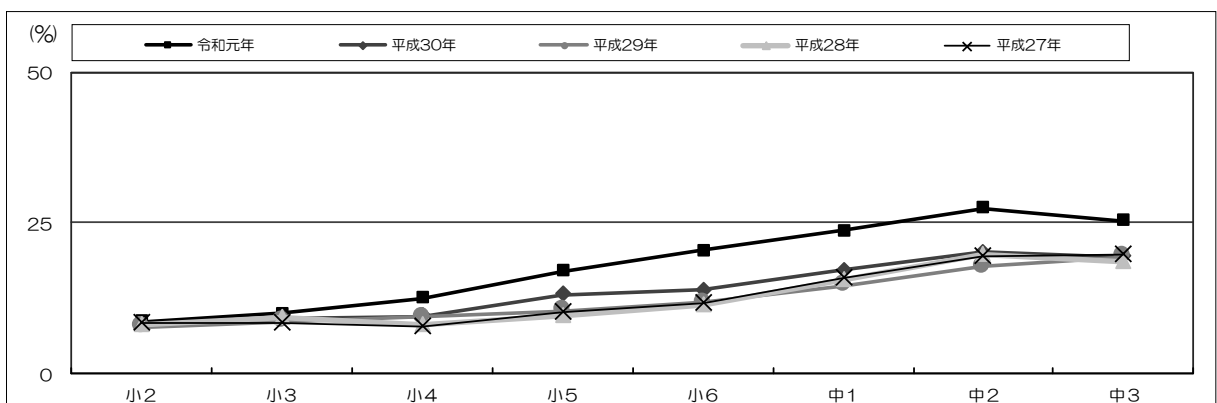


「ゲーム時間」について、学年ごとに見ると、「3時間以上」と回答した割合（「3時間以上4時間未満」＋「4時間以上5時間未満」＋「5時間以上」の割合）は、小2～小4では10%前後、小5、小6では20%前後、中1～中3では25%前後に増加する。「3時間以上」の割合が最も高い中2（27.5%）と最も低い小2（8.6%）との差は18.9ポイントである。

### ④「平日のテレビゲーム（携帯ゲーム、その他）で遊ぶ時間」の「3時間以上」の経年変化

(単位:%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
令和元年	8.6	9.9	12.4	17.0	20.4	23.7	27.5	25.4
平成30年	7.9	9.2	9.5	13.0	13.8	17.1	20.1	19.3
平成29年	7.7	8.5	9.3	10.3	11.7	14.6	17.7	19.3
平成28年	8.1	9.3	8.1	9.6	11.2	15.4	19.7	18.4
平成27年	8.2	8.4	7.7	10.1	11.5	15.8	19.5	19.7

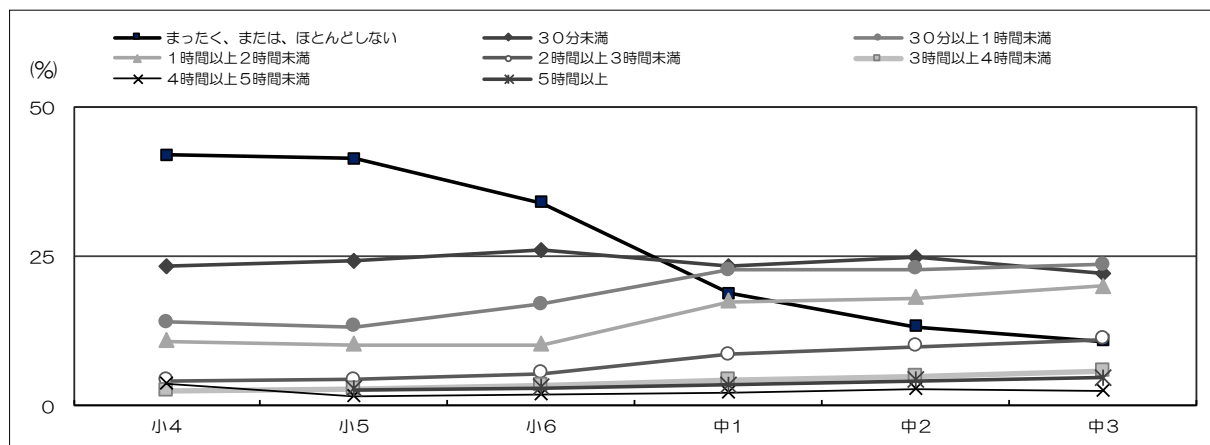


「ゲーム時間」の「3時間以上」の割合を昨年度と比較すると、全ての学年で増加している。小4～中3では10%を超えており、中2、中3では25%を超えている。

⑤「平日のインターネットやメールの時間」の学年比較

(単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
まったく、または、ほとんどしない	42.0	41.4	33.9	18.7	13.1	10.7
30分未満	23.2	24.1	26.0	23.2	24.7	22.1
30分以上1時間未満	13.9	13.2	16.9	22.7	22.8	23.6
1時間以上2時間未満	10.7	10.1	10.1	17.4	18.0	20.0
2時間以上3時間未満	4.1	4.3	5.3	8.5	9.8	11.0
3時間以上4時間未満	2.2	2.6	3.1	4.1	4.8	5.7
4時間以上5時間未満	3.6	1.5	1.6	2.1	2.5	2.4
5時間以上	—	2.5	2.8	3.3	4.1	4.5
3時間以上の合計	5.8	6.6	7.5	9.5	11.4	12.6



「平日のインターネットやメールの時間」について、学年ごとに見ると、「まったく、または、ほとんどしない」と回答した割合は、小4、小5では40%台、小6では30%台であるが、中1～中3では10%台に減少する。「まったく、または、ほとんどしない」の割合が最も高い小4（42.0%）と最も低い中3（10.7%）との差は31.3ポイントである。

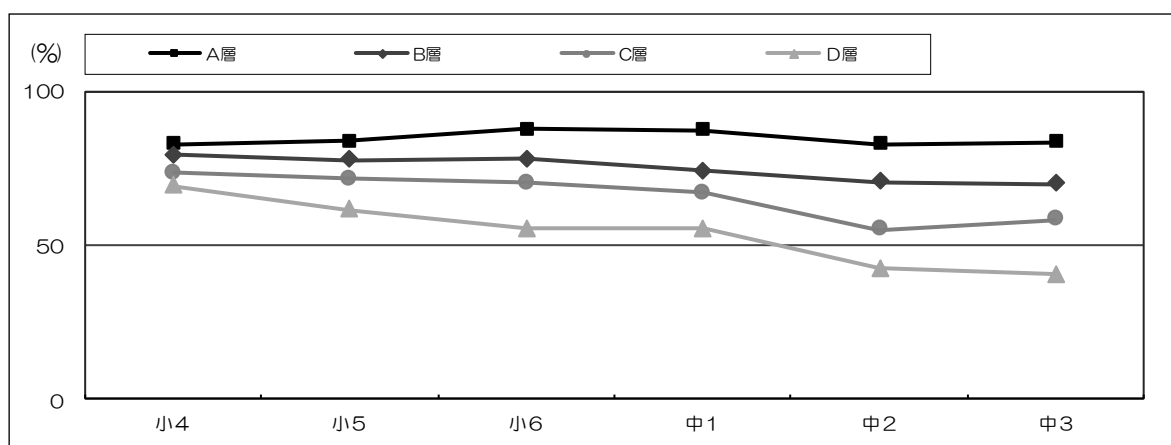
## 7 学習定着度と学習意識との関係

表とグラフのA層（上位層）、B層（中上位層）、C層（中下位層）、D層（下位層）は、成績順に均等になるよう4層に区分したものです。グラフの数値は、各学年の肯定的な回答の割合(%)です。補足説明は83ページを参照。

### ① 「わからないことはそのままにせず、わかるまで努力している」の成績層別学年比較

(単位:%)

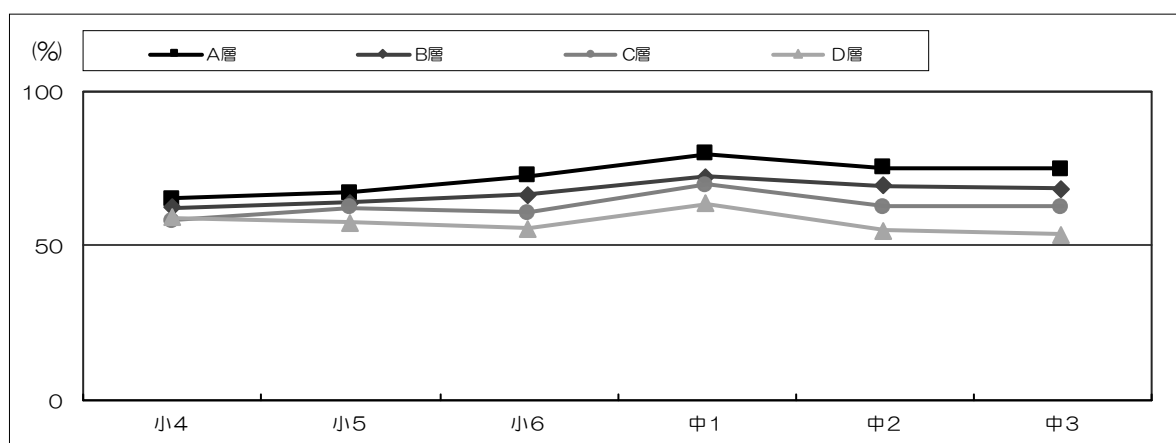
	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	83.0	83.7	87.8	87.5	82.8	83.4
B層	79.3	77.6	77.9	74.0	70.7	69.9
C層	73.4	71.4	70.1	67.0	55.0	58.3
D層	69.4	61.5	55.3	55.2	42.4	40.4



### ② 「黒板に書かれていないことでも、大事なことはノートに書きとめている」の成績層別学年比較

(単位:%)

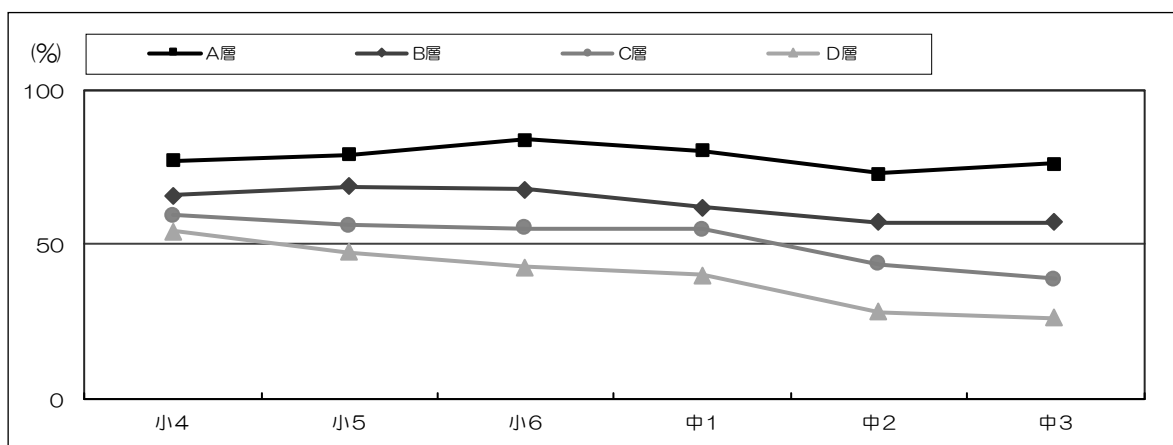
	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	65.2	67.2	72.7	79.8	75.4	75.1
B層	62.4	64.1	66.7	72.5	69.6	68.4
C層	58.2	62.4	60.7	69.9	62.8	62.7
D層	59.3	57.4	55.5	63.7	54.8	53.5



③「これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決している」の成績層別学年比較

(単位：%)

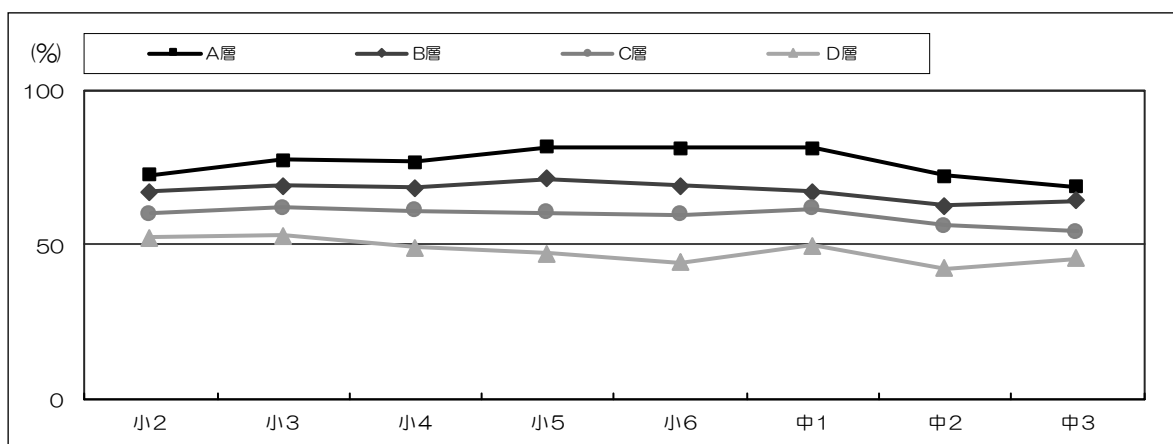
	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	77.2	79.1	83.9	80.5	73.0	76.2
B層	66.1	68.7	68.0	62.0	57.2	57.3
C層	59.5	56.2	55.3	55.0	43.7	38.8
D層	54.3	47.6	42.8	40.0	28.0	26.0



④「宿題がないときでも家で勉強する」の成績層別学年比較

(単位：%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	72.9	77.5	76.8	81.9	81.4	81.6	72.3	68.7
B層	67.2	69.2	68.5	71.4	69.3	67.3	62.6	64.3
C層	60.2	62.2	61.2	60.4	59.8	61.7	56.1	54.4
D層	52.4	52.9	49.0	47.3	44.3	49.8	42.4	45.5

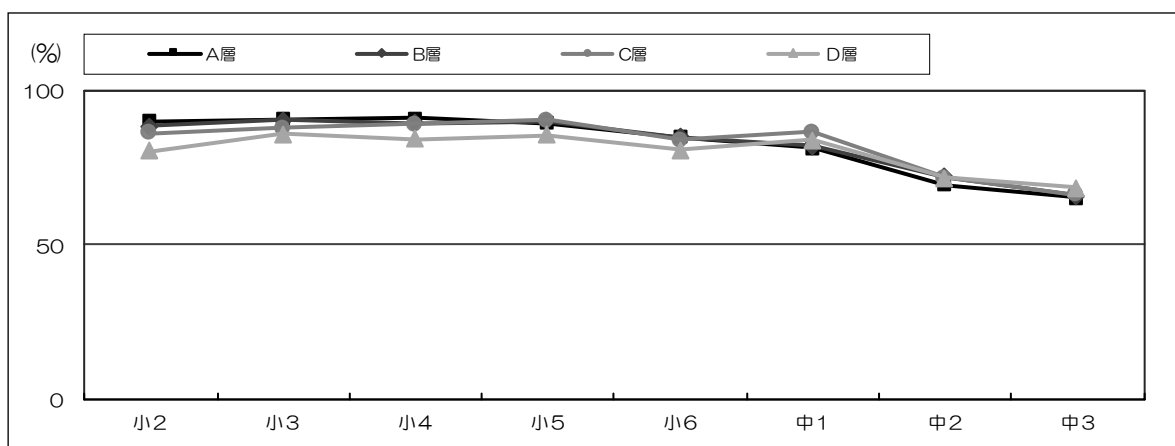




⑤「将来の夢や目標を持っている」の成績層別学年比較

(単位:%)

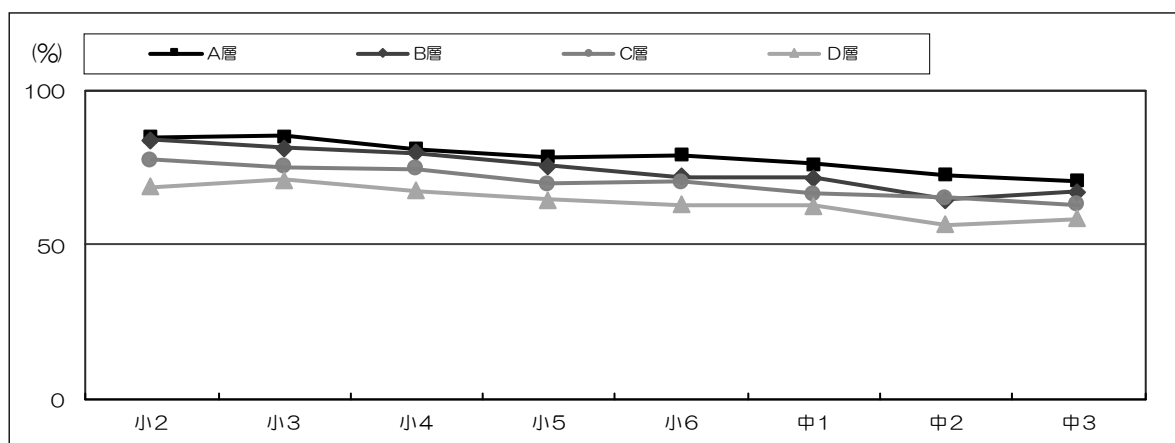
	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	90.2	90.9	91.3	89.7	85.1	81.5	69.6	65.4
B層	88.6	90.5	89.6	90.3	85.1	82.0	72.2	66.0
C層	86.4	88.1	89.3	90.5	83.9	86.6	71.7	66.2
D層	80.4	85.9	84.4	85.7	80.7	84.2	71.9	68.4



⑥「自分には良いところがあると思う」の成績層別学年比較

(単位:%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	85.0	85.5	81.2	78.4	79.1	76.4	72.9	70.9
B層	83.9	81.4	79.8	75.8	72.1	71.7	64.6	67.1
C層	77.7	75.4	74.8	69.8	70.4	66.6	65.3	63.1
D層	68.8	71.2	67.7	64.8	63.1	62.7	56.5	58.4



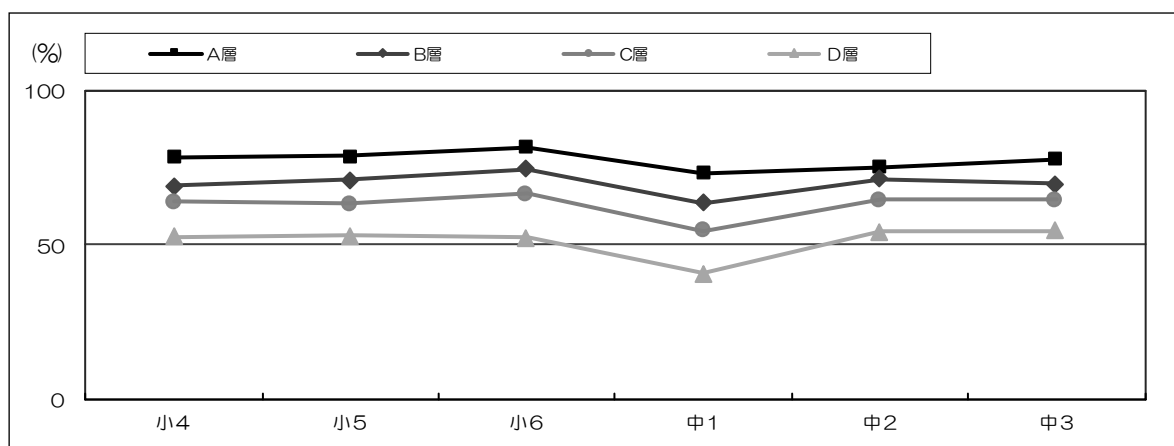
## 8 学習定着度と教科の好き嫌いとの関係

表とグラフのA層（上位層）、B層（中上位層）、C層（中下位層）、D層（下位層）は、成績順に均等になるよう4層に区分したものです。グラフの数値は、各学年の肯定的な回答の割合(%)です。補足説明は83ページを参照。

### ①「国語の勉強は好きですか」の成績層別学年比較

(単位:%)

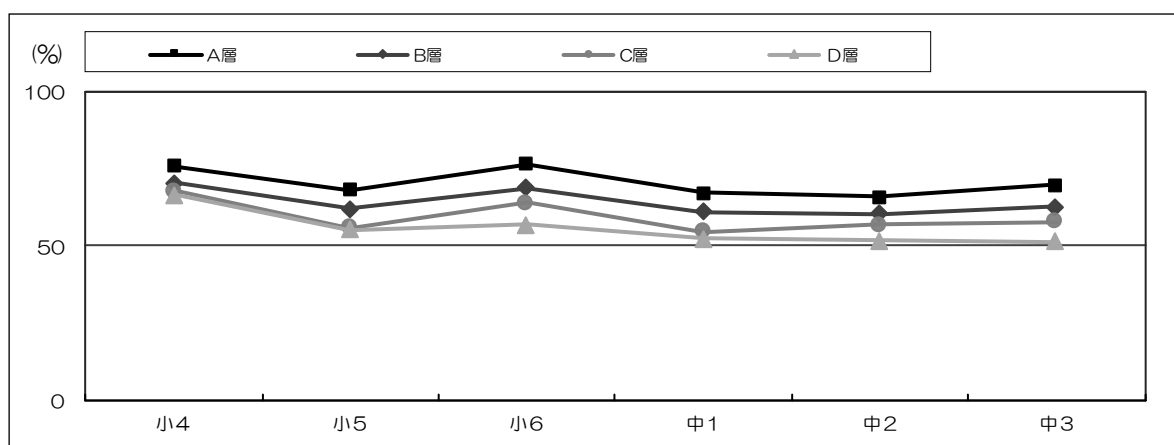
	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	78.5	78.8	81.9	73.5	75.2	78.0
B層	69.2	71.2	74.8	63.6	71.4	69.9
C層	64.1	63.4	66.7	54.7	64.8	64.6
D層	52.7	53.1	52.3	40.8	54.4	54.5



### ②「社会の勉強は好きですか」の成績層別学年比較

(単位:%)

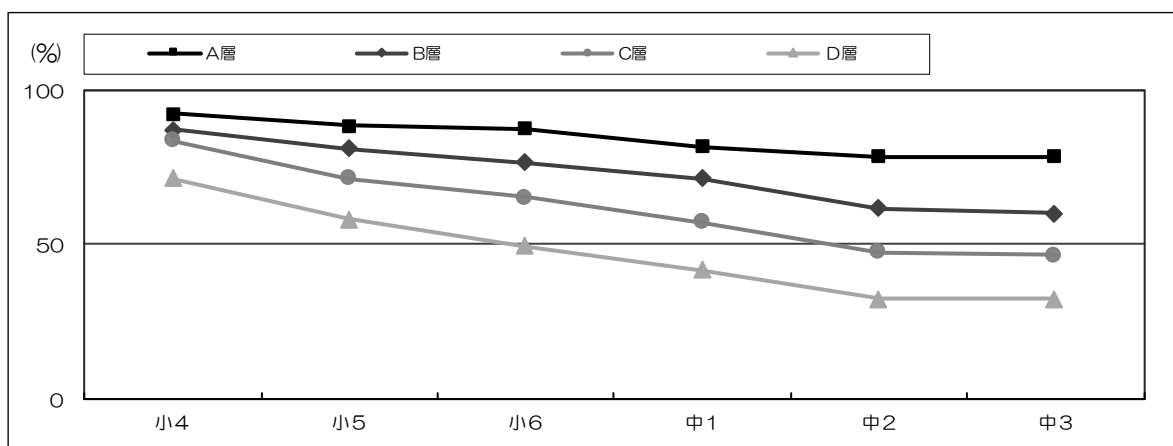
	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	75.9	68.2	76.7	67.2	66.1	69.7
B層	70.4	62.1	68.9	61.0	60.6	62.6
C層	67.9	55.8	64.0	54.6	57.0	57.9
D層	66.5	55.4	56.8	52.2	51.6	51.4



③「算数・数学の勉強は好きですか」の成績層別学年比較

(単位:%)

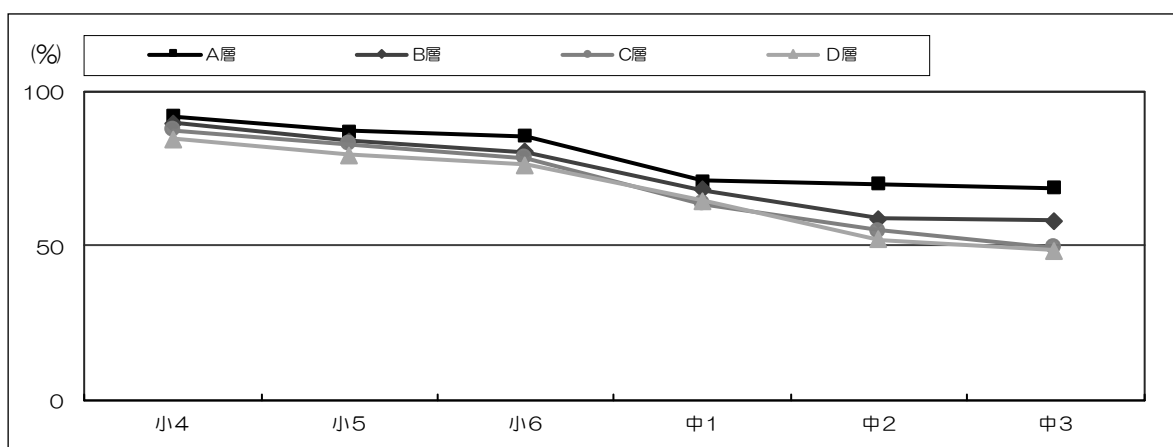
	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	92.4	88.5	87.5	81.9	78.7	78.5
B層	87.4	81.1	76.5	71.5	61.8	60.2
C層	83.7	71.4	65.4	57.1	47.6	46.5
D層	71.3	58.1	49.4	41.8	32.3	32.2



④「理科の勉強は好きですか」の成績層別学年比較

(単位:%)

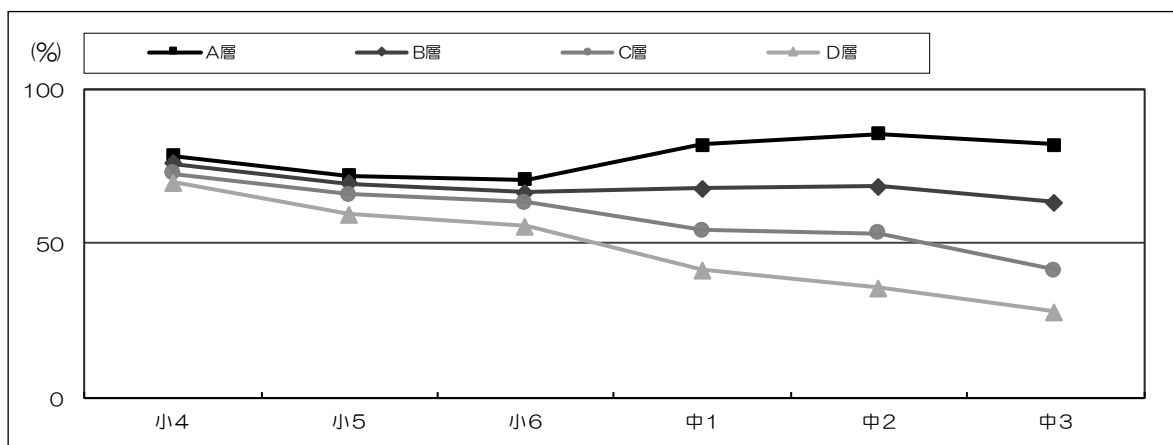
	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	92.0	87.4	85.6	71.0	70.1	69.0
B層	89.9	83.9	80.6	68.1	58.8	58.1
C層	87.6	83.1	78.4	63.8	55.0	49.3
D層	84.7	79.6	76.3	64.6	51.9	48.4



⑤「英語の勉強は好きですか」の成績層別学年比較

(単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	78.7	72.2	70.8	82.0	85.7	82.0
B層	76.0	69.6	66.6	67.9	68.6	63.3
C層	72.9	65.8	63.3	54.3	53.4	41.5
D層	69.9	59.4	55.6	41.3	35.5	27.7



## 9 学年別クロス集計の結果一覧表

全ての質問について、各選択肢の割合(%)を学年ごとに一覧化しています。また、表のA層(上位層)、B層(中上位層)、C層(中下位層)、D層(下位層)は、成績順に均等になるよう4層に区分したものです。補足説明は83ページを参照。

### ①小学校2年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
学校に行くのがたのしいですか。	はい	89.5	89.2	89.1	83.5	6.0
	いいえ	10.2	10.6	10.5	14.8	-4.6
べんきょうは、すきですか。	はい	85.5	82.2	76.0	66.3	19.2
	いいえ	14.3	17.2	22.4	30.4	-16.1
いちばんすきなきょうかはなんですか。	こくご	5.7	4.0	3.0	4.2	1.5
	さんすう	10.8	11.6	11.2	9.3	1.5
	せいかつ	5.4	6.4	5.1	4.3	1.1
	たいいく	31.0	33.1	34.9	32.7	-1.7
	おんがく	11.7	9.7	9.9	7.7	4.0
	ずがこうさく	33.7	30.8	28.1	23.2	10.5
いちばんすきなきょうかをえらんだりゆうで、いちばんちかいはどれですか。	先生がすき	7.0	12.4	19.5	24.4	-17.4
	とくだとおもう	23.0	19.4	18.8	18.0	5.0
	せいせきがよい	7.6	7.4	5.3	5.9	1.7
	じゅぎょうがたのしい	54.8	48.8	39.4	27.1	27.7
	よくわかる	6.1	8.6	11.1	10.1	-4.0
学校でのじゅぎょうは、よくわかりますか。	はい	94.8	92.3	86.2	71.5	23.3
	いいえ	5.0	7.1	12.7	24.9	-19.9
学校のじゅぎょうは、たのしいですか。	はい	91.6	88.3	86.0	76.9	14.7
	いいえ	8.1	10.9	12.7	18.8	-10.7
べんきょうは、たいせつだとおもいますか。	はい	98.3	97.7	94.8	88.3	10.0
	いいえ	1.3	1.6	2.3	6.6	-5.3
まい日、あさごはんをたべますか。	はい	95.7	93.4	90.6	83.3	12.4
	いいえ	2.5	3.0	4.9	9.3	-6.8
学校のきゅうしょくは、どれくらいたべていますか。	いつものこさずたべている	54.6	56.6	56.5	54.6	0.0
	だいたいのこさずたべている	37.7	33.1	31.6	25.5	12.2
	のこすことがおおい	5.1	5.9	6.5	8.0	-2.9
	ほとんどまい日のこしている	2.1	2.8	2.4	2.5	-0.4
あさとよる、はみがきをしていますか。	している	76.8	74.7	71.4	65.9	10.9
	あさだけ	1.5	2.5	3.3	5.1	-3.6
	よるだけ	20.7	20.8	21.9	18.1	2.6
	していない	0.2	0.9	1.0	2.9	-2.7
じぶんのけいたいでんわやスマートフォンをもっていますか。	はい	37.9	40.5	40.4	43.5	-5.6
	いいえ	61.9	59.0	59.2	54.3	7.6
けいたいでんわやスマートフォンのつかいかたのルールを、おうちの人ときめていますか。	きめている	44.1	47.7	44.7	47.4	-3.3
	きめていない	12.7	14.5	18.1	21.0	-8.3
	けいたいでんわやスマートフォンをつかわない	42.6	36.8	35.5	24.5	18.1
ふだん(月よう日から金よう日)、1日にどれくらいのじかん、ゲームやスマートフォンなどでゲームをしますか。	まったく、または、ほとんどしない	33.9	27.7	30.8	25.9	8.0
	30ぶんよりすくない	18.3	21.9	19.1	20.8	-2.5
	30ぶんよりおおく1じかんよりすくない	23.2	21.9	19.4	17.9	5.3
	1じかんよりおおく2じかんよりすくない	15.0	13.5	13.1	9.7	5.3
	2じかんよりおおく3じかんよりすくない	4.5	5.6	3.9	5.1	-0.6
	3じかんよりおおい	4.0	7.4	11.2	11.8	-7.8
ふだん(月よう日から金よう日)、1日にどれくらいのじかん、テレビを見ますか。	まったく、または、ほとんど見ない	10.5	13.2	16.9	21.5	-11.0
	30ぶんよりすくない	19.3	18.4	22.2	22.7	-3.4
	30ぶんよりおおく1じかんよりすくない	27.6	25.6	22.7	18.6	9.0
	1じかんよりおおく2じかんよりすくない	18.7	18.2	12.6	11.1	7.6
	2じかんよりおおく3じかんよりすくない	11.8	8.3	7.7	5.1	6.7
	3じかんよりおおい	11.2	14.5	14.9	12.0	-0.8

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
いますんでいるちいきのぎょうじにさんかしていますか。	はい	49.8	48.7	42.7	46.2	3.6
	いいえ	46.8	44.9	50.3	41.7	5.1
おうちのひとと、学校であつたできごとについて、はなしをしますか。	はい	77.1	71.1	66.4	58.2	18.9
	いいえ	21.7	27.1	30.5	37.2	-15.5
うみや山などのしぜんの中で、あそんだりかんさつしたりしたことはありますか。	はい	62.7	61.4	55.3	53.7	9.0
	いいえ	35.5	35.9	42.1	40.5	-5.0
1か月に、なんさつぐらい本(マンガ、ざっしをのぞく)をよみますか。	ほとんどよまない	21.1	27.3	37.3	36.8	-15.7
	1さつていど	8.4	10.4	12.0	13.4	-5.0
	2~3さつ	18.4	21.5	18.0	17.9	0.5
	4~10さつ	18.0	14.9	12.5	8.8	9.2
	11~15さつ	7.0	5.2	4.9	4.5	2.5
	16さつよりおおい	26.3	19.7	14.1	11.8	14.5
あなたはいえで、月よう日から金よう日は、1日にどれくらいべんきょうしていますか。	ほとんどべんきょうしない	10.1	12.9	16.2	18.4	-8.3
	30ぶんくらい	46.8	47.7	45.9	39.1	7.7
	1じかんくらい	18.9	19.1	16.5	17.6	1.3
	1じかん30ぶんくらい	9.8	7.4	7.1	4.5	5.3
	2じかんくらい	4.9	4.1	3.8	3.9	1.0
	2じかん30ぶんくらい	2.9	3.2	2.8	2.8	0.1
	3じかんよりながくべんきょうする	5.9	4.2	6.0	6.5	-0.6
あなたは土よう日や日よう日など、学校が休みの日は、1日にどれくらいべんきょうしていますか。	ほとんどべんきょうしない	30.4	34.5	36.3	33.8	-3.4
	30ぶんくらい	37.2	39.0	35.3	28.6	8.6
	1じかんくらい	15.0	13.3	13.7	15.6	-0.6
	1じかん30ぶんくらい	6.4	4.3	4.2	4.0	2.4
	2じかんくらい	3.8	3.5	3.7	4.2	-0.4
	2じかん30ぶんくらい	2.0	1.8	1.6	2.4	-0.4
どこで学校のしゅくだいをしていますか。	いえ	68.3	67.4	67.6	65.6	2.7
	学校	3.1	3.5	3.7	5.6	-2.5
	じゅく	0.9	1.5	1.5	3.0	-2.1
	そのほか	24.2	23.6	22.4	15.7	8.5
	がくしゅうじゅくにかよっていますか。(※ピアノやえ・しゅうじなどのおけいこやスポーツは入れません。こくご・さんすうなどのきょうかのべんきょうをするじゅくです)	かよっている	32.2	33.3	35.4	33.9
かよっていない		67.1	65.3	63.5	60.4	6.7
いえでしているべんきょうは、つぎのうちどれにちかいですか。	しゅくだいがなくてもまい日べんきょうする	34.1	30.6	28.6	28.2	5.9
	しゅくだいがなくてもときどきべんきょうする	38.8	36.6	31.6	24.2	14.6
	しゅくだいがあるときだけべんきょうする	20.8	25.7	31.5	31.6	-10.8
	しゅくだいがあってもあまりべんきょうしない	6.0	6.0	7.1	8.9	-2.9
じゅぎょう中に、わからないことがあつたら、どうしますか。	じゅぎょう中に先生にきく	38.4	40.2	39.8	41.2	-2.8
	じゅぎょうがおわってから先生にきく	14.6	13.7	13.4	10.8	3.8
	ともだちにきく	8.8	7.3	7.3	6.1	2.7
	おうちの人にきく	13.1	12.6	14.1	15.0	-1.9
	じゅくやかていきょうしの先生にきく	0.6	0.6	0.3	1.2	-0.6
	じぶんでしらべる	19.5	19.6	17.3	13.7	5.8
	そのままにしておく	3.3	3.9	4.7	4.4	-1.1
じぶんのおもっていることや、かんがえていることを、まわりの人にはなしますか。	はい	59.1	55.7	53.0	53.3	5.8
	いいえ	40.4	43.2	45.4	42.8	-2.4
しゅくだいを、きちんとやっていますか。	はい	98.6	97.8	94.7	83.9	14.7
	いいえ	1.0	1.4	3.8	10.9	-9.9
じぶんにはよいところがあるとおもいますか。	はい	83.1	80.6	74.1	61.7	21.4
	いいえ	14.7	15.5	21.3	28.0	-13.3
べんきょうすれば、じぶんはよいせいせきをとれるとおもいますか。	はい	86.8	82.3	76.5	71.0	15.8
	いいえ	11.7	15.1	19.5	23.4	-11.7
あなたは、ろうかをはしらない、あいさつをするなど、学校のきまりをまもっていますか。	はい	88.5	87.9	85.5	78.5	10.0
	いいえ	9.6	9.9	11.5	17.1	-7.5
むずかしいことでも、しっぱいをおそれないで、とりくんでいますか。	はい	90.1	85.9	81.4	71.3	18.8
	いいえ	8.0	11.1	15.3	23.5	-15.5
自分がやらなければならないことは、やりたくないときでも、きちんとやりぬくことができますか。	はい	90.1	87.2	84.5	76.0	14.1
	いいえ	8.5	9.9	12.6	19.3	-10.8

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
つぎの日のじゆぎょうにつかうきょうかしよやノートなどは、まえの日にじゆんびしてありますか。	はい	91.2	87.9	82.5	74.7	16.5
	いいえ	8.2	10.4	14.9	19.8	-11.6
あさ、おこされなくてもじぶんでおきることができますか。	はい	64.0	65.2	62.4	59.1	4.9
	いいえ	33.7	31.2	33.3	33.4	0.3
ともだちやいえの人のはなしをきくとき、その人のきもちをかんがえて、きいていますか。	はい	83.4	83.9	82.7	76.5	6.9
	いいえ	15.4	14.1	15.0	18.5	-3.1
あなたは、じぶんのかんがえを人にはなすとき、わかりやすくつたえることができますか。	はい	73.1	71.9	68.8	64.4	8.7
	いいえ	25.8	26.4	28.9	31.1	-5.3
みんなでなにかをするとき、じぶんからやることをみつけて、みんなと力をあわせてやるようにしていますか。	はい	83.6	85.6	83.6	77.9	5.7
	いいえ	16.0	12.6	14.9	18.5	-2.5
しょうらいのゆめやもくひょうをもっていますか。	はい	89.6	87.8	85.5	77.7	11.9
	いいえ	9.7	11.3	13.4	18.9	-9.2

②小学校3年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
学校に行くのが楽しいですか。	はい	93.0	91.0	88.6	84.2	8.8
	いいえ	7.0	9.0	11.2	15.5	-8.5
べん強は、好きですか。	はい	85.8	80.1	76.0	68.0	17.8
	いいえ	14.0	19.7	23.5	31.3	-17.3
一番好きな教科はなんですか。	国語	4.2	4.8	3.2	4.3	-0.1
	社会	2.4	2.5	3.8	3.4	-1.0
	算数	12.8	7.7	9.0	5.0	7.8
	理科	11.1	12.0	12.2	11.2	-0.1
	体いく	29.8	30.7	35.3	35.5	-5.7
	音楽	11.4	11.5	9.7	8.9	2.5
	図画工作	27.3	28.8	23.5	24.6	2.7
一番好きな教科をえらんだりゆうで、一番近いものはどれですか。	先生が好き	2.0	3.3	5.9	13.1	-11.1
	とくいだと思う	29.6	25.7	26.9	22.8	6.8
	せいせきがよい	6.9	6.3	5.1	5.0	1.9
	じゅぎょうが楽しい	57.9	57.9	51.2	41.7	16.2
	よくわかる	2.7	5.7	7.7	10.7	-8.0
学校のじゅぎょうは、よくわかりますか。	はい	97.9	95.1	93.5	83.3	14.6
	いいえ	2.0	4.4	6.1	15.9	-13.9
学校のじゅぎょうは、楽しいですか。	はい	92.9	90.2	87.9	82.5	10.4
	いいえ	6.9	9.3	11.7	15.9	-9.0
べん強は、大切だと思いますか。	はい	97.6	97.2	96.3	89.7	7.9
	いいえ	1.9	2.4	3.5	8.9	-7.0
毎日、朝ごはんを食べますか。	はい	96.2	96.2	92.7	86.2	10.0
	いいえ	2.2	2.8	5.1	8.3	-6.1
学校のきゅう食は、どれくらい食べていますか。	いつものこさず食べている	61.9	60.5	61.9	61.0	0.9
	だいたいこさず食べている	33.8	33.4	32.0	28.5	5.3
	のこすことが多い	3.3	4.2	4.6	5.8	-2.5
	ほとんど毎日のこしている	0.8	1.6	1.5	1.9	-1.1
朝と夜、はみがきをしていますか。	している	77.5	77.2	74.3	68.3	9.2
	朝だけ	2.2	2.3	3.4	3.8	-1.6
	夜だけ	19.4	19.4	20.7	23.6	-4.2
	していない	0.6	0.6	1.0	1.5	-0.9
自分のけいたい電話やスマートフォンをもっていますか。	もっている	52.8	52.8	51.4	52.2	0.6
	もっていない	46.9	47.1	48.2	46.6	0.3
けいたい電話やスマートフォンのつかい方のルールを、家の人ときめていますか。	きめている	52.6	53.0	52.6	47.0	5.6
	きめていない	12.9	13.7	15.7	22.3	-9.4
	けいたい電話やスマートフォンをつかわない	33.9	32.5	30.6	27.1	6.8
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、ゲームきやスマートフォンなどでゲームをしますか。	まったく、または、ほとんどしない	32.3	25.1	24.6	21.2	11.1
	30分より少ない	15.6	15.5	15.6	17.2	-1.6
	30分より多く1時間より少ない	23.9	26.2	21.8	20.2	3.7
	1時間より多く2時間より少ない	17.2	18.3	19.6	13.9	3.3
	2時間より多く3時間より少ない	6.2	6.7	8.1	6.9	-0.7
	3時間より多い	4.5	7.6	9.4	17.9	-13.4
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、テレビを見ますか。	まったく、または、ほとんど見ない	6.3	8.5	11.3	15.9	-9.6
	30分より少ない	9.2	11.4	14.2	19.3	-10.1
	30分より多く1時間より少ない	30.0	29.4	26.1	20.8	9.2
	1時間より多く2時間より少ない	27.9	22.6	20.9	14.8	13.1
	2時間より多く3時間より少ない	13.9	13.7	11.5	8.3	5.6
	3時間より多い	12.1	13.8	14.8	17.1	-5.0
今すんでいる地いきのぎょうじにさんかしていますか。	はい	60.2	56.1	49.1	46.6	13.6
	いいえ	39.4	42.8	49.1	49.6	-10.2
家の人と、学校であつたできごとについて話をしますか。	はい	82.3	81.2	74.4	65.1	17.2
	いいえ	16.7	17.7	23.8	31.5	-14.8
海や山などの自ぜんの中で、あそんだりかんさつしたりしたことはありますか。	はい	75.0	70.0	64.5	56.0	19.0
	いいえ	24.1	28.4	33.8	38.5	-14.4



質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
1か月に、何さつぐらい本(マンガ、ざっしをのぞく)を読みますか。	ほとんど読まない	15.8	22.4	29.3	37.3	-21.5
	1さつていど	8.9	11.1	10.5	11.9	-3.0
	2~3さつ	22.0	23.6	23.1	21.7	0.3
	4~10さつ	21.0	16.4	14.8	10.4	10.6
	11~15さつ	7.7	7.1	4.5	3.8	3.9
	16さつ以上	24.1	19.3	17.3	12.7	11.4
あなたは家で、月曜日から金曜日に、1日にどれくらいべん強していますか。	ほとんどしない	8.8	11.1	13.4	20.4	-11.6
	30分くらい	40.8	43.0	45.4	42.6	-1.8
	1時間くらい	23.1	24.6	19.6	18.5	4.6
	1時間30分くらい	10.4	10.2	8.6	5.4	5.0
	2時間くらい	6.1	3.8	5.1	4.3	1.8
	2時間30分くらい	3.7	2.0	2.2	2.4	1.3
	3時間より長くべん強する	6.4	4.4	4.4	4.5	1.9
あなたは土曜日や日曜日など、学校が休みの日に、1日にどれくらいべん強していますか。	ほとんどしない	25.7	32.6	36.6	40.1	-14.4
	30分くらい	39.7	39.7	38.1	33.5	6.2
	1時間くらい	16.2	13.2	12.3	13.2	3.0
	1時間30分くらい	6.3	5.3	6.4	4.1	2.2
	2時間くらい	5.1	4.1	2.9	2.6	2.5
	2時間30分くらい	2.5	1.7	1.1	1.8	0.7
	3時間以上	3.7	2.6	1.9	2.1	1.6
どこで学校のしゅくだいをしていますか。	家	75.1	75.2	75.5	76.9	-1.8
	学校	2.2	2.3	3.6	1.8	0.4
	じゅく	1.0	1.1	0.8	1.3	-0.3
	そのほか	18.2	17.2	15.2	13.9	4.3
がくしゅうじゅくに通っていますか。(※ピアノや絵・しゅう字などのおけいこやスポーツは入れません。国語・算数などの教科のべん強をするじゅくです。)	通っている	39.4	33.7	31.8	33.3	6.1
	通っていない	59.7	64.7	65.9	60.0	-0.3
家でしているべん強は、つぎのうちどれに近いですか。	しゅくだいがなくても毎日べん強する	34.1	26.9	22.3	21.9	12.2
	しゅくだいがなくてもときどきべん強する	43.4	42.3	39.9	31.0	12.4
	しゅくだいがあるときだけべん強する	15.6	21.9	27.6	28.2	-12.6
	しゅくだいがあってもあまりべん強しない	6.0	6.8	7.8	11.9	-5.9
じゅぎょう中に、わからないことがあったら、どうしますか。	じゅぎょう中に先生に聞く	34.7	33.6	35.2	39.8	-5.1
	じゅぎょうがおわってから先生に聞く	14.8	15.3	13.0	11.8	3.0
	友だちに聞く	15.4	15.0	12.2	10.6	4.8
	家の人に聞く	16.1	18.2	18.3	17.5	-1.4
	じゅくやかていきょうしの先生に聞く	0.4	0.3	0.7	1.2	-0.8
	自分でしらべる	13.1	11.3	13.7	9.9	3.2
そのままにしておく	2.2	3.5	4.3	5.3	-3.1	
自分の思っていることや、考えていることを、まわりの人に話しますか。	はい	70.3	64.1	60.2	53.0	17.3
	いいえ	28.9	35.1	38.8	44.7	-15.8
学校の先生が出したしゅくだいをきちんとやりとげていますか。	はい	98.3	97.7	96.5	89.7	8.6
	いいえ	0.6	1.3	2.4	7.5	-6.9
自分にはよいところがあると思いますか。	はい	84.9	80.4	74.7	69.0	15.9
	いいえ	14.4	18.3	24.4	28.0	-13.6
べん強すれば、自分はいせいせきをとりれると思いますか。	はい	88.8	84.9	82.0	71.2	17.6
	いいえ	9.2	11.7	14.6	21.6	-12.4
あなたは、ろうかを走らない、あいさつをするなど、学校のきまりをまもっていますか。	はい	88.8	88.1	87.3	81.5	7.3
	いいえ	10.0	10.7	11.5	15.6	-5.6
むずかしいことでも、しっぱいをおそれないで、とり組んでいますか。	はい	86.7	84.5	81.3	77.7	9.0
	いいえ	12.0	13.5	16.8	19.6	-7.6
自分がやらなければならないことは、やりたくないときでも、きちんとやりぬくことができますか。	はい	89.9	88.3	85.7	80.8	9.1
	いいえ	9.2	10.4	12.1	16.3	-7.1
つぎの日のじゅぎょうにひつような教科書やノートなどは、前の日にじゅんびしていますか。	はい	89.1	90.1	88.3	81.3	7.8
	いいえ	10.2	9.1	10.9	16.0	-5.8

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
朝、おこされなくても自分でおきることができますか。	はい	65.3	62.1	63.6	57.1	8.2
	いいえ	32.6	35.6	33.4	38.6	-6.0
友だちや家の人の話を聞くと、その人の気持ちを考えて、聞いていますか。	はい	87.3	83.7	83.0	78.6	8.7
	いいえ	11.6	14.8	15.2	17.9	-6.3
あなたは、じぶんの考えを人に話すとき、わかりやすくつたえることができますか。	はい	74.1	66.3	61.3	59.7	14.4
	いいえ	24.7	31.9	36.7	37.3	-12.6
みんなで何かをするときは、自分からやることを見つけて、みんなと力を合わせてやるようにしていますか。	はい	84.4	83.6	81.0	80.0	4.4
	いいえ	14.9	15.6	18.2	18.3	-3.4
しょうらいのゆめやもくひょうをもっていますか。	はい	90.4	89.9	87.5	84.3	6.1
	いいえ	9.0	9.4	11.8	13.9	-4.9

### ③小学校4年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
学校に行くのが楽しい。	とてもあてはまる	57.6	56.9	53.5	50.0	7.6
	まああてはまる	34.9	34.6	35.3	35.0	-0.1
	あまりあてはまらない	5.6	6.5	8.2	9.3	-3.7
	まったくあてはまらない	1.9	2.0	3.0	5.3	-3.4
今の学級をよりよい学級にしたいと思う。	とてもあてはまる	67.2	65.5	56.5	47.5	19.7
	まああてはまる	27.3	28.5	34.2	34.7	-7.4
	あまりあてはまらない	4.8	5.0	7.0	11.3	-6.5
	まったくあてはまらない	0.8	1.0	2.4	6.2	-5.4
あなたが3年生のとき、学級のみんなは、おたがいに助け合っていた。	とてもあてはまる	37.9	41.4	40.1	39.3	-1.4
	まああてはまる	52.3	46.7	44.7	40.6	11.7
	あまりあてはまらない	8.5	9.9	12.2	14.5	-6.0
	まったくあてはまらない	1.3	2.0	2.9	5.2	-3.9
あなたが3年生のとき、学級では、あなたがこまっていたら、まわりの人が助けてくれた。	とてもあてはまる	51.5	52.8	47.7	43.8	7.7
	まああてはまる	37.9	35.3	34.4	35.2	2.7
	あまりあてはまらない	7.9	9.6	13.0	13.2	-5.3
	まったくあてはまらない	2.5	2.2	4.8	7.2	-4.7
勉強は、好きですか。	とても好き	44.2	34.9	24.7	22.0	22.2
	まあ好き	41.0	45.2	46.6	41.2	-0.2
	あまり好きではない	10.9	13.1	17.3	19.6	-8.7
	好きではない	3.5	6.0	9.8	15.0	-11.5
一番好きな教科はつぎのうちどれですか。	国語	3.9	2.9	2.1	2.6	1.3
	社会	3.6	2.3	2.5	3.1	0.5
	算数	16.3	11.0	9.8	8.5	7.8
	理科	10.3	10.8	9.4	9.0	1.3
	体育	27.7	35.8	38.3	39.4	-11.7
	音楽	9.4	9.0	9.2	7.6	1.8
	図画工作	24.3	24.5	23.8	25.0	-0.7
	道とく	1.7	1.5	2.6	1.6	0.1
一番好きな教科をえらんだ理由のうち一番近いものはどれですか。	えい語	2.8	2.2	2.1	2.6	0.2
	先生が好き	2.5	3.1	3.7	7.6	-5.1
	とくいだと思う	30.8	29.0	28.7	28.1	2.7
	せいせきがよく	7.3	7.2	7.4	6.4	0.9
	じゆ業が楽しい	55.0	54.8	51.8	44.9	10.1
学校のじゆ業は、よくわかりますか。	よくわかる	4.4	5.9	8.4	12.2	-7.8
	よくわかる	67.0	57.8	46.0	35.9	31.1
	だいたいわかる	28.5	35.2	39.6	39.1	-10.6
	半分くらいわかる	3.9	6.1	11.8	17.3	-13.4
	わからないことが多い	0.3	0.7	2.1	5.0	-4.7
国語の勉強はどれくらい好きですか。	ほとんどわからない	0.2	0.2	0.6	2.2	-2.0
	とても好き	28.0	20.0	14.0	12.9	15.1
	まあ好き	50.4	49.2	49.9	39.5	10.9
	あまり好きではない	17.0	23.9	27.4	29.9	-12.9
社会の勉強はどれくらい好きですか。	好きではない	4.4	6.8	8.5	17.1	-12.7
	とても好き	30.8	25.4	21.1	22.3	8.5
	まあ好き	45.0	45.0	46.6	43.9	1.1
	あまり好きではない	19.0	23.1	24.6	21.2	-2.2
算数の勉強はどれくらい好きですか。	好きではない	5.1	6.4	7.4	12.1	-7.0
	とても好き	62.1	56.2	48.6	36.9	25.2
	まあ好き	30.3	31.2	34.9	34.2	-3.9
	あまり好きではない	5.5	8.5	11.0	15.9	-10.4
理科の勉強はどれくらい好きですか。	好きではない	2.1	4.0	5.2	12.7	-10.6
	とても好き	62.3	59.6	53.8	51.8	10.5
	まあ好き	29.7	30.3	33.6	32.6	-2.9
	あまり好きではない	6.4	7.8	9.5	9.4	-3.0
えい語の勉強はどれくらい好きですか。	好きではない	1.6	2.2	2.9	5.8	-4.2
	とても好き	38.9	38.3	37.2	34.3	4.6
	まあ好き	39.7	37.7	35.6	35.2	4.5
	あまり好きではない	15.9	17.1	19.1	17.7	-1.8
	好きではない	5.4	6.9	8.0	12.2	-6.8

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
音楽の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	55.9	56.7	53.3	50.4	5.5
	まあ好き	30.4	29.5	29.3	29.6	0.8
	あまり好きではない	9.8	9.6	11.7	10.7	-0.9
	好きではない	3.9	4.3	5.5	8.7	-4.8
図画工作の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	72.6	76.4	75.9	73.7	-1.1
	まあ好き	21.5	16.2	18.1	17.9	3.6
	あまり好きではない	4.0	4.8	4.1	4.8	-0.8
	好きではない	1.8	2.6	1.7	2.9	-1.1
体育の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	65.3	74.0	73.1	72.9	-7.6
	まあ好き	24.1	17.4	18.7	16.4	7.7
	あまり好きではない	7.4	6.5	5.4	6.2	1.2
	好きではない	3.2	2.1	2.7	3.7	-0.5
道とくの勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	35.1	36.1	30.7	29.5	5.6
	まあ好き	42.5	41.5	46.2	41.7	0.8
	あまり好きではない	17.9	17.5	16.2	17.4	0.5
	好きではない	4.4	4.9	6.7	10.4	-6.0
国語のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	61.5	41.1	32.0	19.8	41.7
	まあわかっている	36.2	52.7	56.1	55.4	-19.2
	あまりわかっていない	1.9	5.3	9.4	18.8	-16.9
	まったくわかっていない	0.2	0.9	2.1	5.2	-5.0
社会のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	55.7	43.8	34.8	30.2	25.5
	まあわかっている	37.7	46.5	51.2	48.2	-10.5
	あまりわかっていない	6.0	9.0	11.7	15.4	-9.4
	まったくわかっていない	0.4	0.6	2.1	5.2	-4.8
算数のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	78.5	68.9	59.6	41.2	37.3
	まあわかっている	19.7	27.2	34.1	40.8	-21.1
	あまりわかっていない	1.6	3.1	4.9	12.1	-10.5
	まったくわかっていない	0.1	0.6	1.0	5.7	-5.6
理科のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	72.9	66.2	59.0	49.3	23.6
	まあわかっている	23.9	30.2	33.7	36.9	-13.0
	あまりわかっていない	3.0	3.5	6.2	10.3	-7.3
	まったくわかっていない	0.1	0.2	1.1	3.0	-2.9
えい語のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	48.7	43.1	40.2	31.0	17.7
	まあわかっている	36.2	39.5	39.0	36.9	-0.7
	あまりわかっていない	12.8	14.2	15.0	21.3	-8.5
	まったくわかっていない	2.1	3.2	5.7	10.0	-7.9
音楽のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	71.5	69.8	63.4	55.3	16.2
	まあわかっている	24.5	24.3	27.4	30.8	-6.3
	あまりわかっていない	3.0	4.9	7.0	9.1	-6.1
	まったくわかっていない	0.9	1.0	2.0	4.1	-3.2
図画工作のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	79.6	80.3	76.8	71.3	8.3
	まあわかっている	18.0	16.2	19.6	22.1	-4.1
	あまりわかっていない	1.9	3.0	3.2	4.1	-2.2
	まったくわかっていない	0.3	0.6	0.3	1.9	-1.6
体育のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	77.2	80.0	77.0	75.3	1.9
	まあわかっている	20.0	17.4	19.0	18.6	1.4
	あまりわかっていない	2.4	2.1	3.2	3.6	-1.2
	まったくわかっていない	0.3	0.5	0.6	1.9	-1.6
学校のじゆ業は楽しい。	とてもあてはまる	56.9	52.9	45.6	42.1	14.8
	まああてはまる	36.0	40.3	42.0	39.8	-3.8
	あまりあてはまらない	5.2	5.8	9.7	12.4	-7.2
	まったくあてはまらない	1.8	1.1	2.7	5.2	-3.4
勉強は、大切だと思う。	とてもあてはまる	81.8	79.9	76.0	67.3	14.5
	まああてはまる	15.7	16.0	19.4	21.8	-6.1
	あまりあてはまらない	1.8	3.2	3.7	6.9	-5.1
	まったくあてはまらない	0.7	1.0	0.9	3.4	-2.7
じゆ業の時間に、いろいろな考え方を発表しあうことは好きだ。	とてもあてはまる	34.7	26.9	21.0	20.0	14.7
	まああてはまる	38.5	42.2	42.1	35.8	2.7
	あまりあてはまらない	20.5	24.7	27.9	28.1	-7.6
	まったくあてはまらない	6.2	6.3	9.0	15.5	-9.3

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
毎日、朝食を食べていますか。	かならず食べる	90.0	86.5	83.9	71.2	18.8
	たいてい食べる	8.2	11.2	13.2	19.2	-11.0
	食べないことが多い	1.6	1.8	2.1	6.9	-5.3
	食べない	0.2	0.4	0.7	2.1	-1.9
学校のきゅう食は、どれくらい食べていますか。	いつものこさず食べている	63.5	61.5	59.2	56.7	6.8
	だいたいのこさず食べている	31.2	32.2	34.2	32.5	-1.3
	のこすことが多い	4.6	5.2	4.2	7.2	-2.6
	ほとんど毎日のこしている	0.7	0.9	2.1	2.1	-1.4
ふだん(月曜日から金曜日)、学校に登校する日には、何時に起きますか。	午前6時より前	9.2	9.8	9.9	13.9	-4.7
	午前6時～午前6時30分の間	29.9	26.8	26.2	23.1	6.8
	午前6時30分～午前7時の間	41.9	41.8	34.9	30.5	11.4
	午前7時～午前7時30分の間	17.3	18.1	23.7	21.3	-4.0
	午前7時30分～午前8時の間	1.5	2.9	4.2	8.7	-7.2
	午前8時より後	0.2	0.5	0.9	1.5	-1.3
ふだん(土曜日と日曜日)、学校に登校しない日には、何時に起きますか。	午前6時より前	10.5	11.3	13.3	16.4	-5.9
	午前6時～午前6時30分の間	13.5	13.2	13.7	13.0	0.5
	午前6時30分～午前7時の間	16.2	15.2	12.7	11.1	5.1
	午前7時～午前7時30分の間	16.8	16.2	13.2	11.2	5.6
	午前7時30分～午前8時の間	14.9	13.9	13.1	10.1	4.8
	午前8時～午前8時30分の間	10.9	9.5	9.5	10.8	0.1
	午前8時30分～午前9時の間	6.5	9.0	8.4	8.1	-1.6
	午前9時～午前9時30分の間	4.3	4.5	6.3	6.6	-2.3
	午前9時30分～午前10時の間	4.0	3.5	6.3	5.5	-1.5
	午前10時より後	2.3	3.6	3.2	6.5	-4.2
ふだん(日曜日から木曜日)、学校に登校する日の前日には、何時にねますか。	午後8時より前	1.0	2.1	2.3	9.4	-8.4
	午後8時～午後8時30分の間	6.4	5.9	6.0	7.0	-0.6
	午後8時30分～午後9時の間	13.6	17.0	15.0	14.3	-0.7
	午後9時～午後9時30分の間	33.3	28.5	27.9	22.8	10.5
	午後9時30分～午後10時の間	22.8	22.3	23.2	17.5	5.3
	午後10時～午後10時30分の間	11.5	11.7	10.6	10.8	0.7
	午後10時30分～午後11時の間	7.3	6.8	8.2	7.2	0.1
	午後11時～午後11時30分の間	1.9	2.9	3.1	3.7	-1.8
	午後11時30分～午前0時の間	1.7	1.9	2.3	3.7	-2.0
	午前0時より後	0.5	0.7	1.3	2.8	-2.3
ふだん(金曜日と土曜日)、学校に登校しない日の前日には、何時にねますか。	午後8時より前	1.4	2.5	3.2	6.8	-5.4
	午後8時～午後8時30分の間	4.5	4.7	3.7	7.8	-3.3
	午後8時30分～午後9時の間	10.1	11.6	11.6	10.9	-0.8
	午後9時～午後9時30分の間	22.8	21.8	18.1	15.8	7.0
	午後9時30分～午後10時の間	24.8	21.0	20.5	16.5	8.3
	午後10時～午後10時30分の間	15.5	15.1	15.9	12.4	3.1
	午後10時30分～午後11時の間	10.5	10.5	11.2	8.7	1.8
	午後11時～午後11時30分の間	5.5	6.4	6.8	7.4	-1.9
	午後11時30分～午前0時の間	3.3	4.4	5.9	6.8	-3.5
	午前0時より後	1.6	2.1	2.9	6.3	-4.7
朝と夜、歯みがきをしていますか。	している	78.6	75.9	75.4	67.8	10.8
	朝だけ	2.6	3.2	4.0	7.4	-4.8
	夜だけ	17.8	20.2	19.7	21.0	-3.2
	していない	0.5	0.4	0.7	2.2	-1.7
自分のけいたい電話やスマートフォンを持っていますか。	もっている	58.9	61.0	61.2	58.6	0.3
	もっていない	40.6	38.3	38.0	38.0	2.6
けいたい電話やスマートフォンの使い方のルールを、家の人と決めていますか。	決めている	58.6	61.5	57.5	52.6	6.0
	決めていない	13.2	11.1	15.0	20.2	-7.0
	けいたい電話やスマートフォンを使わない	27.5	26.4	26.3	23.9	3.6
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、ゲームやスマートフォンなどでゲームをしますか。	まったく、または、ほとんどしない	27.9	19.7	16.9	14.8	13.1
	30分より少ない	14.8	13.9	13.0	10.7	4.1
	30分以上、1時間より少ない	21.6	21.9	21.1	20.2	1.4
	1時間以上、2時間より少ない	21.3	24.1	23.4	22.8	-1.5
	2時間以上、3時間より少ない	8.6	10.2	10.6	11.8	-3.2
	3時間以上、4時間より少ない	2.8	5.6	7.1	6.6	-3.8
4時間以上	2.9	4.6	7.6	12.4	-9.5	

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、テレビやビデオ、DVDを見ますか。(スマートフォンなどで動画を見ることもふくみます。)	まったく、または、ほとんど見ない	7.1	5.1	6.8	12.5	-5.4
	30分より少ない	8.3	9.6	10.7	12.0	-3.7
	30分以上、1時間より少ない	23.9	21.1	20.2	20.3	3.6
	1時間以上、2時間より少ない	28.9	28.5	26.7	21.3	7.6
	2時間以上、3時間より少ない	14.9	16.5	14.6	12.5	2.4
	3時間以上、4時間より少ない	8.7	8.3	9.3	7.4	1.3
	4時間以上	8.0	10.9	11.8	13.0	-5.0
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、けいたい電話やスマートフォン、タブレット、パソコンなどを使って、インターネットやメールなどをしますか。(ゲームをしたり動画を見る時間をのぞく。)	まったく、または、ほとんどしない	53.8	46.4	37.5	30.5	23.3
	30分より少ない	26.9	24.1	22.6	19.4	7.5
	30分以上、1時間より少ない	10.9	12.8	14.6	17.5	-6.6
	1時間以上、2時間より少ない	5.6	9.6	12.8	14.7	-9.1
	2時間以上、3時間より少ない	1.3	3.4	5.5	6.1	-4.8
	3時間以上、4時間より少ない	0.7	1.5	2.9	3.7	-3.0
	4時間以上	0.8	2.2	4.0	7.4	-6.6
今住んでいる地いきの行事にさんかしていますか。	さんかしている	26.9	24.8	22.8	20.9	6.0
	ときどきさんかしている	41.7	40.6	38.7	31.4	10.3
	あまりさんかしていない	24.4	24.1	23.6	24.3	0.1
	さんかしたことがない	7.0	10.5	14.9	22.6	-15.6
家の人(兄弟姉妹をのぞく)と学校であつたできごとについて話をしていますか。	している	52.6	49.0	40.3	35.1	17.5
	どちらかといえば、している	30.8	28.7	30.6	24.2	6.6
	あまりしていない	13.2	16.7	18.6	20.5	-7.3
	まったくしていない	3.4	5.5	10.5	19.4	-16.0
海や山などの自ぜんの中で遊んだことや自ぜんかんさつをしたことはありますか。(学校での活動はのぞきます。)	よくある	27.8	24.6	26.6	22.3	5.5
	ときどきある	45.4	44.5	41.3	38.0	7.4
	ほとんどない	21.1	21.8	22.7	22.5	-1.4
	まったくない	5.5	9.0	9.2	16.4	-10.9
1か月に、何さつくらい本(マンガ、ざっしをのぞく)を読みますか。	ほとんど読まない	11.7	21.6	27.9	38.0	-26.3
	1さつくらい	10.2	13.3	15.4	15.1	-4.9
	2~3さつ	22.2	23.5	23.4	20.7	1.5
	4~10さつ	24.7	23.3	19.6	12.8	11.9
	11~15さつ	9.5	6.3	4.8	4.7	4.8
	16さつ以上	21.5	12.0	8.9	7.8	13.7
あなたは、学校のじゅ業がある月曜日から金曜日に、学校のじゅ業い外で1日にどれくらい勉強していますか。(じゅくで勉強している時間や家庭きょうしの先生にみてもらっている時間もふくみます。)	ほとんどしない	7.9	13.3	16.2	25.6	-17.7
	30分くらい	23.5	30.3	32.6	34.5	-11.0
	1時間くらい	25.8	25.5	24.6	21.1	4.7
	1時間30分くらい	14.1	13.0	11.4	8.8	5.3
	2時間くらい	9.2	6.1	5.9	3.8	5.4
	2時間30分くらい	6.6	4.1	4.0	1.8	4.8
	3時間以上	12.7	7.5	4.9	3.5	9.2
あなたは、土曜日や日曜日など、学校が休みの日に、1日にどれくらい勉強していますか。(じゅくで勉強している時間や、家庭きょうしの先生にみてもらっている時間もふくみます。)	ほとんどしない	21.5	29.2	32.5	41.2	-19.7
	30分くらい	27.9	31.1	35.6	33.7	-5.8
	1時間くらい	18.7	18.3	18.6	13.8	4.9
	1時間30分くらい	10.2	9.0	6.0	5.5	4.7
	2時間くらい	7.0	5.1	2.5	2.3	4.7
	2時間30分くらい	5.6	2.7	2.6	0.9	4.7
	3時間以上	9.1	4.6	2.1	1.7	7.4
どこで学校の宿題をしていますか。	家	86.6	87.7	85.7	83.4	3.2
	学校	3.4	4.4	5.0	4.7	-1.3
	じゅく	2.0	1.4	1.5	2.7	-0.7
	その他	7.6	6.3	7.4	8.0	-0.4
学習じゅくに通っていますか。(※ピアノや絵・習字などのおけいこやスポーツは入れません。国語・算数などの教科の勉強をするじゅくです。)	通っている	47.7	36.4	33.7	28.0	19.7
	通っていない	52.2	62.5	65.0	69.4	-17.2
家でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。	宿題がなくても毎日勉強する	38.0	27.5	19.2	16.9	21.1
	宿題がなくてもときどき勉強する	38.8	41.0	42.0	32.1	6.7
	宿題があるときだけ勉強する	16.7	23.5	28.0	35.0	-18.3
	宿題があってもあまり勉強しない	6.2	7.6	10.7	14.9	-8.7

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
じゅ業の中でわからないことがあったら、どうしますか。	じゅ業中に先生に聞く	22.2	23.0	21.8	27.7	-5.5
	じゅ業が終わってから先生に聞く	17.4	16.2	14.6	14.4	3.0
	友だちに聞く	20.3	23.1	21.3	16.8	3.5
	家の人に聞く	26.8	24.3	25.4	23.1	3.7
	じゅくや家庭きょうしの先生に聞く	1.5	1.4	1.7	1.8	-0.3
	自分で調べる	8.2	7.7	8.7	7.5	0.7
	そのまましておく	3.4	4.1	6.3	7.9	-4.5
勉強をしていて、おもしろい・ふしぎだなと思うことは、自分から調べる。	とてもあてはまる	25.1	20.3	19.0	19.9	5.2
	まああてはまる	46.2	45.6	42.8	37.6	8.6
	あまりあてはまらない	22.4	24.3	26.0	23.5	-1.1
	まったくあてはまらない	6.3	9.8	12.1	18.2	-11.9
黒板に書かれていないことでも、大事なことはノートに書きとめている。	とてもあてはまる	22.2	21.9	21.1	22.4	-0.2
	まああてはまる	42.9	40.4	37.1	36.4	6.5
	あまりあてはまらない	25.3	27.2	27.5	23.2	2.1
	まったくあてはまらない	9.5	10.5	14.3	17.1	-7.6
先生が出したかだいや自分で決めたかだいについて、インターネットを見たり本を読んだりして調べたことをまとめることができる。	とてもあてはまる	28.3	17.4	14.8	12.8	15.5
	まああてはまる	41.3	41.7	34.2	29.0	12.3
	あまりあてはまらない	23.7	28.9	35.2	34.8	-11.1
	まったくあてはまらない	6.7	12.0	15.7	22.4	-15.7
問題がとけたとき、ちがうとき方がほかにはないか、考えてみる。	とてもあてはまる	29.2	23.9	18.6	16.3	12.9
	まああてはまる	42.5	42.0	42.2	40.0	2.5
	あまりあてはまらない	21.7	25.2	28.2	26.4	-4.7
	まったくあてはまらない	6.6	8.9	11.0	16.3	-9.7
これまで学習したことを使って新しい問題をくふうして解決している。	とてもあてはまる	34.0	22.2	16.4	16.3	17.7
	まああてはまる	43.1	43.9	43.2	37.5	5.6
	あまりあてはまらない	18.2	26.4	29.9	29.2	-11.0
	まったくあてはまらない	4.6	7.4	10.5	16.0	-11.4
自分の思っていることや、考えていることを、まわりの人に話している。	とてもあてはまる	29.1	27.8	21.4	22.9	6.2
	まああてはまる	43.9	40.7	40.1	36.2	7.7
	あまりあてはまらない	20.9	24.5	27.5	24.9	-4.0
	まったくあてはまらない	6.2	6.9	11.0	14.9	-8.7
学校の先生が出した宿題をきちんとやりとげている。	とてもあてはまる	87.3	84.5	79.3	63.7	23.6
	まああてはまる	11.4	13.4	17.1	25.6	-14.2
	あまりあてはまらない	1.0	1.7	3.1	6.9	-5.9
	まったくあてはまらない	0.2	0.3	0.3	2.3	-2.1
とく意ではないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組もうとしている。	とてもあてはまる	33.9	33.6	30.3	28.8	5.1
	まああてはまる	50.4	47.3	47.0	41.4	9.0
	あまりあてはまらない	14.0	15.7	17.7	18.9	-4.9
	まったくあてはまらない	1.7	3.2	4.9	9.5	-7.8
わからないことはそのままにせず、わかるまでどりよくしている。	とてもあてはまる	36.6	33.7	27.7	27.4	9.2
	まああてはまる	46.4	45.4	45.5	41.0	5.4
	あまりあてはまらない	14.4	17.6	20.7	21.4	-7.0
	まったくあてはまらない	2.5	3.1	5.8	8.7	-6.2
自分にはよいところがあると思う。	とてもあてはまる	45.0	42.5	33.4	28.8	16.2
	まああてはまる	36.2	36.8	41.0	37.8	-1.6
	あまりあてはまらない	12.9	13.5	16.1	18.3	-5.4
	まったくあてはまらない	5.9	6.7	8.9	13.5	-7.6
勉強すれば、自分はよいせいせきをとれると思う。	とてもあてはまる	65.7	61.0	49.5	44.0	21.7
	まああてはまる	27.9	30.8	36.8	33.2	-5.3
	あまりあてはまらない	4.4	5.5	10.1	14.0	-9.6
	まったくあてはまらない	2.0	2.6	3.6	7.6	-5.6
どりよくをすれば、自分もたいていのことはできると思う。	とてもあてはまる	58.5	54.8	44.7	39.1	19.4
	まああてはまる	36.9	37.6	42.8	39.1	-2.2
	あまりあてはまらない	3.9	5.9	9.2	13.6	-9.7
	まったくあてはまらない	0.7	1.5	3.2	6.9	-6.2
ろうかを走らない、あいさつをするなど、学校のきまりを守っている。	とてもあてはまる	38.8	35.3	34.0	33.0	5.8
	まああてはまる	52.9	56.3	55.9	50.8	2.1
	あまりあてはまらない	7.9	7.0	8.4	11.1	-3.2
	まったくあてはまらない	0.5	1.4	1.7	3.5	-3.0
むずかしいことでも、しっぱいをおそれないで、取り組んでいる。	とてもあてはまる	33.1	32.4	28.8	28.3	4.8
	まああてはまる	48.0	48.2	48.8	41.3	6.7
	あまりあてはまらない	16.7	16.4	17.3	20.3	-3.6
	まったくあてはまらない	2.2	2.9	5.1	8.6	-6.4

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
自分がやらなければならないことは、やりたくないときでも、きちんとやりぬくことができる。	とてもあてはまる	44.5	44.3	38.9	33.0	11.5
	まああてはまる	43.2	42.1	44.6	42.9	0.3
	あまりあてはまらない	11.0	11.7	12.9	17.1	-6.1
	まったくあてはまらない	1.3	1.8	3.6	5.6	-4.3
次の日のじゅ業にひつような教科書やノートなどは、前の日にじゅんびしている。	とてもあてはまる	64.8	63.8	61.0	52.7	12.1
	まああてはまる	27.3	26.5	28.8	29.5	-2.2
	あまりあてはまらない	6.3	6.7	7.5	10.1	-3.8
	まったくあてはまらない	1.6	2.9	2.6	6.3	-4.7
朝、起こされなくても自分で起きている。	とてもあてはまる	36.9	35.1	34.6	36.1	0.8
	まああてはまる	37.4	40.4	37.1	32.3	5.1
	あまりあてはまらない	18.6	16.5	19.2	16.7	1.9
	まったくあてはまらない	7.2	7.9	9.1	13.4	-6.2
友だちや家の人の話を聞くと、その人の気持ちを考えて聞いている。	とてもあてはまる	34.0	33.3	29.5	30.2	3.8
	まああてはまる	49.9	47.5	50.8	43.8	6.1
	あまりあてはまらない	13.2	15.5	15.1	17.1	-3.9
	まったくあてはまらない	2.9	3.6	4.6	7.2	-4.3
自分の意見や考えを相手にわかりやすくつたえることができる。	とてもあてはまる	27.8	21.1	20.3	18.7	9.1
	まああてはまる	51.1	51.8	47.9	41.2	9.9
	あまりあてはまらない	19.1	20.8	24.6	26.0	-6.9
	まったくあてはまらない	2.1	6.1	7.0	12.6	-10.5
みんなで何かをするときは、自分の役目を考えながら、まわりの人と力を合わせてやるようにしている。	とてもあてはまる	44.3	41.1	35.0	31.3	13.0
	まああてはまる	44.4	43.7	46.4	42.3	2.1
	あまりあてはまらない	9.4	12.7	15.6	17.8	-8.4
	まったくあてはまらない	1.7	2.3	2.9	6.9	-5.2
しょうらいのゆめやもくひょうを持っていますか。	はっきりある	61.3	62.6	61.7	59.2	2.1
	なんとなくある	29.3	25.8	26.4	22.9	6.4
	あまりない	4.4	6.2	5.8	6.9	-2.5
	ない	4.2	4.1	4.8	8.2	-4.0
家で勉強するときに、こまっていることや、なやんでいることは、どんなことですか。(あてはまるものをいくつでもえらんで、回答してください。)	何をどのように勉強してよいかわからない	9.4	13.2	17.4	20.3	-10.9
	なぜ勉強しなければならないのかわからない	5.0	4.8	5.4	9.0	-4.0
	他のことが気になって勉強できない	23.4	23.5	23.9	22.1	1.3
	兄弟や姉妹がじゃまをする	22.7	24.8	22.6	23.0	-0.3
	どう勉強してもわからない	4.1	5.8	7.8	12.1	-8.0
	どうしてもすきになれない教科がある	30.3	35.2	37.2	37.3	-7.0
	勉強する場所がない	1.4	1.9	1.0	3.8	-2.4
	勉強を教えてくれる人がいない	3.5	4.4	4.5	6.9	-3.4
	こまったり、なやんだりしていることはない	50.6	42.6	37.1	28.4	22.2



#### ④小学校5年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
学校に行くのが楽しい。	とてもあてはまる	55.6	56.9	51.8	44.3	11.3
	まああてはまる	35.5	35.5	38.6	39.8	-4.3
	あまりあてはまらない	6.5	5.9	7.6	10.2	-3.7
	まったくあてはまらない	2.3	1.7	2.0	5.4	-3.1
今の学級をよりよい学級にしたいと思う。	とてもあてはまる	67.4	61.2	58.5	47.6	19.8
	まああてはまる	27.9	31.0	32.3	36.7	-8.8
	あまりあてはまらない	3.5	6.5	7.6	10.8	-7.3
	まったくあてはまらない	1.1	1.3	1.6	4.6	-3.5
あなたが4年生のとき、学級のみんなは、おたがいに協力し助け合っていた。	とてもあてはまる	49.0	47.8	47.9	42.7	6.3
	まああてはまる	38.3	41.7	38.9	41.4	-3.1
	あまりあてはまらない	10.6	8.4	9.6	11.1	-0.5
	まったくあてはまらない	2.1	2.0	3.6	4.7	-2.6
あなたが4年生のとき、学級では、あなたがこまっていたら、周りの人が助けてくれた。	とてもあてはまる	57.4	53.7	53.4	48.2	9.2
	まああてはまる	33.3	35.4	33.1	34.1	-0.8
	あまりあてはまらない	6.9	8.6	10.6	11.8	-4.9
	まったくあてはまらない	2.4	2.3	2.9	5.8	-3.4
勉強は、好きですか。	とても好き	38.0	24.7	17.1	11.8	26.2
	まあ好き	42.6	49.9	51.1	41.7	0.9
	あまり好きではない	13.9	17.9	20.6	26.1	-12.2
	好きではない	5.2	6.8	10.9	18.6	-13.4
一番好きな教科は次のうちどれですか。	国語	4.6	3.4	2.6	2.2	2.4
	社会	4.4	3.9	3.4	3.8	0.6
	算数	16.2	10.8	8.0	5.1	11.1
	理科	8.2	7.4	6.7	6.5	1.7
	体育	28.2	36.5	38.4	41.1	-12.9
	音楽	10.3	9.3	9.7	7.2	3.1
	図画工作	18.5	18.7	19.5	24.0	-5.5
	家庭	5.5	6.7	7.3	7.4	-1.9
	道徳	0.7	1.3	1.3	1.0	-0.3
英語	英語	3.4	2.0	3.0	1.7	1.7
	先生が好き	1.8	1.7	3.5	3.2	-1.4
	とくいだと思う	32.9	30.7	32.7	31.8	1.1
	成せきがよい	6.9	6.7	5.0	4.8	2.1
	じゆ業が楽しい	52.1	56.3	53.2	50.7	1.4
よくわかる	よくわかる	6.1	4.4	5.4	9.2	-3.1
	よくわかる	70.5	55.2	42.9	31.5	39.0
	だいたいわかる	26.1	39.0	42.9	41.0	-14.9
	半分くらいわかる	2.7	5.1	11.7	19.8	-17.1
	わからないことが多い	0.5	0.7	2.1	5.6	-5.1
ほとんどわからない	ほとんどわからない	0.0	0.0	0.3	1.8	-1.8
	とても好き	30.7	19.4	16.4	10.0	20.7
	まあ好き	48.1	51.8	46.9	42.9	5.2
	あまり好きではない	17.1	22.0	27.6	31.2	-14.1
好きではない	好きではない	4.1	6.8	9.0	15.5	-11.4
	とても好き	32.0	21.5	17.1	16.8	15.2
	まあ好き	36.2	40.6	38.7	38.4	-2.2
	あまり好きではない	23.6	28.2	30.2	28.1	-4.5
好きではない	好きではない	8.3	9.7	13.9	16.3	-8.0
	とても好き	56.3	44.1	32.9	22.0	34.3
	まあ好き	32.2	37.0	38.5	35.8	-3.6
	あまり好きではない	8.2	14.1	19.6	24.3	-16.1
好きではない	好きではない	3.3	4.8	9.0	17.5	-14.2
	とても好き	53.2	45.8	44.9	45.3	7.9
	まあ好き	34.2	38.1	38.2	33.9	0.3
	あまり好きではない	10.3	12.2	11.7	13.1	-2.8
好きではない	好きではない	2.3	3.8	5.2	7.3	-5.0
	とても好き	36.0	30.0	26.6	22.5	13.5
	まあ好き	36.2	39.6	39.2	36.6	-0.4
	あまり好きではない	17.5	21.6	21.5	24.3	-6.8
好きではない	好きではない	10.3	8.7	12.8	16.1	-5.8

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
音楽の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	53.5	49.2	47.8	41.0	12.5
	まあ好き	30.5	33.3	32.1	32.1	-1.6
	あまり好きではない	9.7	11.8	13.2	16.5	-6.8
	好きではない	6.3	5.8	6.9	10.0	-3.7
図画工作の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	66.3	68.2	70.6	69.9	-3.6
	まあ好き	23.5	22.2	20.5	19.8	3.7
	あまり好きではない	6.2	6.4	6.1	6.2	0.0
	好きではない	4.1	3.1	2.7	3.7	0.4
体育の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	64.9	68.9	69.4	70.9	-6.0
	まあ好き	21.5	20.8	19.9	17.8	3.7
	あまり好きではない	7.6	6.5	7.0	7.1	0.5
	好きではない	5.9	3.8	3.7	3.8	2.1
家庭の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	58.6	55.8	57.0	46.9	11.7
	まあ好き	28.8	30.3	28.3	31.9	-3.1
	あまり好きではない	7.0	8.5	8.2	11.5	-4.5
	好きではない	2.7	3.1	3.2	5.5	-2.8
道とくの勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	29.3	28.6	28.3	25.4	3.9
	まあ好き	43.4	44.0	42.2	41.0	2.4
	あまり好きではない	20.3	20.9	21.3	20.1	0.2
	好きではない	6.9	6.5	8.1	13.0	-6.1
国語のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	65.5	47.1	31.3	20.5	45.0
	まあわかっている	32.9	48.2	59.1	56.4	-23.5
	あまりわかっていない	1.6	4.4	8.1	19.2	-17.6
	まったくわかっていない	0.1	0.2	1.5	3.5	-3.4
社会のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	58.9	39.9	28.5	21.9	37.0
	まあわかっている	35.4	47.4	53.6	51.3	-15.9
	あまりわかっていない	5.2	11.3	15.6	22.1	-16.9
	まったくわかっていない	0.5	1.4	2.3	4.3	-3.8
算数のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	78.6	60.9	44.7	26.7	51.9
	まあわかっている	19.9	34.1	43.9	47.5	-27.6
	あまりわかっていない	1.3	4.6	10.5	20.7	-19.4
	まったくわかっていない	0.2	0.4	0.9	4.5	-4.3
理科のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	69.6	53.8	49.3	41.0	28.6
	まあわかっている	26.3	39.1	42.4	44.1	-17.8
	あまりわかっていない	3.5	6.4	7.0	11.4	-7.9
	まったくわかっていない	0.5	0.6	1.3	2.9	-2.4
英語のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	48.3	38.0	31.7	24.7	23.6
	まあわかっている	36.9	39.5	40.0	36.7	0.2
	あまりわかっていない	11.8	17.7	22.0	26.5	-14.7
	まったくわかっていない	3.1	4.8	6.3	11.5	-8.4
音楽のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	70.8	60.6	59.0	47.5	23.3
	まあわかっている	23.2	31.1	31.0	37.4	-14.2
	あまりわかっていない	4.4	6.0	6.7	10.6	-6.2
	まったくわかっていない	1.6	2.3	3.2	4.0	-2.4
図画工作のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	77.5	73.9	73.3	67.3	10.2
	まあわかっている	18.9	22.4	22.5	24.9	-6.0
	あまりわかっていない	2.7	2.9	3.0	4.9	-2.2
	まったくわかっていない	0.8	0.8	1.3	2.4	-1.6
体育のじゆ業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	72.3	74.3	72.5	70.8	1.5
	まあわかっている	22.4	21.4	22.5	23.0	-0.6
	あまりわかっていない	3.8	3.5	4.2	3.8	0.0
	まったくわかっていない	1.5	0.8	0.8	1.9	-0.4
学校のじゆ業は楽しい。	とてもあてはまる	51.9	47.8	41.7	33.5	18.4
	まああてはまる	38.4	42.7	47.6	45.3	-6.9
	あまりあてはまらない	7.7	7.8	8.2	14.8	-7.1
	まったくあてはまらない	2.0	1.6	2.4	6.1	-4.1
勉強は、大切だと思う。	とてもあてはまる	81.3	76.3	72.0	63.0	18.3
	まああてはまる	16.4	20.5	22.2	26.4	-10.0
	あまりあてはまらない	1.6	2.4	4.5	6.9	-5.3
	まったくあてはまらない	0.7	0.9	1.2	3.4	-2.7

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
じゅ業の時間に、いろいろな考え方を発表することは好きだ。	とてもあてはまる	30.6	22.0	16.6	11.7	18.9
	まああてはまる	36.4	35.3	35.0	31.7	4.7
	あまりあてはまらない	25.5	33.0	34.1	36.3	-10.8
	まったくあてはまらない	7.5	9.6	14.3	20.1	-12.6
じゅ業では、先生がじゅ業のはじめに出したためあてやねらいを考えながら、学習に取り組んでいる。	とてもあてはまる	31.6	24.5	20.8	16.0	15.6
	まああてはまる	49.0	52.5	51.9	48.8	0.2
	あまりあてはまらない	16.0	19.1	22.2	25.9	-9.9
	まったくあてはまらない	3.3	4.0	4.9	8.8	-5.5
じゅ業中のグループ活動では、自分から積極的に話したり、みんなで意見を出し合ったりすることができる。	とてもあてはまる	43.7	31.3	27.6	18.4	25.3
	まああてはまる	40.7	47.9	43.3	47.2	-6.5
	あまりあてはまらない	12.8	17.2	24.6	24.8	-12.0
	まったくあてはまらない	2.7	3.6	4.5	9.2	-6.5
じゅ業の最後に、学習したことをふり返ることで、学習したことについて、きょう味をもったり、よくわかるようになった。	とてもあてはまる	35.0	26.0	21.9	19.1	15.9
	まああてはまる	44.1	48.9	49.3	45.3	-1.2
	あまりあてはまらない	16.0	20.5	23.1	26.3	-10.3
	まったくあてはまらない	4.9	4.5	5.7	9.0	-4.1
毎日、朝食を食べていますか。	必ず食べる	91.4	89.0	81.8	72.6	18.8
	たいてい食べる	7.1	9.1	13.7	19.1	-12.0
	食べないことが多い	1.2	1.6	3.2	6.1	-4.9
	食べない	0.3	0.3	1.3	1.8	-1.5
学校の給食は、どれくらい食べていますか。	いつも残さず食べている	73.8	69.4	67.2	61.5	12.3
	だいたい残さず食べている	21.8	27.0	27.7	30.5	-8.7
	残すことが多い	3.2	2.9	3.6	5.8	-2.6
	ほとんど毎日残している	1.3	0.6	1.3	1.9	-0.6
ふだん(月曜日から金曜日)、学校に登校する日には、何時に起きますか。	午前6時より前	8.8	8.3	9.2	12.5	-3.7
	午前6時～午前6時30分の間	28.5	26.0	23.9	22.8	5.7
	午前6時30分～午前7時の間	42.3	43.1	42.0	31.7	10.6
	午前7時～午前7時30分の間	17.8	19.8	21.1	23.3	-5.5
	午前7時30分～午前8時の間	2.1	2.2	3.3	7.8	-5.7
	午前8時より後	0.2	0.2	0.1	1.2	-1.0
ふだん(土曜日と日曜日)、学校に登校しない日には、何時に起きますか。	午前6時より前	7.7	8.6	9.5	15.4	-7.7
	午前6時～午前6時30分の間	13.8	13.1	10.2	10.8	3.0
	午前6時30分～午前7時の間	14.4	12.5	11.7	10.7	3.7
	午前7時～午前7時30分の間	17.9	15.1	14.6	10.9	7.0
	午前7時30分～午前8時の間	14.2	12.6	13.3	8.9	5.3
	午前8時～午前8時30分の間	12.8	11.2	12.0	11.1	1.7
	午前8時30分～午前9時の間	8.1	11.0	9.8	9.8	-1.7
	午前9時～午前9時30分の間	3.9	6.5	6.0	7.4	-3.5
	午前9時30分～午前10時の間	4.1	6.0	7.5	6.8	-2.7
午前10時より後	2.9	3.3	5.2	7.8	-4.9	
ふだん(日曜日から木曜日)、学校に登校する日の前日には、何時にねますか。	午後8時より前	0.9	1.5	1.6	4.7	-3.8
	午後8時～午後8時30分の間	2.3	2.8	2.8	4.5	-2.2
	午後8時30分～午後9時の間	9.1	10.6	10.0	9.7	-0.6
	午後9時～午後9時30分の間	23.6	23.9	24.2	17.1	6.5
	午後9時30分～午後10時の間	26.1	26.3	24.8	21.7	4.4
	午後10時～午後10時30分の間	16.2	16.1	16.7	15.4	0.8
	午後10時30分～午後11時の間	12.6	11.2	10.5	9.7	2.9
	午後11時～午後11時30分の間	4.6	4.4	4.7	7.1	-2.5
	午後11時30分～午前0時の間	3.4	2.3	3.2	5.8	-2.4
午前0時より後	1.3	0.9	1.4	3.8	-2.5	
ふだん(金曜日と土曜日)、学校に登校しない日の前日には、何時にねますか。	午後8時より前	0.8	1.5	2.5	5.1	-4.3
	午後8時～午後8時30分の間	1.8	2.4	1.9	3.2	-1.4
	午後8時30分～午後9時の間	5.9	7.1	5.4	6.3	-0.4
	午後9時～午後9時30分の間	17.4	15.9	14.8	10.5	6.9
	午後9時30分～午後10時の間	23.8	21.9	20.0	15.4	8.4
	午後10時～午後10時30分の間	16.9	17.4	16.9	14.6	2.3
	午後10時30分～午後11時の間	15.6	15.6	15.8	12.5	3.1
	午後11時～午後11時30分の間	9.8	9.1	9.8	11.4	-1.6
	午後11時30分～午前0時の間	4.8	5.6	7.4	10.5	-5.7
午前0時より後	3.2	3.4	5.5	10.2	-7.0	

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
朝と夜、歯みがきをしていますか。	している	83.2	82.0	79.5	72.1	11.1
	朝だけ	2.6	3.0	3.3	6.0	-3.4
	夜だけ	13.8	14.7	16.6	20.0	-6.2
	していない	0.3	0.3	0.5	1.2	-0.9
自分のけいたい電話やスマートフォンを持っていますか。	もっている	68.5	65.1	65.4	63.5	5.0
	もっていない	31.3	34.7	33.9	34.4	-3.1
けいたい電話やスマートフォンの使い方のルールを、家の人と決めていますか。	決めている	64.7	63.1	57.9	52.0	12.7
	決めていない	15.1	13.6	17.7	25.3	-10.2
	けいたい電話やスマートフォンを使わない	19.6	22.4	21.6	19.0	0.6
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、ゲーム機やスマートフォンなどでゲームをしますか。	まったく、または、ほとんどしない	24.8	15.3	15.0	11.3	13.5
	30分未満	14.9	12.9	11.5	10.0	4.9
	30分以上1時間未満	21.6	22.4	18.7	17.3	4.3
	1時間以上2時間未満	22.1	22.8	22.8	20.5	1.6
	2時間以上3時間未満	8.1	13.8	13.6	12.3	-4.2
	3時間以上4時間未満	4.1	5.6	7.4	9.2	-5.1
	4時間以上5時間未満	2.3	3.3	3.1	5.4	-3.1
	5時間以上	2.1	3.8	8.0	13.6	-11.5
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、テレビやビデオ、DVDを見ますか。(スマートフォンなどで動画を見ることもふくみます。)	まったく、または、ほとんど見ない	6.3	3.9	5.2	6.5	-0.2
	30分未満	9.9	7.6	8.8	9.7	0.2
	30分以上1時間未満	20.6	18.2	19.3	18.6	2.0
	1時間以上2時間未満	28.0	30.3	23.2	18.9	9.1
	2時間以上3時間未満	15.8	17.0	16.6	16.7	-0.9
	3時間以上4時間未満	8.9	10.2	9.6	8.7	0.2
	4時間以上5時間未満	4.7	5.1	7.7	6.0	-1.3
	5時間以上	5.8	7.7	9.6	14.6	-8.8
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、けいたい電話やスマートフォン、タブレット、パソコンなどを使って、インターネットやメールなどをしますか。(ゲームをしたり動画を見る時間をのぞきます。)	まったく、または、ほとんどしない	49.0	46.1	38.7	31.9	17.1
	30分未満	31.1	24.9	21.8	18.9	12.2
	30分以上1時間未満	11.0	12.9	14.7	14.3	-3.3
	1時間以上2時間未満	5.4	9.3	12.3	13.4	-8.0
	2時間以上3時間未満	1.4	3.5	5.7	6.8	-5.4
	3時間以上4時間未満	1.2	1.6	2.5	5.1	-3.9
	4時間以上5時間未満	0.5	0.9	2.0	2.7	-2.2
	5時間以上	0.4	0.9	2.2	6.3	-5.9
今住んでいる地いきの行事に参加していますか。	参加している	21.9	22.0	20.8	18.8	3.1
	ときどき参加している	41.5	41.8	39.5	33.4	8.1
	あまり参加していない	28.9	27.1	27.8	26.7	2.2
	参加したことがない	7.6	8.8	11.9	20.1	-12.5
今住んでいる地いきにこうけんできるような大人になりたい。	とてもあてはまる	26.8	27.3	25.8	24.5	2.3
	まああてはまる	45.5	43.5	44.6	39.8	5.7
	あまりあてはまらない	21.8	22.1	21.8	22.0	-0.2
	まったくあてはまらない	5.9	7.1	7.8	12.8	-6.9
家の人(兄弟姉妹をのぞく)と学校であつたできごとについて話をしていますか。	している	61.1	54.7	49.3	38.3	22.8
	どちらかといえば、している	26.4	29.7	28.4	28.4	-2.0
	あまりしていない	10.0	12.8	16.9	20.4	-10.4
	まったくしていない	2.3	2.7	5.4	12.5	-10.2
海や山などの自然の中で遊んだことや自然観察をしたことはありますか。(学校での活動はのぞきます。)	よくある	30.3	24.5	26.3	25.0	5.3
	ときどきある	43.2	44.5	43.5	42.4	0.8
	ほとんどない	19.8	22.2	21.8	20.3	-0.5
	まったくない	6.3	8.2	7.8	11.2	-4.9
1か月に、何さつくらい本(マンガ、ざっしをのぞく)を読みますか。	ほとんど読まない	12.5	19.8	27.1	35.0	-22.5
	1さつくらい	10.9	14.4	16.1	15.1	-4.2
	2~3さつ	24.3	23.9	25.8	23.5	0.8
	4~10さつ	27.5	23.5	18.8	13.6	13.9
	11~15さつ	8.1	6.9	4.6	4.4	3.7
	16さつ以上	16.5	11.2	7.4	7.8	8.7

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
あなたは、学校のじゅ業がある月曜日から金曜日に、学校のじゅ業以外で1日にどれくらい勉強していますか。(じゅくで勉強している時間や家庭きょうしの先生にみてもらっている時間もふくみます。)	ほとんどしない	5.0	9.9	13.7	21.4	-16.4
	30分くらい	17.1	23.9	26.5	31.5	-14.4
	1時間くらい	20.5	28.0	25.9	24.4	-3.9
	1時間30分くらい	12.5	16.0	14.7	10.9	1.6
	2時間くらい	11.0	8.9	8.5	6.7	4.3
	2時間30分くらい	8.7	5.3	4.5	2.2	6.5
	3時間以上	25.2	8.1	6.0	2.5	22.7
あなたは、土曜日や日曜日など、学校が休みの日に1日にどれくらい勉強していますか。(じゅくで勉強している時間や家庭きょうしの先生にみてもらっている時間もふくみます。)	ほとんどしない	17.1	27.6	33.4	42.1	-25.0
	30分くらい	23.2	28.8	29.4	30.8	-7.6
	1時間くらい	18.6	21.3	18.8	14.3	4.3
	1時間30分くらい	9.2	8.6	7.7	6.8	2.4
	2時間くらい	8.4	6.2	4.9	2.3	6.1
	2時間30分くらい	5.9	2.4	3.0	1.6	4.3
	3時間以上	17.7	5.0	2.8	1.6	16.1
どこで学校の宿題をしていますか。	家	92.6	93.0	90.4	88.2	4.4
	学校	1.9	2.7	3.1	4.5	-2.6
	じゅく	2.6	1.8	2.2	2.2	0.4
	その他	2.7	2.3	4.1	4.1	-1.4
学習じゅくに通っていますか。(※ピアノや絵・習字などのおけいこやスポーツは入れません。国語・算数などの教科の勉強をするじゅくです。)	通っている	59.2	43.1	36.2	28.1	31.1
	通っていない	40.5	56.4	63.1	69.6	-29.1
家でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。	宿題がなくても毎日勉強する	48.0	29.4	20.2	12.6	35.4
	宿題がなくてもときどき勉強する	33.9	42.0	40.2	34.7	-0.8
	宿題があるときだけ勉強する	14.3	21.6	30.0	36.5	-22.2
	宿題があってもあまり勉強しない	3.7	6.7	9.6	15.1	-11.4
じゅ業の中でわからないことがあったら、どうしますか。	じゅ業中に先生に聞く	17.9	17.1	17.7	22.5	-4.6
	じゅ業が終わってから先生に聞く	16.7	15.9	14.1	13.1	3.6
	友だちに聞く	18.3	22.1	26.4	25.1	-6.8
	家の人に聞く	29.7	28.6	27.3	22.4	7.3
	じゅくや家庭きょうしの先生に聞く	3.2	2.8	2.7	1.7	1.5
	自分で調べる	11.7	8.2	6.2	5.1	6.6
勉強をされていて、おもしろい・ふしぎだなと思うことは、自分から調べる。	そのまましておく	2.5	4.9	5.7	9.4	-6.9
	とてもあてはまる	28.4	20.5	17.9	15.3	13.1
	まああてはまる	45.4	45.1	40.8	37.8	7.6
	あまりあてはまらない	19.7	26.0	30.5	27.9	-8.2
	まったくあてはまらない	6.4	8.3	10.6	18.4	-12.0
	とてもあてはまる	28.7	24.9	24.0	21.6	7.1
黒板に書かれていないことでも、大事なことはノートに書きとめている。	まああてはまる	38.5	39.1	38.4	35.5	3.0
	あまりあてはまらない	24.1	26.0	27.3	26.1	-2.0
	まったくあてはまらない	8.7	10.0	10.3	16.2	-7.5
	とてもあてはまる	31.5	18.9	14.7	11.0	20.5
先生が出した課題や自分で決めた課題について、インターネットを見たり本を読んだりして調べたことをまとめることができる。	まああてはまる	43.4	41.5	38.6	33.0	10.4
	あまりあてはまらない	18.9	29.9	33.6	31.8	-12.9
	まったくあてはまらない	6.3	9.6	13.1	23.7	-17.4
	とてもあてはまる	33.6	25.6	17.1	12.1	21.5
問題が解けたとき、別の解き方も考えてみる。	まああてはまる	43.0	43.7	40.1	34.3	8.7
	あまりあてはまらない	17.8	22.2	31.0	31.9	-14.1
	まったくあてはまらない	5.6	8.5	11.7	21.1	-15.5
	とてもあてはまる	40.6	22.7	17.5	12.0	28.6
これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決している。	まああてはまる	38.5	45.8	38.6	35.3	3.2
	あまりあてはまらない	16.4	23.8	34.1	33.4	-17.0
	まったくあてはまらない	4.5	7.5	9.6	18.6	-14.1
	とてもあてはまる	37.0	30.3	25.1	21.5	15.5
自分の思っていることや、考えていることを、まわりの人に話している。	まああてはまる	41.9	42.4	41.2	38.6	3.3
	あまりあてはまらない	17.1	22.3	26.5	26.2	-9.1
	まったくあてはまらない	3.9	5.1	7.2	13.2	-9.3
	とてもあてはまる	85.7	82.5	74.8	58.4	27.3
学校の先生が出した宿題をきちんとやりとげている。	まああてはまる	12.5	15.0	22.6	32.5	-20.0
	あまりあてはまらない	1.5	1.8	2.3	6.8	-5.3
	まったくあてはまらない	0.3	0.7	0.3	1.9	-1.6

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
得意ではないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組もうとしている。	とてもあてはまる	30.4	26.7	25.0	20.5	9.9
	まああてはまる	49.7	49.0	47.3	41.7	8.0
	あまりあてはまらない	16.8	20.2	22.6	27.0	-10.2
	まったくあてはまらない	3.1	4.1	5.0	10.2	-7.1
わからないことはそのままにせず、わかるまで努力している。	とてもあてはまる	38.3	31.5	22.0	18.2	20.1
	まああてはまる	45.4	46.2	49.3	43.0	2.4
	あまりあてはまらない	13.5	19.1	24.3	27.2	-13.7
	まったくあてはまらない	2.7	3.3	4.3	11.1	-8.4
自分には良いところがあると思う。	とてもあてはまる	41.2	33.1	29.5	26.4	14.8
	まああてはまる	37.2	42.7	40.3	37.9	-0.7
	あまりあてはまらない	14.6	16.9	20.3	20.7	-6.1
	まったくあてはまらない	7.0	7.3	9.9	14.3	-7.3
勉強すれば、自分は良い成績をとれると思う。	とてもあてはまる	64.1	55.5	44.2	35.7	28.4
	まああてはまる	29.3	34.9	39.9	37.7	-8.4
	あまりあてはまらない	4.9	7.4	11.9	16.8	-11.9
	まったくあてはまらない	1.7	2.3	3.9	9.3	-7.6
努力をすれば、自分もたいていのことはできると思う。	とてもあてはまる	56.8	53.0	44.1	35.9	20.9
	まああてはまる	34.2	37.8	42.4	41.2	-7.0
	あまりあてはまらない	7.0	7.5	11.3	15.8	-8.8
	まったくあてはまらない	2.0	1.7	2.0	6.3	-4.3
ろうかを走らない、あいさつをするなど、学校のきまりを守っている。	とてもあてはまる	33.1	33.3	30.0	27.7	5.4
	まああてはまる	57.7	54.9	56.8	52.7	5.0
	あまりあてはまらない	7.8	10.4	11.3	14.9	-7.1
	まったくあてはまらない	1.4	1.5	1.9	4.0	-2.6
むずかしいことでも、失敗をおそれないで、取り組んでいる。	とてもあてはまる	30.9	29.9	24.3	20.8	10.1
	まああてはまる	49.7	46.4	47.0	44.2	5.5
	あまりあてはまらない	16.4	20.3	24.1	25.7	-9.3
	まったくあてはまらない	3.0	3.4	4.5	8.7	-5.7
自分がやらなければならないことは、やりたくないときでも、きちんとやりぬくことができる。	とてもあてはまる	44.1	38.3	34.5	30.6	13.5
	まああてはまる	44.6	47.8	47.5	41.9	2.7
	あまりあてはまらない	9.7	12.5	15.0	20.5	-10.8
	まったくあてはまらない	1.6	1.5	2.9	6.3	-4.7
次の日のじゅ業に必要な教科書やノートなどは、前の日にじゅんびしている。	とてもあてはまる	65.9	60.5	60.1	51.2	14.7
	まああてはまる	23.9	29.9	28.2	31.7	-7.8
	あまりあてはまらない	8.0	7.5	8.5	11.1	-3.1
	まったくあてはまらない	2.2	2.1	3.1	5.6	-3.4
朝、起こされなくても自分で起きている。	とてもあてはまる	33.6	33.1	33.4	33.2	0.4
	まああてはまる	36.2	38.7	37.9	34.1	2.1
	あまりあてはまらない	22.2	20.3	20.4	20.3	1.9
	まったくあてはまらない	8.0	7.7	8.1	11.8	-3.8
友達や家の人の意見を聞くと、その人の気持ちを考えて、聞いている。	とてもあてはまる	35.4	30.2	29.4	26.4	9.0
	まああてはまる	49.6	50.5	48.4	45.3	4.3
	あまりあてはまらない	12.1	16.1	17.8	20.3	-8.2
	まったくあてはまらない	2.8	3.1	4.2	7.1	-4.3
自分の意見や考えを相手にわかりやすく伝えることができる。	とてもあてはまる	25.4	18.8	16.4	14.9	10.5
	まああてはまる	51.6	49.6	45.3	41.1	10.5
	あまりあてはまらない	19.9	26.7	31.5	31.3	-11.4
	まったくあてはまらない	3.1	4.7	6.6	11.7	-8.6
みんなで何かをするときは、自分の役目を考えながら、まわりの人と力を合わせてやるようにしている。	とてもあてはまる	46.6	36.9	31.5	27.2	19.4
	まああてはまる	43.0	48.1	47.5	45.0	-2.0
	あまりあてはまらない	8.5	12.7	18.0	20.8	-12.3
	まったくあてはまらない	1.8	2.1	2.7	5.9	-4.1
しょうらいのゆめや目標を持っていますか。	はっきりある	58.5	57.2	61.1	55.3	3.2
	なんとなくある	31.2	33.0	29.3	30.0	1.2
	あまりない	6.7	5.7	5.2	7.8	-1.1
	ない	3.6	4.0	4.2	6.5	-2.9

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
自分のしょうらいのゆめや目標のために努力したり、その方法を工夫したり、見直したりしていますか。	いつもしている	37.2	31.6	31.5	28.7	8.5
	ときどきしている	43.3	45.6	47.5	42.2	1.1
	あまりしていない	14.4	17.6	15.0	19.6	-5.2
	まったくしていない	5.0	5.2	5.9	9.1	-4.1
あなたはしょうらい、どの学校まで進みたいですか。	高校	9.9	16.7	21.6	29.6	-19.7
	大学	71.0	58.3	50.2	34.8	36.2
	その他	4.5	3.2	4.5	6.1	-1.6
	考えていない	14.2	20.8	23.3	28.3	-14.1
家で勉強するときに、こまっていることや、なやんでいることは、どんなことですか。(あてはまるものをいくつでもえらんで、回答してください。)	何をどのように勉強してよいかわからない	9.2	13.8	17.9	25.2	-16.0
	なぜ勉強しなければならないかわからない	5.2	6.3	7.7	10.4	-5.2
	他のことが気になって勉強できない	23.2	23.2	25.1	27.1	-3.9
	兄弟や姉妹がじゃまをする	20.7	19.3	21.1	21.1	-0.4
	どう勉強してもわからない	4.7	5.9	8.7	15.1	-10.4
	どうしても好きになれない教科がある	34.4	40.5	45.2	44.0	-9.6
	勉強する場所がない	0.9	0.7	1.4	3.2	-2.3
	勉強を教えてくれる人がいない	3.8	4.6	5.4	8.7	-4.9
こまったり、なやんだりしていることはない	47.5	42.1	35.2	29.6	17.9	

⑤小学校6年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
学校に行くのが楽しい。	とてもあてはまる	59.8	53.7	50.8	46.4	13.4
	まああてはまる	32.7	37.9	37.7	37.0	-4.3
	あまりあてはまらない	5.9	6.7	9.7	11.8	-5.9
	まったくあてはまらない	1.6	1.7	1.9	4.8	-3.2
今の学級をよりよい学級にしたいと思う。	とてもあてはまる	64.1	58.7	54.5	46.6	17.5
	まああてはまる	29.1	34.3	37.0	37.7	-8.6
	あまりあてはまらない	6.0	5.6	7.1	11.5	-5.5
	まったくあてはまらない	0.9	1.5	1.5	4.2	-3.3
あなたが5年生のとき、学級のみんなは、おたがいに協力し助け合っていた。	とてもあてはまる	43.4	42.4	41.9	36.1	7.3
	まああてはまる	46.9	44.0	45.9	45.7	1.2
	あまりあてはまらない	8.0	11.4	10.3	14.4	-6.4
	まったくあてはまらない	1.7	2.2	1.9	3.9	-2.2
あなたが5年生のとき、学級では、あなたがこまっていたら、周りの人が助けてくれた。	とてもあてはまる	55.6	52.4	51.9	47.5	8.1
	まああてはまる	35.4	36.5	36.2	34.6	0.8
	あまりあてはまらない	7.0	9.0	9.0	13.1	-6.1
	まったくあてはまらない	2.0	2.1	3.0	4.7	-2.7
勉強は、好きですか。	とても好き	35.9	18.7	12.5	8.8	27.1
	まあ好き	45.8	51.0	46.9	36.9	8.9
	あまり好きではない	13.1	21.7	29.2	33.3	-20.2
	好きではない	5.1	8.2	10.9	20.6	-15.5
一番好きな教科は次のうちどれですか。	国語	5.2	4.5	3.3	2.5	2.7
	社会	11.1	6.8	6.7	4.8	6.3
	算数	17.0	8.5	7.8	4.9	12.1
	理科	7.9	7.1	6.3	6.8	1.1
	体育	25.6	34.6	37.8	45.2	-19.6
	音楽	9.8	9.1	8.6	7.3	2.5
	図画工作	13.5	18.3	18.2	19.3	-5.8
	家庭	7.4	7.5	7.3	6.3	1.1
	道徳	0.7	1.4	1.6	1.2	-0.5
英語	1.8	2.1	2.2	1.7	0.1	
一番好きな教科を選んだ理由のうち一番近いものはどれですか。	先生が好き	2.1	2.5	1.7	4.1	-2.0
	得意だと思う	33.2	31.7	30.7	32.0	1.2
	成績がよい	5.9	7.1	5.5	4.0	1.9
	授業が楽しい	51.6	53.1	56.1	53.2	-1.6
	よくわかる	7.2	5.5	6.0	6.6	0.6
学校の授業は、よくわかりますか。	よくわかる	74.2	49.4	37.7	27.9	46.3
	だいたいわかる	24.1	42.1	46.2	42.2	-18.1
	半分くらいわかる	1.3	7.5	14.1	21.7	-20.4
	わからないことが多い	0.2	1.0	1.6	6.5	-6.3
	ほとんどわからない	0.2	0.1	0.3	1.7	-1.5
国語の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	35.9	20.3	14.9	9.9	26.0
	まあ好き	46.0	54.4	51.7	42.4	3.6
	あまり好きではない	14.4	20.7	26.1	32.5	-18.1
	好きではない	3.7	4.5	7.1	15.2	-11.5
社会の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	44.0	30.3	23.9	19.7	24.3
	まあ好き	32.8	38.6	40.0	37.1	-4.3
	あまり好きではない	17.8	24.1	25.0	27.4	-9.6
	好きではない	5.5	7.0	11.0	15.8	-10.3
算数の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	55.9	34.7	22.6	14.8	41.1
	まあ好き	31.6	41.8	42.8	34.7	-3.1
	あまり好きではない	9.5	16.8	23.0	29.1	-19.6
	好きではない	2.9	6.7	11.6	21.5	-18.6
理科の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	48.8	40.3	35.3	35.2	13.6
	まあ好き	36.8	40.2	43.1	41.1	-4.3
	あまり好きではない	11.0	14.2	15.9	16.4	-5.4
	好きではない	3.4	5.2	5.7	7.3	-3.9
英語の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	31.6	27.1	22.9	21.9	9.7
	まあ好き	39.3	39.5	40.3	33.7	5.6
	あまり好きではない	19.3	22.3	23.3	25.6	-6.3
	好きではない	9.9	11.1	13.4	18.8	-8.9



質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
音楽の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	48.3	44.0	39.9	36.6	11.7
	まあ好き	33.9	34.3	38.9	37.2	-3.3
	あまり好きではない	11.8	14.1	14.1	15.9	-4.1
	好きではない	6.0	7.6	7.1	10.3	-4.3
図画工作の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	59.6	62.0	59.7	62.8	-3.2
	まあ好き	28.2	26.2	27.8	24.4	3.8
	あまり好きではない	9.1	8.2	9.8	7.2	1.9
	好きではない	3.1	3.6	2.6	5.5	-2.4
体育の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	58.0	61.2	63.8	68.6	-10.6
	まあ好き	25.6	24.8	23.2	21.2	4.4
	あまり好きではない	10.8	9.9	9.0	6.1	4.7
	好きではない	5.6	4.1	4.0	4.1	1.5
家庭の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	52.4	49.5	46.7	46.5	5.9
	まあ好き	33.3	34.4	33.9	31.6	1.7
	あまり好きではない	10.7	11.5	14.0	14.4	-3.7
	好きではない	3.7	4.6	5.2	7.4	-3.7
道徳の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	29.3	28.3	28.0	25.0	4.3
	まあ好き	43.6	46.3	44.3	43.2	0.4
	あまり好きではない	20.8	19.8	21.1	22.3	-1.5
	好きではない	6.2	5.7	6.4	9.6	-3.4
国語の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	68.1	42.5	28.6	14.7	53.4
	まあわかっている	30.7	53.7	63.2	62.7	-32.0
	あまりわかっていない	1.1	3.6	7.5	19.2	-18.1
	まったくわかっていない	0.1	0.2	0.7	3.3	-3.2
社会の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	65.6	41.3	32.4	22.7	42.9
	まあわかっている	30.8	49.4	51.7	51.6	-20.8
	あまりわかっていない	3.6	8.3	14.6	21.3	-17.7
	まったくわかっていない	0.1	1.0	1.3	4.3	-4.2
算数の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	78.4	47.7	30.5	17.1	61.3
	まあわかっている	20.0	46.0	53.8	47.6	-27.6
	あまりわかっていない	1.6	5.6	14.3	28.2	-26.6
	まったくわかっていない	0.1	0.6	1.4	7.1	-7.0
理科の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	66.7	46.4	38.8	32.9	33.8
	まあわかっている	29.9	44.9	49.2	49.6	-19.7
	あまりわかっていない	3.2	7.7	10.9	14.8	-11.6
	まったくわかっていない	0.2	1.0	1.2	2.7	-2.5
英語の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	44.2	35.6	28.7	22.6	21.6
	まあわかっている	40.2	40.5	42.2	38.6	1.6
	あまりわかっていない	13.3	19.4	22.1	25.5	-12.2
	まったくわかっていない	2.3	4.4	7.0	13.3	-11.0
音楽の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	62.6	57.9	52.7	43.7	18.9
	まあわかっている	30.8	33.6	36.1	40.5	-9.7
	あまりわかっていない	5.1	7.1	9.0	11.1	-6.0
	まったくわかっていない	1.5	1.3	2.3	4.7	-3.2
図画工作の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	68.0	67.3	64.9	63.3	4.7
	まあわかっている	27.4	27.3	29.0	28.9	-1.5
	あまりわかっていない	3.8	4.5	5.0	5.6	-1.8
	まったくわかっていない	0.7	0.9	1.0	2.1	-1.4
体育の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	66.5	67.4	66.1	67.1	-0.6
	まあわかっている	27.7	27.9	27.8	23.8	3.9
	あまりわかっていない	4.8	4.0	4.9	6.8	-2.0
	まったくわかっていない	1.0	0.8	1.2	2.2	-1.2
家庭の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	59.2	55.1	46.6	45.0	14.2
	まあわかっている	33.6	35.6	40.9	38.2	-4.6
	あまりわかっていない	6.1	7.4	9.8	12.4	-6.3
	まったくわかっていない	1.0	1.9	2.6	4.4	-3.4
学校の授業は楽しい。	とてもあてはまる	50.1	41.0	38.5	30.8	19.3
	まああてはまる	41.1	49.4	48.3	46.6	-5.5
	あまりあてはまらない	7.1	7.9	10.5	17.0	-9.9
	まったくあてはまらない	1.7	1.7	2.8	5.6	-3.9
勉強は、大切だと思う。	とてもあてはまる	82.2	74.6	70.0	62.0	20.2
	まああてはまる	14.7	22.0	25.4	29.4	-14.7
	あまりあてはまらない	2.5	2.6	3.6	6.6	-4.1
	まったくあてはまらない	0.6	0.8	1.0	2.1	-1.5

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
授業の時間に、いろいろな考え方を発表することは好きだ。	とてもあてはまる	30.8	21.0	13.2	9.5	21.3
	まああてはまる	36.2	32.0	30.9	27.2	9.0
	あまりあてはまらない	26.2	36.1	41.4	40.2	-14.0
	まったくあてはまらない	6.7	10.9	14.5	23.1	-16.4
授業では、先生が授業のはじめに出した めあてやねらいを考えながら、学習に取り 組んでいる。	とてもあてはまる	33.0	23.9	19.6	15.0	18.0
	まああてはまる	50.6	56.5	55.5	47.6	3.0
	あまりあてはまらない	13.8	16.0	20.8	28.6	-14.8
	まったくあてはまらない	2.5	3.7	4.1	8.8	-6.3
授業中のグループ活動では、自分から積 極的に話したり、みんなで意見を出し合っ たりすることができる。	とてもあてはまる	42.4	30.9	24.3	16.5	25.9
	まああてはまる	41.6	43.2	44.4	41.8	-0.2
	あまりあてはまらない	14.3	21.9	26.5	30.8	-16.5
	まったくあてはまらない	1.7	4.0	4.8	10.9	-9.2
授業の最後に、学習したことを振り返るこ とで、学習したことについて、興味をもっ たり、よくわかるようになった。	とてもあてはまる	34.3	26.1	20.4	17.4	16.9
	まああてはまる	45.4	49.3	47.3	40.6	4.8
	あまりあてはまらない	16.5	20.7	26.2	31.4	-14.9
	まったくあてはまらない	3.9	3.9	6.2	10.4	-6.5
毎日、朝食を食べますか。	必ず食べる	89.0	84.4	79.6	69.8	19.2
	たいてい食べる	9.1	12.4	14.9	20.8	-11.7
	食べないことが多い	1.5	2.5	4.8	7.3	-5.8
	食べない	0.3	0.7	0.6	1.8	-1.5
学校の給食は、どれくらい食べています か。	いつも残さず食べている	73.6	71.8	68.9	62.2	11.4
	だいたい残さず食べている	21.7	23.9	25.9	31.0	-9.3
	残すことが多い	3.9	3.3	4.0	4.7	-0.8
	ほとんど毎日残している	0.8	0.9	1.0	1.7	-0.9
ふだん(月曜日から金曜日)、学校に登校 する日には、何時に起きますか。	午前6時より前	8.9	7.1	9.1	9.5	-0.6
	午前6時～午前6時30分の間	27.8	26.7	22.0	20.3	7.5
	午前6時30分～午前7時の間	38.9	39.5	37.5	34.8	4.1
	午前7時～午前7時30分の間	20.3	23.2	25.5	26.9	-6.6
	午前7時30分～午前8時の間	3.7	3.2	5.2	6.9	-3.2
	午前8時より後	0.3	0.2	0.2	1.0	-0.7
ふだん(土曜日と日曜日)、学校に登校し ない日には、何時に起きますか。	午前6時より前	7.0	7.5	8.6	11.4	-4.4
	午前6時～午前6時30分の間	12.2	9.8	9.4	10.3	1.9
	午前6時30分～午前7時の間	12.2	12.0	11.4	10.4	1.8
	午前7時～午前7時30分の間	17.9	13.4	11.8	8.9	9.0
	午前7時30分～午前8時の間	13.6	15.5	11.4	10.1	3.5
	午前8時～午前8時30分の間	13.0	13.7	13.9	11.0	2.0
	午前8時30分～午前9時の間	10.6	11.0	14.0	10.3	0.3
	午前9時～午前9時30分の間	6.2	6.0	6.9	8.8	-2.6
	午前9時30分～午前10時の間	4.6	5.9	5.6	10.6	-6.0
午前10時より後	2.8	5.3	7.1	8.2	-5.4	
ふだん(日曜日から木曜日)、学校に登校 する日の前日には、何時にねますか。	午後8時より前	0.4	0.6	1.0	2.1	-1.7
	午後8時～午後8時30分の間	2.0	1.3	1.7	2.1	-0.1
	午後8時30分～午後9時の間	4.0	6.3	5.6	6.2	-2.2
	午後9時～午後9時30分の間	16.2	18.3	16.4	15.9	0.3
	午後9時30分～午後10時の間	20.2	22.6	22.7	19.4	0.8
	午後10時～午後10時30分の間	19.6	23.2	21.6	20.0	-0.4
	午後10時30分～午後11時の間	17.9	13.8	15.3	15.5	2.4
	午後11時～午後11時30分の間	10.3	6.7	8.6	7.9	2.4
	午前0時より後	2.5	2.9	2.9	4.8	-2.3
ふだん(金曜日と土曜日)、学校に登校し ない日の前日には、何時にねますか。	午後8時より前	0.6	1.2	2.0	2.8	-2.2
	午後8時～午後8時30分の間	0.8	0.9	1.3	1.9	-1.1
	午後8時30分～午後9時の間	3.8	3.3	3.3	4.2	-0.4
	午後9時～午後9時30分の間	10.0	11.7	8.6	8.7	1.3
	午後9時30分～午後10時の間	16.3	17.9	15.5	12.8	3.5
	午後10時～午後10時30分の間	19.2	18.2	19.7	14.2	5.0
	午後10時30分～午後11時の間	20.0	17.6	18.4	14.4	5.6
	午後11時～午後11時30分の間	15.3	13.1	14.0	14.1	1.2
	午前0時より後	8.7	8.7	8.0	12.8	-4.1
午前0時より後	5.2	7.4	9.4	14.2	-9.0	

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
朝と夜、歯みがきをしていますか。	している	87.0	85.2	82.3	78.8	8.2
	朝だけ	2.0	2.5	3.5	6.9	-4.9
	夜だけ	10.6	12.0	13.6	13.2	-2.6
	していない	0.0	0.2	0.5	0.7	-0.7
自分のけいたい電話やスマートフォンを持っていますか。	もっている	70.0	67.3	69.2	72.0	-2.0
	もっていない	29.4	32.5	30.4	26.7	2.7
けいたい電話やスマートフォンの使い方のルールを、家の人と決めていますか。	決めている	64.7	65.7	63.0	56.6	8.1
	決めていない	15.0	13.5	15.9	23.3	-8.3
	けいたい電話やスマートフォンを使わない	19.5	19.6	19.1	17.6	1.9
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、ゲーム機やスマートフォンなどでゲームをしますか。	まったく、または、ほとんどしない	26.6	15.1	9.9	6.7	19.9
	30分未満	16.5	11.1	9.4	8.8	7.7
	30分以上1時間未満	19.6	17.4	16.9	14.7	4.9
	1時間以上2時間未満	20.9	24.2	21.5	20.7	0.2
	2時間以上3時間未満	9.0	15.2	18.6	15.5	-6.5
	3時間以上4時間未満	4.1	8.0	10.2	11.2	-7.1
	4時間以上5時間未満	1.3	3.8	4.1	7.8	-6.5
	5時間以上	1.9	5.1	9.4	14.5	-12.6
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、テレビやビデオ、DVDを見ますか。(スマートフォンなどで動画を見ることもふくみます。)	まったく、または、ほとんど見ない	6.8	3.3	3.4	3.7	3.1
	30分未満	10.1	5.4	5.7	5.6	4.5
	30分以上1時間未満	19.6	15.5	14.4	13.8	5.8
	1時間以上2時間未満	28.9	26.4	24.3	21.0	7.9
	2時間以上3時間未満	17.4	20.8	21.6	17.4	0.0
	3時間以上4時間未満	7.6	12.1	12.3	13.2	-5.6
	4時間以上5時間未満	4.4	7.1	7.4	8.3	-3.9
	5時間以上	5.2	9.5	10.8	17.0	-11.8
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、けいたい電話やスマートフォン、タブレット、パソコンなどを使って、インターネットやメールなどをしますか。(ゲームをしたり動画を見たりする時間をのぞきます。)	まったく、または、ほとんどしない	41.1	37.4	31.7	25.5	15.6
	30分未満	33.1	26.7	24.7	19.5	13.6
	30分以上1時間未満	14.5	17.7	17.9	17.4	-2.9
	1時間以上2時間未満	7.1	9.5	11.0	12.6	-5.5
	2時間以上3時間未満	2.1	4.0	7.1	8.0	-5.9
	3時間以上4時間未満	1.1	2.0	2.9	6.5	-5.4
	4時間以上5時間未満	0.3	1.1	1.3	3.6	-3.3
	5時間以上	0.4	1.3	2.9	6.6	-6.2
今住んでいる地いきの行事に参加していますか。	参加している	17.2	20.5	18.8	15.3	1.9
	ときどき参加している	38.0	38.8	35.8	30.6	7.4
	あまり参加していない	37.0	30.7	33.1	33.5	3.5
	参加したことがない	7.6	9.9	12.1	20.4	-12.8
今住んでいる地いきにこうけんできるような大人になりたい。	とてもあてはまる	24.1	23.1	20.0	19.1	5.0
	まああてはまる	46.0	47.9	46.2	41.8	4.2
	あまりあてはまらない	22.9	21.8	26.3	27.2	-4.3
	まったくあてはまらない	7.0	7.1	7.3	11.9	-4.9
家の人(兄弟姉妹をのぞく)と学校であつたできごとについて話をしていますか。	している	61.2	54.0	48.0	40.6	20.6
	どちらかといえば、している	25.8	28.7	30.1	30.3	-4.5
	あまりしていない	10.6	14.4	16.5	20.0	-9.4
	まったくしていない	2.3	2.9	5.4	8.9	-6.6
海や山などの自然の中で遊んだことや自然観察をしたことはありますか。(学校での活動はのぞきます。)	よくある	32.4	31.3	27.8	25.8	6.6
	ときどきある	43.2	39.9	41.1	38.7	4.5
	ほとんどない	19.6	21.9	23.1	23.4	-3.8
	まったくない	4.4	6.7	8.0	11.9	-7.5
1か月に、何さつくらい本(マンガ、ざっしをのぞく)を読みますか。	ほとんど読まない	10.4	19.4	29.7	39.9	-29.5
	1さつくらい	13.0	15.6	17.2	18.2	-5.2
	2~3さつ	28.2	29.4	26.2	22.1	6.1
	4~10さつ	27.7	23.0	17.8	13.1	14.6
	11~15さつ	8.0	4.7	4.4	2.4	5.6
	16さつ以上	12.3	7.6	4.4	4.1	8.2

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
あなたは、学校の授業がある月曜日から金曜日に、学校の授業以外で1日にどれくらい勉強していますか。(じゅくで勉強している時間や家庭教師の先生にみてもらっている時間もふくみます。)	ほとんどしない	4.2	7.9	12.8	20.0	-15.8
	30分くらい	9.4	19.8	22.4	26.6	-17.2
	1時間くらい	17.7	29.0	29.3	26.0	-8.3
	1時間30分くらい	12.2	17.4	16.4	13.4	-1.2
	2時間くらい	10.7	9.3	8.9	6.7	4.0
	2時間30分くらい	9.7	6.2	4.9	3.6	6.1
	3時間以上	36.0	10.5	5.3	3.6	32.4
あなたは、土曜日や日曜日など、学校が休みの日に1日にどれくらい勉強していますか。(じゅくで勉強している時間や家庭教師の先生にみてもらっている時間もふくみます。)	ほとんどしない	12.6	23.6	32.2	41.3	-28.7
	30分くらい	17.6	29.4	29.4	26.7	-9.1
	1時間くらい	15.6	19.1	18.3	18.0	-2.4
	1時間30分くらい	8.3	9.3	9.8	7.4	0.9
	2時間くらい	7.6	7.0	4.8	3.2	4.4
	2時間30分くらい	5.3	2.5	1.7	1.5	3.8
	3時間以上	33.0	9.0	3.7	2.0	31.0
どこで学校の宿題をしていますか。	家	91.8	92.7	93.3	89.8	2.0
	学校	1.9	2.3	3.4	4.1	-2.2
	じゅく	5.2	2.9	1.9	3.2	2.0
	その他	1.0	1.8	1.3	2.4	-1.4
学習じゅくに通っていますか。(※ピアノや絵・習字などのおけいこやスポーツは入れません。国語・算数などの教科の勉強をするじゅくです。)	通っている	65.1	41.9	33.8	32.8	32.3
	通っていない	34.7	57.5	65.3	65.9	-31.2
家でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。	宿題がなくても毎日勉強する	50.6	28.3	17.6	12.0	38.6
	宿題がなくてもときどき勉強する	30.8	41.0	42.2	32.3	-1.5
	宿題があるときだけ勉強する	15.5	25.7	32.6	42.4	-26.9
	宿題があってもあまり勉強しない	2.8	4.8	7.2	13.1	-10.3
授業の中でわからないことがあったら、どうしますか。	授業中に先生に聞く	15.9	13.5	14.1	16.7	-0.8
	授業が終わってから先生に聞く	13.8	10.2	12.2	10.7	3.1
	友だちに聞く	24.8	31.3	32.0	30.6	-5.8
	家の人に聞く	23.1	28.5	26.4	22.7	0.4
	じゅくや家庭教師の先生に聞く	5.0	4.6	3.7	4.1	0.9
	自分で調べる	15.5	8.8	7.0	5.1	10.4
勉強をしていて、おもしろい・ふしぎだなと思うことは、自分から調べる。	そのまましておく	1.7	2.9	4.4	9.9	-8.2
	とてもあてはまる	31.8	19.8	16.6	12.5	19.3
	まああてはまる	45.9	47.1	42.9	38.9	7.0
	あまりあてはまらない	17.9	26.7	30.6	31.7	-13.8
	まったくあてはまらない	4.2	6.4	9.8	16.8	-12.6
	とてもあてはまる	30.5	23.7	21.3	20.8	9.7
	まああてはまる	42.2	43.0	39.4	34.7	7.5
黒板に書かれていないことでも、大事なことはノートに書きとめている。	あまりあてはまらない	21.3	26.0	29.0	29.8	-8.5
	まったくあてはまらない	6.0	7.2	10.2	14.8	-8.8
	とてもあてはまる	34.7	23.8	15.9	11.0	23.7
	まああてはまる	45.4	42.6	42.0	32.0	13.4
先生が出した課題や自分で決めた課題について、インターネットを見たり本を読んだりして調べたことをまとめることができる。	あまりあてはまらない	16.7	26.2	31.9	35.8	-19.1
	まったくあてはまらない	3.3	7.4	10.2	21.2	-17.9
	とてもあてはまる	35.1	21.1	14.8	10.9	24.2
	まああてはまる	42.4	45.5	40.8	29.6	12.8
問題が解けたとき、別の解き方も考えてみる。	あまりあてはまらない	18.2	26.1	32.6	36.4	-18.2
	まったくあてはまらない	4.2	7.3	11.7	23.1	-18.9
	とてもあてはまる	41.1	21.0	12.7	9.6	31.5
	まああてはまる	42.8	47.1	42.6	33.2	9.6
これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決している。	あまりあてはまらない	13.6	26.6	35.7	39.4	-25.8
	まったくあてはまらない	2.5	5.4	9.0	17.8	-15.3
	とてもあてはまる	39.3	32.0	26.4	20.9	18.4
	まああてはまる	40.3	42.1	43.3	37.0	3.3
自分の思っていることや、考えていることを、まわりの人に話している。	あまりあてはまらない	18.0	21.9	23.3	27.5	-9.5
	まったくあてはまらない	2.4	4.0	7.0	14.4	-12.0
	とてもあてはまる	80.2	76.3	68.0	53.4	26.8
	まああてはまる	17.0	20.7	27.4	34.3	-17.3
学校の先生が出した宿題をきちんとやりとげている。	あまりあてはまらない	2.5	2.6	4.0	9.9	-7.4
	まったくあてはまらない	0.2	0.3	0.6	2.4	-2.2

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
得意ではないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組もうとしている。	とてもあてはまる	26.9	21.0	19.3	16.5	10.4
	まああてはまる	52.3	51.3	50.6	41.9	10.4
	あまりあてはまらない	18.7	23.7	24.7	30.8	-12.1
	まったくあてはまらない	2.1	4.0	5.4	10.7	-8.6
わからないことはそのままにせず、わかるまで努力している。	とてもあてはまる	40.1	24.2	19.7	12.2	27.9
	まああてはまる	47.8	53.7	50.4	43.1	4.7
	あまりあてはまらない	10.6	18.9	25.3	33.2	-22.6
	まったくあてはまらない	1.6	3.2	4.6	11.4	-9.8
自分には良いところがあると思う。	とてもあてはまる	36.9	29.4	25.7	25.1	11.8
	まああてはまる	42.2	42.6	44.7	38.0	4.2
	あまりあてはまらない	15.0	20.4	21.3	22.6	-7.6
	まったくあてはまらない	5.9	7.5	8.3	14.4	-8.5
勉強すれば、自分は良い成績をとれると思う。	とてもあてはまる	65.3	51.9	44.1	35.4	29.9
	まああてはまる	26.9	38.6	43.4	39.2	-12.3
	あまりあてはまらない	6.2	7.9	9.4	16.2	-10.0
	まったくあてはまらない	1.5	1.6	3.2	9.2	-7.7
努力をすれば、自分もたいていのことはできると思う。	とてもあてはまる	53.1	46.7	41.6	35.6	17.5
	まああてはまる	36.9	42.1	44.8	43.4	-6.5
	あまりあてはまらない	8.4	8.8	10.9	15.2	-6.8
	まったくあてはまらない	1.6	2.4	2.7	5.8	-4.2
ろうかを走らない、あいさつをするなど、学校のきまりを守っている。	とてもあてはまる	30.0	26.7	26.4	24.3	5.7
	まああてはまる	59.9	60.4	59.2	51.8	8.1
	あまりあてはまらない	9.2	11.3	12.6	19.2	-10.0
	まったくあてはまらない	0.9	1.6	1.7	4.7	-3.8
むずかしいことでも、失敗をおそれないで、取り組んでいる。	とてもあてはまる	29.1	24.1	22.0	18.6	10.5
	まああてはまる	50.2	51.7	47.6	43.6	6.6
	あまりあてはまらない	18.7	20.0	25.8	28.6	-9.9
	まったくあてはまらない	2.1	4.1	4.7	9.2	-7.1
自分がやらなければならないことは、やりたくないときでも、きちんとやりぬくことができる。	とてもあてはまる	43.7	35.5	32.2	24.8	18.9
	まああてはまる	45.8	49.9	49.2	44.7	1.1
	あまりあてはまらない	10.0	12.6	15.9	24.9	-14.9
	まったくあてはまらない	0.5	2.0	2.6	5.7	-5.2
次の日の授業に必要な教科書やノートなどは、前の日にじゅんびしている。	とてもあてはまる	57.9	58.6	52.6	45.2	12.7
	まああてはまる	28.5	29.0	32.0	33.5	-5.0
	あまりあてはまらない	9.6	9.3	10.9	14.4	-4.8
	まったくあてはまらない	4.0	3.1	4.4	6.9	-2.9
朝、起こされなくても自分で起きている。	とてもあてはまる	33.5	32.9	35.7	31.6	1.9
	まああてはまる	39.6	39.7	37.0	37.1	2.5
	あまりあてはまらない	20.0	20.1	19.7	20.0	0.0
	まったくあてはまらない	7.0	7.1	7.5	11.2	-4.2
友達や家の人の意見を聞くと、その人の気持ちを考えて、聞いている。	とてもあてはまる	36.5	28.7	28.5	23.8	12.7
	まああてはまる	49.9	53.3	51.3	47.9	2.0
	あまりあてはまらない	11.5	15.3	16.5	21.4	-9.9
	まったくあてはまらない	2.1	2.5	3.6	6.8	-4.7
自分の意見や考えを相手にわかりやすく伝えることができる。	とてもあてはまる	25.6	15.8	14.1	11.4	14.2
	まああてはまる	53.3	54.0	46.6	38.5	14.8
	あまりあてはまらない	18.8	25.2	31.5	36.3	-17.5
	まったくあてはまらない	2.1	4.6	7.7	13.6	-11.5
みんなで何かをするときは、自分の役目を考えながら、まわりの人と力を合わせてやるようにしている。	とてもあてはまる	46.8	36.5	29.7	24.2	22.6
	まああてはまる	43.8	50.0	52.2	48.2	-4.4
	あまりあてはまらない	8.5	11.7	15.8	21.6	-13.1
	まったくあてはまらない	0.9	1.6	2.3	5.9	-5.0
しょうらいの夢や目標を持っていますか。	はっきりある	49.4	46.7	47.3	49.7	-0.3
	なんとなくある	35.8	38.3	36.6	30.9	4.9
	あまりない	9.0	9.6	10.9	11.1	-2.1
	ない	5.9	5.3	5.2	8.2	-2.3

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
自分のしょうらいの夢や目標に向かって努力したり、その方法を工夫したり、見直したりしていますか。	いつもしている	33.3	28.6	26.6	26.5	6.8
	ときどきしている	44.4	45.7	45.4	41.5	2.9
	あまりしていない	18.1	20.1	21.3	21.6	-3.5
	まったくしていない	4.1	5.6	6.7	10.3	-6.2
あなたはしょうらい、どの学校まで進みたいですか。	高校	8.4	16.6	23.3	35.0	-26.6
	大学	75.8	61.5	50.7	34.0	41.8
	その他	3.9	4.3	4.0	5.3	-1.4
	考えていない	11.4	17.4	21.5	25.4	-14.0
家で勉強するときに、こまっていることや、なやんでいることは、どんなことですか。(あてはまるものをいくつでもえらんで、回答してください。)	何をどのように勉強してよいかわからない	10.7	18.4	22.0	27.2	-16.5
	なぜ勉強しなければならないのかわからない	4.9	6.8	7.4	12.2	-7.3
	他のことが気になって勉強できない	27.3	26.0	27.2	27.3	0.0
	兄弟や姉妹がじゃまをする	20.6	20.6	19.2	18.8	1.8
	どう勉強してもわからない	4.0	8.3	11.4	18.4	-14.4
	どうしても好きになれない教科がある	31.7	42.1	44.6	50.7	-19.0
	勉強する場所がない	1.0	1.2	1.0	2.3	-1.3
	勉強を教えてくれる人がいない	4.8	4.5	5.9	6.5	-1.7
こまったり、なやんだりしていることはない	47.4	38.6	35.7	29.8	17.6	

◎中学校1年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)	
学校に行くのが楽しい。	とてもあてはまる	56.5	52.8	54.3	47.1	9.4	
	まああてはまる	37.2	40.2	39.0	43.2	-6.0	
	あまりあてはまらない	5.8	5.9	5.7	7.6	-1.8	
	まったくあてはまらない	0.5	0.9	1.0	2.2	-1.7	
今の学級をよりよい学級にしたいと思う。	とてもあてはまる	64.1	56.7	54.2	47.9	16.2	
	まああてはまる	32.0	38.5	39.0	40.3	-8.3	
	あまりあてはまらない	3.7	4.4	5.8	9.6	-5.9	
	まったくあてはまらない	0.2	0.5	1.0	2.2	-2.0	
(昨年度を振り返って)学級のみんなは、お互いに協力し助け合っていた。	とてもあてはまる	54.7	51.0	46.1	38.8	15.9	
	まああてはまる	37.2	41.0	44.6	44.3	-7.1	
	あまりあてはまらない	6.8	6.8	7.1	13.7	-6.9	
	まったくあてはまらない	1.2	1.1	1.9	2.7	-1.5	
(昨年度を振り返って)学級では、自分が困っていたら周りが助けてくれた。	とてもあてはまる	60.8	55.8	50.0	45.6	15.2	
	まああてはまる	32.8	36.7	39.8	38.0	-5.2	
	あまりあてはまらない	5.1	5.6	8.4	12.3	-7.2	
	まったくあてはまらない	1.2	1.7	1.6	3.4	-2.2	
勉強は、好きですか。	とても好き	20.7	9.7	6.2	4.1	16.6	
	まあ好き	51.6	45.2	41.0	28.6	23.0	
	あまり好きではない	23.2	35.2	40.0	43.3	-20.1	
	好きではない	4.3	9.5	12.2	22.5	-18.2	
一番好きな教科は次のうちどれですか。	国語	6.1	3.9	4.3	3.5	2.6	
	社会	9.1	10.4	8.9	9.3	-0.2	
	数学	19.2	15.0	10.2	7.0	12.2	
	理科	6.7	7.0	6.8	7.9	-1.2	
	保健体育	19.3	26.2	28.4	34.8	-15.5	
	音楽	12.0	10.9	11.1	8.3	3.7	
	美術	8.8	8.2	10.7	9.1	-0.3	
	技術	2.4	3.3	4.4	3.9	-1.5	
	家庭	5.2	6.4	7.7	6.9	-1.7	
英語	10.8	7.5	5.7	5.9	4.9		
	一番好きな教科を選んだ理由のうち一番近いものはどれですか。	先生が好き	1.2	0.6	1.6	2.0	-0.8
		得意だと思う	40.9	42.1	39.9	34.0	6.9
		成績がよい	6.6	5.0	5.3	4.7	1.9
		授業が楽しい	43.1	44.8	45.6	49.3	-6.2
よくわかる		7.9	7.3	7.3	9.4	-1.5	
学校の授業はどの程度わかりますか。	よくわかる	52.1	29.0	20.9	15.5	36.6	
	だいたいわかる	44.2	58.9	54.8	39.7	4.5	
	半分くらいわかる	3.4	10.9	21.6	32.5	-29.1	
	わからないことが多い	0.2	1.2	2.4	10.5	-10.3	
	ほとんどわからない	0.0	0.0	0.3	1.6	-1.6	
国語の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	22.0	12.6	8.7	5.1	16.9	
	まあ好き	51.6	50.9	45.9	35.5	16.1	
	あまり好きではない	21.3	29.1	36.3	43.5	-22.2	
	好きではない	5.2	7.2	8.9	15.6	-10.4	
社会の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	29.0	23.9	19.9	17.0	12.0	
	まあ好き	38.2	37.0	34.6	35.1	3.1	
	あまり好きではない	25.0	26.4	31.4	32.9	-7.9	
	好きではない	7.8	12.6	14.0	14.8	-7.0	
数学(算数)の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	44.5	30.7	19.0	11.4	33.1	
	まあ好き	37.4	40.6	38.0	30.3	7.1	
	あまり好きではない	13.9	20.5	27.4	31.6	-17.7	
	好きではない	4.2	8.0	15.4	26.4	-22.2	
理科の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	31.3	28.0	22.9	24.1	7.2	
	まあ好き	39.7	40.1	40.7	40.3	-0.6	
	あまり好きではない	22.4	24.8	26.9	24.6	-2.2	
	好きではない	6.6	7.0	9.2	10.7	-4.1	
英語の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	45.7	25.3	15.0	11.1	34.6	
	まあ好き	36.3	42.5	39.3	30.0	6.3	
	あまり好きではない	14.4	24.2	30.6	35.6	-21.2	
	好きではない	3.6	7.9	15.1	22.9	-19.3	

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
音楽の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	41.2	34.5	34.5	27.3	13.9
	まあ好き	38.2	41.3	39.2	39.8	-1.6
	あまり好きではない	15.4	18.0	18.4	21.5	-6.1
	好きではない	5.2	6.2	7.7	11.2	-6.0
美術の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	32.6	30.7	33.4	26.7	5.9
	まあ好き	42.8	40.1	38.5	39.3	3.5
	あまり好きではない	19.3	23.4	21.1	24.7	-5.4
	好きではない	5.0	5.2	6.8	8.8	-3.8
保健体育の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	37.6	40.1	41.6	45.3	-7.7
	まあ好き	33.7	35.6	35.0	31.5	2.2
	あまり好きではない	20.9	18.0	15.8	16.6	4.3
	好きではない	7.7	6.1	7.4	6.0	1.7
技術の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	29.6	28.0	25.1	22.6	7.0
	まあ好き	48.6	44.7	44.9	41.3	7.3
	あまり好きではない	16.6	21.4	22.4	26.2	-9.6
	好きではない	2.9	3.8	5.8	8.1	-5.2
家庭の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	36.6	34.5	29.5	29.2	7.4
	まあ好き	42.8	43.1	43.1	37.8	5.0
	あまり好きではない	15.0	17.6	20.1	23.8	-8.8
	好きではない	5.6	4.7	7.0	8.9	-3.3
道徳の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	18.6	18.1	16.4	14.6	4.0
	まあ好き	43.4	44.6	43.9	39.5	3.9
	あまり好きではない	29.2	28.4	30.2	31.8	-2.6
	好きではない	8.7	8.7	8.9	13.1	-4.4
国語の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	45.6	24.3	13.5	7.4	38.2
	まあわかっている	48.6	63.4	69.6	58.4	-9.8
	あまりわかっていない	3.4	9.6	14.0	27.2	-23.8
	まったくわかっていない	0.5	0.6	1.7	5.5	-5.0
社会の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	38.6	25.9	19.2	15.2	23.4
	まあわかっている	48.0	52.8	51.0	47.2	0.8
	あまりわかっていない	12.3	18.3	25.3	30.9	-18.6
	まったくわかっていない	1.0	2.7	4.3	6.6	-5.6
数学(算数)の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	55.9	34.5	21.0	11.1	44.8
	まあわかっている	40.2	55.3	55.3	43.8	-3.6
	あまりわかっていない	3.6	9.4	21.8	33.2	-29.6
	まったくわかっていない	0.3	0.7	1.9	11.6	-11.3
理科の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	40.5	26.6	20.8	16.7	23.8
	まあわかっている	47.6	54.8	53.7	52.7	-5.1
	あまりわかっていない	11.1	16.6	22.4	24.9	-13.8
	まったくわかっていない	0.8	2.0	2.8	5.1	-4.3
英語の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	53.0	24.7	13.7	7.3	45.7
	まあわかっている	34.8	48.3	43.8	33.8	1.0
	あまりわかっていない	11.5	22.9	31.9	40.3	-28.8
	まったくわかっていない	0.8	3.9	10.5	18.0	-17.2
音楽の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	48.3	37.0	32.8	27.0	21.3
	まあわかっている	39.1	45.5	48.5	46.3	-7.2
	あまりわかっていない	11.2	14.4	15.1	20.7	-9.5
	まったくわかっていない	1.3	2.9	3.5	5.7	-4.4
美術の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	33.5	28.4	26.4	22.2	11.3
	まあわかっている	46.2	47.0	46.8	43.1	3.1
	あまりわかっていない	16.7	19.3	20.5	25.3	-8.6
	まったくわかっていない	3.1	4.9	5.9	8.9	-5.8
保健体育の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	40.8	37.2	36.6	38.3	2.5
	まあわかっている	46.1	49.1	45.6	41.6	4.5
	あまりわかっていない	11.4	11.4	14.6	15.9	-4.5
	まったくわかっていない	1.5	2.0	2.9	3.8	-2.3
技術の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	29.0	21.4	19.9	18.5	10.5
	まあわかっている	48.1	48.5	47.4	43.5	4.6
	あまりわかっていない	17.5	22.3	24.3	27.7	-10.2
	まったくわかっていない	3.6	6.2	6.8	9.0	-5.4



質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
家庭の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	41.0	34.3	28.2	27.2	13.8
	まあわかっている	46.1	49.3	50.1	42.0	4.1
	あまりわかっていない	10.8	14.1	17.6	24.5	-13.7
	まったくわかっていない	2.0	2.2	3.9	6.0	-4.0
学校の授業は楽しい。	とてもあてはまる	43.4	36.2	33.5	27.6	15.8
	まああてはまる	48.8	53.3	54.2	52.3	-3.5
	あまりあてはまらない	6.8	9.9	10.0	15.5	-8.7
	まったくあてはまらない	0.8	0.5	2.2	4.1	-3.3
勉強は大切だ。	とてもあてはまる	78.1	70.6	67.2	59.8	18.3
	まああてはまる	21.0	26.3	28.9	31.8	-10.8
	あまりあてはまらない	0.8	2.6	3.2	6.4	-5.6
	まったくあてはまらない	0.1	0.5	0.7	1.9	-1.8
よい成績がとれるよう、勉強したい。	とてもあてはまる	69.5	58.3	52.9	41.1	28.4
	まああてはまる	25.9	34.8	39.0	43.0	-17.1
	あまりあてはまらない	3.9	6.1	6.8	11.5	-7.6
	まったくあてはまらない	0.7	0.8	1.1	4.5	-3.8
自分の好きな仕事につけるよう、勉強したい。	とてもあてはまる	73.7	67.8	68.1	59.4	14.3
	まああてはまる	22.7	27.4	25.8	30.3	-7.6
	あまりあてはまらない	2.8	3.8	5.0	7.9	-5.1
	まったくあてはまらない	0.8	1.0	1.1	2.4	-1.6
受験に役立つよう、勉強したい。	とてもあてはまる	78.1	69.0	67.4	54.9	23.2
	まああてはまる	19.7	28.1	28.2	33.7	-14.0
	あまりあてはまらない	2.1	2.6	3.6	8.2	-6.1
	まったくあてはまらない	0.1	0.3	0.6	3.2	-3.1
わからないことでも自分の力で答えを見つけられるよう、勉強したい。	とてもあてはまる	55.2	43.4	43.4	35.0	20.2
	まああてはまる	39.4	45.4	43.2	45.5	-6.1
	あまりあてはまらない	4.6	10.0	11.4	15.8	-11.2
	まったくあてはまらない	0.7	1.1	1.9	3.4	-2.7
ふだんの生活や、将来、社会に出てから役立つよう、勉強したい。	とてもあてはまる	68.6	60.1	55.9	47.6	21.0
	まああてはまる	28.6	34.5	36.5	39.1	-10.5
	あまりあてはまらない	2.3	5.0	6.5	10.6	-8.3
	まったくあてはまらない	0.5	0.3	1.1	2.7	-2.2
授業の時間に、いろいろな考え方を発表しあうことは好きだ。	とてもあてはまる	22.6	17.2	11.4	9.4	13.2
	まああてはまる	41.6	34.8	33.4	27.4	14.2
	あまりあてはまらない	28.7	36.6	40.2	43.2	-14.5
	まったくあてはまらない	6.9	11.3	15.0	19.9	-13.0
授業のはじめに示された目標(めあて・ねらい)を理解し、見直しをもって学習に取り組んでいる。	とてもあてはまる	29.4	20.3	15.3	12.9	16.5
	まああてはまる	57.3	56.0	57.8	48.3	9.0
	あまりあてはまらない	12.2	21.2	24.0	32.6	-20.4
	まったくあてはまらない	1.1	2.5	2.8	6.1	-5.0
グループ活動やペア活動では、自分から積極的に発言したり、みんなで意見を出し合ったりすることができる。	とてもあてはまる	28.4	22.3	17.8	14.0	14.4
	まああてはまる	45.7	43.1	42.4	36.7	9.0
	あまりあてはまらない	21.7	28.7	32.1	38.1	-16.4
	まったくあてはまらない	4.1	5.9	7.7	11.2	-7.1
授業で学習したことをふり返る活動を通じて、学習内容に対する興味や関心が深まったり、広げたりすることができる。	とてもあてはまる	27.7	19.1	13.7	12.0	15.7
	まああてはまる	50.2	49.5	48.6	43.2	7.0
	あまりあてはまらない	20.3	27.6	32.1	35.4	-15.1
	まったくあてはまらない	1.7	3.6	5.7	9.3	-7.6
学校に行く前に朝食をとっていますか。	必ずとる	90.2	84.6	79.2	70.6	19.6
	たいていとる	7.7	11.4	15.2	18.7	-11.0
	とらないことが多い	1.5	2.7	3.8	7.8	-6.3
	全く、または、ほとんどとらない	0.5	1.3	1.8	2.9	-2.4
学校の給食は、どれくらい食べていますか。	いつも残さず食べている	72.6	66.8	65.1	63.2	9.4
	だいたい残さず食べている	24.2	28.5	29.2	29.7	-5.5
	残すことが多い	2.2	4.0	4.7	5.7	-3.5
	ほとんど毎日残している	1.0	0.7	0.9	1.4	-0.4

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
ふだん(月曜日から金曜日)、学校に登校する日には、何時に起きますか。	午前6時より前	7.2	5.6	6.5	7.4	-0.2
	午前6時～午前6時30分の間	30.2	27.5	25.8	26.6	3.6
	午前6時30分～午前7時の間	45.1	41.3	41.8	37.9	7.2
	午前7時～午前7時30分の間	16.8	23.5	23.7	23.9	-7.1
	午前7時30分～午前8時の間	0.7	2.1	1.8	3.9	-3.2
	午前8時より後	0.0	0.0	0.2	0.2	-0.2
ふだん(土曜日と日曜日)、学校に登校しない日には、何時に起きますか。	午前6時より前	5.7	4.7	6.0	8.1	-2.4
	午前6時～午前6時30分の間	8.0	7.2	8.5	10.3	-2.3
	午前6時30分～午前7時の間	10.1	8.7	10.7	8.1	2.0
	午前7時～午前7時30分の間	16.8	14.1	11.1	9.4	7.4
	午前7時30分～午前8時の間	14.1	14.5	12.8	11.8	2.3
	午前8時～午前8時30分の間	15.3	15.0	14.3	12.2	3.1
	午前8時30分～午前9時の間	11.4	11.9	12.4	11.1	0.3
	午前9時～午前9時30分の間	7.5	7.7	8.6	10.9	-3.4
	午前9時30分～午前10時の間	5.8	9.2	7.5	8.5	-2.7
	午前10時より後	5.2	6.9	7.9	9.2	-4.0
ふだん(日曜日から木曜日)、学校に登校する日の前日には、何時に寝ますか。	午後8時より前	0.1	0.2	0.9	1.5	-1.4
	午後8時～午後8時30分の間	0.5	0.7	1.6	1.6	-1.1
	午後8時30分～午後9時の間	2.6	2.8	3.1	4.0	-1.4
	午後9時～午後9時30分の間	11.6	11.6	12.0	9.9	1.7
	午後9時30分～午後10時の間	22.7	20.0	16.3	16.9	5.8
	午後10時～午後10時30分の間	25.3	24.3	24.4	20.4	4.9
	午後10時30分～午後11時の間	20.4	19.6	19.9	18.9	1.5
	午後11時～午後11時30分の間	10.9	11.7	11.5	11.8	-0.9
	午後11時30分～午前0時の間	3.9	5.2	6.8	7.4	-3.5
ふだん(金曜日と土曜日)、学校に登校しない日の前日には、何時に寝ますか。	午後8時より前	0.2	0.4	0.7	1.7	-1.5
	午後8時～午後8時30分の間	0.2	0.3	0.7	1.0	-0.8
	午後8時30分～午後9時の間	1.9	1.7	1.8	2.4	-0.5
	午後9時～午後9時30分の間	6.1	5.7	6.6	5.5	0.6
	午後9時30分～午後10時の間	16.3	12.6	10.9	8.8	7.5
	午後10時～午後10時30分の間	21.2	17.7	16.1	12.6	8.6
	午後10時30分～午後11時の間	22.9	18.9	19.7	17.2	5.7
	午後11時～午後11時30分の間	17.2	19.4	17.4	16.2	1.0
	午後11時30分～午前0時の間	8.0	10.8	12.2	14.1	-6.1
	午前0時より後	5.9	12.5	13.7	20.4	-14.5
朝と夜、歯みがきをしていますか。	している	89.7	87.0	88.1	83.5	6.2
	朝だけ	3.2	3.3	2.9	5.9	-2.7
	夜だけ	7.0	9.4	8.9	9.9	-2.9
	していない	0.0	0.4	0.0	0.7	-0.7
	自分のけいたい電話やスマートフォンを持っていますか。	もっている	78.3	80.7	81.5	82.8
もっていない		21.7	19.3	18.4	17.0	4.7
けいたい電話やスマートフォンの使い方のルールを、家の人と決めていますか。	決めている	73.6	72.3	67.7	60.0	13.6
	決めていない	11.3	15.1	21.5	28.6	-17.3
	けいたい電話やスマートフォンを使わない	14.8	12.0	10.1	10.6	4.2
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、ゲーム機やスマートフォンなどでゲームをしますか。	まったく、または、ほとんどしない	16.9	11.8	7.1	5.5	11.4
	30分未満	14.7	8.4	6.9	6.8	7.9
	30分以上1時間未満	15.8	15.3	14.2	10.1	5.7
	1時間以上2時間未満	26.1	26.0	23.5	21.5	4.6
	2時間以上3時間未満	15.1	18.4	21.3	19.3	-4.2
	3時間以上4時間未満	6.5	10.4	12.5	13.5	-7.0
	4時間以上5時間未満	2.6	4.1	6.2	7.3	-4.7
5時間以上	2.5	5.6	8.3	15.8	-13.3	
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、テレビやビデオ、DVDを見ますか。(スマートフォンなどでの動画視聴もふくみます。)	まったく、または、ほとんど見ない	1.9	1.2	2.2	3.4	-1.5
	30分未満	5.7	4.6	4.4	4.4	1.3
	30分以上1時間未満	16.3	11.6	12.1	12.9	3.4
	1時間以上2時間未満	30.8	29.3	27.2	22.3	8.5
	2時間以上3時間未満	23.3	22.7	20.5	20.0	3.3
	3時間以上4時間未満	10.9	13.3	12.9	11.9	-1.0
	4時間以上5時間未満	4.7	6.6	6.8	8.4	-3.7
5時間以上	6.1	10.7	14.0	16.5	-10.4	

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、けいたい電話やスマートフォン、タブレット、パソコンなどを使って、インターネットやメールなどをしますか。(ゲームや動画視聴の時間を除きます。)	まったく、または、ほとんどしない	20.5	19.4	17.6	17.2	3.3
	30分未満	29.4	23.8	21.7	17.6	11.8
	30分以上1時間未満	22.9	24.4	24.1	19.3	3.6
	1時間以上2時間未満	16.0	16.5	18.6	18.6	-2.6
	2時間以上3時間未満	8.0	7.7	8.1	10.0	-2.0
	3時間以上4時間未満	1.9	4.2	4.6	5.8	-3.9
	4時間以上5時間未満	0.7	1.8	2.3	3.6	-2.9
	5時間以上	0.5	2.2	2.7	7.6	-7.1
今住んでいる地域の行事に参加していますか。	参加している	16.8	16.1	13.5	11.5	5.3
	時々参加している	39.1	38.4	36.4	28.4	10.7
	あまり参加していない	34.7	35.5	36.9	36.3	-1.6
	参加したことがない	9.4	10.0	12.9	23.5	-14.1
今住んでいる地域に貢献できるような大人になりたい。	とてもあてはまる	23.9	20.5	17.4	16.4	7.5
	まああてはまる	48.7	47.2	48.3	42.5	6.2
	あまりあてはまらない	23.3	27.5	26.6	29.9	-6.6
	まったくあてはまらない	4.1	4.6	7.2	10.8	-6.7
家の人(兄弟姉妹を除く)と学校でのできごとについて話をしていますか。	している	62.9	55.2	54.2	40.3	22.6
	どちらかといえば、している	26.0	31.5	30.0	32.5	-6.5
	あまりしていない	9.7	10.9	12.5	18.7	-9.0
	まったくしていない	1.5	2.4	3.2	8.2	-6.7
学校の活動以外で、自然の中で遊んだことや自然観察をしたことはありますか。	よくある	24.1	19.4	17.4	19.4	4.7
	時々ある	44.1	46.5	42.7	40.8	3.3
	ほとんどない	26.9	28.2	31.5	29.8	-2.9
	まったくない	4.8	5.6	8.3	9.9	-5.1
1か月に、何冊ぐらい本(マンガ、雑誌を除く)を読みますか。	ほとんど読まない	16.0	30.7	34.1	45.4	-29.4
	1冊程度	19.6	22.1	22.9	20.3	-0.7
	2~3冊	31.2	27.2	24.7	20.1	11.1
	4~10冊	20.7	13.2	12.0	8.9	11.8
	11~15冊	5.0	2.4	2.7	1.6	3.4
16冊以上	7.2	4.4	3.4	3.6	3.6	
学校の授業がある月曜日から金曜日に、学校の授業以外で1日にどれくらい勉強していますか。(じゅくで勉強している時間や家庭教師の先生にみてもらっている時間もふくみます。)	ほとんどしない	6.1	10.5	12.8	19.8	-13.7
	30分くらい	13.6	21.6	23.6	28.6	-15.0
	1時間くらい	26.1	27.7	28.4	23.1	3.0
	1時間30分くらい	18.4	16.6	14.2	13.1	5.3
	2時間くらい	16.0	12.3	10.4	7.4	8.6
	2時間30分くらい	10.7	6.0	5.6	4.0	6.7
3時間以上	9.0	5.0	4.2	3.5	5.5	
土曜日や日曜日など、学校が休みの日に1日にどれくらい勉強していますか。(じゅくで勉強している時間や家庭教師の先生にみてもらっている時間もふくみます。)	ほとんどしない	17.7	30.2	34.2	42.7	-25.0
	30分くらい	22.7	26.6	30.5	27.9	-5.2
	1時間くらい	24.8	23.4	19.6	15.4	9.4
	1時間30分くらい	12.1	8.9	7.3	6.9	5.2
	2時間くらい	11.0	6.2	3.8	3.7	7.3
	2時間30分くらい	5.0	1.6	2.5	1.3	3.7
3時間以上	6.5	2.9	1.7	1.7	4.8	
どこで学校の宿題をしていますか。	家	95.3	95.6	95.1	92.1	3.2
	学校	0.5	1.2	1.6	1.8	-1.3
	じゅく	3.1	2.3	1.9	3.4	-0.3
	その他	0.7	0.5	1.2	1.9	-1.2
学習じゅくに通っていますか。(※ピアノや絵画・習字などのおけいこやスポーツは除きます。国語・数学・英語等の教科の勉強をするじゅくです。家庭教師やネット配信講座もふくみます。)	通っている	60.0	43.3	37.6	28.4	31.6
	通っていない	40.0	56.7	62.2	71.4	-31.4
ふだん家庭でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。	宿題がなくてもほとんど毎日する	39.8	21.5	14.9	9.4	30.4
	宿題がないときでも時々する	41.8	45.8	46.8	40.4	1.4
	宿題があるときだけする	16.2	27.4	30.9	38.6	-22.4
	宿題があってもしないことが多い	2.0	5.0	6.9	11.1	-9.1

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
授業の中でわからないことがあったら、どうすることが多いですか。	その場で先生にたずねる	8.2	7.8	7.1	10.7	-2.5
	授業が終わってから先生にたずねに行く	11.8	9.8	10.6	8.2	3.6
	友達にたずねる	26.3	33.0	32.2	31.2	-4.9
	家の人にたずねる	25.2	25.5	24.6	21.6	3.6
	じゆくや家庭教師の先生にたずねる	5.4	3.9	5.1	4.9	0.5
	自分で調べる	20.1	15.6	13.2	11.7	8.4
	そのまましておく	1.9	2.7	4.8	10.2	-8.3
勉強をしていて、興味・関心をもったことは、自分から調べる。	とてもあてはまる	26.2	17.7	15.0	14.2	12.0
	まああてはまる	52.1	48.9	48.1	39.4	12.7
	あまりあてはまらない	19.4	26.3	29.0	32.5	-13.1
	まったくあてはまらない	2.4	7.0	7.9	13.6	-11.2
黒板に書かれていないことでも、大事なことはノートに書きとめている。	とてもあてはまる	30.6	24.6	24.1	20.8	9.8
	まああてはまる	49.1	47.8	45.6	42.8	6.3
	あまりあてはまらない	17.6	23.3	25.2	25.9	-8.3
	まったくあてはまらない	2.6	4.2	4.7	10.3	-7.7
先生から示された課題や自分で立てた課題について、インターネットや図書等から必要な情報を集め、整理することができる。	とてもあてはまる	25.8	15.8	12.4	8.3	17.5
	まああてはまる	51.0	45.8	43.8	34.6	16.4
	あまりあてはまらない	20.1	31.9	36.1	41.8	-21.7
	まったくあてはまらない	3.0	6.5	7.6	14.9	-11.9
問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている。	とてもあてはまる	21.2	13.1	10.6	7.1	14.1
	まああてはまる	46.1	38.9	38.7	29.6	16.5
	あまりあてはまらない	29.0	38.6	39.8	42.1	-13.1
	まったくあてはまらない	3.5	8.9	10.6	21.1	-17.6
これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決している。	とてもあてはまる	31.4	19.3	12.4	7.5	23.9
	まああてはまる	49.0	42.8	42.5	32.5	16.5
	あまりあてはまらない	17.4	31.7	37.4	44.3	-26.9
	まったくあてはまらない	2.1	6.3	7.4	15.6	-13.5
日常生活の中で、自分の思いや考えを積極的に話している。	とてもあてはまる	34.2	28.6	24.3	15.7	18.5
	まああてはまる	40.5	43.7	42.8	40.1	0.4
	あまりあてはまらない	22.0	23.4	26.6	29.7	-7.7
	まったくあてはまらない	3.3	4.2	6.2	14.0	-10.7
学校の先生が出した宿題をきちんとやりとげている。	とてもあてはまる	86.2	74.9	71.1	53.9	32.3
	まああてはまる	12.4	22.0	24.4	35.7	-23.3
	あまりあてはまらない	1.2	2.4	3.8	7.9	-6.7
	まったくあてはまらない	0.1	0.5	0.6	2.3	-2.2
不得意なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組もうとしている。	とてもあてはまる	21.1	19.3	16.3	15.2	5.9
	まああてはまる	53.2	50.8	50.1	44.3	8.9
	あまりあてはまらない	23.2	26.0	28.3	30.9	-7.7
	まったくあてはまらない	2.4	3.7	4.9	9.3	-6.9
わからないことはそのままにせず、わかるまで努力している。	とてもあてはまる	32.3	20.4	14.8	10.4	21.9
	まああてはまる	55.1	53.4	52.1	44.5	10.6
	あまりあてはまらない	11.5	23.6	28.0	34.7	-23.2
	まったくあてはまらない	1.0	2.3	4.9	9.9	-8.9
自分には良いところがあると思う。	とてもあてはまる	28.4	26.7	20.5	19.2	9.2
	まああてはまる	47.9	44.8	46.0	43.4	4.5
	あまりあてはまらない	19.0	20.7	24.9	22.1	-3.1
	まったくあてはまらない	4.6	7.5	8.5	15.1	-10.5
勉強すれば、自分は良い成績をとれると思う。	とてもあてはまる	59.1	47.6	42.2	35.9	23.2
	まああてはまる	36.3	43.7	43.3	40.2	-3.9
	あまりあてはまらない	4.2	7.9	12.8	17.2	-13.0
	まったくあてはまらない	0.4	0.7	1.5	6.3	-5.9
努力をすれば、自分もたいていのことはできると思う。	とてもあてはまる	49.0	43.8	39.4	36.8	12.2
	まああてはまる	39.0	45.1	46.7	43.1	-4.1
	あまりあてはまらない	10.7	9.9	11.9	16.0	-5.3
	まったくあてはまらない	1.2	1.2	2.0	3.9	-2.7
あいさつ、服装、持ち物などについて、学校のきまりを守っている。	とてもあてはまる	75.8	73.4	68.9	63.3	12.5
	まああてはまる	23.2	25.0	28.5	32.0	-8.8
	あまりあてはまらない	0.8	1.4	2.6	3.6	-2.8
	まったくあてはまらない	0.2	0.2	0.0	0.5	-0.3

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
難しいことでも、失敗をおそれないで、取り組んでいる。	とてもあてはまる	22.9	19.7	20.4	18.5	4.4
	まああてはまる	53.2	51.2	48.2	46.6	6.6
	あまりあてはまらない	21.9	25.5	27.7	27.3	-5.4
	まったくあてはまらない	1.8	3.5	3.7	7.5	-5.7
自分がやらなければならないことは、やりたくないときでも、きちんとやりぬくことができる。	とてもあてはまる	41.0	31.2	27.4	22.0	19.0
	まああてはまる	48.8	52.7	53.4	47.6	1.2
	あまりあてはまらない	9.2	14.3	16.9	24.8	-15.6
	まったくあてはまらない	0.9	1.7	2.2	5.3	-4.4
次の日の授業に必要な教科書やノートなどは、前の日のうちに準備している。	とてもあてはまる	65.3	57.8	57.8	46.6	18.7
	まああてはまる	28.1	32.4	33.9	36.0	-7.9
	あまりあてはまらない	5.2	8.1	6.9	13.9	-8.7
	まったくあてはまらない	1.4	1.7	1.2	3.1	-1.7
朝、起こされなくても自分で起きている。	とてもあてはまる	40.9	36.3	38.7	36.0	4.9
	まああてはまる	37.8	38.9	38.3	38.1	-0.3
	あまりあてはまらない	16.5	19.1	17.5	17.8	-1.3
	まったくあてはまらない	4.6	5.7	5.4	7.7	-3.1
友達や家の人の意見を聞く時、その人の考えや気持ちを受け止めようとしている。	とてもあてはまる	44.6	39.7	33.6	26.5	18.1
	まああてはまる	48.9	51.7	53.7	54.5	-5.6
	あまりあてはまらない	6.0	7.6	10.8	14.9	-8.9
	まったくあてはまらない	0.5	1.0	1.7	4.0	-3.5
自分の意見や考えを相手にわかりやすく伝えることができる。	とてもあてはまる	19.8	13.5	9.9	9.7	10.1
	まああてはまる	53.6	50.9	51.8	41.3	12.3
	あまりあてはまらない	23.7	30.7	32.0	37.6	-13.9
	まったくあてはまらない	2.9	4.9	6.1	11.2	-8.3
自分の果たすべき役割や分担を考え、周囲の人と力を合わせて行動しようとしている。	とてもあてはまる	40.8	35.8	27.0	21.1	19.7
	まああてはまる	49.3	51.5	54.1	51.8	-2.5
	あまりあてはまらない	9.2	11.7	16.5	22.4	-13.2
	まったくあてはまらない	0.6	1.1	2.2	4.4	-3.8
将来の夢や目標を持っていますか。	はっきりある	44.7	48.4	49.7	52.4	-7.7
	なんとなくある	36.7	33.6	36.8	31.4	5.3
	あまりない	13.3	12.1	8.5	7.9	5.4
	ない	5.2	5.8	4.8	7.8	-2.6
自分の将来の夢や目標の実現に向かって努力したり、その方法を工夫・改善したりしていますか。	いつもしている	31.4	28.6	28.8	28.3	3.1
	時々している	44.5	46.3	46.8	44.3	0.2
	あまりしていない	20.1	20.3	19.6	20.3	-0.2
	まったくしていない	4.0	4.7	4.7	6.8	-2.8
あなたは将来、どの学校まで進みたいですか。	高校	8.9	15.1	26.4	36.4	-27.5
	専門学校・各種学校	26.3	36.7	39.2	35.6	-9.3
	短期大学	4.0	5.0	4.9	4.3	-0.3
	四年制大学	41.0	26.7	16.5	8.9	32.1
	大学院	16.9	12.8	7.3	6.4	10.5
その他	2.4	3.2	4.5	6.9	-4.5	
家で勉強するときに、あなたが困っていることや悩んでいることはどんなことですか。(あてはまるものをいくつでもえらんで、回答してください。)	何をどのように勉強してよいかわからない	21.5	28.6	35.3	38.0	-16.5
	なぜ勉強しなければならないのかわからない	4.2	5.7	5.9	8.9	-4.7
	他のことが気になって勉強できない	20.6	24.5	24.8	23.8	-3.2
	兄弟や姉妹がじゃまをする	14.5	13.1	13.4	15.6	-1.1
	どう勉強してもわからない	3.6	8.7	13.5	21.5	-17.9
	どうしても好きになれない教科がある	34.3	45.4	49.9	51.9	-17.6
	勉強する場所がない	1.4	1.2	1.1	1.6	-0.2
	勉強を教えてくれる人がいない	4.5	6.4	6.6	8.0	-3.5
困ったり、悩んだりしていることはない	42.9	33.6	29.4	22.2	20.7	

⑦中学校2年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
学校に行くのが楽しい。	とてもあてはまる	42.8	43.6	43.7	36.9	5.9
	まああてはまる	44.4	44.7	44.8	45.9	-1.5
	あまりあてはまらない	10.9	9.7	9.1	12.0	-1.1
	まったくあてはまらない	1.9	2.0	2.4	5.1	-3.2
今の学級をよりよい学級にしたいと思う。	とてもあてはまる	53.0	48.3	49.1	42.0	11.0
	まああてはまる	39.7	43.3	41.3	41.1	-1.4
	あまりあてはまらない	5.6	6.9	8.0	13.3	-7.7
	まったくあてはまらない	1.6	1.5	1.5	3.4	-1.8
(昨年度を振り返って)学級のみんなは、お互いに協力し助け合っていた。	とてもあてはまる	46.8	48.7	49.3	42.6	4.2
	まああてはまる	44.2	42.2	41.0	44.7	-0.5
	あまりあてはまらない	7.6	7.6	8.4	10.1	-2.5
	まったくあてはまらない	1.2	1.4	1.3	2.1	-0.9
(昨年度を振り返って)学級では、自分が困っていたら周りが助けてくれた。	とてもあてはまる	56.5	52.3	52.3	43.9	12.6
	まああてはまる	36.9	37.4	36.7	40.5	-3.6
	あまりあてはまらない	5.4	8.5	8.8	11.5	-6.1
	まったくあてはまらない	1.2	1.7	1.9	3.7	-2.5
勉強は、好きですか。	とても好き	11.1	4.9	2.7	1.4	9.7
	まあ好き	43.2	36.3	23.7	18.8	24.4
	あまり好きではない	31.7	39.7	45.1	36.5	-4.8
	好きではない	13.7	18.5	28.2	42.6	-28.9
一番好きな教科は次のうちどれですか。	国語	5.4	5.9	6.9	5.7	-0.3
	社会	11.1	9.8	8.4	6.4	4.7
	数学	16.0	10.2	6.9	4.7	11.3
	理科	8.8	7.7	4.9	3.9	4.9
	保健体育	18.0	28.1	37.8	42.5	-24.5
	音楽	10.4	10.3	8.5	8.5	1.9
	美術	7.9	10.0	9.2	11.2	-3.3
	技術	3.0	3.5	4.8	5.7	-2.7
	家庭	2.6	3.0	3.1	3.9	-1.3
英語	16.4	11.4	7.6	4.4	12.0	
一番好きな教科を選んだ理由のうち一番近いものはどれですか。	先生が好き	3.5	4.6	4.5	6.0	-2.5
	得意だと思う	40.1	36.7	34.0	36.6	3.5
	成績がよい	8.3	6.5	4.0	1.6	6.7
	授業が楽しい	37.2	42.5	48.4	46.3	-9.1
	よくわかる	10.8	9.5	8.6	8.5	2.3
学校の授業はどの程度わかりますか。	よくわかる	36.2	15.3	8.4	6.8	29.4
	だいたいわかる	57.2	59.8	44.4	27.0	30.2
	半分くらいわかる	6.3	22.6	39.7	40.7	-34.4
	わからないことが多い	0.2	2.0	6.6	22.3	-22.1
	ほとんどわからない	0.1	0.3	0.8	3.2	-3.1
国語の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	25.7	17.3	14.2	10.5	15.2
	まあ好き	49.3	54.0	50.6	43.7	5.6
	あまり好きではない	19.4	23.4	28.0	31.2	-11.8
	好きではない	5.4	5.1	7.2	14.1	-8.7
社会の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	29.9	23.0	19.3	13.5	16.4
	まあ好き	36.2	37.6	37.6	38.0	-1.8
	あまり好きではない	23.6	27.9	29.9	30.3	-6.7
	好きではない	10.3	11.5	12.9	18.0	-7.7
数学の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	40.2	21.3	13.5	4.6	35.6
	まあ好き	38.6	40.5	34.0	27.7	10.9
	あまり好きではない	16.5	27.7	33.1	36.9	-20.4
	好きではない	4.8	10.5	19.2	30.7	-25.9
理科の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	30.5	21.8	17.6	12.7	17.8
	まあ好き	39.5	36.9	37.4	39.1	0.4
	あまり好きではない	22.7	30.1	31.7	30.0	-7.3
	好きではない	7.2	10.9	13.2	17.9	-10.7
英語の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	51.8	29.3	17.7	6.8	45.0
	まあ好き	33.8	39.2	35.5	28.7	5.1
	あまり好きではない	11.8	22.4	31.8	33.1	-21.3
	好きではない	2.4	9.0	14.7	31.2	-28.8

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
音楽の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	33.8	31.3	29.3	25.6	8.2
	まあ好き	38.5	39.8	41.6	41.2	-2.7
	あまり好きではない	20.0	20.9	21.1	21.8	-1.8
	好きではない	7.6	8.0	7.8	11.2	-3.6
美術の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	31.5	32.2	31.8	29.9	1.6
	まあ好き	43.0	41.2	43.6	41.7	1.3
	あまり好きではない	20.0	20.2	19.2	19.9	0.1
	好きではない	5.5	6.3	5.4	7.8	-2.3
保健体育の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	35.3	44.1	50.0	50.2	-14.9
	まあ好き	33.9	32.9	31.5	30.4	3.5
	あまり好きではない	19.9	16.8	13.4	12.5	7.4
	好きではない	10.7	5.9	5.0	6.6	4.1
技術の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	24.7	22.3	25.3	24.9	-0.2
	まあ好き	46.3	46.7	45.9	40.1	6.2
	あまり好きではない	21.2	23.5	21.3	24.2	-3.0
	好きではない	7.6	7.4	7.5	10.6	-3.0
家庭の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	22.0	22.2	20.4	19.7	2.3
	まあ好き	47.6	45.7	48.1	43.8	3.8
	あまり好きではない	23.8	23.8	24.5	25.1	-1.3
	好きではない	6.7	7.9	6.8	11.2	-4.5
道徳の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	11.2	13.4	15.8	15.0	-3.8
	まあ好き	42.5	43.1	46.3	43.7	-1.2
	あまり好きではない	34.2	30.9	28.3	28.9	5.3
	好きではない	11.8	12.5	9.5	12.3	-0.5
国語の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	36.0	22.1	15.8	11.6	24.4
	まあわかっている	57.9	66.7	65.2	53.7	4.2
	あまりわかっていない	3.3	9.2	15.4	27.3	-24.0
	まったくわかっていない	0.7	0.5	1.8	5.4	-4.7
社会の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	34.6	21.1	15.3	8.9	25.7
	まあわかっている	45.5	47.3	46.4	43.0	2.5
	あまりわかっていない	16.8	26.9	30.9	36.1	-19.3
	まったくわかっていない	3.0	4.7	7.4	11.8	-8.8
数学の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	51.4	24.0	12.7	4.5	46.9
	まあわかっている	41.5	53.9	49.3	33.5	8.0
	あまりわかっていない	6.9	19.8	32.7	43.7	-36.8
	まったくわかっていない	0.2	2.3	5.3	18.0	-17.8
理科の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	34.7	18.8	11.2	7.9	26.8
	まあわかっている	47.4	48.8	51.9	40.7	6.7
	あまりわかっていない	15.5	27.7	29.1	37.6	-22.1
	まったくわかっていない	2.3	4.7	7.6	13.6	-11.3
英語の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	62.9	27.8	13.2	4.7	58.2
	まあわかっている	32.2	52.4	47.7	33.0	-0.8
	あまりわかっていない	4.6	16.6	30.4	36.9	-32.3
	まったくわかっていない	0.3	3.0	8.4	25.3	-25.0
音楽の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	35.4	30.8	24.0	19.9	15.5
	まあわかっている	45.3	45.6	52.6	47.6	-2.3
	あまりわかっていない	16.9	20.3	18.3	25.2	-8.3
	まったくわかっていない	2.3	3.4	4.8	7.0	-4.7
美術の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	32.6	29.8	26.4	23.6	9.0
	まあわかっている	52.9	51.9	53.7	49.7	3.2
	あまりわかっていない	12.8	15.8	16.0	22.2	-9.4
	まったくわかっていない	1.6	2.4	3.8	4.3	-2.7
保健体育の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	30.2	33.1	33.0	34.0	-3.8
	まあわかっている	51.7	50.0	51.0	46.9	4.8
	あまりわかっていない	15.8	14.5	13.7	15.4	0.4
	まったくわかっていない	2.3	2.4	2.2	3.7	-1.4
技術の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	24.9	21.2	20.2	17.8	7.1
	まあわかっている	53.9	51.2	51.4	45.2	8.7
	あまりわかっていない	19.0	23.8	22.7	28.5	-9.5
	まったくわかっていない	2.2	3.7	5.6	8.2	-6.0
家庭の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	26.9	21.0	19.0	15.6	11.3
	まあわかっている	53.4	54.2	56.2	50.7	2.7
	あまりわかっていない	17.4	21.6	20.8	25.6	-8.2
	まったくわかっていない	2.3	3.3	4.0	8.0	-5.7

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
学校の授業は楽しい。	とてもあてはまる	26.9	22.7	19.5	19.0	7.9
	まああてはまる	56.5	57.5	57.1	47.8	8.7
	あまりあてはまらない	14.2	17.2	19.6	25.3	-11.1
	まったくあてはまらない	2.3	2.5	3.6	7.5	-5.2
勉強は大切だ。	とてもあてはまる	70.2	64.6	58.6	50.6	19.6
	まああてはまる	26.0	32.1	35.3	38.1	-12.1
	あまりあてはまらない	3.3	2.9	4.7	8.7	-5.4
	まったくあてはまらない	0.5	0.5	1.4	2.4	-1.9
よい成績がとれるよう、勉強したい。	とてもあてはまる	62.8	54.5	45.6	40.9	21.9
	まああてはまる	30.5	38.3	45.2	42.3	-11.8
	あまりあてはまらない	5.3	6.2	7.4	12.8	-7.5
	まったくあてはまらない	1.4	1.0	1.7	3.9	-2.5
自分の好きな仕事につけるよう、勉強したい。	とてもあてはまる	62.8	59.3	53.9	48.8	14.0
	まああてはまる	28.3	33.2	35.1	37.0	-8.7
	あまりあてはまらない	7.7	6.0	9.4	11.1	-3.4
	まったくあてはまらない	1.2	1.5	1.4	3.0	-1.8
受験に役立つよう、勉強したい。	とてもあてはまる	74.8	68.4	64.2	53.3	21.5
	まああてはまる	22.4	29.4	30.9	37.3	-14.9
	あまりあてはまらない	2.3	1.7	4.3	6.5	-4.2
	まったくあてはまらない	0.4	0.4	0.6	2.7	-2.3
わからないことでも自分の力で答えを見つけれよう、勉強したい。	とてもあてはまる	42.5	34.7	33.6	30.0	12.5
	まああてはまる	44.4	49.8	47.8	44.2	0.2
	あまりあてはまらない	11.1	13.1	16.2	21.5	-10.4
	まったくあてはまらない	2.0	2.3	2.4	4.3	-2.3
ふだんの生活や、将来、社会に出てから役立つよう、勉強したい。	とてもあてはまる	56.3	51.3	45.5	40.4	15.9
	まああてはまる	34.9	39.0	42.1	41.8	-6.9
	あまりあてはまらない	7.4	8.6	10.9	14.4	-7.0
	まったくあてはまらない	1.4	1.1	1.4	3.0	-1.6
授業の時間に、いろいろな考え方を発表しあうことは好きだ。	とてもあてはまる	19.1	15.8	14.6	10.7	8.4
	まああてはまる	40.2	35.7	31.8	26.9	13.3
	あまりあてはまらない	31.8	37.6	39.2	39.5	-7.7
	まったくあてはまらない	8.8	10.9	14.5	22.8	-14.0
授業のはじめに示された目標(めあて・ねらい)を理解し、見通しをもって学習に取り組んでいる。	とてもあてはまる	17.1	15.9	12.7	9.9	7.2
	まああてはまる	58.5	54.8	52.6	41.7	16.8
	あまりあてはまらない	21.1	25.8	29.3	39.0	-17.9
	まったくあてはまらない	3.3	3.6	5.3	9.4	-6.1
グループ活動やペア活動では、自分から積極的に発言したり、みんなで意見を出し合ったりすることができている。	とてもあてはまる	25.7	22.6	17.0	14.6	11.1
	まああてはまる	44.9	44.9	44.1	35.7	9.2
	あまりあてはまらない	25.0	26.1	30.0	35.7	-10.7
	まったくあてはまらない	4.4	6.4	8.9	13.8	-9.4
授業で学習したことをふり返る活動を通じて、学習内容に対する興味や関心が深まったり、広げたりすることができている。	とてもあてはまる	20.0	15.5	13.1	9.9	10.1
	まああてはまる	50.2	50.2	43.4	36.9	13.3
	あまりあてはまらない	25.2	29.7	37.2	39.5	-14.3
	まったくあてはまらない	4.6	4.6	6.3	13.6	-9.0
学校に行く前に朝食をとっていますか。	必ずとる	89.2	80.2	74.6	60.9	28.3
	たいていとる	7.7	13.4	15.7	20.9	-13.2
	とらないことが多い	2.2	4.1	6.0	12.1	-9.9
	全く、または、ほとんどとらない	0.8	2.2	3.7	6.0	-5.2
学校の給食は、どれくらい食べていますか。	いつも残さず食べている	66.6	64.3	66.7	59.5	7.1
	だいたい残さず食べている	27.5	30.3	26.5	33.2	-5.7
	残すことが多い	5.1	3.7	5.7	5.4	-0.3
	ほとんど毎日残している	0.8	1.7	1.1	1.7	-0.9
ふだん(月曜日から金曜日)、学校に登校する日には、何時に起きますか。	午前6時より前	6.2	8.4	9.2	7.8	-1.6
	午前6時～午前6時30分の間	24.8	23.9	20.8	20.5	4.3
	午前6時30分～午前7時の間	39.1	35.7	34.0	28.3	10.8
	午前7時～午前7時30分の間	26.9	27.4	30.0	32.5	-5.6
	午前7時30分～午前8時の間	2.8	4.3	5.4	10.0	-7.2
	午前8時より後	0.0	0.3	0.6	0.8	-0.8



質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
ふだん(土曜日と日曜日)、学校に登校しない日には、何時に起きますか。	午前6時より前	5.4	5.4	7.2	8.2	-2.8
	午前6時～午前6時30分の間	7.1	7.8	7.9	7.8	-0.7
	午前6時30分～午前7時の間	7.2	8.6	7.7	6.1	1.1
	午前7時～午前7時30分の間	13.9	13.7	10.9	7.0	6.9
	午前7時30分～午前8時の間	14.8	11.4	8.5	9.1	5.7
	午前8時～午前8時30分の間	14.8	10.6	11.8	10.5	4.3
	午前8時30分～午前9時の間	11.2	11.6	12.8	11.8	-0.6
	午前9時～午前9時30分の間	9.3	11.2	11.6	10.0	-0.7
	午前9時30分～午前10時の間	7.2	9.1	9.0	13.2	-6.0
	午前10時より後	8.9	10.6	12.4	16.1	-7.2
ふだん(日曜日から木曜日)、学校に登校する日の前日には、何時に寝ますか。	午後8時より前	0.6	0.2	0.5	1.1	-0.5
	午後8時～午後8時30分の間	0.3	0.1	0.6	0.6	-0.3
	午後8時30分～午後9時の間	0.9	0.6	1.4	1.2	-0.3
	午後9時～午後9時30分の間	4.8	4.0	3.4	4.6	0.2
	午後9時30分～午後10時の間	7.4	7.3	6.6	8.0	-0.6
	午後10時～午後10時30分の間	18.2	15.2	15.6	11.9	6.3
	午後10時30分～午後11時の間	24.2	24.3	22.9	19.2	5.0
	午後11時～午後11時30分の間	21.1	20.1	19.3	16.2	4.9
	午後11時30分～午前0時の間	13.0	15.5	16.6	19.1	-6.1
	午前0時より後	9.5	12.7	12.9	17.6	-8.1
ふだん(金曜日と土曜日)、学校に登校しない日の前日には、何時に寝ますか。	午後8時より前	0.6	0.5	0.6	1.2	-0.6
	午後8時～午後8時30分の間	0.3	0.0	0.3	0.7	-0.4
	午後8時30分～午後9時の間	1.0	0.4	0.9	1.3	-0.3
	午後9時～午後9時30分の間	2.9	2.4	1.8	1.7	1.2
	午後9時30分～午後10時の間	5.8	5.9	4.7	3.7	2.1
	午後10時～午後10時30分の間	12.2	10.3	10.1	9.3	2.9
	午後10時30分～午後11時の間	18.6	18.1	17.1	12.3	6.3
	午後11時～午後11時30分の間	24.4	20.3	18.2	14.2	10.2
	午後11時30分～午前0時の間	16.5	18.3	18.9	20.4	-3.9
	午前0時より後	17.7	23.6	27.1	34.9	-17.2
朝と夜、歯みがきをしていますか。	している	88.9	87.8	86.0	82.0	6.9
	朝だけ	2.4	4.0	5.0	5.4	-3.0
	夜だけ	8.6	8.0	8.8	11.2	-2.6
	していない	0.0	0.2	0.2	1.3	-1.3
自分のけいたい電話やスマートフォンを持っていますか。	もっている	86.3	89.3	89.8	89.8	-3.5
	もっていない	13.7	10.7	10.1	10.0	3.7
けいたい電話やスマートフォンの使い方のルールを、家の人と決めていますか。	決めている	71.2	70.0	64.7	57.8	13.4
	決めていない	18.8	22.5	27.4	36.0	-17.2
	けいたい電話やスマートフォンを使わない	9.5	7.2	7.4	5.8	3.7
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、ゲーム機やスマートフォンなどでゲームをしますか。	まったく、または、ほとんどしない	17.8	12.6	11.8	6.7	11.1
	30分未満	12.7	9.4	6.1	5.8	6.9
	30分以上1時間未満	13.8	13.5	11.0	9.5	4.3
	1時間以上2時間未満	26.2	22.5	20.3	17.3	8.9
	2時間以上3時間未満	15.7	19.2	20.5	16.9	-1.2
	3時間以上4時間未満	8.9	10.9	15.5	14.4	-5.5
	4時間以上5時間未満	2.6	4.6	6.2	10.0	-7.4
	5時間以上	2.2	7.0	8.5	19.1	-16.9
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、テレビやビデオ、DVDを見ますか。(スマートフォンなどでの動画視聴もふくみます。)	まったく、または、ほとんど見ない	2.5	2.2	2.3	3.2	-0.7
	30分未満	5.9	4.7	3.0	4.6	1.3
	30分以上1時間未満	15.8	11.9	13.5	10.3	5.5
	1時間以上2時間未満	34.3	28.9	22.3	22.0	12.3
	2時間以上3時間未満	22.7	23.2	22.9	19.1	3.6
	3時間以上4時間未満	10.1	14.4	17.2	11.5	-1.4
	4時間以上5時間未満	4.1	5.2	7.5	8.9	-4.8
	5時間以上	4.7	9.5	11.2	20.3	-15.6

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、けいたい電話やスマートフォン、タブレット、パソコンなどを使って、インターネットやメールなどをしますか。(ゲームや動画視聴の時間を除きます。)	まったく、または、ほとんどしない	13.2	13.4	12.9	12.7	0.5
	30分未満	33.4	24.5	21.9	19.0	14.4
	30分以上1時間未満	26.7	23.6	23.1	17.6	9.1
	1時間以上2時間未満	15.7	19.0	19.0	18.1	-2.4
	2時間以上3時間未満	7.2	9.1	11.2	11.7	-4.5
	3時間以上4時間未満	1.9	5.5	5.0	6.7	-4.8
	4時間以上5時間未満	0.8	1.9	2.7	4.7	-3.9
	5時間以上	1.0	2.7	3.9	9.0	-8.0
	今住んでいる地域の行事に参加していますか。	参加している	8.4	9.7	8.9	7.9
時々参加している		30.9	31.0	31.0	25.0	5.9
あまり参加していない		48.3	44.8	43.3	43.4	4.9
参加したことがない		12.4	14.6	16.8	23.3	-10.9
今住んでいる地域に貢献できるような大人になりたい。	とてもあてはまる	15.8	13.3	12.0	12.4	3.4
	まああてはまる	47.0	44.4	45.1	38.9	8.1
	あまりあてはまらない	29.0	33.5	31.5	33.8	-4.8
	まったくあてはまらない	8.3	8.7	11.2	14.9	-6.6
家の人(兄弟姉妹を除く)と学校でのできごとについて話をしていますか。	している	53.6	51.4	47.4	35.8	17.8
	どちらかといえば、している	27.7	29.9	26.7	31.3	-3.6
	あまりしていない	15.9	14.4	19.7	20.9	-5.0
	まったくしていない	2.8	4.2	6.1	11.8	-9.0
学校の活動以外で、自然の中で遊んだことや自然観察をしたことはありますか。	よくある	17.5	15.7	18.3	19.1	-1.6
	時々ある	40.3	40.8	39.6	34.5	5.8
	ほとんどない	34.3	34.0	30.3	30.4	3.9
	まったくない	7.8	9.3	11.5	15.8	-8.0
1か月に、何冊ぐらい本(マンガ、雑誌を除く)を読みますか。	ほとんど読まない	27.0	35.2	43.7	51.9	-24.9
	1冊程度	25.0	24.7	23.7	19.7	5.3
	2~3冊	26.4	25.7	18.2	14.9	11.5
	4~10冊	15.2	9.7	8.2	9.5	5.7
	11~15冊	2.1	1.7	2.2	1.3	0.8
学校の授業がある月曜日から金曜日に、学校の授業以外で1日にどれくらい勉強していますか。(じゅくで勉強している時間や家庭教師の先生にみてもらっている時間もふくみます。)	ほとんどしない	7.7	12.2	13.8	22.8	-15.1
	30分くらい	15.2	17.2	21.7	22.2	-7.0
	1時間くらい	20.6	24.6	26.0	21.0	-0.4
	1時間30分くらい	18.8	17.7	14.6	15.3	3.5
	2時間くらい	19.1	16.3	13.3	11.4	7.7
	2時間30分くらい	9.7	7.2	6.7	3.7	6.0
	3時間以上	8.7	4.7	3.6	3.6	5.1
土曜日や日曜日など、学校が休みの日に1日にどれくらい勉強していますか。(じゅくで勉強している時間や家庭教師の先生にみてもらっている時間もふくみます。)	ほとんどしない	16.6	24.7	30.0	40.0	-23.4
	30分くらい	16.5	19.5	21.0	22.1	-5.6
	1時間くらい	21.0	22.2	23.5	17.2	3.8
	1時間30分くらい	12.2	11.1	10.2	9.1	3.1
	2時間くらい	14.7	12.4	8.7	6.5	8.2
	2時間30分くらい	8.1	4.5	3.6	2.3	5.8
どこで学校の宿題をしていますか。	家	94.2	93.6	92.0	87.5	6.7
	学校	2.4	2.1	2.5	3.1	-0.7
	じゅく	2.3	3.5	4.3	5.3	-3.0
	その他	0.9	0.7	0.8	2.7	-1.8
学習じゅくに通っていますか。(※ピアノや絵画・習字などのおけいこやスポーツは除きます。国語・数学・英語等の教科の勉強をするじゅくです。家庭教師やネット配信講座もふくみます。)	通っている	63.4	46.2	44.0	35.9	27.5
	通っていない	36.6	53.8	56.0	64.0	-27.4
ふだん家庭でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。	宿題がなくてもほとんど毎日する	30.3	21.0	16.3	9.8	20.5
	宿題がないときでも時々する	42.0	41.6	39.8	32.6	9.4
	宿題があるときだけする	25.6	34.0	39.2	43.5	-17.9
	宿題があってもしないことが多い	2.0	3.2	4.6	14.0	-12.0

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
授業の中でわからないことがあったら、どうすることが多いですか。	その場で先生にたずねる	8.6	7.7	9.3	9.1	-0.5
	授業が終わってから先生にたずねに行く	12.0	8.1	7.8	4.9	7.1
	友達にたずねる	28.9	38.4	36.3	34.1	-5.2
	家の人にたずねる	16.3	13.1	13.0	12.4	3.9
	じゆくや家庭教師の先生にたずねる	9.7	11.1	11.3	8.9	0.8
	自分で調べる	20.6	16.2	13.5	10.5	10.1
	そのまましておく	3.3	4.5	6.8	18.1	-14.8
勉強をしていて、興味・関心をもったことは、自分から調べる。	とてもあてはまる	24.8	18.4	16.1	11.0	13.8
	まああてはまる	48.5	44.4	40.0	33.4	15.1
	あまりあてはまらない	22.8	32.1	33.6	37.4	-14.6
	まったくあてはまらない	4.0	5.1	10.2	18.1	-14.1
黒板に書かれていないことでも、大事なことはノートに書きとめている。	とてもあてはまる	30.6	25.2	19.2	17.4	13.2
	まああてはまる	44.6	44.4	43.5	37.2	7.4
	あまりあてはまらない	19.8	25.2	30.2	30.4	-10.6
	まったくあてはまらない	4.8	5.2	6.9	14.6	-9.8
先生から示された課題や自分で立てた課題について、インターネットや図書等から必要な情報を集め、整理することができる。	とてもあてはまる	24.4	17.8	12.3	6.7	17.7
	まああてはまる	49.1	43.6	38.9	30.0	19.1
	あまりあてはまらない	21.1	30.8	37.8	39.6	-18.5
	まったくあてはまらない	5.2	7.8	11.0	23.3	-18.1
問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている。	とてもあてはまる	12.4	7.5	6.0	5.1	7.3
	まああてはまる	38.4	32.2	24.3	17.5	20.9
	あまりあてはまらない	40.4	47.6	50.7	46.5	-6.1
	まったくあてはまらない	8.6	12.5	18.7	30.7	-22.1
これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決している。	とてもあてはまる	24.0	13.5	8.7	5.9	18.1
	まああてはまる	49.0	43.7	35.0	22.0	27.0
	あまりあてはまらない	23.5	35.2	43.8	46.6	-23.1
	まったくあてはまらない	3.6	7.5	12.4	25.2	-21.6
日常生活の中で、自分の思いや考えを積極的に話している。	とてもあてはまる	29.2	26.1	25.6	19.0	10.2
	まああてはまる	44.1	43.3	40.9	36.8	7.3
	あまりあてはまらない	23.0	25.1	26.0	29.6	-6.6
	まったくあてはまらない	3.8	5.4	7.4	14.2	-10.4
学校の先生が出した宿題をきちんとやりとげている。	とてもあてはまる	72.1	60.8	46.4	30.3	41.8
	まああてはまる	23.8	33.4	41.2	46.0	-22.2
	あまりあてはまらない	3.4	5.4	10.2	17.4	-14.0
	まったくあてはまらない	0.6	0.3	2.0	5.8	-5.2
不得意なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組もうとしている。	とてもあてはまる	17.9	15.2	12.9	11.4	6.5
	まああてはまる	50.6	51.0	45.6	35.7	14.9
	あまりあてはまらない	27.7	30.2	34.5	37.8	-10.1
	まったくあてはまらない	3.8	3.6	6.7	14.5	-10.7
わからないことはそのままにせず、わかるまで努力している。	とてもあてはまる	26.4	13.6	10.0	7.5	18.9
	まああてはまる	56.4	57.0	45.0	34.8	21.6
	あまりあてはまらない	15.1	26.4	38.8	39.8	-24.7
	まったくあてはまらない	2.0	2.9	6.2	17.6	-15.6
自分には良いところがあると思う。	とてもあてはまる	22.5	22.6	20.0	18.0	4.5
	まああてはまる	50.4	42.0	45.1	38.4	12.0
	あまりあてはまらない	20.6	26.3	23.3	25.5	-4.9
	まったくあてはまらない	6.5	9.1	11.3	17.9	-11.4
勉強すれば、自分は良い成績をとれると思う。	とてもあてはまる	57.3	44.7	36.8	30.7	26.6
	まああてはまる	35.8	42.2	43.1	40.0	-4.2
	あまりあてはまらない	5.6	11.1	16.7	20.0	-14.4
	まったくあてはまらない	1.3	2.0	3.5	8.9	-7.6
努力をすれば、自分もたいいのことができると思う。	とてもあてはまる	38.5	39.7	35.1	30.2	8.3
	まああてはまる	43.9	42.7	44.7	44.9	-1.0
	あまりあてはまらない	15.8	15.2	16.5	17.5	-1.7
	まったくあてはまらない	1.8	2.4	3.5	7.0	-5.2
あいさつ、服装、持ち物などについて、学校のきまりを守っている。	とてもあてはまる	67.8	60.7	57.3	50.7	17.1
	まああてはまる	30.0	35.8	35.3	37.5	-7.5
	あまりあてはまらない	2.1	3.2	6.7	9.9	-7.8
	まったくあてはまらない	0.1	0.3	0.3	1.5	-1.4

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
難しいことでも、失敗をおそれないで、取り組んでいる。	とてもあてはまる	19.2	18.0	17.6	15.5	3.7
	まああてはまる	50.0	51.7	45.4	40.2	9.8
	あまりあてはまらない	27.0	26.7	32.4	33.9	-6.9
	まったくあてはまらない	3.8	3.6	4.6	10.1	-6.3
自分がやらなければならないことは、やりたくないときでも、きちんとやりぬくことができる。	とてもあてはまる	35.9	30.8	26.8	17.8	18.1
	まああてはまる	51.8	51.3	50.2	46.2	5.6
	あまりあてはまらない	11.2	15.6	20.5	28.2	-17.0
	まったくあてはまらない	1.1	2.3	2.4	7.4	-6.3
次の日の授業に必要な教科書やノートなどは、前の日のうちに準備している。	とてもあてはまる	51.1	48.6	40.4	34.4	16.7
	まああてはまる	26.4	31.3	36.5	34.8	-8.4
	あまりあてはまらない	16.3	14.1	16.1	20.1	-3.8
	まったくあてはまらない	6.2	6.0	7.0	10.3	-4.1
朝、起こされなくても自分で起きている。	とてもあてはまる	33.2	36.0	36.4	35.7	-2.5
	まああてはまる	37.0	36.2	34.7	34.7	2.3
	あまりあてはまらない	21.3	20.0	20.6	20.9	0.4
	まったくあてはまらない	8.4	7.8	8.2	8.5	-0.1
友達や家の人の意見を聞く時、その人の考えや気持ちを受け止めようとしている。	とてもあてはまる	42.2	40.4	37.6	32.1	10.1
	まああてはまる	50.6	51.8	53.7	48.9	1.7
	あまりあてはまらない	6.4	6.8	7.3	15.0	-8.6
	まったくあてはまらない	0.8	0.8	1.4	3.9	-3.1
自分の意見や考えを相手にわかりやすく伝えることができる。	とてもあてはまる	16.3	14.0	13.6	11.4	4.9
	まああてはまる	54.5	50.2	47.5	40.8	13.7
	あまりあてはまらない	25.6	30.2	33.2	34.1	-8.5
	まったくあてはまらない	3.7	5.6	5.7	13.6	-9.9
自分の果たすべき役割や分担を考え、周囲の人と力を合わせて行動しようとしている。	とてもあてはまる	33.8	30.2	26.1	19.4	14.4
	まああてはまる	56.0	56.9	57.4	51.8	4.2
	あまりあてはまらない	8.4	11.0	14.5	23.2	-14.8
	まったくあてはまらない	1.7	1.8	2.0	5.3	-3.6
将来の夢や目標を持っていますか。	はっきりある	27.6	32.2	33.0	37.5	-9.9
	なんとなくある	42.0	39.9	38.6	34.2	7.8
	あまりない	20.2	17.2	17.1	14.9	5.3
	ない	10.2	10.6	11.2	13.1	-2.9
自分の将来の夢や目標の実現に向かって努力したり、その方法を工夫・改善したりしていますか。	いつもしている	22.0	24.3	21.9	21.2	0.8
	時々している	40.2	40.3	40.5	38.0	2.2
	あまりしていない	29.3	26.9	28.2	26.4	2.9
	まったくしていない	8.2	8.2	9.3	14.0	-5.8
あなたは将来、どの学校まで進みたいですか。	高校	6.4	16.0	27.6	44.7	-38.3
	専門学校・各種学校	15.4	28.3	30.2	26.9	-11.5
	短期大学	3.6	5.0	6.2	5.4	-1.8
	四年制大学	55.9	35.9	23.8	11.6	44.3
	大学院	16.1	11.7	8.8	5.3	10.8
その他	2.2	2.0	3.1	5.6	-3.4	
家で勉強するときに、あなたが困っていることや悩んでいることはどんなことですか。(あてはまるものをいくつでもえらんで、回答してください。)	何をどのように勉強してよいかわからない	29.5	45.7	55.1	59.3	-29.8
	なぜ勉強しなければならないのかわからない	6.9	7.9	13.3	15.0	-8.1
	他のことが気になって勉強できない	29.6	31.6	36.8	36.9	-7.3
	兄弟や姉妹がじゃまをする	11.3	13.6	14.5	13.0	-1.7
	どう勉強してもわからない	7.8	15.7	22.3	33.5	-25.7
	どうしても好きになれない教科がある	44.9	55.8	56.9	56.5	-11.6
	勉強する場所がない	1.4	1.7	2.0	3.1	-1.7
	勉強を教えてくれる人がいない	6.5	8.4	10.4	12.8	-6.3
困ったり、悩んだりしていることはない	32.1	20.5	17.5	14.6	17.5	

㊤中学校3年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
学校に行くのが楽しい。	とてもあてはまる	37.1	41.8	36.2	34.5	2.6
	まああてはまる	48.0	44.1	47.4	46.1	1.9
	あまりあてはまらない	11.7	10.4	12.5	13.9	-2.2
	まったくあてはまらない	3.1	3.7	3.9	5.5	-2.4
今の学級をよりよい学級にしたいと思う。	とてもあてはまる	53.2	49.8	45.2	40.4	12.8
	まああてはまる	37.4	39.9	43.7	44.4	-7.0
	あまりあてはまらない	7.0	7.5	8.5	10.6	-3.6
	まったくあてはまらない	2.4	2.8	2.7	4.6	-2.2
(昨年度を振り返って)学級のみんなは、お互いに協力し助け合っていた。	とてもあてはまる	50.0	52.1	49.9	44.3	5.7
	まああてはまる	40.5	38.1	40.7	42.1	-1.6
	あまりあてはまらない	8.3	8.0	7.3	10.1	-1.8
	まったくあてはまらない	1.2	1.7	1.9	3.5	-2.3
(昨年度を振り返って)学級では、自分が困っていたら周りが助けてくれた。	とてもあてはまる	55.8	56.9	53.4	47.0	8.8
	まああてはまる	37.0	36.4	38.9	39.4	-2.4
	あまりあてはまらない	6.4	4.7	6.2	9.1	-2.7
	まったくあてはまらない	0.8	2.0	1.5	4.4	-3.6
勉強は、好きですか。	とても好き	11.9	3.8	2.6	2.9	9.0
	まあ好き	39.3	30.7	18.6	13.8	25.5
	あまり好きではない	32.9	42.7	48.0	39.0	-6.1
	好きではない	15.4	22.3	30.3	43.8	-28.4
一番好きな教科は次のうちどれですか。	国語	6.2	6.1	6.4	5.5	0.7
	社会	11.5	9.5	8.7	8.3	3.2
	数学	16.9	12.7	7.7	4.7	12.2
	理科	11.0	6.8	3.9	4.4	6.6
	保健体育	16.3	29.6	35.3	43.4	-27.1
	音楽	9.4	8.8	10.8	7.9	1.5
	美術	9.0	8.9	12.8	8.5	0.5
	技術	1.9	2.8	3.6	6.6	-4.7
	家庭	1.9	2.6	3.1	4.8	-2.9
英語	15.5	11.5	6.3	2.7	12.8	
一番好きな教科を選んだ理由のうち一番近いものはどれですか。	先生が好き	4.3	5.0	4.4	5.3	-1.0
	得意だと思う	39.4	38.6	38.8	37.1	2.3
	成績がよい	8.2	7.9	5.8	3.7	4.5
	授業が楽しい	35.8	39.4	40.3	44.4	-8.6
	よくわかる	12.2	8.9	9.6	8.6	3.6
学校の授業はどの程度わかりますか。	よくわかる	35.0	11.0	5.9	5.7	29.3
	だいたいわかる	54.2	60.0	41.1	22.5	31.7
	半分くらいわかる	10.0	26.3	41.8	40.8	-30.8
	わからないことが多い	0.5	2.3	9.9	25.0	-24.5
	ほとんどわからない	0.3	0.4	1.3	5.9	-5.6
国語の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	26.9	17.0	12.5	9.1	17.8
	まあ好き	51.0	52.9	52.1	45.3	5.7
	あまり好きではない	17.1	23.4	28.1	32.9	-15.8
	好きではない	4.9	6.7	7.3	12.4	-7.5
社会の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	29.6	21.9	16.9	14.6	15.0
	まあ好き	40.1	40.7	41.0	36.7	3.4
	あまり好きではない	19.9	25.5	28.6	32.0	-12.1
	好きではない	10.4	11.9	13.4	16.6	-6.2
数学の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	40.4	21.7	10.8	6.5	33.9
	まあ好き	38.1	38.5	35.7	25.7	12.4
	あまり好きではない	15.0	27.6	33.1	36.6	-21.6
	好きではない	6.6	12.1	20.4	31.2	-24.6
理科の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	31.1	20.3	12.4	10.8	20.3
	まあ好き	37.9	37.7	36.8	37.6	0.3
	あまり好きではない	22.3	28.7	34.7	33.3	-11.0
	好きではない	8.7	13.2	15.9	18.3	-9.6
英語の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	43.0	22.6	10.3	4.6	38.4
	まあ好き	38.8	40.6	31.2	23.1	15.7
	あまり好きではない	13.4	26.1	36.4	35.2	-21.8
	好きではない	4.6	10.6	22.0	37.0	-32.4

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
音楽の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	35.2	30.0	25.5	21.4	13.8
	まあ好き	39.9	40.0	43.1	42.5	-2.6
	あまり好きではない	17.4	22.6	22.4	23.9	-6.5
	好きではない	7.4	7.3	8.9	12.1	-4.7
美術の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	30.3	31.1	29.7	26.9	3.4
	まあ好き	43.0	43.6	45.2	44.1	-1.1
	あまり好きではない	19.7	18.7	19.3	20.0	-0.3
	好きではない	7.0	6.6	5.6	9.0	-2.0
保健体育の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	33.7	41.0	42.2	46.6	-12.9
	まあ好き	34.2	36.1	35.7	34.7	-0.5
	あまり好きではない	21.0	14.6	14.4	11.4	9.6
	好きではない	11.1	8.2	7.6	7.1	4.0
技術の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	25.0	22.6	19.4	23.9	1.1
	まあ好き	45.2	46.9	47.4	42.8	2.4
	あまり好きではない	23.0	23.1	24.5	22.8	0.2
	好きではない	6.9	7.3	8.7	10.1	-3.2
家庭の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	21.8	19.6	17.2	20.3	1.5
	まあ好き	47.9	48.5	50.0	40.6	7.3
	あまり好きではない	23.0	24.4	25.0	27.7	-4.7
	好きではない	7.1	7.4	7.7	11.1	-4.0
道徳の勉強はどれくらい好きですか。	とても好き	12.9	11.5	13.5	12.3	0.6
	まあ好き	39.0	43.4	42.2	43.3	-4.3
	あまり好きではない	32.3	32.2	32.5	30.4	1.9
	好きではない	15.5	12.8	11.5	13.2	2.3
国語の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	40.2	19.4	11.9	7.5	32.7
	まあわかっている	51.5	67.0	65.1	52.2	-0.7
	あまりわかっていない	6.3	10.6	19.7	32.6	-26.3
	まったくわかっていない	0.9	1.1	1.8	5.9	-5.0
社会の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	37.0	21.9	11.8	10.7	26.3
	まあわかっている	45.0	52.8	51.1	41.5	3.5
	あまりわかっていない	15.0	20.3	28.7	34.3	-19.3
	まったくわかっていない	2.8	5.0	8.3	13.4	-10.6
数学の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	53.2	22.3	10.4	5.4	47.8
	まあわかっている	39.0	58.5	51.1	32.0	7.0
	あまりわかっていない	6.6	16.4	32.2	43.2	-36.6
	まったくわかっていない	1.1	2.7	6.1	19.3	-18.2
理科の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	34.9	16.8	9.2	6.8	28.1
	まあわかっている	48.4	51.5	44.3	36.8	11.6
	あまりわかっていない	14.0	26.4	36.5	42.0	-28.0
	まったくわかっていない	2.8	5.1	9.8	14.3	-11.5
英語の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	56.2	22.2	8.0	2.1	54.1
	まあわかっている	36.7	51.7	38.9	23.2	13.5
	あまりわかっていない	6.5	22.5	38.6	42.8	-36.3
	まったくわかっていない	0.6	3.5	14.2	31.9	-31.3
音楽の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	35.1	26.1	21.4	16.6	18.5
	まあわかっている	47.0	50.0	51.0	47.0	0.0
	あまりわかっていない	15.3	19.9	20.8	26.9	-11.6
	まったくわかっていない	2.5	3.9	6.8	9.2	-6.7
美術の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	32.4	28.2	26.1	22.0	10.4
	まあわかっている	52.6	54.2	55.4	49.1	3.5
	あまりわかっていない	12.7	14.7	15.7	21.6	-8.9
	まったくわかっていない	2.4	2.8	2.8	7.1	-4.7
保健体育の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	30.2	33.2	31.7	31.9	-1.7
	まあわかっている	51.0	51.3	53.2	46.1	4.9
	あまりわかっていない	15.5	12.1	12.7	16.6	-1.1
	まったくわかっていない	3.1	3.4	2.4	5.3	-2.2
技術の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	23.7	19.4	15.7	17.2	6.5
	まあわかっている	55.8	52.5	54.2	45.8	10.0
	あまりわかっていない	16.1	23.3	24.2	29.0	-12.9
	まったくわかっていない	4.3	4.9	5.8	7.9	-3.6
家庭の授業が、どれくらいわかっていますか。	よくわかっている	25.9	20.3	16.5	16.4	9.5
	まあわかっている	57.1	56.3	57.2	46.6	10.5
	あまりわかっていない	14.5	20.9	22.0	28.3	-13.8
	まったくわかっていない	2.5	2.5	4.3	8.7	-6.2

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
学校の授業は楽しい。	とてもあてはまる	22.6	20.4	14.7	14.3	8.3
	まああてはまる	55.2	57.3	54.2	49.7	5.5
	あまりあてはまらない	17.5	18.1	25.8	26.5	-9.0
	まったくあてはまらない	4.3	4.1	5.1	9.5	-5.2
勉強は大切だ。	とてもあてはまる	73.0	68.2	61.3	55.8	17.2
	まああてはまる	23.4	29.6	35.1	35.7	-12.3
	あまりあてはまらない	2.4	2.0	2.8	6.5	-4.1
	まったくあてはまらない	1.1	0.3	0.9	2.1	-1.0
よい成績がとれるよう、勉強したい。	とてもあてはまる	67.0	61.2	53.5	46.9	20.1
	まああてはまる	26.7	34.0	41.1	40.5	-13.8
	あまりあてはまらない	4.6	4.0	4.3	9.7	-5.1
	まったくあてはまらない	1.7	0.8	1.1	2.9	-1.2
自分の好きな仕事につけるよう、勉強したい。	とてもあてはまる	63.0	61.4	55.9	50.5	12.5
	まああてはまる	28.1	31.9	35.8	38.1	-10.0
	あまりあてはまらない	6.9	4.8	6.0	9.1	-2.2
	まったくあてはまらない	2.0	1.8	2.3	2.3	-0.3
受験に役立つよう、勉強したい。	とてもあてはまる	80.7	79.0	73.0	63.6	17.1
	まああてはまる	15.6	19.4	24.2	29.1	-13.5
	あまりあてはまらない	3.1	1.1	1.8	4.9	-1.8
	まったくあてはまらない	0.6	0.4	1.0	2.3	-1.7
わからないことでも自分の力で答えを見つけれよう、勉強したい。	とてもあてはまる	48.7	39.6	33.5	36.0	12.7
	まああてはまる	40.0	47.0	52.0	42.7	-2.7
	あまりあてはまらない	9.1	11.2	12.5	16.0	-6.9
	まったくあてはまらない	2.2	2.2	2.1	5.2	-3.0
ふだんの生活や、将来、社会に出てから役立つよう、勉強したい。	とてもあてはまる	56.0	53.8	47.8	44.3	11.7
	まああてはまる	36.1	38.8	42.5	40.3	-4.2
	あまりあてはまらない	6.0	5.7	7.9	11.3	-5.3
	まったくあてはまらない	1.9	1.7	1.8	4.0	-2.1
授業の時間に、いろいろな考え方を発表しあうことは好きだ。	とてもあてはまる	21.1	13.9	12.0	9.5	11.6
	まああてはまる	39.8	38.4	32.3	27.2	12.6
	あまりあてはまらない	28.7	33.7	38.4	37.6	-8.9
	まったくあてはまらない	10.3	13.9	17.2	25.7	-15.4
授業のはじめに示された目標(めあて・ねらい)を理解し、見通しをもって学習に取り組んでいる。	とてもあてはまる	19.9	14.0	10.7	8.8	11.1
	まああてはまる	54.3	55.7	52.7	40.2	14.1
	あまりあてはまらない	21.7	26.1	30.9	39.7	-18.0
	まったくあてはまらない	4.1	4.2	5.6	11.3	-7.2
グループ活動やペア活動では、自分から積極的に発言したり、みんなで意見を出し合ったりすることができている。	とてもあてはまる	29.2	21.3	17.5	13.4	15.8
	まああてはまる	42.4	42.9	40.3	34.7	7.7
	あまりあてはまらない	21.4	27.7	33.0	35.1	-13.7
	まったくあてはまらない	7.0	8.1	9.2	16.7	-9.7
授業で学習したことをふり返る活動を通じて、学習内容に対する興味や関心が深まったり、広げたりすることができている。	とてもあてはまる	20.3	15.7	10.9	9.2	11.1
	まああてはまる	47.9	46.9	43.0	36.3	11.6
	あまりあてはまらない	26.2	31.6	39.0	40.7	-14.5
	まったくあてはまらない	5.6	5.8	7.1	13.7	-8.1
学校に行く前に朝食をとっていますか。	必ずとる	84.8	81.2	74.0	62.4	22.4
	たいていとる	10.9	13.0	16.1	19.9	-9.0
	とらないことが多い	2.8	4.2	5.7	10.4	-7.6
	全く、または、ほとんどとらない	1.6	1.6	4.2	7.1	-5.5
学校の給食は、どれくらい食べていますか。	いつも残さず食べている	66.9	65.1	60.5	60.3	6.6
	だいたい残さず食べている	26.3	28.9	30.6	31.4	-5.1
	残すことが多い	4.9	4.0	6.2	5.8	-0.9
	ほとんど毎日残している	2.0	2.0	2.7	2.4	-0.4
ふだん(月曜日から金曜日)、学校に登校する日には、何時に起きますか。	午前6時より前	6.0	6.3	6.1	7.3	-1.3
	午前6時～午前6時30分の間	20.6	18.4	15.9	17.0	3.6
	午前6時30分～午前7時の間	32.8	33.4	32.3	28.4	4.4
	午前7時～午前7時30分の間	35.1	36.5	37.9	33.6	1.5
	午前7時30分～午前8時の間	5.3	5.1	7.1	12.4	-7.1
	午前8時より後	0.1	0.3	0.6	1.1	-1.0

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
ふだん(土曜日と日曜日)、学校に登校しない日には、何時に起きますか。	午前6時より前	4.5	4.0	5.1	7.6	-3.1
	午前6時～午前6時30分の間	7.5	7.0	6.1	6.1	1.4
	午前6時30分～午前7時の間	8.7	6.8	6.4	7.4	1.3
	午前7時～午前7時30分の間	10.5	10.5	10.0	8.5	2.0
	午前7時30分～午前8時の間	11.1	12.4	8.8	7.2	3.9
	午前8時～午前8時30分の間	12.7	13.1	11.7	10.1	2.6
	午前8時30分～午前9時の間	13.0	11.4	10.6	10.4	2.6
	午前9時～午前9時30分の間	13.6	11.5	11.0	10.9	2.7
	午前9時30分～午前10時の間	6.1	10.6	13.1	13.1	-7.0
	午前10時より後	12.1	12.8	17.3	18.6	-6.5
ふだん(日曜日から木曜日)、学校に登校する日の前日には、何時に寝ますか。	午後8時より前	0.1	0.1	0.4	1.1	-1.0
	午後8時～午後8時30分の間	0.1	0.1	0.1	0.4	-0.3
	午後8時30分～午後9時の間	0.4	0.6	0.5	1.1	-0.7
	午後9時～午後9時30分の間	1.4	1.6	1.5	1.9	-0.5
	午後9時30分～午後10時の間	3.0	3.6	3.4	4.9	-1.9
	午後10時～午後10時30分の間	9.4	9.6	8.1	10.1	-0.7
	午後10時30分～午後11時の間	15.7	16.9	15.5	12.7	3.0
	午後11時～午後11時30分の間	22.3	21.4	20.6	17.7	4.6
	午後11時30分～午前0時の間	26.0	24.2	27.3	22.6	3.4
	午前0時より後	21.4	21.7	22.5	27.2	-5.8
ふだん(金曜日と土曜日)、学校に登校しない日の前日には、何時に寝ますか。	午後8時より前	0.3	0.2	0.1	0.7	-0.4
	午後8時～午後8時30分の間	0.1	0.1	0.3	0.6	-0.5
	午後8時30分～午後9時の間	0.4	0.4	0.2	1.2	-0.8
	午後9時～午後9時30分の間	1.0	1.0	1.5	1.8	-0.8
	午後9時30分～午後10時の間	3.3	3.1	2.3	3.4	-0.1
	午後10時～午後10時30分の間	6.4	6.3	5.8	4.9	1.5
	午後10時30分～午後11時の間	13.5	12.6	10.0	8.8	4.7
	午後11時～午後11時30分の間	18.9	18.6	16.7	14.0	4.9
	午後11時30分～午前0時の間	24.6	23.3	23.4	20.2	4.4
	午前0時より後	31.5	34.2	39.8	44.3	-12.8
朝と夜、歯みがきをしていますか。	している	88.2	90.0	88.2	82.5	5.7
	朝だけ	2.4	3.3	4.2	6.0	-3.6
	夜だけ	9.0	6.6	7.2	10.9	-1.9
	していない	0.5	0.1	0.4	0.6	-0.1
自分のけいたい電話やスマートフォンを持っていますか。	もっている	88.7	91.4	93.2	90.7	-2.0
	もっていない	11.2	8.6	6.8	9.3	1.9
けいたい電話やスマートフォンの使い方のルールを、家の人と決めていますか。	決めている	64.4	64.4	59.4	46.8	17.6
	決めていない	26.9	30.1	35.9	45.7	-18.8
	けいたい電話やスマートフォンを使わない	8.4	5.1	4.2	6.6	1.8
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、ゲーム機やスマートフォンなどでゲームをしますか。	まったく、または、ほとんどしない	22.4	17.2	14.2	8.7	13.7
	30分未満	12.6	10.1	7.6	5.9	6.7
	30分以上1時間未満	14.9	12.0	10.1	9.2	5.7
	1時間以上2時間未満	20.8	22.4	19.9	16.1	4.7
	2時間以上3時間未満	14.6	20.4	21.0	18.3	-3.7
	3時間以上4時間未満	8.4	9.8	14.0	15.7	-7.3
	4時間以上5時間未満	3.0	2.7	4.7	7.7	-4.7
5時間以上	3.4	5.2	8.5	18.3	-14.9	
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、テレビやビデオ、DVDを見ますか。(スマートフォンなどでの動画視聴もふくみます。)	まったく、または、ほとんど見ない	3.5	2.5	2.5	2.5	1.0
	30分未満	7.6	3.6	4.4	4.2	3.4
	30分以上1時間未満	17.6	12.8	10.1	10.4	7.2
	1時間以上2時間未満	28.9	29.0	26.3	21.2	7.7
	2時間以上3時間未満	23.5	23.8	26.5	20.1	3.4
	3時間以上4時間未満	9.8	14.6	14.3	14.8	-5.0
	4時間以上5時間未満	3.6	5.8	6.7	7.8	-4.2
5時間以上	5.4	7.7	9.2	18.9	-13.5	



質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にどれくらいの時間、けいたい電話やスマートフォン、タブレット、パソコンなどを使って、インターネットやメールなどをしますか。(ゲームや動画視聴の時間を除きます。)	まったく、または、ほとんどしない	13.0	10.1	8.5	11.2	1.8
	30分未満	30.2	26.2	16.8	15.1	15.1
	30分以上1時間未満	23.3	25.6	24.8	20.6	2.7
	1時間以上2時間未満	18.3	19.6	22.7	19.6	-1.3
	2時間以上3時間未満	8.7	9.6	12.8	12.8	-4.1
	3時間以上4時間未満	3.6	4.3	6.8	8.0	-4.4
	4時間以上5時間未満	1.2	2.2	2.9	3.2	-2.0
	5時間以上	1.6	2.1	4.9	9.3	-7.7
今住んでいる地域の行事に参加していますか。	参加している	7.7	9.2	8.0	7.3	0.4
	時々参加している	27.6	27.3	25.5	22.1	5.5
	あまり参加していない	50.2	47.2	45.9	42.3	7.9
	参加したことがない	14.3	16.4	20.5	28.3	-14.0
今住んでいる地域に貢献できるような大人になりたい。	とてもあてはまる	15.6	15.0	13.8	14.9	0.7
	まああてはまる	46.4	42.9	44.0	35.5	10.9
	あまりあてはまらない	28.2	32.8	29.6	32.8	-4.6
	まったくあてはまらない	9.8	9.2	12.5	16.7	-6.9
家の人(兄弟姉妹を除く)と学校でのできごとについて話をしていますか。	している	51.8	51.1	42.8	34.6	17.2
	どちらかといえば、している	28.6	28.6	31.9	30.9	-2.3
	あまりしていない	16.1	16.1	18.0	22.3	-6.2
	まったくしていない	3.5	4.2	7.2	12.1	-8.6
学校の活動以外で、自然の中で遊んだことや自然観察をしたことはありますか。	よくある	14.3	16.9	12.7	14.7	-0.4
	時々ある	43.9	36.3	37.2	36.0	7.9
	ほとんどない	32.7	35.7	34.0	30.8	1.9
	まったくない	9.0	11.1	15.7	18.4	-9.4
1か月に、何冊ぐらい本(マンガ、雑誌を除く)を読みますか。	ほとんど読まない	32.3	41.4	49.3	55.9	-23.6
	1冊程度	30.7	26.4	24.0	20.6	10.1
	2~3冊	21.3	17.3	15.7	14.5	6.8
	4~10冊	10.4	10.2	6.8	4.5	5.9
	11~15冊	2.3	2.2	1.7	2.0	0.3
学校の授業がある月曜日から金曜日に、学校の授業以外で1日にどれくらい勉強していますか。(じゅくで勉強している時間や家庭教師の先生にみてもらっている時間もふくみます。)	ほとんどしない	7.3	7.4	12.7	21.9	-14.6
	30分くらい	10.4	12.2	13.2	15.6	-5.2
	1時間くらい	16.1	17.8	20.9	20.1	-4.0
	1時間30分くらい	16.5	19.0	18.5	16.3	0.2
	2時間くらい	21.6	23.4	19.7	14.4	7.2
	2時間30分くらい	16.1	12.7	8.6	6.9	9.2
	3時間以上	11.9	7.4	6.4	4.9	7.0
土曜日や日曜日など、学校が休みの日に1日にどれくらい勉強していますか。(じゅくで勉強している時間や家庭教師の先生にみてもらっている時間もふくみます。)	ほとんどしない	15.9	19.3	27.1	35.3	-19.4
	30分くらい	12.5	17.2	17.1	18.7	-6.2
	1時間くらい	17.9	20.0	23.8	18.7	-0.8
	1時間30分くらい	9.8	11.8	10.2	10.8	-1.0
	2時間くらい	13.9	14.9	11.1	8.5	5.4
	2時間30分くらい	8.4	7.5	5.1	3.5	4.9
	3時間以上	21.6	9.2	5.6	4.4	17.2
どこで学校の宿題をしていますか。	家	88.5	87.9	85.9	81.9	6.6
	学校	4.7	2.8	3.5	4.4	0.3
	じゅく	5.5	7.7	8.5	10.6	-5.1
	その他	1.2	1.0	1.0	2.5	-1.3
学習じゅくに通っていますか。(※ピアノや絵画・習字などのおけいこやスポーツは除きます。国語・数学・英語等の教科の勉強をするじゅくです。家庭教師やネット配信講座もふくみます。)	通っている	76.5	69.5	58.4	48.3	28.2
	通っていない	23.5	30.5	41.6	51.7	-28.2
ふだん家庭でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。	宿題がなくてもほとんど毎日する	30.7	21.2	15.6	11.9	18.8
	宿題がないときでも時々する	38.0	43.1	38.8	33.6	4.4
	宿題があるときだけする	29.0	33.5	39.8	40.4	-11.4
	宿題があってもしないことが多い	2.3	2.0	5.5	13.9	-11.6

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
授業の中でわからないことがあったら、どうすることが多いですか。	その場で先生にたずねる	8.5	6.2	6.8	7.9	0.6
	授業が終わってから先生にたずねに行く	16.9	10.9	6.6	4.2	12.7
	友達にたずねる	31.0	39.8	43.1	34.6	-3.6
	家の人にたずねる	7.4	8.1	7.0	5.7	1.7
	じゆくや家庭教師の先生にたずねる	14.2	19.5	17.3	16.8	-2.6
	自分で調べる	20.0	11.6	11.2	9.9	10.1
	そのまましておく	1.3	2.9	6.1	18.6	-17.3
勉強をしていて、興味・関心をもったことは、自分から調べる。	とてもあてはまる	27.3	19.8	14.2	12.1	15.2
	まああてはまる	48.0	45.8	42.4	35.1	12.9
	あまりあてはまらない	20.9	28.8	33.4	33.2	-12.3
	まったくあてはまらない	3.8	5.6	10.0	19.6	-15.8
黒板に書かれていないことでも、大事なことはノートに書きとめている。	とてもあてはまる	33.0	24.6	19.6	17.2	15.8
	まああてはまる	42.1	43.8	43.0	36.2	5.9
	あまりあてはまらない	20.0	25.5	29.4	31.4	-11.4
	まったくあてはまらない	4.9	6.0	7.9	15.0	-10.1
先生から示された課題や自分で立てた課題について、インターネットや図書等から必要な情報を集め、整理することができる。	とてもあてはまる	29.1	17.4	12.9	8.8	20.3
	まああてはまる	47.5	49.6	38.5	31.6	15.9
	あまりあてはまらない	18.6	26.9	36.7	37.8	-19.2
	まったくあてはまらない	4.8	6.0	11.9	21.8	-17.0
問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている。	とてもあてはまる	11.6	5.1	5.2	4.0	7.6
	まああてはまる	38.3	29.9	22.8	15.6	22.7
	あまりあてはまらない	39.8	50.0	49.2	45.0	-5.2
	まったくあてはまらない	10.2	14.9	22.8	35.1	-24.9
これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決している。	とてもあてはまる	26.0	12.6	7.1	5.7	20.3
	まああてはまる	50.1	44.6	31.6	20.3	29.8
	あまりあてはまらない	19.8	35.3	44.4	47.5	-27.7
	まったくあてはまらない	4.0	7.3	16.6	26.4	-22.4
日常生活の中で、自分の思いや考えを積極的に話している。	とてもあてはまる	31.3	30.2	25.5	22.4	8.9
	まああてはまる	42.3	42.7	41.7	37.3	5.0
	あまりあてはまらない	22.0	21.4	25.7	25.7	-3.7
	まったくあてはまらない	4.4	5.6	7.0	14.6	-10.2
学校の先生が出した宿題をきちんとやりとげている。	とてもあてはまる	71.3	60.1	49.0	31.1	40.2
	まああてはまる	24.6	33.5	38.5	40.4	-15.8
	あまりあてはまらない	3.4	5.8	10.2	19.8	-16.4
	まったくあてはまらない	0.7	0.6	2.1	8.2	-7.5
不得意なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組もうとしている。	とてもあてはまる	16.9	13.6	11.8	10.0	6.9
	まああてはまる	51.6	48.7	44.0	35.6	16.0
	あまりあてはまらない	26.9	31.7	36.5	37.7	-10.8
	まったくあてはまらない	4.6	5.9	7.4	16.6	-12.0
わからないことはそのままにせず、わかるまで努力している。	とてもあてはまる	29.9	15.0	10.1	7.5	22.4
	まああてはまる	53.5	54.9	48.1	32.9	20.6
	あまりあてはまらない	14.6	27.4	35.8	42.6	-28.0
	まったくあてはまらない	2.0	2.7	5.8	16.9	-14.9
自分には良いところがあると思う。	とてもあてはまる	22.1	20.4	19.7	19.7	2.4
	まああてはまる	48.8	46.7	43.3	38.6	10.2
	あまりあてはまらない	21.8	25.4	26.8	24.5	-2.7
	まったくあてはまらない	7.3	7.5	10.1	17.1	-9.8
勉強すれば、自分は良い成績をとれると思う。	とてもあてはまる	56.0	46.3	35.8	32.5	23.5
	まああてはまる	38.2	43.2	44.7	40.7	-2.5
	あまりあてはまらない	5.0	9.2	16.4	18.5	-13.5
	まったくあてはまらない	0.9	1.2	3.1	8.3	-7.4
努力をすれば、自分もたいいのことはできると思う。	とてもあてはまる	36.2	34.4	30.1	31.8	4.4
	まああてはまる	45.5	47.8	47.8	44.6	0.9
	あまりあてはまらない	14.7	14.6	18.4	15.7	-1.0
	まったくあてはまらない	3.6	3.2	3.7	7.7	-4.1
あいさつ、服装、持ち物などについて、学校のきまりを守っている。	とてもあてはまる	67.0	61.6	58.5	48.0	19.0
	まああてはまる	30.3	34.1	36.2	39.4	-9.1
	あまりあてはまらない	2.7	3.7	4.6	9.0	-6.3
	まったくあてはまらない	0.1	0.4	0.7	3.3	-3.2

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
難しいことでも、失敗をおそれないで、取り組んでいる。	とてもあてはまる	17.0	19.3	18.5	17.3	-0.3
	まああてはまる	53.1	47.1	47.2	39.5	13.6
	あまりあてはまらない	25.8	28.8	28.8	31.9	-6.1
	まったくあてはまらない	3.9	4.9	5.5	11.1	-7.2
自分がやらなければならないことは、やりたくないときでも、きちんとやりぬくことができる。	とてもあてはまる	39.4	34.2	28.2	21.2	18.2
	まああてはまる	48.1	51.7	50.0	44.2	3.9
	あまりあてはまらない	10.1	12.6	18.8	26.2	-16.1
	まったくあてはまらない	2.4	1.5	3.1	8.2	-5.8
次の日の授業に必要な教科書やノートなどは、前の日のうちに準備している。	とてもあてはまる	41.6	44.1	37.8	34.8	6.8
	まああてはまる	27.7	30.3	33.7	32.2	-4.5
	あまりあてはまらない	20.8	17.3	19.9	21.1	-0.3
	まったくあてはまらない	9.9	8.2	8.5	11.6	-1.7
朝、起こされなくても自分で起きている。	とてもあてはまる	29.9	36.2	33.2	36.8	-6.9
	まああてはまる	34.0	32.6	35.4	32.8	1.2
	あまりあてはまらない	25.2	20.6	20.8	17.7	7.5
	まったくあてはまらない	10.9	10.6	10.6	12.6	-1.7
友達や家の人の意見を聞く時、その人の考えや気持ちを受け止めようとしている。	とてもあてはまる	43.3	43.2	43.9	35.2	8.1
	まああてはまる	49.3	49.3	47.9	50.3	-1.0
	あまりあてはまらない	6.5	6.3	7.1	10.8	-4.3
	まったくあてはまらない	0.9	1.1	1.1	3.7	-2.8
自分の意見や考えを相手にわかりやすく伝えることができる。	とてもあてはまる	17.0	12.1	11.7	12.0	5.0
	まああてはまる	49.4	50.8	47.4	42.6	6.8
	あまりあてはまらない	28.2	31.6	33.3	33.2	-5.0
	まったくあてはまらない	5.3	5.3	7.6	12.1	-6.8
自分の果たすべき役割や分担を考え、周囲の人と力を合わせて行動しようとしている。	とてもあてはまる	35.5	34.2	29.6	22.5	13.0
	まああてはまる	52.1	54.2	54.3	49.0	3.1
	あまりあてはまらない	10.2	9.3	13.8	21.4	-11.2
	まったくあてはまらない	2.2	2.0	2.2	6.9	-4.7
将来の夢や目標を持っていますか。	はっきりある	24.1	26.4	28.6	35.4	-11.3
	なんとなくある	41.2	39.6	37.6	33.0	8.2
	あまりない	23.2	22.3	18.1	17.3	5.9
	ない	11.3	11.6	15.7	14.3	-3.0
自分の将来の夢や目標の実現に向かって努力したり、その方法を工夫・改善したりしていますか。	いつもしている	19.9	15.9	17.0	20.4	-0.5
	時々している	41.3	42.6	39.5	36.9	4.4
	あまりしていない	26.9	31.2	31.7	28.9	-2.0
	まったくしていない	11.1	9.9	11.7	13.8	-2.7
あなたは将来、どの学校まで進みたいですか。	高校	5.4	15.1	27.3	46.6	-41.2
	専門学校・各種学校	11.1	20.9	26.6	27.5	-16.4
	短期大学	2.8	5.1	5.8	3.7	-0.9
	四年制大学	67.4	46.9	30.4	13.9	53.5
	大学院	11.5	9.6	7.6	4.0	7.5
その他	1.5	1.7	2.1	3.5	-2.0	
家で勉強するときに、あなたが困っていることや悩んでいることはどんなことですか。(あてはまるものをいくつでもえらんで、回答してください。)	何をどのように勉強してよいかわからない	33.5	47.9	60.8	66.8	-33.3
	なぜ勉強しなければならないのかわからない	6.9	6.4	9.2	11.8	-4.9
	他のことが気になって勉強できない	32.2	34.3	34.0	36.6	-4.4
	兄弟や姉妹がじゃまをする	8.5	9.1	9.0	8.5	0.0
	どう勉強してもわからない	7.4	14.5	27.2	35.2	-27.8
	どうしても好きになれない教科がある	40.8	55.3	59.7	54.5	-13.7
	勉強する場所がない	2.7	2.4	3.2	3.2	-0.5
	勉強を教えてくれる人がいない	5.9	8.2	13.1	12.8	-6.9
困ったり、悩んだりしていることはない	33.0	19.7	13.4	13.5	19.5	

※補足説明

P30「7 学習定着度と学習意識との関係」

P33「8 学習定着度と教科の好き嫌いとの関係」

P36「9 学年別クロス集計の結果一覧表」

児童・生徒を学習定着度調査の成績順に4層の成績層、A層（上位層）、B層（中上位層）、C層（中下位層）、D層（下位層）に分割します。次に、この成績層ごとに、学習意識調査の各選択肢の回答割合を算出します。そして、各質問の選択肢について、各成績層の回答の割合から、成績と学習や生活習慣との関連性を見ることができます。

例えば、児童100名を成績順におおむね4等分し、1番から25番をA層、26番から50番をB層、51番から75番をC層、76番から100番をD層に分けます。次に、下の表のような質問の選択肢に対してのA層、B層、C層、D層の肯定的な回答層と否定的な回答層の割合を算出します。肯定的な回答をした児童が多かったのは、「とてもあてはまる」におけるA層（上位層）の85.7%で、否定的な回答をした児童が多かったのは、「あまりあてはまらない」におけるD層（下位層）の6.8%です。「とてもあてはまる」のA層-D層の差は約27ポイント、「あまりあてはまらない」のA層-D層の差は約-5ポイントです。このことから、各成績層における宿題の影響と必要性を見ることができます。

例 学校の先生が出した宿題をきちんとやりとげている。 (%)

選択肢	A層	B層	C層	D層	差(A-D)
とてもあてはまる	85.7	82.5	74.8	58.4	27.3
まああてはまる	12.5	15.0	22.6	32.5	-20.0
あまりあてはまらない	1.5	1.8	2.3	6.8	-5.3
まったくあてはまらない	0.3	0.7	0.3	1.9	-1.6



## 小学校の調査結果概要と学力向上への取り組み

千寿小学校…………… 86	足立入谷小学校…………… 113	大谷田小学校…………… 140
千寿本町小学校…………… 87	古千谷小学校…………… 114	長門小学校…………… 141
千寿双葉小学校…………… 88	梅島小学校…………… 115	花畑小学校…………… 142
千寿常東小学校…………… 89	梅島第一小学校…………… 116	花畑第一小学校…………… 143
足立小学校…………… 90	梅島第二小学校…………… 117	花畑西小学校…………… 144
千寿桜小学校…………… 91	島根小学校…………… 118	桜花小学校…………… 145
千寿第八小学校…………… 92	中島根小学校…………… 119	花保小学校…………… 146
西新井小学校…………… 93	亀田小学校…………… 120	六木小学校…………… 147
西新井第一小学校…………… 94	栗原小学校…………… 121	浏江小学校…………… 148
西新井第二小学校…………… 95	栗原北小学校…………… 122	浏江第一小学校…………… 149
西伊興小学校…………… 96	栗島小学校…………… 123	西保木間小学校…………… 150
興本小学校…………… 97	加平小学校…………… 124	保木間小学校…………… 151
本木小学校…………… 98	東栗原小学校…………… 125	竹の塚小学校…………… 152
寺地小学校…………… 99	平野小学校…………… 126	伊興小学校…………… 153
関原小学校…………… 100	弥生小学校…………… 127	東伊興小学校…………… 154
江北小学校…………… 101	弘道小学校…………… 128	
高野小学校…………… 102	弘道第一小学校…………… 129	
扇小学校…………… 103	青井小学校…………… 130	
鹿浜第一小学校…………… 104	綾瀬小学校…………… 131	
北鹿浜小学校…………… 105	東綾瀬小学校…………… 132	
鹿浜西小学校…………… 106	東加平小学校…………… 133	
鹿浜五色桜小学校…………… 107	東浏江小学校…………… 134	
皿沼小学校…………… 108	中川小学校…………… 135	
新田小学校…………… 109	中川北小学校…………… 136	
宮城小学校…………… 110	辰沼小学校…………… 137	
舎人小学校…………… 111	中川東小学校…………… 138	
舎人第一小学校…………… 112	北三谷小学校…………… 139	

### 【各校ページの語句の説明】

観 点：国が定めた学習指導要領に基づき、学習の評価を行うポイント

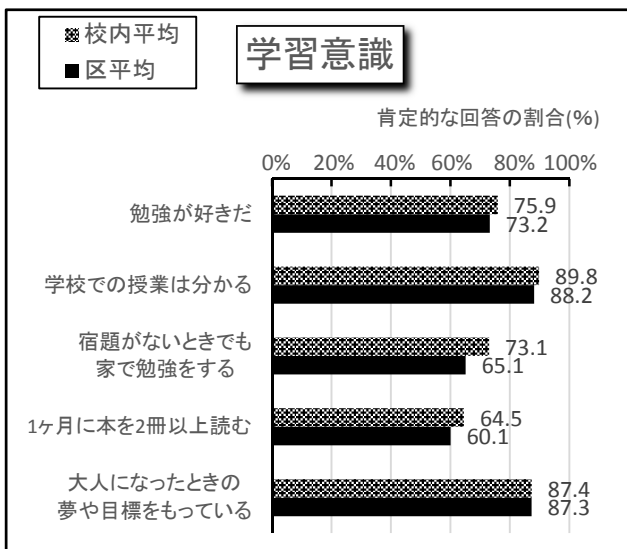
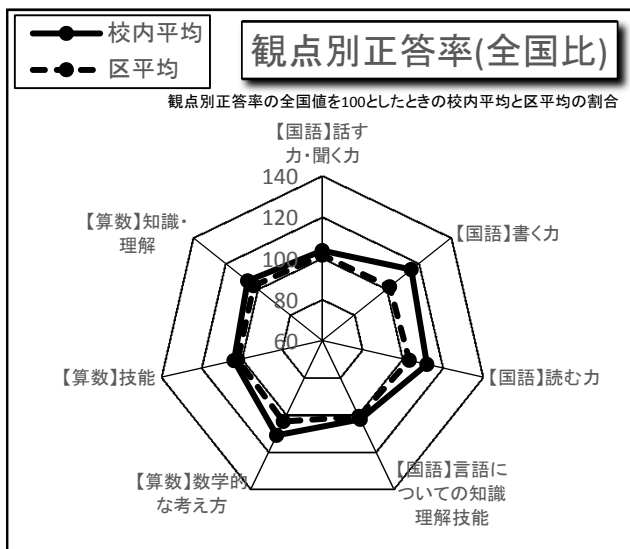
正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100(%)）

目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値（目標正答率）

通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)）

平均正答率：足立区において本調査を受検した対象者の正答率の平均値

# 足立区立千寿小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	83.9	84.1	86.8	89.7	90.7	92.9	80.0	86.0	82.5	75.3	77.4	72.6
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	80.6	80.1	86.8	87.7	83.3	84.2	76.0	80.0	81.2	67.1	73.2	78.9
平均正答率(R1)	75.6	77.7	85.0	85.2	90.2	87.9	64.7	80.7	67.5	70.4	71.5	62.1
平均正答率(H30)	80.7	82.8	90.3	90.6	84.1	85.7	75.2	83.6	77.9	73.6	75.7	76.2

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

○本校の平均正答率は、設定目標値を国語、算数とも全学年で上回っている。

○学校全体の結果を昨年度と比較すると、通過率では、国語が3.3ポイント、算数が4ポイント上昇した。平均正答率は、2教科ともに5.1ポイント下降した。しかし、区平均と比較すると、平均正答率はすべての学年で上回り、通過率は、2つの学年で、4ポイントから0.1ポイント下回っているものの、他の学年では2教科ともに上回っていた。平均正答率が下降した要因は、調査問題の難易度も一つであると考えられる。昨年度と比較した通過率の上昇や、区の通過率や平均正答率との比較からも、概ね学力は向上していると言える。

○国語の「書く力」の問題では、区の平均正答率と比較し、全学年で上回っている。全校で取り組んでいる100文字作文の成果であると考えられる。

○算数では、「数学的な考え方」の問題や応用問題に着目すると、区の平均正答率と比較し、全学年で上回っている。区の「活用力向上モデル校」として取り組んできた成果であると考えられる。

○意識調査では、家庭学習に関する肯定的な回答が区平均を上回っている。「家庭学習の手引き」を作成し、全家庭へ配布し「自学自習ノート」の取り組みを全校で継続している成果と考えられる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○第2学年から第6学年の算数は、習熟度別学習や学習支援員制度を活用し、必要があれば前学年の学習に戻って理解ができるまで指導するなど、指導方法・内容を工夫する。

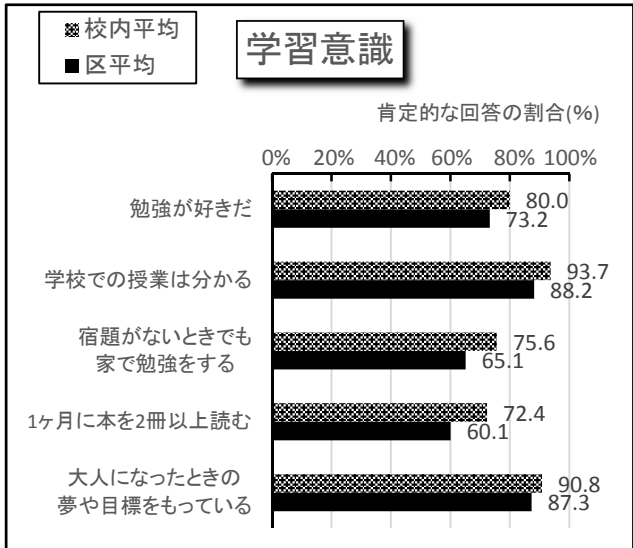
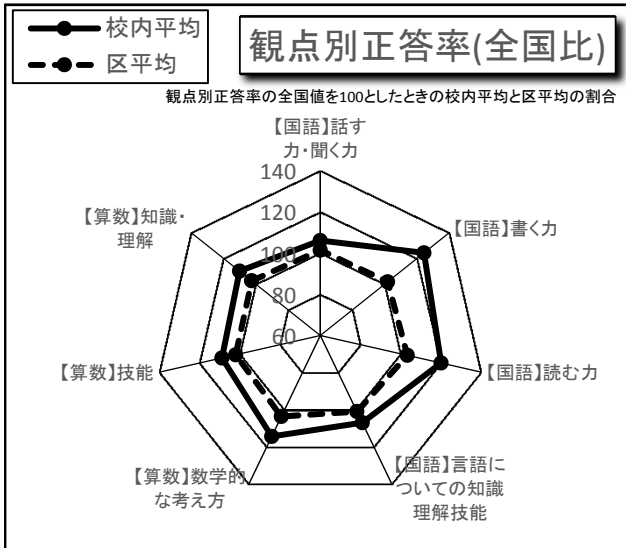
○第3、4学年は、「そだち指導員制度」を活用して、未通過児童のつまづきを個別に解消する。

○前年度の学習が未定着な児童に関しては、週2回の放課後補習教室及び、夏季休業中の補充教室において、担当者1人につき、児童2名体制で個別指導を行う。主に東京ベーシックドリルをもとに進め、一人一人のつまづきに応じて指導する。放課後補習教室は9月から開始し、指導内容を学年でそろえ、計画的に実施する。

○100文字作文の取り組みを継続し、月に一度、各クラスの優れた作文を掲示したり、給食時の放送で紹介したりし、他の児童の参考となるようにする。

○家庭学習の充実を図るため、第2学年以上の全児童に「自学自習ノート」の取り組みを継続し、自分で学習課題を設定し、主体的に学習を進められる力を育てる。さらに、「自学自習ノート」の提出率100%を目指す。月に一度、各学年の優れたノートを校内に掲示し、他の児童の参考となるようにする。

# 足立区立千寿本町小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	87.9	91.4	82.1	91.1	91.7	96.7	89.7	98.5	86.2	84.6	89.1	85.9
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	82.2	87.9	86.4	97.0	82.6	84.3	79.4	92.6	86.6	83.6	76.1	82.1
平均正答率(R1)	78.6	80.1	84.3	85.2	89.1	87.6	72.3	86.4	72.9	75.9	78.2	68.1
平均正答率(H30)	82.7	85.7	90.0	92.4	83.2	85.9	80.5	90.1	83.1	80.0	78.3	79.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)] )の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

<全般>全国値の正答率を100としたときの校内平均の割合は、国語・算数とも全学年で100を上回り、良好な結果であると言える。また、通過率は、国語・算数とも、前年度から上昇している。

<国語>観点別正答率は、設問ごとに課題はあるものの「書く力」「読む力」で全国比120を上回っており、ほぼ良好である。「話す力・聞く力」については、さらに言葉の意味や相手の伝えたい内容を的確に聞き取り、自分の考えを表現する力を伸ばすための取り組みが求められる。「言語についての知識理解技能」では、既習漢字の活用や語彙の拡張について取り組みを継続する必要がある。

<算数>観点別正答率は、「知識・理解」「技能」で平均正答率が85%を上回っており、良好である。「数学的な考え方」の平均正答率は63%で他の2観点に比べて20ポイント以上低く、引き続き帰納的・演繹的・類推的な考え方や一般化・単純化等の考え方が身に付くよう計画的・意図的な指導が必要である。

<学習意識>生活点検カード「本町小のよい子」の活用、年4回の読書週間の実施などにより、生活リズムを含めた家庭学習や読書の習慣は概ね身に付いている。夢や目標については、さらに自己肯定感を高めたり、体験を通して満足感や達成感を味わったりするための指導の工夫が求められる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○算数の習熟度別指導やそだち指導、夏休み補習教室、あだち小学生夏休み学習教室等との連携により基礎学力の確実な定着を図る。

○朝学習「本町タイム」における漢字・計算、視写・暗唱、音読発表会・俳句づくりの取り組みで、流暢な読み、書くスピード、計算の速さ・正確さの向上を図るとともに、記憶力・語彙力・集中力・時間感覚等を高める。

○話し合いや発表すること、自分の考えを書いてまとめることなどを重視した「話して書いて伝え合う授業」を心がけて、思考・判断・表現する力の育成を図り、活用力の向上を目指す。

○「自分の考えを書く力」を伸ばすためにノート指導の充実を図るとともに、「家庭学習の手引き」を作成して「自学ノート」で自主的な家庭学習に取り組むよう啓発する。

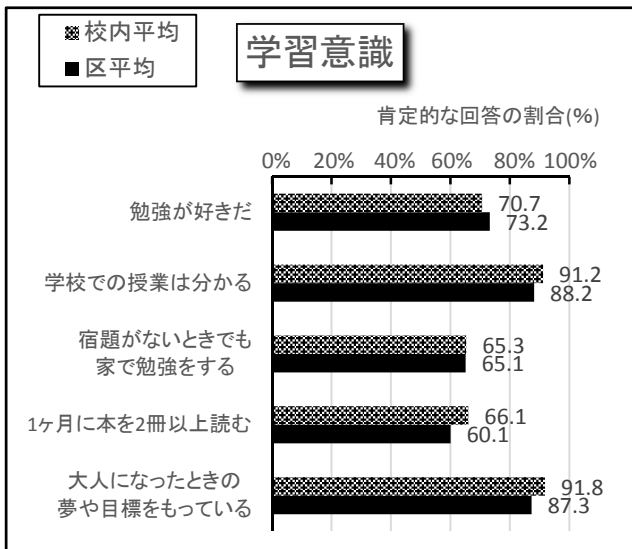
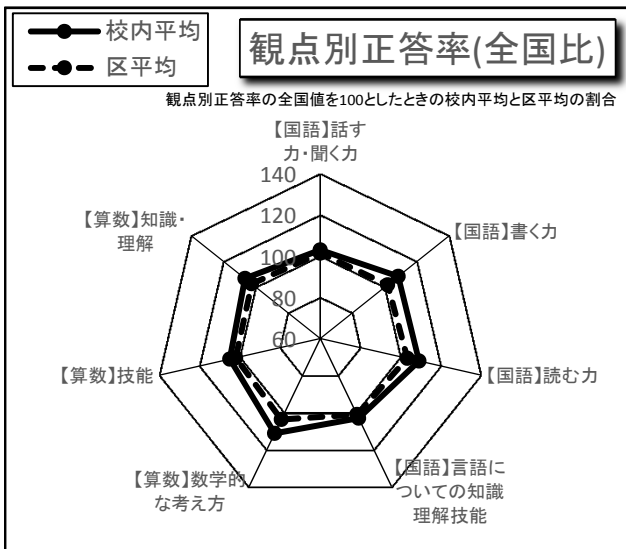
○新聞を活用した学習で、多読する力、比較する力、自分の考えをまとめる力などを伸ばす。

○年4回の読書週間の設定により、本に親しむ機会を増やすとともに、読書への意欲を高める。

○「わたしの一週間」や「生活見直し表」の取り組みを通して、家庭学習を含めた生活リズムの安定を図る。児童の努力した姿を積極的に認め励ますことで、一人ひとりに自信をもたせる。



# 足立区立千寿双葉小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	84.3	87.7	79.1	90.7	92.1	85.5	83.3	86.9	82.6	88.1	85.2	86.9
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	82.2	83.9	81.8	85.9	83.3	89.3	80.6	81.9	87.9	83.3	77.9	78.2
平均正答率(R1)	74.7	78.1	81.9	85.1	86.9	83.4	62.7	80.3	67.6	74.9	76.7	64.5
平均正答率(H30)	82.9	83.5	88.1	87.6	85.5	86.9	80.8	85.8	83.9	78.7	76.9	77.5

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数 ÷ 受検者数 × 100(%)]

◎平均正答率：本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数 ÷ 出題数 × 100(%)] の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

○平均正答率では、国語・算数とも区平均を上回っているが、昨年度の結果は下回っている。これは、問題傾向が変化したためと考えられる。

国語…8.2ポイントダウン 算数…5.4ポイントダウン

○通過率においては、区平均だけでなく昨年度の結果も上回っている。これは、目標値の設定が低かったためと考えられる。

国語…2.1ポイントアップ 算数…3.8ポイントアップ

○観点別正答率では、全ての観点において全国平均を上回っている。国語の「言語についての知識理解技能」「話す力・聞く力」と算数の「技能」が比較すると低い割合となっており、基礎的な学習内容の定着が十分でないとも考えられる。

○学習意識では、4項目において区平均を上回っている。特に、「1ヶ月に本を2冊以上読む」が高い割合となっており、読書習慣確立のための取り組みが生かされている。「勉強が好きだ」の項目は区平均を下回っており、昨年度よりも低くなっている。児童の興味・関心が高まる授業づくりをさらに続けていく必要がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○授業改善：足立スタンダードを基に双葉ミニマムを活用した学習指導を実施する。また、校内で教員相互が授業を公開し、研修する機会を設け校内OJTを推進していく。

○補充学習：国語・算数のつまずきの解消のために、放課後や土曜授業、長期休業中に学級担任だけでなく専科教員も含め、全教員で補充教室を行う。また、管理職は給食準備の時間を利用して、つまずきのある児童に計算指導を行う。

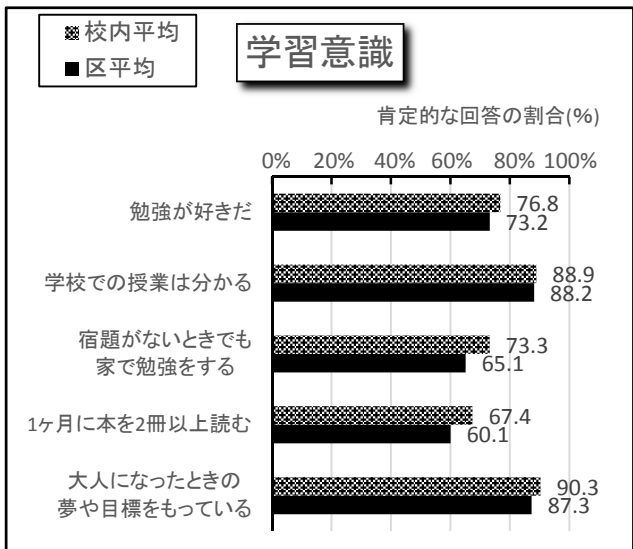
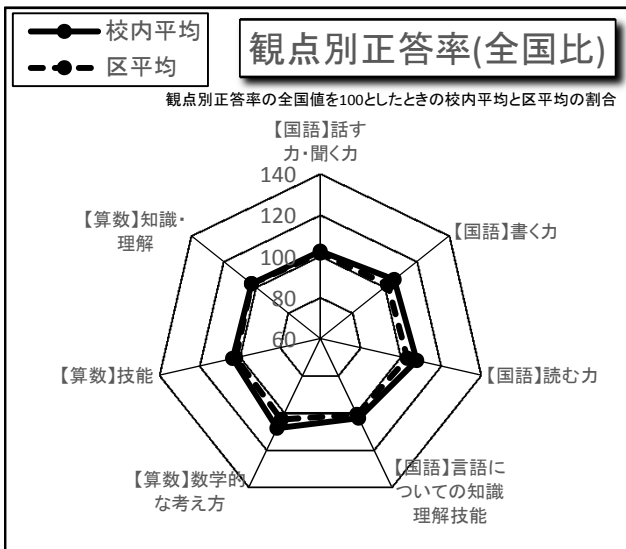
○基礎学力の定着：国語では、始業前に週2回漢字の読み書き学習を行う。また、月1回双葉検定を実施する。算数では、始業前に週1回計算のドリル学習を行う。また、月1回東京ベーシックドリルを活用した学習を行う。

○家庭学習習慣の確立：家庭学習として、音読・漢字・算数・学習日記に毎日取り組む。

○読書習慣の確立：週4日、午後の授業前に読書の時間を5分間設定し、読書の日常化を図る。また、10月に読書週間を設定し、読書を推奨する。

○長期休業中の取り組み：サマースクール、補習教室、あだち小学生夏休み学習教室

# 足立区立千寿常東小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	82.4	82.7	81.3	90.6	88.0	82.8	84.2	85.3	81.9	80.0	75.9	73.5
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	77.8	76.9	88.4	81.1	81.3	69.8	64.3	79.6	75.9	67.5	79.3	86.6
平均正答率(R1)	74.1	75.6	83.8	85.6	87.1	84.4	65.4	80.7	66.4	70.1	71.5	57.8
平均正答率(H30)	80.9	80.8	90.3	87.3	83.9	79.9	73.8	82.8	78.9	71.5	78.9	80.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

### 【国語科】

本校全体の平均正答率が全国値、目標値を上回った。観点別正答率もすべての観点で目標値を上回っている。通過率は昨年度の77.8%から82.4%になり、約5ポイント向上した。学年別で見ると昨年度の通過率から2年生と6年生が低下したが、3年生から5年生までの学年で向上し、2年生から5年生までの学年は80%を超えている。

### 【算数科】

本校全体の平均正答率が全国値、目標値を上回り、観点別正答率もすべての観点で目標値を上回った。通過率は昨年度の76.9%から82.7%に向上した。学年別で見ると2年生から5年生までの学年で通過率が向上し、通過率が80%を超えている。

### 【学習意識】

「勉強が好きだ」などすべての項目において区平均を上回っている。肯定的な回答が多い。特に、「大人になったときの夢や目標をもっている」については昨年度より向上して90%を超える児童が肯定的な回答をしている。

## 学校による学力向上への主な取り組み

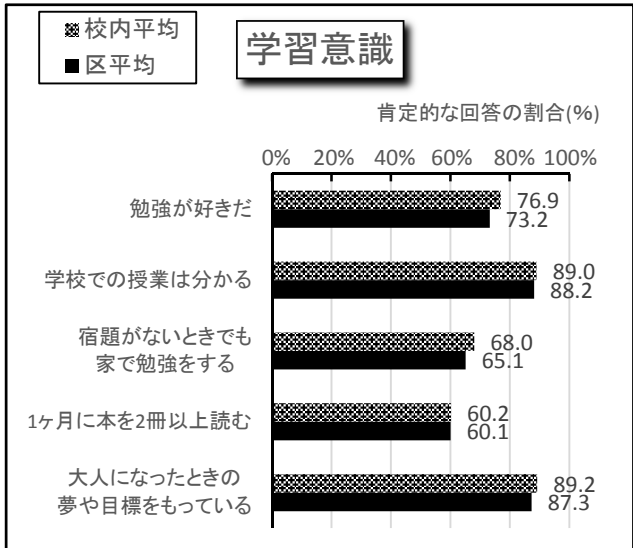
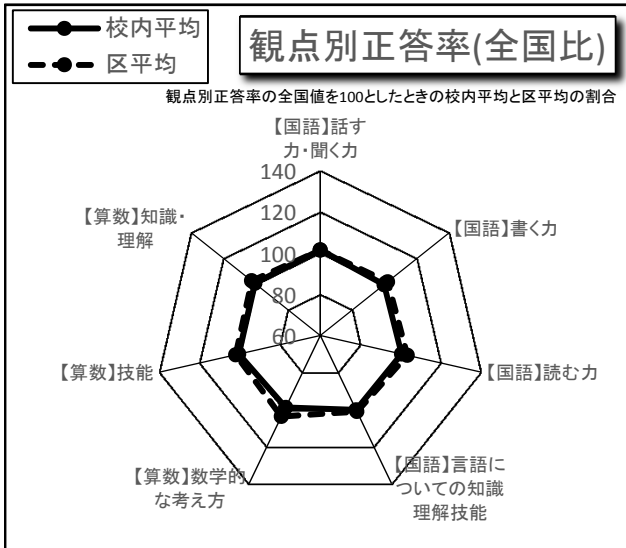
目標値に達していない児童に対して、基礎学力の定着を図る取り組みをさらに充実させる必要がある。そこで、週3回、朝学習パワーアップタイムとして、学習の基礎となる事項の確認や繰り返しを実施している。また、今年度から、国語科の基本的な力である聞く力の向上を目指し、話の聞き取り学習を実施している。毎週1回の朝会で校長の話をお聞き、要点・要旨・自分の考え、発達段階に応じて文章にまとめる活動を取り入れた。

他にも、毎週2回、放課後教室として、東京ベーシック・ドリルを活用し、個にあったプリント等を準備し、個別指導を実施している。

夏休み中には2種類の教室を開催している。一つは、全児童を対象として学習時間の確保を目的に、教科書等を使って既習事項の復習を行っている。もう一つは、学習内容が定着していない児童に対して、各個に応じた教材を準備し、個別指導を行う。

学力調査や単元テストなどから児童一人ひとりの学力の定着状況を日常的に把握し、そだち指導員などを活用しながら、児童の個々のつまづきを授業や補習教室などで早期に解消するための取り組みを実施している。

# 足立区立足立小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	78.1	80.6	76.5	91.8	70.3	76.9	83.8	81.9	82.8	78.5	75.9	72.3
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	82.3	72.2	80.6	73.1	89.6	87.6	79.6	72.5	83.7	62.8	76.5	61.2
平均正答率(R1)	71.3	73.1	80.6	83.5	79.2	76.4	62.7	79.9	66.8	68.0	70.8	56.5
平均正答率(H30)	81.0	78.4	86.9	84.6	84.8	85.8	78.0	81.2	81.5	69.9	74.5	67.2

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

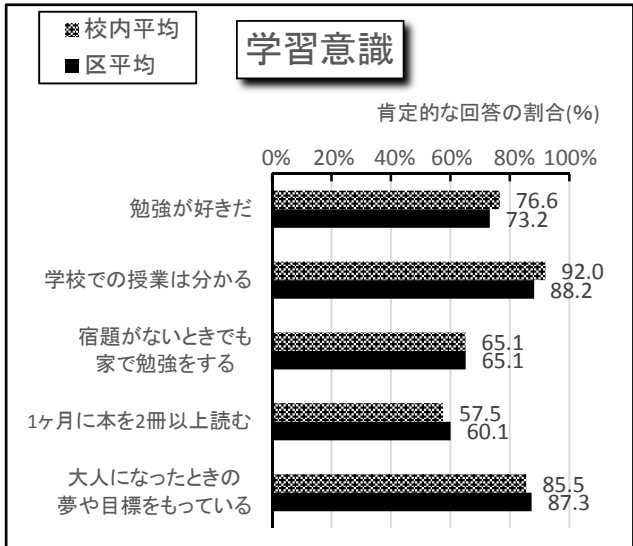
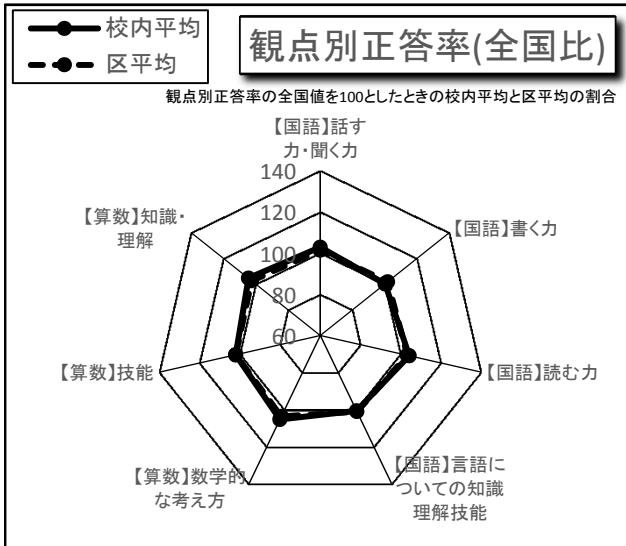
## 「学習定着度調査」分析結果

2年・5年算数、4年・5年・6年国語は区の通過率よりも高い。昨年度、週4回のパワーアップタイムを活用し、国語・算数の基礎的・基本的な学習に取り組んだ。年3回のパワーアップテストを行い、算数は計算、国語は漢字の80%を合格率とし、85%以上の通過率を目指し取り組んだ結果、国語の「言語についての知識理解技能」算数の「技能」は区平均と同等の結果であった。算数の通過率が高い2年生は2月から習熟度別の学習を積み重ねた成果である。国語の「話す力・聞く力」は、朝の時間にペアで1分間スピーチを行った結果、全学年で区平均と同等であった。2・3年生では「説明的文章」「文法・敬語・表現」が区の平均正答率より5ポイント以上低く「テーマを読み取る」「が・を・に」を書くでは、C・D層の児童の定着が低く個別指導が必要である。4～6年生では「資料の読み取りとして正しいものを選ぶ」がA～D層で課題があり、集団指導が必要である。全学年とも本を読む意識が高い。算数では「数学的な考え方」が区の平均正答率よりも低い。2・3年生では「かさ」の問題でC・D層の定着が低く、個別指導が必要である。2～4年生では、場面を式にすることがB～D層で定着が低く、集団指導が必要である。3～5年生では「長さ・かさ・面積の単位」5・6年生は「図形の面積」の定着が、B～D層で低く、集団指導が必要である。全学年とも繰り返し学習する意識が高い。意識調査では、区より概ね高い結果である。積極的に発言する意識や協力して学習する意識が高い。

## 学校による学力向上への主な取り組み

漢字・計算の定着を図るために、年3回のパワーアップテスト合格者を1・2年生では90%とし、85%以上の通過率を目指して取り組む。未通過児童は通過するまで、テストを行い定着を図る。パワーアップタイムを活用し、月・木曜日で漢字、火・金曜日で計算の取り組みを行い、漢字小テストやTBDなどのプリント学習を中心に定着を図る。国語・算数共に、C・D層の定着が低いことから、毎週月曜日、1～3年生は6時間目、4～6年生は7時間目に、パワーアップテストと区学力調査未通過児童、単元テスト正答率70%以下の児童を対象に補習を行い、定着を図る。サマースクールでは、区学力調査の再テストで未通過の児童を対象とする。全教職員で指導にあたり、サマースクール最終日に区学力調査再テストで未通過児童の半数合格を目指し、個別指導を行う。月曜日の補習は年間を通して行い、2月に行う次年度の区学力調査事前テストの際に60%の通過を目指す。集団で学習する意識の高さを継続するため、対話的な学習の取り組みとして、場に合わせた座席の配置の工夫を行う。今年度「家庭学習ぐんぐん週間」で年5回調査を行い、自己を振り返らせ、学習意欲を高めるよう取り組む。学校内だけでなく家庭でも意識を高め、学習に進んで取り組み、繰り返し学習する姿勢を養う。

# 足立区立千寿桜小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	81.2	83.6	88.6	94.3	82.5	93.7	79.2	84.4	81.7	73.2	70.8	68.8
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	79.1	82.6	79.0	87.1	82.9	86.8	75.3	78.1	83.0	63.8	76.2	92.1
平均正答率(R1)	72.0	75.5	87.2	87.4	86.0	87.3	60.9	78.5	63.4	66.7	68.6	55.9
平均正答率(H30)	81.2	82.2	87.7	89.5	84.2	85.3	77.5	83.0	80.9	70.5	76.9	78.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

### 1 平均正答率・通過率からの分析

- ①全学年の平均正答率が目標値を上回っているが、第4学年国語と第6学年算数は課題がある。
- ②観点別では、定着の低い観点はなくバランスがとれている。その中でも、算数の「知識・理解」は、区平均を一定程度上回り定着が図られているといえる。
- ③学校平均通過率は、国語、算数とも80%を上回り、目標を達成した。
- ④第2学年の通過率は90%前後である一方、第6学年算数の通過率は70%以下で課題が残った。しかし、同一集団で昨年度と比較すると5ポイント上昇しているため、これまでの指導を継続する。

### 2 学習意識調査からの分析

- ①本校での課題であった「勉強が好きだ」と回答した児童が70.2%から6.4ポイント上昇し、区平均を上回った。昨年度から、体験を重視した「楽しい授業」に取り組んだ成果と考える。
- ②「学校での授業は分かる」は90%を超え、高い水準を維持している。
- ③「1ヶ月に本を2冊以上読む」については、67.4%から大きく下降した。読書習慣を身に付けさせるために、今年度から読書旬間を月間にし、その間は貸出図書数も増やす。

## 学校による学力向上への主な取り組み

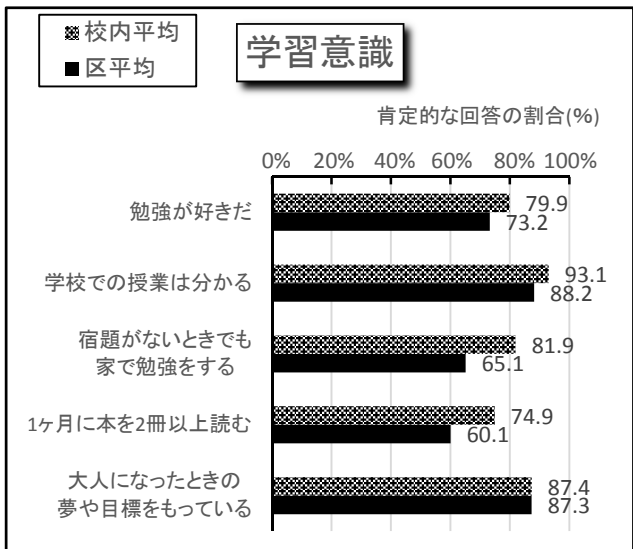
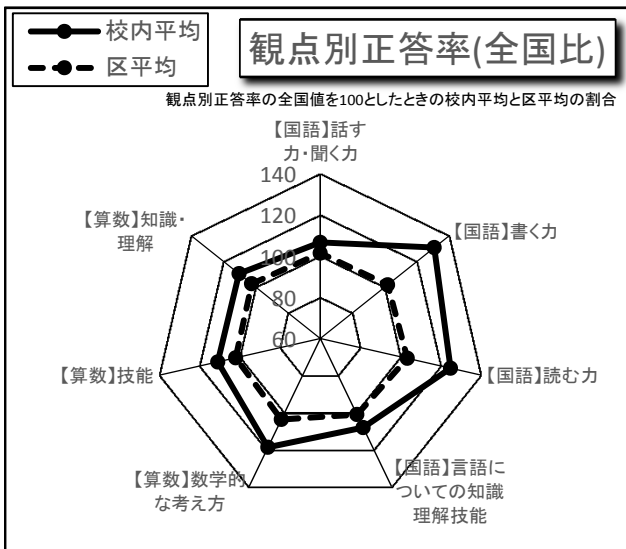
### 1 基礎学力定着のための学力向上策

- ①「算数少人数習熟度別指導(全学年)」
- ②朝の「パワーアップタイム(国・算・読)」(火・木 8:25~8:40)
- ③「桜☆学習コンテスト」計算・漢字・都道府県・23区テスト
- ④「もりもり宿題ウィーク」(長期休業明け)
- ⑤语句指導中心のモジュール授業(金・土15分)
- ⑥放課後補習教室(会議のない日の放課後)
- ⑦サマースクールでのマンツーマン指導(長期休業中10日間・各学年10名程度指名)

### 2 読解力・思考力・判断力・表現力等の育成のための取り組み

- ①読みのつまずきを解消するための取り組み M I M (多層指導モデル) 1年児童全員
- ②短作文(100文字程度)の実施・教科領域を問わずあらゆる場面で
- ③自学習(家庭学習)の取り組み・宿題とは別に自ら考えた課題で家庭学習を行う
- ④探究学習「校長塾」の開催・事前課題を出し、休み時間に校長室で発表、実験等で検証

# 足立区立千寿第八小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	92.1	94.2	93.0	97.0	97.4	92.1	93.5	97.8	92.6	91.6	84.0	91.4
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	89.9	91.3	94.8	94.8	90.5	98.9	91.7	91.7	87.7	82.7	85.2	87.5
平均正答率(R1)	79.8	82.1	89.8	91.2	93.0	88.3	72.9	86.8	73.0	78.6	75.6	65.9
平均正答率(H30)	86.9	87.2	93.5	93.3	87.9	91.3	87.0	90.2	85.2	79.1	82.3	81.2

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

【国語】昨年度比で、通過率は2.2ポイント向上し、2～5年は本校目標通過率の90%を超えた。平均正答率は問題が難しくなったため下降した。「書く力」「読む力」の伸び率が大きく、音読や読書、詩の暗唱、読解問題、短作文の組織的な取り組みの成果が表れている。6年は同一学年で昨年度通過率比で3.7ポイント下降したため、個別指導のさらなる徹底が必要である。今後も一層の授業改善をすすめ、「聞く力」「言語についての知識理解技能」の向上を図っていく。

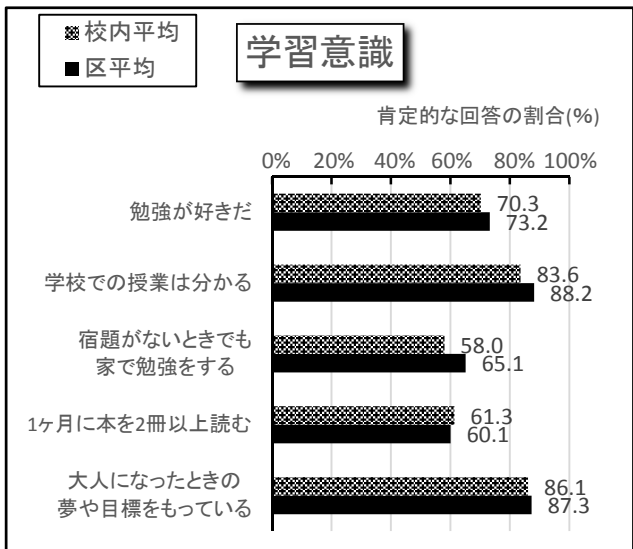
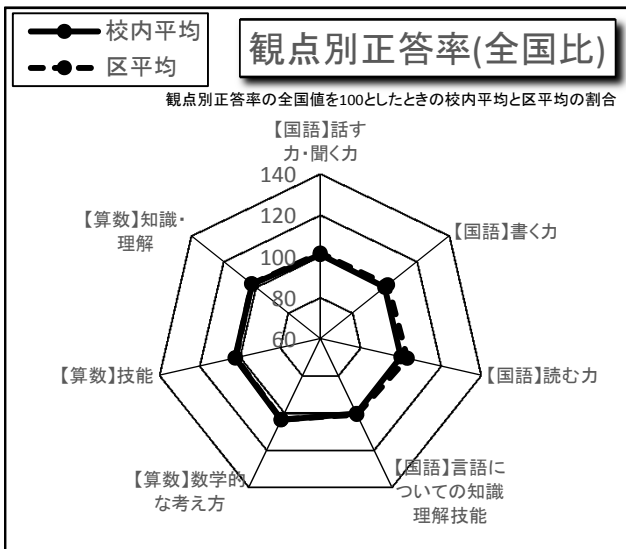
【算数】昨年度比で、通過率は2.9ポイント向上し、全学年で本校目標通過率の90%を超えた。特に、2、4年は97%に達し、6年は同一学年で昨年度比で通過率が8.7ポイント上昇し、伸び率が高い。研究授業を全学年で実施し日々の授業改善を図ることで、「数学的な考え方」の向上が顕著である。今後も、補充教室等を充実させ、「知識・理解」「技能」を一層高めていく必要がある。また、習熟度別指導においても下位層の一層の引き上げを図り、全学年通過率95%以上を目指していく。

【学習意識】いずれの項目も、区平均を上回っている。毎月実施している「学習がんばり週間」や読書月間、年間読書目標の取り組みの成果が表れている。今後、さらに「勉強が好きだ」「将来の夢や目標をもっている」の項目の向上を目指し、児童が主体的に取り組む学習活動を行っていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 「ジャンプタイム」…漢字・読解問題・100マス作文を実施し、書く力と読む力の向上を図る。
- 「朝のチャレンジタイム」…発声練習・音読・マス計算を実施し、表現力と計算力の向上を図る。
- 「放課後補充教室」「夏休み補充教室」「あだち小学生学習教室」…学力調査結果を基に定着が不十分な児童への個別指導の充実を図る。
- 「学習がんばり週間」…毎月第2週に調査。毎日の宿題で家庭学習(15分間×学年)を実施する。
- 「そだち指導」…そだち指導員による3、4年の個別指導を実施し、基礎学力の定着を図る。
- 「読書活動の充実」…朝読書や年3回の読書月間、夏季休業中の学校図書館開放、読書目標の設定等により、本に親しむ機会をより多く設ける。
- 「問題解決的な学習の充実」…算数を中心にして授業改善を図り、数学的な考え方等を一層高め、課題解決力、思考力・判断力・表現力を高める。
- 「話型指導、話す・聞く、話し合う活動の充実」…コミュニケーション能力や表現力を高める。
- 「体験的な活動の充実」…多様な体験的な活動によって、学びに向かう力を向上させ、自ら積極的に学ぶ意欲や態度を高め、将来への夢や目標を育てていく。

# 足立区立西新井小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	79.3	81.2	74.5	90.4	82.4	82.4	83.0	86.2	79.8	65.4	76.9	83.5
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	76.5	81.8	74.2	78.7	84.8	84.8	69.6	85.3	79.8	78.7	74.7	80.7
平均正答率(R1)	71.2	74.1	78.2	82.9	85.5	82.9	61.9	81.2	62.1	65.2	72.5	62.0
平均正答率(H30)	80.1	82.5	86.4	85.9	83.1	83.6	74.3	86.7	80.7	76.1	77.8	78.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

○国語: 目標値の通過率は79.3%となり、昨年度より2.8ポイント上昇した。しかし、平均正答率は区平均を0.9ポイント下回っている。観点別正答率から考えると「話す力・聞く力」「言語についての知識理解技能」については区の平均とほぼ同程度である。帯時間(※1)の漢字学習に一定の効果があったと考えられる。一方、「書く力」「読む力」については4学年が下回っている。特に「読む力」では、説明的文章・文学的文章ともに下回っているため、文章読解力を高めるため文章の読み取りを行う機会をより多く確保する必要がある。

○算数: 目標値の通過率は81.2%となり、昨年同様80%を超えており、3学年が昨年を上回っている。平均正答率は、区の平均と同じである。観点別正答率から考えると「知識・理解」「技能」については、区の平均と同程度か上回っているものが多い。パワーアップタイム(※2)の繰り返し計算ドリルの活用成果と考えられる。領域別正答率から考えると、「数と計算」で3学年、「量と測定」で4学年が区の平均を上回っている。一方、「図形」で3学年が区の平均を下回っている。ICTを積極的に利用したイメージ化の促進を継続して行っていく。

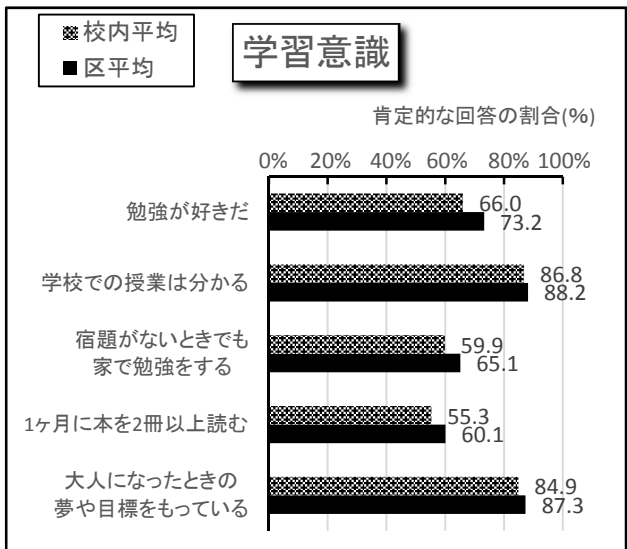
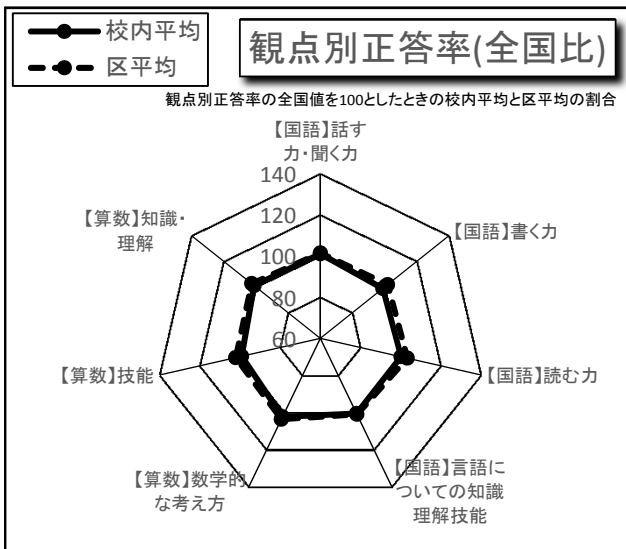
○出題形式別では記述式に無解答があるので、言葉や式で考えを表す取り組みが継続的に必要である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○学校全体の課題を見極め克服していく指導を基盤としながら、「児童個々のつまずきに合った指導」を重点的に展開していく。また、正答率が低い問題についての復習を朝学習、授業の帯時間帯、放課後教室で積極的に展開していくことを今年度も学校共通で推進していく。

○授業の進め方「足立スタンダード」「西新井小スタンダード」の共通実践をする。○学習規律「学びの約束」の共通理解と徹底をする。○個々のつまずきを解消する「そだち指導」「未通過児童一覧」「放課後学習教室」「フィードバックシステム」「つまずき解決シート」の活用と充実を図る。○「授業力カルテ」の活用(日常・定期授業観察・OJT)○帯時間(※1)の設定 学習前に、習熟や課題克服の時間を3分間程度を目安に設定する。○ICTの活用 「よく分かる授業」に直結する「ICTの良さを生かした授業」を積極的に展開する。○ノート指導 学習の過程が分かるノートづくりを行う。時系列の整った板書を共通実践する。○音読指導の充実を図る。○朝の帯時間(パワーアップタイム※2) 繰り返し計算ドリルを活用し、計算の習熟を図る。最大600字程度の文章を読み、内容に応じた設問に答える学習に取り組む。○放課後学習教室 学年体制で週3回実施する。週1回は区学力調査結果、単元のワークテストを基に抽出した児童に、個々のつまずきの原点に戻った極少数の指導を行う。

# 足立区立西新井第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)	/	/	69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	77.5	76.2	85.9	85.9	79.1	83.6	77.8	85.2	79.7	65.2	63.9	62.3
目標値(H30)	/	/	78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	71.6	73.7	71.6	73.1	74.5	81.8	79.2	83.3	64.5	51.6	68.3	76.8
平均正答率(R1)	71.3	72.1	84.2	81.4	85.9	84.0	62.2	81.9	63.8	65.1	64.1	51.9
平均正答率(H30)	77.1	78.9	83.8	84.7	81.4	85.0	78.3	84.8	72.0	65.2	72.9	74.9

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合[目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

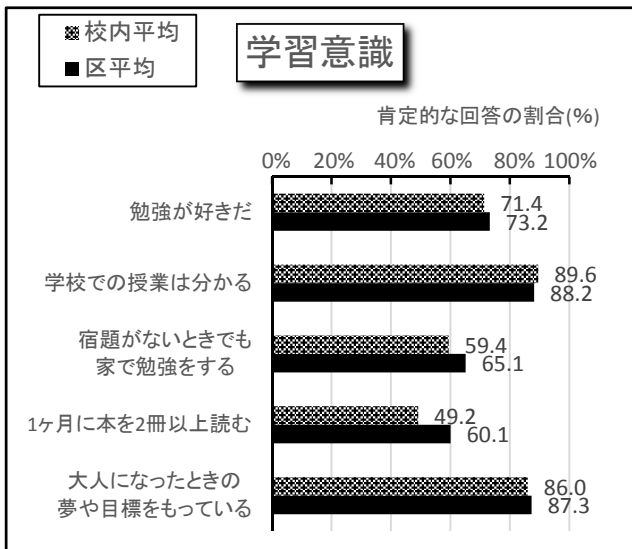
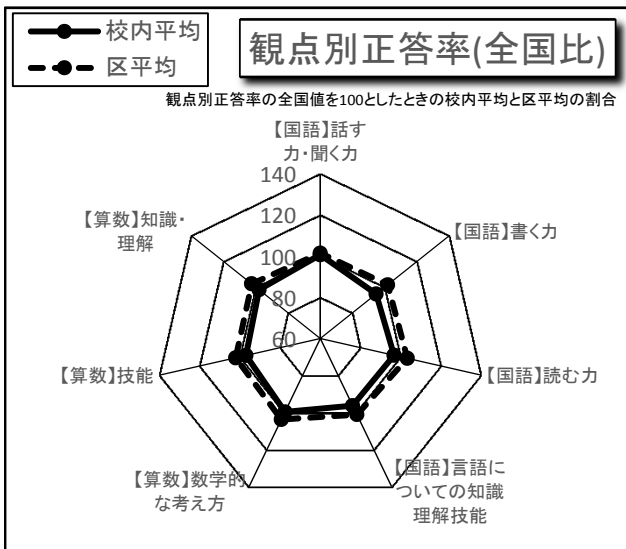
## 「学習定着度調査」分析結果

- 国語:昨年度との経年変化で正答率は5.8ポイント下回ったが通過率では5.9ポイント上回ることができた。全体的に問題が難しかったと考えられる。学校全体を目標値に対し観点別に見ると、全体的に昨年度よりも良い結果となっているが、その中でも「書く力」「言語」の領域に課題が見られる。学年別に見ると、2年生は全ての観点で区の平均を上回ることができている。特に書く力は5ポイント以上、区の平均を上回っている。6年生は「読む力」「言語」の領域で区の平均を5ポイント以上下回っている。
- 算数:昨年度との経年変化で正答率は6.8ポイント下回ったが通過率では2.5ポイント上回ることができた。やはり国語と同様、問題自体が昨年度より難易度が高かったと考えられる。学年別に前学年時の通過率と比較すると、5年生を除くすべての学年で、昨年度の通過率を上回ることができている。特に3年生と6年生は昨年度より10ポイント以上上回っている。5年生は特に課題がある領域があるわけではないが、全体的にどの領域も平均を少し下回った結果になっている。学校全体を区平均に対し観点別に見ると、「数学的な考え方」「技能」で平均を下回った結果が出ている。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 朝の帯時間と水曜日の昼の時間を使い、「ベーシックタイム」(漢字・計算・読書・読解)を行う。
- 全学年で文章読解問題集を購入し、すべての学習の基礎となる読む能力の向上を図る。
- 毎週水曜日の5校時を「西一タイム」と位置づけ、当該学年の国語・算数の復習を継続的に行う。担任が中間層を専科教員が取り出し児童を指導する。
- 1～3年生は金曜日の放課後、4～6年生は木曜日の放課後に「放課後学習タイム」を行う。当該学年もしくは前学年までの既習事項で理解が不十分な内容を担任、専科、管理職が協力して西一タイム同様に指導し、基礎基本の定着を図る。
- 夏季休業期間に「サマースクール」を10日間、「あだち小学生学習教室」を5日間実施し学力に課題のある児童を指導し、基礎基本の定着を図る。
- 区学力調査問題を活用し、10月、12月、2月の3回児童の定着度を調べた上で、児童個々のつまずきの解消を図る。
- 小中連携の研究を基に、統一した「話形」「学習規律」を確立する。
- 「家庭学習がんばろう週間」を各月の最初の週間に設定し、児童・保護者への意識付けを図る。

# 足立区立西新井第二小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	74.5	74.8	73.3	93.3	83.3	77.1	69.6	82.1	72.7	65.2	75.0	59.4
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	69.8	73.7	82.6	91.7	76.4	74.5	65.1	81.0	64.6	55.4	64.5	71.0
平均正答率(R1)	68.3	69.8	80.9	85.1	83.2	80.2	56.8	76.4	61.4	65.2	66.2	49.4
平均正答率(H30)	76.7	78.2	87.0	88.7	80.6	80.1	73.8	84.4	75.1	66.3	71.9	73.7

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

- ・学習意識が区平均より低いという結果を受け、意欲向上につながる授業改善等に取り組む。
- ・1ヶ月に2冊以上の本を読む児童が全体の半分以下で読書離れが顕著である。学校図書館の活用や課題設定を通して本に親しむ環境整備を行う。
- ・学校全体の通過率が7割と低く課題が多く見られる。個人に関する分析と全体の統計から問題点を全担任で考察し改善策の検討に取り組む。

### 【国語】

- ・物語文の文章を読み、抜き出して書く問題の正答率が低い。まず、文章を読む作業に苦手意識が高い。
- ・高学年は、説明的文章の要約した文章を書くことに関しての正答率が低い。これも元となる読み取りの時点でのつまづきがあり、読むことへの改善が必要である。
- ・漢字の書きの正答率が低い学年もあった。基礎的事項の習得には、繰り返しの学習習慣を確立させる。

### 【算数】

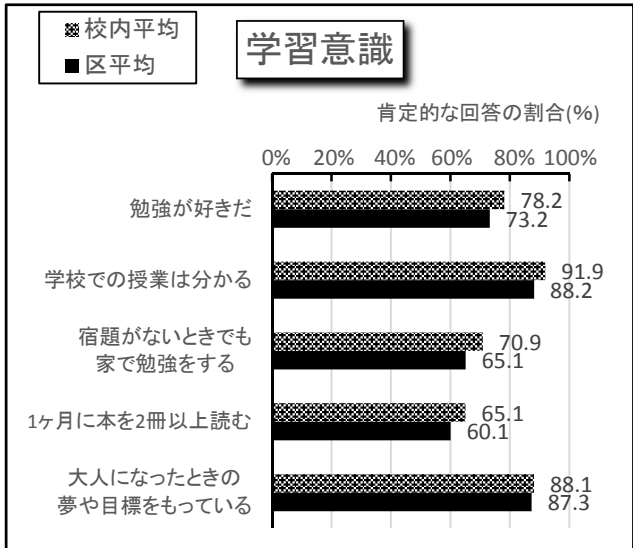
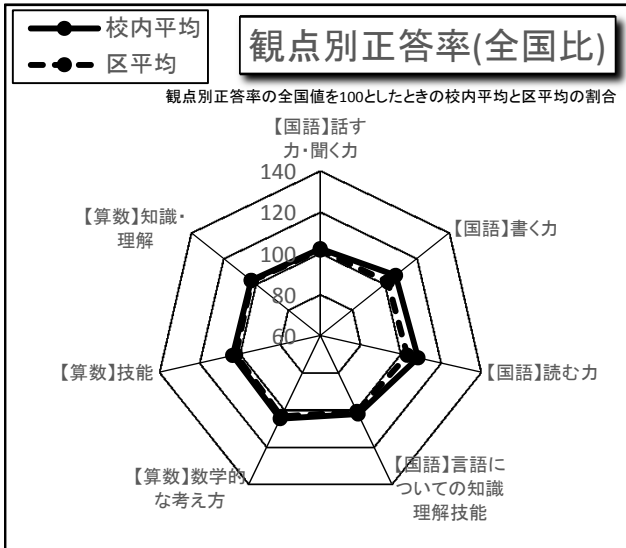
- ・考え方を文章で書いて説明するといった書く問題の正答率が低かったり、図形の面積を求める問題の正答率も芳しくない点から、国語同様に文章を論理的に組み立てる力の向上が必要である。
- ・計算問題は、ケアレスミスが目立つ学年があった。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- ①家庭学習：繰り返しの漢字学習や計算問題への取り組みを最低限の家庭学習と位置付け、その定着を働きかける。方法の指導や内容の点検等を通して、個人にあった学習方法を提示する。
- ②朝学習や放課後補充教室：東京ベーシックドリルや昨年度の過去問を活用し、文章問題や計算問題に慣れさせ自信を持って学習に取り組める態度を育てる。
- ③教師の指導力の向上：主幹教諭・主任教諭・教諭が組織を組み授業改善に向けた研修を行う。校内研修時にも外部からの講師による指導助言を受け組織全体の問題として研究協議を行い共通認識を持つ機会を設定する。また、足立スタンダードの徹底を通して指導の隔たりがないように留意する。
- ④学習支援ボランティアの活用：国語や算数の時間に学習支援ボランティアが入り、授業支援を行う。
- ⑤サマースクール：夏休みには、全教員で補充教室の指導に入る。
- ⑥読書の推奨：図書館の活用や「調べる学習」の課題設定等を通して本と触れ合う機会を設定する。



# 足立区立西伊興小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	81.8	79.5	84.3	91.4	82.8	77.8	73.1	76.9	89.7	76.9	78.3	75.0
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	81.5	79.6	81.4	83.5	79.7	78.5	84.0	87.7	83.9	71.0	78.0	72.9
平均正答率(R1)	74.5	75.6	83.9	86.2	85.9	81.8	60.0	76.5	70.0	71.1	73.7	60.8
平均正答率(H30)	82.0	82.3	87.8	88.6	80.9	82.2	83.3	87.5	81.7	74.3	73.9	72.2

- ◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値
- ◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]
- ◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

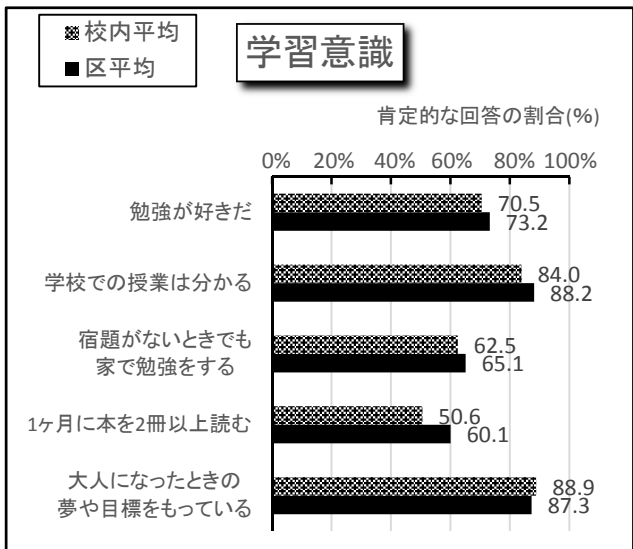
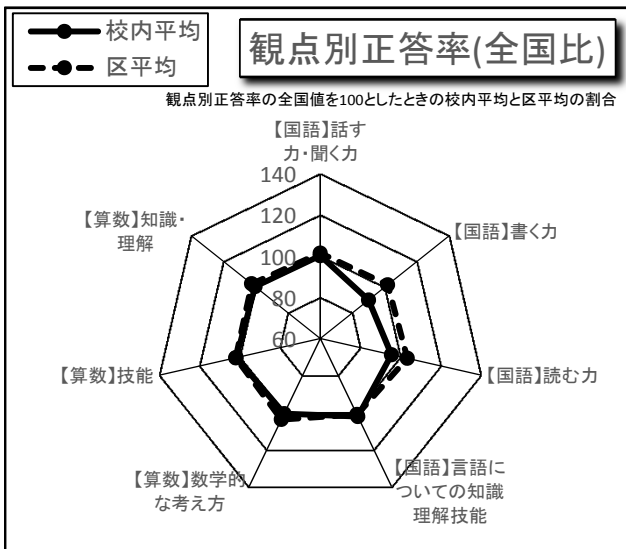
## 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体で昨年度と通過率を比較すると、国語においては、0.3ポイント上回った。算数においては、0.1ポイント減少している。
  - 国語では、昨年度の通過率と比較すると4年生において、10ポイント以上減少しているが、他学年では、上回った。
  - 算数では、昨年度の通過率と比較すると3年生で0.7ポイント、4年生では10.8ポイント減少している。他学年では、2.1~7.9ポイント上回った。
  - 国語の観点別正答率では、「話す力・聞く力」「書く力」「読む力」「言語についての知識理解技能」すべてにおいて、区の平均より上回っているが、学年によって、偏りがある。算数においても、同様の傾向が見られる。
- 以上のことから、基礎的な力は身に付いているが、学習したことを用いて問題を解く力や筋道を立てて推論する力、応用する力を身に付けることが課題である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 「昼休み学習教室」で、学力調査で抽出した低習熟児童に対して、つまずきを重点とした補習学習の実施。
- 1~3年生までに、学習の基礎・基本（漢字、四則計算等）の定着を図るために、繰り返しの学習、東京ベーシックドリルを活用した学習を取り組む。また、区学力調査での正答率が低い問題にも全体、個別でも取り組む。
- 校内学力テスト、漢字コンテスト、計算コンテストを行い、児童の学力の定着度を分析する。
- 朝学習（火曜日…読書・百人一首、水曜日…漢字学習、金曜日…計算学習）の充実を図る。
- 児童の学習への意欲を高める方法などを、Hyper-QUを活用し分析する。
- 1年生では、基礎的な学習の力を確実に身に付けさせるために、MIM-PMを活用する。
- 中学年全体の底上げをするために、そだち指導を活用する。
- よく分かる授業を目指し、「足立スタンダード」の理解を深め、板書とノートの統一を徹底する。
- 1時間の授業の中で、思考する場面、話し合いをする場面を取り入れ、児童が主体的に活動できるようにする。主体的な学習に取り組む。
- 80%の児童が「分かった」と実感できる授業を展開できるように、校内研究会での研鑽を図る。

# 足立区立興本小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	77.3	81.0	75.3	91.8	81.7	80.3	82.4	81.3	73.5	72.1	73.7	79.2
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	73.3	79.1	72.9	81.4	84.5	90.1	76.5	92.6	71.4	76.6	61.6	56.2
平均正答率(R1)	70.9	73.3	78.9	83.5	82.2	79.8	62.2	79.1	62.4	65.2	71.3	61.6
平均正答率(H30)	78.6	80.3	84.0	86.6	83.6	85.0	79.1	89.8	78.6	76.2	69.7	64.1

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○全校の通過率は目標としていた75%を、国語では2.3ポイント、算数では6.0ポイント上回った。区を上回ったのは、6年の国語・算数で、他の学年は1.2~7.7ポイント下回った。

○学習意識を昨年度と比べると、「勉強が好きだ」1.7ポイント、「学校での授業はわかる」1.6ポイント、「宿題がないときでも家で勉強をする」1.8ポイント上回った。微増ではあるが、学びに向かう力が醸成されつつある。

○今回の調査では、調査の形式や受け方に慣れるとともに、問題と読み取り、形式に対応し的確に答えることができることにも課題があった。

○算数では、「知識・理解」「技能」「数学的な考え」共に、区の平均値とほぼ変わらない。国語では、「話す力・聞く力」はほぼ同等であるが、「書く力」は11.9ポイント、「読む力」が7.9ポイント区平均を大きく下回っていた。月に2冊以上読む児童が5割しかおらず、読書量の少なさとの関連が考えられる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○小中連携研究授業を通して、系統的な指導の実践をし、主体的に学習する児童を育成する。

○音読や視写を意図的に取り入れ基礎的・基本的事項の習熟を図る。

国語の授業では、教科書の内容を正確に読み取る力を付ける。「興本扇の45冊」を選定するとともに、読書奨励期間を年2回設け本に親しむ習慣をつける。

○算数の授業では自分の考えを説明する活動を意図的に取り上げる。

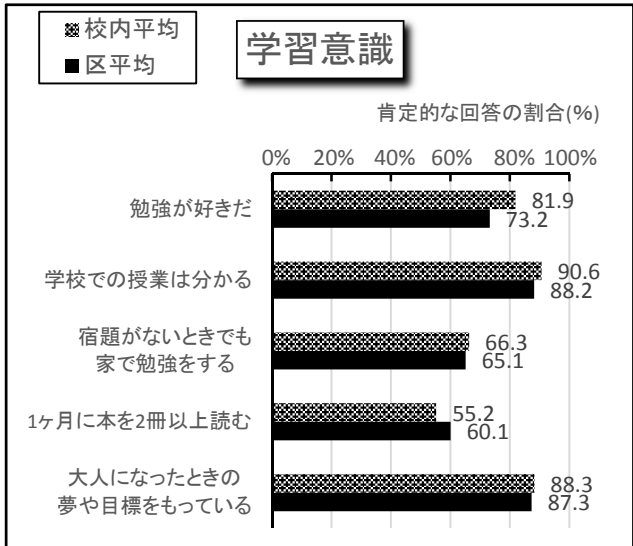
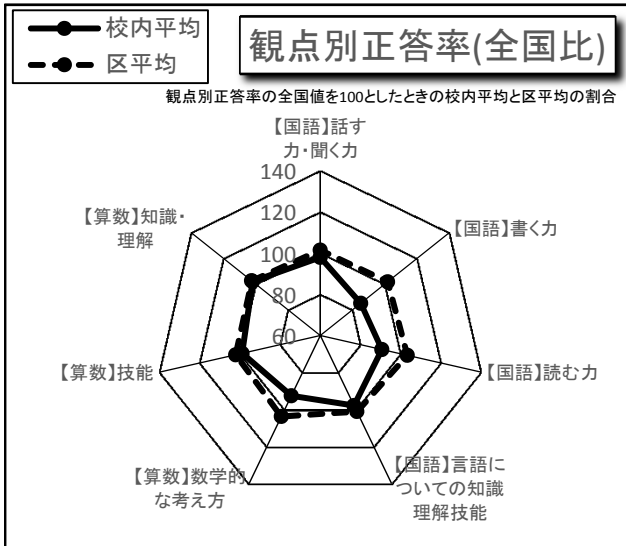
○放課後補充教室を継続する。1~4年生は週3日放課後20分間、全教員が個別指導に当たっている。

5、6年生も週3日放課後20分間行い、月1回は中学生に教えてもらう。また、個人面談期間中にも副担任が、放課後補充指導を行う。

○小中一貫教育校の特徴を生かして、1~4年生までは、年間6時間の「Oタイム」で中学生にプリントなどの丸付けをしてもらう。5、6年生は放課後の補充教室で中学生に分からないところを教えてもらう交流学習を通して、長期的な学習意欲の持続へと結び付け、継続的な学力の向上を図っていく。

○基礎基本定着のための時間を設ける。1~6年生は朝10分間の「パワーアップタイム」に音読、漢字、計算などを行う。また、5、6年生は50分授業の時間で学習しているため国語、算数の授業開始5分間を補充・習熟の時間とし、漢字、計算などを行う。

# 足立区立本木小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	71.4	80.0	55.1	76.8	96.7	96.7	65.4	85.2	74.3	71.4	70.0	73.3
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	76.0	72.1	88.5	91.9	82.7	85.2	71.4	68.6	74.2	60.2	64.9	59.5
平均正答率(R1)	66.9	70.8	70.0	73.6	90.4	86.0	53.3	77.5	63.0	68.7	66.3	55.7
平均正答率(H30)	78.2	76.7	90.5	91.1	81.9	84.9	75.7	79.7	75.1	66.8	72.4	64.1

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

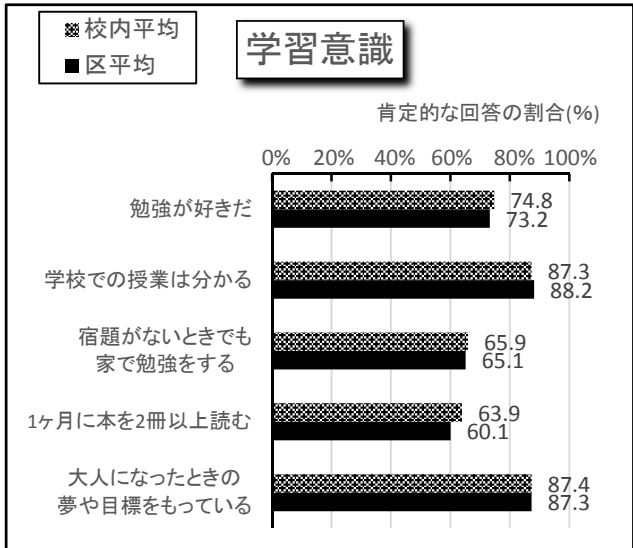
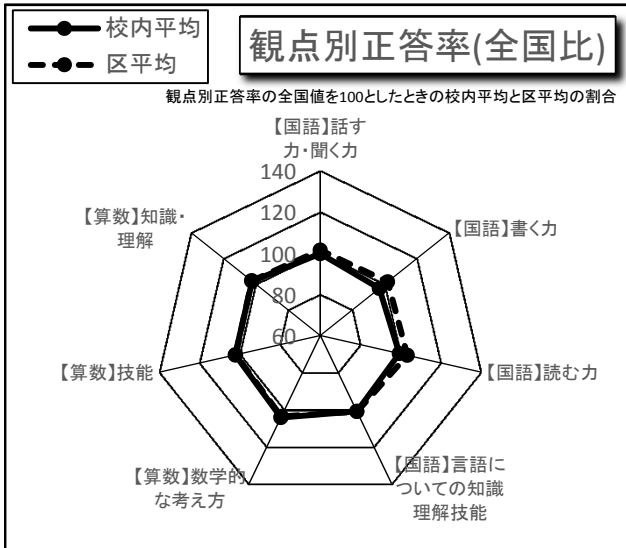
## 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体の通過率は、前年度と比較して、算数は7.9ポイント上昇し、国語は4.6ポイント低下した。算数は2年生以外の通過率が昨年度より上昇しており、国語は2年生と4年生以外の通過率は上昇している。
- 4年生の国語については、特に読解に課題がある。問題から課題を解決するために必要な情報を選んだり、根拠や理由を示しながら自分の考えを説明したりする力が弱い。問題を丁寧に分析・解説していくことで読解力を付けていく。
- 2年生の国語と算数については、応用はもとより、基礎・基本が身に付いていない児童が多く見られる。国語では特に文学的文章の読解、算数では特に数量関係に課題がある。
- 平均正答率については、全体的に昨年度よりも低下している。その中でも3年生は国語と算数ともに昨年度よりも上昇している。問題の傾向が変化したため、正答率の直接比較は難しいが、どのような問題でも自ら考えて解けるような力を児童に付けさせていく。
- 学習意識調査については、「1ヶ月に本を2冊以上読む」についてのみ区の平均より4.9ポイント低いが、その他の項目は上回っている。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 互いの人権の尊重を重視し、全学級で安心して生活できる学級環境と、授業中の学習規律の徹底を図る。その上で、校内研究を通して主体的・対話的で深い学びを実現すべく教員の授業力向上に努め、児童一人ひとりの学力の定着を図る。
- 学習意識調査より、本校の児童は読書に対する意識が低い。学校図書館をさらに活用することで、読書に親しみ、調べ学習にも進んで取り組めるようにする。
- 火・木・金の朝の15分間はパワーアップタイムとして、言語(語彙・漢字等)の学習を行う。また、月・火・木・金の5時間目の10分間はスキルアップタイムとして、計算や漢字の練習を行う。これらの取り組みにより、国・算の基礎・基本の定着を図る。
- 水曜日の1時間はゴーゴータイムとして、全校で読解問題に取り組むことで、読解力の向上を図る。
- 木曜日の放課後には本木タイムを設定し、学年10名程度を対象に個別指導を行い、学力の底上げを図る。

# 足立区立寺地小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	76.5	81.0	72.6	81.0	83.6	78.7	69.1	80.4	88.5	84.6	68.1	80.9
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	73.3	80.5	76.6	89.1	89.7	84.5	71.7	88.7	67.3	65.3	58.5	71.7
平均正答率(R1)	71.8	75.1	79.4	81.2	86.0	83.3	54.4	76.0	70.0	71.7	69.5	61.7
平均正答率(H30)	78.8	82.7	87.5	88.9	84.6	85.1	75.6	87.0	75.7	73.9	70.5	75.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

【国語】学校平均正答率71.8%で、昨年度比-7.0ポイントである。通過率は、+3.2ポイントである。正答率の学年経年比では3年(昨年2年)-1.5ポイント、4年(昨年3年)-30.2ポイント、5年(昨年4年)-5.6ポイント、6年(昨年5年)-6.2ポイントである。通過率の学年経年比は3年(昨年2年)+7.0ポイント、4年(昨年3年)-20.6ポイント、5年(昨年4年)+16.8ポイント、6年(昨年5年)+0.8ポイントである。3,5,6年は通過率に向上が見られるが、4年の通過率と正答率が大幅に下がっている。観点別正答率では「書く力」と「読む力」が区平均を下回っているため、音読指導の充実と読書活動の推進を図るとともに、学んだことを書いてまとめるなど日々の授業に書くことを取り入れていく。

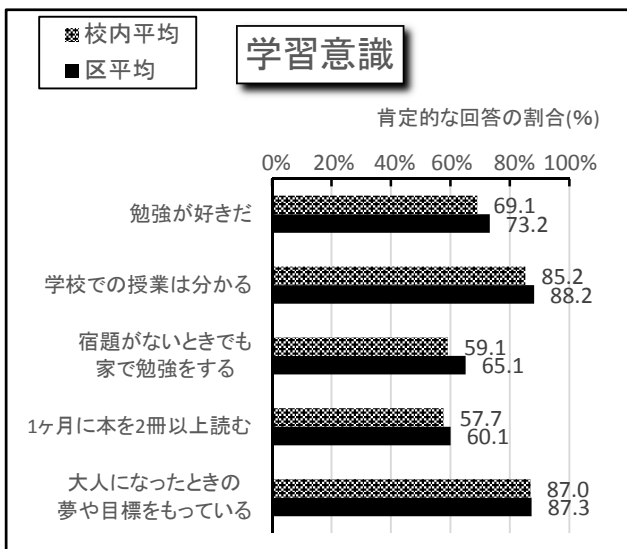
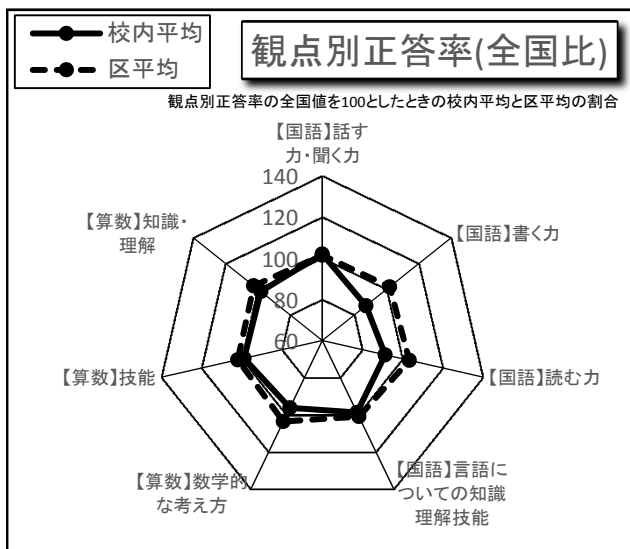
【算数】学校平均正答率75.1%で、昨年度比-7.6ポイントである。通過率は、+0.5ポイントである。正答率の学年経年比では3年(昨年2年)-5.6ポイント、4年(昨年3年)-9.1ポイント、5年(昨年4年)-15.3ポイント、6年(昨年5年)-12.2ポイントである。通過率の学年経年比は3年(昨年2年)-10.4ポイント、4年(昨年3年)-4.1ポイント、5年(昨年4年)-4.1ポイント、6年(昨年5年)+15.6ポイントである。観点別正答率ではすべての観点でほぼ区の平均と同等である。昨年度より正答率の減少が見られた。ポートフォリオを活用し、課題の分析を通し学力の定着と向上を図っていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

【国語】①音読指導を徹底し、読む力を付けるための指導を工夫する。②文章で表現する活動を国語以外の教科などで意図的に取り入れ、書く習慣を身に付ける。③低学年ではMIMの指導を徹底する。④聞き取りテストを年間6回実施し、聞き取る力を高める。⑤ノート指導と日記指導、及び作文指導を充実する。⑥寺地漢字検定を実施し、漢字の定着を図る。⑦テストでは、題材文、問題文をよく読んでから取り組む習慣を付ける。⑧放課後学習の時間を充実させ、個に応じた指導を実施する。⑨テストの見直しを確実にし、学校と家庭で徹底する。⑩話し合い活動の充実を図り、考えをまとめる力を養う。解決できる力を養う。⑪視写の指導を取り入れる。⑫読書活動に力を入れ、個々の読書量を増やす。

【算数】①ノートは見やすく1行あけて丁寧に書く、直線は定規を使用する等のノート指導を徹底する。②文章問題では必要な個所に線を引く、題意のつかむポイントを理解できるよう指導をする。③寺地計算検定で基礎基本を習得する。これを繰り返し行い間違えたところは復習させて定着を図る。④ノートを基に自分の考えを分かりやすく発表する。⑤復習プリントを毎日実施し、繰り返すことで分からないところをなくす。⑥各学級における日々の放課後学習をポートフォリオ活用して、内容の充実と徹底を図る。⑦東京ベーシックドリルの診断テストを活用した計画的な指導を行う。

# 足立区立関原小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	72.5	75.4	64.1	89.1	76.3	71.2	78.1	85.9	77.8	60.3	66.7	69.8
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	66.7	64.5	67.7	81.5	66.7	49.2	69.8	63.5	65.1	61.9	64.2	65.7
平均正答率(R1)	68.7	70.6	79.4	83.9	81.7	78.2	59.8	76.5	60.4	60.7	67.0	57.1
平均正答率(H30)	74.9	73.3	83.1	85.6	71.9	65.4	75.9	77.8	75.5	67.7	69.6	68.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体の通過率は、昨年度と比較して国語で+5.8ポイント、算数では、+10.9ポイントであった。
- 特に大きく伸びたのは、第3学年の算数で+22ポイント、第4学年で+22.4ポイントであった。
- 一方特に下がったのは、第2学年の国語で-3.6ポイント、第5学年の算数で-1.6ポイントであった。
- 算数では、第5学年以外すべての学年で昨年度の通過率よりも上がった。
- 観点別正答率を見ると、国語の「書く力」と「読む力」が区の平均よりも下がっている。
- 算数では「数学的な考え方」が区の平均よりも下がっている。
- 学習意識の結果では、「大人になったときの夢や目標をもっている」が、昨年度は区平均よりも+0.6ポイントだったが、今年度は-0.3ポイントに下がった。
- 昨年度も、「宿題がないときでも家で勉強をする。」は、区平均よりも-10.0ポイントであったが、今年度は、-6.0ポイントと区平均より大きく下回っている。

## 学校による学力向上への主な取り組み

◎授業力の向上と基礎学力の向上を図る。

○基礎基本の定着

- ・パワーアップタイムにおいて漢字練習・視写・百人一首・短作文指導・さかのぼり計算を実施する。
- ・区調査のSP表分析から各学年・学級の課題を洗い出し、補習時に個に応じた指導を行う。

○言語活動の充実

- ・MIMを活用し、特殊音節の習得や読みの流暢さを育み、正しい読みの力を身に付ける。
- ・読書貯金通帳において学年ごとに読破目標を決めさせ奨励する。

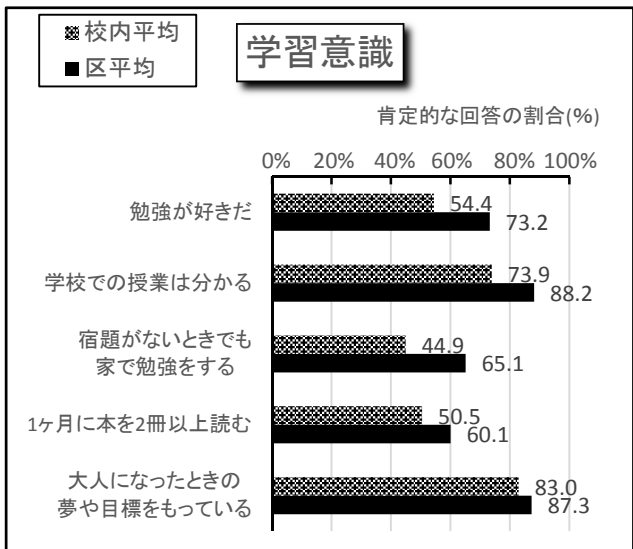
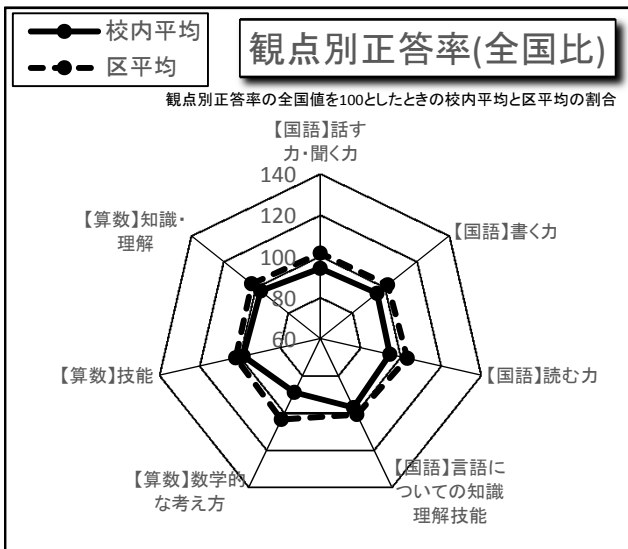
○小中連携による指導力向上

- ・連携校3校合同で研究授業を行い、授業改善と指導力向上を図る。
- ・校内研究において、全学年が研究授業を行い、授業改善と指導力向上を図る。

○家庭学習

- ・学年×10分+10分と設定し、家庭学習の習慣を付ける。
- ・読み取り力の強化を目標に、音読を毎日の家庭学習に取り入れる。

# 足立区立江北小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	71.9	74.3	51.5	69.7	80.6	80.6	77.1	77.1	76.2	68.2	72.7	77.3
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	71.7	78.4	70.0	80.6	78.8	84.8	72.1	86.0	73.8	73.8	63.9	66.7
平均正答率(R1)	67.7	68.3	71.1	74.5	84.5	83.1	56.8	73.1	59.8	63.3	70.5	56.7
平均正答率(H30)	77.2	79.4	83.3	87.0	79.5	82.3	76.9	85.2	78.7	71.2	69.7	72.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)] )の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○学校全体としての平均正答率は、国語が9.5ポイント、算数が11.1ポイント低下している。通過率は国語が0.2ポイント向上、算数が4.1ポイント低下した。正答率の低下率に比べて通過率は前年度とさほど変わっていないことから、区全体の平均正答率も低下したことや問題の難易度が高かったことが分かる。

○学年別に前年度の学年時と同一集団で比較すると、3年生の国語が大きく通過率を上げているのに対し、5年生の算数が大幅に通過率を下げている。学年によって前年度までの学習事項の定着度に差があることが分かる。昨年度大きく通過率を下げた現6年は、昨年度と同水準をキープした。2年生の平均正答率が大きく落ち込んでおり、全体の結果に影響を及ぼしている。

○観点・単元別に見ると、国語は「活用」「読む力」「心情理解」、算数は「活用」「図形」などに課題が見られる。国語では、文章を読んで正しく内容を理解する力が十分でないため、読み取った事柄を活用したり登場人物の心情をくみ取ったりする問いでの正答率が低い。問題文そのものの意味が理解できていない様子も見られる。算数においては、図形の性質や整数以外の四則計算でつまづき様子が見られる。

○意識調査の結果から、家庭でのテレビの視聴時間・ゲームやパソコン等を扱う時間は区の平均より長いことが分かった。一方で家庭での学習時間は短く、特に休日は勉強しない児童が多い。家庭学習のあり方を見直す必要がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○学級数10に対し20代6名、経験年数10年以下の教員9名という若手教員の占める割合の高い学校である。教科指導専門員と連携して、足立スタンダードの確実な習得へ徹底して取り組んでいく。

○週に3回、始業前の15分を使って計算と漢字・言語、読書の取り組みを通年でを行い、既習内容の復習と反復による定着、読解力の育成に充てる。特に火曜日をモジュール学習とし、担任の指導のもと漢字や言語事項の確実な定着を図る。

○放課後学習を実施し、全校体制で児童のつまづきに応じた個別指導を行う(月曜～金曜、毎日2学年ずつ)。

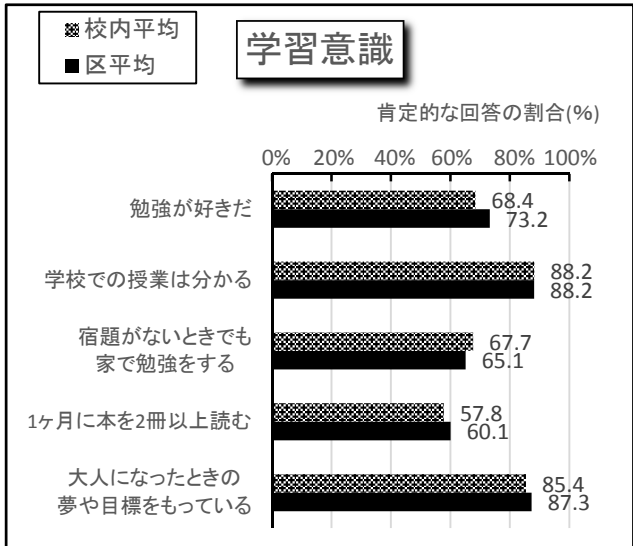
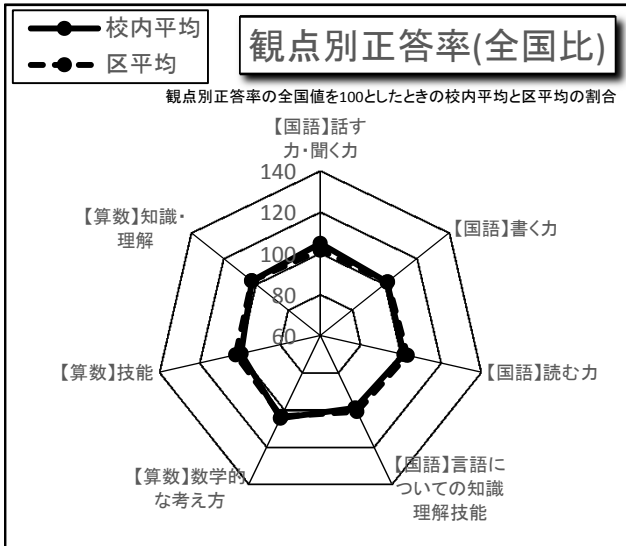
○クラブ・委員会の時間を活用した補習教室を開催し、2・3年生の課題のある児童の個別指導を行い、基礎学力の定着を図る。

○「夏季学習教室」を10日間行い、学力に課題のある児童の学習支援を行う。

○「読みの力」をテーマに校内研究を実施し、授業力の向上を図りつつ読解力の定着に資する。

○そだち指導(3・4年)、MIM(1年)を推進し、児童の課題に応じた支援を行う。

# 足立区立高野小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	79.8	78.9	94.1	100.0	87.2	91.5	76.4	80.0	84.8	71.7	60.9	56.5
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	71.7	68.8	77.6	79.6	58.2	76.8	78.3	76.1	67.3	44.9	78.0	66.7
平均正答率(R1)	70.2	72.5	85.8	89.1	88.6	86.7	59.2	78.5	65.4	67.0	63.0	47.7
平均正答率(H30)	77.1	75.8	88.5	88.1	75.4	78.0	76.9	83.3	72.1	61.0	75.1	69.0

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

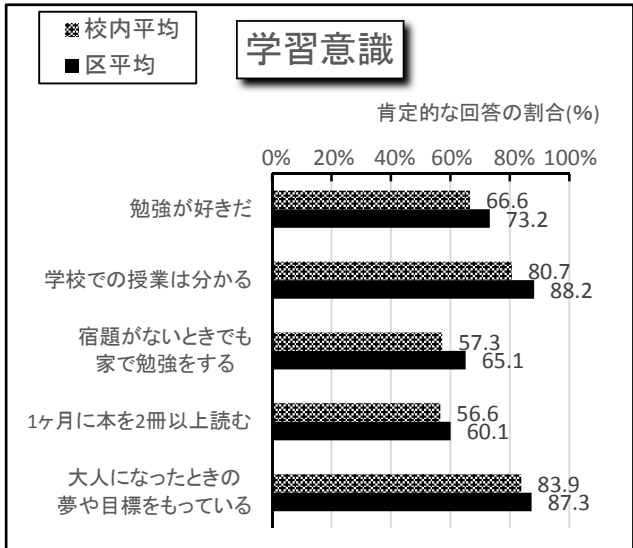
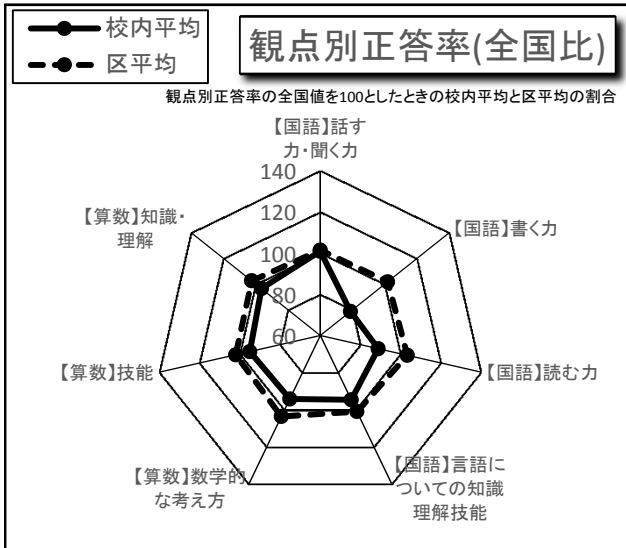
## 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体で見ると、通過率は昨年度より国語は8.1ポイントの上昇、算数は10.1ポイントの上昇が見られた。平均正答率においては、昨年度より国語は6.9ポイントの降下、算数は3.3ポイントの降下が見られたものの、観点別正答率を見ると本校の分布は区平均値とほぼ同等である。これらのことより、本校の課題は、国語と算数ともに、その基礎学力の定着をさらに向上させることである。特に6年生においては、中学校での学習に備えて確実に基礎学力を定着させることが課題である。
- 国語の平均正答率を見ると4～6年が低めである。誤答の多い傾向にある問題内容は、文で表現することが求められるものである。身に付けている語彙数が少ないため適切に表現することができないということが考えられる。また、文章の正確な読み取りという点についても課題が見られた。
- 算数においては全体的に僅かな向上が見られたが、6年生に課題がある。この学年について算数における解答を分析したところ、特に、図形に関する問題・割合に関する問題の正答率が低い傾向が見られた。また、基本的な計算におけるケアレスミスも散見された。
- 学習意識を見ると、「学校での授業は分かる」「宿題がないときでも家で勉強をする」の項目が区平均値以上を示している。児童の学習意欲が高まってきているととらえることができる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 学力向上への主な取り組みとして、足立スタンダードに基づいた授業改善【国語を中心とした校内研究の実施】、朝の音読と読書【始業前の時間に実施】、高野塾【放課後補充学習】、高野タイム【個別学習】、漢字コンテスト【毎月1回、満点の児童に対して校長より表彰】等を行っている。
- これらの取り組みを充実させていくとともに、分析によって得られた課題に対して、次のような対策を講じる。
  - ・国語については、読み取った内容を基に考えたことを話し合うなど児童が主体的に取り組む活動を多く設定する。そして、言語事項が身に付くよう練習を繰り返し、短作文に取り組みさせることで表現力を培う。
  - ・算数については、計算問題を十分に練習させ、自分の考えを説明する活動を多く設定する。その上で、既習事項について理解を深めさせ、それを生かして課題解決する学習を展開していく。
- 学習規律を身に付けさせ、主体的に学習に臨む態度を育てるとともに、学習意欲が高まるような授業改善を実施していく。
- 読書活動に重点を置き、文章を正確に読み取る力や語彙力を身に付けさせる。

# 足立区立扇小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	71.8	73.1	65.5	83.6	84.0	86.0	76.2	85.7	76.5	52.9	55.0	55.0
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	70.8	67.8	75.0	73.1	69.8	79.1	64.8	68.5	78.6	54.8	67.3	62.5
平均正答率(R1)	67.4	69.3	74.7	80.3	85.0	84.3	55.0	75.0	61.7	59.7	61.1	46.9
平均正答率(H30)	76.3	76.2	84.7	82.4	77.1	81.8	70.1	78.0	78.3	67.0	73.1	69.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

【国語】学校全体の通過率は71.8%で昨年度とほぼ同様であった。平均正答率は、昨年度より上回った学年もあるが、5学年中4学年のポイントが下がってしまった。観点別に見ると「話す力・聞く力」は区平均とほぼ同等であるが、「書く力」「読む力」に課題があることが分かる。学年別に見ると、2・6年生の通過率に課題があるが、特に2年生に課題があるといえる。

【算数】学校全体の通過率は73.1%で、昨年度とほぼ同様であった。平均正答率は69.3%で6.9ポイント下がってしまった。観点別に見ると、どの項目も区平均を下回っているが、特に「数学的な考え方」「技能」に課題があることが分かる。学年別にみると、2・3・4年生の通過率は80%を超えているが、5・6年生の通過率で、約半数の児童が目標値を超えていないことは大きな課題である。

【学習意識】どの項目も区平均より下回っている。「学校での授業は分かる」「勉強が好きだ」とどの子も思えるよう、更に授業改善を進め、児童の学習意欲を高めていく必要がある。また、読書好きの児童を増やし読書量を増やすため、週1回の朝読書や年2回の読書キャンペーンをさらに活用していく必要がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○学力調査結果等の分析に基づく補習及び授業改善

- 区学力調査の結果や国語・算数の各単元のテスト結果をS P表等を用いて分析し、課題のある学習内容、課題のある児童を絞り込む。個人カルテを作成し、現在学習している内容についての補習(A補習)、前学年の学習内容についての補習(B補習)を並行して、計画的に実施する。学期中の補習教室の他に、長期休業日中の補習など全教職員で補習を行う。

- 区学力調査を年4回(4・9・11・2月)実施し、定着状況の確認、補習内容の見直しをする。

- 小学生夏休み学習教室において、算数基礎コースに限定して既習事項の定着を図る。

○教員の授業力向上

- 近隣校との小中連携における授業研究、指導案検討(4校×6分科会)を通して、互いの授業力を向上させる。また、校内でも、互いの授業を見合う活動を一人最低10回以上行う。

- 区教科指導専門員と学力定着指導員による授業観察及び事後指導を通して授業力を向上させる。

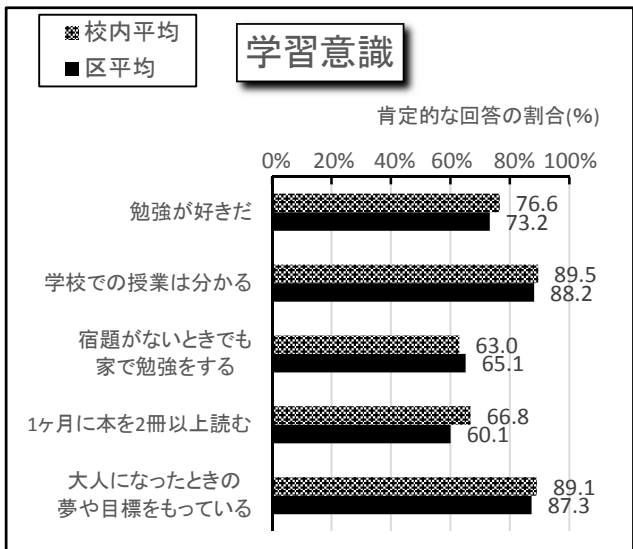
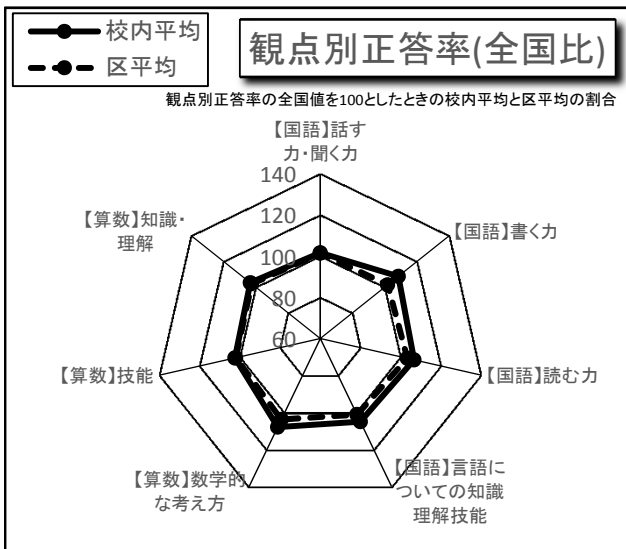
○読書活動の推進、言葉の力をつける

- 図書ボランティアや教員による読み聞かせや読書記録カードを活用し、本好きな児童を育てる。

- 言葉の力を育てるための校長講話、俳句制作、百人一首等の国語的活動を行う。



# 足立区立鹿浜第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	85.9	85.1	89.0	95.9	89.7	86.6	89.8	94.3	79.8	67.8	82.2	83.2
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	81.0	80.6	75.8	85.7	83.3	77.8	79.5	85.2	85.3	74.3	80.2	81.3
平均正答率(R1)	74.0	74.1	84.7	88.9	87.9	84.5	66.4	81.8	64.7	64.9	71.5	58.8
平均正答率(H30)	81.5	81.9	85.1	89.3	82.9	82.6	80.2	85.7	82.0	74.7	78.1	78.2

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

### ＜学力に関する結果分析＞

全体的に校内平均が区平均を上回る。昨年度の通過率との比較では、国語は4.9ポイント、算数は4.5ポイント上昇、また正答率は、国語7.5ポイント、算数7.8ポイント下がっている。

- ・6年生・・・昨年度の通過率と比較し、国語は2.0ポイント上回り、算数は1.9ポイント上回る。
- ・5年生・・・昨年度の通過率と比較し、国語は5.5ポイント下回り、算数は6.5ポイント下回る。
- ・4年生・・・昨年度の通過率と比較し、国語は10.3ポイント上回り、算数は9.1ポイント上回る。
- ・3年生・・・昨年度の通過率と比較し、国語は6.4ポイント上回り、算数は8.8ポイント上回る。
- ・2年生・・・昨年度の通過率と比較し、国語は13.2ポイント上回り、算数は10.2ポイント上回る。

今後も課題を的確に分析し、組織的な取り組みを継続して進めていく必要がある。

### ＜学習意識調査の結果分析＞

5項目中4項目において区平均を上回る。「勉強が好きだ」は3.4ポイント、「学校での授業は分かる」は1.3ポイント「大人になったときの夢や目標をもっている」は1.8ポイント、「1ヶ月に本を2冊以上読む」は6.7ポイント高い結果である。一方、家庭学習の項目については、区平均を2.1ポイント下回り、今後の分析と対策が必要である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

### 1 教師の授業力向上のための取り組み

・日々の授業観察を基に、学級経営、指示・発問、板書、ノート指導等、具体的な指導助言を積み重ね、教師の授業力向上を図る。道徳教育を基盤とし、全ての学びの基礎・基本となる心をしっかりと育てる。

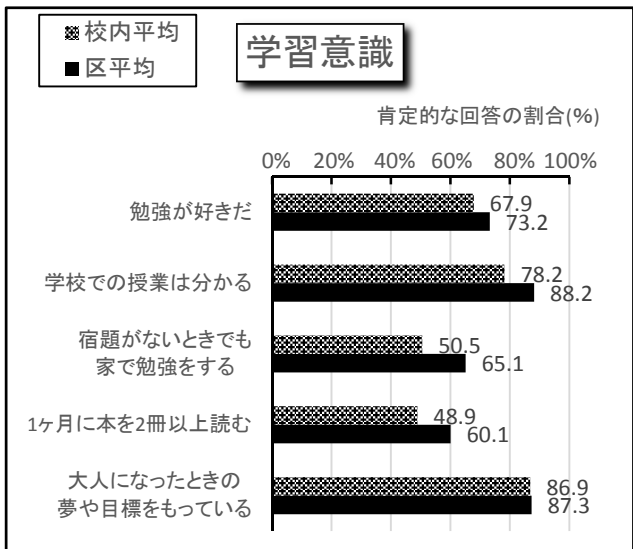
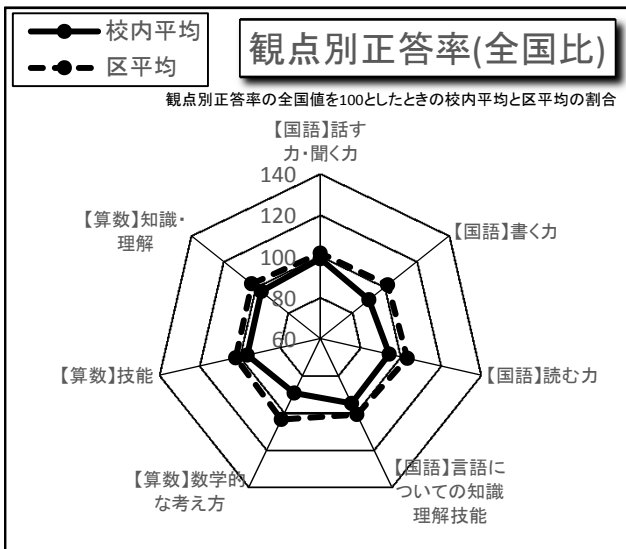
### 2 学習内容の定着を図るための5つの柱

- (1) 各学力調査結果の分析を基に課題を明確にし、指導の充実を図る。(授業に反映させる。)
- (2) 朝昼2回のパワーアップタイム(朝は全校読書、昼は基礎・基本習熟)による学習の充実を図る。
- (3) 学習を確実に定着させるための補充・補習教室の充実(含プレジデントタイム)を図る。
- (4) 課題となる学習内容の重点的な復習を適時、授業の中に取り入れる。
- (5) 家庭学習の習慣の定着と内容の充実を図る。

### 3 教員の指導力の向上

- ・若手教員研修会、ミドルリーダー研修を通年で実施し、人材育成及び指導力の向上を図っていく。
- ・校内のOJTラインを活用し、教える側、教えられる側、双方が学びを高める人材育成を図る。

# 足立区立北鹿浜小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	69.5	73.5	81.8	90.9	80.6	67.7	71.1	91.1	75.0	57.5	49.0	62.7
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	79.5	77.4	71.9	71.9	84.4	82.2	80.6	88.9	76.6	60.4	81.7	83.3
平均正答率(R1)	65.3	66.9	81.0	81.7	84.2	77.6	57.0	81.1	61.6	57.2	58.4	48.7
平均正答率(H30)	80.2	80.4	86.5	87.3	83.5	83.6	79.1	86.9	78.5	71.1	77.2	77.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○学校全体で見ると、通過率は目標としていた75%を国語5.5ポイント、算数1.5ポイント下回った。しかし、2年生の国語・算数、3年生の国語、4年生の算数については、目標値を超えることができた。高学年の通過率が6割未満となっていることが全体に影響している。3、4年生での学力の定着度が、その後の学習に大きく影響していると考えられる。

○算数を学年別に分析すると、2年生は時刻の読み方、絵や図を用いた数量の表現、活用力、3年生は、長さや体積の概念、活用力、4年生は、ほぼよくできているが、円や球などの図形分野、活用力、5年生はどの分野も課題があるが、式による表現や量と測定分野、活用力に課題がある。6年生はどの分野にも課題が残るが、特に平面図形や体積、活用力に課題がある。

○国語では、2年生は心情理解や書く力、3年生は文学的な文章や漢字、語句の知識、4年生では、説明文、文学的文章、心情理解、活用力、5年生、6年生ともに書く力、読む力、漢字・語句の知識、活用力ともに課題がある。どの学年も、文章を読んで言葉から具体的なイメージをつかむこと、思いや考えを書くことが弱い。

○学習意識調査では区平均より10～15ポイント下がっている項目は、読書や家庭学習の習慣化、分かる授業である。家庭の協力を得て、家庭学習の習慣化を低学年のうちから身に付けさせることと実態に応じた授業改善が必要である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○児童一人ひとりの個別の学習の理解度を把握し、基礎学力の定着を図る。

- ・国語では、説明文や文学的文章の読み取りができるよう、言葉からイメージしたり、キーワードや要旨をつかんだりする学習活動を行う。併せて年2回の読書月間以外にも日常的に読書を励行し、一言感想カードなどを活用する。また、「書く力」を付けるため、自分の考えを書いたり、発表することを国語の授業以外にも、授業の中に組み込んでいく。

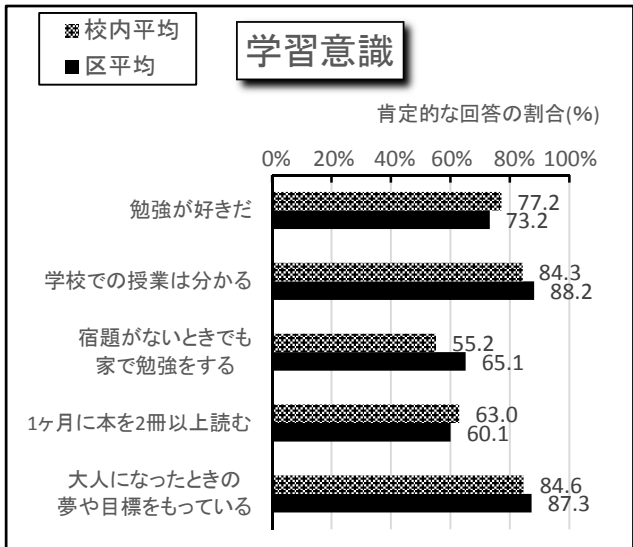
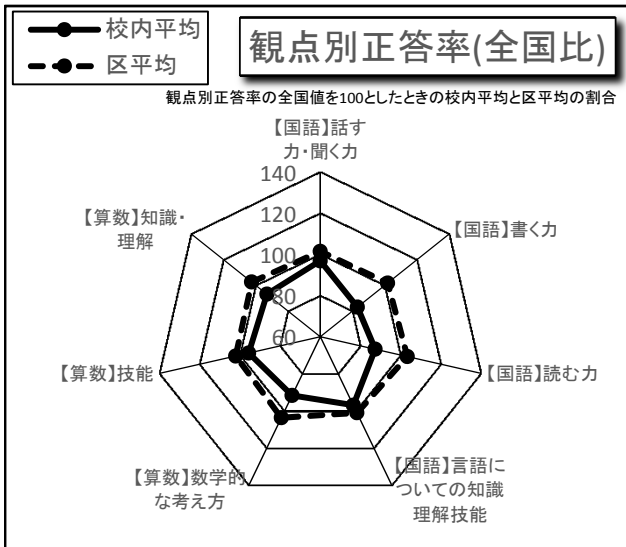
- ・算数では、「数学的な考え方」の向上を目指し、スタンダード型の学習を一層充実させ、物事を筋道立てて考えさせ、教師や友達の話をよく聞くことを指導するとともに、自分の考えを書いたり発表したりする活動を適宜取り入れていく。

- ・15分間の朝学習を週3回設定し、国語、算数の基礎的な内容の確実な定着を図る。また、週4回放課後の補習を行い、達成状況の低い児童の学力向上を目指す。

- ・夏季休業中には、少人数による補習教室を10日間設定する。また、「あだち小学生夏休み学習教室」では、効果的な人選を行い、指導員との連携を密にし、今回は算数の基礎学力の定着を図る。

- ・今後、「北鹿浜小 家庭学習のてびき」を作成し、家庭学習の習慣化を図る。

# 足立区立鹿浜西小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)	69.2	69.2	69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	69.2	69.2	68.4	94.7	74.1	70.4	84.4	81.3	57.6	39.4	62.5	71.9
目標値(H30)	69.0	74.2	78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	69.0	74.2	78.3	87.0	84.8	75.8	37.5	65.6	75.0	72.7	71.1	73.7
平均正答率(R1)	64.8	65.9	80.1	84.9	79.4	78.2	60.3	75.8	51.9	50.0	64.5	54.9
平均正答率(H30)	74.3	77.5	87.9	88.0	81.5	82.5	62.0	77.4	76.3	70.3	70.1	72.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)])の平均値

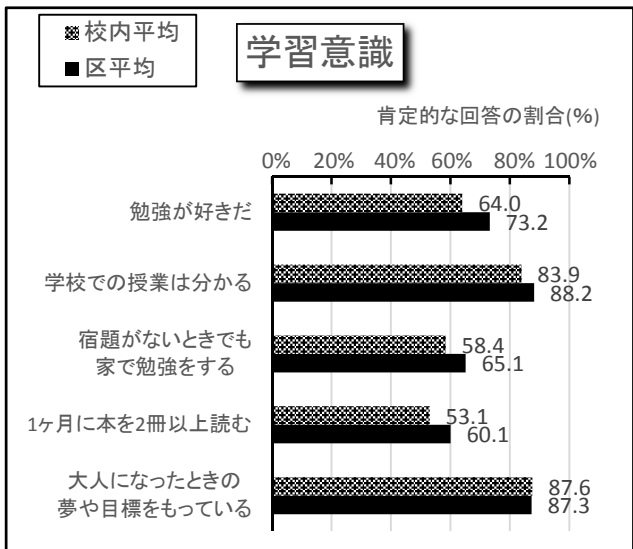
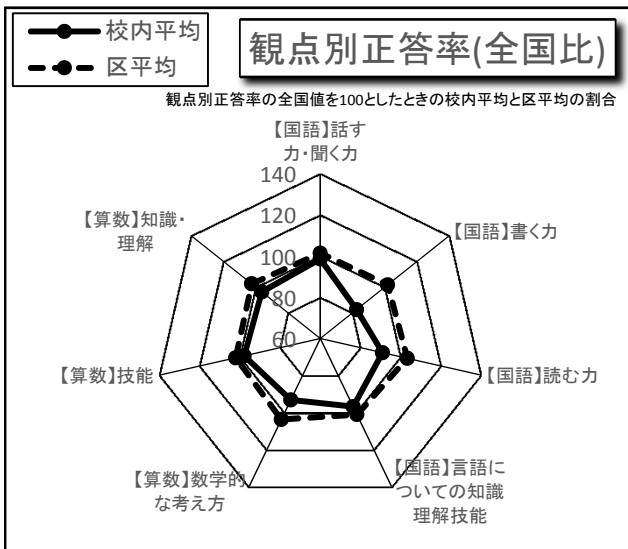
## 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体として、通過率は、前年(平成30年度)に比べ、国語(0.2ポイント)、算数(▲5ポイント)となっている。
- 各学年の通過率は、2年生算数(7.7ポイント)、4年生国語(46.9ポイント)、4年生算数(15.7ポイント)以外は国語、算数ともすべて前年度の通過率を下回っている。
- 学校全体として、正答率は前年(平成30年度)に比べ、国語(▲9.5ポイント)、算数(▲11.6ポイント)となり、国語、算数とも前年度を下回っている。
- 正答率から、3年生以上の児童について経年的に各学年の学力の伸びを見ると、3年生、国語(▲8.5ポイント 87.9→79.4)算数(▲9.8ポイント 88.0→78.2)、4年生、国語(▲21.2ポイント 81.5→60.3)算数(▲6.7ポイント 82.5→75.8)、5年生、国語(▲10.1ポイント 62.0→51.9)算数(▲27.4ポイント 77.4→50.0)、6年生、国語(▲11.8ポイント 76.3→64.5)算数(▲15.4ポイント 70.3→54.9)、どの学年も前年を下回っている。
- 国語は、「書く力」と「読む力」に課題がある。双方を伸ばす指導方法・教材の工夫が必要である。
- 算数は、用語の意味理解、文意の把握、解法の習得を徹底的に定着させる指導方法を改善する必要がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 授業、生活規律の徹底
  - ・学習の準備、身の自主管理(靴箱の靴そろえ、道具箱の整理、ロッカーの整頓等)を徹底する。
  - ・授業中の聞くルール(話者の方に意識を向ける)、発言ルール(呼名後、返事「はい」、「立つ」、「です」、「ます」で言い切る)。
- 「ユニバーサルデザイン」を意識した授業づくり(視覚的な教材、導入の工夫等)
  - ・全学年で板書、ノート指導を統一する。(足立スタンダードの徹底)
- 読書活動の推進
  - ・学年ごとに読書目標を設定し、読書への意識を高め、読書タイム、隙間時間を活用し読書量を増やす。
  - ・毎月「読み聞かせ週間」を設定し、地域、保護者の皆様に読み聞かせを行う。
- 補習教室の推進
  - ・パワーアップタイム(国語、算数)、鹿西タイム(放課後補充学習)を継続して実施する。
- 家庭教育力の充実
  - ・毎日、宿題をもたせ、日々確認し、その日のうちに全てやりきらせる。

# 足立区立鹿浜五色桜小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	72.2	73.9	66.7	85.1	86.4	80.2	79.7	84.4	62.1	47.5	63.6	65.2
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	78.9	72.6	73.6	65.6	85.9	84.4	75.0	75.4	79.4	66.2	81.4	74.4
平均正答率(R1)	69.0	71.0	77.0	81.6	86.0	82.2	57.5	76.7	57.3	59.2	64.3	52.9
平均正答率(H30)	80.1	78.3	82.9	82.1	84.0	83.6	77.1	81.6	78.0	70.9	78.4	73.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○学校全体では、通過率は73.1%であり、区の平均より-7.5ポイントだった。教科別では国語で-7.4ポイント、算数で-7.7ポイントの区平均と差があった。学年別、教科別に見ると、国語は3年生が区平均を上回り、算数では全学年が下回った。観点別に見ると、特に区平均を下回っているのが、国語の「書く力」と「読む力」、算数の「数学的な考え方」である。課題に関しては、各学級、学年で相違が見られる。ここでは、共通する項目を記載する。国語:説明的文章の内容・要旨の理解や文学的文章の内容・主題の理解が低いことから多くの児童が定着できていないことが分かる。算数:数量関係の領域における長文を読む文章題や、図形の知識を用いた問題の正答率が概ね低調であることが分かる。

以上2点より、文章を読んで理解し、表現する問題に課題があると考えられる。

○学習意識調査では、全ての項目で区平均を下回っている。特に「勉強が好きだ」と「宿題がないときでも家で勉強をする」に関する項目の乖離が大きい。学校では、学習の際に学習意欲を高める工夫を取り入れたり、家庭学習の啓発を行ったりしているが、児童自らが学習をする楽しさを獲得し実感できていない現状が浮き彫りになった。

## 学校による学力向上への主な取り組み

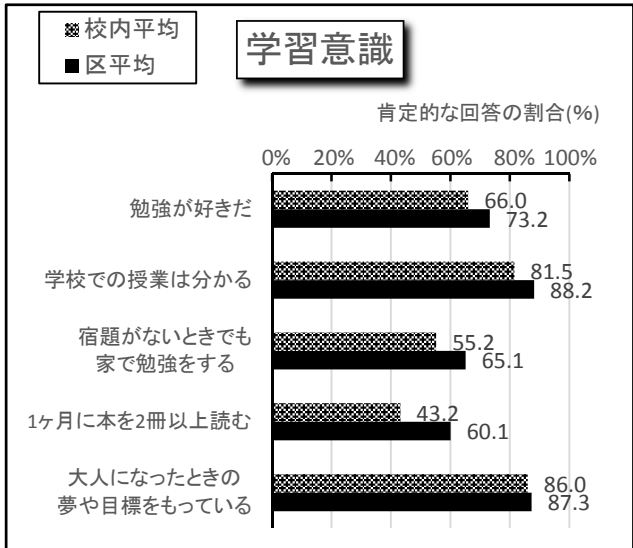
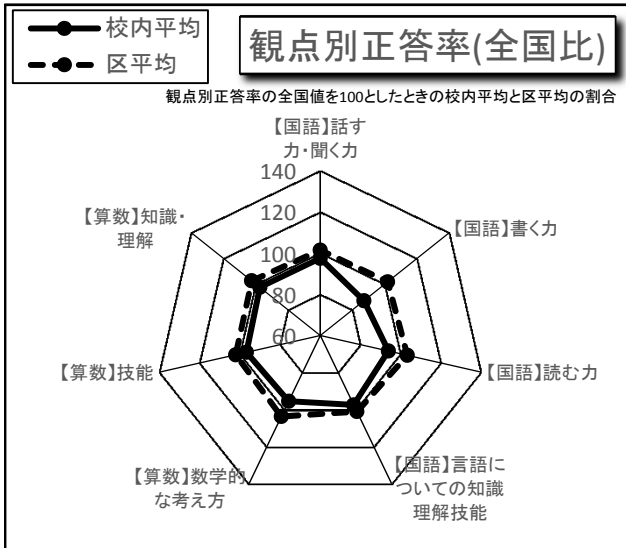
○2科を共通して正答率70%未満の児童の割合が高い。観点や領域に関しては、課題の単元を絞り、学級全体の底上げを狙った取り組みを推進していく。また、学級に正答率50%未満の児童が存在する場合、補充教室等での個別指導が効果的である。それぞれの児童の傾向を分析し、継続的に指導することで、学習内容の定着を図る。

○具体的にはSP表を基にして、学級・学年の課題を抽出し、水曜5校時のさくらタイムで一斉指導する。また、SP表とポートフォリオを基に、学力低位層の課題を個々に明らかにし、放課後のさくら教室で個別指導を行う。それぞれの成果をマンスリー調査で確認して取り組みの改善を行い、翌月につなげる「PDCAサイクル」を機能させ、成果目標を立てながら10月再調査に向けて取り組みを推進する。

○足立スタンダードに基づいた授業づくりを実践するとともに、児童の学習意欲を高める工夫を取り入れる。

○家庭学習や読書について啓発し、宿題のない時でも読書や学習が習慣となるよう呼びかける。

# 足立区立皿沼小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	69.3	73.1	67.3	87.8	76.5	82.4	61.8	63.6	82.9	70.7	64.4	66.1
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	78.3	78.8	74.3	77.1	71.2	71.2	88.1	90.5	79.7	73.3	78.8	87.9
平均正答率(R1)	67.1	68.5	78.7	82.4	83.5	83.2	50.0	68.1	64.5	68.8	68.0	50.7
平均正答率(H30)	79.9	80.4	85.3	84.9	79.7	78.2	82.0	89.6	77.6	72.5	76.7	81.2

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○全体で見ると昨年度と比べ、国語の通過率が9.0ポイント、算数が5.7ポイント下がった。特に2年4年6年の国語と4年6年算数の通過率が60%台と低いことが分かる。しかし、現3年の算数の通過率は昨年度の時と比べると、伸びが顕著である。(2年⇒3年 5.3ポイント)つまずきを分析し、個別学習を展開した成果だと言える。

観点別正答率からは、観点別で見ると国語の「書く力」と「読む力」が弱く、算数の読み解く力に影響している。どの観点も区平均値を下回るようになった。特に国語の「書く」能力が昨年度と同様な値だが、区平均が上がったため、下回った。今後も継続して指導していきたい。

学習意識からは、「大人になったときの夢や目標をもっている」という児童は86.0%と区平均並みだが、「宿題がないときでも家で勉強をする」「1ヶ月に本を2冊以上読む」という児童が減っている。意欲的に学ぶ児童を増やすための授業改善や、学校で学んだことを生活や家庭で生かす工夫、家庭との共通理解や連携協力がより一層必要だと考えられる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○指導力の向上、授業改善の推進

- ・管理職、主幹教諭、主任教諭、学力定着指導員等による授業観察及び、事後指導を年間を通して実施し、若手教員を中心に指導力向上を図り、授業改善を推進する。
- ・加賀中、加賀保育園との保小中連携では年9回の研究会を行い、各教科指導の工夫改善を図る。

○パワーアップタイムの実施

- ・年間計画に基づき、朝(週3回)と中休み後(週4回)に実施する。(10分×7回 計70分)
- ・音読、歌、漢字、計算等を学年同歩調で計画的に取り組み、年2回の音読発表会を行う。

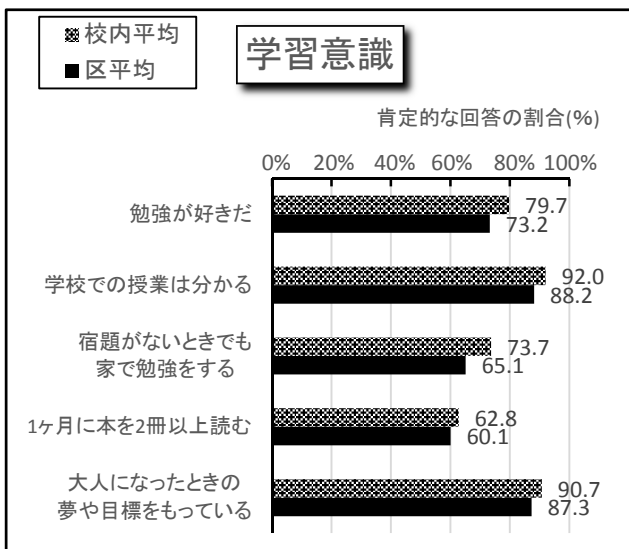
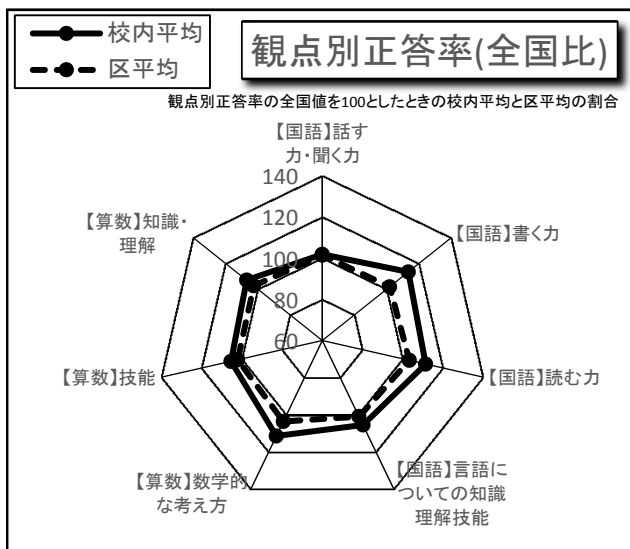
○授業の適用問題補充用として今年度より書き込み式の計算スキルを購入、特に下位層の底上げに寄与するよう取り組みませている。

○放課後、給食前補習教室

- ・算数のつまずきを改善するために、月曜、金曜放課後や火曜、水曜給食準備時に各学年ごとに曜日を決めて補習教室を行い、未定着の児童の指導をする。
- ・宿題忘れ児童の居残り。漢字、計算の宿題を毎日出し、忘れた児童は担任ができるだけその日に仕上げさせる。

○そだち指導やコミュニケーション教室により、課題のある児童への個別指導を充実させる。

# 足立区立新田小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	86.1	86.1	82.3	91.2	88.1	84.3	88.6	91.0	88.0	78.4	83.3	86.1
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	81.5	80.9	80.0	85.7	87.2	84.5	79.1	82.0	83.7	71.3	77.9	79.7
平均正答率(R1)	75.7	77.7	84.5	84.3	88.1	85.6	66.6	84.1	68.8	70.9	73.7	65.2
平均正答率(H30)	81.4	82.6	86.9	88.9	84.8	85.9	77.9	85.8	81.5	73.7	77.0	76.7

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

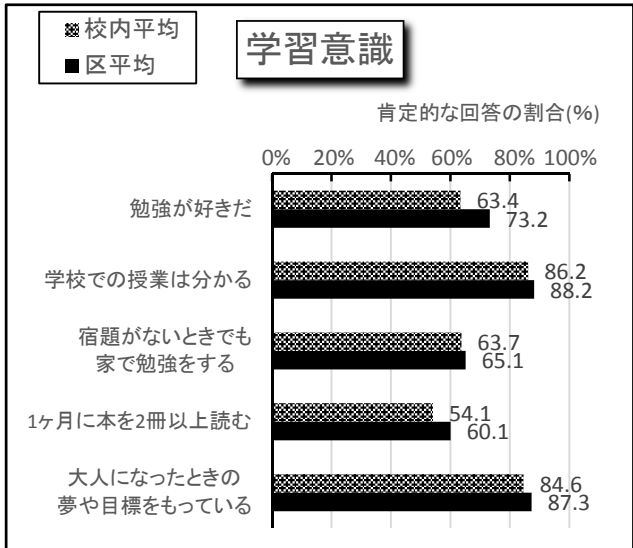
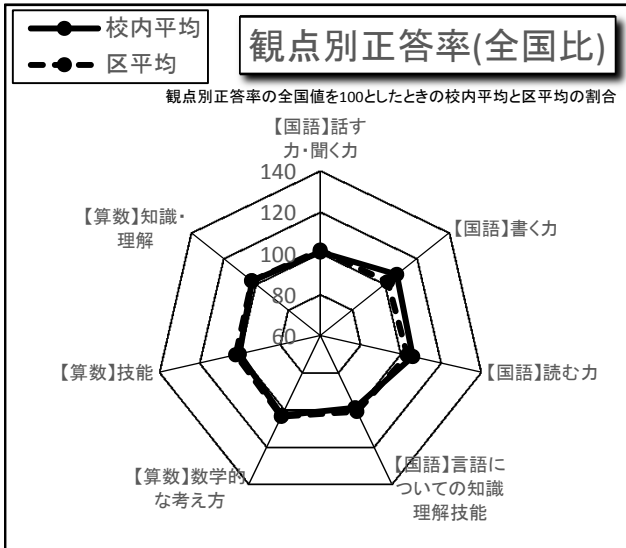
## 「学習定着度調査」分析結果

- 国語…昨年度に比べ、学校全体の通過率が4.6ポイント上回っている。各学年の経年比較では3年生8.1ポイント、4年生1.4ポイント、5年生8.9ポイントそれぞれ上がっており、6年生はほぼ横ばいである。区通過率との比較では、他項目が5から10ポイント程度上回っているのに対し、「話す力・聞く力」が2年生-3.6ポイント、3年生+1.2ポイント、4年生+2.1ポイント、5年生が-0.9ポイントである。授業で、めあてに沿った話し合い活動を行い、まとめを児童が主体となることができるような授業改善を進める。
- 算数…昨年度に比べ、学校全体としての通過率は5.2ポイント上回っている。各学年の経年比較を見ると、3年生-1.4ポイント、4年生+6.5ポイント、5年生-3.6ポイント、6年生+14.8ポイントという状況である。3年生と5年生については、足立スタンダードや習熟度別指導の方法を改めて見直すとともに、放課後学習教室等で弱点分野の指導を継続していく。
- 学習意識…第2学年において自己肯定感に関するA層とD層の開きが25.2ポイントと目立つ。授業の中での特に細やかなフィードバックを充実させる。また、第5学年において既習事項を活用する意識の差がA層とD層で41.7ポイントもあった。授業のめあての提示を既習事項と結び付けながら行い、学習意欲をしっかりとらせるようにしていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 校内研究推進委員会を中心に改めて足立スタンダードの周知徹底を図る。校内の全教職員が秋田県大仙市から学んだ指導案のひな型を活用し、授業のめあてとまとめを意識して日々の授業を行う。そのことで、算数習熟度別指導でクラスが変わっても、学年が変わって担任の先生が変わっても、さらに部分的教科担任制等で先生が変わっても児童が授業スタイルに戸惑うことなく学習に向かうことができるようにする。
- 児童がスムーズに学習を進めるために必要な学習ルールの統一、及び家庭学習の習慣化を図る。第1学年から第6学年までの系統的な内容を考慮し、各学年ごとに家庭学習の課題や実践方法を工夫した取り組みを一層徹底していく。
- 中学部の生徒が小学部の児童の学習を支援したり、中学部の学習の様子を見て憧れや見通しをもったりできるように、小中一貫教育校としての環境を十分に生かしていく。
- 平均正答率に満たない児童等の対象者を絞って実施する放課後補充教室及び長期休業中を利用したサマースクール等、計画的な補充を行い、基礎学力の底上げを図る。

# 足立区立宮城小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	82.7	78.4	86.7	96.0	91.4	86.4	75.3	74.2	89.2	74.7	69.7	59.1
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	76.1	80.5	78.5	88.6	65.9	68.1	84.5	88.1	66.7	62.1	83.7	93.0
平均正答率(R1)	71.4	74.0	85.8	87.7	87.9	86.1	58.0	75.0	65.8	69.3	66.0	52.0
平均正答率(H30)	79.3	81.8	86.8	91.1	76.0	77.5	81.9	88.7	73.8	67.2	78.6	81.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

【学校全体】平均正答率を昨年度と比較すると、国語では7.9ポイント、算数は7.8ポイント下回った。また、目標値に対する通過率では、昨年度に比べ国語は6.6ポイント上回り、算数は2.1ポイント下回った。

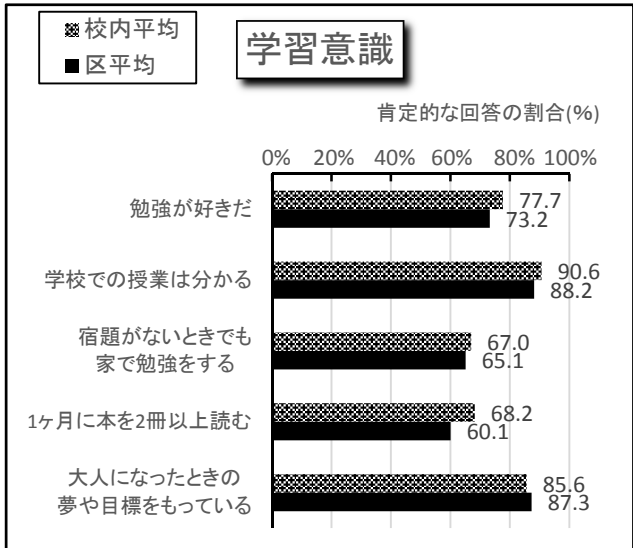
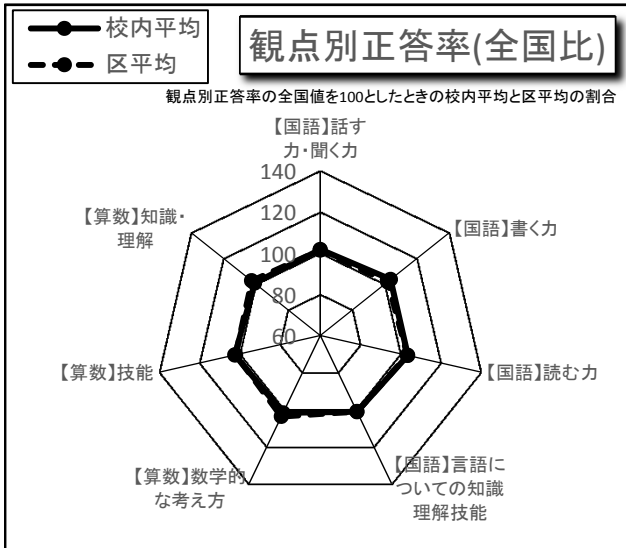
【学年】低学年と比べ高学年の平均正答率が低い傾向にある。このことから、高学年では目標値に近い点数を取っている児童が多いことが分かる。単元別に見ると、4年生の国語では、漢字や文法などの言語事項が、5年生の算数では「表やグラフ」などの数量関係が低いのでその領域を重点的に指導をしていく必要がある。そこで単元ごとに習熟度の確認をパワーアップタイムや基礎・基本の時間に取り組む。また、通過率が70%以下の6年生と、国語・算数ともに70%台の4年生を重点学年とし、個別指導の充実を図っていく必要があるとともに、今後学年や教科によって差が出ないように、どの学年も統一した授業を行うため、校内で「足立スタンダード」を徹底していく。

【学習意識調査】すべての項目で区の平均を下回り、特に昨年度は区の平均を超えていた「宿題がないときでも家で勉強をする」という項目が、今年度は区の平均を下回った。学習意欲の向上に向け、全校体制で学習意欲を高めるような指導の工夫が必要である。また、読書の充実を図るため、新たに読書活動のやり方を考えていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 算数習熟度別学習により、個に応じた指導の充実を図る。(第1学年から第6学年で実施)
- 毎年行っている基礎・基本の時間やパワーアップタイムで、既習事項の復習を児童の習熟度を分析しながら行う。また、計画的に実施し、年間を通して基礎的・基本的な学力の定着を図っていく。
- 放課後補習を通して、児童の学力向上と苦手分野の課題克服を行う。(毎週金曜日放課後)
- 家庭学習の中に、自主学習を取り入れ、学習の足りなかった単元を児童が自発的に復習ができるようにする。
- 読書タイムを週に2回行う。また、毎週金曜日の読書ボランティアによる「読み聞かせ」や児童が興味のある本を聞きに行く「読書バイキング」を行い、本を読む楽しさを育み、読書量の向上につなげる。
- 指導力向上のため、OJT推進計画をもとに授業を各学年で見合う時間を設ける。また、単元の系統性や学年を通して指導方法がそろっているかを確認するため、学年を超えて授業を見合う時間も設ける。
- 重点学年をはじめとした個別指導の充実を図るため、パワーアップ、基礎の時間、放課後補習の時間に専科教員を全学年に配当する。

# 足立区立舎人小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	82.3	79.5	74.1	85.2	92.2	79.2	83.9	82.8	85.2	79.3	77.5	72.5
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	80.3	83.6	75.6	84.6	84.7	84.7	83.5	86.1	81.9	82.9	73.1	79.1
平均正答率(R1)	71.8	73.3	80.0	81.3	87.0	81.3	62.2	80.7	66.6	70.2	69.6	58.2
平均正答率(H30)	81.2	82.5	86.2	87.2	83.9	84.8	81.4	88.3	81.1	77.2	72.9	74.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○国語、算数をまとめた学校全体の通過率は80.9ポイントで、前年度よりも1.1ポイント下回った。前年度より国語は2.0ポイント上回り、算数は4.1ポイント下回った。全体的に通過率は、国語は前年度を上回り、算数は前年度を下回った。

○正答率を見ると、国語は9.4ポイント、算数は9.2ポイント前年度を下回った。調査問題の難易度が高くなったことがうかがえる。

○学習意識調査では、4項目が区平均を上回っている。特に読書については区平均を大きく上回った。学校全体で読書量の目標を掲げ、年間を通して取り組んだ成果が出た。また、「勉強が好きだ」の回答も4.5ポイント区平均を上回り、児童の学習に対する満足感や関心・意欲が高いことが表れた。

○国語は、心情を想像して書くこと、ローマ字で書くこと、まとめられた文を読んで足りないところを補うこと、指定された文章を書き直すこと、文中の抽象的な表現を文中の言葉を使って書き直すこと、文章の内容と同じ文を選ぶことが課題である。

○算数の課題は、数直線やテープ図を使って数えること、順序数、時刻の読み方、条件を整理して問題を解くこと、問題の解き方を説明すること、単位換算、円グラフやグラフの変化を読み取ること、2つの式を1つにまとめること、誤答の理由を書くこと、伴って変わる2つの量の関係式である。

○上記の課題を重点的に繰り返し指導し、理解できるようにする。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○SP表の分析を徹底して行い、学級、学年の課題を把握し、各学級で作成した「授業改善プラン」を基に指導方法の改善を行い、基礎的・基本的内容の定着と思考力、表現力の育成を行う。

○算数の授業では、3年生以上、習熟度別少人数学習指導を行い、層に応じた指導の充実を図る。また東京ベーシックドリルなどを活用し、つまずきに応じて前学年の内容までさかのぼって指導を行う。

○読書活動を重視し、学年ごとに読書量の目標を設定し、いつも本を読める環境をつくる。

○年3回の家庭学習強化週間を実施し、家庭学習の習慣化を図る。

○そだち指導(3、4年)を通して、児童のつまずきの解消を図り、学習の積み上げを行う。

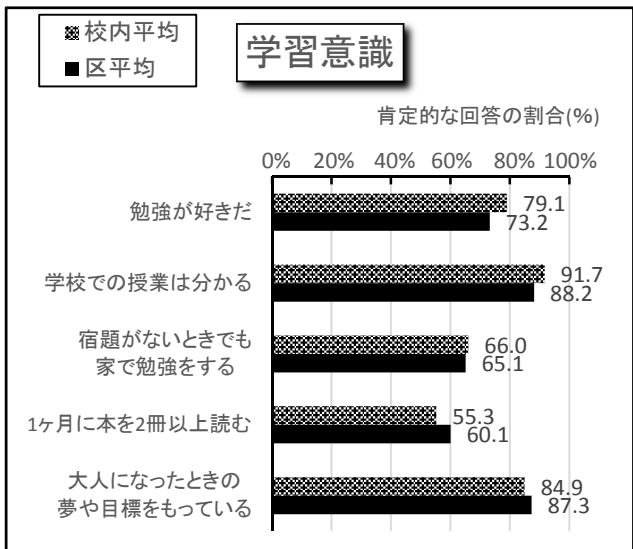
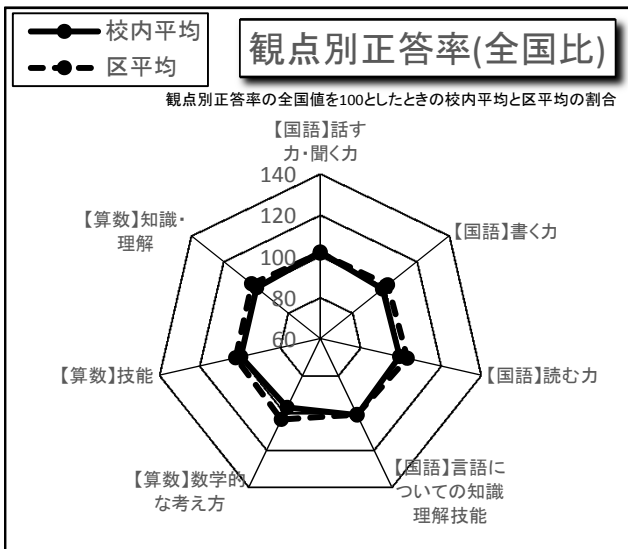
○朝のパワーアップタイム、放課後の補習を実施する。既習事項の復習を行い、定着を図る。

○夏季休業中は10日間、サマースクールを実施し夏季休業前までのつまずきの解消を図る。

○1年生は年間を通して、MIMによる特殊音節理解の定着を行う。



# 足立区立舎人第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	79.5	78.3	60.3	89.0	88.0	76.3	93.0	88.4	85.7	67.5	68.4	69.6
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	84.1	83.5	81.3	90.7	97.5	95.0	77.9	83.1	84.0	76.5	78.9	72.4
平均正答率(R1)	71.4	71.5	76.5	80.7	86.3	78.3	65.6	82.1	65.3	63.7	67.7	55.2
平均正答率(H30)	83.5	82.9	88.9	90.7	90.3	88.6	81.0	86.0	81.0	74.5	77.7	74.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

本校の観点別正答率は区平均をわずかながら下回っている。算数の「数学的な考え方」について、児童は公式等の知識はあるが、公式をどの問題の時に活用すればよいか十分理解できていない。また、文章問題において、「分かっている数値」「求める数値」の関係がとらえられず立式できなかったり、立式に至る自分の考えを論理的に説明する力が十分でなかったりすることが原因と考えられる。

国語では、長文(物語文・説明文)を最後まで読み切れず、問題に答えられない児童や、聞かれたことに対して正答する力が十分でないことが原因であると考えられる。

全学年、全教科の平均正答率は区の目標値を超えているが、4年生の算数・国語と5年生の国語以外、通過率は昨年度より低くなっている。このことから、正答率の低い児童の割合が昨年度より増えたことが分かる。

学習意識の調査では、「勉強が好きだ」が5.9ポイント、「学校での勉強は分かる」が3.5ポイント、「1ヶ月に本を2冊以上読む」が4.8ポイント区の平均値を上回った。児童は授業に前向きに取り組んでおり全校で年3回調査している家庭学習強化週間や一週間分の宿題を事前に知らせる「宿題カード」の取り組みを全学年行っている効果だと考える。一方で読書週間の定着や、大人になったときの夢や目標を持たせる取り組みは十分ではなかった。

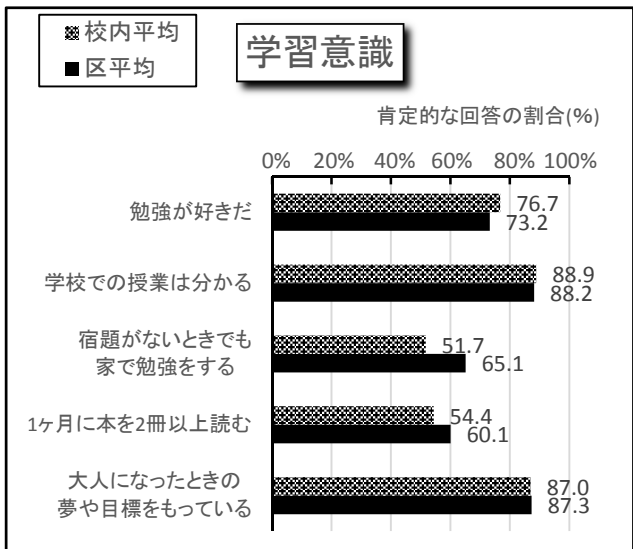
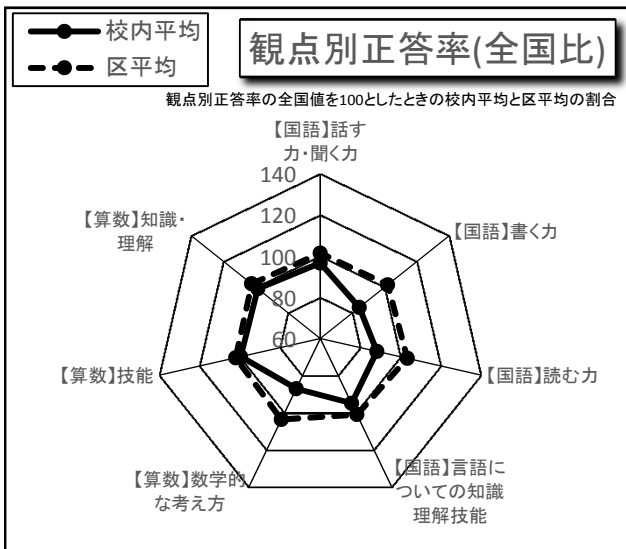
## 学校による学力向上への主な取り組み

学力向上の取り組みとして、目標値を下回った児童を対象に放課後補習を行う。東京ベーシックドリルや学習プリントを活用しながら、つまづいている学習内容に立ち戻って、復習を行う。朝にはモジュール時間を使って算数や国語の基礎・基本の徹底を図る。また、夏休みには夏季学習教室を行い、夏休みまでの学習のつまづきの解消を図ると共に、児童が自主的に学習する機会を確保する。児童一人ひとりの学習の習熟について、ポートフォリオを作成し、ファイリングすることで、指導者が変わっても児童の学習状況を理解し、効果的な指導ができるように情報共有を行う。

今年度の校内研究では、国語を中心に、思考力・表現力の育成を図っていく。語句を増やすために3年生から自分の国語辞典をもち、使える語句や知っている語句を増やしたり、「言葉のたからばこ」やトークトレーニングを行ったりする中で、自分の意見を様々な言葉や言い回しで伝える練習をする。また、児童の読書活動を推進するために、毎年6月と10月は読書月間とし、本に親しむ態度を養う。

今後は算数をはじめ、様々な教科で自分の考えを説明する活動を積極的に取り入れ、児童の思考力や表現力を向上させていく。また、読書活動を充実させ、本が好きな児童を増やし、普段から読書活動に慣れ親しませることで国語の力も高めていく。

# 足立区立足立入谷小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	64.2	78.0	66.7	94.1	81.8	90.9	47.1	70.6	59.5	64.9	66.7	81.3
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	69.7	74.8	77.3	77.3	41.2	64.7	77.8	80.6	81.3	70.6	64.5	74.2
平均正答率(R1)	64.5	69.3	78.9	77.0	86.4	83.7	48.3	71.9	55.4	63.5	65.0	56.7
平均正答率(H30)	76.1	78.7	85.4	86.6	71.1	73.0	77.1	83.8	77.1	69.9	71.7	74.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

算数において「知識・理解」「技能」、すなわち計算に関する状況は概ね安定している。しかし「数学的な考え方」の落ち込みが大きい。これと連動するように国語の「話す力・聞く力」と「言語についての知識理解技能」(漢字の読み書きや言語事項的な内容)は安定してる一方で、「書く力」「読む力」が落ち込んでいる。さらにこの2つの教科を比較すると、学年によって差はあるものの、算数よりも国語に課題があることが分かった。

総じて、文章を理解する力(主に読む)と表現する力(主に書く)に課題があることから、算数においても文意をくみ取り、見通しをもって計算式を立てることを苦手とする児童が多いのではないかと思われる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

<基本的な取り組み>

○朝のパワーアップタイムを通して、基礎的な知識・技能の定着を継続していく。

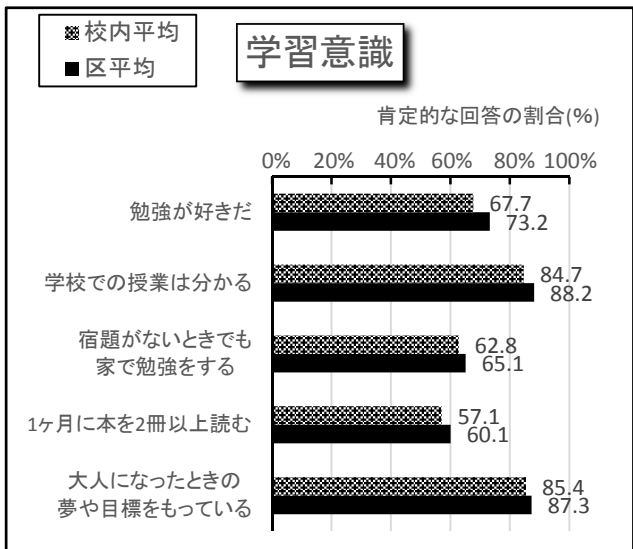
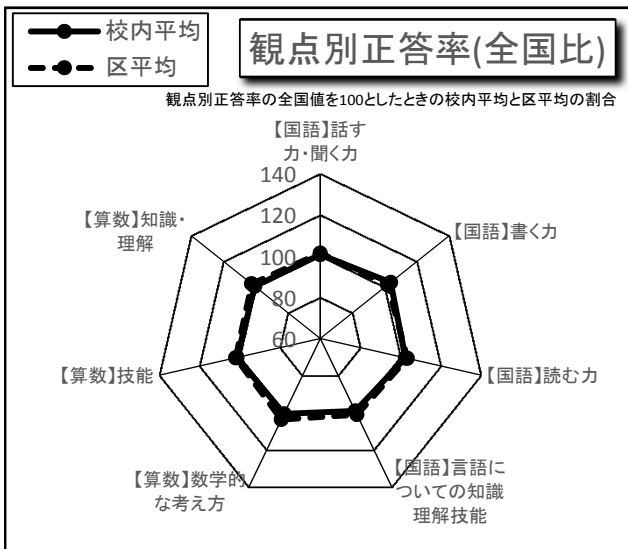
○全教科を通して言語活動を意識して取り入れる。例えば板書を書き写すことを例に挙げれば、「文節まで覚えて写す」「文意を読み取って要点をまとめて写す」等の工夫を取り入れる。

○過去問を教材化して授業で活用する。その際はテスト的に正解・誤答を判定するだけでなく、回答の道筋において思考の仕方を指導する。

○補習学習を継続して行う。その際は、児童個々の実態をSP表等を活用してとらえ、個々にピンポイントの指導が行えるように努める。

○国語科授業方法を研究する。現在も校内で国語科の「説明的文章の読み(正確に読む力の育成)」を共通研究しているが、一層推進する。特に、語と語の関係や段落相互の関係など文意を支える要素を重視し、比較・関連付け・具体抽象等の思考を働かせながら読ませる指導を展開する。また、そうした指導が行える教員になるための研修を一層強化し、継続する。

# 足立区立古千谷小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	79.5	79.2	67.9	77.8	89.4	85.7	85.7	90.8	76.0	65.6	77.4	76.2
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	76.5	83.8	79.5	84.1	77.2	82.2	72.6	85.4	82.6	78.2	71.4	88.8
平均正答率(R1)	70.8	73.1	77.5	79.2	86.8	85.1	63.0	80.5	62.3	66.2	70.2	57.4
平均正答率(H30)	79.4	82.0	87.4	88.6	80.5	82.6	76.9	84.6	80.4	75.1	73.7	78.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体では、国語は通過率が昨年度より3.0ポイント上回った。しかし、算数については、4.6ポイント下回っている。
- 観点別正答率を見ると、国語では「書く力」「読む力」について正答率が区平均を上回っている。一方で「言語についての知識理解技能」は区平均を下回り課題が見られる。
- 算数では、「基礎的な問題」の通過率は、5学年で62.5%、その他の学年では80%以上であることから、基礎的な計算力は概ね身に付いていると考えられる。
- 「勉強が好きだ」という児童の割合が、昨年度よりもわずかに上回る結果となった。
- 「1ヶ月に本を2冊以上読む」と答えた児童の割合は区平均を下回っている。さらにほとんど読まないという児童も多にいる。(2年生30.9%、3年生36.5%、4年生14.1%、5年生34.4%、6年生23.8%)

## 学校による学力向上への主な取り組み

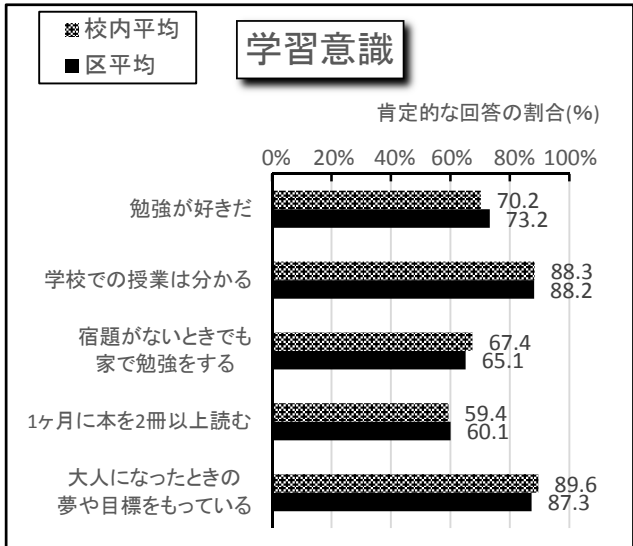
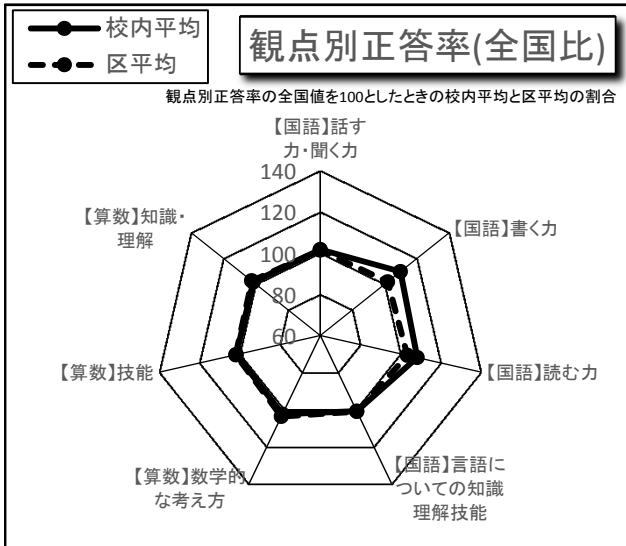
### 〈算数〉

- 金曜日の放課後に全学年で補習教室を実施する。東京ベーシックドリルや区学力調査問題に取り組ませ、学年を通して系統だった補習を実施する。
- 地域巡りや個人面談期間中には、専科教員と学習ボランティアによる個別指導中心の学習教室を行う。内容は、学年の授業内容で定着できていないものを中心に進める。
- 夏季休業期間中にも個別指導中心の学習教室を行う。課題については、各自診断テストや学力調査結果を分析して、苦手な単元を克服できるように準備する。

### 〈国語〉

- 低学年(主に1年生)では、毎週金曜日の放課後に、特殊音節の理解や語彙力向上のために、MIMの補習を実施していく。
- 「言語についての知識理解技能」を高めるために、3学年より辞書引き学習を行い語彙を増やす。漢字学習については間違い直しに力を入れ、基礎的な知識が習得できるまで繰り返し練習をさせる。
- 読書量の確保や本を読む習慣を身に付けるために、毎週火・金曜日の朝学習の時間に全校で朝読書の時間を設定する。また、本を手元に置いていつでも読めるようにするとともに、全校で「読書マラソン」に取り組み、2,000分の読書を達成した児童を全校朝会で表彰する。
- どの教科でも、授業の最後に自分の言葉で感想をまとめる機会を設けたり、帰りの会や家庭学習で一日のふり振り返り日記を書かせたりするなどして自分の考えや思いを書けるようにする。

# 足立区立梅島小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	80.1	79.2	79.8	84.8	83.3	76.0	80.2	84.2	83.7	77.6	75.2	74.4
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	81.0	77.8	74.7	75.8	85.1	89.2	68.8	76.0	83.5	71.7	91.3	77.7
平均正答率(R1)	73.1	72.9	81.4	81.8	86.4	82.0	62.5	78.9	68.0	71.1	71.3	57.6
平均正答率(H30)	81.4	79.7	85.1	83.6	84.1	85.0	75.1	81.3	81.6	73.4	81.6	76.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

○全学年において、国語・算数とも平均正答率が目標値を10.0ポイント以上、上回った。国語においては全国平均と区平均を上回る結果となり、算数においては全国平均より高いが区平均より若干低い傾向が見られた。その一方、算数の通過率は昨年度を1.4ポイント上回った。

○3年、5年の国語は、同一集団比較で昨年度より大きく通過率を伸ばす結果となった。一方、算数においては、5年以外の学年でそれぞれ通過率が区平均よりも低い観点・領域が見られた。少しでも通過率を向上させるよう、引き続き実態に応じた指導を継続していく。

○学習観点で見た場合、国語においては3年の「書く力」と4年、5年の「書く力・読む力」が、算数においては5年の「技能」が、全国平均より5.0ポイント以上高い結果となった。

○学年によって学力傾向に差があり、各学年の実態に応じた指導を取り入れる必要がある。また、効果的に学力を向上させている学年・学級の方法等を足立スタンダードに加えて、全校に広げていくようにする。

○「学びの基礎力」(意識調査)の平均スコアは、5年以外で国や区平均を少し下回る結果となったが、自己肯定感の高い児童は、学力調査の結果が高い傾向にあった。発達段階に応じて、重点となる「学びの基礎力」があるので、各学年で分析を進め指導に生かしていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

【パワーアップタイム】○現学年の漢字・計算などの基礎的・基本的な学習内容の確実な習得

【読書活動】○朝読書○読書週間○読書達成カードの活用○図書館支援員の協力

【放課後タイム】○個別指導○現学年及び前学年の学習内容の確実な定着

【チャレンジ教室】○少人数指導○前学年及び現学年の学習内容の確実な定着

【家庭学習週間】○家庭学習習慣の定着○「梅の実」自己評価カードの活用

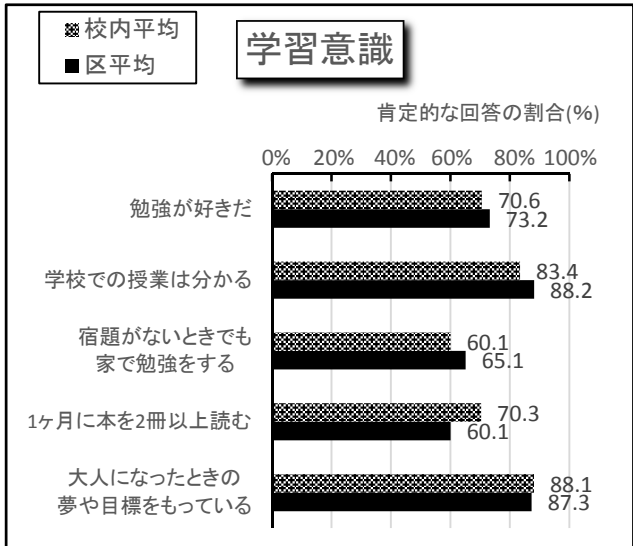
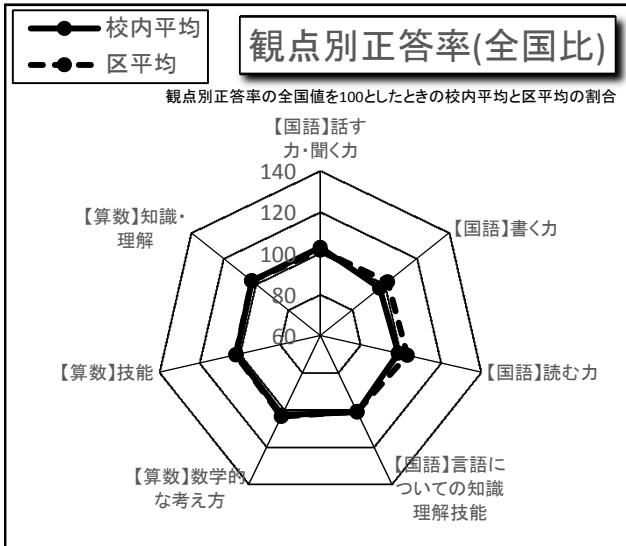
【授業改善】○足立スタンダードを取り入れた授業展開○区学習定着度調査の分析を生かした指導

【そだち指導】○中学年児童の個別指導○つまずきの解消

【あだち小学生夏休み学習教室】○少人数指導○前学年及び現学年の学習内容の確実な定着

【MIM指導】○低学年児童への特殊音節理解の定着

# 足立区立梅島第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	79.1	81.1	87.2	92.3	89.5	89.5	85.0	85.0	82.2	71.1	47.1	67.6
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	78.8	81.4	86.1	91.7	80.0	82.5	76.7	86.0	80.0	73.5	71.4	71.4
平均正答率(R1)	71.0	73.9	81.8	85.3	89.7	87.3	63.6	80.4	64.8	66.7	61.1	52.2
平均正答率(H30)	80.3	82.3	90.1	91.5	82.6	84.7	78.2	85.1	78.7	75.1	74.0	72.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

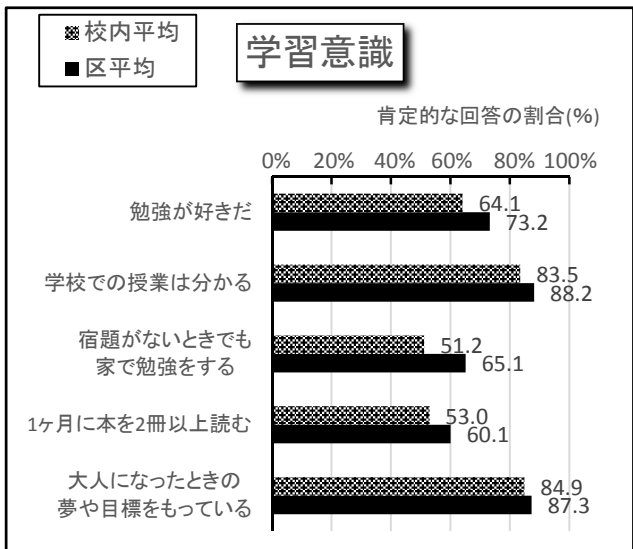
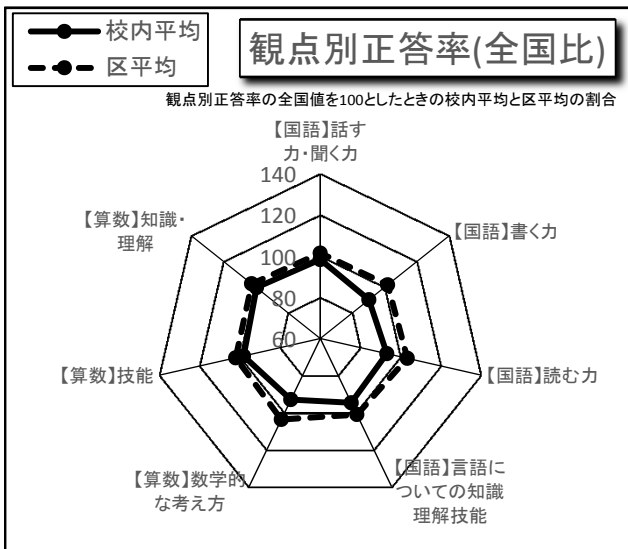
## 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体の平均正答率は、昨年度に比べ、国語で9.3ポイント、算数で8.4ポイント下回った。これは、今年度の学力テストの問題傾向が以前とは異なったため、児童が戸惑い、正答率が下がったことが考えられる。
- 学校全体の通過率は、国語で0.3ポイント上回り、算数で0.3ポイント下回った。学校全体では昨年度に比べ大きな変化は見られないが、学年ごとでは、低・中学年の通過率が高かったのに比べ、高学年は伸び悩んでいる。
- 国語の観点別正答率では、書く力、読む力が劣る。テストでも長文読解に時間がかかり、最後まで問題を解けなかった児童が多くいた。早急に対策を行い、区平均を超えることを目標にする。
- 算数の観点別正答率では、全項目でほぼ区の平均と同じであった。
- 学習意識では、「学校での授業は分かる」が区の平均を4.8ポイント下回った。このことが、「勉強が好きだ」の項目にも影響していると考えられる。日常の授業が児童にとって「分かりやすい授業」「魅力的な授業」となるようさらなる授業改善が求められる。
- 家庭学習は宿題以外しない児童が約4割いる。家庭学習を習慣化していくことも課題となる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 教科指導専門員の指導を受け、足立スタンダードに基づいた授業を徹底する。特に、教員の話が中心にならないようにするとともに児童には自分の考えをもたせるようにさせる。また、校内OJTを計画的に行い、教員相互が教え合い、高め合う環境を醸成する。
- 国語では、授業中に読解・漢字等の基礎的な国語力を身に付けさせる。また、朝学習の時間で短作文、音読・視写、読書等を行う。さらに、金曜6校時の梅一タイムでは文章問題等に取り組む。
- 算数では3年生以上で習熟度別指導を徹底する。また、全学年で単元テストにおいて目標値に到達しなかった児童を対象に週に2回程度の放課後補習を行う。さらに夏季休業中に10回の補習も行う。
- 言語活動の充実を図るため、各学年の話し合い活動のねらいを明確にし、教育活動全般にわたり取り組む。
- 思考力・判断力・表現力を伸ばすため、観察・実験、レポートの作成、論述などの知識・技能の活用を図る学習活動を月1回は取り入れる。
- 小中連携により、他校の教員と指導案検討や研究授業を行い、研修を積む。また、区内・区外の研究会に積極的に参加し、自らの指導力を高めていく。

# 足立区立梅島第二小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	69.4	75.1	74.5	84.3	77.3	72.7	75.0	83.6	73.2	67.9	47.1	66.7
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	66.3	74.6	53.5	65.1	70.9	85.5	56.1	84.2	75.0	61.5	75.0	73.5
平均正答率(R1)	66.4	70.3	79.3	81.8	82.0	78.3	58.6	78.0	61.2	66.5	59.4	50.1
平均正答率(H30)	74.9	78.3	79.6	79.1	78.3	85.3	69.2	83.9	75.1	68.7	74.6	73.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

○観点別正答率及び目標値の通過率、平均正答率について

観点別正答率は、国語・算数すべての観点で区平均を下回っている。特に、国語の「書く力」「読む力」「言語についての知識理解技能」、算数の「数学的な考え方」で区平均との差が大きい。この4つの観点について今後の指導の重点とする。

正答率は、2年生の算数と3年生の国語以外80%に達していない。通過率は、2、4年生の算数以外80%に到達していない。また、6年生の国語の通過率については、40%台である。6年生の国語については、「書く力」「読む力」「言語についての知識理解技能」を重点的に、継続的に指導していく。

○学習意識について

すべての項目で区平均を下回り、昨年度と比較して「大人になったときの夢や目標をもっている」以外の項目の割合が、下降した。今年度は、学校図書館を積極的に活用し、年間の各学年の目標冊数達成率を90%以上の達成をめざし、読書意欲・習慣を高めていく。また、月1回の「家庭学習がんばろう週間」の取り組みを中心に、保護者とも連携を図って家庭学習の定着や充実を図っていく。足立スタンダードを基本とした校内授業研修を活性化させ、児童の授業が分かる実感を高める。

## 学校による学力向上への主な取り組み

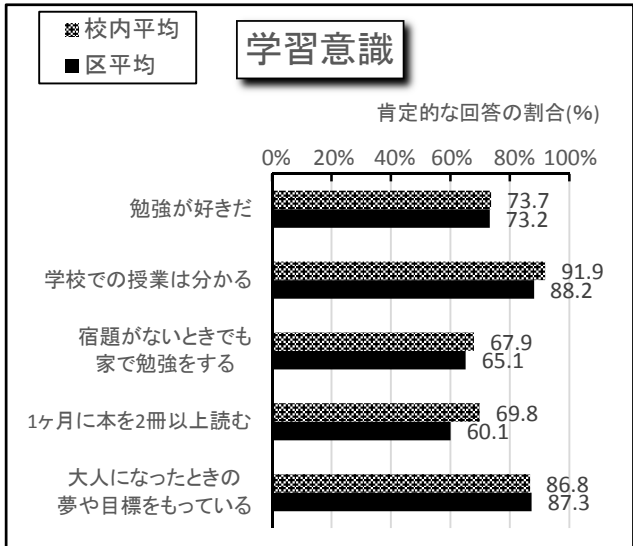
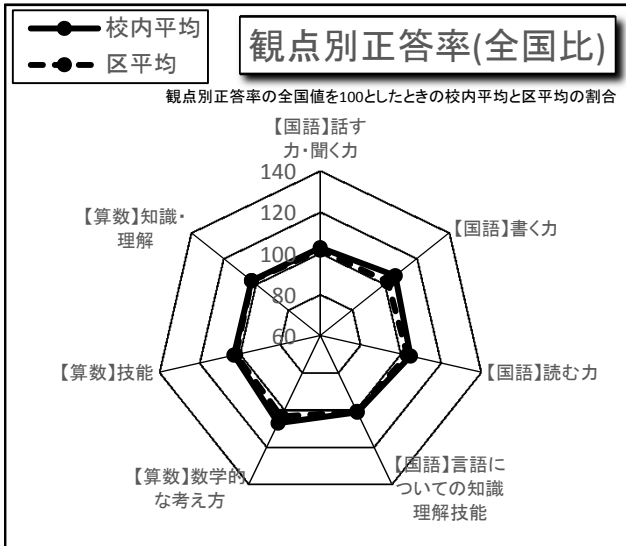
○国語:詩や古典等をはっきりとした音声で、リズムよく読む力を身に付ける。多くの読み物を読むことを通して、活字に慣れ、語彙を増やす。文のつくり(主語・述語・目的語・修飾語等)、文と文の関係(指示語・接続語等)についての基礎を定着させる。視写を行うことにより、美しい表現や論理的な文章を味わうとともに、表現力・読解力を高める。自ら国語辞典や漢字辞典を用いて言葉の意味を調べる習慣を身に付けさせるとともに、語彙力を高める。

○算数:たし算・ひき算・かけ算を集中して早く正確に解く力を身に付けさせる。計算のきまりを活用して解くこと、図形を構成要素に着目して見ること、長さや重さ、かさや面積等の量の概念、感覚を身に付けさせることをていねいに指導する。

○学力向上の取り組み

- ・朝学習(パワーアップタイム) ・朝読書、読書旬間、おすすめの図書紹介 ・放課後補充教室
- ・サマースクール ・基礎・基本の定着を図る時間(チャレンジタイム) ・視写 ・意味調べ
- ・音読活動 ・家庭学習がんばろう週間 ・多層指導モデルMIM ・新聞活用 ・標語、俳句づくり
- ・漢字検定、数学検定

# 足立区立島根小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	79.9	81.9	82.9	89.5	78.8	78.8	78.8	84.7	73.4	73.1	85.1	82.8
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	72.6	74.8	80.0	75.0	69.8	69.8	71.1	81.8	78.8	80.2	65.5	67.9
平均正答率(R1)	72.3	74.3	85.0	86.7	84.8	81.9	60.4	78.4	65.1	67.3	73.0	62.5
平均正答率(H30)	77.9	78.2	88.0	87.3	78.5	76.4	73.6	82.9	79.4	75.4	73.8	71.2

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

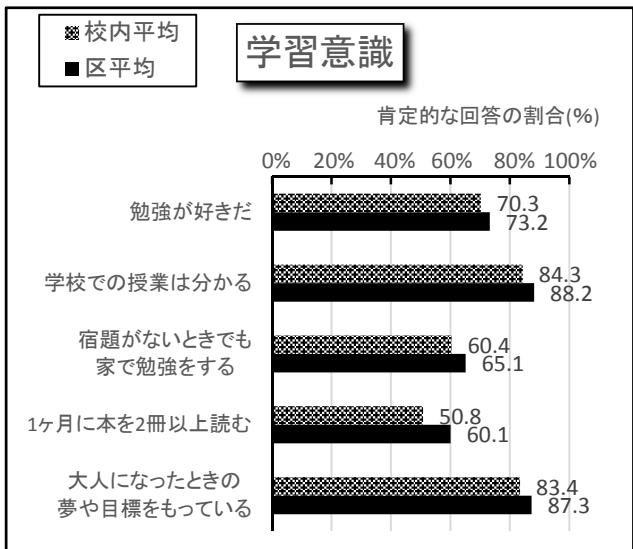
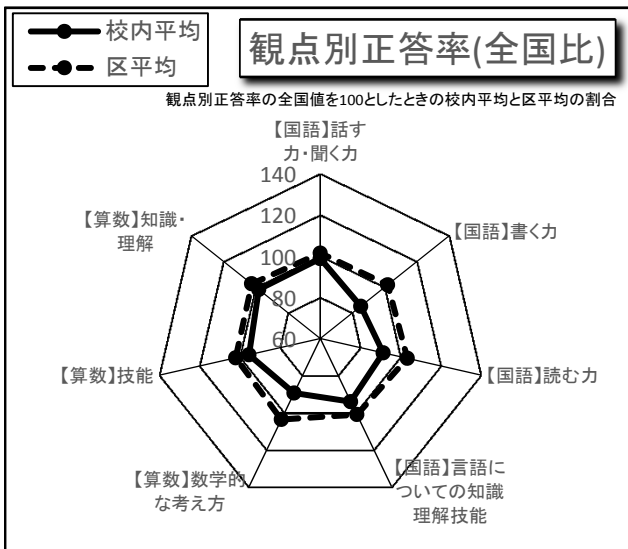
## 「学習定着度調査」分析結果

- 国語の学校全体の通過率は79.9%で、昨年度より7.3ポイント上昇した。同一集団の経年比較をすると3年生は微減であったが、4～6年生は上昇した。観点別ではどの項目も区平均と同程度であったが、昨年度の課題となっていた「書く力」が区平均を上回った。
- 算数の学校全体の通過率は81.9%で、昨年度より7.1ポイント上昇した。同一集団の経年比較をすると5年生は8.7%減少したが、他の学年は上昇した。観点別ではどの項目も区平均と同程度であったが、昨年度の課題となっていた「数学的な考え方」が区平均を上回った。
- 意識調査では、「学校での授業は分かる」の項目で肯定的な回答をした児童の割合が、昨年度より7.2ポイント上昇し、9割を超えた。また、「勉強が好きだ」の項目でも6.8ポイント上昇し、区平均を上回った。学習意欲の向上が、国語・算数の通過率の上昇につながったと考えられる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 朝学習…毎週火～金の始業前15分間で、漢字等の言語事項の指導を行い、漢字の読み書きの練習を継続して取り組ませ、習得させる。
- 補習タイム…毎週月曜日(1～3年)、毎週木曜日(4～6年)の放課後に、個に応じた指導を全学級で行い、全体的な底上げを図る。
- 読書タイム…毎週月・火・金曜日の昼休み後に15分間読書を行う。
- 夏休み補充教室…夏季休業中に補充教室を実施し、基礎的・基本的学力の定着を図る。
- あだち小学生夏休み学習教室(3、4年)…外部講師による補充教室を夏休みに実施。
- そだち指導(3、4年)…毎週1回、そだち指導員による個別指導を実施。定着度に合わせた教材を用いて、つまずきの解消を図る。
- 小中合同研究会…近隣校との小中連携による授業研究、指導案検討、研修会等を通して、互いの授業力の向上を図る。
- 教科指導専門員による指導…教科指導専門員による定期的な授業観察と指導を受け、授業力の向上を図る。
- 校内研修会…年10回、教員の指導力向上を図るため、外国語、道徳、体育実技、生活指導、特別支援教育等、様々な内容の校内研修会を実施。
- 模範授業参観…指導教諭等による授業を全教職員が参観し、授業力向上に資する。

# 足立区立中島根小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	69.0	74.3	61.9	77.8	85.9	84.5	66.7	80.6	73.9	75.0	55.4	54.7
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	74.6	73.6	75.7	82.9	67.6	78.9	79.1	84.8	71.6	41.9	77.6	77.6
平均正答率(R1)	66.3	68.4	73.9	75.4	84.3	81.8	55.3	77.0	63.8	67.0	60.4	45.3
平均正答率(H30)	79.0	78.9	87.4	87.7	78.1	82.4	78.4	86.0	76.6	62.8	76.3	74.0

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

【国語】学校全体の通過率は昨年度より5.6ポイント下がった。平均正答率も12.7ポイント下がっている。2・6年生の学力定着に課題が見られる。観点別正答率では区平均と比べると「書く力」の正答率が大幅に低く課題が見られる。

【算数】学校全体の通過率は昨年度より0.7ポイント上がった。平均正答率は10.5ポイント下がっている。2・6年生の学力定着に課題が見られる。観点別正答率ではすべての項目で区平均正答率を下回っている。その中でも「数学的な考え方」の項目が低い。

【学習意欲】「1ヶ月に本を2冊以上読む」の項目では、昨年度より1.1ポイント向上した。区平均と比べ9.3ポイント下がっているため今後も指導を継続していく。「大人になったときの夢や目標をもっている」の項目では昨年度は区平均を上回っていたが、今年度は区平均を3.9ポイント下回り、継続的、重点的な働きかけが必要な項目であることが分かった。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○授業力向上…年間通して、教科指導専門員による授業観察を行い国語と算数の授業改善を行っている。また、校内で「自分の考えを伝え合い、深め合う児童」を育てることをテーマに国語科の研究授業を全年が行い、指導技術の向上を図っている。年間7回の小中連携研修により系統立った指導の追究を行うことを通して指導力の向上を図っている。また、月に1回若手教員を中心とした中島根塾を行い、主幹教諭や主任教諭が講師となり、教科指導や学級経営についての研修を行っている。

○足立スタンダード・中島根スタンダードの徹底…全学級で足立スタンダードに基づき指導を行う。また、授業規律や机上の教科書等の置き方、ノート指導等も文書化して学校で共通認識し、児童が集中して学習に取り組む環境づくりの徹底を図っている。

○補習教室の充実…放課後の補習教室(ハッピータイム)では、全児童を対象とした補習教室を行っている。指導時間45分間、指導体制は全教員で行い、区学力調査の分析から定着が弱い学習事項を中心に学習に取り組んでいる。長期休業中の補習教室では抽出児童を対象に基礎的・基本的な学力の定着と区学力調査の分析に基づいた内容に取り組み、学力の向上を図っている。

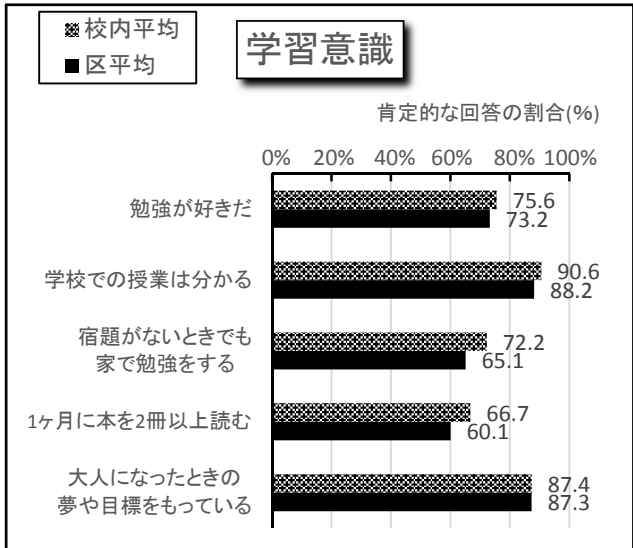
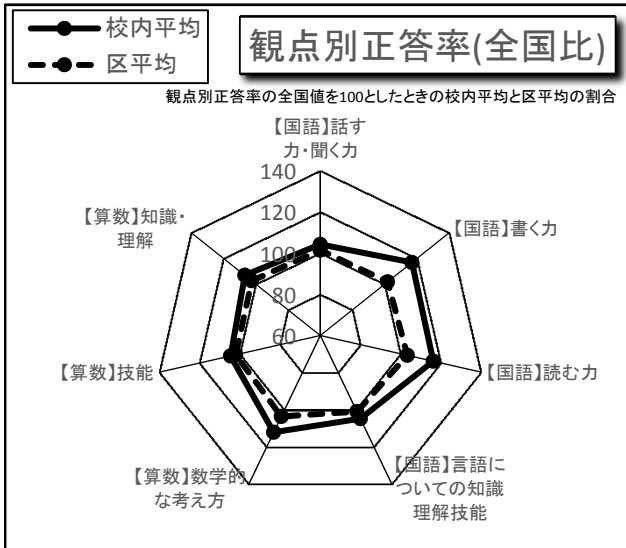
○論語の素読・タオル体操…朝の時間の全校放送による論語の素読と体幹を鍛えるタオル体操を続けている。聞いて自ら声を出したり、肩甲骨を中心に柔軟な体づくりを行って、学習に臨む姿勢を整えている。

○家庭学習の推進…児童が興味・関心をもった学習に取り組む。展示週間を年2回設け、児童が展示を見合うことで学びを深めたり、内容の充実を図ったりして、自主的に学習する態度を支援している。

○読書活動の啓発…図書ボランティアによる読み聞かせや毎月行っている家読の取り組み、年2回の読書旬間の設定などを通して、読書に親しむ機会を増やしている。



# 足立区立亀田小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	86.6	87.0	85.0	92.5	95.3	91.2	87.9	90.2	79.8	76.5	82.0	81.3
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	84.1	84.7	89.0	91.9	91.0	91.0	73.4	78.9	82.0	76.4	82.7	81.7
平均正答率(R1)	78.0	78.4	86.2	87.1	92.4	88.9	68.4	82.6	66.9	68.7	73.7	62.2
平均正答率(H30)	83.7	84.3	90.7	91.8	88.4	87.7	75.9	82.6	81.3	75.8	80.7	78.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

### ○国語

通過率は昨年度よりも2.5ポイント向上した。観点別に見ると、全観点の正答率が区の平均値を超えており、学習内容が概ね身に付いているといえる。昨年度課題に挙げた「読む力」の正答率は区を大幅に上回ることができたが、「話す力・聞く力」は今年度も引き続き重点的に指導すべき課題となっている。今後も「書く力」「読む力」を伸ばしていきながら国語を中心に授業改善を進め、「話す力・聞く力」と「言語についての知識理解技能」の向上を図っていく。

### ○算数

4年生の通過率が昨年度より10ポイント以上上回り、全体でも2.3ポイント向上した。観点別に見ると全観点の正答率が区を平均値を超えており、学習内容が概ね身に付いているといえる。特に、昨年度課題に挙げていた「数学的な考え方」は、授業改善の成果が見られた。しかし、「知識・理解」と「技能」は区を平均を上回っているものの、十分に定着していない。さらなる向上を目指すために、補充指導の方法、学習材の改善を図っていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

### ○パワーアップタイム(指導者 担任)

週2回、朝学習時に15分間のパワーアップタイムを設定し、言語や計算の基礎・基本の定着を図る。

### ○ステップ学習(指導者 担任+専科+管理職)

年間30時間、当該学年の国語と算数の既習内容の復習や発展的内容に取り組み、確実な定着と習熟を図る。

### ○放課後補充教室(指導者 担任+専科+管理職)

金曜日の放課後に、学習内容が十分に定着していない児童への個別指導を行う。

### ○チャレンジスクール・あだち小学生夏休み学習教室

夏休みの期間中に区定着度調査の結果や、単元テストの結果から対象児童を決定し、補充指導を行う。

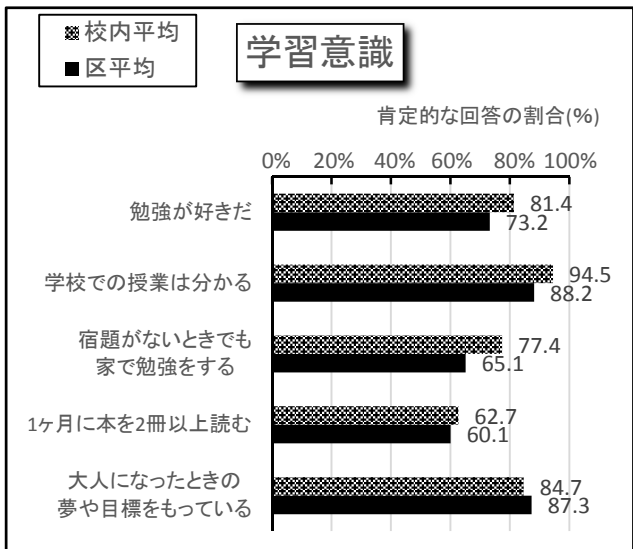
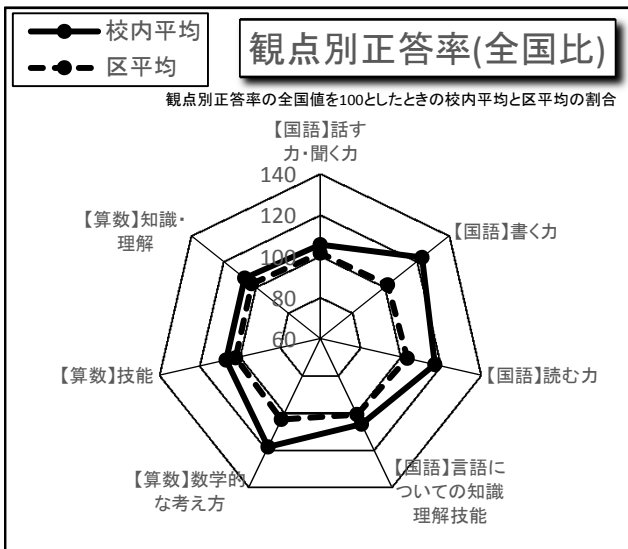
### ○「話し合う活動」の充実

低・中・高学年に合わせた「話し方・聞き方のポイント」を全教室に掲示し、授業をはじめすべての教育活動の中に取り入れていくことで「話す・聞く力」の向上を図る。

### ○家庭学習の定着

学年に応じた目標時間と内容を設定し、課題を確実に取り組ませる。高学年児童にはさらに自主学習も実施し、自ら課題を設定し学ぶ力・表現する力の育成を図る。

# 足立区立栗原小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	87.8	87.5	86.3	90.2	93.7	90.5	96.7	100.0	80.6	75.8	81.4	81.4
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	85.5	86.6	87.5	92.2	90.2	91.8	81.7	86.7	83.1	74.6	85.0	87.1
平均正答率(R1)	77.6	79.0	83.6	84.3	90.6	89.0	74.1	87.3	68.9	71.9	74.6	65.1
平均正答率(H30)	83.9	85.1	88.8	90.9	86.6	90.0	82.0	88.3	82.0	75.1	80.9	80.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

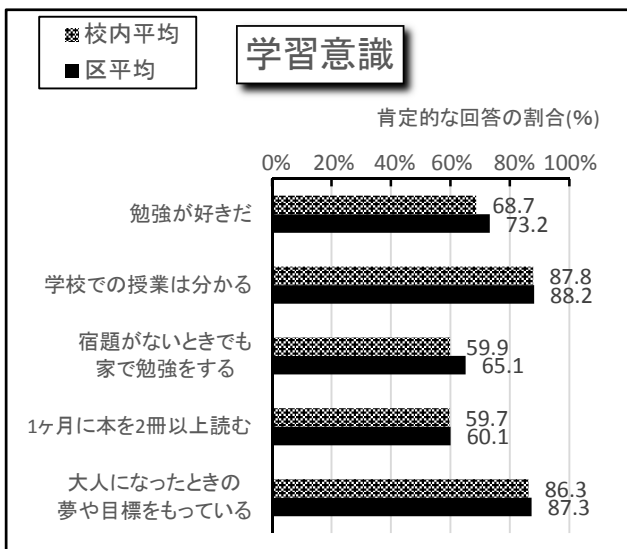
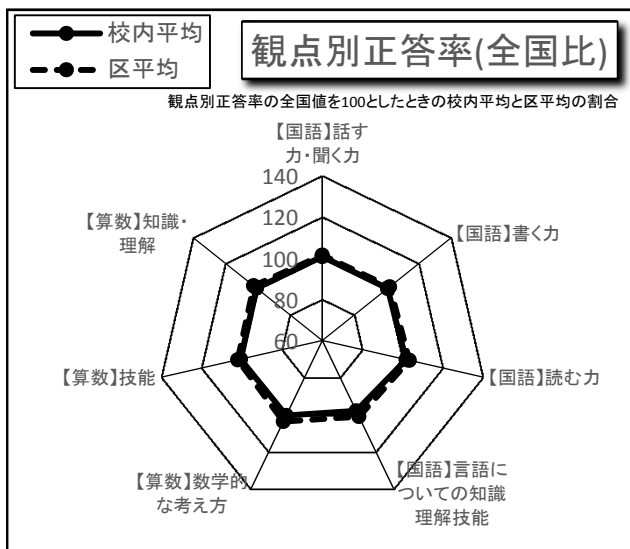
## 「学習定着度調査」分析結果

- ・観点別正答率は、すべての観点で、区平均を上回っている。
- ・平均正答率を前年度と比較した場合、国語で-6.3ポイント、算数で-6.1ポイントであった。
- ・通過率で見ると、今年度の2教科平均通過率は、前年度を1.6ポイント上回った。
- ・足立スタンダードに基づいた授業形態が定着し、問題解決学習を徹底したことの効果が表れていると思われる。
- ・同一集団を経年で見ると、4年生は通過率が前年度よりも上回っている。5年生の算数の通過率は前年度と比較して10.9ポイント下がっている。中位層の得点が伸びずに目標値を通過できなかったと考えられる。
- ・平均正答率を見ると、3年生の国語を除いて、すべてにおいて前年度を下回っている。目標値自体が昨年度と比較し、すべての学年教科において低く設定され、問題の難易度が高かったことや出題形式が変わったことが理由と考えられる。どんな問題にも正解できるように発展的な問題に取り組む必要がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- ・放課後学習教室、サマースクール等を行い、つまづきを早期解消するための補充学習に取り組む。
- ・個々の学習の不十分などところを見落とさないように、単元の確認テストの後、SP表を作成して誤答の傾向を明らかにして補習を行う。
- ・足立スタンダードはほぼ定着してきているので、継続して言語活動を重視した問題解決型の「考える授業」「伝え合う授業」を行い、思考力・判断力・表現力の向上を図る。
- ・習熟度別授業においては、それぞれの実態に合わせた問題に取り組み、既習事項を活かしてより難易度の高い問題にチャレンジする学習を行う。
- ・何を問われているのか、どう解答すればよいのかを正確にとらえ、さらに正誤を確認しながら問題を解き進める学習をする。
- ・ICT機器を活用し、児童の学習意欲を高めるとともに、分かりやすい授業を行う。
- ・思考ツールを活用し、考えや話し合いをまとめるスキルを身に付けさせ、思考力の伸長を図る。
- ・家庭学習では、(学年×10+10)分以上を目安に、教科書の音読、漢字練習、計算練習、読書を基本とする。

# 足立区立栗原北小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	73.2	79.0	67.1	94.4	78.3	79.5	74.7	85.1	87.8	68.9	58.0	67.9
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	82.0	80.5	73.2	87.8	81.4	72.1	90.7	89.3	75.0	68.4	90.1	85.2
平均正答率(R1)	70.4	72.6	80.5	84.7	83.1	82.0	61.1	79.8	68.2	66.4	64.6	53.1
平均正答率(H30)	83.7	83.0	85.8	89.6	83.8	80.3	86.1	89.6	79.4	73.0	83.6	82.0

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)] )の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○国語、算数両教科で、通過率、平均正答率ともに前年度を下回っており、特に国語は正答率、通過率ともに大きくダウンをしている。

国語 通過率…8.8ポイントダウン 平均正答率…13.3ポイントダウン

算数 通過率…1.5ポイントダウン 平均正答率…10.4ポイントダウン

○同一集団を通過率で経年比較してみると、国語がアップしているのが3年、ダウンしているのが4・5・6年。算数がアップしているのが4年、ダウンしているのが3・5・6年であった。

○観点別正答率では、国語・算数ともに全観点で区平均を0.7から3.3ポイント下回っている。国語の「言語についての知識理解技能」以外の観点でわずかであるが、全国値は上回っている。

○学習意識では、5つの項目すべてで区平均を下回っている。前年度に比べても5つのすべてで前年を下回っている。差は大きくないもののこの現実を重く受け止め、児童理解に基づいた指導の徹底、授業改善に努めていく。また、家庭との連携により家庭学習の確実な実施をお願いし、学校と家庭が協創して学力向上に努めていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○週2回のパワーアップタイムの確実な実施と内容の工夫、「栗北検定」「次へのステップ」「東京ベシックドリル」の活用により、国語・算数の基礎・基本の定着を図る。

○放課後学習教室、サマースクールの回数・時間を確保する。また、朝学習の会や昼の計算道場を実施し、学習内容が十分定着していない児童への個別指導を行う。

○「そだち指導」を一層充実させ、つまずきのある児童への個別指導を行い、つまずきを早期に解消する。

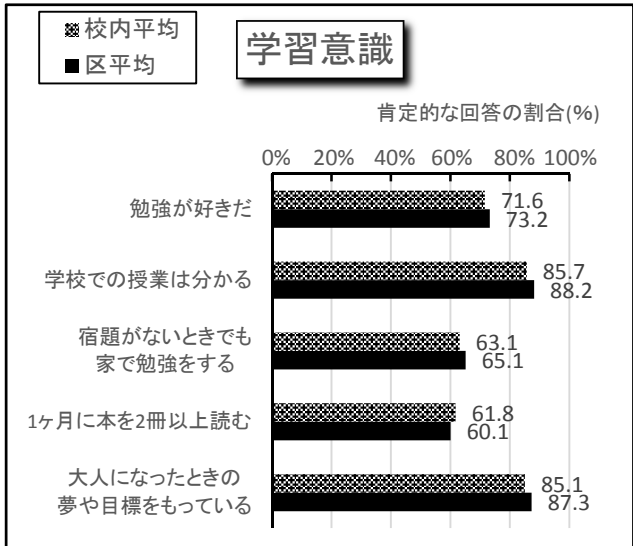
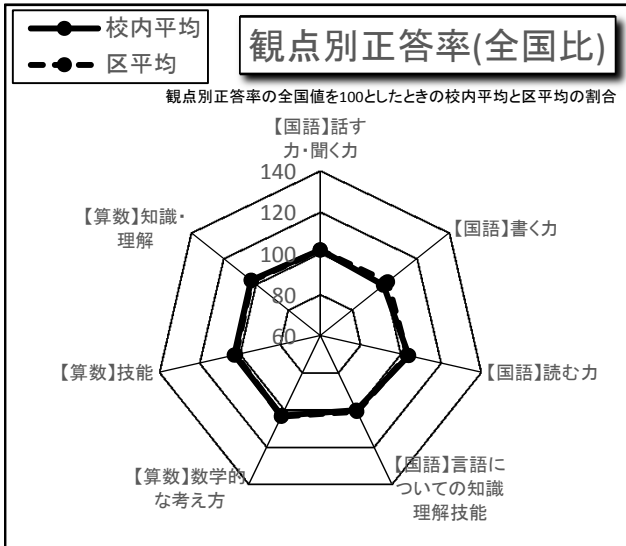
○足立スタンダードを全教員が実施する。また、管理職や教科指導専門員による授業観察・指導で授業力向上を図る。

○国語を校内研究の中心に据え、足立スタンダードを基盤に、自力解決と集団検討をする時間を十分確保することで、読解力・表現力を育成する。

○家庭学習週間を年2回設定し、「10分×学年」の家庭学習の定着度を確認し、家庭学習の意識付けを行い、定着を図る。また、年2回の読書推進運動を実施し、児童の読書量を増加させる。

○昼学習会を10月から毎週月・水・金の給食準備中に実施し、つまずきやすい算数の内容を重点的に指導し、授業に意欲的に参加できるようにする。

# 足立区立栗島小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	79.9	82.1	78.0	100.0	82.8	84.5	75.8	82.1	82.7	72.8	79.3	79.3
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	77.0	79.3	78.3	81.7	70.3	75.4	78.0	85.5	80.3	74.2	78.0	78.0
平均正答率(R1)	70.6	73.0	82.7	88.5	87.3	84.2	61.2	78.9	63.0	66.0	70.2	56.6
平均正答率(H30)	79.3	80.7	85.6	86.1	77.8	79.5	77.9	84.9	79.5	73.5	77.2	77.5

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○観点別正答率を区平均と比べると、二つのグラフが重なるところが多く、区平均と同レベルには達成しているといえるが、さらに学校全体の正答率を高めるために、児童一人ひとりの学力向上を目指した指導と、安定した学力を身に付けさせるための指導力の向上に努める。

○学校全体の平均正答率では国語が8.7ポイント、算数が7.7ポイント下回っている。今回の出題問題の形式や内容が大きく変わり難度が上がったことが影響していると思われることもあり、目標値自体が前年度に比べてかなり低くなった。全体の通過率では前年度より、国語が2.9ポイント、算数が2.8ポイント上回っている。

○同一集団の通過率を経年比較すると、3・4年の国語と算数、5年の国語、6年の算数が前年度を上回っている。

○学習意識調査では、どの項目も区平均と大きな差異はなく、肯定的な回答の割合が多い。特に「1ヶ月に本を2冊以上読む」の項目が区平均に比べ1.7ポイント上回っていることから、児童が読書に親しむ機会が増え、意欲が高まっていることがうかがえる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○前年度の取り組みからの改善点として、朝学習や放課後補習教室の使用教材プリントの見直しと改善を図り、東京ベーシックドリルや既存の本校独自の教材「くりしまくりかえしドリル」、MIM教材等を用意し、学年の実態に応じた取り組みをさらに児童の実態に応じて改善していく。

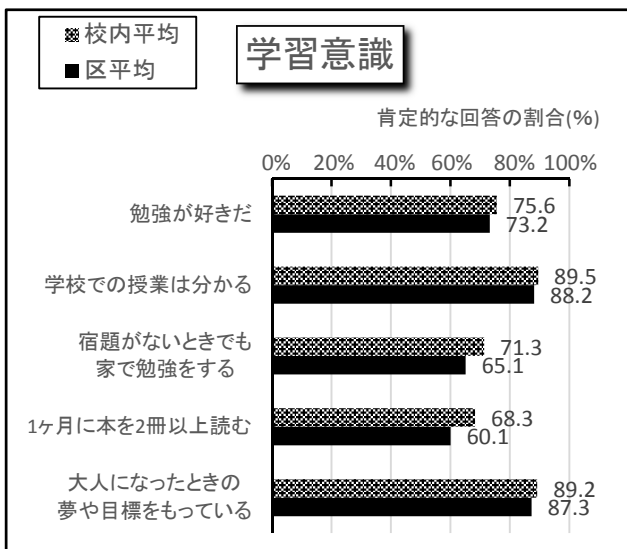
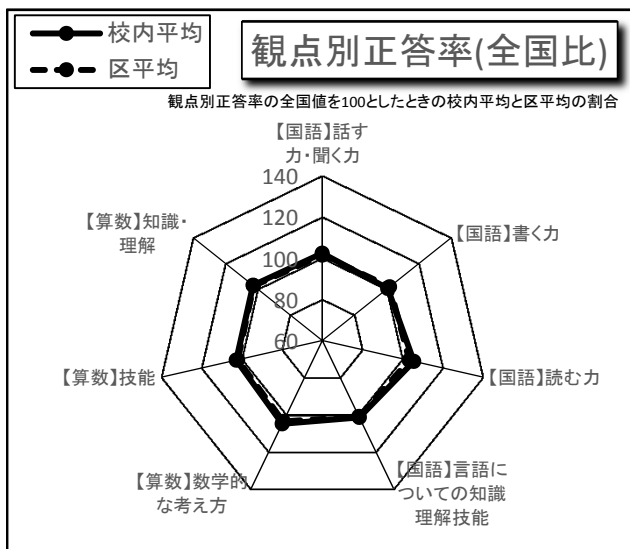
○足立スタンダードを活用した授業改善、全校一斉の「昼読書」や「栗島学習スタンダード」を基にした基本的学習習慣の育成等の取り組みにより、学力定着の一層の充実を図る。

○2～5年生の対象児童に対し、毎週木曜日の15:40より30分間、放課後学習教室を行い、国語と算数の復習を基本に学力定着の基盤をつくる。また、学力調査の結果を参考に対象児童を絞り、全職員が少人数体制で基礎学力定着のための指導を行う。木曜日以外の放課後は学級ごとに必要に応じ補習や1年生のMIMトレーニングを行う。

○そだち指導員や学習支援員による2～4年生対象の個別指導・そだち指導を行い、対象児童のつまづきを把握し、高学年に向けての苦手意識を軽減させる手立てを図り、早期解消を目指す。

○算数少人数担当教員や講師による、全学年での算数習熟度別指導を行い、進度、発展問題、既習事項の確認など、学習状況に応じた指導を行う。

# 足立区立加平小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	81.4	81.6	79.5	88.6	91.0	83.3	83.2	89.5	78.0	64.6	76.1	80.4
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	83.7	81.2	87.7	92.5	92.6	91.6	84.4	82.7	71.6	64.2	82.8	75.0
平均正答率(R1)	72.7	74.7	80.9	83.6	88.7	84.2	64.5	81.0	63.8	67.2	71.0	60.7
平均正答率(H30)	81.9	82.1	91.3	89.9	86.9	86.3	78.6	85.9	74.8	70.2	79.9	78.5

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)] )の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○正答率では、昨年度と比較すると、国語は9.2ポイント、算数は7.4ポイント下回った。

通過率では、国語、算数とも年度当初に目標とした通過率70%以上を達成した。

○国語の観点別正答率では、3・4年はすべての観点で、区の平均を上回った。6年は「書く力」以外の観点は上回った。5年は「読む力」「言語についての知識理解技能」が、2年はどの観点も下回った。自分の考えを書いたり、自分の考えを発表したり、友だちの発表を聞いて付け足しや修正をしたりする活動の充実を図る。また、漢字の読み書きなどの活動に力を入れるとともに、読書活動の充実を図る。

○算数の観点別正答率では、3・4・6年で、すべての観点で区平均を上回っている。2・5年は、どの観点も下回ったので、基礎・基本的な内容を確実に定着させ、課題を解決するために必要な情報を読み取り、筋道立てて考える力を伸ばしていく必要がある。

○「勉強が好きだ」の項目は、昨年度と比べ2.4ポイント上回った。一方「学校での授業は分かる」の項目は、昨年度と比べ、5.2ポイント下回ったことを重く受け止めている。児童が「やってみよう・考えてみたい」というやる気を引き出すことを重視し「わかる・楽しい授業」の創造を図る。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- ・朝学習（1日15分間の週3日間）実施。国語の基礎・基本力をつける学習を中心に行う。1・2年生MIM、3年生～6年生国語の復習学習（語彙を増やす学習、視写、漢字練習等）進級型計算学習を中心全校で計画的に実施している。

- ・読書タイム（昼休み後10分×5日間）を実施し、本に親しむ時間を設定し読書量を増やす。

- ・平素の放課後補充指導のほか、全教職員で指導にあたるパワーアップタイム（週1日）、夏休み学習補充教室（10日間）を実施し、個に応じた指導により基礎学力の定着を図っている。長期休業中には「東京ベーシックドリル」に全学年で取り組む。

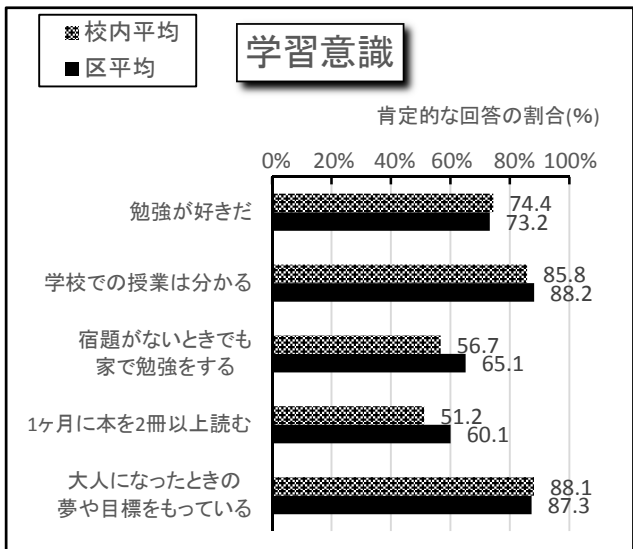
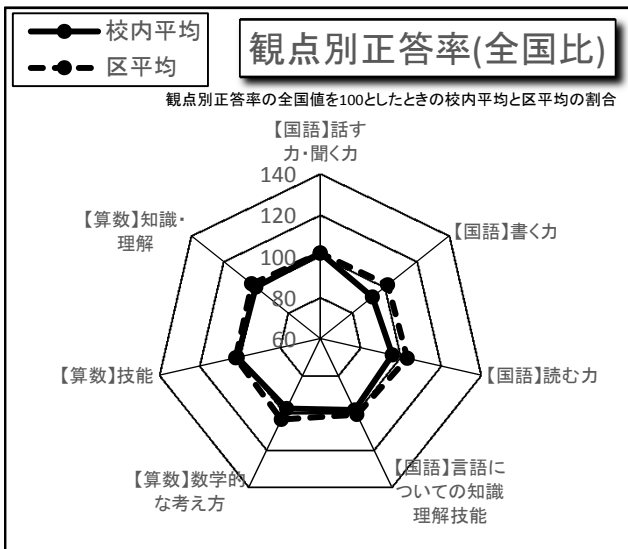
- ・家庭学習（低学年20分以上、中学年40分以上、高学年60分以上）と宿題（全学年共通課題：国語・算数・音読）を毎日取り組ませ、学習習慣の確実な定着を図っている。

- ・かけ算九九検定（年3回）を実施し、2年生では、かけ算九九マスター検定を実施している。

- ・学力定着の時間（年30時間）をとり、国語と算数の基礎的な内容の指導を行っている。

- ・授業においては、全教科で児童にとって分かりやすいめあてを設定し、足立スタンダード問題解決型の学習展開を基本として授業改善を進め、学力の向上と定着とを目指している。

# 足立区立東栗原小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	73.6	82.7	70.3	86.7	78.7	88.5	82.8	87.5	65.5	79.3	70.8	70.8
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	75.2	77.0	71.7	80.3	80.0	87.7	71.0	80.3	79.4	67.6	73.2	70.4
平均正答率(R1)	70.2	72.6	78.7	79.3	82.7	82.4	60.9	81.1	60.3	66.7	69.7	55.0
平均正答率(H30)	79.4	79.8	84.9	86.5	83.0	85.3	74.9	84.6	80.1	71.8	75.7	71.9

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

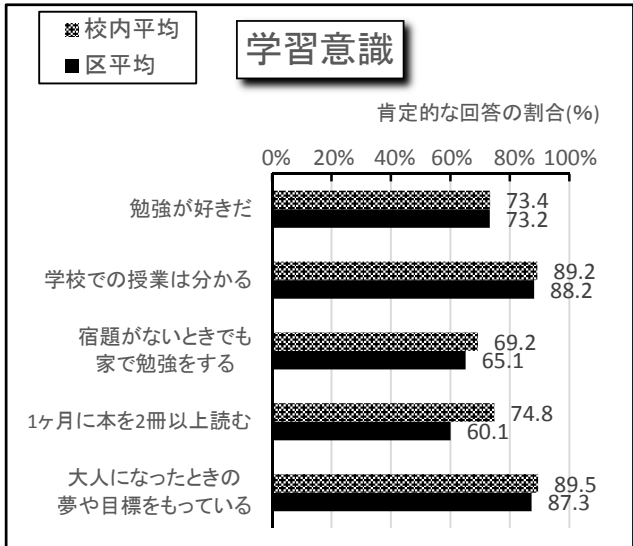
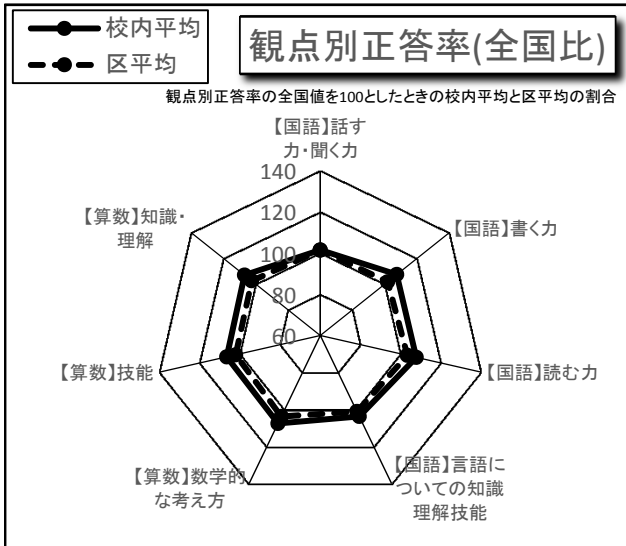
## 「学習定着度調査」分析結果

- 本校の平均正答率は、国語、算数とも全学年で目標値を上回っている。
- 観点別正答率を見ると、国語の「書く力」、「読む力」、算数の「数学的な考え方」は、区平均を下回っている。全校の取り組みとして、めあてを明確にして主体的に課題に取り組み、友達との対話や表現活動を充実させ、深い学びに繋げるよう、日々の授業改善に取り組んでいく必要がある。
- 学習意識調査を見ると、「勉強が好きだ」、「大人になったときの夢や目標をもっている」は区平均を上回っている。引き続き、学習や将来の夢や目標に対して、プラスのイメージをもたせていくよう努める。反対に、「学校での授業は分かる」、「宿題がないときでも家で勉強する」、「1ヶ月に本を2冊以上読む」は、区平均を下回っている。これからも「分かる・できる・楽しい」授業づくりに取り組み、家庭学習の充実が重要であることを保護者会等で、発信していく。
- 読書については、読書記録を定期的に振り返らせ、読書量を可視化する。そして、各学年の課題図書を児童の手の届くところに置き、本に親しみやすい環境づくりを今年度も継続していく。さらに、「読みかけの本を手元に持とう」を合い言葉に、本を開く習慣を付けていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- ①放課後補習教室を計画的・組織的に実施する。(毎週月・木に放課後補習教室を実施し、担任と補助教員で指導にあたる。さらに長期休業中は、サマースクールを実施し、全教員で指導する。)
- ②放課後補習教室、朝のパワーアップタイムをリンクさせ、内容の充実を図る。(学級全体で習熟の低い課題は一斉指導し、個々の課題は放課後に個別指導するなど、未習熟な内容に取り組みさせる。その際、「東京ベーシックドリル」や各学年購入のドリル等の教材を繰り返して活用する。)
- ③若手教員のみならず、全教員が教科指導専門員指導を受け、発問や板書の仕方、ノート指導などを学ぶ機会を計画的にもつ。
- ④少人数加配教員が中心になり「問題、めあて、自分の考え、まとめ」等のマグネットカードを作成し、全教員が足立スタンダードに基づいた授業を行う。また、授業改善に努め、「できる」から「分かる」、そして、「楽しい」授業を実践する。

# 足立区立平野小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	85.1	88.9	89.3	95.2	82.0	84.3	82.4	86.8	87.9	84.8	83.6	93.4
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	84.6	88.3	74.4	82.9	84.7	93.1	93.8	93.9	91.9	83.9	80.4	88.2
平均正答率(R1)	75.2	78.5	87.1	88.2	84.3	83.2	64.4	79.5	66.0	72.8	72.5	66.2
平均正答率(H30)	84.7	85.8	85.4	86.1	86.6	89.3	86.3	91.8	85.9	79.3	78.3	80.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数 ÷ 受検者数 × 100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数 ÷ 出題数 × 100(%)] ) の平均値

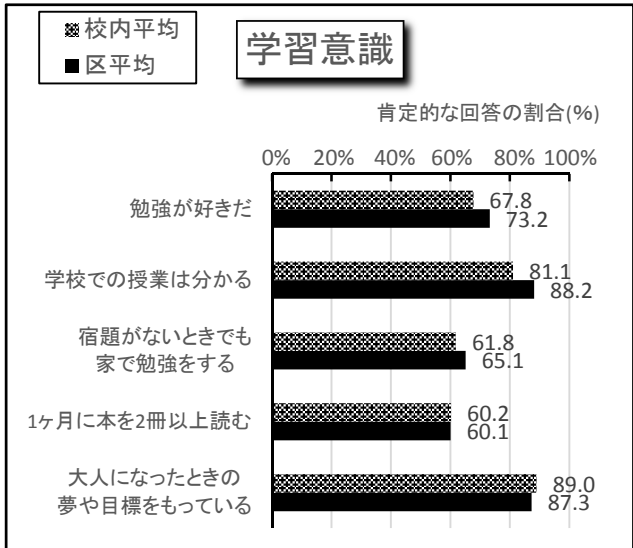
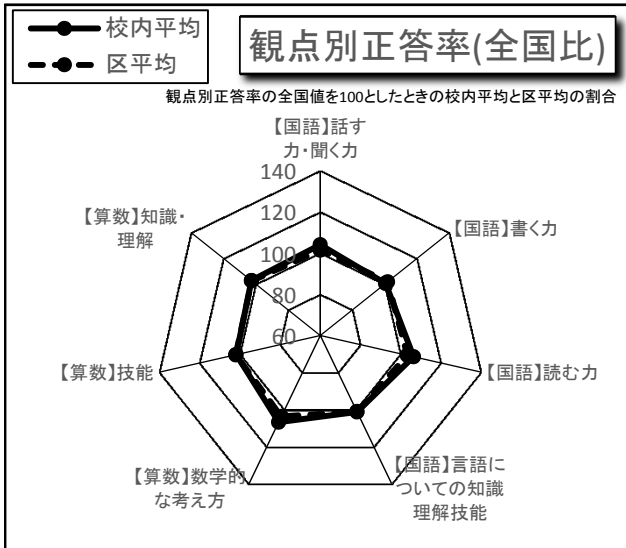
## 「学習定着度調査」分析結果

- 今年度から問題作成の業者が変わり、問題の傾向及び難易度に変化があった。その結果、昨年度までの数値と単純比較はできないが、学校全体の平均正答率は、昨年度と比較して、国語は84.7%から75.2%へと9.5ポイント下がった。算数も85.8%から78.5%へと7.3ポイント下がっている。しかし、通過率に目を向けると昨年度と比較して、国語は0.5ポイント、算数は0.6ポイントとどちらも上昇している。これらのことから、本校の児童は問題傾向や難易度が変わっても、それに左右されず基礎学力が定着している児童が8割以上を占めるということが言える。
- 国語の観点別正答率では、「書く力」「読む力」「言語についての知識理解技能」の観点で区の平均を上回っている。「話す力・聞く力」については有意差があるとは言えない。話を聞いてメモを取る活動や、自分の思いを言葉で伝える学習活動をより一層充実させていく。
- 算数の観点別正答率では、「知識・理解」「数学的な考え方」「技能」の全ての項目で区の平均を上回った。更なる定着を目指すため、基礎的な計算問題を確実に定着させ、筋道を立てて問題を解決する力が育成できるよう、足立スタンダードによる授業展開を一層充実させていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 全児童を対象に「平野スキルアップタイム」を放課後に設定し、毎日25分程度の補習を実施。
- 放課後補充教室として、算数少数・担任・学習支援ボランティアによる補習の実施。
- 区調査で目標値に達しなかった児童を対象に長期休業中(夏・冬・春)の補充教室の実施。
- 発展クラスを対象にした「あだち小学生夏休み学習教室」の実施。
- 中学年における「そだち指導員」による個別指導の実施。
- 低学年を対象に「MIMアセスメント」を実施し、基準点が未到達の児童に個別指導を実施。
- 朝読書(10分間×週3回)や読書旬間・月間を設け、読書に親しませ、「読む力」を向上させる。  
また、学校全体の年間読書冊数目標を60,000冊に設定するとともに、学年別に個人の目標読書冊数を設定し、目標をもって活動に取り組ませる。
- 足立スタンダードを基に授業展開し、問題解決型の学習を実践する。授業規律の徹底、めあてとまとめの提示、板書指導の工夫、ノート指導の充実、発問の工夫など授業改善を図る。
- 家庭学習の徹底(10分×学年+αをめやすに取り組ませる)。
- ICTの活用(パソコンソフト「ランドセル」や「キーボー島アドベンチャー」の活用)。
- 開かれた学校づくり協議会が主催して漢字検定を実施。

# 足立区立弥生小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	82.5	81.6	85.7	92.2	78.9	84.4	90.3	89.0	88.6	65.9	72.2	79.4
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	84.2	81.9	83.3	82.4	88.7	88.9	76.5	81.2	90.5	76.8	81.9	82.1
平均正答率(R1)	73.3	73.7	84.0	86.5	83.1	83.1	66.9	82.6	67.0	65.3	69.7	58.5
平均正答率(H30)	82.4	82.8	87.4	88.0	86.4	87.1	79.2	85.8	83.3	77.0	77.5	76.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

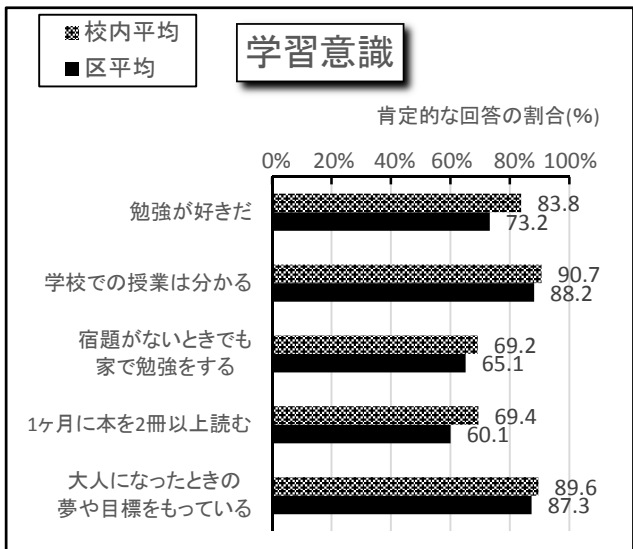
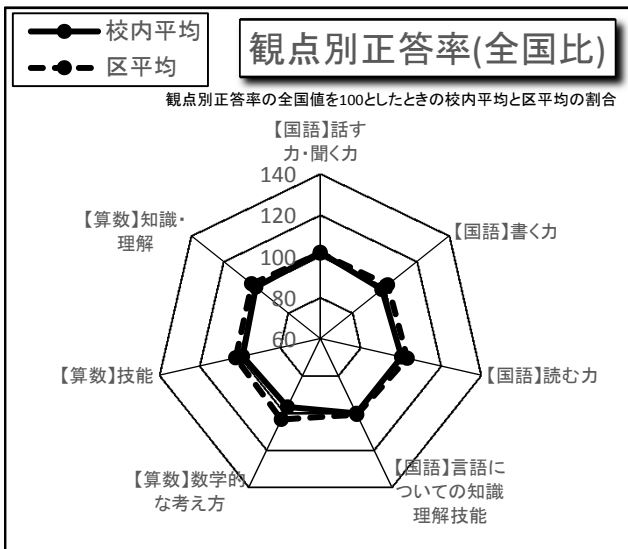
- ①通過率は、昨年度と今年度の推移を分析すると、国語は84.2%から82.5%、算数は81.9%から81.6%となり、それぞれ-1.7ポイント、-0.3ポイントとなった。ただし、2年国語が2.4ポイント、2年算数が9.8ポイント、4年国語が13.8ポイント、4年算数が7.8ポイントと、昨年度から上昇した。
- ②平均正答率は、昨年度と今年度の推移を分析すると、国語は82.4%から73.3%、算数は82.8%から73.7%となり、それぞれ-9.1ポイント、-9.1ポイントとなった。どの学年も昨年度の平均正答率を下回っている。
- ③観点別正答率は、どの観点でも校内平均は区平均と同等か上回っている。だが、全国値と比較して分析すると、他の観点が全国値を上回る中、国語の4観点の内「言語についての知識理解技能」が全国値とほぼ同等であることが分かる。
- ④学習意識調査は、「1ヶ月に本を2冊以上読む」と「大人になったときの夢や目標をもっている」の2項目で、区平均をそれぞれ0.1ポイント、1.7ポイント上回っている。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- ①朝学習 (ステップアップタイム) における漢字と計算の習熟
  - ⇒ 既習及び学年配当漢字の読み書きを唱えて覚え、漢字10問テストを年間30回実施する。
  - 既習内容の算数プリントを年間30枚実施する。
- ②読みの指導 (教科書音読、問題文音読) の徹底
  - ⇒ 国語教科書各単元をすらすらと音読する。
- ③読書活動 (読書名人の認定) の推進
  - ⇒ リカバリータイムや雨の日に読書する。読書月間を設け、読書通帳 (記録) をつける。
- ④個別指導 (リカバリータイム) における単元内容の振り返り
  - ⇒ 区調査問題のつまずきを解消する。単元テストでつまずきのある児童に対して個別指導を行う。
- ⑤学び方検定合格をめざした自主学習の推進
  - ⇒ 各学年に応じた校内の取り組み (「学び方検定」辞書引き、地図帳、歴史など) をし、到達度確認テストを実施する。



# 足立区立弘道小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	80.2	78.3	82.9	88.6	88.7	84.9	72.7	86.4	85.4	68.3	70.5	63.6
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	81.8	81.4	81.1	86.5	81.0	85.7	90.9	88.6	73.3	71.1	82.8	76.3
平均正答率(R1)	71.3	71.6	83.8	81.1	87.8	81.8	62.3	80.6	65.0	68.0	62.2	48.7
平均正答率(H30)	81.0	81.3	87.7	89.3	82.5	84.6	84.5	85.7	75.0	70.9	77.3	76.0

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

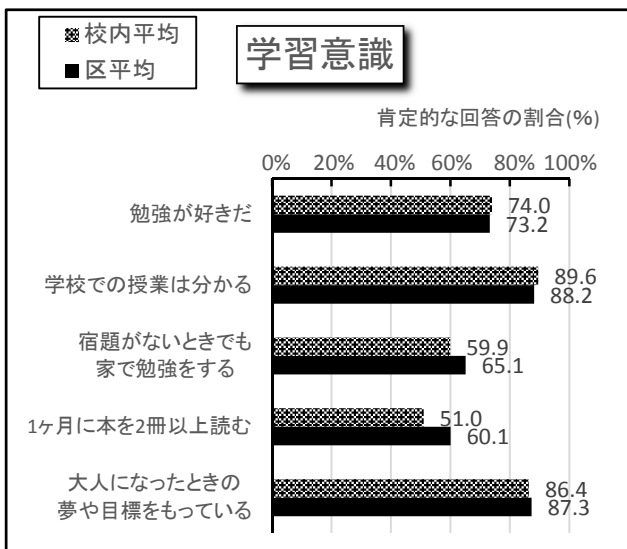
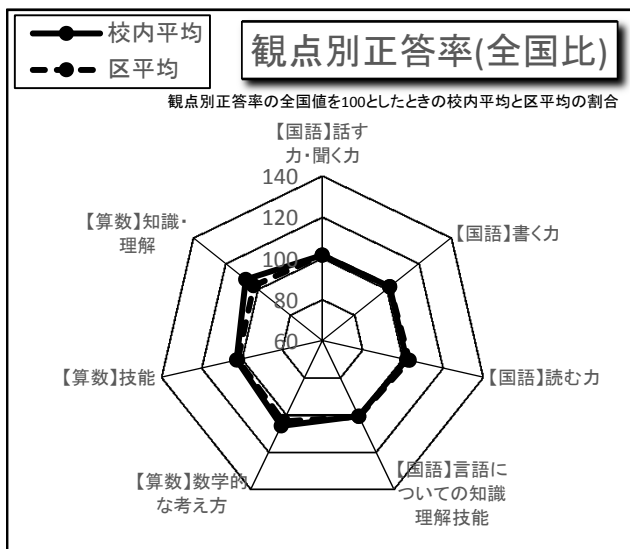
【国語】通過率は目標としていた80%を5学年中3学年で超えた。第2学年、第3学年、第5学年は昨年度と比較して、通過率が上昇した。第3学年は昨年度と比較すると、通過率は7.7ポイント上昇し、平均正答率は5.3ポイント上昇した。観点別にみると、「書く力」や「読む力」についてのポイントが低い傾向にある。領域別にみると「説明的文章」や「文学的文章」に課題が見られる。また、単元別でみると、第4学年の「説明的文章の内容・要旨の理解」「文学的文章の内容・主題の理由の理解」、第5学年の「説明的文書の内容・要旨の理解」「説明的文章の構成・展開」、「文学的文章の内容・主題の理解」、第6学年の「説明的文章の内容・要旨の理解」の正答率が、40ポイントを下回っている。また、「活用」の問題については5学年中4学年が正答率が40ポイントを下回るという課題が見られた。

【算数】通過率は目標としていた80%を5学年中3学年で超えた。第2学年は昨年度と比較して2.1ポイント、通過率が上昇した。観点別にみると、「数学的な考え方」についてのポイントは低い。領域別にみると、5学年中4学年が「数と計算」で正答率が80ポイントを上回っている。単元別でみると、第4学年は「円・球」、第5学年が「面積」、第6学年は「面積」「体積」「平面図形」の正答率が低い傾向にある。また、「活用」の問題については5学年中3学年が正答率が40ポイントを下回るという課題が見られた。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- ①各学年の正答率の傾向は従前より把握しており、学力調査を行う以前より、正答率の低い学年には重点的に教員を多く配置するなど対策を講じている。これを今後も継続する。
- ②日常の授業に重点を置き、校内研究、小中連携授業研究、教科指導専門員による教師の授業改善、足立スタンダードの有効的活用を行う。
- ③児童に対し、弘道タイム等の復習の時間の確保、担任が与える10分間×学年の課題学習、休日の自主学習ノート1日×2ページ、放課後補充教室でのテストやプリントの確実な間違い直しや追試、常に手元に読みかけの本を携帯、年間読書目標達成率80%以上などの取組を継続して行っていく。
- ④すべての学年で、基礎基本となる計算問題については、今後も繰り返しスモールステップで確認しながら学力の定着を図っていく。取り組む単元については、学年ごとに誤答分析からポイントを絞り、効果的な取り組みにつなげる。

# 足立区立弘道第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	79.4	81.9	73.2	80.4	88.9	88.9	77.4	86.8	77.6	74.1	80.0	80.0
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	69.8	66.2	66.7	74.1	76.5	80.8	77.2	86.0	54.1	49.2	75.8	46.0
平均正答率(R1)	72.0	75.5	78.5	83.1	87.7	88.5	59.7	81.0	65.0	66.3	71.8	64.0
平均正答率(H30)	77.1	75.6	82.9	85.1	78.7	83.4	79.8	84.1	71.6	63.5	74.6	64.1

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○目標値に対する通過率について、国語では79.4%となり、昨年度の69.8%と比べて9.6ポイント上回った。算数では81.9%となり、昨年度の66.2%と比べて15.7ポイント上回った。観点別正答率を昨年度と比較すると、算数「数学的な考え方」の大幅な上昇が見られる。このことから、つまずき解消の取り組みの成果が表れたと言える。

○通過率80%を下回っているのは、2年生国語73.2%、4年生国語77.4%、5年生国語77.6%、算数74.1%となっている。経年比較でみると、5年生算数は昨年度時の学年と比較して通過率が11.9ポイント下回っており、対策を講じる必要がある。

○昨年度から、国語の読解力に課題が見られる。特に、条件を踏まえた書き取り問題は、全学年正答率が低い。授業での指導法を工夫してきたものの、文学的文章の内容・主題の理解においては、2年生で-7.7ポイント、5年生で-7.2ポイント、説明的文章の内容・主題の理解においては、6年生で-6.2ポイントと区との差があり、成果があまり見られない。

○学習意識の平均スコアは、4年生が2.1ポイント、5年生が5ポイント区平均よりも下回っており、「本を2冊以上読む」の値が昨年度から7.2ポイント減少している。読書への関心を高める手立てが必要である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○火・木・金の朝学習(パワーアップタイム)の時間を15分間とし、各学年東京ベーシックドリルに取り組む。診断の結果を受けて、すっきりタイムでの学習に活かす。

○ポートフォリオ資料を活用し、つまずき単元の指導法を工夫したり、時数を増やしたりする。また、前年度までの資料や各学年の比較データの充実を図るために、単元テストのレベルを統一した。

○漢字50問テストの中から、苦手な内容を選定し、10問テストを行い、漢字の定着を図る。定着度を毎月調査し、補充学習を行う。

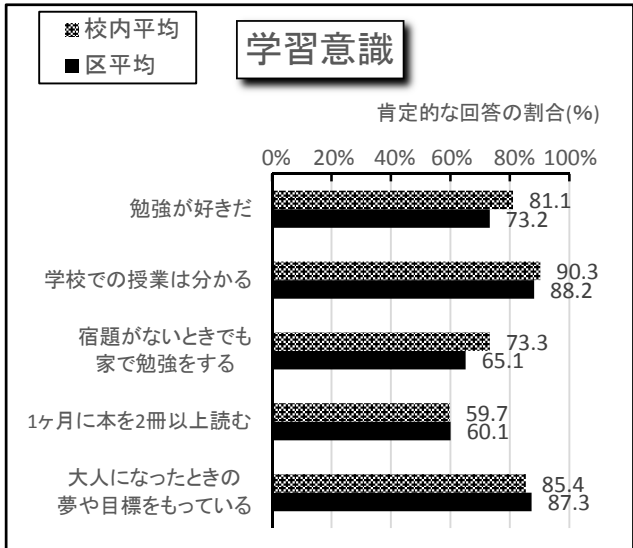
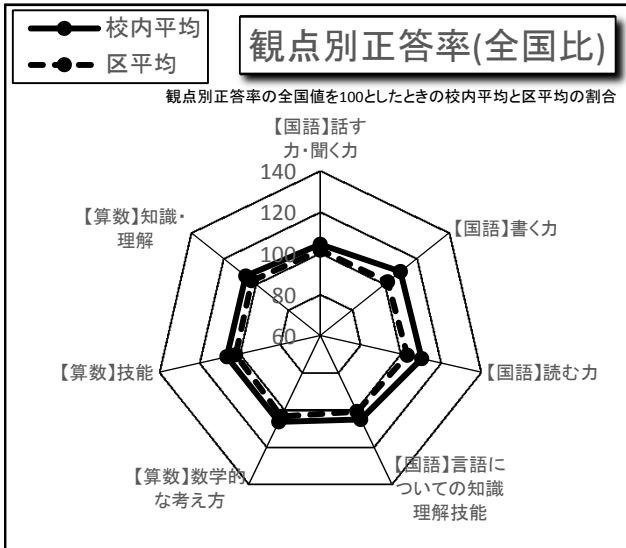
○九九検定の見直しを図り、高学年は、わり算検定に取り組んでいく。

○校内研究のテーマを「書く活動」に設定し、書く意欲を引き出す取り組み方や苦手な子供への対応を踏まえた指導法の工夫につなげていきたい。

○子供の読書量の向上のために、各学年の年間読書量を設定する。高学年は、読んだ本の一言感想を書かせることで、内容を短くまとめる力を身につけさせる。

○3年生以上では、月に一度、国語辞書を使っての言葉調べ活動を実施し、語彙力の向上を目指す。

# 足立区立青井小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	84.9	88.8	85.1	91.0	84.8	84.8	90.3	93.5	87.5	83.3	77.4	88.7
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	81.6	82.0	77.8	77.8	85.0	86.7	89.8	89.8	68.3	70.0	88.7	86.8
平均正答率(R1)	75.5	77.3	84.1	84.5	86.7	83.0	68.4	85.1	70.2	73.7	72.3	61.8
平均正答率(H30)	82.4	82.4	86.6	85.7	85.1	85.4	84.0	89.7	76.7	73.6	81.6	79.5

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

○すべての学年で平均正答率が目標値を大きく上回っている。学校全体の平均正答率も、国語75.5%、算数77.3%を示しており、前年度に比べ数値は下がっているが、通過率は上昇しているため、前年度の学習が身に付いていると言える。目標値に対する通過率の具体値は、国語84.9%、算数88.8%となっており、高い通過率を示している。特に算数については、多くの児童が目標値を超えたことが分かる。

○観点別正答率を見ると、国語、算数共にすべての観点で区平均を上回り、全国値を100としたときに、その割合は100%を超えている。

○学習意識調査の結果では、「勉強が好きだ」と回答した児童が81.1%おり、区平均を大きく上回っている。このことから、学習に対し興味・関心をもち、自ら意欲的に学ぶ姿勢が形成されている児童が多くいることが分かる。「学校での授業は分かる」と回答した児童についても、90.3%と高い数値を示しており、楽しく分かりやすい授業を目指してきた成果が表れていると言える。児童の考えが深まる授業展開ができるよう、継続して日々の教材研究に力を入れ、「勉強が好き」で、「学校での授業は分かる」児童のさらなる増加を目指す。課題としては、「1か月に本を2冊以上読む」児童が、区平均をやや下回っていることが挙げられる。朝読書や図書ボランティアとの連携をより計画的に行い、読書習慣づくりをしていくことで、主体的に学ぶ力の育成に努めていく。また、「大人になったときの夢や目標をもっている」児童も、区平均をやや下回っていることから、将来を見据えたキャリア教育を充実させていく必要があると考える。

## 学校による学力向上への主な取り組み

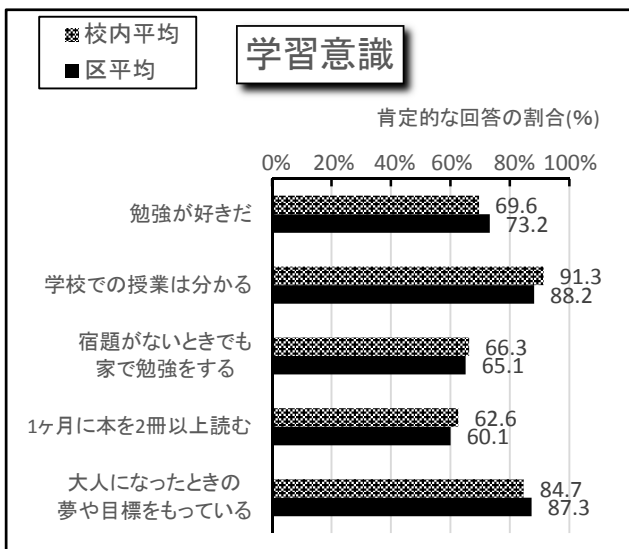
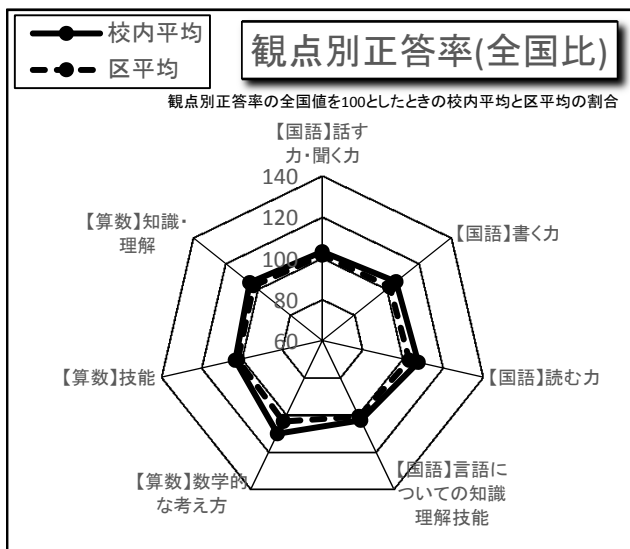
○平成25年度より「青井ゆうやけ教室」という放課後補習教室を、週に一度全教員で実施している。「弱点の克服」と「できる喜びを味わわせること」をねらいとし、ここで達成感を味わった児童は、通常の授業でも高い意欲を示して学習するようになっている。また、昨年度から放課後自習教室「学Viva」を開設し、児童が学校内で宿題などに取り組める場を設け、学習習慣の定着を図っている。

○学力定着度をはかる確認テストを年3回実施することで、児童の実態を把握し、日々授業の改善を図っている。また、その情報を学校全体で共有し、児童の実態に合った学習を展開している。

○教育委員会が示している「足立スタンダード」に基づき、校内独自の教員研修なども実施することで、授業の構成が明確になっている。

○青井小学校では、「金管バンド部」「男女サッカー部」「男女ミニバスケットボール部」が通年で活動している。「文武両道」の考え方がメリハリのある学校環境を構成し、高い集中力や規律の整った授業をする一助となっている。

# 足立区立綾瀬小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	82.5	82.8	78.9	92.2	84.6	83.8	82.3	85.5	90.0	77.7	77.0	74.6
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	77.6	76.5	77.3	75.0	83.3	84.1	78.2	79.0	73.0	67.2	76.3	76.9
平均正答率(R1)	74.4	76.5	82.9	86.8	85.9	85.0	64.4	80.9	69.8	69.5	71.4	62.6
平均正答率(H30)	80.7	80.7	86.2	85.2	83.5	83.6	80.8	85.1	76.2	71.6	78.2	77.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

学校全体の通過率をみると、国語で昨年度を4.9ポイント上回る82.5%、算数で6.3ポイント上回る82.8%となった。国語における文学的文章の読みに関する校内研究と、補習を中心とした反復学習の成果の表れであると考えたい。学年別にみると、通過率が80%を超えていないのが、2年生の国語と5年の算数、6年の国語と算数である。6年生の算数は昨年度の通過率よりも低いといった状況である。

さらに、教科ごとに、達成率の低い観点と領域を見ていくと、国語においては、「書く力」の観点が低く、領域では「説明的文章」「文学的文章」が課題となっている。とりわけ、「書く力」の観点では、2極化している傾向がみられ、下位層の児童の文章読解を踏まえた記述の指導に重点を置く必要がある。また、算数においては、「技能」の観点が最も低くなっている学年が2学年あるものの、全体をとって「数学的な考え方」の観点が課題となっている。領域について強いて言うならば「数量関係」が課題であるといえる。

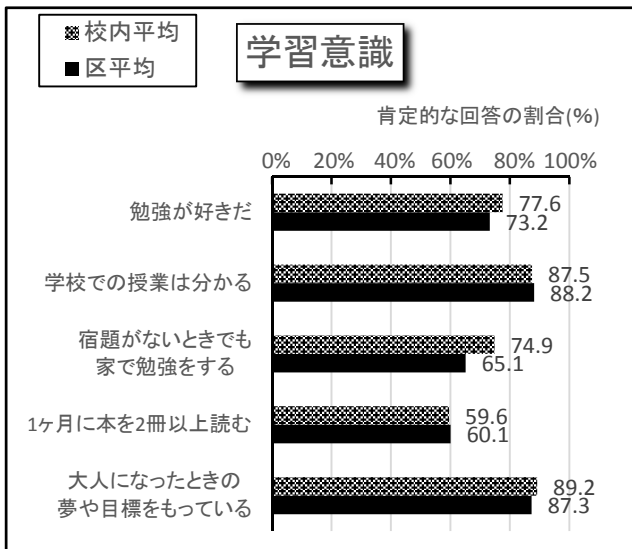
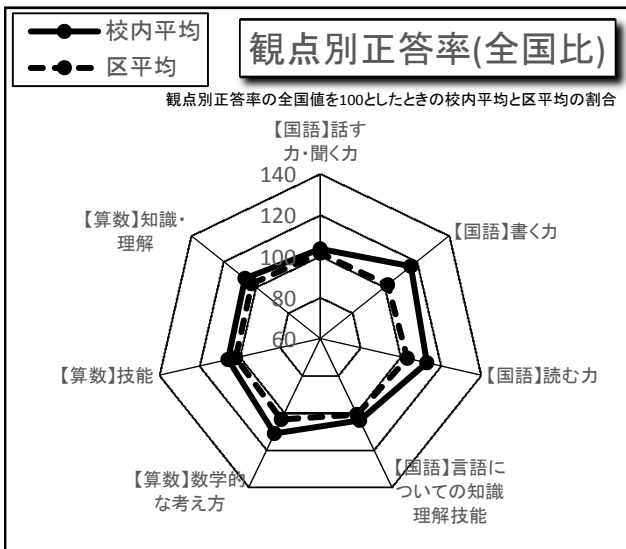
なお、学習意識から、分かる授業を展開しているものの、主体性の伸長が課題であることも明確になった。

## 学校による学力向上への主な取り組み

本校での学習指導は、授業をメイン、補習や家庭学習(宿題)をサイドメニューに位置付け、サイドメニューに大きなエネルギーを注ぐことなく、メインである授業の準備と評価に時間をかけて、中長期的に学力の向上をめざしていく。このため、サマースクールや日常の補習や家庭学習は現状を維持し、授業改善を取り組みの中心に据える。

国語・算数・社会及び一部理科においては、45分の授業の冒頭5分に「スパイラル学習」を設定し、忘れないうちの定着、忘れてしまっていた場合の学びの直しを促進する。また、これまで45分で実施してきた内容は、ICTの活用により40分で実施する。その際、評価規準(その時間で身に付けさせたい資質・能力が身に付いている児童の様子)を明確にした計画に基づき、自力解決と机間指導の時間を確保して、下位層の児童への個別指導に重きを置いた指導をするようにする。また、課題となる観点と領域を含む単元ないし時間を重点に、学年の教員間で指導改善のための協議を行い、指導に臨むようにする。

# 足立区立東綾瀬小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	84.4	86.0	89.6	96.1	88.4	84.1	87.1	95.7	86.5	80.9	71.3	75.0
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	83.1	79.8	74.6	76.1	89.2	87.8	86.5	83.1	78.0	70.7	87.5	81.6
平均正答率(R1)	75.2	77.3	86.7	88.4	87.1	84.2	68.6	84.8	69.1	73.0	70.5	61.1
平均正答率(H30)	82.6	82.5	86.5	85.2	84.8	86.4	82.8	87.0	79.6	74.8	80.1	77.7

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)] )の平均値

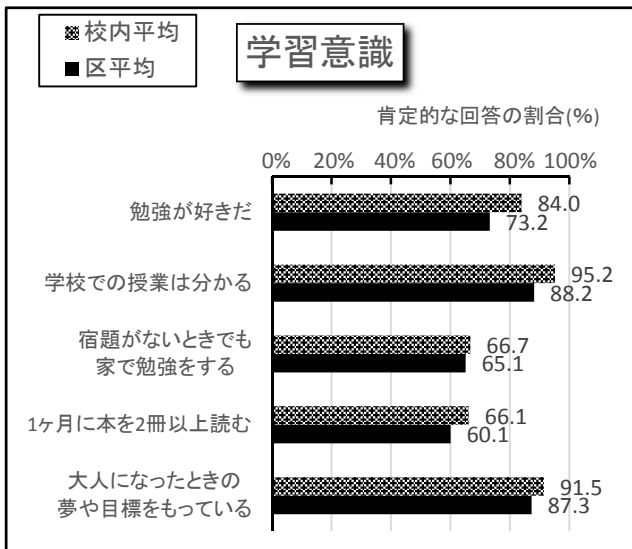
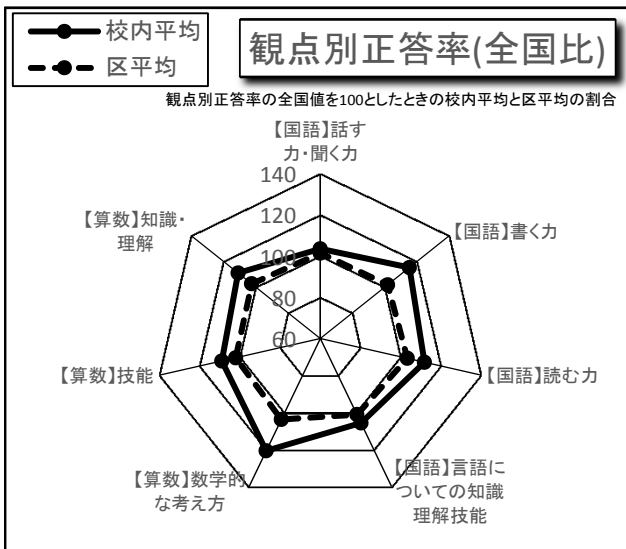
## 「学習定着度調査」分析結果

- 学年によって差はあるが、学校全体では通過率が国語で「+1.3」算数で「+6.2」昨年度を上回った。平均正答率は4年～6年の国語で約「-10」と振るわなかったが、目標値自体も大幅に下がっているため、問題の難易度が高かったためと推測される。
- 観点別正答率ではどの観点も区平均を超えている。特に国語「書く力」が「+6.7」「読む力」が「+5.3」、算数「数学的な考え方」が「+4.1」である。本校の取り組みである「定着度テスト」「ショートパワーアップタイム」「活用力の研究」の成果が大きいと考える。
- 学習意識では「宿題がないときでも家で勉強をする」と答えた児童の割合が、区平均より「+9.8」上回っている。しかし「1ヶ月に本を2冊以上読む」「学校での授業は分かる」と答えた割合はわずかであるが区平均を下回っている。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- ①小中連携による授業スタイルの改善:中学校との連携を図り、「足立スタンダード」に基づいた授業の徹底に努めるとともに「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指している。特に、「東綾瀬スタイル」として、授業の流れ、板書の仕方、ノートのとめ方(A4ノートを使用)等、できるだけ統一を図り、どの教職員も質の高い授業が展開できるようにしている。
- ②「活用力向上ガイドライン」に基づく算数科の授業改善:「活用力推進校」(算数)の指定を継続して受けており、校内研究で活用力向上のための指導法を検討・検証している。
- ③定着度テストの実施:年4回(7月・9月・12月・1月)、国語と算数について、学校独自のテストを実施し、児童の学習内容の定着を図っている。
- ④ショートパワーアップタイム(昼休み後15分間)で、読書、読解、計算、活用に関する学習に取り組ませている。
- ⑤パワーアップタイム(水曜日5校時)児童のつまづきが多い学習内容についての定着を図る。担任、専科、管理職で指導にあたっている。
- ⑥放課後学習教室:国語と算数について、学習内容の定着が十分でない児童を対象に、基礎的・基本的な内容を定着させるために補充プリントやドリルに取り組ませる。
- ⑦家庭学習における自主学習の推進:全学年ともに、家庭学習カードで学習状況を児童自身に管理させながら、学年+10分以上の家庭学習(宿題+自主学習)をする習慣を身に付けさせるようにしている。

# 足立区立東加平小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	87.7	94.5	88.0	100.0	93.3	96.7	85.9	94.9	86.7	86.7	84.3	93.3
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	93.2	91.8	97.8	97.8	91.9	94.2	96.1	96.1	93.0	87.2	87.1	83.5
平均正答率(R1)	76.5	81.4	85.4	90.7	90.5	89.7	64.6	85.9	67.3	74.0	75.4	69.3
平均正答率(H30)	86.3	87.2	94.8	93.9	87.0	88.8	86.6	91.9	85.3	81.3	78.7	79.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

### ○国語

学校全体の目標値の通過率は87.7%となり、昨年度より5.5ポイント低下したが、観点別正答率は、全項目で全国比100ポイントを超えており、学習内容が概ね身に付いているといえる。今年度は、「読む能力」のさらなる向上を図るため、足立スタンダードに基づいた授業の改善、指導者の発問の工夫に取り組んでいく。また、個別指導では、説明的文章を中心に読解の練習を繰り返す。

### ○算数

学校全体の目標値の通過率が94.5%となり、昨年度より2.7ポイント向上し、良好な結果となった。観点別正答率を見ると、全項目で全国比100ポイントを超えており、学習内容が概ね身に付いているといえる。また、昨年度の課題であった「数学的な考え方」の正答率が120ポイントと成果が見られた。今年度も引き続き、問題を筋道立てて考える力や図や表から読み取る力の定着を図れるよう指導していく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

### ○個別指導 (指導者 担任+専科+学習ボランティア)

少人数のグループで学習を行い、既習内容の習熟や区・都・全国の学力調査でつまづき多い内容、発展的な学習など、習熟度に応じた内容に取り組む。

### ○パワーアップタイム (指導者 担任)

木曜日を除く週4日間の昼休み終了後、10分間のパワーアップタイムを設定し、計算や漢字などの基礎基本の学習などに取り組む、基礎・基本の学習内容の定着を図る。

### ○寺子屋タイム (指導者 担任+専科)

毎週木曜日の放課後に既習内容に関して、習熟、定着していない内容の補習を行う。

### ○サマースクール (指導者 担任+専科+管理職1名)

夏休み期間中の10日間に、前年度までの学習内容の補充指導を行う。

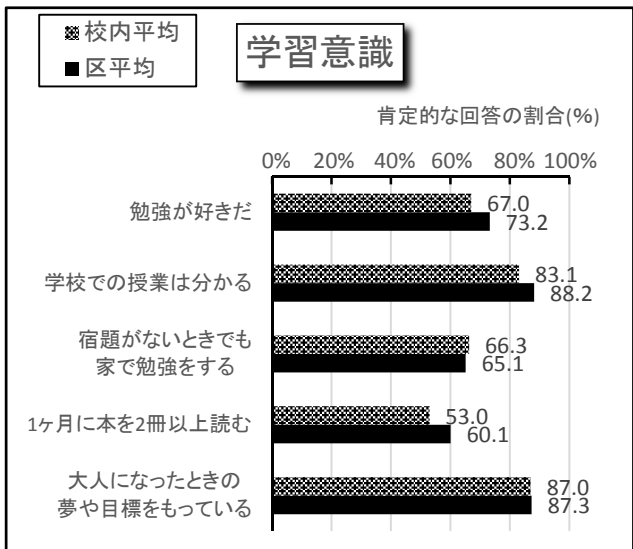
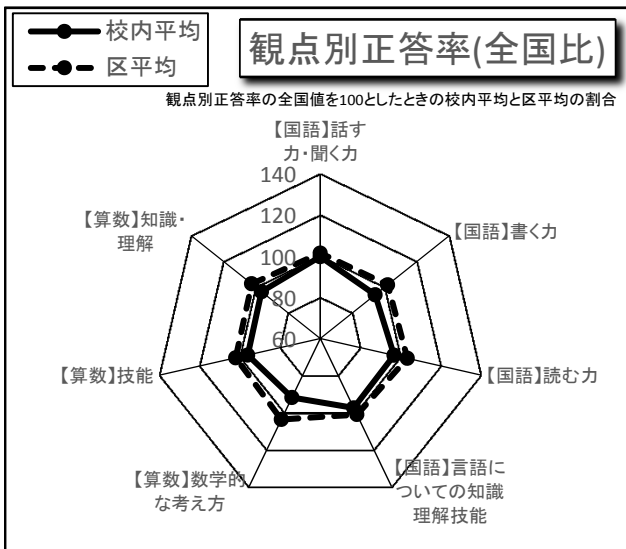
### ○夏休み学習教室

夏休み期間中5日間実施。3・4年生を対象に発展的な学習に取り組む。

### ○コツおはカード

毎月2週目に生活習慣と家庭学習の内容と時間を家庭で記入してもらい、規則正しい生活と家庭学習の習慣化を促す。学習時間は低学年30分、中学年45分、高学年60分を設定している。

# 足立区立東洲江小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	72.8	72.0	72.2	81.3	69.8	56.3	66.9	72.9	82.1	70.8	73.1	77.5
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	72.5	76.1	69.1	69.1	71.3	79.1	84.3	82.4	72.4	70.9	66.4	78.9
平均正答率(R1)	68.5	68.4	79.9	80.6	79.5	73.2	56.2	71.8	65.4	66.2	68.5	56.6
平均正答率(H30)	77.7	79.7	82.5	82.7	81.0	82.4	80.7	86.9	75.4	72.1	72.1	76.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数 ÷ 受検者数 × 100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数 ÷ 出題数 × 100(%)] ) の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○学校全体の通過率は、国語が72.8%と前年度並みであったが、算数は前年度比4.1ポイント下降し

72.0%となった。算数は特に中学年での落ち込みが大きく、基礎的・基本的な知識・技能の定着を徹底する指導が必要だと考えられる。

○第2学年の正答率から、国語の「音声言語 (82.2%)」の領域では良好な結果が得られたが、「漢字の読み書き (89.2%)」の単元に課題がある。算数では「時刻の読み方 (50.5%)」の単元が未定着であった。

○第3学年国語では「音声言語 (91.0%)」の領域は区の平均に近い結果が得られたが、その他の各領域は大きく平均を下回っている。算数では各領域とも10%前後区の平均を下回っており課題がある。

○第4学年国語では「話の内容の聞き取り (69.8%)、文法・敬語・表現 (58.5%)」の単元に大きな課題がある。算数では「量と測定 (61.9%)」の領域、特に「重さ (62.7%)」の単元の定着が低い。

○第5学年では国語の「説明的文章 (30.2%)」の領域が区平均を上回り、校内研究で「説明文」の研究に取り組んだ成果が表れたものとする。算数は「図形 (86.1%)」の領域で良好な結果が得られた。

○第6学年国語は「説明的文章 (43.8%)」の領域に課題があるが、他の領域では良好な結果が得られた。算数は「数量関係 (51.3%)」に課題が見られる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○第1、2学年…MIMの活用を進め、つまずきを早期発見し個別指導を徹底する。算数では一部の児童が未定着であるため、基礎的・基本的な知識・技能にさかのぼった個別指導をしていく。

○第3、4学年…3年生ではつまずきのある部分を見極めた個別指導、4年生では一斉指導での復習が有効なケースもあるため、授業の形態を工夫する。また、そだち指導や放課後補充、夏休みの学習教室でわかる喜びを味わわせ、学習意欲・学力の向上につなげる。

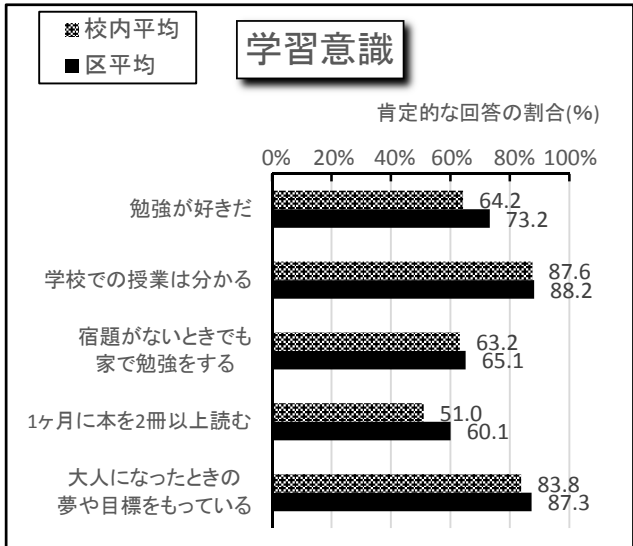
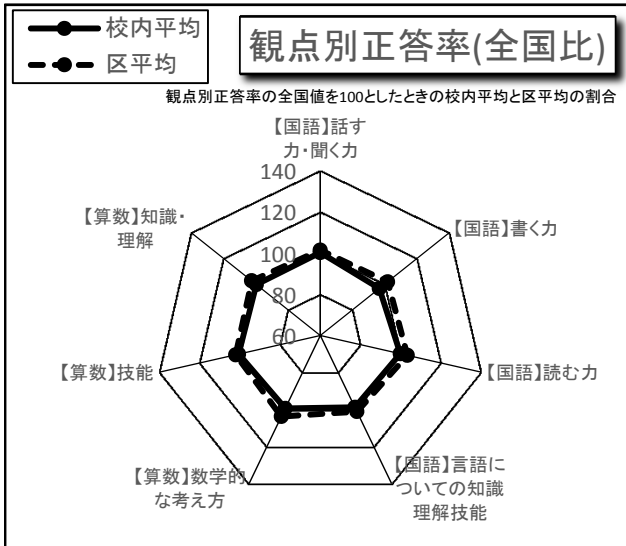
○第5、6学年…書く力・読む力の反復学習に取り組み、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る。また、5年生は校内研究と連動して文学的文章の内容の理解、6年生は説明的文章の内容の理解に重点を置く。算数では放課後補充教室・夏休み学習教室でつまずきに応じた個別指導を徹底する。

○夏季及び冬季休業前に各1週間程度、専科教員による算数補充教室を実施する。

○放課後補充教室や夏休み学習教室では、教員OBのボランティアによる指導を行う。

○校内研究…1年間、講師を招聘し国語(物語文)の研究に取り組み、全教員で国語指導の充実と学力定着に努める。

# 足立区立中川小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	76.2	77.3	67.2	87.1	85.1	82.4	79.7	87.3	76.1	62.5	71.9	71.9
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	68.0	72.7	64.9	79.7	60.0	71.3	69.9	77.4	79.1	67.0	64.4	69.0
平均正答率(R1)	69.8	71.0	77.3	81.5	85.3	84.1	63.7	78.7	61.9	64.6	67.8	54.9
平均正答率(H30)	76.2	77.6	82.6	87.9	74.0	76.8	76.2	82.3	78.2	70.8	71.4	70.7

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

<国語>

① 今年度、4年生以上の説明的文章、文学的文章の最終問題の設問がこれまでに経験したことのない形で出題された。そのため、その設問の正答率は非常に低かった。しかし、文学的文章全体の内容理解では4年生のみが全国平均を上回るに止まったが、説明的文章全体の内容理解では、4・5・6年のすべてで全国平均を上回った。

② 「漢字の読み書き」については、例年全国平均を大きく下回っていたが、今回6年生で上回り、他の学年もほとんど差がなくなった。

③ 「語句知識」では、特に3年生で大きく下回ったが、これは「あてはまらないものを選ぶ」という問題文を正確に読めずに誤答したと考えられる。

<算数>

① 「平面図形」に関する問題は今年度も2年生以外は、全国平均を若干下回った。しかし、「立体」や「円・球」に関する問題では、3・4年生が大きく上回るなど苦手分野を克服したと言える。

② 「絵や図を用いた数量の表現」や「式による表現」では、2・5年生で課題が見られた。

## 学校による学力向上への主な取り組み

<国語>

① 昨年度後半から読解力に特化したドリルに取り組んでいる。しかし今回の最終問題の形式には対応できていなかった。問題文そのものを理解するだけでなく、設問の問題設定の趣旨もしっかり理解できるようにする必要がある。また、授業の中で、友達同士の対話を傍らで聴いていて、その文脈の中で、その人の立場で考えたり、自分の考えを深めたりする授業を一層展開していく必要がある。これは、大学入学の新テストにおける記述問題を意識しており、今後一層重視される学力ととらえることができる。

② 上記に通じるが、出題されている設定や問題文を正確に読み取る力を高めていくことが必要である。

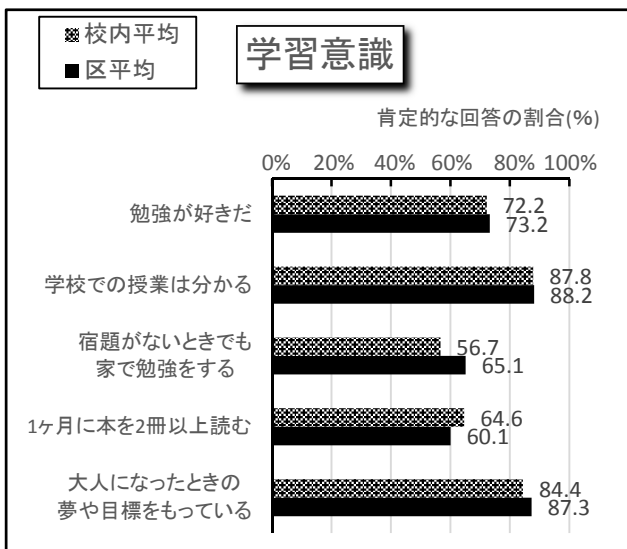
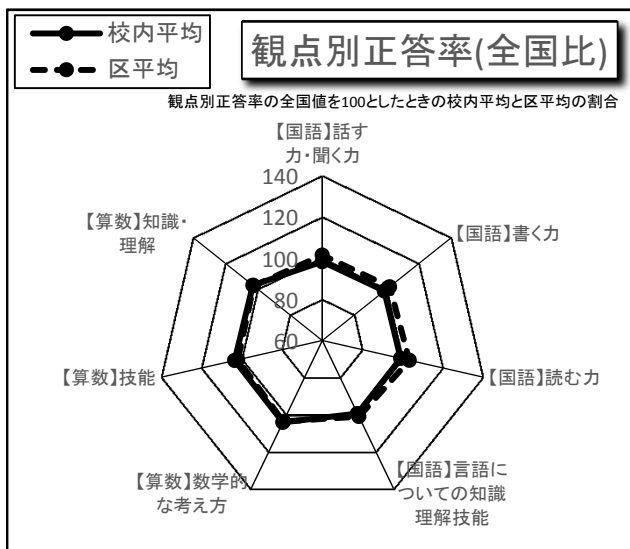
<算数>

① これまでも取り組んできた「説明する力の向上」について、自分の考えだけでなく、友達の考えた式を説明することなどを一層重視し、「式による表現」の力を養っていく。

両教科に共通するものとして、対話的な学びができるために、間違いを恐れずに発表し合う風土を醸成する必要がある。また、教員も間違った発言を生かして授業を進める技術が求められる。「教室は間違い所」を合い言葉に、これらの実現に一層力を入れていく。



# 足立区立中川北小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	76.8	84.5	81.1	95.9	77.6	85.1	80.0	86.7	85.7	76.6	61.0	79.3
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	78.6	82.8	69.0	76.1	70.5	76.9	84.2	88.2	80.2	85.4	86.3	86.3
平均正答率(R1)	69.5	74.4	83.3	86.1	82.9	84.1	60.5	79.7	65.5	69.9	62.9	57.9
平均正答率(H30)	80.4	81.7	84.3	85.4	78.9	79.6	81.3	88.4	79.5	78.2	79.0	78.0

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○学習意識のアンケートから「学校での授業は分かる」児童が90%近くいるが、「宿題がないときでも家で勉強をする」児童が区の平均に比べ低い。授業で分かっても振り返る時間がないため、学習内容が定着していないことが考えられる。

○学校全体として、国語の通過率は1.8ポイント下がっている。算数の通過率は、1.7ポイント上がっている。5年生以外は、国語より算数の通過率が良い。一方国語は、6年生以外前学年よりも通過率が上がっている。平均正答率においては、昨年に比べて低くなった学年が多いが、問題傾向が変わったことが理由と考えられる。

○国語における課題は「説明的文章」「説明的文章の内容・要旨の理解」といった読解力、「話す力・聞く力」「音声言語」といった聞き取る力である。読解力が低い要因として、文章中の言葉の意味や漢字が分からないことも考えられる。聞く力が低い要因としては、要点を理解して話を聞くということができていないことが考えられる。合わせて、普段からの聞く姿勢や決まりの確認も必要である。

○算数では、基礎的な範囲においてどの学年も全国、区の平均を上回っている。今後の課題としては、学習の定着していない児童の学力向上である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○区の学力調査はもちろん、日ごろのワークテストでも必ず直しをする時間をとる。

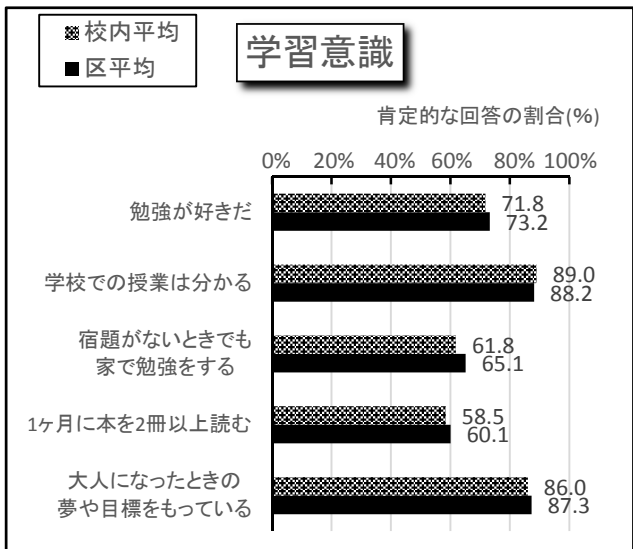
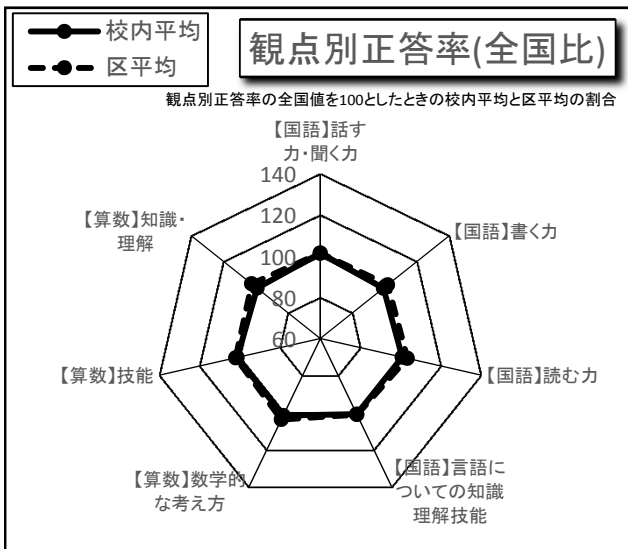
また、全体的に定着していないところを重点的に解説をする。さらに、放課後の時間を活用し、個別指導を行っていく。

○国語の「読解力」の向上のために児童に「語彙力」を付ける。そのために授業で扱う熟語の意味を全体で問かけ共通理解を図る。知らない熟語や読み方の分からない漢字に出会ったときには、辞書で調べる習慣を付けさせる。また、思考力も大切である。そのために物語をイメージしながら読んだり、読んだ後にどんな話を自分の言葉で要約したりさせる。

○「話す・聞く」力の向上のために、話をする前にこれから伝えることを明確にして話をしていく。また、発表している人を見て話を聞く習慣を付けるなど話し方、聞き方の決まりをつくり、取り組ませていく。

○算数では、四則計算の定着を図るためにパワーアップタイム等で引き続き学校全体で計算に取り組む時間をつくる。また、系統性を考えて単元に関わる計算問題に取り組ませる。

# 足立区立辰沼小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	82.1	81.3	81.4	89.4	90.2	80.5	76.1	83.1	81.3	70.7	80.7	81.9
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	70.4	72.3	74.1	75.3	73.3	73.3	69.7	80.5	75.9	69.9	56.7	61.2
平均正答率(R1)	72.2	73.0	83.7	82.8	86.7	82.1	58.4	77.2	63.2	66.8	69.9	58.7
平均正答率(H30)	77.4	77.7	84.5	86.0	78.9	79.2	76.0	82.7	77.8	72.1	69.9	65.9

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数 ÷ 受検者数 × 100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数 ÷ 出題数 × 100(%)] ) の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

国語、算数ともに学校全体の通過率は前年度より約10ポイント上昇し、80%を超えた。平均正答率もともに70%を超えた。

【国語】「読む力」「書く力」は区の平均を若干下回ったものの、ほぼ同程度である。「読む力」については全学年で課題があり、他に低学年では「書く力」、高学年では「言語についての知識・理解・技能」にも課題が見られる。

【算数】3観点ともほぼ区の平均と同程度である。前年度と比較すると、全学年で通過率が上昇しているが、「数学的な考え方」は正答率が下がっており課題が残る。

【意識調査】「学校での授業は分かる」は前年度と比較して上昇している。また区平均を上回っており、授業改善の効果が出ている。しかし「宿題がないときでも家で勉強する」「1ヶ月に本を2冊以上読む」は区平均を下回っており、前年度からも下降している。家庭学習や読書の習慣を身に付けさせる具体的な改善策を講じる必要がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

### ○朝学習「パワーアップタイム」

区学力調査の結果や日常の学習の実態をもとに、児童が苦手としている学習内容の定着を図る。国語の読解プリントにも取り組ませる。金曜日は読書タイムとし、読書の機会を設ける。

### ○放課後補習教室「辰沼塾」・夏期学習教室「サマースクール」

区学力調査の目標値未到達の児童を主な対象に、習熟度別少人数授業もしくは個別指導にて、個々のつまずきを振り返る学習を行う。

### ○自主学習の取り組み・「家庭学習のすすめ」の配布

家庭学習の習慣がより定着し、自主的な学習が進んでできるように、全学年を対象に自主学習を行う。その啓発のために、手引きを発行、自主学習展の開催を実施する。

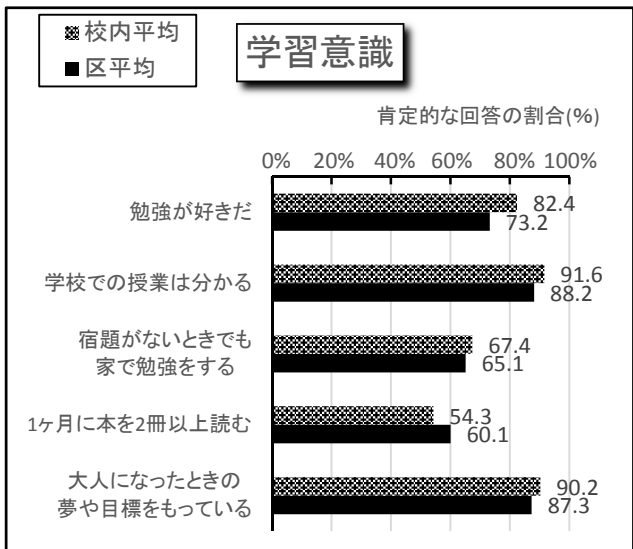
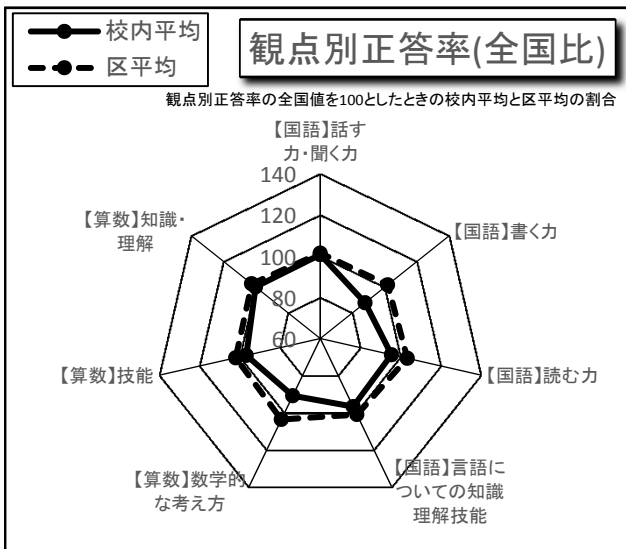
### ○漢字・計算ウィーク

既習の漢字や算数の基礎の定着を目指す。全児童が正答率90%以上の結果を出せるように繰り返し指導する。

### ○校内研究・小中連携

「足立スタンダード」に基づいた授業研究を行い、指導力の向上を図る。特に校内研究では国語の「読む力」を高めるための授業改善を行っていく。

# 足立区立中川東小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	73.0	75.2	67.3	87.5	76.2	66.7	82.7	78.4	70.0	62.0	68.6	80.4
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	77.3	79.6	76.9	82.1	82.7	83.0	77.1	89.6	81.1	73.6	67.4	70.2
平均正答率(R1)	68.3	69.5	80.7	80.9	81.3	78.2	59.4	76.1	60.9	62.1	66.0	55.3
平均正答率(H30)	78.9	79.9	84.5	87.7	83.2	84.1	78.7	88.0	78.1	71.2	71.9	69.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

学習意識は読書量以外は区平均を上回っており、意欲的に学習していると感じている児童が多く、日々の授業に満足を感じていると考えられる。だが学校全体の通過率は国語-4.3ポイント、算数-4.4ポイントであり、学んだことを調査結果に生かしていないことが、課題である。国語・算数とも授業で児童の理解を高める必要があり、家庭学習で振り返り定着させる習慣づくりが必要である。

国語の-ポイントの多くが「書く力」を問うもので、書く習慣を育てなくてはならない。書くことが苦にならぬよう手立てを考えて、低学年から指導を積み重ねることが大切である。その上で、作文の決まりや主語・述語や接続語・修飾語などの言語事項の理解を深め、表現力を高める必要がある。

算数の-ポイントは「数学的な考え方」であり、問題の文意をイメージ豊かに正確に読み取る力と知識を活用する力を育てなくてはならない。また問題に慣れることも大切なので、算数の習熟度が高いクラスは、積極的に時間をつくり、応用を必要とする文章題に取り組み、自信をもって応用問題に取り組めるようにする。他のクラスも適宜取り組む時間をつくり、慣れ親しませることが必要となる。

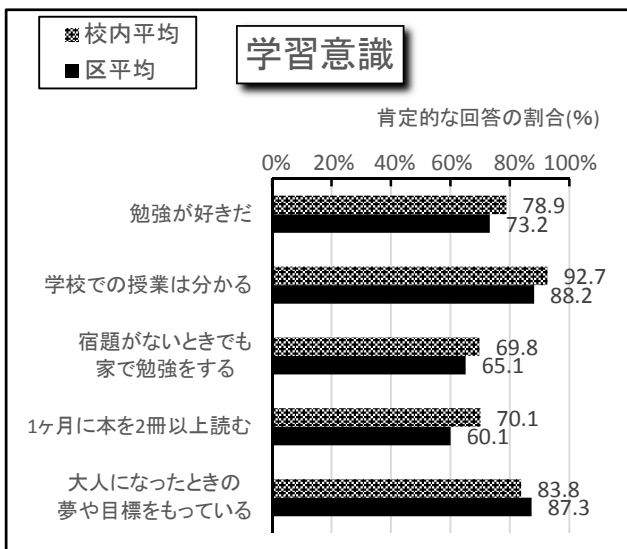
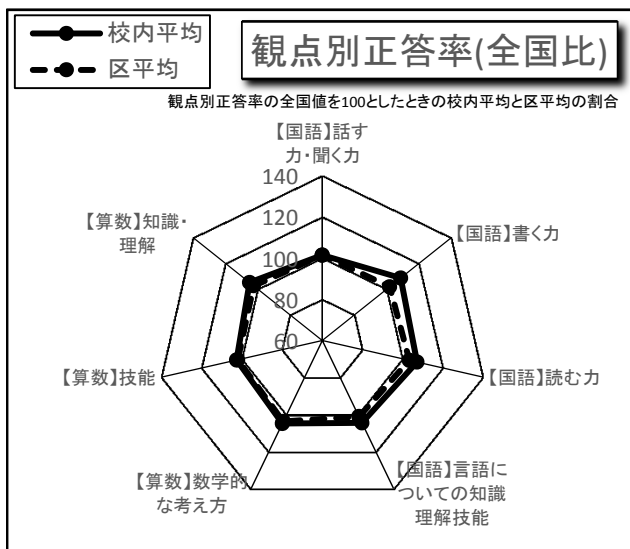
## 学校による学力向上への主な取り組み

校内研究会で国語科「考えを認め合い、自信をもって伝え合う児童の育成」を主題に、新学習指導要領を意識した「主体的・対話的で深い学び」となる授業スタイルを教員が身に付けている。各教科イメージ豊かに学び、伝え合うことで新たな気づきを生み、豊かな学びとしていく。

国語は「書く力」が弱いことを意識し、日常的に児童に負担がない指導をしていく。全学年で授業が早く終了した時に、1行日記など簡単に書ける機会を数多く設けていく。低学年ではザリガニを放し、「怪獣のようだ」とか「向かってきそうで怖い」などつぶやいた言葉を詩として書かせるなど、書くことに抵抗感をもたせない指導を心がける。中学年は「怖い」等、形容詞を使わず「怖い」をイメージさせる言葉(例 夜中の学校の廊下がギンギンいう)を考え出し書かせ、言葉に対するイメージを広げ、比喩を使うことに慣れさせ、文章を豊かにさせる。高学年は卒業文集をよりよいものにするために、文章の構成を意識して作文を書かせる。「」(例 「どきっ!どきっ!」)で始まる文章等、様々な形式を教え、その子が書き出しやすいパターンを身に付けさせる。

算数は、常に既習事項を振り返り基礎・基本を徹底させる。習熟度が高いクラスは単元を発展的に学習させる。習熟度が低いクラスは授業で基礎・基本を徹底させ、放課後学習で不足を補う。文章題が解けた喜びが算数の意欲付けに繋がると考えられるので、文章題をイメージをもって考え進める力(国語でイメージ豊かな読解力を付ける)を育てる。

# 足立区立北三谷小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	86.0	83.2	81.0	90.5	94.4	85.2	79.7	81.2	89.5	79.3	85.7	81.6
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	82.1	80.8	86.5	86.5	75.8	72.7	86.4	89.8	80.0	74.0	80.7	77.2
平均正答率(R1)	73.3	75.6	83.3	82.2	89.4	83.4	58.9	76.3	68.8	73.1	74.4	64.4
平均正答率(H30)	81.8	82.3	88.3	88.9	81.3	79.8	82.4	88.3	80.3	74.9	77.6	75.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

【国語】通過率は3.9ポイント上がった一方、平均正答率は-8.5ポイントと昨年度を大幅に下回った。これは、問題の傾向が変わったこと、また後半の設問に対して無回答が目立ったことから解答時間が足りなかったことが原因と考えられる。観点別では本年度は「書く力」で6.9ポイント、「読む力」で3.8ポイント、区の平均を上回っている。

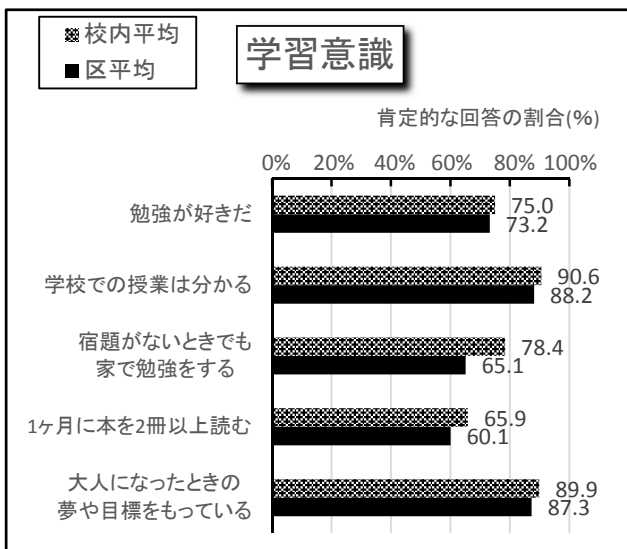
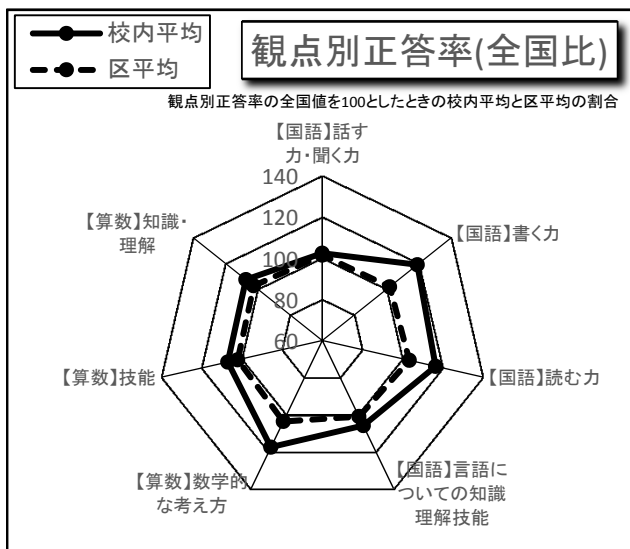
【算数】通過率は昨年度より2.4ポイント上昇し、去年に引き続き80%を超えた。一方、平均正答率は昨年度を6.7ポイント下回ったが、観点別では3項目とも区平均を若干上回った。授業での指導の個別化・多層化を一層推進するとともに、既習事項の定着が不十分な児童のフォローアップを徹底していく。

【学習意識】5項目のうち、「1ヶ月に本を2冊以上読む」10ポイント、「勉強が好きだ」5.7ポイント、「宿題がないときでも家で勉強をする」4.7ポイント、「学校での授業は分かる」4.5ポイントと4項目で区平均を上回った。しかし、「大人になったときの夢や目標をもっている」だけが区平均を3.5ポイント下回った。さらに、昨年度の校内の結果と比較すると、「1ヶ月に本を2冊以上読む」が5.5ポイント、「大人になったときの夢や目標をもっている」が3.2ポイント下がった。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- パワーアップタイム(週2回朝15分間)を計画的に実施する。(国語:漢字・音読、算数:計算)
- 「北三谷スタンダード」に基づく授業の共通実践を徹底する。
- 各学力調査等の結果を分析し、学習集団の全体的な傾向や児童個々の状況の把握に努め、定着の十分でない学習内容を明確にする。
- 東京ベーシックドリルを年3回実施・分析し、算数の計算スキルの確実な定着を図る。
- 「放課後補習」などを活用して、個に応じた指導の充実を図る。
- 各教科の単元テストの達成状況について「学習個人カルテ」を作成し、それに基づき、振り返り教材等を活用した指導を行う。
- 第3、4学年では、「そだち指導」を効果的に活用し、個別指導を徹底し、つまずきの改善を図る。
- 第1、2学年では、多層指導モデル(MIM)に基づく特殊音節の指導とアセスメントの確実な実施を通して、「流暢な読み」の確実な定着を図る。
- 年間3回、家庭学習強化週間を設定し、家庭と連携を図りながら家庭学習の習慣化を図る。
- 個人面談期間の放課後を活用して、専科教員が補習を行う。

# 足立区立大谷田小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	90.0	91.0	87.2	89.6	90.7	90.7	94.0	100.0	88.4	86.0	89.2	86.5
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	90.0	91.9	86.0	95.3	96.1	98.0	88.6	93.3	91.7	75.7	87.2	93.6
平均正答率(R1)	77.1	80.3	84.8	86.1	87.8	87.9	71.8	87.9	67.6	74.2	76.4	63.5
平均正答率(H30)	85.6	87.2	90.9	91.9	88.0	92.4	84.5	89.5	85.9	76.6	80.1	82.9

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

(国語)

- 平均正答率を見ると、全学年が目標値を上回っている。しかし、昨年度と比べて正答率はかなり低い。
- 聞き取りの内容が増え、誤答が増えた。正しいメモの取り方を指導していく。
- 初見の文章で大切な言葉を読み落とす傾向がある。特に説明文を読む機会を増やしていく。
- 複数の記述を基にして自分の考えをまとめる力を養うことが課題である。
- 低学年はMIM指導の徹底、中・高学年は辞書を使う機会を増やし、語彙を増やす取り組みを全校で展開する必要がある。

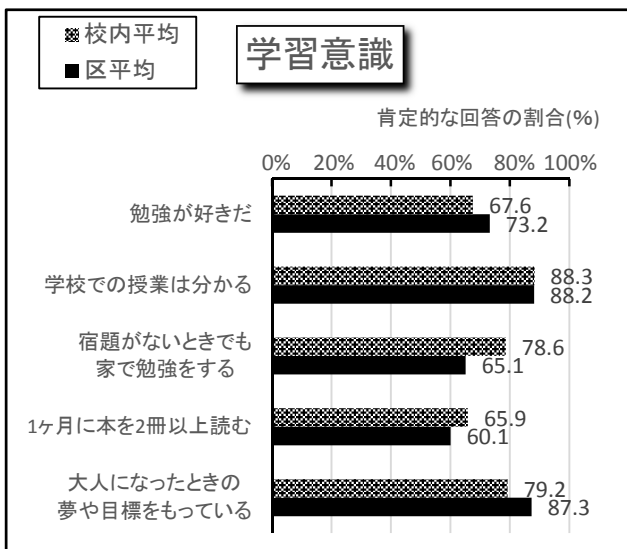
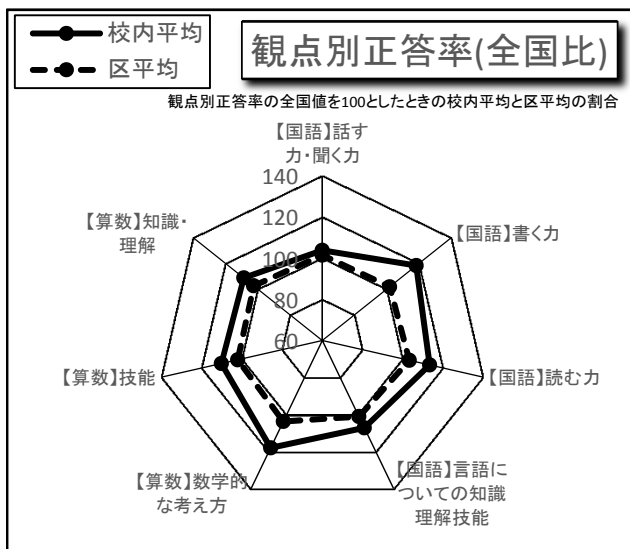
(算数)

- 平均正答率を見ると、全学年が目標値を上回っている。しかし、昨年度と比べて正答率はかなり低い。
- 知識、理解、技能が低い。授業改善を行い早急に対応する。
- 低学年の通過率が低い。SYENを活用して今年度のうちに定着させる。
- 数学的な思考力は向上した。今後も根拠や理由を説明する機会をもつように指導を進める。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 全教科での言語活動(自分の言葉で書ききる、話し合う等を明確にした授業の展開を図る。)
- 読書指導  
(ブックトーク等で児童が本の楽しさを自分の言葉で発信させる機会をもつ。文献を活用して学びを深め発展的な調べ学習の指導を進める。)
- ドリルタイム(月、火、木の昼休みの後10分間のドリル・プリント学習に取り組む。)
- 校内学力調査(年4回、類似問題や過去問題に取り組みせ、分析を行う。)
- 放課後補習教室(火、金の放課後に少人数指導を行う。)
- MIM指導(低学年は月1回取り組み、分析を行う。)
- サポート教室(夏季補習教室で少人数指導を行い、定着を目指す。7月22日～8月2日)
- 教員の授業力向上、小中連携  
(教科指導専門員の指導を受け若手教員は授業力向上を目指す。足立スタンダードの徹底を行い、学力向上を図る。)
- 家庭との連携(全校で家庭学習カード、3～6年は自主学習ノートに取り組む。)

# 足立区立長門小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	87.8	92.4	87.5	97.9	80.0	87.5	84.6	92.3	92.7	92.7	91.1	91.1
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	85.8	83.9	86.8	89.5	86.8	86.8	89.5	93.0	88.9	79.6	79.1	74.6
平均正答率(R1)	76.9	79.6	87.6	87.4	86.2	88.3	65.8	83.4	72.4	75.5	76.0	70.1
平均正答率(H30)	83.9	83.9	90.4	89.9	88.2	86.1	85.5	90.3	84.2	78.8	77.1	77.5

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

### 【国語】

◎通過率は、どの学年も80%を超えるなど、昨年度よりも2ポイント向上している。

■5, 6年生読解:複数の条件に応え、自分で答えを創り出していく問題の正答率10.7%

### 【算数】

◎通過率は、全体で90%を超えるなど、昨年度よりも8.5ポイント向上している。

■5年生文章問題:知識・理解を前提に、間違えている理由を一定の条件で説明する問題の正答率10.7%

※国語・算数両教科とも、単純に問題の答えを導き出す問題ではなく、出題の意図を理解した上で、自分の言葉で説明する力に課題が見られた。また、答えを導き出すまでの過程に待ち構えている様々な条件や壁に、最後まで諦めずにやり遂げていく強い気持ち、途中で投げ出さない気持ちも育てていかなければならない実態がある。

### 【学習意識】

■区平均を下回る「勉強が好きだ」「夢や目標がある」から、主体的な学びへの姿勢の育みが求められていることが分かる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

### ◆教師の授業力向上への取り組み

- ・授業力/指導力向上:教員一人ひとりが日常的に互いに関わり合いながら、主体的な研鑽に取り組む。
- ・国語科研究「読解力」の活用を通して:区の国語科活用推進研究校として、学校全体で取り組む。
- ・少人数算数「習熟度別指導法の確立と実践」:6年間を見通し、習熟度にあった指導法の確立。

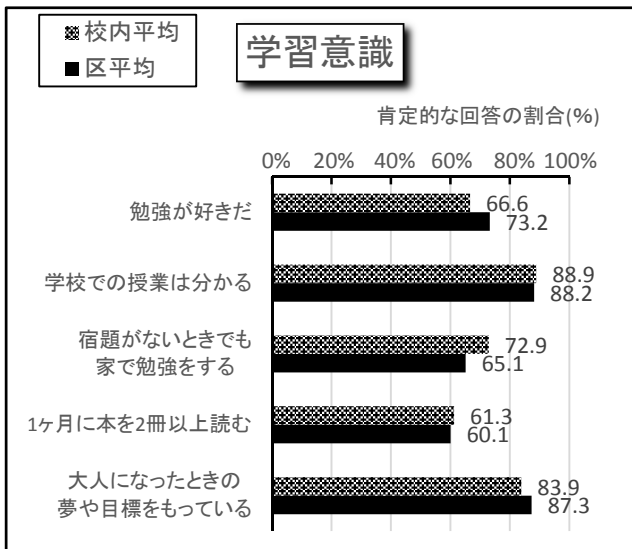
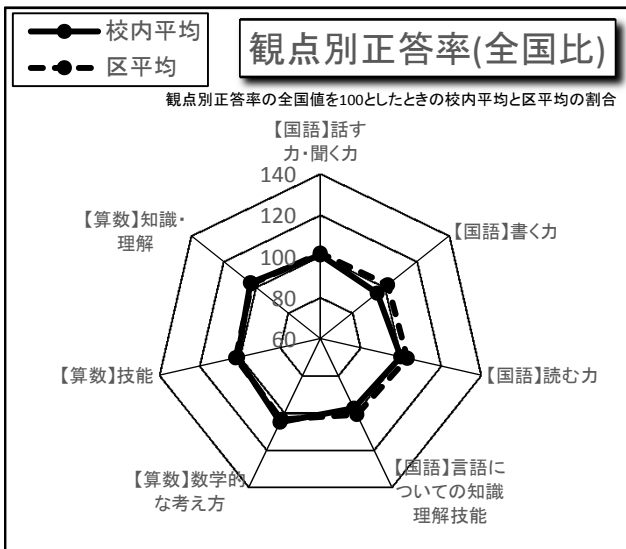
### ◆子供たち個々の実態に応じた学習指導

- ・計画的/組織的/継続的な少人数補充学習の実施:全校体制で放課後を中心に実施する。
- ・サマースクール:夏季休業中10日間実施。全校体制で、課題別補充を実施する。

### ◆学びへの魅力づくり

- ・漢字・計算コンテスト:年3回(6/12/3月)実施。名人(満点)表彰。コンテスト便り計6回発行。
- ・全校授業:学校長による授業。学習形態は、縦割り班やクラス。勉強の仕方を勉強する。
- ・読書タイムの充実:朝読書の設定。様々な職員による読み聞かせ。長門の100冊パスポート実施。
- ・学校掲示環境の充実:ことわざ・四字熟語・反対言葉・百人一首を常に掲示し、年間3回変更。

# 足立区立花畑小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	79.3	81.4	81.1	94.3	80.7	78.9	86.4	89.8	80.4	73.2	68.3	71.7
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	71.6	72.0	75.4	74.6	83.1	88.1	67.9	73.2	72.4	71.2	60.6	55.2
平均正答率(R1)	69.6	74.0	84.5	87.4	82.7	83.6	62.3	81.6	61.2	66.3	64.0	55.8
平均正答率(H30)	77.3	77.1	85.3	85.0	83.1	83.4	75.3	81.0	76.5	71.5	69.5	65.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

観点別正答率をみると、2教科において区の平均正答率とほぼ変わらない。また、通過率は3年生以外で平成30年度に比べ上昇した。これは、昨年度から継続して、朝や放課後の補充学習で、漢字や計算の練習に繰り返し取り組ませたり丸付けボランティアの協力による課題の即時返却・解説を行ったりした成果であると考えられる。

しかし、教科別の通過率や正答率をみると、国語科の文章の読み取りや、漢字の書き取りにおいて不十分な児童がいることがうかがえる。昨年に引き続き、足立スタンダードに基づいた授業を展開することで、基礎・基本の定着を図るとともに、漢字の書き取りや文章読解に力を入れることで、つまづきを克服できるようにしていく。

また、児童一人ひとりの結果から、個人の習熟度に差があることも分かった。上記のように基礎・基本の徹底を図るとともに、目標値を上回っている児童に対して、さらに活用力を身に付けていくことができるような授業づくりをする。

## 学校による学力向上への主な取り組み

【朝学習】「漢字の振り返りテスト」→家庭学習での取り組みや練習の成果を逐一評価する。「さかのぼり学習」→つまづきのある単元の問題を東京ベーシックドリルなどから抜粋し取り組む。「丸付けボランティア」→ボランティアによる採点を行い、即日返却・解説を行う。

【放課後・長期休業補充学習】各種テスト・調査の結果から個々のつまづきに対応する。

【自由学習教室】放課後や土曜授業後、長期休業中に自主学習を行う教室を開放する。

【ベーシックタイム】週1時間、国語か算数でつまづきが多く見られた観点・単元の問題に取り組む。

【読書の時間】毎週月曜日の朝学習で、読書や保護者ボランティアによる読み聞かせを行う。

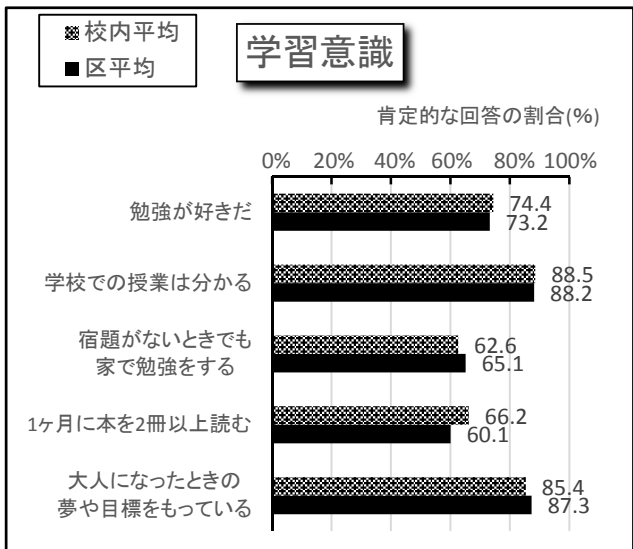
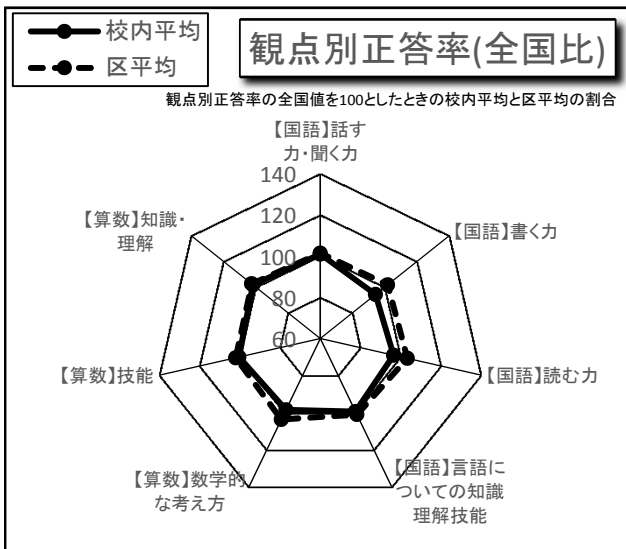
【ニュース見つけた】新聞から興味のある記事を選び、その内容と自分の考えをまとめる。

【家庭学習】小中連携で作成した「家庭学習の手引き」を基に、「10分×学年」の家庭学習を行う。

【校内研究】「基礎・基本の定着を図る授業づくり」をテーマとし、全教員が足立スタンダードを確実に身に付けるための授業づくり・授業改善について研究し、研究授業として実施する。

【区調査後の分析】自校採点后、各学年で児童のつまづき分析をし、指導課題を5月中にまとめる。それを基に朝学習と補充学習で取り組む問題を作成し、個別指導を行う。

# 足立区立花畑第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	80.1	82.1	82.1	86.6	85.5	85.5	74.1	84.5	74.1	63.0	83.6	89.1
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	73.1	74.1	74.2	75.8	72.4	71.9	67.3	77.4	85.2	71.7	66.0	73.6
平均正答率(R1)	70.8	73.5	82.1	84.9	84.9	82.7	57.3	78.5	60.4	62.3	69.9	58.7
平均正答率(H30)	78.9	79.3	83.9	84.8	77.6	78.4	75.2	84.2	82.6	72.4	74.6	74.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

【国語】学校全体の通過率は、昨年度比で7ポイント、区の平均を0.5ポイント上回った。しかし、4・5年生は区の平均よりも6～7ポイント下回っている。また、正答率では、2・6年生は区を上回ったが、それ以外はあと一步の状態のため、学校全体としては区の平均を1.3ポイント下回っている。観点別正答率では、「話す力・聞く力」と「言語についての知識理解技能」は、ほぼ全国正答率の平均値である。今後は、「読む能力」「書く能力」の基礎学力の定着を促す指導方法の工夫改善が必要である。

【算数】学校全体の通過率は、昨年度比で8ポイント、区の平均よりも0.5ポイント上回った。全体の平均正答率は区の平均まであと0.6ポイントであった。ほとんどの学年で通過率が7.1～15.5ポイント上がったことから、取り組みの成果として基礎学力の定着が図られてきたといえる。観点別に見ると、「技能」「数学的な考え方」は平均正答率を下回っているため、日々の学習における問題解決型学習の指導方法の工夫と、間違えた演習問題を見直して確実に力を付けさせる指導、個々の課題に対しての支援が不可欠であると考えられる。

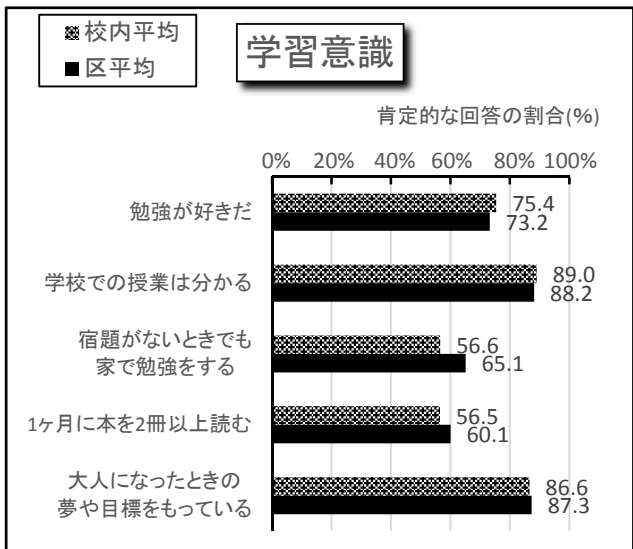
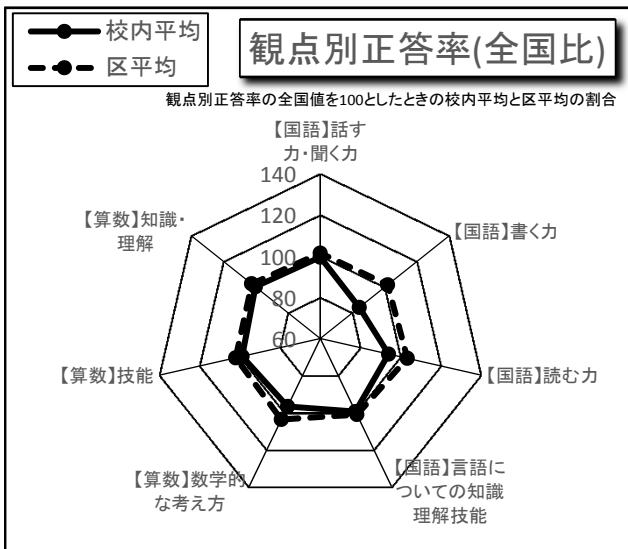
【意識調査】「宿題がないときでも家で勉強をする」が区平均を下回っている。児童が目標をもち、より自発的に取り組むことができるように、自主学習の仕方なども指導していく必要がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 学力向上委員会を中心に結果の分析を行い、確実な基礎学力定着のための提案・実施・検証を行う。
  - ・ステップアップタイム…週1時間、該当学年の国語・算数の確実な基礎学力の定着を図る。
  - ・放課後補充指導…学校体制として、計画的・継続的に実施していく。
- 個人面談中にも、少人数を対象に専科と管理職を中心に個別の補充指導を行う。
- ・長期休業補充学習…長期休業前の定着度確認テストで、既習内容が未定着の児童に補充学習を行う。
- ・朝のパワーアップタイム…週に3回、ドリルやプリント等を活用し基礎学習のさらなる定着を図る。
- 読む力を育み、幅広い分野の本に親しめるように、年に2回の読書旬間を設け、全教員からの学年別推薦図書を読了に取り組む。
- 「家庭生活ががんばろう週間」を年3回位置付け、生活指導調べとともに家庭学習の習慣化を図れるよう「家庭学習について」の手引きを配布し、家庭への啓発活動を行う。
- 若手教員や初異動教員を中心に、教科指導専門員による指導案検討・授業観察・事後指導を通して、足立スタンダードを基本にした授業改善に努める。国語の読解力を伸ばす指導法の校内研究やICTを活用した効果的な授業実践と併せて、教師の指導力向上を図る。



# 足立区立花畑西小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	71.2	75.7	71.2	86.4	65.5	74.5	81.4	86.4	74.6	70.1	65.1	65.1
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	68.7	72.4	57.4	48.1	82.1	85.7	67.2	88.1	72.4	65.5	63.2	73.9
平均正答率(R1)	68.6	70.4	79.7	83.3	81.0	76.4	62.6	78.7	62.3	67.4	64.5	55.0
平均正答率(H30)	76.1	77.0	80.8	75.1	83.1	85.3	75.0	86.4	74.3	70.3	71.2	71.1

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

### ○区平均との差についての分析

- ・国語、算数の目標値を第4学年以外、区平均を下回った。特に第3学年の国語と第6学年の算数について、課題が多く見られる。

### ○自校の課題となる点・伸ばしていきたい点

- ・国語の全体としての課題は書く力である。「文章や資料を基に発表原稿を書き直す」、「複数の資料を基に、案内文を書き直す」、「文章中の登場人物の気持ちを読み取って、発言を書く」などの正答率を高める。そのために日々の授業で、本文中の語句を用い、一文作りをさせる。その後、複数の文章を書かせ、自ら進んで文章を書くことのできる児童を育成し、書く力を伸ばす。
- ・算数では、「数学的な考え方」に課題がある。特に、「具体的な場面を式に表す」、「計算式を使って文章題に答える」、「グループの数と全体の関係を式に書く」など、順番を追って正答を導けないことに課題があるので、正確に問題文を読ませ、問題に正対する答えを書けるように指導する。

### ○昨年度からの取り組みの成果が表れた点

- ・国語では漢字の読み書きの正答率が上がった。さらに、漢字の力を高め、文章読解につなげたい。
- ・算数では数と計算の正答率が上がった。基礎となる計算力を高め、数学的な考え方を伸ばしたい。

## 学校による学力向上への主な取り組み

### ○授業改善と授業力向上

- ・児童がわかる授業を展開するために、日々の教材研究に努める。教科指導専門員、管理職、専科教員、学習支援員等が、課題を共有し、発問や板書の改善策を考え、授業を実施する。
- ・基本的な学力を定着させるために、主体的・対話的で深い学びの研修を充実させる。

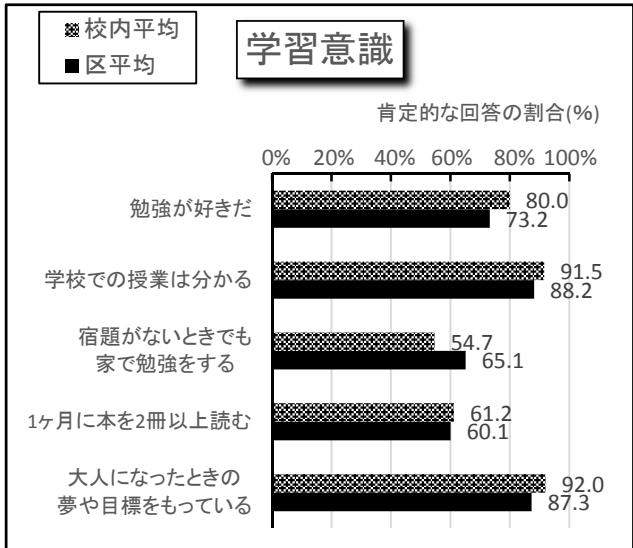
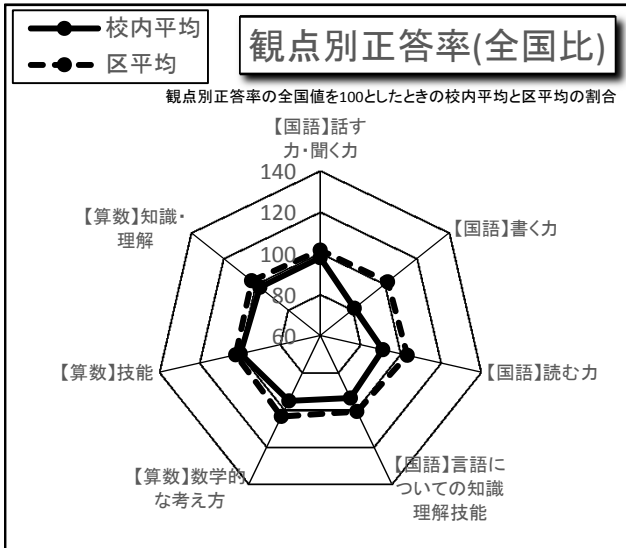
### ○つまずきの早期把握と対応

- ・習熟度に応じた立ち戻りを強化する。日々の授業において、定着が図られていない児童を把握し、その日の放課後に10分程度補習をし、次の授業に意欲を高めるようにする。また、区の学力調査を分析し、前年度の既習事項については、7月までに定着を図る。放課後の取り出し指導を徹底する。

### ○家庭学習の充実と徹底

- ・習熟度に応じた課題を学年で設定し確実に実施する。

# 足立区立桜花小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	67.0	73.3	74.0	84.3	72.1	82.0	63.6	67.3	69.5	57.6	54.9	76.5
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	75.5	73.4	70.0	78.3	75.0	68.3	74.2	80.6	85.4	72.9	75.0	66.1
平均正答率(R1)	66.6	70.5	77.7	79.3	80.8	80.0	54.2	73.6	59.5	61.2	64.4	61.1
平均正答率(H30)	80.1	79.7	84.5	87.3	80.0	76.6	79.7	85.7	82.6	75.3	74.6	71.3

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合[目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

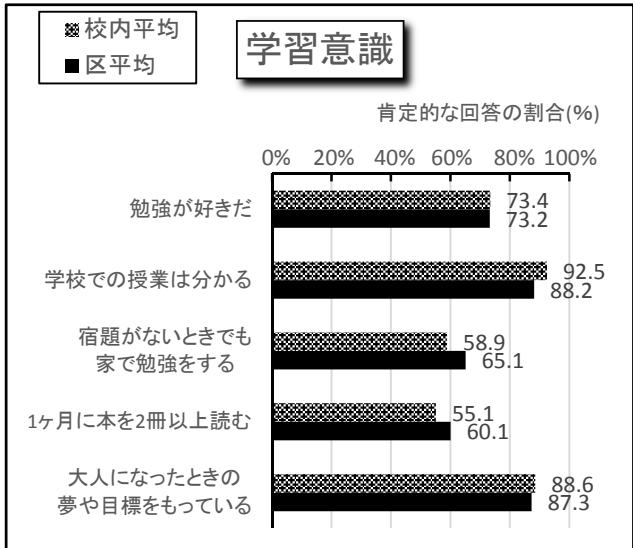
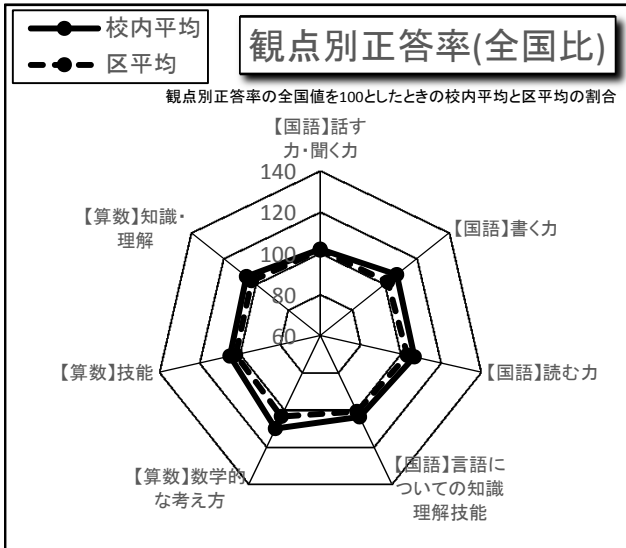
## 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体の通過率は、対前年度比で国語は8.5ポイント、算数は0.1ポイント、下回った。
- 学校全体の平均正答率は、対前年度比で国語は13.5ポイント、算数は9.2ポイント、下回った。
- 特に国語の「書く力」が大幅に下回り、本校の最大の課題であると言え、算数の「数学的な考え方」にも課題が見られ、読む力の支える力の不足が、本校の課題であると言える。
- 学年別の課題として、通過率で見ると、第5学年の算数で57.6%、第6学年の国語で54.9%であり、平均正答率で見ると、第4学年の国語で54.2%、第5学年の国語で59.5%である。以上のことから、第4学年の国語、第5学年の国語・算数、第6学年の国語において課題があると考えられる。
- 学習意識調査においては、「勉強が好きだ」6.8ポイント、「学校での授業は分かる」3.3ポイント、読書の項目1.1ポイント、夢や目標の項目4.7ポイント、区平均を上回っている。一方で、家庭学習の項目が10.4ポイント区平均を下回っている。
- 昨年度、区平均を下回ったのは、家庭学習の項目5.5ポイント、読書の項目2ポイント、夢や目標の項目1.2ポイントであり、読書習慣や夢や希望の面が改善されたが、家庭学習の面では課題が見られる。ただし、全校を挙げて、毎日必ず宿題として課題があり、その達成率は90%を超えているため、「宿題がないときでも家で勉強をする」という質問で、家庭学習の習慣を推し量るのは難しい面がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 「読む能力」「数学的な考え方」の力を支える「読解力」の向上を目指す。児童においては「文章を読むことに慣れる」という側面を伸ばさせ、学校全体で国語科における「読解力」の向上を目的とした授業研究を実施する。
- さらに、一読して内容を把握するといった面を伸ばさせるよう、朝学習等で、問題練習を行う。
- 学習の習慣化と読書による読解力の向上を目指し、「家庭学習の習慣」「読書の習慣」の取り組みを充実させる。
- 第5学年の算数においては、個別の習熟の状況が様々であり、定着の状況に課題が見られる。単元を終えた後、数週間後に再度、定着状況を確認するための問題に取り組みせ、確実な定着を目指す。同様な取り組みは、他学年でも実施する。
- 第2学年の国語においては、学力調査の形式に慣れていない点が課題であり、第1学年の復習を兼ねて、12月より定期的にテスト形式の問題に取り組みさせる。
- 個々の児童の課題を把握するために、学力ポートフォリオを活用し、当該学年での課題を把握し、一人ひとりの習熟度に合わせた指導を適宜実施する。

# 足立区立花保小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	82.8	85.8	85.4	92.2	93.1	88.9	80.6	92.9	80.7	75.0	75.6	79.3
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	82.9	84.3	81.4	91.4	89.7	87.6	85.1	89.7	79.8	78.6	77.3	75.0
平均正答率(R1)	73.2	77.0	84.7	85.1	90.3	88.2	63.8	83.7	63.6	69.1	71.4	61.6
平均正答率(H30)	82.5	82.9	89.0	91.8	85.3	86.7	81.8	87.4	81.3	74.2	77.5	75.0

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

○本校の通過率は、昨年度と比べて、国語は0.1ポイント下回り、算数は、1.5ポイント上回っている。今年度は、問題形式が若干変わったので、ほぼ昨年同様の通過率と考える。

○平均正答率の分布グラフをみると、国語基礎問題は4年生より正答率が70%以下の児童が増える。算数基礎問題は5年生より正答率70%以下の児童が増える。できる限り早い時期につまづきを解消していく必要がある。

○学習意識調査の結果から、「学校での授業は分かる」が9割以上であるが、「宿題がないときでも家で勉強をする」児童は6割弱で、宿題がないと家で学習をしない児童が多い。これは、昨年度より下回っている。基礎学力を定着させるためにも家庭学習をしっかりと取り組ませることが必要である。また、読書量が少ない。学年が上がるにつれて、国語の読む力の平均正答率が区平均より下回っている原因の一つとも考えられる。学ぶことに対する興味関心を高め、主体的に学ぼうとする意欲を児童から引き出していくことが課題である。

○「家庭学習」や「パンゴマ漢字テスト」等で前学年と現学年の復習を行い、基礎学力の定着に力を入れた。その結果、基礎問題が国語が5年で2ポイント、算数が2年で0.1ポイント区平均より下回っているものの、その他の学年は、同等か上回ることができた。

## 学校による学力向上への主な取り組み

〈朝学習〉原則週3回実施。漢字、次へのステップや東京ベーシックを活用した算数、読書に取り組む。これらの内容は、水曜5時間目「花保ステップタイム」(月2回程度)でも行う。

〈パンゴマ漢字テスト〉前学年と現学年の漢字確認テストを年8回行い、基礎学力の定着を図る。

〈九九検定〉2年生以上、九九暗唱検定(100秒以内)を行う。1回で合格できなかった児童は、毎月1回更新検定を行う。

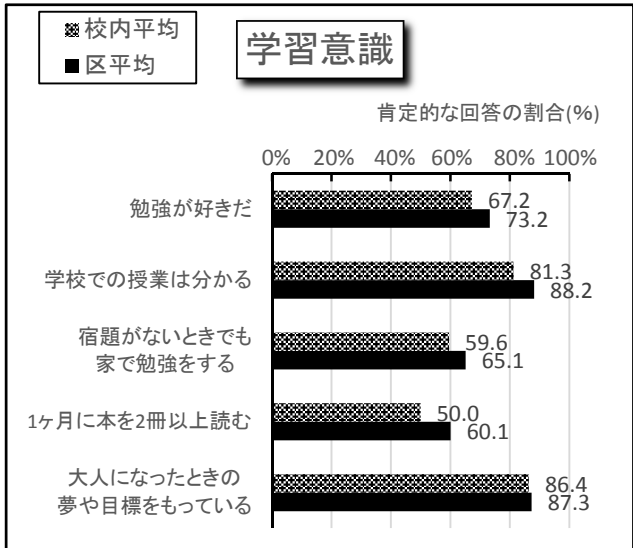
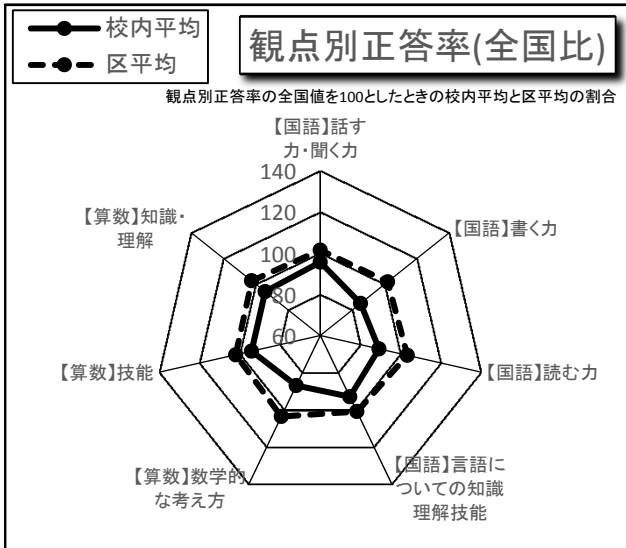
〈放課後学習〉学習内容の復習及び基礎学力の定着が十分でない児童の個別指導を行う。

〈放課後補習〉個人・三者面談期間に個々に必要な課題をプリント等で補充指導を行う。

〈家庭学習〉10分×学年以上の時間を原則として宿題に取り組み、家庭学習の習慣化を図る。内容は、国語や算数、音読、自主学習を行う。尚、自主学習(2年生以上)については、調べ学習の他に、自分の苦手な学習や自分の力を伸ばす学習等、児童の自主性を大切にしている。

〈夏季チャレンジ教室〉夏季休業中の10日間実施し、基礎学力の定着を図る。児童の実態に応じて4コースに分かれて学習する。また、学習教室とは別の時間帯に自学教室も設けている。

# 足立区立六木小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	64.8	71.1	55.0	78.8	79.1	68.6	62.5	72.5	77.0	70.3	50.6	65.9
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	62.8	60.0	76.2	70.2	57.0	59.5	58.3	73.6	69.9	57.8	50.6	39.0
平均正答率(R1)	65.7	66.9	72.0	74.4	80.4	76.7	54.1	69.8	62.2	62.9	62.1	52.6
平均正答率(H30)	73.7	72.6	84.8	83.3	73.7	72.4	68.4	80.5	76.4	65.2	65.5	60.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

観点別正答率及び通過率に関して

○昨年度比で国語2ポイント、算数11ポイント、通過率が向上した。学年別・教科別で見ると、2年国語・4年算数・6年国語以外は通過率が上がっている。算数は4年以外の全学年の通過率が向上した。特に、3年国語と6年算数の通過率上昇は20ポイントを超えている。

○全観点において、まだ区平均に届いていないが、算数の「知識・理解」や「技能」、国語の「言語」に関しては区平均に近づいてきた。逆に、2年国語と6年国語の通過率は、それぞれ55.0%、50.6%と低く、算数の数学的な考え方、国語の書く力・読む力が区平均より大きく下回っている。

○算数は学校経営目標の通過率70.0%を超えたが、国語はあと5%である。

学習意識に関して

○学習意識は、「大人になったときの夢や目標をもっている」以外、大きく区平均を下回っている。特に、「1ヶ月に本を2冊以上読む」に関しては10ポイント下回っている。

○毎年、校内研究に取り組み、授業改善に努めているが、「勉強が好きだ」「学校での授業は分かる」児童をもっと増やす必要がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○学力向上の根幹は日常の授業である。常に授業改善を図っており、校内研究は昨年度から算数科に視点を置いた。「自分の考えをもち説明できる子の育成」をテーマにし、今年度は特に「自分の考えをもたせるための指導の工夫」について研究している。

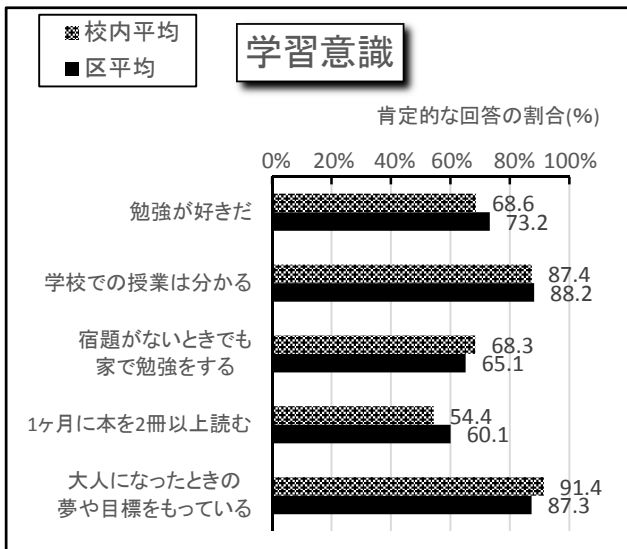
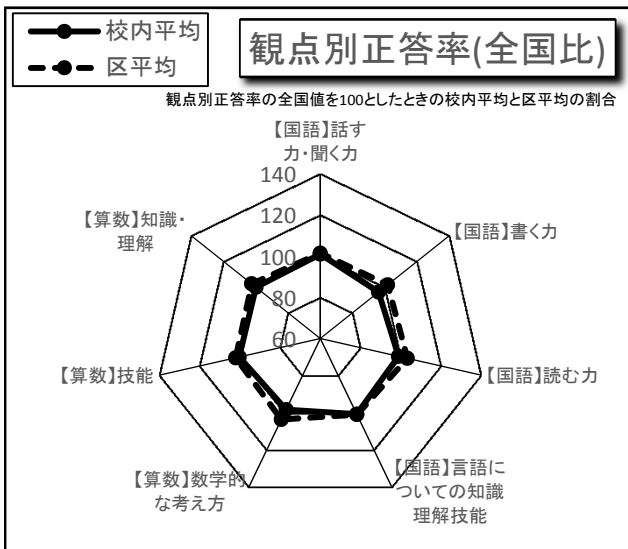
○放課後補充や九九補充に加えて、昨年度から校長室補充を継続させている。まだ目標値を通過していない児童を対象に、自分の力で考えさせながらつまづき部分の問題解決に取り組ませている。

○MIM補充を1年から1・2年に対象児童を拡大した。5・6月は2年を対象にして実施。補充の様子を見てみると、問題を読むのに苦労している高学年もいる。低学年の間に言葉のつまづきをできる限り解消しておく。9月以降は、1年を対象に実施予定。

○言語感覚を豊かにするため、保護者の協力を得ながら、3年において自分専用の国語辞典を購入。また、それ以外の学年においても、朝のパワーアップタイムを国語の授業時間に設定し、漢字の書き取りや短文作りを中心に書く力を育てている。

○読書目標を100冊から50冊に変更し、全児童目標達成を、本を読む意欲につなげていく。

# 足立区立渚江小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	75.1	75.7	70.6	82.4	79.2	67.5	86.4	93.9	70.1	62.7	69.1	73.5
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	82.2	79.2	75.0	79.2	95.1	100.0	80.3	82.0	84.8	68.7	77.0	67.2
平均正答率(R1)	71.5	72.2	80.3	81.7	83.2	78.2	63.4	83.9	61.8	63.6	70.1	56.0
平均正答率(H30)	81.5	82.2	84.5	86.9	87.5	90.6	80.5	85.5	80.5	74.6	75.4	72.9

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数 ÷ 受検者数 × 100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数 ÷ 出題数 × 100(%)] ) の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

学校全体では、通過率は2教科平均で75.4%であり、区の平均を5.2ポイント下回った。学年ごとに見ると、区平均を上回っているのは4年生のみであった。同じ学年の経年比較でも、全体として国語-7.1ポイント、算数-3.5ポイントと前年度を下回った。観点別正答率を見ると、国語の「書く力」「読む力」と算数の「数学的な考え方」が区の平均を下回っている。

国語・・・限定された文字数内で読み取った内容を要約したり書いたりする正答率が低い。

算数・・・文章題の意図や資料から情報を読み取る問題の正答率が低い。

以上のことをから、文章を読んで内容を把握し、言葉で表現する、考え方を計算で表すといったところに課題が見られる。

学習意識調査で「大人になったときの夢や目標をもっている」児童が90%を超えた。自己肯定感が高く夢や希望をもつ児童を認め、引き続き学校として主体的に学ぶ児童の育成に努める。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○足立スタンダードを軸に、児童にとって楽しくて分かりやすい授業を工夫し、問題解決型の授業を組み立てる。

○朝のパワーアップタイム(15分間)を週4回実施する。全校で、下学年からの既習漢字をすべて復習し、習熟に取り組む。算数は、定着度の低い単元を学年別に把握し、重点的に取り組み習熟を図る。文章を書くことにつまづきが見られたため、週1回の作文にも取り組む。また、本に親しむ時間も確保する。

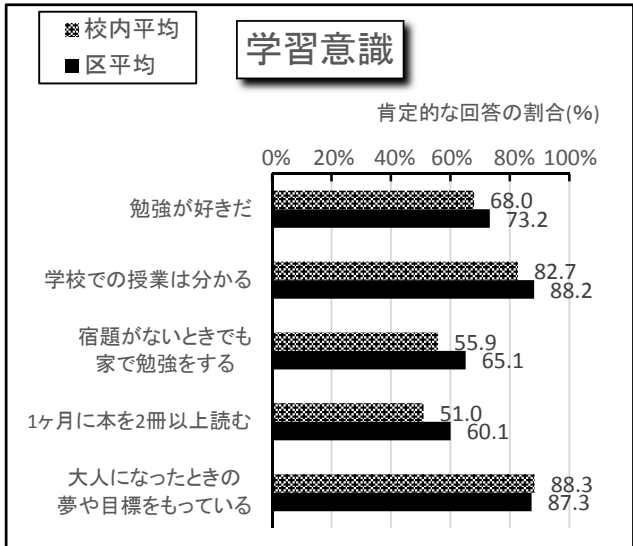
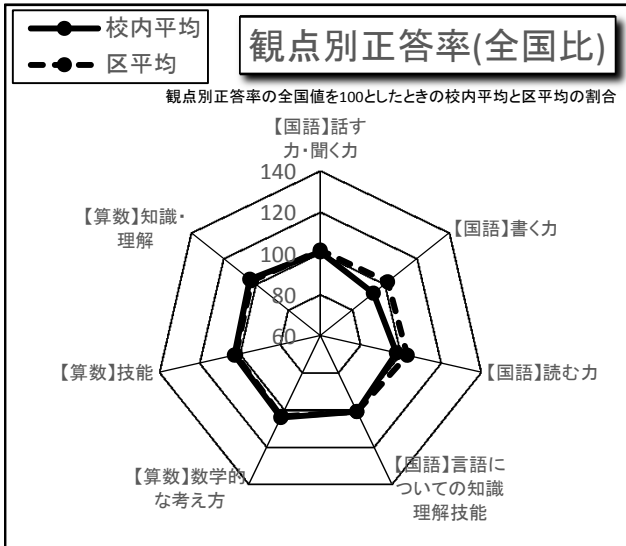
○毎週火・金曜日を「放課後けやき教室」とし、児童のつまづきを個別に把握し、児童にあった内容の個別補習を全教員で行う。

○家庭学習は、学年×10分+10分を基本とし、家庭と連携した学習を行う。年度初めの保護者会で、家庭学習への啓発を行う。自主学習を積極的に進め、年間を通して児童の自主学習を掲示する場を設ける。

○開かれた学校づくりの一環として、地域・保護者の方々に学習ボランティアとして授業に参加してもらい、きめ細やかな指導につなげる。合わせて、図書ボランティアによる読み聞かせや読書旬間にも取り組む。

○主体的に学ぶ児童の育成と、教員の授業力向上のため、年7回の研究授業と、文部科学省への研究協力として外国語研究も行う。

# 足立区立渚江第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	80.5	86.6	81.6	90.8	83.5	83.3	83.9	88.5	85.8	87.7	66.3	81.4
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	82.1	84.7	77.9	75.6	91.7	92.9	86.0	96.0	73.0	73.0	81.9	84.5
平均正答率(R1)	70.7	75.0	81.4	84.5	86.2	83.5	58.8	80.4	65.7	72.6	66.2	55.8
平均正答率(H30)	81.2	82.9	87.3	88.0	85.8	86.4	81.6	89.9	75.4	72.8	78.8	78.0

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○各学年の通過率と経年変化

国語で、昨年に比べて3年+5.6ポイント、4年-7.8ポイント、5年-0.2ポイント、6年-6.7ポイントとなった。算数では、3年+7.7ポイント、4年-4.4ポイント、5年-8.3ポイント、6年+8.4ポイントとなった。全体では国語80.5%、算数86.6%の通過率であるが、高学年になるにしたがって、国語・算数の通過率は下降の傾向がある。また、昨年度まで、高学年の国語・算数で正答率の二極化が見られたが、今年度はその点が概ね解消されている。

学習意識調査から、「勉強が好きだ」「宿題がないときでも家で勉強する」の回答が区の値を下回っていることから、6年間を通して児童の学ぶ意欲や主体性を高め、全員の児童が基礎的・基本的な学習内容の定着を図れるように、授業改善をはじめ教育活動の見直しが必要であると考えます。

学年を問わず、国語の基礎的な力を付けることが課題である。読み聞かせや読書旬間の取り組み内容の充実とともに、言葉に親しむ学習環境作りに取り組む必要がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

◎指導と評価の一体化によって「履修主義」から「習得主義」へ授業観を転換する。

○授業力向上…生活科、理科の授業研究を通して、「主体的・対話的で深い学び」の実現、わかる授業・楽しい授業の充実を図る。

○パワーアップタイム…始業前15分間の学習時間を週3回以上確保する。漢字練習を含む言語事項の復習問題やつまづきが多い算数の問題など、学習内容を精選して取り組む。

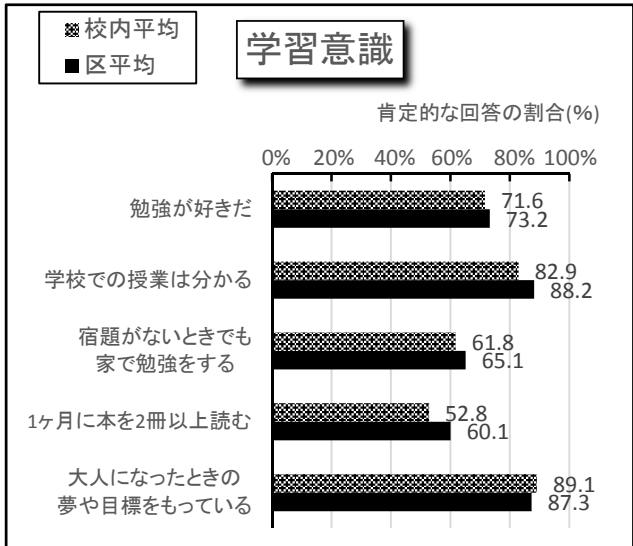
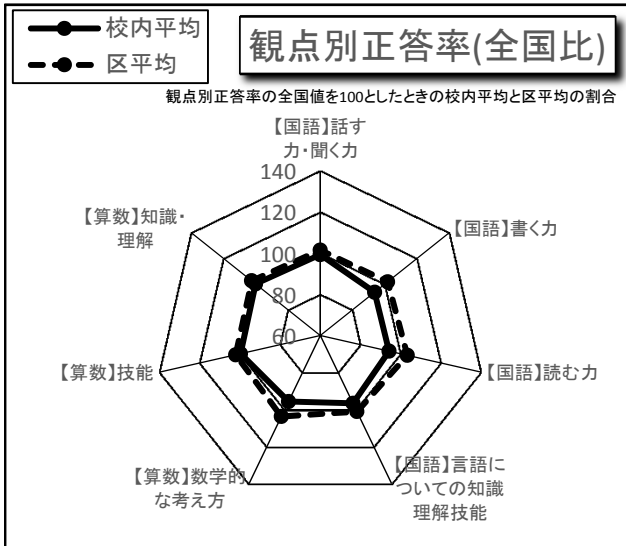
○放課後学習…国語及び算数で学習につまづきがある児童を対象に実施する。担任及び専科教員などが個別に指導する。必要に応じて授業の間の時間を活用してプリントに取り組むなど、個に応じた指導を徹底する。

○かけ算九九テストを2学年以上で行い(年2回)、計算力の基礎を確実にする。75点未満の児童は個別に補習指導する。

○長期休業中の家庭学習として振り返り漢字プリントを出題する。

○「どの子どもが、どんな内容につまづいているか」を明確に把握して、そだち教室、夏期補充教室などと連携して担当指導者間の指導の一貫性を保ち、ブレのない指導を進める。

# 足立区立西保木間小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	69.2	75.1	59.1	87.0	84.4	71.9	71.9	90.6	71.1	66.7	58.5	68.3
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	79.5	81.6	83.9	74.2	93.3	96.7	75.0	77.3	85.0	77.5	66.7	84.4
平均正答率(R1)	67.2	69.6	75.8	78.8	84.8	82.2	59.1	82.5	61.2	62.1	64.6	55.3
平均正答率(H30)	80.9	80.7	87.4	84.0	87.8	90.1	79.5	81.1	83.1	77.0	72.5	74.7

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○国語について…通過率は69.2%である。平均正答率は67.2%となり、「書く力」「読む力」「言語」において区平均を下回る結果となった。問題の傾向が変わり単純比較が難しいが、前年度の結果と比較しても正答率は13.7ポイント低下しており、学校全体の国語科における授業改善が必要である。特に、全体に直結してくる「読む力」においては、対策が急務である。

○算数について…通過率は75.1%であった。平均正答率は69.6%である。「知識」「技能」においては区平均と同程度だが、「数学的な考え方」においては大きく下回る結果となった。知識・技能の定着だけでなく、計算過程や意味を問うことを日々実践し、数学的な考え方を育てていく必要がある。

○学習意識について…昨年度と比較すると、「勉強が好きだ」「学校での授業は分かる」「宿題がないときでも家で勉強する」の3項目において、肯定的な回答の割合が低下した。また、読書においては区平均を7.3ポイント下回る結果となった。足立スタンダードを基にした分かりやすい授業の実施、家庭学習の習慣付け、読書の推進を学校全体として行っていく必要がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

今年度も、学力向上委員会・研究推進委員会を中心に、日々の授業改善と児童の実態に応じた指導改善を組織的に行う。常に分析を重ね、的確な指導を徹底し、児童が自主的に日々の学習を進められるように努める。

【日常の授業改善】①足立スタンダードによる授業の実施②会議の厳選と短縮による教材研究の時間の確保及び情報交換③習熟度別指導の充実④教科指導専門員による授業観察・個別指導⑤管理職による授業観察及び個別指導⑥そだち指導の充実⑦相互授業観察及び意見交換⑧西保OJT研修会の実施

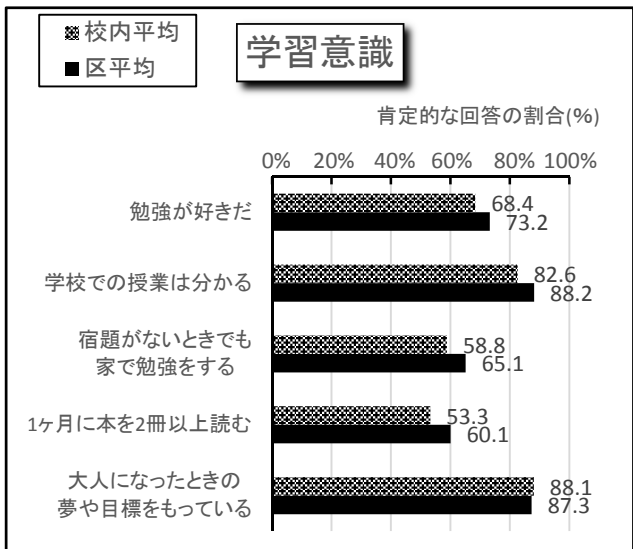
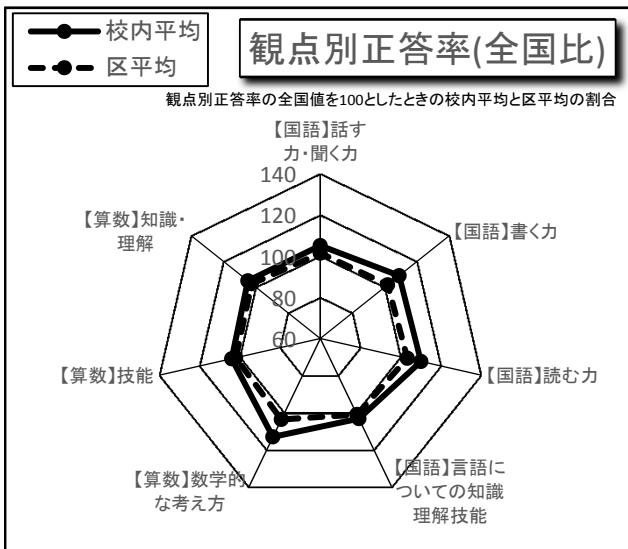
【小中連携】①年8回以上の小中連携分科会の実施②各分科会で9年間の系統性を踏まえた授業の研究③小中学校協同での指導案づくりと検証授業の実施④児童・生徒の実態の情報交換⑤夏季補充教室における中学生ボランティアによる個別指導

【校内研究】①年3回の研究授業の実施②各ブロックにおける研究協議と指導案作成

【時程等の工夫】①朝学習(パワーアップタイム):漢字・計算・読書②放課後の補充学習:つまずきを克服する個別または少人数指導③学年ばっちりタイム:学年全体のつまずきを克服する演習④夏季長期休業日を利用した各種補充教室:「夏季補充学習」「自主トレーニング」「あだち小学生夏休み学習教室」⑤習熟度に応じた補習指導の実施⑥冬季・春季休業日の補充教室の実施

【家庭学習の充実】①「家庭学習のてびき」の作成、活用②「小中合同による家庭学習定着強化週間」の実施

# 足立区立保木間小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	83.7	85.8	90.7	95.3	95.5	88.6	83.7	95.3	82.8	75.9	70.7	79.3
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	85.7	82.1	91.1	88.9	89.1	80.4	95.0	93.3	76.6	68.8	79.7	81.3
平均正答率(R1)	73.6	75.2	87.6	87.6	91.7	86.8	65.9	84.9	65.7	70.9	67.8	56.8
平均正答率(H30)	82.0	82.4	90.5	91.9	86.4	84.2	86.7	90.6	77.3	70.8	74.6	77.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)] )の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

【観点別正答率(全国比)】すべての項目で区の平均を上回ることができた。

【学習意識】4つの項目で区の平均より低い結果となった。しかし、「大人になったときの夢や目標を持っている」の項目で区の平均を上回り、88%であったことは「子供に夢や希望を与える教育」が大切であると叫ばれている現在、本校の教育の在り方の根本が正しい方向へ向かっていることを示している。今後も学習に対し前向きな子供を育てることが大切であり、さらに発展する余地が見えたデータ結果である。

【通過率】今年度は85%を目標値にした。2・3年は国語と算数ともにほぼ90%以上であり、目標を達成している。4年は算数は95%を達成できているが、国語が83%で課題が残る。5・6年は学年が上がるにつれ、通過率が下がっている。

【平均正答率】4・5・6年の国語の正答率が65~68%と低く、国語の読解力を中心にレベルアップを図ることが課題である。また高学年には国語と算数ともに、学習内容の理解度を上げる取り組みも必要である。

【まとめ】現在の学力向上の取り組みは今年度で3年目を迎えるが、低学年からの学習の積み重ねが大切であり、本校では着実に向上している。今後さらに発展できる余地がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

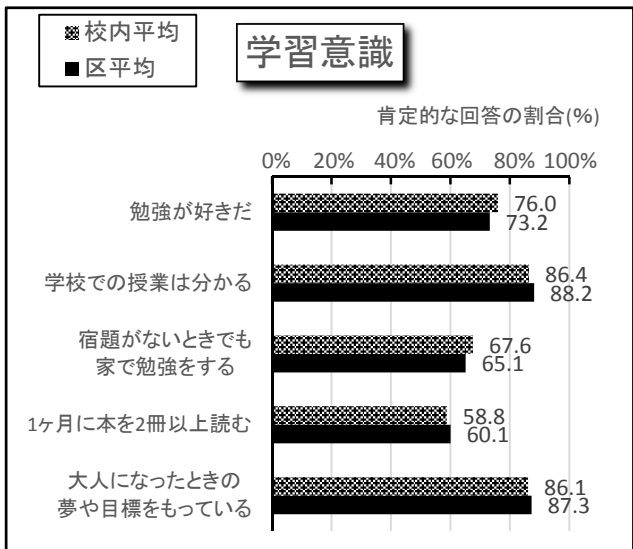
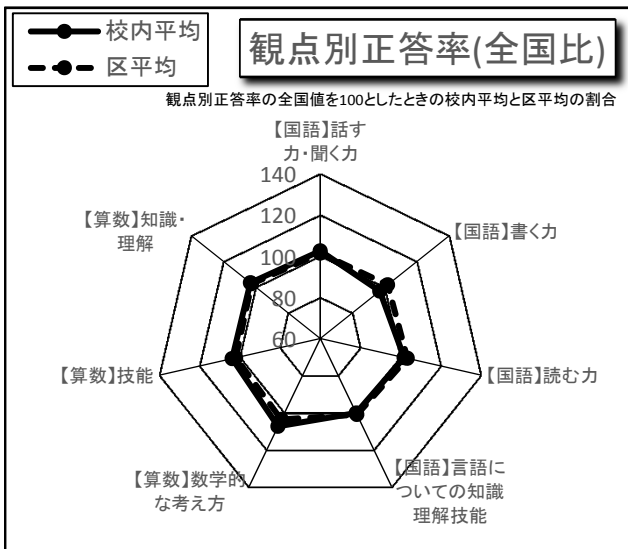
【朝学習(保木間タイム)】基礎基本の学力、現状維持のため、モジュール学習の回数を今年度は週3回に増やし、全学年確実に実施している。

【放課後補習教室】今年度から、クラブ・委員会・研修のある日を除き、毎日全学年で実施している。前学年から当該学年の学習内容まで、支援や指導の必要な児童の個別対応をしている。専科・特別支援教室の教員も学年団として、各学年に入り指導の補助を行っている。通過率85%を達成できていない5・6年は、特に補習等の補充をしなければならない。内容として、国語はある程度まとまった長さの文章を自力で読み進む訓練や考えを抜き出す方法の確認。辞書の使い方や言葉の学習。算数は加減法の繰り上がり・繰り下がりの確認、九九暗記、乗除法の筆算の手順確認、文章題の読み取り方。数直線の活用の仕方。

【校内研究】年間の取り組みとして授業改善による国語力の向上を図る。「各教科に活用できる国語力の育成」をテーマに読解力・思考力・表現力の育成を目指している。また、読書・音読習慣や自主学習ノートなど、全学年統一して家庭学習も実施している。



# 足立区立竹の塚小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	80.2	84.8	80.0	84.4	85.4	91.7	83.0	96.2	80.0	76.7	73.2	77.2
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	71.9	77.0	84.4	97.8	72.5	84.0	64.4	83.1	69.5	69.5	71.4	56.1
平均正答率(R1)	71.0	74.7	81.1	83.4	87.5	87.9	60.0	82.5	65.0	69.2	68.9	57.6
平均正答率(H30)	76.9	78.7	89.1	90.9	79.4	82.2	74.0	83.3	76.2	71.5	70.6	67.9

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)] )の平均値

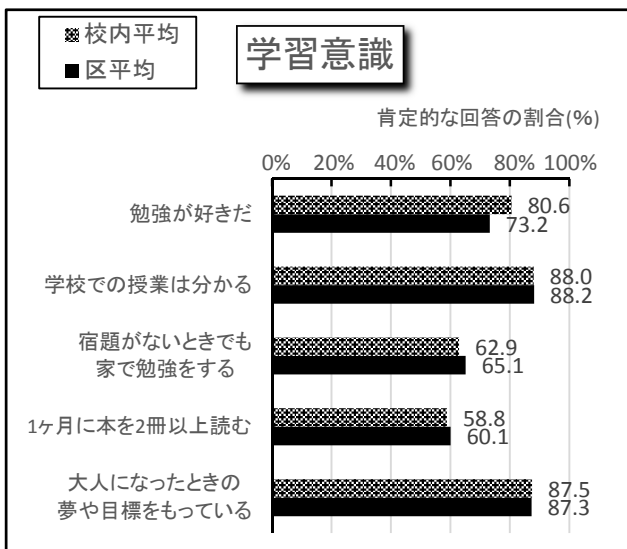
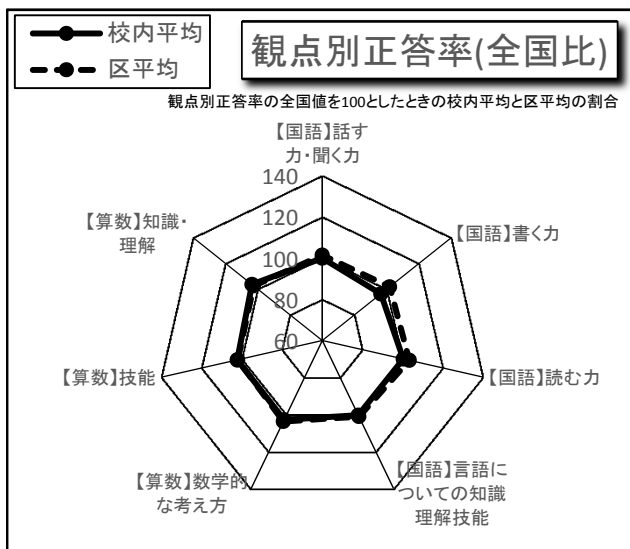
## 「学習定着度調査」分析結果

- 算数に関しては、通過率は84.8%であり、学習内容の定着が図られているといえる。区平均との比較で、すべての観点において区平均をやや上回る結果である。
- 国語に関しては、通過率は80.2%であり、学習内容の定着はおおむね図られているといえる。「読む力」と「書く力」については、区平均をやや下回る結果で課題が見られる。
- 本校の課題は、特に国語における学習内容の定着をより一層図ることである。算数と国語の7つの観点のうち、「書く力」については最も課題があり、継続的な指導が必要である。また、「読む力」については、読解力等の基礎的・基本的な力を示す観点であることから、「書く力」と併せてより一層の取り組みが必要である。
- 最も課題であるのは国語の「書く力」であるが、前年に比較して区平均との差が減少し、成果が見られる。
- 算数に関しては、伸びの見られる学年が多く、これまでの計画的で継続した指導の成果といえる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 国語の学習の定着について重点課題とし、特に、「読む力」、「書く力」の向上に向けて取り組む。
  - ・読解力の向上を目指し、足立スタンダードに基づいた指導の継続と校内研究に取り組む。
  - ・「書く力」についての基礎的・基本的な指導とともに、生活や学習の場面をとらえて自己の考えや意見を作文に表す活動を意図的に行い、児童が、すすんで文章に表現できるように指導する。
  - ・単元ごとの小テストや復習問題などでは、スモールステップで達成感を味わわせ、学習意欲を高める。
  - ・読書活動の推進のために、蔵書の充実、図書委員会活動、図書ボランティアや教師による読み聞かせ、区立図書館等との連携、学級文庫の充実、読書の時間の確実な確保等、全校で取り組む。
- 朝学習での音読や読書では、国語の学習内容だけにとどまらず、優れた文学や児童の興味関心の高い分野などから教材を選び、児童が意味をとらえて確実に読むことができるよう指導する。
- 放課後学習では、漢字や計算力等の指導内容や対象児童について計画的に行うと同時に、担任以外の教員も配置して指導にあたるなど、きめ細やかな指導を行う。個に応じた的確で分かりやすい指導に留意する。
- 算数について、特に課題が見られる学年については、教科指導専門員やそだち指導等と連携して、指導方法や内容を教員間で共有して学び合い、確実な定着を図る。
- 「勉強が好きだ」の回答が年々増していることから、児童が、勉強が分かる、できるといった実感をさらにもてるように達成感や成就感を味わわせるとともに、家庭学習がより一層定着するよう課題等の工夫をする。

# 足立区立伊興小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	75.8	82.4	75.5	93.6	78.5	85.0	80.7	86.5	78.0	73.2	67.3	71.3
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	79.8	82.5	75.2	79.2	86.0	94.2	76.5	84.5	75.7	69.9	86.5	87.5
平均正答率(R1)	71.8	74.6	82.8	85.9	83.7	84.3	63.3	80.5	62.8	68.7	66.4	54.6
平均正答率(H30)	81.1	81.9	86.0	85.7	86.9	86.7	78.8	86.1	76.7	73.0	78.8	79.3

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

＜平成30年度と令和元年度における通過率及び正答率から＞

○通過率については、平成30年度では2年生が目標値を下回っていたが、令和元年度では、すべての学年が2教科とも目標値を上回った。特に2年生算数、4年生国語・算数、5年生国語、6年生算数は、20ポイント以上目標値を超えている。しかし、通過率自体の数値は、昨年度を下回る学年・教科もある。また、平均正答率の数値も同様であり、問題の傾向に左右されない「確かな学力」を身に付けさせたい。学力向上の取り組みを昨年に引き続き行っているが、取り組み内容の確認をしていく必要がある。

＜観点別正答率から＞

○国語・算数ともに多くの観点で平均を下回った。今年度の目標値の設定が低かったため、問題が難化したと考えられ、そこを考慮すると大きな低下ではないと考える。しかし、昨年度と比較すると国語「書く力」の率が下がり課題が残った。観点別に焦点をあて取り組みの充実を図る必要がある。

＜学習意識から＞

○「勉強が好きだ」は、区平均より高い。「1ヶ月に本を2冊以上読む」は、区平均よりわずかだが低い。家庭学習の協力を促し、読書の習慣を付けさせることが必要である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○校内研修を活用し、日々の授業改善を行う。授業の質をあげるために、「ねらいの提示」「考えさせる発問」「関わり合う場の設定」「自己評価の場の設定」を各授業で取り入れ学習を進めることができるようにする。

○読書の時間を確保する。図書室での読書のほか、朝読書、読み聞かせを活用し、本への興味を高め、読書する習慣を付けさせる。また、多読や速読など読み方の面からも、幅広く行う。

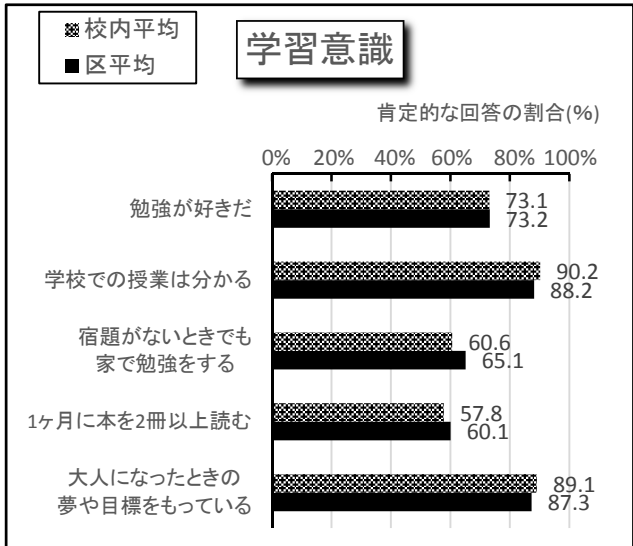
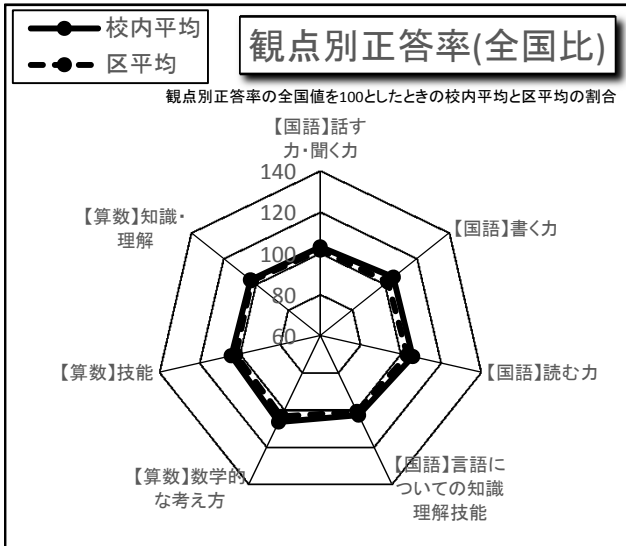
○朝学習では、学年共通のプリントを活用し、全員が正答率80%以上の結果が出せるようにする。火曜日は、国語の漢字、水曜日は、算数の既習事項確認テストを行う。

○放課後学習教室では、つまづいている児童への補習を行う。個別対応ができるように、なるべく少人数指導とし、一人ひとりの確実な定着を図る。

○夏季がんばり教室では、学年ごとに教員が付き少人数指導を進める。夏休み前までの学習内容及び既習事項でつまづきが顕著な部分を重点的に指導する。

○学級集団に関する評価を行い、学級や児童の実態に応じて、学年・学級で意図的・計画的に肯定的な関わりを育む取り組みを展開していく。

# 足立区立東伊興小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	81.5	82.9	80.6	87.1	84.1	86.7	82.5	84.0	86.5	76.2	73.7	82.1
目標値(H30)			78.5	80.0	74.0	74.0	68.5	75.0	68.9	67.4	67.3	66.7
通過率(H30)	81.6	84.1	83.5	88.6	80.0	80.0	82.5	88.5	81.1	78.9	80.7	84.1
平均正答率(R1)	73.6	75.2	83.6	83.7	86.9	86.2	61.7	79.3	67.6	70.5	72.2	61.5
平均正答率(H30)	81.1	83.5	88.3	90.5	81.5	82.7	79.7	87.8	81.0	76.5	77.4	79.5

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○観点別正答率は、国語、算数共に区平均を上回る結果となった。朝のパワーアップタイムや放課後ステップアップ教室などで基礎的な力が身に付いてきている。学習意識については、「学校での授業は分かる」「大人になったときの夢や目標をもっている」の項目で区平均を上回った。キャリア教育の成果によるものと考えられる。また、分かる授業、勉強が好きになる学習の進め方、知りたい、調べたいなどの児童の興味関心を引き出す授業づくりの充実を図ることで、「勉強が好きだ」、「1か月に本を2冊以上読む」、「宿題がないときでも家で勉強をする」意識を高め、より良い学習習慣を身に付けさせていくことが必要である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

### 1 朝のパワーアップタイム

国語と算数の学力向上を図る時間として、基礎問題や読解力向上ドリル、活用力アップドリル、読書を行う。結果を一覧表に記録し書けなかった文字を宿題などで反復させて定着させる。

### 2 放課後ステップアップ教室

既習の内容につまずきのある児童の学力定着を図る。児童の基礎力向上を図るよう補充プリントなどを用意し、取り組ませる。また、専科教員も指導に入り、全員体制で指導を行う。

### 3 家庭学習の推進

「学年×10分」を目標に家庭学習を進める。「ひがし学習週間」(前後期各1回)を設け、取り組みカードや新たに作成した家庭学習の手引きを配布し、どの程度家庭学習を行っているか実態を把握し、今後に生かせるようにする。

### 4 学力調査後の取り組み

夏季休業期間中に目標値に達していない児童を10日間集中して指導する基礎習得コースと自分で学習を進める自主学習コースに分けて指導する。また、学年、学級で学力調査の分析を行い問題を実施する。

### 5 児童主体型に分かる授業づくり

国語科の校内研究では、「思考する力を育てる指導の工夫～対話しよう言葉と自分と友達と～」を研究主題とし、対話を通して自分の考えを深め伝える力を習得させる。また、足立スタンダード習得研修を行い授業力向上を目指す。幼保小中連携では、交流研修を行い課題や改善策を共有し系統性を意識した授業研究を進める。キャリア教育では、講話から自分の将来について考えさせ、このことを通して主体的に学ぶ意欲の向上につなげていく。

## 中学校の調査結果概要と学力向上への取り組み

第一中学校……………	156	竹の塚中学校……………	174
千寿桜堤中学校……………	157	東綾瀬中学校……………	175
千寿青葉中学校……………	158	青井中学校……………	176
第四中学校……………	159	花畑中学校……………	177
第五中学校……………	160	蒲原中学校……………	178
第六中学校……………	161	西新井中学校……………	179
第七中学校……………	162	入谷中学校……………	180
第九中学校……………	163	江北桜中学校……………	181
第十中学校……………	164	伊興中学校……………	182
第十一中学校……………	165	花畑北中学校……………	183
第十二中学校……………	166	谷中中学校……………	184
第十三中学校……………	167	花保中学校……………	185
第十四中学校……………	168	栗島中学校……………	186
江南中学校……………	169	扇中学校……………	187
新田中学校……………	170	加賀中学校……………	188
鹿浜菜の花中学校……………	171	入谷南中学校……………	189
東島根中学校……………	172	六月中学校……………	190
淵江中学校……………	173		

### 【各校ページの語句の説明】

観 点：国が定めた学習指導要領に基づき、学習の評価を行うポイント

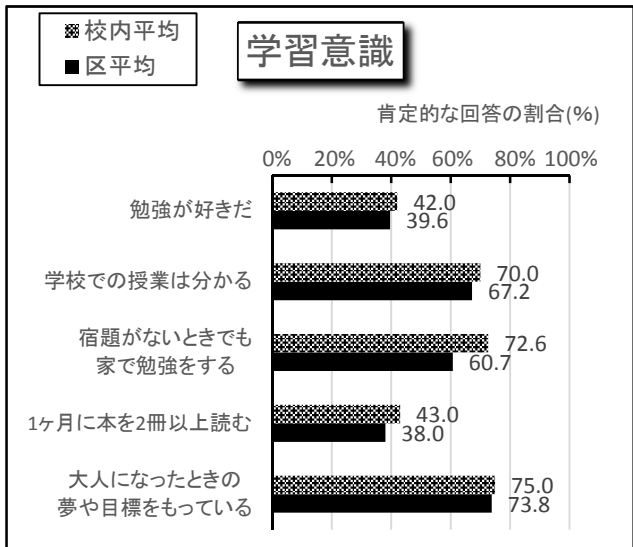
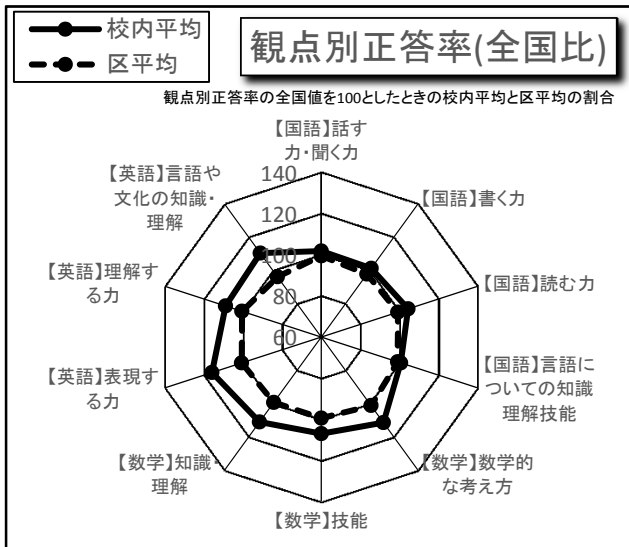
正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100(%)）

目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値（目標正答率）

通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)）

平均正答率：足立区において本調査を受検した対象者の正答率の平均値

# 足立区立第一中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	71.4	74.4	69.7	73.6	79.3	73.6	71.3	73.8	68.8	68.7	68.7	65.7
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	67.6	68.1	67.5	70.0	68.9	/	70.0	72.9	72.9	60.7	60.7	60.7
平均正答率(R1)	64.4	61.2	64.5	66.9	64.2	76.6	60.6	60.3	62.0	65.5	58.5	57.9
平均正答率(H30)	69.0	70.3	66.3	68.5	75.8	/	71.6	68.0	65.7	66.5	64.4	67.1

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

国語科については、正答率が高くない生徒の多くは、記述問題において必要な情報を読み取れず、本文を参考にして的確に書くことができないことによる誤答も少なくない。また、グラフや図と文章の読み取りで間違っている生徒が多い。そのため、「基礎的な知識」と「読む力」の向上を図ることが課題である。

数学科については、正答率60%未満の生徒は、計算などの基礎的な技能が身に付いていない、図形などの分野についても基礎知識の定着が不十分であるなどの傾向が見られる。特に3年生では、どの層にも幅広く分布しているが、男子の正答率が全体的に低く、知識、技能、論理的思考のどの観点においても未定着の内容がある。

英語科については、リスニングは出来ても、文字を正確に書くことを苦手とする生徒や動詞の使い方に不安のある生徒が多い。1年生では、小学校のローマ字とは異なるへボン式表記に戸惑い、文字認識に不安が残る生徒も見られる。2年生では、動詞の使い方に不安のある生徒が多く、英作文が正しく書けていない。3年生では、男子に英語に対して苦手意識をもっている生徒が多い。

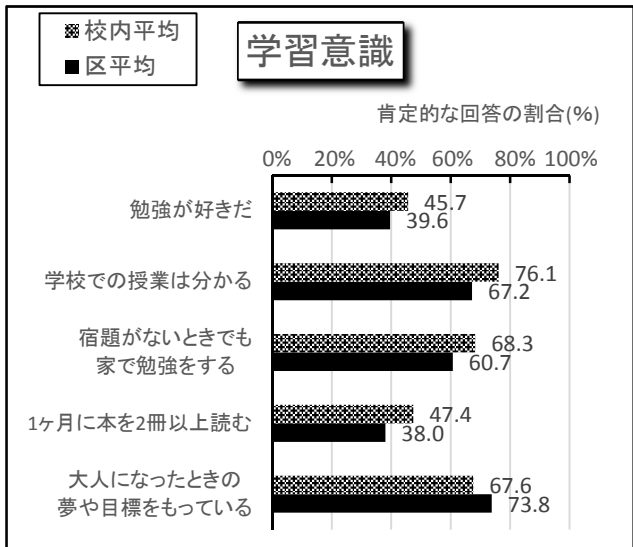
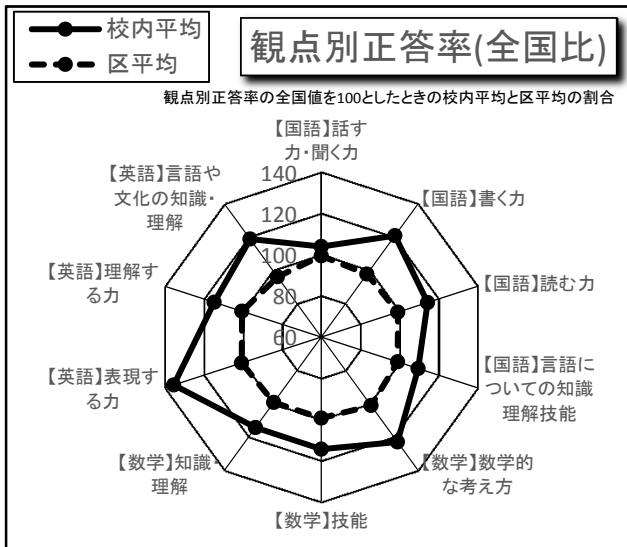
## 学校による学力向上への主な取り組み

国語科の主な取り組みとしては、次の通りである。小テスト(復習テスト、漢字・文法など)による復学習を取り入れ、家庭学習を定着させる。適宜小テスト等を実施し、知識の定着を図る。「読む力」を育てるために、文章を読む機会や自分の意見や考えをまとめる機会を充実させる。また、文章を理解し、評価しながら、読む力を高める取り組みを充実させ、基礎知識定着の動機付けとする。

数学科の主な取り組みとしては、次の通りである。家庭での学習習慣がない生徒が多いので、習熟度別に家庭学習の課題を設定して基礎学力の定着を図る。年間を通して計画的に実施される計算トレーニングを利用して基礎的な計算力の向上を図る。授業では単元の系統的なつながりを意識させ、より深い基礎学力の定着を図る。

英語科の主な取り組みとしては、次の通りである。語彙の力を上げるため、フォニックス等を使い文字認識力を向上させ、スペリングコンテスト、単語リスト等で成果を上げていくとともに、音読や自己表現を多数、授業中に取り入れた授業を展開し自ら気付かせていく。また、リスニングや単語テスト、英文の読解力、語順を定着する様に、帯活動等で継続して学ばせていくようにする。

# 足立区立千寿桜堤中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	79.0	78.0	77.8	79.5	84.3	83.1	85.4	73.9	67.5	72.2	75.3	82.3
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	76.4	73.7	66.0	77.0	75.2	/	85.1	75.2	69.6	67.3	70.9	62.4
平均正答率(R1)	69.2	65.0	68.8	71.1	70.0	80.5	66.7	61.8	63.6	69.6	63.2	66.1
平均正答率(H30)	73.8	72.8	66.6	75.2	81.8	/	76.8	71.9	67.1	69.3	64.8	66.2

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)] )の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○国語科は、正答率・通過率ともに、すべての学年で全国の目標値を大きく上回っている。しかし、1年生では漢字・語句の知識と文法・敬語・表現、2年生は漢字・語句の知識と心情の理解、3年生は文学的文章の内容・主題の理解の正答率が低い。また、長文読解にも時間がかかると思われるので、「基礎的な知識」と「読む力」の向上を図ることが課題である。

○数学科は、正答率・通過率ともに、すべての学年で全国の目標値を大きく上回っている。しかし、1年生は整数の性質、平面図形、量と測定の知識問題、2年生は方程式の利用、平行移動、有効数字、3年生は1次関数などの関数の領域で正答率が低い。単元ごとに苦手意識をもたせないことが具体的な課題である。

○英語科は、正答率・通過率ともに、すべての学年で全国の目標値を大きく上回っている。しかし、1年生では単文・対話文の理解、2年生は読解問題(下線部の問い)と語彙・語法問題、3年生は読解問題(英問英答)(空所補充)で正答率が低い。基礎段階から、知識・理解と並行して活用練習をすることが課題であると考えられる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

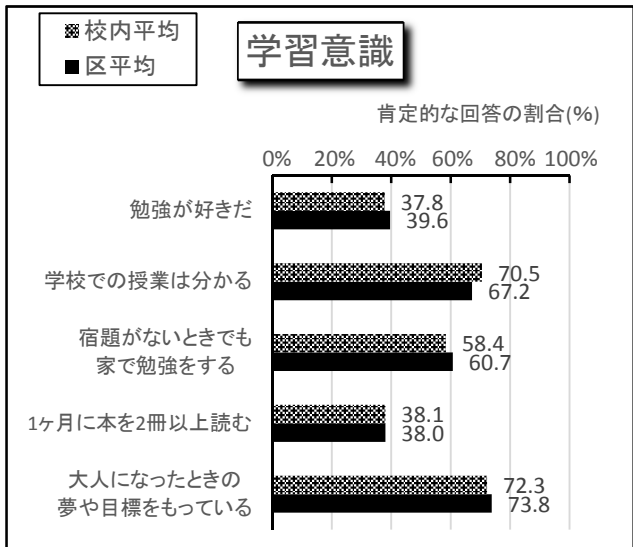
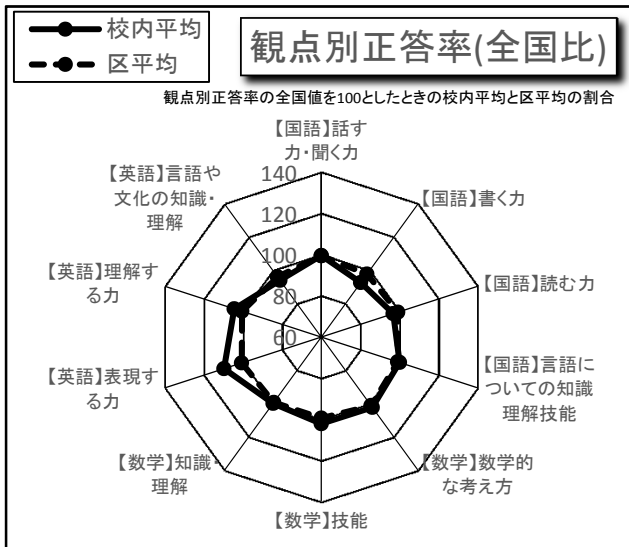
○国語の取り組みとして、朝礼や学年朝礼後に内容や感想を道徳ノートに書かせ提出させる。学校行事や学年行事ごとに作文を書かせる。スピーチコンテストや年3回の漢字コンテストの実施。毎日の朝読書タイム。図書室やパソコン室を利用した調べ学習。百人一首大会の開催。学期ごとの個人反省・班反省・クラス反省で話し合い発表。

○数学の取り組みとして、委員会や学年のアンケート集計で表・グラフ作成。習熟度別少人数指導。年3回の計算コンテストや単元ごとに小テストの実施。パソコンや教材器具を利用した目で見える学習を実施。

○英語の取り組みとして、国際理解教育の一環で留学生との交流。ALTとの会話を重視した授業。年3回のスピーキングコンテストの実施。レッスンごとに小テストの実施。イングリッシュフライデーとして昼の放送をすべて英語で実施。

○また、理科・社会も含め、どの教科も補充学習の時間を利用した基礎・基本の定着指導と放課後の質問教室や再テスト、夏季休業中のサマースクールの実施など、学力向上に向けた指導に継続的に取り組んでいる。

# 足立区立千寿青葉中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	66.1	69.6	64.4	63.6	72.9	70.4	74.4	67.8	51.1	62.3	68.0	68.9
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	60.4	59.8	58.8	57.4	63.2	/	62.9	58.1	54.0	60.0	58.8	64.7
平均正答率(R1)	62.4	57.4	60.5	63.5	60.3	73.9	61.1	55.5	56.4	62.3	56.4	56.1
平均正答率(H30)	65.6	63.5	61.5	65.1	72.6	/	66.5	60.5	57.1	65.0	58.6	66.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

問題内容、とくに今年度は問題傾向が大きく変わったため、単純に通過率や正答率を比較することはできない。そこで、区内における同じ学年集団の占める位置の推移から分析する。

- ・3年生は、入学当時、区の学力調査では区平均を下回る通過率だった。しかし、昨年度はほぼ区平均の通過率となり、今年度は区平均を大きく上回る通過率となった。とくに英語は区の通過率と比べて11.7ポイント上回っている。
- ・2年生も、入学当時、区の学力調査では区平均を下回る通過率だった。現3年生と同様に、今年度はほぼ区平均の通過率となり、とくに数学は4.0ポイント上回っている。
- ・1年生は国語で大きく区平均を下回る通過率だった。今後、読書などの機会を増やし、読解力を高める必要があると思われる。

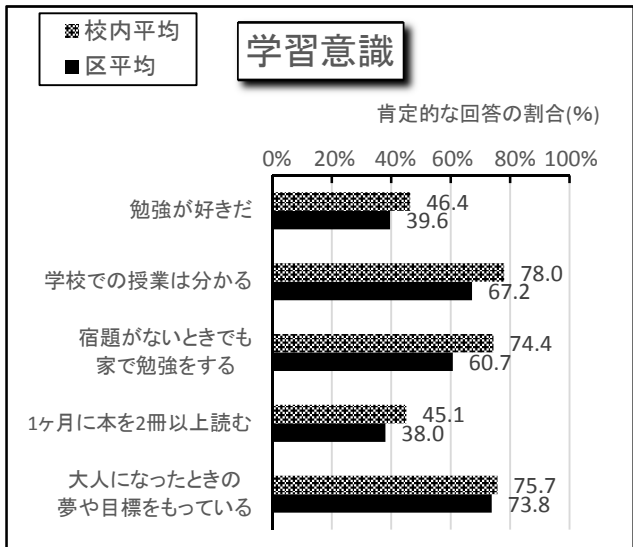
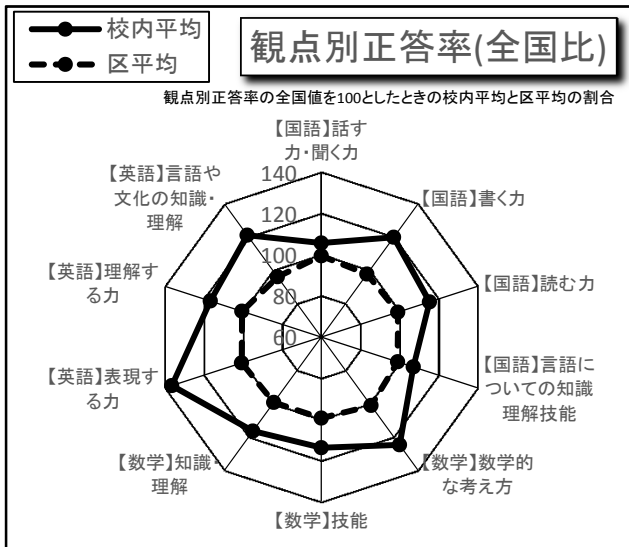
学習意識に関しては、「学校での授業は分かる」が7割を超えているが、一方、「勉強が好きだ」という生徒は4割を下回っている。学習に対する興味・関心を高めさせる工夫や授業改善をし、勉強が好きだという生徒を増やしていきたい。

## 学校による学力向上への主な取り組み

今年度の学力向上に関する主な取り組みは以下の通りである。

- ・数学ではチーム・ティーチング、英語は習熟度を考慮した少人数授業を展開し、個に応じた指導を展開する。
- ・ほぼ毎日、朝読書の時間を設け、読書への興味・関心を高める。
- ・学習が定着しない生徒を中心に、放課後、勉強する機会を設ける。
- ・4月下旬～5月上旬の連休を活用し、学習の定着に遅れが見られる生徒に課題を出す。
- ・サマースクールとして全生徒を対象にした補充教室を展開する。
- ・3月に区の学力調査の問題に取り組みせ、今年度の学習が定着しているかを確認する。基準に達していない生徒に対しては春季休業期間に課題を出す。
- ・家庭学習の定着を図るため、定期考査2週間前を家庭学習定着期間として、家庭での学習状況を確認する。
- ・学習コンクールを年間計画的に実施し、生徒の学習意欲を高める。
- ・ウェブサイトの「SYEN」を活用し、個に応じた課題を生徒に提供し、学力を高める。

# 足立区立第四中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	80.4	77.8	78.6	81.1	82.4	80.9	85.8	79.3	77.5	75.1	71.6	77.2
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	75.6	77.5	74.2	74.2	73.1	/	79.8	75.8	68.2	72.6	83.6	80.4
平均正答率(R1)	69.1	65.2	69.2	70.7	67.6	79.8	66.8	65.9	68.4	69.4	62.0	63.1
平均正答率(H30)	73.9	74.8	69.8	72.9	79.6	/	75.2	72.3	64.5	73.5	72.7	75.3

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

各教科、通過率は昨年よりもほぼ上がっているが、正答率は7割を切る結果となった。問題の傾向が変わったことや難易度など要因は考えられるが、どのような問題にも対応できる力がまだ十分ではないと言える。数学は学習ウィークを実施するなど重点的に取り組んでいるなかで、観点別正答率において、区平均との差が「数学的な考え方」の1年で4.0ポイント、2年で11.3ポイント、3年で11.1ポイントと他の観点よりも高い。また、国語では「書く力」が1年は8.7ポイント、2年は10.6ポイント、3年は9.1ポイント、英語では「表現する力」が2年は18.2ポイント、3年は13.9ポイントの差がある。日頃の授業における、生徒に主体的に取り組ませるといった実践が結果に繋がっていると考えられる。学習意識については、どの質問も区平均に比べ、肯定的な回答が多く、「宿題がないときでも家で勉強をする」という生徒の割合は昨年度よりも高くなっている。

【1年】平均正答率で、国語は14.4ポイント、数学は16.5ポイント、英語は10.7ポイント、区の目標値を上回った。小学校での学習が反映されていると考えられるが、国語においては、「言語についての知識理解技能」のポイント差が小さいなど、基礎の定着には課題がある。

【2年】平均正答率で、国語は15.6ポイント、数学は17.8ポイント、英語は15.2ポイント、区の目標値を上回った。特に数学では、その上回り方が、基礎よりも応用の問題が、出題形式で見ると記述式のポイントが高くなっている。数学ウィークなどや放課後補習での取り組みが成果となっていると考えられる。

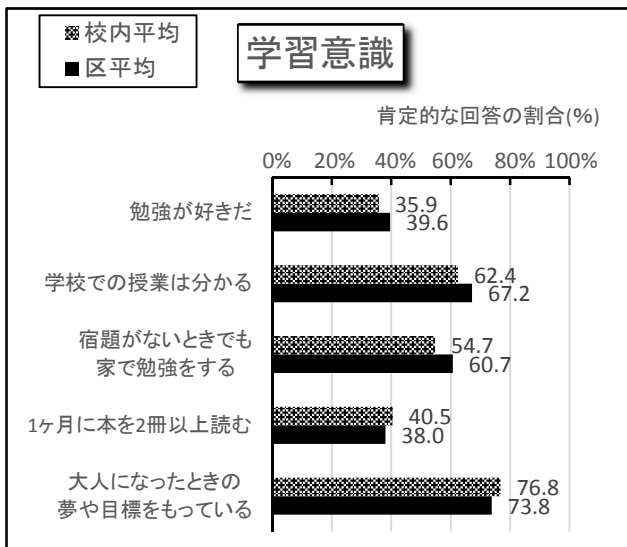
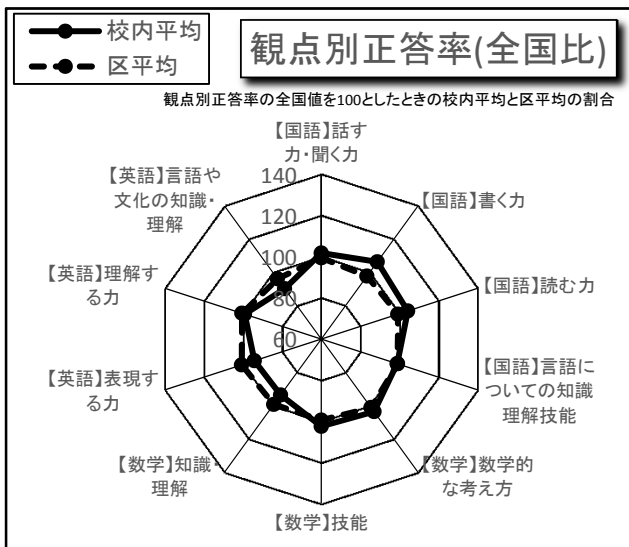
【3年】平均正答率で、国語は10.3ポイント、数学は13.9ポイント、英語は15.8ポイント、区の目標値を上回った。英語では、すべての出題形式においてポイントが高く、選択式や短答式に比べ、記述式がより高くなっている。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 朝学習、朝読書を実施し、落ち着いた授業に臨む姿勢を養う。
- 「学習ウィーク」において、朝学習の時間に既習事項の確認をしてから、まとめテストを実施し、理解不十分な生徒については学年体制で放課後補習を行う。
- 定期考査前や長期休業中に、補習教室や質問教室を開き、基礎基本の定着を図る。
- 教員や学習ボランティアによる学習補充を行う。
- 「学習の手引き」の配布や、学習に対する基本的な構えについての指導を徹底することで、自主的に学ぶ姿勢を養う。
- 論理的思考を進めるための発言ルールや思考スキルを用いることにより、授業の充実を図る。
- 校内研修、教科指導専門員からの指導などを通して、全教員が授業改善に努める。



# 足立区立第五中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	72.3	69.2	57.9	75.0	79.7	76.6	75.0	56.3	45.3	67.2	71.6	52.2
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	67.0	59.0	50.0	65.7	73.1	/	76.4	54.2	51.4	60.4	52.2	48.9
平均正答率(R1)	63.9	56.6	58.0	67.1	64.2	75.9	58.8	50.6	52.3	65.4	55.4	52.6
平均正答率(H30)	70.0	64.3	57.2	67.3	76.2	/	74.8	61.7	54.5	68.2	57.5	59.3

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数 ÷ 受検者数 × 100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数 ÷ 出題数 × 100(%)] ) の平均値

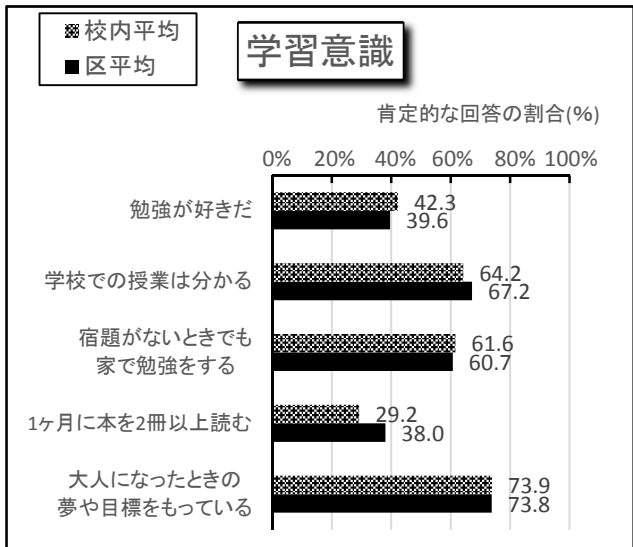
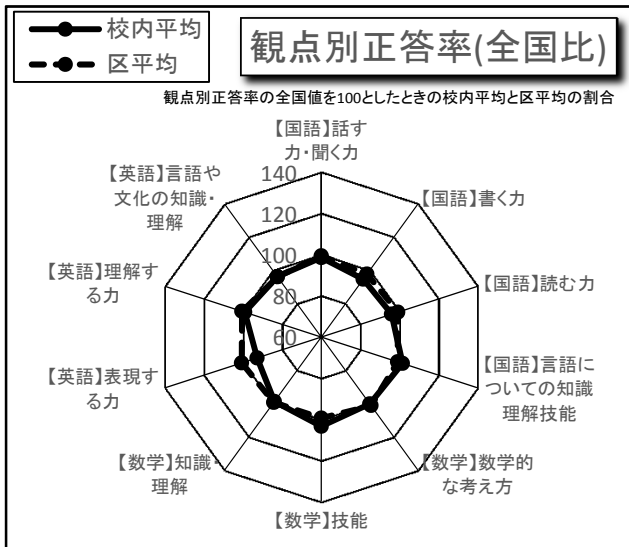
## 「学習定着度調査」分析結果

- 国語 観点別正答率ほどの観点も概ね良好であり、通過率は各学年とも区の平均を上回り昨年度より上昇した。平均正答率は2年生が区の平均を下回り「書く力」に課題がある。今後も基礎・基本の定着を図る授業を継続するとともに、生徒がより主体的に取り組む授業展開を目指していく。
- 数学 どの観点も区平均と同レベルであるが、「知識・理解」が区の平均を下回っており、向上すべき課題である。特に2年生の「資料の活用」領域での正答率が低く、理解を深めさせることが課題である。今後も習熟度別少人数授業を活用して、基礎・基本の徹底を図るとともに、課題解決型の問題にも取り組み、応用力の向上を図っていく。
- 英語 各学年とも「表現する力」と「言語や文化の知識・理解」が区の平均を下回っており、向上すべき課題である。特に、語形・語法を理解させることや英作文に力を入れていく。今後も少人数形態を活用し、表現活動を多く取り入れた授業に、より一層取り組んでいく。
- 学習意識 家庭学習では、ほとんどの生徒が家庭学習帳を毎日提出しているが、「宿題がないときでも家で勉強をする」が区平均を下回っており、自学自習の取り組みを勧めていく。本に親しみ、読書が好きな生徒が多いので、今後も朝読書等を通して読書習慣を身に付けさせていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 足立スタンダードを基盤とした、すべての生徒が「分かる授業」の共通実践に取り組んでいる。
- 数学、英語においては、少人数授業を展開し、個に応じたきめ細かい指導を行っている。
- 基礎・基本の定着を図るために、国語、数学、英語は朝学習で課題別に小テストを行い、理解が不十分な生徒を対象に、放課後補充教室を行っている。
- 学習ボランティアを活用して、自主学習教室を毎週1回、金曜日の放課後に行っている。
- 国語、数学、英語、社会・理科の学習コンテストをそれぞれ年1回行い、事前・事後学習を充実させることで、基礎・基本の定着と学習意欲の向上を図っている。
- 夏季休業中に、全学年で7日間サマースクール(補充教室・質問教室)を開設し、特に1・2年生は数学特訓教室を設け、基礎・基本の定着を図っている。
- 漢字検定・英語検定・数学検定を年3回実施し、土曜スクールで模擬テスト等に取り組んでいる。
- 毎日2ページを課題とした家庭学習ノートを提出させ、自学自習の習慣付けに取り組んでいる。
- 教科ごとに連携した小中合同の研修会を年6回実施するとともに、校内では「分かる授業」を実践するため、副校長を中心に組織的にOJTに取り組み、授業力向上や指導法改善を図っている。

# 足立区立第六中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	65.1	69.7	60.1	59.0	66.3	66.3	71.2	57.6	53.0	66.3	82.0	59.6
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	60.9	56.7	44.0	56.3	52.1	/	67.7	64.5	50.0	56.1	50.7	35.8
平均正答率(R1)	62.7	57.6	57.4	61.3	55.0	71.4	59.7	54.1	54.8	66.0	62.7	51.3
平均正答率(H30)	66.2	65.1	53.6	64.3	70.7	/	67.6	66.4	53.7	66.4	57.4	53.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)] )の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

<国語>通過率は、全学年昨年を上回っている。特に3年生は、10.2ポイント昨年を上回った。授業で「読み方」や「聞き方」の基本的な型を理解させ、読解に生かすことを繰り返し指導してきた成果と考える。課題としては、物事を総合的にとらえる学習が不足しているため、文章全体に目を向けて読み取り、考える学習に取り組んでいく。「主体的・対話的で深い学び」の授業を全校で実現していくためにも読解力の育成に取り組む。

<数学>通過率が3年生で+31.3ポイントと大幅に上昇した。「なぜ」という発問を大切に教科として取り組んだことや授業との関連を重視して補充学習を実施してきたことが成果につながったと考える。課題として、1年生の平均正答率が、分数の計算で7.9ポイント、平面図形で8.8ポイントと区平均を下回っているため、復習を計画的に行っていくとともに、小学校との連携を深めていく必要がある。

<英語>通過率が3年生で+23.8ポイント、2年生で+3.0ポイントと昨年に比べ大幅に上昇した。区平均正答率にあと0.9ポイント(3年生)1.3ポイント(2年生)と追いついてきている。少人数・習熟度別授業でのきめ細かな指導が成果に出ていると考える。「表現する力」では2年生は2.0ポイント、3年生では12.5ポイント区平均正答率を下回るなど課題も見られる。細かい文法の理解や、単語のみで理解し、全体を把握する力が不足していることが分かる。今後、授業で英文日記を書く時間を意図的に設けたり、文法の整理、品詞の区別などを授業や補充教室で計画的に理解、定着させていきたい。

<学習意識>「学校の授業は楽しい」83.5%、「宿題をやっている」91.9%が肯定的な回答をした。

## 学校による学力向上への主な取り組み

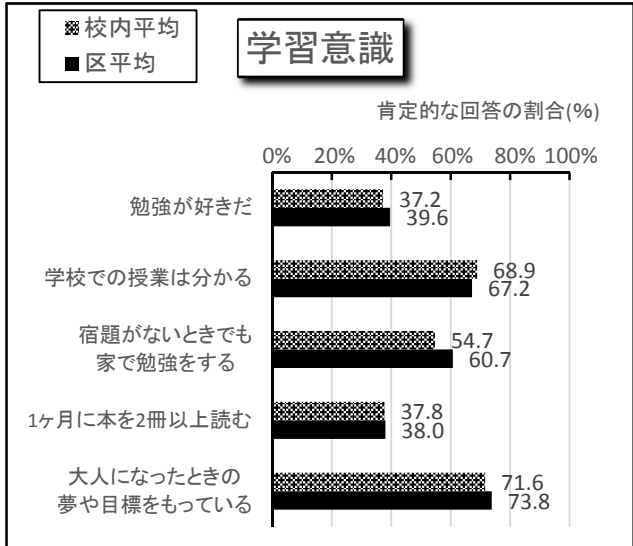
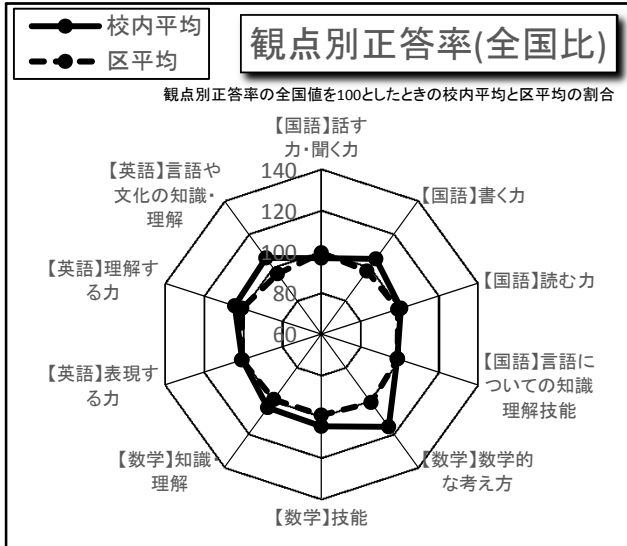
○全学年で数学科で習熟度別少人数指導、英語科で少人数・習熟度別指導を取り入れ、チーム教科として授業をデザインし、指導方法を工夫し、きめ細かな指導を行っている。

○毎日の朝学習(10分間)、週3回の放課後補充教室(40分間)を全教員による指導体制で実施している。朝学習では、教科を中心として生徒の実態、進度に合った内容を吟味して行っている。放課後の補習については、学習支援ボランティアを活用し、一人ひとりの定着度に応じた個別指導を取り入れている。

○学習コンテスト(漢字・計算・スペリング)及び、英検、漢検、数検を実施し、目標をもって取り組む姿勢を大切にしている。コンテスト週間を設定し、全教員協力の下、基礎・基本の徹底と学習意欲を高める環境づくりに取り組んでいる。

○「『主体的・対話的で深い学び』を実現する授業改善」を校内研修の主題として、教員1人年1回以上の研究授業に取り組んでいる。

# 足立区立第七中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	66.5	72.2	65.6	73.2	78.0	74.8	73.4	62.8	57.4	53.1	73.5	61.9
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	63.7	63.2	54.7	68.0	60.2	/	59.0	76.2	48.4	64.9	51.8	61.4
平均正答率(R1)	62.5	60.0	62.3	66.0	62.7	78.3	61.2	54.5	58.5	59.7	61.8	54.4
平均正答率(H30)	67.6	67.8	60.5	69.8	71.7	/	65.4	71.3	56.3	68.1	60.8	65.1

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数 ÷ 受検者数 × 100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数 ÷ 出題数 × 100(%)] ) の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

上表から、この2年間、ほぼ全学年国数英全科において平均正答率が目標値を上回り、基礎的事項の定着はじめ、学習指導が一定の成果を上げていることが分かる。理解・定着が不足している生徒がおり、今後、授業等における集団指導や各生徒への個別指導などを要する課題は、下記の通りである。  
※ ( ) 付き = 個別指導を要するもの。

国語  
1年—「書く力」「説明的文章の内容・要旨の理解」  
2年—「書く力」「漢字・語句の知識」  
3年—(「書く力」)「説明的文章の構成・展開」

数学  
1年—(「量と測定」)「活用」  
2年—(「知識・理解」)「活用」  
3年—(「関数」)「図形の性質」

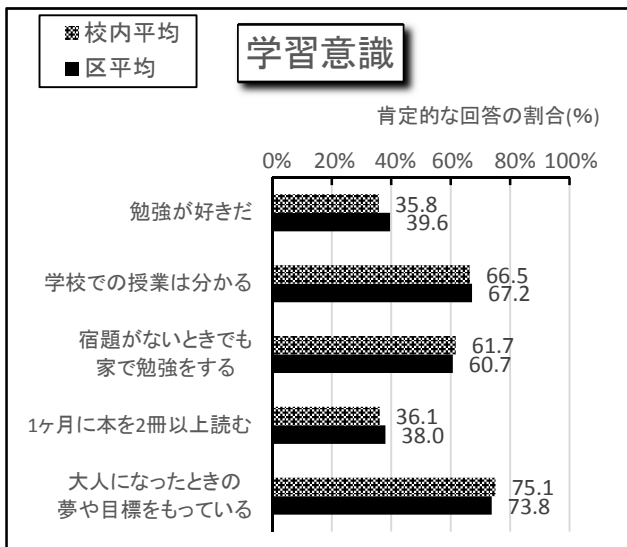
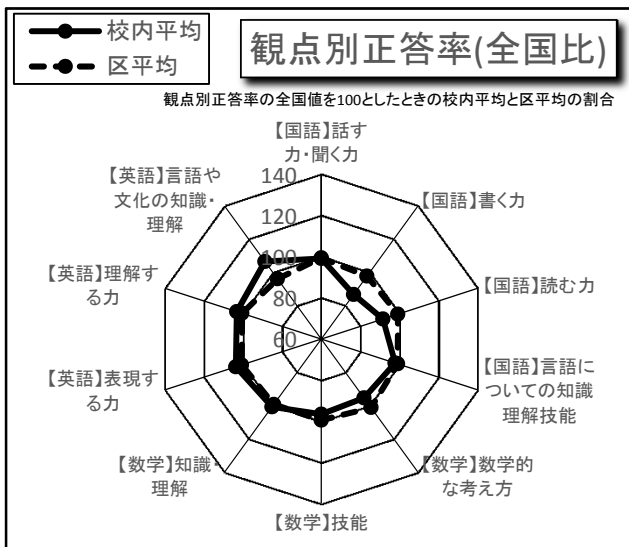
英語  
1年—「文の理解」  
2年—「表現する力」「英作文(条件英作文)」  
3年—「表現する力」※習熟度別指導を要する。「英作文(条件作文)」

## 学校による学力向上への主な取り組み

「学習定着度調査」の分析を活かし、全教員で授業の改善に取り組むとともに、下記の事項を全校挙げて実践していく。

- 1 英語、数学の少人数授業、習熟度別授業を有効に活用する。
- 2 朝読書「読み解く力を付ける時間」を継続実践する。学習コンテスト前は朝学習を行う。
- 3 放課後補習教室を行う。英語、数学等、少人数、個別指導を徹底する。ポイントを押さえた弱点補強を行う。1・2年は数学特訓を必ず実施する。
- 4 サマースクールを行う。英語・数学等、少人数、個別指導を徹底する。1・2年は数学特訓を必ず実施。
- 5 家庭学習の習慣化を奨励する。保護者への周知、呼びかけを行う。定期的に宿題を出す。長期休業では、宿題の提出率を上げる。

# 足立区立第九中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	64.3	64.6	63.0	72.7	76.3	67.7	65.9	64.5	51.4	52.5	50.6	69.8
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	57.4	54.7	54.8	53.9	57.3	/	65.1	57.2	61.4	53.7	49.7	48.6
平均正答率(R1)	60.5	55.3	61.4	64.3	61.1	75.1	56.8	55.2	54.1	60.1	48.5	58.8
平均正答率(H30)	64.6	63.7	60.7	63.6	72.7	/	66.8	63.3	62.0	63.5	55.0	59.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

○学校全体の通過率は、3科平均64.0%で、本校が目指している通過率65.0%を1ポイント下回った。第1学年においては、3教科すべて65.0%を超え、国語と数学は区の平均通過率を上回った。第2学年においては、数学は区平均通過率を上回ったが、国語、英語は区平均通過率を下回った。第3学年においては、英語は区平均通過率を12.6ポイント上回ったが、国語、数学は下回った。

○平均正答率においては、3科平均で、区平均正答率を0.3ポイント下回った。英語は学校全体で、区平均正答率を1.8ポイント上回った。

○観点別正答率においては、英語の「言語や文化の知識・理解」は区平均を上回っているが、国語の「書く力」、「読む力」は下回っている。他の観点は、ほぼ区平均と一致している。

○学習意識調査においては、「宿題がないときでも家で勉強をする」「大人になったときの夢や目標を持っている」が区平均を上回ったが、「勉強が好きだ」「学校での授業は分かる」「1ヶ月に本を2冊以上読む」は区平均を下回っている。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○国語では、朝学習や定期考査前後のプリント学習を通して漢字等の反復練習を行っている。その成果を検証するため、各学年とも教科コンテストや小テスト等を適宜行い、成績優秀者を発表するなど、意欲の向上を図る。また、「書く力」「読む力」を高めるため、様々な文章や資料を読む機会や、自分の意見を述べたり書いたりする機会を意図的に設け、言語活動を行っていく。

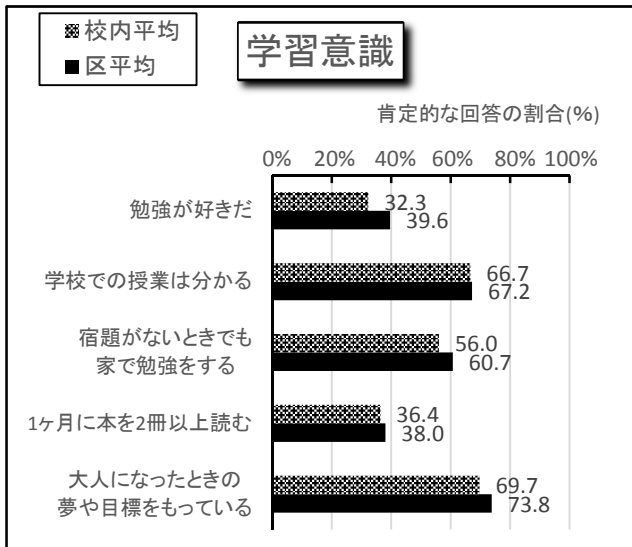
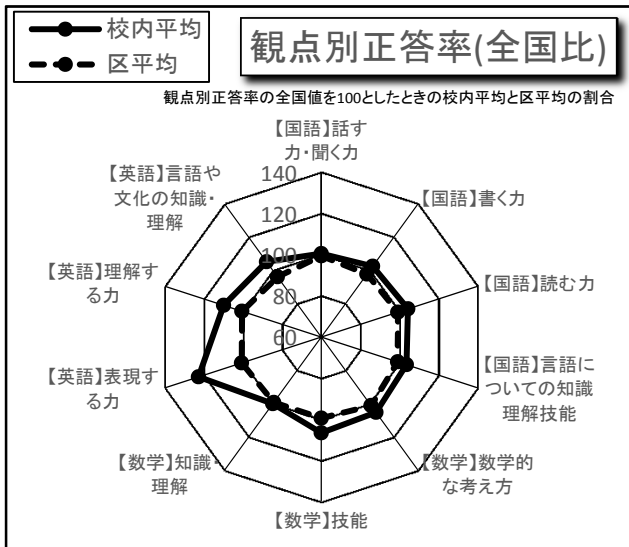
○数学では、朝学習で基本的な計算練習を行い、授業で定期的に課題を出し、小テストを繰り返し実施する。また、各学年とも教科コンテストを定期的に行い、基礎的な計算能力の向上を図る。さらに、第1・3学年では少人数授業を実施し、生徒の理解や習熟度に応じた演習課題に取り組みさせていく。

○英語では、テーマを決めた会話活動を行い、活動の最後にそのテーマについての英作文課題を出すなど、正確な英文を書く力の定着を図る。また、第1・2学年の復習として、基本本文をペア活動で行う時間を作り、コンテストなどでその成果を確認する。

○図書館の活用や読書活動の取り組みの工夫を継続的に行っていく。

○生徒の主体的に学ぶ態度を育成するために、学ぶことに興味や関心をもたせ、学ぶことの意味や学び方の指導を行うとともに、家庭との連携により学習習慣の確立を図っていく。

# 足立区立第十中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	71.0	70.1	67.6	74.1	76.0	73.7	79.2	70.0	66.9	59.6	64.0	62.1
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	67.5	66.1	61.9	63.3	65.1	/	77.0	71.0	58.0	62.2	62.2	66.0
平均正答率(R1)	64.9	59.1	64.5	67.2	62.7	76.9	63.5	58.6	63.8	64.1	55.8	57.2
平均正答率(H30)	69.3	68.5	63.7	67.9	75.7	/	73.7	67.6	60.3	66.2	61.8	67.2

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

### 国語

・漢字の書きでは中1で学んだ漢字を書けない生徒が多く、読み書きについては日常使わない漢字の誤答がかなり多かった。文法については反復練習が必要である。記述問題の回答の仕方が不十分である。

### 数学

・計算問題、確率の正答率が高い。説明、証明問題の正答率が低い。考え方があっているのに上手く説明できていない、アルファベットを書き間違っている等が見られた。証明関係では平行四辺形になるための条件が弱い。3年では、授業の最初に行っている復習ドリルで扱っている内容については60%以上とれている。

### 英語

・英語の質問を読み、その質問に対する答えを自分で考えて書く問題、図や表を読み解く問題に多くの生徒がつまづいている。また、並び替え、英単語の書きに関する問題に対しては、低学力生徒が多くつまづいている。

・2年国数、3年英では通過率において昨年度より成長が見られた。1年国数、2年国英、3年数では、昨年度の同学年の通過率を上回った。

## 学校による学力向上への主な取り組み

### 国語

・読解については、細かいところまで正確に読み込む力を付けさせ、条件に従って解答を導く(書く)練習を重ねていきたい。

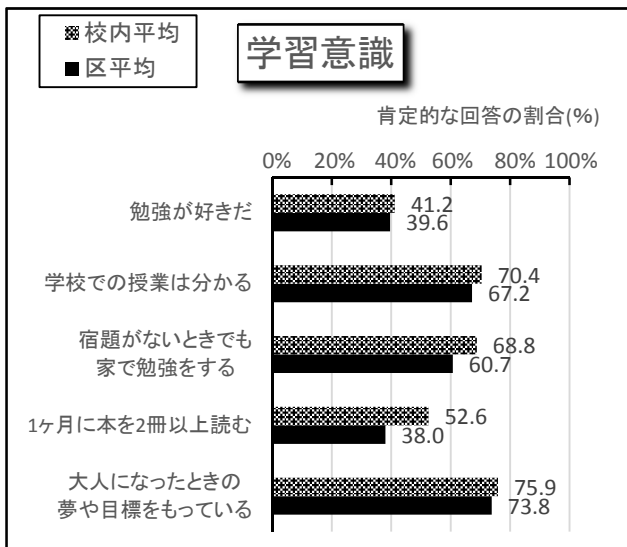
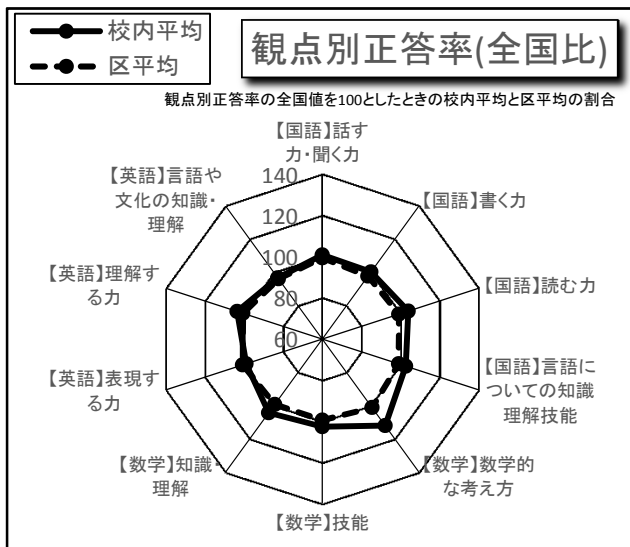
### 数学

・朝学習、補充学習や授業の復習時間の内容を吟味し、授業で扱ってから時間がたっている証明や条件問題についても復習をするようにする。

### 英語

・英文を読んで、その質問に対する答えを自分で考えて書く練習をする。長い文や、多くの資料を見ると諦めてしまう生徒が多くいるため、毎回の授業で、「読みトレ」等を用いて、英文に対する苦手意識を減らしていきたい。低学力の生徒には、語順を理解させるために、基本文を何度も繰り返し音読させて覚えさせる、単語や熟語を覚えさせる、音読を増やし、英文をたくさん聞かせ、英文に耳を慣らす等の練習を増やす。

# 足立区立第十一中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	73.5	67.4	61.6	77.4	74.9	76.4	79.8	64.4	57.4	64.2	63.2	51.4
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	67.5	66.0	61.6	68.4	71.5	/	71.6	69.7	60.2	62.7	57.6	63.0
平均正答率(R1)	64.7	58.7	60.4	67.4	62.8	78.5	61.7	55.8	58.8	64.8	57.5	51.4
平均正答率(H30)	69.5	69.2	63.6	69.4	77.9	/	72.4	70.1	62.6	66.8	60.6	64.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)] )の平均値

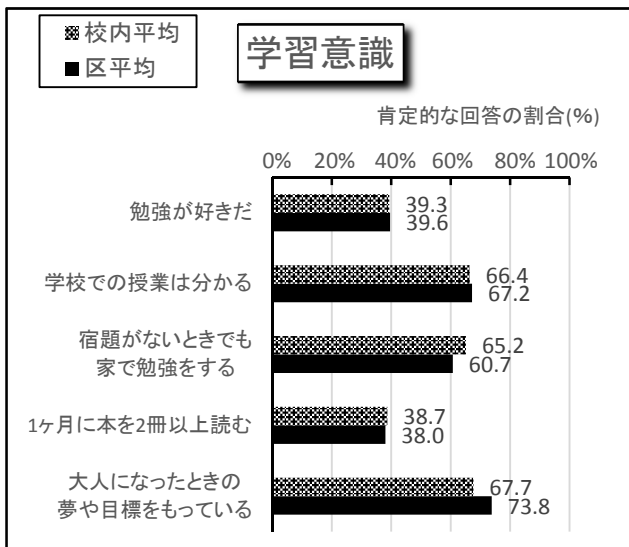
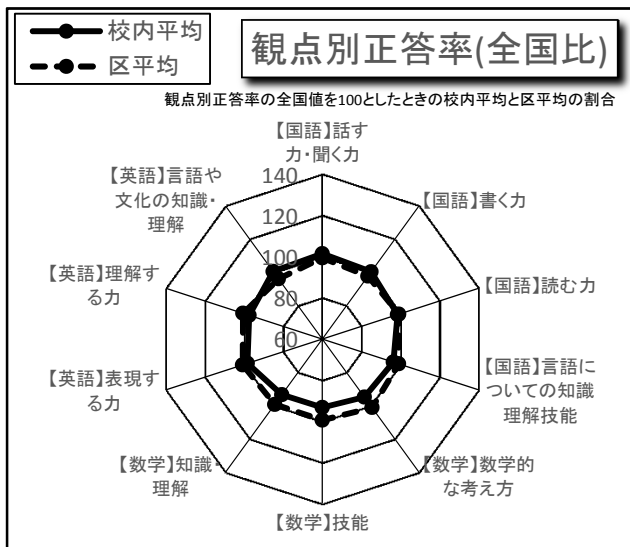
## 「学習定着度調査」分析結果

- 校内平均通過率は67.5%で、昨年度比2.5ポイント上回った。区平均通過率を3.5ポイント上回った。校内平均正答率は61.3%で、昨年度比6.2ポイント下回った。区平均正答率は1.9ポイント上回った。
- 学習意識の結果では、全項目が区平均を上回った。特に、昨年度に比べ、「勉強が好きだ」が4.6ポイント上昇した。
- 国語 平均正答率64.7%、校内通過率73.5%である。全学年で、区平均通過率、区平均正答率を上回った。観点別正答率も全項目で校内平均が区平均を上回った。
- 数学 平均正答率58.7%、校内通過率67.4%である。全学年で、区平均通過率、区平均正答率を上回った。観点別正答率も全項目で校内平均が区平均を上回った。
- 英語 平均正答率60.4%、校内通過率61.6%である。区平均通過率、区平均正答率を1、2年生は上回ったが、3年生は下回った。観点別正答率は、「言語や文化の知識・理解」がやや下回っており、今後の課題である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 全学年朝読書に取り組み、年間30冊以上、3年間で100冊以上の本を読むことを目標にした読書活動を実施する。
- 数学は2、3年生で、生徒の理解や習熟の程度等に応じて指導を行う少人数授業を実施する。
- 漢字検定、英語検定、数学検定や校内コンテスト、単元テストを計画的に実施し、基礎学力の定着と、応用・発展学習の充実を図る。
- 学習につまずいている生徒を対象に放課後の補習学習を行う。また、夏季休業中に、基礎学力の定着を目的とした全学年7日間のサマースクールを行う。特に、1年生の数学・英語は、既習内容でつまづきのある生徒を対象に、指導者1名に対して生徒1、2名の個別指導を行う。
- 毎月1回土曜日に自学自習の勉強の場として学習支援ボランティアを活用した「サタデースクール」を実施する。
- 家庭学習習慣を定着させるため、生徒全員に家庭学習ノートを用意させ、最低でも1時間の家庭学習をするよう個別指導と点検を実施する。また、「家庭学習の手引き」を作成し、家庭との連携も図る。
- 小中連携事業で、「主体的、対話的で深い学びを導く授業の工夫」をテーマに研修し、授業力の向上を図る。

# 足立区立第十二中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	65.6	59.3	60.5	72.2	68.6	71.7	73.4	56.0	45.9	51.8	51.1	59.1
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	66.8	55.7	51.0	72.8	69.6	/	73.2	47.1	53.7	53.8	52.1	47.9
平均正答率(R1)	62.0	53.4	60.0	65.4	59.6	76.4	61.1	49.8	53.1	59.0	49.3	53.7
平均正答率(H30)	67.6	62.1	58.2	70.2	78.8	/	69.9	54.9	57.0	62.4	54.3	59.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

○国語 昨年度と比較すると、通過率は2学年で若干の上昇は見られるが、他学年の通過率、そして全体の正答率は下がっている。観点別正答率では、「書く力」が区平均よりもやや上回っているが、他は区平均と近い数値である。全体として、昨年度よりどの学年も数値は下がっているため、授業の改善が必要である。1学年は文学的文章、2学年は説明的文章、3学年は説明的文章と言語事項の指導に力を入れる。ワークシートなどを工夫しながら学力を伸ばしていく。

○数学 観点別正答率では、3観点とも区平均を下回っているが、学校全体では昨年度より約4ポイント通過率が上昇した。学年別の通過率では、3学年は(前年度2学年)より4ポイント上昇しているが、2学年(前年度1学年)は約14ポイント下がっている。2学年は、学習意欲の低下が原因と見られる。3学年は進路にむけて意識が高まったのが上昇の原因と考えられる。

○英語 学校全体の通過率は、昨年に比べ10ポイント弱上昇している。3学年は大きく伸びているが、2学年は減少している。学習に対する意欲の違いが現れている。平均正答率では1学年と3学年は目標値を超えているが、2学年はほぼ同じ値である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○3年前から、家庭学習を自主学習ノートに1日1ページやってくる取り組みをはじめたこともあり、「宿題がないときでも家で勉強をする」生徒が、区平均に比べ校内平均が上回っている。今後もさらに自主学習ノートの取り組みを続け、家庭学習の習慣を身に付けさせたい。

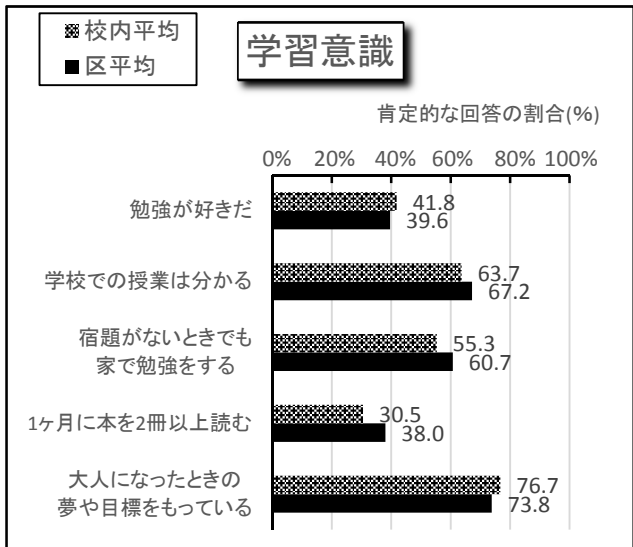
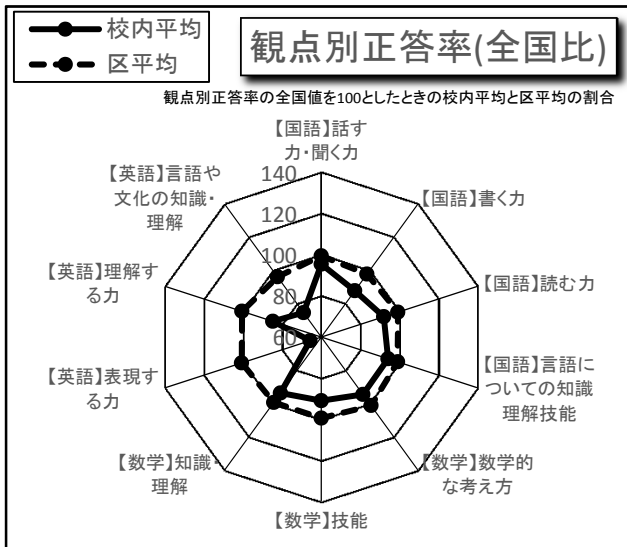
○補充教室やサマースクールを実施し、それまでの基礎・基本の定着が不十分な生徒の指導に全教員で協力して指導にあたる。

○英検・漢検・数検など、各種検定の受検を積極的に奨励している。

○開かれた学校づくり協議会と連携し、毎土曜日に「サタデースクール」を実施している。自学自習の取り組みで希望者が参加しており、基礎・基本の定着を図っている。

○家庭学習強化月間や補充教室、学習コンテストの取り組みを例年行っているが、学力の定着に今一歩結び付いていないのは、大人になったときの夢や目標を持っている生徒の割合が低いことが関係しているのではないかと考えられる。学習意欲を高め学力の定着を目指すには、今までの取り組みと共に、キャリア教育の充実も今後は図っていく。

# 足立区立第十三中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	58.6	57.5	38.8	62.0	63.9	50.5	67.3	57.3	32.5	48.5	51.0	31.5
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	61.8	51.8	41.5	63.4	59.9	/	67.0	49.0	38.7	54.5	48.0	44.6
平均正答率(R1)	59.0	52.0	49.6	61.0	56.5	68.6	58.4	50.1	46.7	57.5	48.9	39.7
平均正答率(H30)	66.2	61.2	51.8	66.0	74.2	/	68.3	58.0	47.7	63.7	53.9	56.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

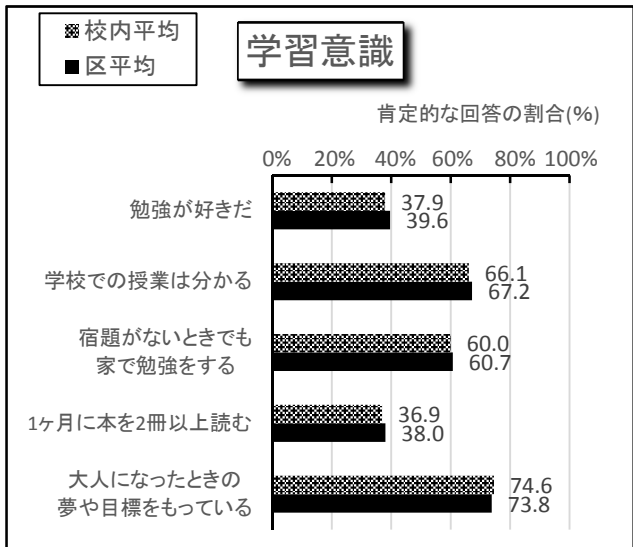
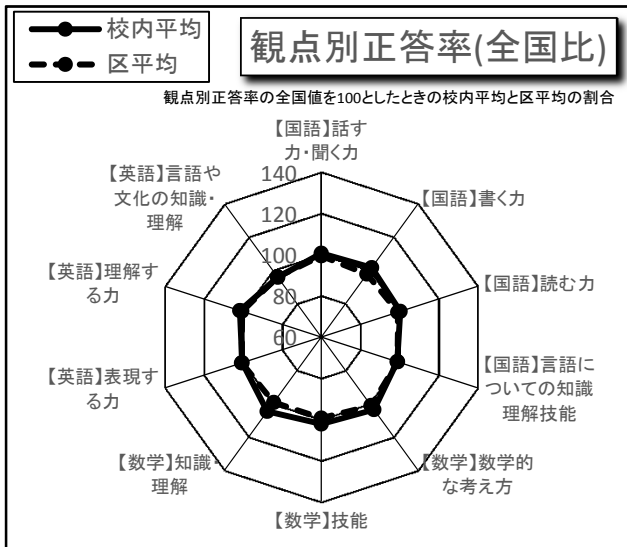
- 国語…1年は書く力が弱く、記述式の正答率が低い。文学的文章の読み取りや漢字の書き取りの正答率も低い。2年は聞き取り問題の正答率が高いが、長文読解や文法の正答率が低い。3年は読む力が弱く、説明的文章の正答率が低い。模写の活動を通じて文章力・語彙力を向上させ、培った表現力をグループ学習で発表、互いに評価しあうことが課題克服のために必要である。
- 数学…すべての観点において、生徒間に理解・定着の差があり、補充教室での個別指導で定着を図る。図形領域において、性質等の基礎的な理解が不十分な生徒が多く、観察や操作を適宜入れることで定着を図る。文章問題や活用問題の正答率が低く、問題を正確に把握できていない生徒や基礎的な部分を応用できない生徒への対応として、毎時間の導入問題の改善を図る。
- 英語…2、3年ともに通過率・正答率ともに低くなっている。学年に比例して上がっていく内容の難度に生徒の学力が追い付いていない。足立スタンダードに基づいた授業を徹底し、教員の授業力を向上させるとともに、学力の定着が不十分な生徒に対しては補充教室での個別指導で基礎的な定着を図る。知識だけでなく、活用する力を身に付けさせるため、授業の振り返りの場面で書くことに力を入れていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 足立スタンダードに基づいた分かる授業の確立を目指して、小中連携を軸とした授業研究・各種学力調査の分析・生徒による授業アンケートの結果分析等による授業改善の取り組みを進めている。
- 放課後補充教室(本気塾)を有効活用し、基礎基本の定着や学び残しの解消に努めるとともに、サマースクール等の長期休業中の補習教室を7日間実施している(今年度は改修工事のため5日間)。
- 定期考査前に、学習計画への助言や支援、特別補習や質問教室を実施している。定期考査後には、再テストややり直し支援を行うことで基礎学力の定着を図っている。
- 朝学習や朝読書に集中させることにより、落ち着いて授業に臨める環境づくりに努めている。朝学習と放課後補充教室をリンクさせた取り組みを実施している。
- 家庭学習の習慣化を図るため、「家庭学習ノート」を活用して生徒個々への支援を行うとともに、保護者への啓発に努めている。
- 国数英を中心に各種コンテンツやまとめテストを実施し、全員合格を目指した取り組みを行っている。
- 漢字検定等の各種検定の受検を奨励し、発展的な学習への動機付けを行っている。



# 足立区立第十四中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	65.6	66.6	64.4	74.9	77.1	82.1	67.4	62.0	53.8	55.7	61.3	58.1
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	65.8	62.0	55.0	69.7	69.7	/	65.5	62.9	57.4	62.6	54.5	52.5
平均正答率(R1)	62.7	57.9	60.0	67.9	64.7	79.3	58.3	54.2	56.9	62.1	55.3	52.2
平均正答率(H30)	68.2	66.1	60.5	70.1	77.3	/	68.3	65.1	59.6	66.6	57.4	61.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合[目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○【国語】1年生は、すべての観点で目標値を上回っている。特に「言語についての知識理解技能」では、目標値を14.0ポイント上回っている。2年生は、他の観点については目標値を上回っているが、「書く力」の観点のみ1.8ポイント下回っているため、「書くこと」の練習をしていく必要がある。3年生は、すべての観点で目標値を上回り、特に「話す力・聞く力」では11.9ポイント上回っている。

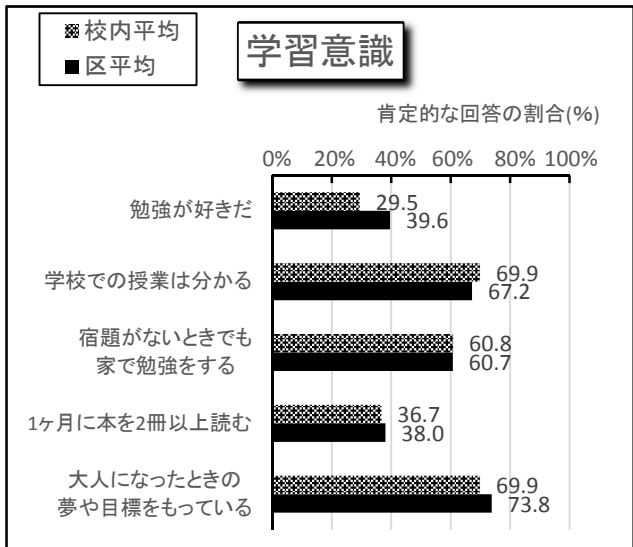
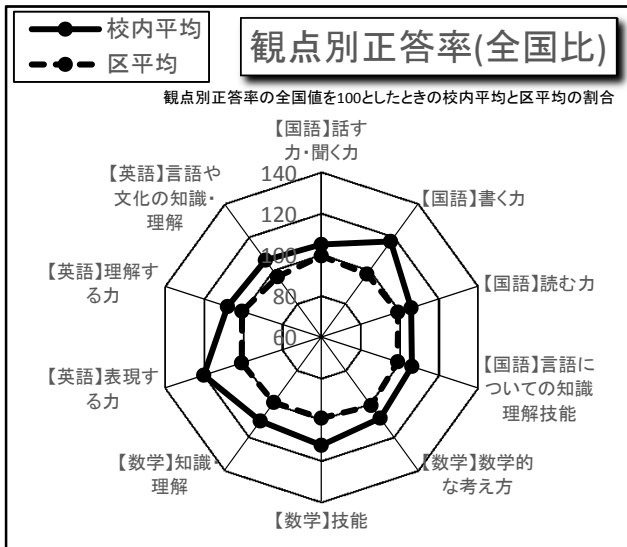
○【数学】1年生は、すべての観点で目標値を上回り、特に「技能」では、22.2ポイント上回っている。しかし、「メートル法」「活用」の単元では正答率50%を下回っていて定着が不十分である。2年生は、「資料の活用」が目標値より1.0ポイント下回っている。また「活用」の単元で正答率が50%を下回っており、定着が不十分である。3年生は、すべての観点で目標値を上回っている。しかし「図形の性質」の単元では正答率が30%を下回っている。

○【英語】1年生は、全設問において足立区平均を上回っている。聞き取りにおいて、A層とD層の差が70ポイント前後開いている問題があり、聞き取りの練習に工夫が必要である。2年生は、英問英答の問題で正答率が35.7%であり、英語の質問に英語で答える力が不十分である。条件英作文の問題は、正答率が14.5%であり、条件に合う内容を英語で表現する力を補う必要がある。3年生は、全設問で全国・足立区平均並みである。英単語のつづりや動名詞の問題などが下回っており、復習をすることが必要である。また、ほぼ全設問においてA層とD層の開きが大きく、全体的な底上げが必要である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

①定期考査前に質問教室を実施し、分からなかった単元を丁寧に教える環境を作っている。また、週2回の補充教室で、漢字・英単語・計算演習などを個別指導で行い、苦手分野の克服を行っている。②全学年の希望者を対象にサマースクールを開催し、基礎・基本の充実を図ると共に、生徒の学力向上へ繋げている。③漢字・英単語・計算コンテストを実施し、漢字力・語彙力・計算力の向上を図るとともに、学習意欲の向上をねらい、やればできるという達成感を生徒に味わわせる一助としている。④授業スタイルの改善を行っている。授業の導入で必ずめあてを提示し、話し合い・学び合いや発表の時間を設け、まとめて締めくくめる形を統一している。

# 足立区立江南中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)				56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	77.6	77.8	74.4	86.8	90.6	83.0	78.1	68.8	53.1	65.0	68.3	80.0
目標値(H30)				62.0	72.4		63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	73.1	62.2	51.7	75.0	81.3		85.4	78.0	77.5	60.9	34.8	29.8
平均正答率(R1)	67.6	63.9	65.9	72.1	71.3	78.2	60.1	58.7	55.5	67.7	58.7	63.7
平均正答率(H30)	70.4	66.0	59.2	71.7	82.1		74.7	69.3	68.7	65.5	51.7	51.2

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

国語は、1学年・3学年とも「説明的文章の内容・要旨の理解」が正答率30%を下回り、「文学的文章」の格差が大きい。説明文の読解が課題である。2学年は領域「説明的文章」の格差が大きく、「漢字語句の知識」が正答率30%を下回り十分理解できているとは言い難い。

数学は、1学年は観点「知識・理解」の格差が大きく、「活用」が正答率50%を下回り多くの生徒が定着できていない。2学年は「関数」の格差が大きく、「円・球」が正答率50%を下回り大きな課題である。3学年は「数学的な考え方」の格差が大きく、「図形の性質」が正答率の50%を下回り十分理解できていない。2・3学年は前年度の既習事項の基礎基本の定着が課題である。

英語は、1学年は領域「文の内容の理解」の格差が大きく、「対話文の理解」が正答率70%を越えているが、正答率が最も低い単元であり、今後弱点とならないよう手当が必要である。2学年は、観点「言語や文化の知識・理解」の格差が大きく、「英作文(条件英作文)」が正答率30%を下回り十分理解出来ているとは言い難い。3学年は領域「読むこと」の格差が大きく、「英作文(条件英作文)」が正答率50%を下回り多くの生徒が定着できていない。表現力を伸ばしていきたい。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○朝読書 毎朝10分間読書に取り組み、出てきた言葉を記録し、その言葉を使って作文を書かせたり、新聞を活用したりして、語彙力や読解力の向上を図り、言語活動の充実に生かす。

○放課後補充教室 ①区調査・学力考査の結果がよくなかった項目について、初日に全生徒に小テストに取り組みさせる。次の3日間で不合格だった生徒に解き方を説明して、できなかった問題や類似問題に取り組みさせる。第2週も同様の流れでつまづきを解消して確実に定着させる。

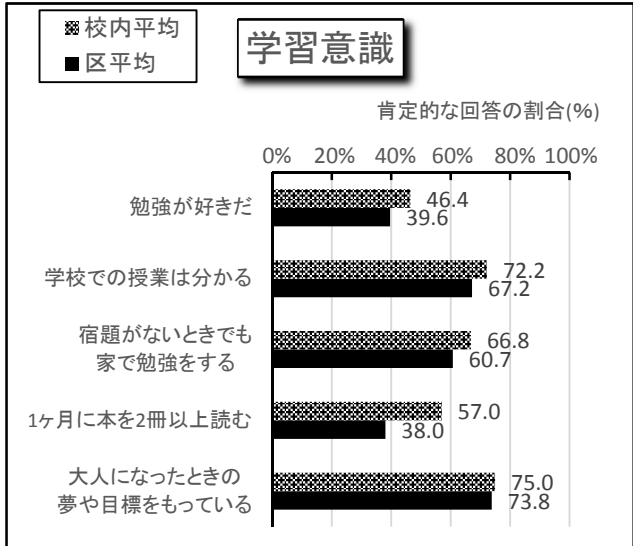
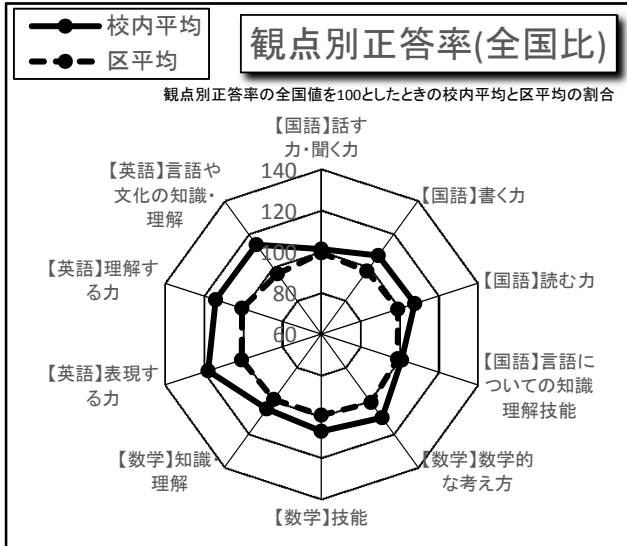
②定期考査前やコンテスト前には、全校生徒対象に演習に取り組みさせる。

○サマースクール (7月)前半期の内容のつまづきを解消するために、少人数指導のもと問題の解き直しや理解が完全でない内容の補充問題を行う。1学年は数学の特訓授業を行う。(8月)前期期末考査に向けた学習をさせる。また夏季休業中の課題が終了していない生徒は取り組みさせる。

○家庭学習 家庭学習ノートを使って、その日の授業でできなかったことを学習する習慣を付ける。担当が毎日点検、指導する。

○スモールステップ学力確認テスト 1学年を中心に全教科で指導内容の区切りで1～2週間に1回程度確認テストを行い学力定着を図ると共に、学力定着状況を把握する。

# 足立区立新田中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	71.3	70.9	77.5	80.7	85.6	93.4	72.1	55.1	69.2	59.9	68.8	66.9
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	67.7	63.4	62.5	69.1	65.8	/	62.8	59.0	56.4	72.1	65.9	69.8
平均正答率(R1)	65.3	60.7	68.5	70.3	68.3	85.9	62.2	53.6	65.6	62.7	59.2	58.8
平均正答率(H30)	69.1	68.9	64.8	69.4	77.3	/	66.9	64.5	60.1	71.6	64.5	70.5

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

○平均正答率は、すべての学年及び教科において目標値を上回った。今回、特に1年生はすべての教科で優れた結果である。学校全体の国語と英語、及び1、3年の数学については、通過率はほぼ横ばいか向上しているが、2年生の数学は課題を残す結果となった。

○数学科は、特に2年生が昨年度との同一集団比較では、通過率で10.7ポイント下げた。都立入試の大問1で出題されるであろう正の数・負の数の計算や一次式の加減の計算など、基礎的な部分に課題が見られた。一方で、見方・考え方を問われる応用問題に関しては、高い能力も見られる。確実な計算技能の習得のために、繰り返し練習するよう、授業や放課後補充力で徹底していく。

○英語科は、昨年度、4技能の中でも特に「聞くこと」「話すこと」の活動により重点を置いた。その結果書く活動が量的に不足した感がある。今年度は4技能のバランスを考慮し、「書くこと」の指導も改善し、単元ごとの確認テストを行いながら、継続的に取り組んでいく必要がある。

○国語科は、全体的に説明的文章の理解が十分でなく、様々なことへの問題意識が希薄で、論理的思考が未熟であると思われる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○小中一貫校として、9年間の学習の継続性を考え授業改善に取り組んでいる。

- ・足立スタンダードに基づいた分かる授業の確立を目指して、小中合同での授業研究を実施している。具体的には全教科において、授業の始めは必ず“めあて”を提示し、最後は“まとめと振り返り”を行い、次の授業につなげるようにしている。

- ・各種学力調査の分析を基にして、学年ごとに曜日を設定しながら英語科・数学科の放課後補習を計画的に実施している。

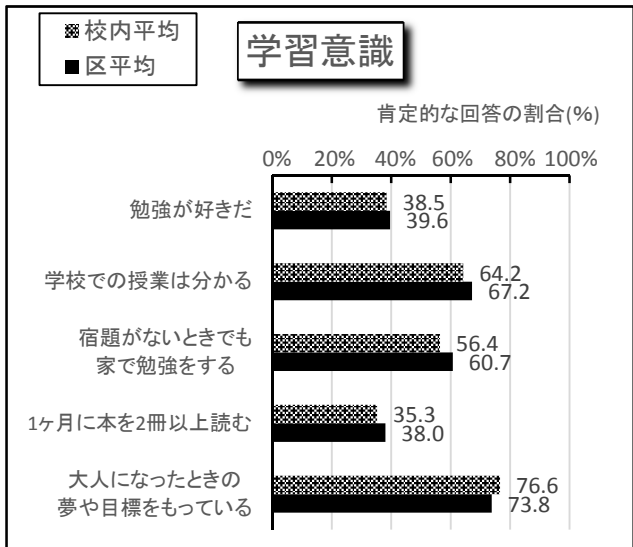
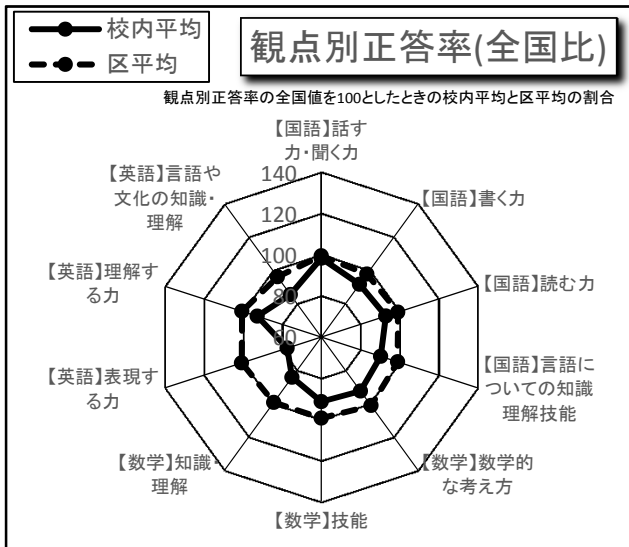
- ・夏季休業中には、指名補習を1週間実施している。小学校教員も指導に参加し、個別指導に近づけるようにしている。

- ・若手教員対象にOJT研修を月1回程度実施している。講師は、管理職や主幹教員が担当して、授業力向上に努めている。

- ・国語科では、語彙力や表現力、日常生活における問題意識の向上を図るために、新聞のコラムを使った週末課題プリントに毎週取り組ませている。

- ・朝読書に集中させることにより、落ち着いて授業に臨める環境づくりに努めている。

# 足立区立鹿浜菜の花中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	61.0	55.9	50.3	70.4	64.3	62.2	68.6	51.3	39.6	37.5	48.4	45.0
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	53.5	54.4	38.8	63.9	64.5	/	49.6	47.3	44.3	47.0	50.6	34.5
平均正答率(R1)	59.2	51.3	55.6	63.4	57.1	72.4	58.0	47.3	50.8	54.5	47.4	45.5
平均正答率(H30)	63.2	62.1	50.9	67.4	76.0	/	60.5	55.2	50.6	61.4	54.5	51.1

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)] )の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

【同一集団 (H30・1年=R1・2年、H30・2年=R1・3年)の目標値通過率から見た分析結果】

国語については、現2年生が4.7ポイント上昇した。昨年度の2年生と比較しても17ポイント以上高い数値であり、学年単位としては国語力の向上が見られた。一方で現3年生の国語は2年次と比較して10ポイント以上低く、昨年度の3年生と比較しても9.5ポイント低い。現3年生については国語力の向上が喫緊の課題である。

数学については現2年生は昨年度と比較し13.2ポイント低下したが、通過率としては50%超を維持している。現3年生についても通過率は50%を若干下回ったものの、前年度と比較して1ポイント上昇した。十分な定着とは言えないが、常に目標値を超える生徒が50%を超えるよう指導改善を推進していく。

英語については、1年生で初めて調査が実施され、入学してくる母集団の通過率としては60%程度であることが分かった。それと比較すると、現2年生の通過率はかなり低い。前年度2年生と比較しても5ポイント近く低いので現2年生は英語力向上が課題といえる。一方で現3年生は、2年次と比較すると微増、前年度3年生と比較すると10ポイント以上上昇している。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○東京都より学力格差解消推進校の指定を受け、学力向上担当教師を配置し、自尊感情を高めるとともに学力を向上させる取り組みを行っている。

○本校学力向上アクションプランに基づき、以下の取り組みを実施している。

★鹿浜菜の花タイム:朝学習まとめテストや学習コンテストで目標に達しなかった生徒を対象に、個に応じた指導や学び合いをとおして、つまずきの原因を解決し、各々の学習目標達成を目指す。

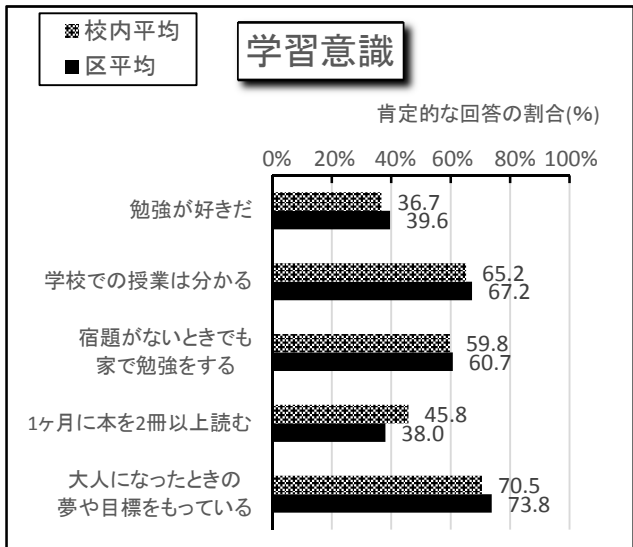
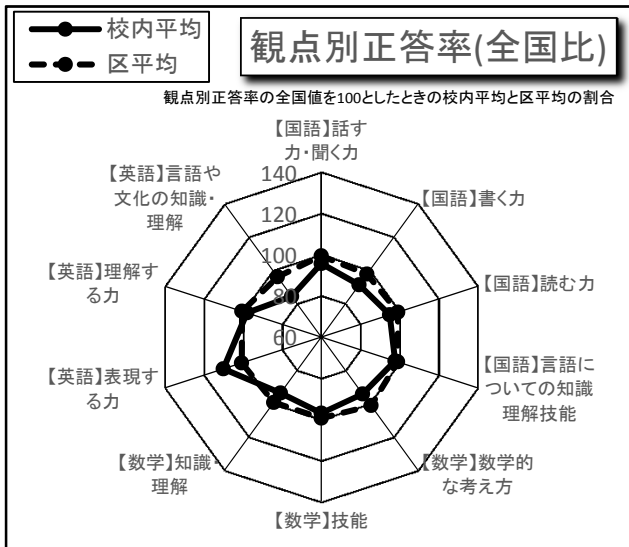
★考查前補充教室:定期考查前には生徒が希望する教科の補充教室に参加し、考查対策を進めることができるよう体制を整えている。

★サマースクール、数学特訓:夏季休業中に補充教室を開室し、各教科で取り組みを行っている。特に1年生数学については小学校段階の内容に立ち戻った指導を行っている。

★家庭学習の充実:自学自習の習慣化を目指し取組内容の工夫・充実を図るため、学習ノートを使用することを基本とした家庭学習の定着を図っている。生徒は登校時にノートを提出し、教員が内容の点検を行っている。(生徒の実態に応じて、副教材以外の問題集への取り組みも認めている)

★年3回、学習コンテストを実施し学習意欲を高める取り組みを行っている。

# 足立区立東島根中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	60.4	62.5	59.5	67.6	67.6	67.6	69.6	68.0	56.8	42.6	50.9	54.6
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	56.0	61.6	47.8	61.7	76.6	/	58.9	54.7	39.6	46.4	49.5	56.7
平均正答率(R1)	60.6	53.8	58.1	63.9	57.9	74.7	61.1	54.1	56.9	56.8	49.3	49.3
平均正答率(H30)	64.1	65.5	54.1	66.9	78.4	/	64.8	59.7	48.4	60.0	54.9	60.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合 [正答数÷出題数×100(%)] )の平均値

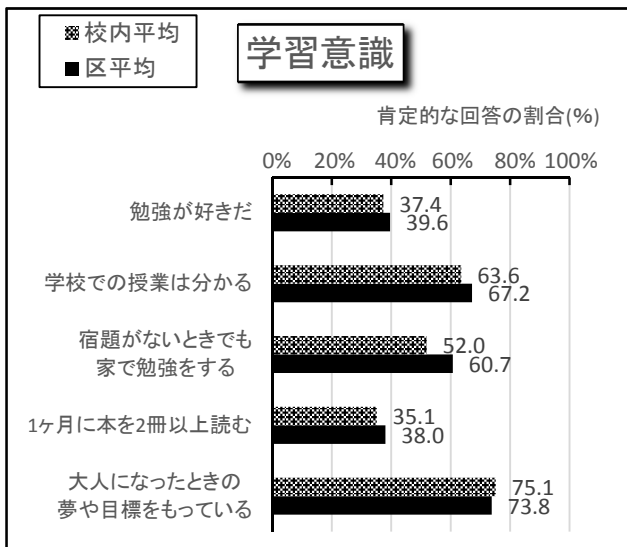
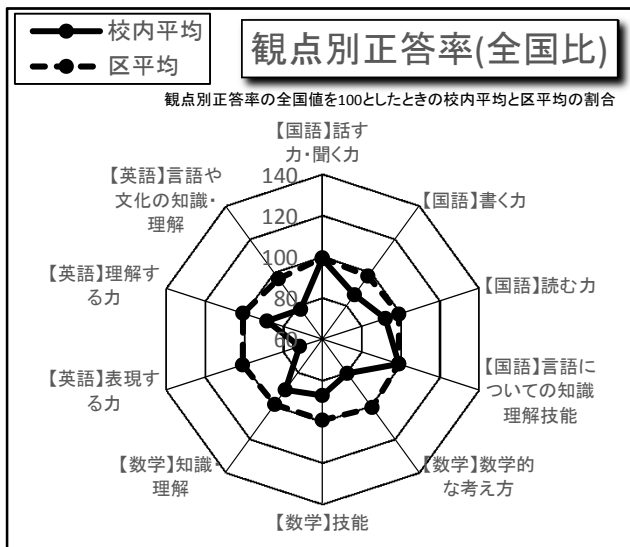
## 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体の国語の通過率は前年度と比較して4.4ポイント上昇した。3年生の通過率が前年に比べ下降している。正答率も昨年度に比べ下落しているため、今後は「書く力」の向上を中心とした取り組みを行っていく。
- 数学の通過率は学校全体で0.9ポイント上昇した。2・3年生で通過率が上昇しており、特に2年が大きく上昇している。観点別に正答率を見ると「技能」が区の平均に近似している。今後も現在の取り組みを継続的・発展的に実践していく。
- 学校全体の英語の通過率が11.7ポイント上昇した。しかも2年の通過率は大きく上昇している。正答率では3年生が下降しているが昨年の2年次の正答率と比較すると多少上昇している。昨年度は表現の能力が区の平均より低い結果であったが、今年度は全国・区平均を上回っており、今までの取り組みの状況が結果となって表れている。今後も授業や補習学習において、今まで以上に基礎・基本の学習内容の定着と表現の練習を継続的に積み重ねていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 英語の授業においてICT機器を活用し、生徒の意欲と学力の向上に努めている。
- 原則として週4日程度、朝読書と並行して朝補習教室を20分間実施している。授業内での理解等が不十分な生徒への補習学習を実施している。さらには放課後には、定期テスト前5日間の自主学習教室(国・社・数・理・英)、英語検定・漢字検定受検者への指導なども行っている。
- 年間5回、全校統一で学習コンテストを実施している。表彰等を行うなど生徒の意欲向上とともに、事前の反復学習、当日のテスト、事後の補習学習を通して基礎学力の向上を図っている。
- 数学・英語・国語を中心に、基礎学力定着を目指して7日間のサマースクールを全学年で実施する。特に1年は数学特訓コースを設けて小学校の算数の復習を含めた取り組みを行う。
- 指導方法の工夫改善に向け、数学・英語の少人数・習熟度別指導を実施している。すべての学年に数学と英語の教員を1名以上配置し、学年単位の補習学習等での個別指導の充実を図っている。
- 区の施策の一つである教科指導専門員(数学・英語・国語)に教員が定期的に指導を受け、さらに小中連携による研究授業を行うことで、教員の授業力向上に努めている。
- 家庭学習習慣を定着させるために家庭学習ノート作成・提出の取り組みを行っている。毎日教員が点検を行うとともに、生徒に自分のこれまでの取り組みが分かるチェックシートをつけさせることで家庭学習への意欲喚起につなげている。

# 足立区立洲江中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	64.3	53.4	45.2	62.4	58.4	58.4	77.3	53.0	26.5	55.0	48.5	48.0
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	55.7	46.9	43.5	55.5	60.4	/	55.9	36.6	37.1	55.6	45.4	49.5
平均正答率(R1)	61.0	49.4	52.1	62.0	52.4	71.4	60.2	49.6	43.3	60.7	46.3	47.2
平均正答率(H30)	63.3	57.6	53.2	61.9	72.8	/	63.3	49.4	46.9	64.4	52.8	59.3

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

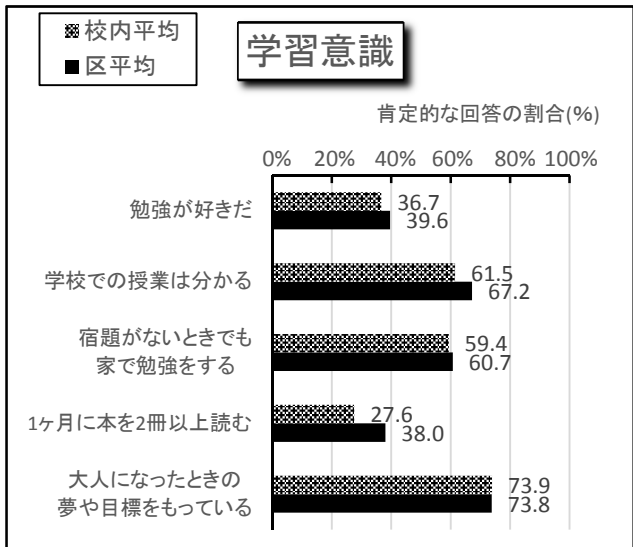
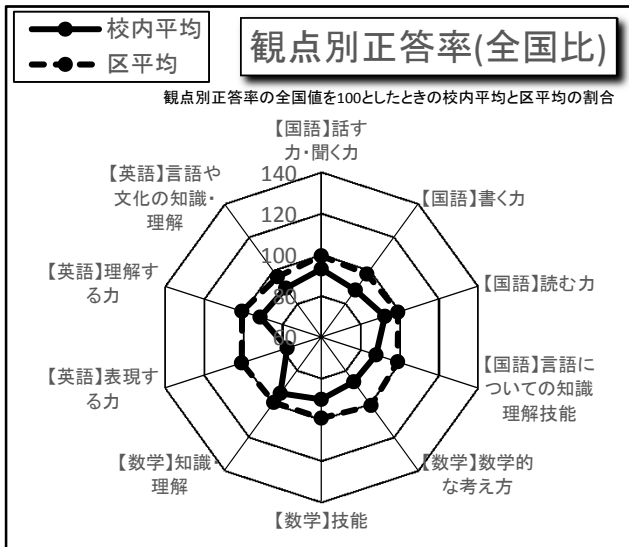
## 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体の通過率を昨年度と比較すると、国語・数学・英語すべてについて上昇している。
- 2年、3年、それぞれ同一集団における通過率を昨年度と比較すると、2年は国語が21.8ポイント上昇、数学が7.4ポイントの下落である。3年は、国語が0.9ポイントの下落、数学が11.9ポイント上昇、英語が10.9ポイントの上昇である。上級学年になるとともに学習内容が高度化し、通過率が下落しがちであるが、今回の結果から全体としては上昇する傾向が見てとれる。
- 教科別に通過率を分析すると、国語の通過率の高さが際立っている。3学年とも55%以上であり特に2年は77%を超えた。数学は3年が50%を1.5ポイント下回ったが、1年、2年は50%を超えた。最も大きな課題は英語にある。1年以外は50%以下であり、特に2年の26.5%という通過率は極めて低く、今後、学力補充に努める。
- 上昇傾向にあるとはいえ、観点別正答率の全国との比較や学習意識にも表れているように、本校生徒の学力には様々な課題がある。現在成果を上げている取り組みを継続・充実させるとともに、新たな取り組みを模索していく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 教員の授業力向上に資するため、全教員が年2回指導案を他の教員に配布して公開授業を行う。授業後に管理職と共に授業改善に向けた協議の場を設ける。また、小中連携により近隣2小学校の教員と教科別の分科会を設定し、小学校と中学校それぞれが年1回、分科会ごとの指導案検討・研究授業・研究協議を行う。
- ICT機器の整備完了後、デジタル教科書が使用可能となった教科については、授業において教員1人あたり平均週1回以上ICT機器を活用する。
- 補充学習の充実を図る。年間5回の学習コンテストを行いコンテストに向けた取り組みを実施する。また、コンテストの正答率が80%未満の生徒に補習および再テストを実施し、全員に目標値を通過させる。
- 家庭学習の習慣化を図るために、毎日2ページ以上、家庭学習ノートに取り組みさせて提出させる。
- 2月中旬から4月にかけて復習確認テストを実施して学習内容の定着度を確認し、定着度の低い問題を授業で指導後、春休みの宿題としてさらに取り組ませる。

# 足立区立竹の塚中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	56.7	57.9	46.4	55.8	65.1	53.5	64.7	51.9	40.4	50.0	57.9	46.4
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	54.6	45.9	38.3	56.0	48.0	/	54.5	49.1	43.6	53.8	42.3	34.6
平均正答率(R1)	56.9	51.1	52.2	59.8	55.8	70.1	55.1	49.3	49.0	56.2	49.4	46.8
平均正答率(H30)	62.9	58.4	51.6	60.5	67.1	/	65.8	58.4	49.9	62.3	52.7	52.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

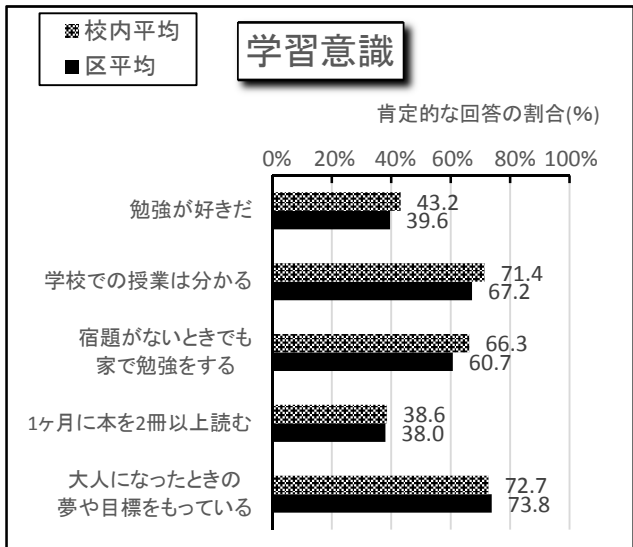
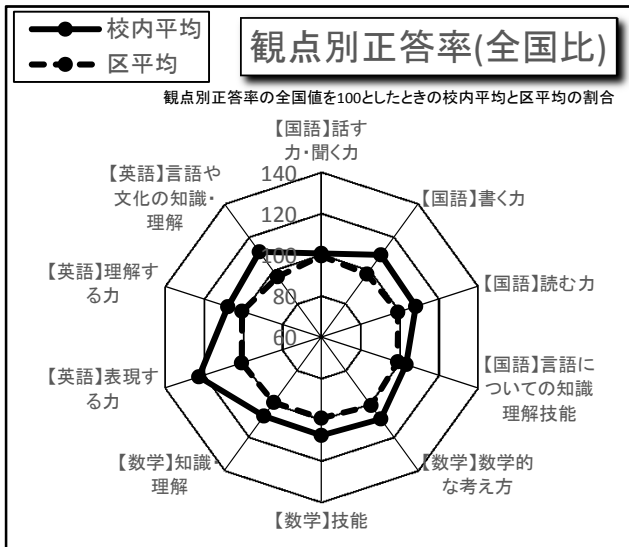
## 「学習定着度調査」分析結果

- 国語・・・1年生の平均正答率は目標値を3.5ポイント上回っている。「話す力・聞く力」「言語事項」は、目標値を上回っているが、「文学的文章」は下回り、「書く力・読む力」についても課題が見られる。2年生の平均正答率は目標値を3.9ポイント上回っている。「書く力」「説明的文章」の2項目が目標値を下回っている。3年生の平均正答率は目標値を2.9ポイント下回っている。「話す力・聞く力」「書く力」「読む力」は上回っているが、「言語についての知識理解技能」に関する問題に課題が見られ、今後、朝読書など文章に関わる取り組みが必要である。
- 数学・・・全学年で平均正答率は目標値を上回っているが、1年生では、「数学的な考え方」3.2ポイント「図形」で5.6ポイント目標値を下回っている。2年生では、「応用」のみ7ポイント、3年生では、「応用」3.7ポイント「数学的な考え方」6.6ポイント、「図形」1.2ポイント目標値を下回っており、全体で「図形」に苦手意識が見受けられる。
- 英語・・・平均正答率は、1年生は目標値を1.0ポイント上回り、2年生は4.2ポイント、3年生は0.5ポイント下回っている。1年生は、「文の理解」で5.8ポイント下回っている。2、3年生は特に「表現する力」や「書くこと」に課題があり、文法基礎事項の確認が必要である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 朝学習：【対象】全学年【教科】全教科・読書【時期】月～金、朝10分【内容】教員・生徒作成の小テストや朝読書を実施する。
- 放課後補充教室：【対象】全学年、及び、指名された生徒【教科】全教科（数学、英語は指名制）【時期】月～金、放課後20分【指導体制】全教員【内容】生徒の理解の程度に合わせ、復習を中心に授業の理解や定期テストの結果に結び付く内容を実施する。
- 学習コンテスト：【対象】全学年【教科、時期】国語（5月）、数学（9月）、英語（1月）【指導体制】教科を中心に全教員【内容】基礎学力の定着を目指して国語は漢字、数学は計算力、英語は単語を中心に出题する。合格者は、表彰する。
- サマースクール：【対象】指名された生徒、及び希望生徒【教科】国語、数学、英語【時期】夏季休業中の7月【指導体制】全教員【内容】夏季休業までの学習内容の復習を行い、基礎的な内容についての定着を図る。
- 家庭学習の習慣化：【対象】全学年【教科】5教科【時期】毎日（強化月間あり）【指導体制】全教員【内容】家庭学習ノートに、その日の授業の復習を行い、学習の習慣化を図る。

# 足立区立東綾瀬中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	74.5	72.0	69.9	82.3	77.7	76.2	74.7	66.7	70.4	66.3	70.6	63.1
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	71.6	68.2	55.7	77.4	75.6	/	76.7	73.8	63.0	61.0	55.7	48.1
平均正答率(R1)	65.9	60.9	64.9	70.2	64.2	78.9	61.7	57.1	63.8	65.2	60.9	57.0
平均正答率(H30)	70.9	67.9	61.4	72.2	78.7	/	73.6	68.9	62.9	66.8	57.1	59.7

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

○学校全体としては通過率は昨年度をすべて上回り、国語は70%以上、英語も70%近くの生徒が目標値を上回っている。3年生英語の通過率は昨年度(2年次)からの同一集団が引き続き数値を保ち(63%)、昨年度3年生の48.1%を大きく上回っている。

○2年生の数学と3年生の国語の通過率は各々約9%~10%の減少が見られるが、目標値も前者は24.3ポイント、後者は4.5ポイント低い数値が設定されており、学力の低下というよりも問題の難易度の変化によるところが大きいと思われる。また、1年生の通過率はすべて70%~80%超と高水準である。小学校で学んだ基礎学力が概ね身に付いている。

○意識調査の「大人になったときの夢や目標をもっている」は、区平均との差が昨年度の-5.5%から-1.1%に上昇している。引き続きキャリア教育の推進を継続する。

○教科別の低正答率の単元は以下の通りである。(数値は正答率)〈国語〉1年:説明文の理解38.5%、2年:漢字語句25.3%、3年:説明文の構成・展開48.7%、〈数学〉1年:メートル法41.2%、2年:円・球46.3%、3年:図形の性質31.0%、〈英語〉1年:低正答なし、2年:英作文25.3%、3年:英作文39.9%。今後、補充教室等で理解・定着に向けて取り組む。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○放課後補充教室(全学年)

9月までは区学力調査の結果で正答率30%未満の生徒を目安に前年度の学習内容について実施する(数学、英語)。10月以降は当該学年の既習事項を基にした課題テストにおいて、正答率30%未満の生徒、正答率60%前後の生徒を目安として抽出し、基礎学力の定着を目的に実施する。(数学、英語)

○家庭学習課題(全学年)

家庭学習の習慣と学力の定着を図り、家庭学習用課題プリントを配布。

隔週で数学・英語を交互に行う。→翌週課題確認テスト実施→補充生徒選定・実施→定着確認テスト

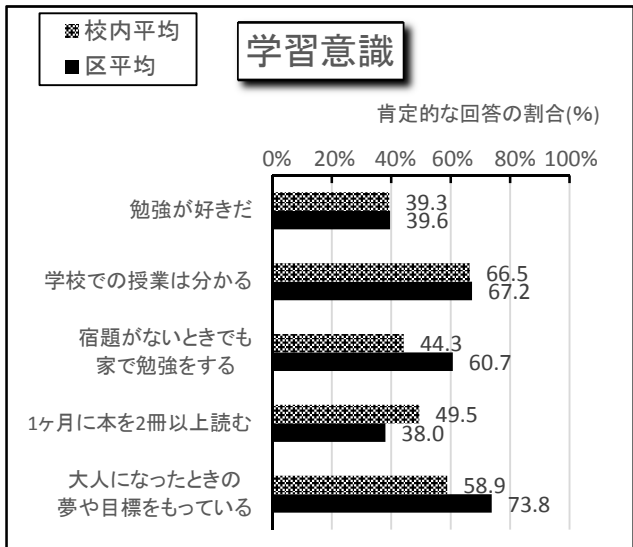
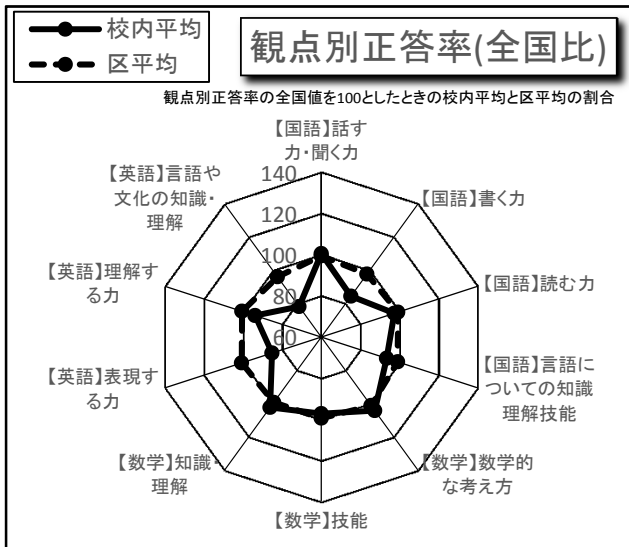
課題確認テスト30%未満の生徒を補充学習を行う。

○サマースクール(全学年)

基礎的な内容の補充が必要な生徒について夏休み中に少人数制で行う。また、別に低学力層生徒への夏休み宿題の支援教室や、中学力層以上の生徒への質問教室も行い、基礎学力の定着や応用力の伸長を図り、9月に行われる期末考査に取り組んだことで向上が実感できるような指導を行う。



# 足立区立青井中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	71.4	67.3	65.3	84.4	75.6	82.2	75.8	66.7	57.6	35.0	50.0	40.0
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	59.6	65.7	54.8	59.5	54.1	/	65.0	90.0	40.0	57.1	64.3	61.9
平均正答率(R1)	62.8	57.9	61.2	69.7	63.7	80.8	61.5	55.9	58.7	50.5	48.5	38.3
平均正答率(H30)	65.3	68.2	59.1	66.0	73.3	/	66.0	70.1	49.4	64.4	62.9	63.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

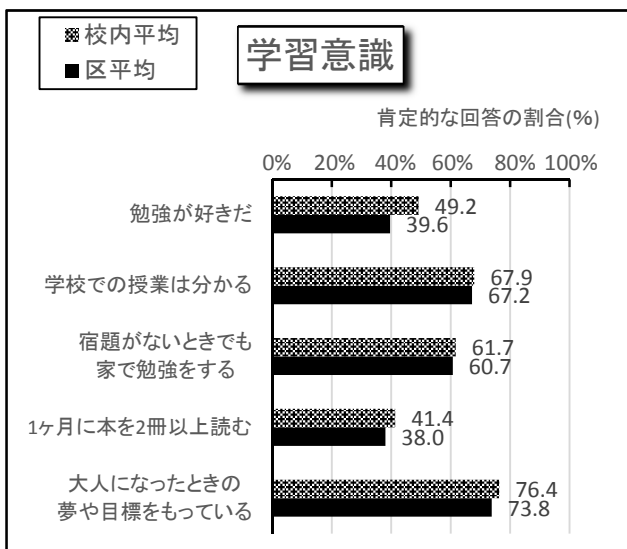
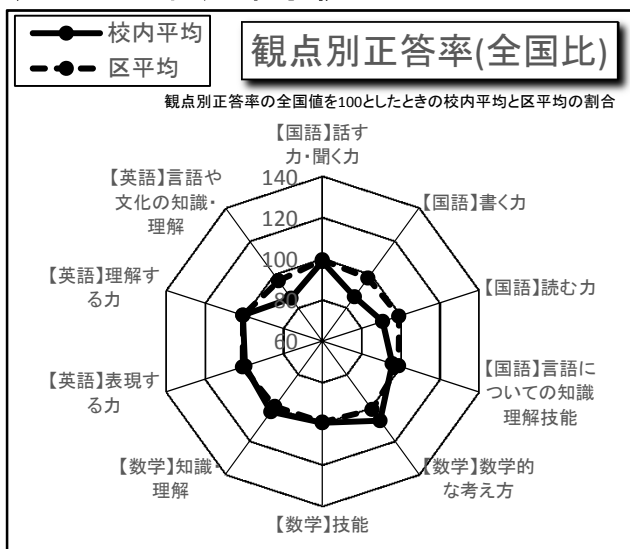
## 「学習定着度調査」分析結果

- 校内研修を通じた授業改善、全校体制の補充教室、毎日の家庭学習と学力の定着につながる取り組みを数多く行った。結果、2年生はH30年度の1年生と比べ、国語・数学で通過率が上昇し、成果を上げることができた。反面、3年生はH30年度の2年生と比べ、通過率が上昇した教科はなかった。成果と課題の両方が出たため、取り組みに対して分析を行い、さらなる学力の定着及び向上につなげる。
- 観点別正答率は英語と国語で区の平均を大きく下回っている観点がある。記述や表現に関する内容を単元ごとに計画的に取り入れ向上を図っていく。また、教科指導専門員とも相談し、授業改善に努める。
- 平均正答率は2、3年生の全教科で低下している。特に3年生英語が約25ポイントと大きく低下した。領域と観点ごとに細かく分析し、生徒の課題に沿った授業改善や教科担当による放課後や家庭学習の取り組みの改善を図っていく。
- 学習意識では多くの項目で区平均より下であった。特に家庭で学習する場所・習慣が確立していない生徒が多く見られる。主体的に学ぼうとする意欲を育むこと、目標をもって前向きに努力する姿勢を養うことなど生涯学習の基盤となる力を養っていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 計画的に授業時数確保に取り組んでいる。
- 各授業者が授業のねらいを明確にして授業を行っている。研修の一貫として、授業見学週間を設け、教員同士が互いに授業を見合い、授業改善が図られるようにしている。また、小中連携研修テーマを「課題解決型学習」として、分かりやすい授業づくりに取り組んでいる。
- 数学では習熟度別少人数指導、英語では少人数指導を行い、個に応じた指導の充実が図られている。
- 国語・数学・英語を中心とした家庭学習、補充教室を実施している。家庭学習は基礎的な内容を中心に教科担当が生徒の実態に合わせて課題を作成している。補充教室は全校体制で取り組み、下位層の生徒を教員が1対1で支援できる体制で行っている。
- 国語・数学・英語ではコンテスト実施し、基礎的・基本的な内容の定着を図っている。
- 毎朝10分間、朝読書を実施している。
- ライフスキル教育を行い生徒の自己肯定感を高め、何事にも前向きな姿勢を養っている。

# 足立区立花畑中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	59.6	66.7	56.6	51.5	64.4	66.3	72.6	72.6	47.6	53.5	60.5	51.2
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	65.9	66.5	52.5	70.2	66.7	/	67.5	77.5	55.0	59.0	59.0	50.8
平均正答率(R1)	60.0	57.6	60.7	61.2	58.4	74.6	59.2	58.0	55.0	58.8	54.9	51.3
平均正答率(H30)	66.3	70.1	58.8	66.5	76.1	/	69.8	71.5	60.1	63.6	61.0	58.0

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○国語においては、基本的な漢字の読み書きと、話し合い活動をテーマにした聞き取り問題及び資料活用問題で正答率が高い。授業で小テストや対話活動を継続的に実施している成果と考える。しかし、空欄補完の記述問題においては誤答が多い。前後の文脈を正しく読み取り、それに合わせて記述するという複合的な学習課題にさらに取り組む必要がある。また、漢字の読み、ことわざの意味などの語句についても、難易度が上がると極端に正答率が低くなる。小テストの出題範囲に加えて取り組む。

○数学においては、すべての範囲で基本問題はどれも正答率が高く、正答率・通過率ともに区平均を上回った。課題は、数学的な内容を言葉で説明する問題や、逆に、文章で説明された内容を数式として立式する問題である。一人ひとりが深く思考する時間を毎時間確保し、発展的な力を高める必要がある。

○英語においては、リスニング問題や、英文中の空欄に適切な単語を選ぶ(または並べ替える)問題の正答率が高い。毎授業で「話す・聞く」活動及び単語や基本構文の学習に取り組んだ成果だと考える。課題は、英作文であり、文や単語の数などの条件を守って正しい英文を作る力をさらに伸ばす必要がある。また、不定詞や疑問詞などの英文法の知識を確実に習得させる指導も行っていく。

○全体として、通過率が低下した教科について、放課後等の補充指導を実施し、基礎学力向上を図る。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○すべての授業において「聴く力、まとめる力、伝える力」の育成を目指し、個々の生徒の習熟の程度を検証し、個別指導計画を策定して学力の定着を図る。

○全学年の数学と英語の授業で習熟度別少人数指導を展開し学力の定着を図る。デジタル教科書、ICT機器等を活用し、分かる授業、生徒が主体的に学習する授業を実施する。

○家庭学習の質を向上させ、毎日学習ノートを提出させ、連続30回提出した生徒を表彰する。

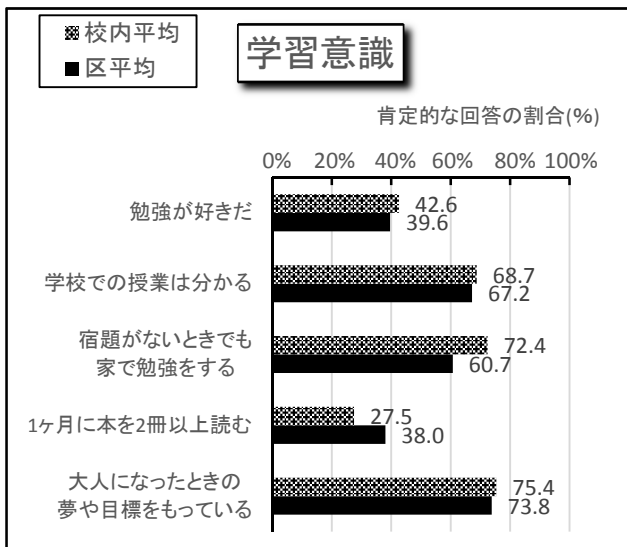
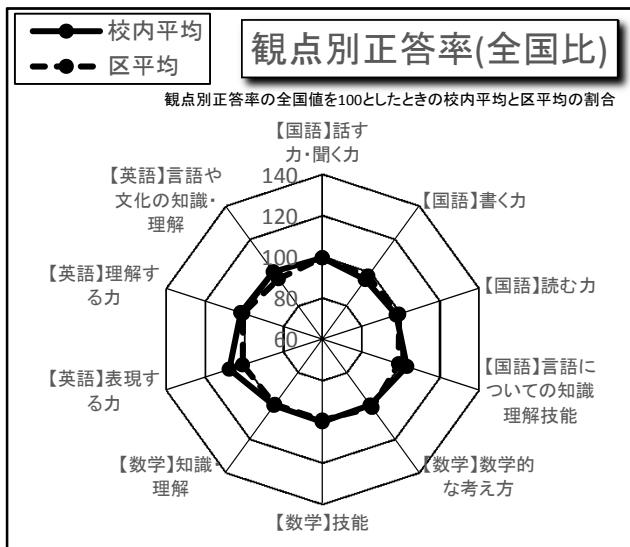
○年間平均15冊以上の読書を目指すよう、毎朝10分間全員が読書に取り組む。

○放課後、基礎学力の定着に課題のある生徒に対して20分の補習学習(がんばるクラブ)を実施。少人数グループごとに教員がついて指導し基礎学力の定着を図る。

○定期考査一週間前や三者面談期間中、全校生徒に対して放課後学習を実施し、学習時間の確保とともに、学習習慣の確立を図る。

○花畑第一小、花畑西小との連携を通して、9年間を見通した指導計画、指導方法を策定し、低学年・中学年・高学年・中学校の身に付けるべき内容を明確にし、基礎学力の定着を徹底する。

# 足立区立蒲原中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	68.5	64.3	60.4	68.5	66.4	68.5	76.1	70.4	54.7	60.4	55.7	58.4
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	62.3	57.3	51.7	60.2	68.7	/	62.7	53.6	58.3	63.7	50.0	46.2
平均正答率(R1)	63.2	56.3	60.0	65.1	61.2	74.8	61.2	56.7	56.9	63.6	51.0	54.3
平均正答率(H30)	66.2	63.9	59.0	65.7	77.0	/	67.5	60.8	60.4	65.5	54.5	57.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

【国語】観点別正答率では、「話す力・聞く力」については区の平均と同程度となったものの「書く力」、「読む力」の2観点については下回ってしまった。平均正答率では昨年度と比べて1年生が-0.6ポイント、2年生が-6.3ポイント、3年生が-1.9ポイントであった。1年生については中央値が国、区の値と同じであるが基礎、応用のいずれも平均正答率が下回っているため、バランスよく底上げを図る。

【数学】平均正答率が1年生、3年生で国、区を下回った。応用について、国と区の平均正答率と同程度であったが、基礎がそれぞれ0.5ポイント、2.5ポイント下回ったため基礎学力の向上を図る取り組みを強化させる。2年生は数学的な考え方の観点のみ区の平均値を下回った。基礎学力の定着と並行して、強化させる必要がある。

【英語】2、3年生は国、区のいずれも平均正答率では上回った。1年生は平均正答率で1.1ポイント下回り、また達成率、中央値では2.5~5ポイントと下回った。領域1「話の理解」、領域2「文の理解」で2ポイント程度下回ったため、文章、会話の力の向上を図りながら授業改善をしていく。選択式の出題が平均を下回ったので苦手意識をもたないような指導をする。

## 学校による学力向上への主な取り組み

【学びタイム(朝)】出欠の確認後、8:25から30分間の学びタイムを毎日実施している。対象は全学年で、全教員の指導の下、基礎学力定着を目的としている。国語・数学・英語を中心とし、国語は「漢字・語句・語彙練習」を、数学は「基礎計算練習」を、英語は「英語スペリング修得」の内容で取り組んでいる。また、漢字コンテスト・計算コンテスト・スペリングコンテストを行い、合格者については賞状を作成し、集会で表彰をしている。コンテストの結果や学習定着度により、個別に指導する必要がある生徒については、放課後に取り出し学習をしている。

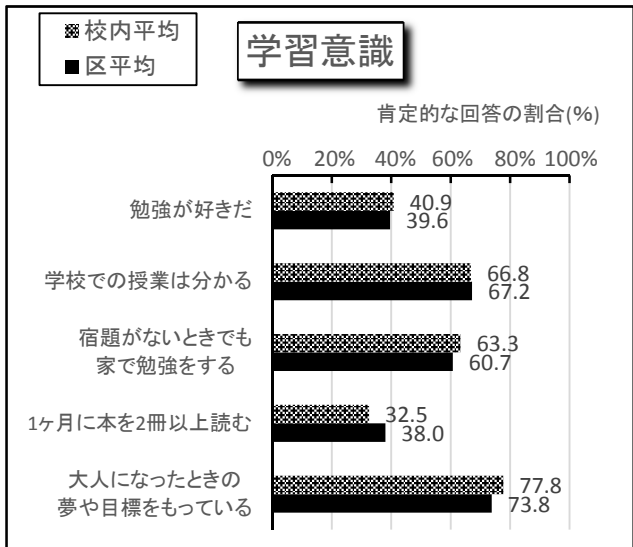
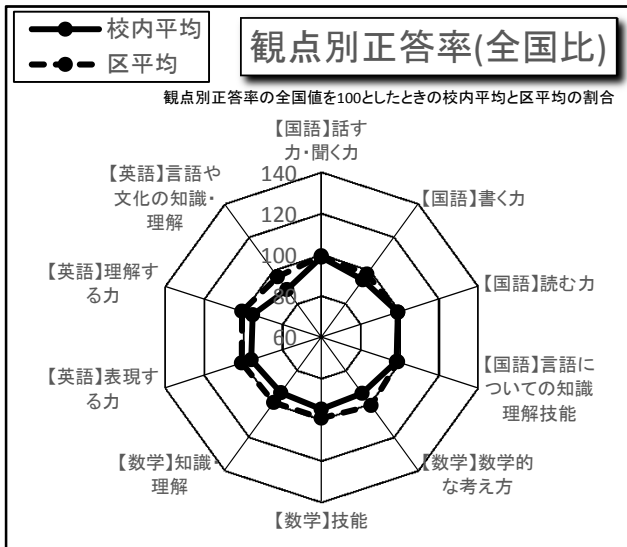
【放課後補充教室】各学年で提出物の状況や授業での理解度により対象生徒を指名をし、放課後に適時実施している。学習の習慣、基礎・基本の定着を図るため繰り返し学習を中心に行っている。

【サマースクール】夏季休業中の7日間、指名制・希望制で補充教室を全学年実施している。

【小中連携】蒲原中学校の小中連携校である東湊江小学校と北三谷小学校と連携し、9教科の分科会に分かれての指導案検討や、お互いの授業見学を通して授業改善と生徒の実態に応じた指導法の工夫を行っている。

【学習相談会】保護者を対象に後期始めに開いている。相談会の目的は、前期の生徒の全体的な学習状況や後期に向けた学習の仕方を伝え、今後の生徒の学習に役立ててもらうためである。

# 足立区立西新井中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	67.5	60.0	58.3	78.1	76.9	73.3	67.3	47.8	47.8	56.2	52.2	51.1
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	61.5	48.9	46.5	62.8	58.1	/	69.3	52.7	52.4	53.0	37.5	41.0
平均正答率(R1)	62.5	53.7	58.0	68.2	64.9	77.2	57.4	46.2	52.5	60.8	48.5	50.0
平均正答率(H30)	66.4	60.1	55.9	65.1	72.6	/	70.0	60.4	56.6	64.0	49.1	55.2

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

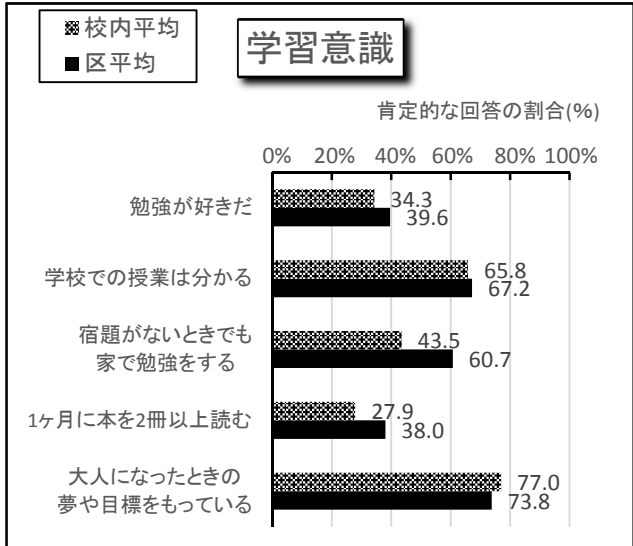
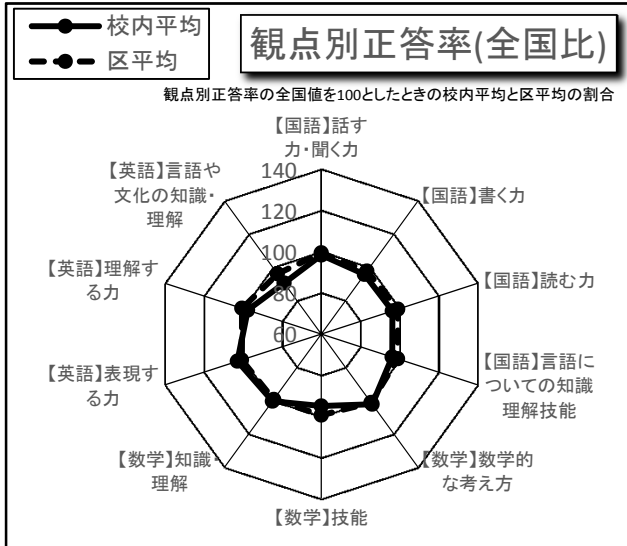
## 「学習定着度調査」分析結果

学力調査の問題傾向等が変わり、平均正答率では単純に比較できないが、目標値による通過率で見ると、学校全体で、国語が6.0ポイント、数学が11.1ポイント、英語が11.8ポイントと通過率が上がっている。特に、本年度の1年生では、国語が15.3ポイント、数学が18.8ポイントと大幅に改善されている。1年生の結果により、学校全体の結果が上昇したと言える。観点的には、【英語】「言語や文化の知識・理解」の分野が全国値や区平均を大きく下回っている。地域的に海外の文化や芸術などに触れる機会が少ないのが原因の一つと考えられる。レーダーチャートのバランスとしては、昨年度と比較すると良くなっているが、依然として、学校全体で区平均に届いていないのが課題である。様々な取り組みを行っているが、定着・改善するには時間がかかることを念頭に粘り強く指導することが大切である。反面、前向きに捉えようと、学習意識の肯定的な意見が区平均より僅かに高く、目標をもって学習している生徒の割合も高いので、生徒の意欲は感じられる。しかし、読書率が低いことは注視する必要がある、語学力の理解度が学習に影響することは大いに考えられる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 【校務分掌】本年度より、学力定着推進委員会を設置し、学力向上のための施策の立案、実施のための企画を入念に検討し、学校全体で取り組む。
- 【朝学習】学級の学習委員を中心に、8時15分よりプリント学習を行い、その結果により、放課後、補充教室にて、学習のつまずきを改善する。
- 【放課後補充教室】全学年、朝学習の結果などから、基礎的・基本的な学力の向上を図る。
- 【授業の改善】全国、都、区の学力調査や定期試験などの資料を分析し、足立スタンダードの「めあて」と「まとめ・振り返り」を学校全体で統一し、分かりやすい授業の改善に取り組む。
- 【習熟度別少人数授業】数学では、2クラスを基礎クラス2展開、発展クラス1展開に分け、きめ細かい指導にあたる。
- 【西新井チャレンジ】水曜日午後2時35分から1時間半程度、希望制により放課後学習教室を実施する。
- 【サマースクール】夏季休業中に7日間、数学と英語の補充教室を指名制と希望制により行う。
- 【家庭学習ノート】今年度より、学力定着推進委員会により、統一された家庭学習ノートの提出をする。特に、その日の授業で理解できなかった部分を理解できるまで繰り返し行う。

# 足立区立入谷中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	65.0	65.0	59.0	59.5	73.0	70.3	75.7	67.6	51.4	57.7	50.0	53.8
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	57.8	50.9	58.9	62.5	65.0	/	70.8	38.5	53.8	46.7	45.7	61.7
平均正答率(R1)	61.0	55.2	59.1	62.5	57.7	74.6	60.4	55.5	56.6	59.8	51.3	49.1
平均正答率(H30)	63.5	62.0	60.3	65.1	75.3	/	68.0	56.0	52.9	59.5	53.9	64.4

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

【国語科】学校全体として通過率が上がっているが、昨年度の1年生と比べて、今年の1年生はわずかに通過率が下がっている。2年生は、通過率が5.0ポイント以上、上昇している。3年生は、10.0ポイント以上、上昇している。

【数学科】2、3年通過率が、昨年度との経年比較でどちらも上昇した。特に3年生は10ポイント以上の向上が見られる。2年次に、学習に力を入れられた生徒が増えていたことが評価できる。引き続き、授業・補習内容の充実や家庭学習の励行を実施させていく。

【英語科】3年の目標値は47.3%で約2ポイント上回った。問題傾向の変化もあるが、昨年度は2.0ポイント下回っていたため、学力の向上が見られる。2年の目標値は53.2%で平均正答率は3.4ポイント上回った。しかし、通過率は51.4%にとどまっている。今後は目標値付近の生徒への指導が課題となる。1年生は、リスニングのテストであったが、小学校の基礎的な内容はある程度定着していると考えられる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

【朝学習】毎朝、始業前15分、語彙力の育成に向け、国語の学習を実施。

【わくわくクラブ】学校行事期間以外の放課後30分 英語・数学 全教員により個別指導。

【わくわく補習教室】5教科 定期考査前一週間・三者面談期間 全教員補充問題実施。

【夕焼け学習教室】定期考査前一週間放課後90分 生徒の自主的活動、互いに教え合う。

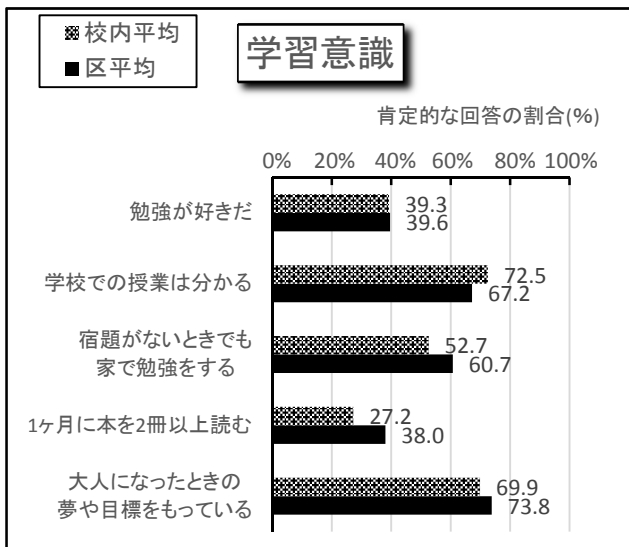
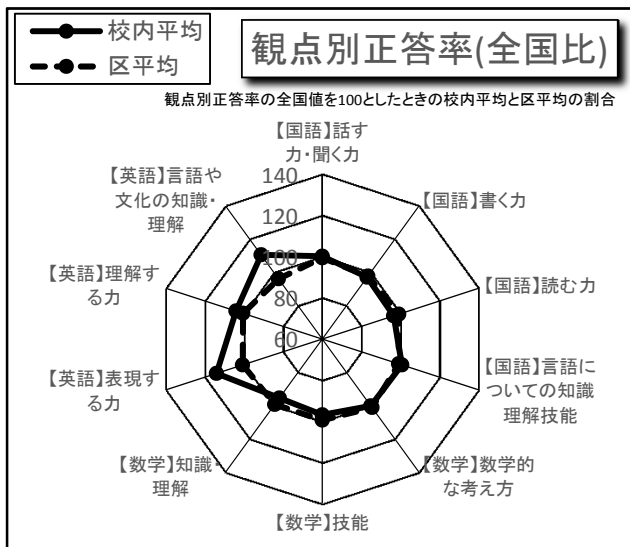
【サマースクール】全学年5教科 夏休み期間中の7日間を指名制・希望制で実施している。

【国語科】朝学習で漢字の練習(漢検5級程度の問題)をしている。プリントの提出状況も定着している。朝読書も落ち着いて取り組んで始業への意識付けができています。授業の最初に漢字の小テストを行ったり、古典の暗唱テストをしたりして、目標をもって学習に取り組ませています。朝礼の校長講話や行事の作文を書いて、書く力を高めています。俳句や短歌の創作を通して、語彙力を高める取り組みをしています。

【数学科】3か月間、始業後の朝学習を実施し、最終日には数学コンテストとして学力の定着度を見ています。今年度は、3年生のみ始業前に朝勉強を実施している。まだ試行段階ではあるが、改善を行い夏休み明けから再開したい。

【英語科】基礎学力定着のために、めあてと振り返りに力を入れ、その時間で何を身に付けるべきかの指導を全学年行っている。また、教科書のリーディングやテスト後の振り返りテストを行い、家庭学習をさせるねらいをもち、全学年で行っている。

# 足立区立江北桜中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	68.8	60.4	63.4	64.8	58.2	61.5	79.1	65.5	62.1	63.2	57.9	66.3
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	67.0	61.7	51.5	64.5	63.4	/	71.9	66.7	61.5	64.0	53.3	38.7
平均正答率(R1)	62.5	54.7	61.6	63.6	54.7	72.4	59.5	55.1	58.2	64.1	54.4	58.2
平均正答率(H30)	67.9	66.5	59.6	65.4	73.3	/	70.3	66.2	61.8	68.0	58.5	56.8

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

【国語】目標値を1年生は7.3ポイント、2年生は8.3ポイント、3年生は5.0ポイント上回り、学校全体では基礎学力についておおむね良好と言える。1年生は、説明的文章の内容・要旨の理解の正答率が31.9%と低くなっている。

【数学】1年生は目標値を3.6ポイント、2年生は7.0ポイント、3年生は6.3ポイント上回っている。しかし、1年生は縮図や拡大図、2年生は活用、3年生は図形の性質の単元の理解が不十分であると考えられる。今後、授業や数学weekの取り組みにおいて繰り返し学習し、定着を目指す。

【英語】目標値を1年生は3.3ポイント、2年生は5.0ポイント、3年生は10.9ポイント上回り、学校全体では基礎学力についておおむね良好と言える。3年生は昨年比で通過率が4.8ポイント上昇した。2、3年生ともに、英作文に、3年生は活用に課題があると思われるので、今後のベーシックタイムや放課後補充、授業などで意識して取り組んでいく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○「ベーシックタイム」(月～土、8:30～8:40)国語・数学・英語の3教科で実施

国語(年4回、読書活動を通して、読書の習慣を身に付け、想像力を豊かにすると共に、語彙力・読解力の強化を図り、感想文を書く活動により、自分の考えをまとめ、表現する力を育成する。)

数学(ひと月に1週間、数学weekを設定し基礎的な学力の定着を図る。)

英語(通年、英語の諸活動を通して、英単語力など英語の基礎的な能力を身に付ける。)

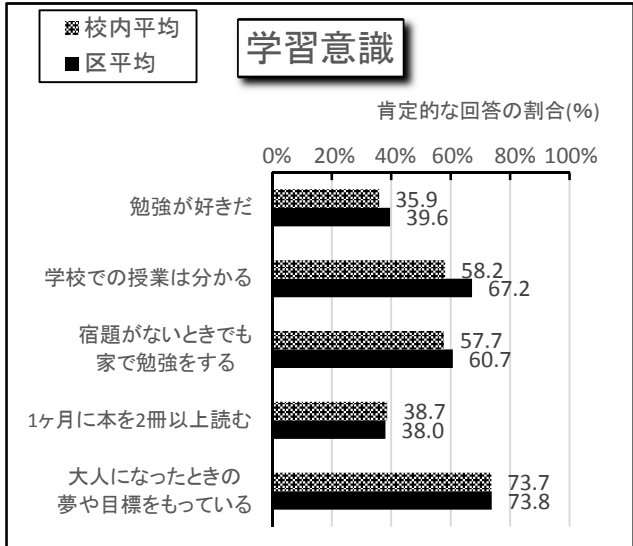
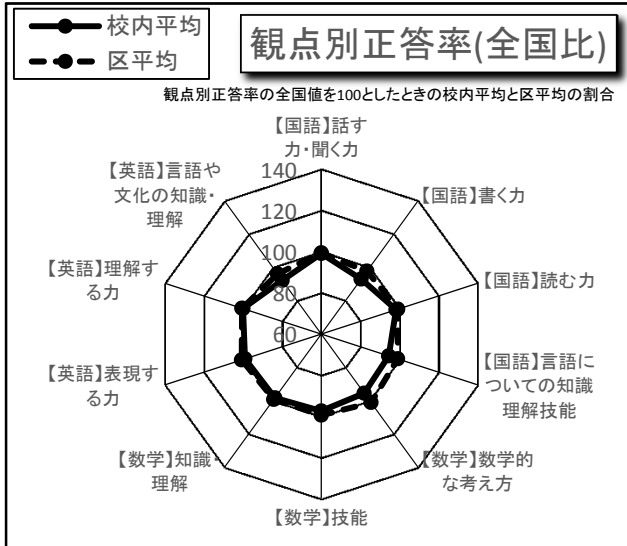
○放課後補充(月～金、15:40(14:40)～16:00(15:00)、対象生徒もしくは全員)

国語(文法教室、漢字検定対策、漢字コンテスト対策)、数学(数学weekの追指導、レベルアップ塾、計算コンテスト対策)、英語(基礎的内容の追指導、スペリングコンテスト対策)、社会(基礎力テスト)、理科(確認テスト)等を実施し、5教科の基礎学力の充実を図っている。

○全校で「家庭学習ノート」に取り組み、学年教員が点検すると同時に個別の学習課題に応じた学習の仕方の指導を行っている。

○確認テスト(前年度既習事項)、学年当初の授業内復習、復習テスト(9月・前年度既習事項の追確認)等において、過去の学力調査を活用し、繰り返し復習学習をして、基礎学力の定着を図っている。

# 足立区立伊興中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	64.5	63.1	61.6	76.6	77.7	77.2	68.8	55.7	46.0	47.3	54.4	59.7
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	61.4	56.7	44.6	68.3	72.1	/	55.7	43.8	44.3	59.9	53.7	44.9
平均正答率(R1)	61.1	55.2	59.7	66.9	62.9	77.6	58.4	52.7	52.7	57.6	49.6	54.3
平均正答率(H30)	65.5	64.3	55.2	68.7	79.3	/	63.5	54.3	53.5	64.3	58.3	57.5

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

### ① 国語

各学年の平均正答率は、1年生は目標値を10.6ポイント上回り、通過率は76.6%。2年生は、7.2ポイント上回り、通過率は前学年時より0.5ポイント上回った。3年生は、目標値を1.5ポイント下回っていて、通過率は前学年時より8.4ポイント下回り、今後の改善を要する。

### ② 数学

1年生の平均正答率は目標値を11.8ポイント上回っていて、通過率は77.7%。2年生の平均正答率は目標値を4.6ポイント上回り、通過率は前学年時より16.4ポイント下回る。3年生の平均正答率は目標値を1.5ポイント上回り、通過率は前学年時より10.6ポイント上回った。前学年時の平均正答率は目標値を3.8ポイント下回っていたので、目標値を基準とすると、5.3ポイント上昇した。さらなる充実を図っていく。

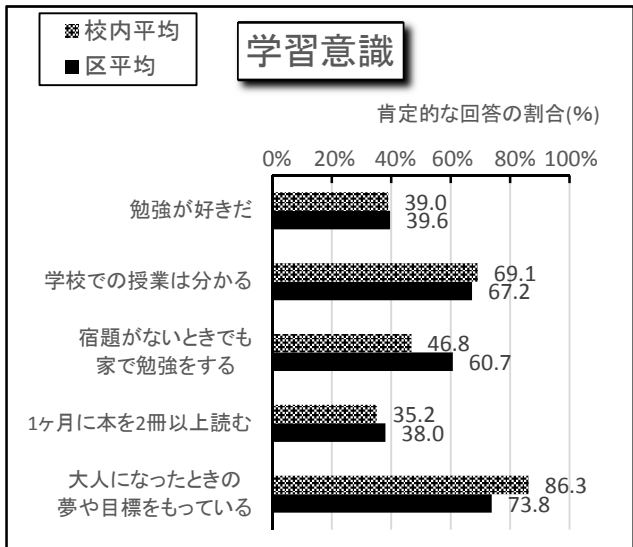
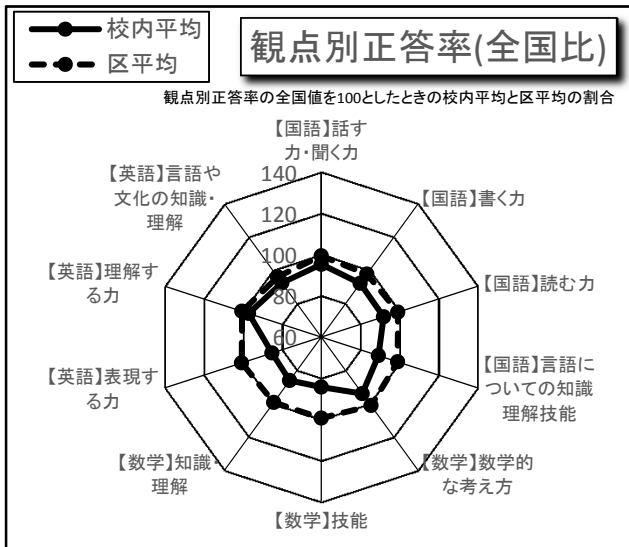
### ③ 英語

1年生の平均正答率は目標値を8.5ポイント上回っていて、通過率は77.2%。2年生の平均正答率は目標値を0.5ポイント下回ったが、通過率は前学年時より1.7ポイント上回る。3年生の平均正答率は目標値を7.0ポイント上回り、通過率は前学年時より15.4ポイント上回った。授業改善、補充教室等の効果と考えられる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 各学年ともに家庭学習ノート2ページ以上実施し、担任が指導している。優れた家庭学習ノートについては、表彰している。
- 放課後補充教室を英語・数学で週4回行っている。全校体制で指導にあたっている。また、試験期間には質問教室を設け、授業や問題集などで分からないことを気軽に質問できる環境を作っている。さらに、サマースクールを7日行っている。
- 小中連携研究授業を年4回行い、授業改善を図っている。
- 足立スタンダードを活用し、授業規律、板書、ノート指導などを行っている。
- 昨年度9月から朝読書を朝学習(数英)に変え、小テストを行い、補充を行っている。

# 足立区立花畑北中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	55.0	51.7	53.8	57.8	53.3	66.7	70.3	64.9	55.6	36.8	36.8	36.8
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	49.2	50.8	35.5	60.0	57.5	/	37.5	47.5	32.5	50.0	48.1	37.7
平均正答率(R1)	57.7	48.6	56.4	59.6	48.1	71.6	58.6	54.2	58.6	54.8	43.3	43.5
平均正答率(H30)	59.7	59.6	50.2	60.7	72.0	/	57.9	53.8	45.5	60.2	54.4	53.7

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

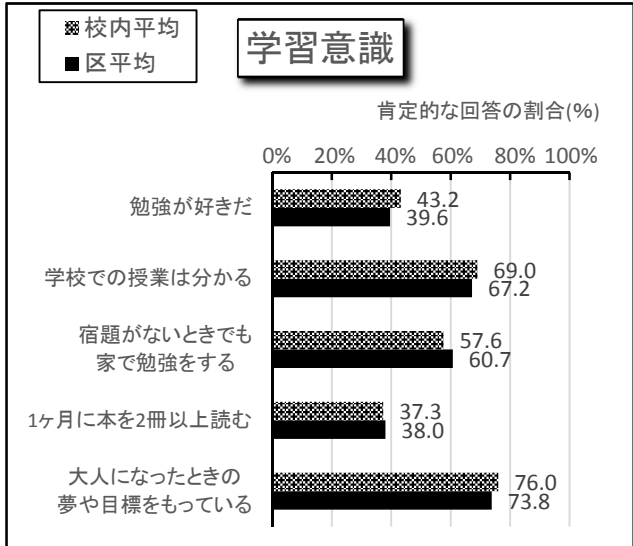
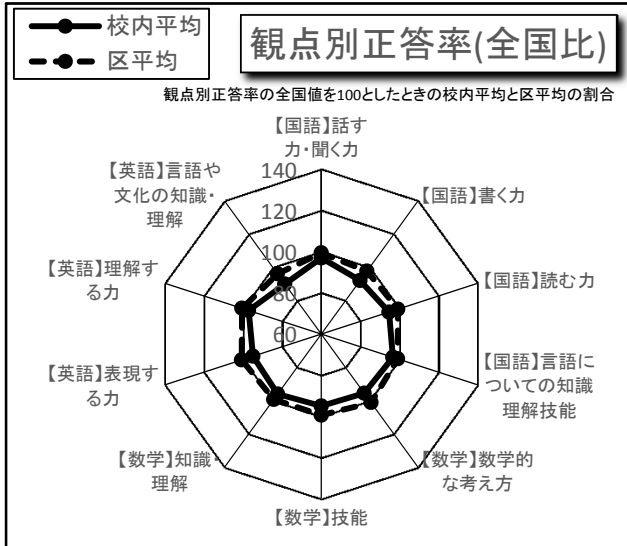
- 1年生は、正答率で国語と英語は目標値を上回っている。数学は通過率は50%を超えているが、正答率50%未満の生徒が全体の5割近くを占めており、小学校の学習内容が定着できていないことが分かる。今後は中学校の学習と並行しながら、小学校の未定着箇所をどこまで定着できるかが、課題である。
- 2年生は、昨年度と比べ数学の通過率が上がっている。習熟度別指導や放課後補充の取組の成果といえる。国語と数学に比べ英語の通過率が低いことから、1年の英語の学習内容が定着していない生徒が多いことが分かる。今後は、いかに英語の学力、特に表現する力を付けさせるかが課題である。
- 3年生は、英語の通過率が昨年度と比べ微増したのは、少人数や放課後補充での指導の成果といえるが、全教科で通過率が40%を下回った。3年の内容も含め、1、2年の基礎基本の定着を図ることと学習に向かう姿勢や学習意欲をいかに向上させるかが今後の課題である。
- 学校全体としては、学習意識調査にあるとおり、授業はわかる、と感じている生徒が70%弱いるのに対し、宿題がないときでも家で勉強する、の割合が区の平均から比べてかなり少ないので、学力を定着させるためには、家庭学習の習慣を全校で身に付けさせる対策を進めていくことが課題である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 足立スタンダードをベースとした①めあて・課題の提示②自分で考える時間③話し合い・学び合いの時間④発表の時間⑤まとめと振り返りの時間から構成される「統一された学びのスタイル」で生徒が主体的に活動できる授業展開を組織的に推進している。確実な学力の定着を図れるよう校内研修や小中連携研修、指導案検討や教科指導専門員・管理職の指導を通して、授業改善に取り組んでいる。
- 各種調査や定期考査、朝学習の分析結果をもとに、対象生徒と期間を絞り、未定着箇所をスモールステップで定着を図る放課後補充教室を行い、学年の教員全員で粘り強く指導に当たっている。15分間に時間を区切り、集中して取り組ませ、少しでも多くの生徒に自信と達成感をもたせることで、学習方法の習得と家庭学習の習慣化につなげている。
- 9月に前学年分、1、2月に現学年分の学習内容定着度調査を実施し、分析結果を授業改善・放課後補充に反映させていく。
- 家庭学習の習慣を身に付けさせるため、家庭学習のやり方指導や生徒の実態に合わせた内容や量の課題設定などの取組を検討・推進していく。



# 足立区立谷中中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	63.0	59.6	56.5	70.6	66.9	65.6	70.6	61.1	45.7	47.9	50.3	55.9
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	57.8	47.0	46.3	58.5	63.1	/	62.4	40.3	50.0	52.9	40.1	42.7
平均正答率(R1)	60.5	53.9	57.6	63.4	58.4	73.3	60.5	53.0	52.5	57.4	49.7	51.3
平均正答率(H30)	64.5	59.3	55.1	63.8	74.4	/	65.5	54.5	53.1	64.2	51.5	57.0

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

○平均正答率は、区や全国の平均値には届かなかったが、ほとんどの学年・教科において目標値を上回った。また、学校全体の通過率も昨年度より上昇している。2年英語と3年国語においては課題を残した結果となった。

○国語科では特に3年生が同一集団比較で14.5ポイント下げた。原因を分析し授業改善に活かしたい。1, 2年生は、通過率が70%を超えており、読書活動等の取組の成果が出ている。

○数学科では昨年度と比べて、1年では3.8ポイント、2年では20ポイント、3年では10ポイント通過率が上昇しており、少人数指導の成果が出ている。

○英語科では特に2年生の通過率が45.7と昨年度と比べて、4.3ポイント低く、学校全体の通過率と比べても10ポイント以上低くなっており課題である。3年生では同一集団比較において、昨年度に比べて通過率が5.9ポイント上昇した。

○学習意識調査では授業、勉強に対して全体的には好意的にとらえている結果が出ている。一方で、全校で取り組んできた家庭学習の意識が低いことが大きな課題である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○数学、英語で2クラス3展開の少人数・習熟度別指導を行い、個に応じた指導を充実させている。

☆学力向上アクションプランに基づき、以下の取り組みを進めている。

○国語における読解力や、各教科における問題への読解力を上げるために、朝読書を行っている。

○基礎的な知識・技能を定着させるため、全校一斉でのスペリングコンテスト、漢字コンテスト、計算コンテストを行っている。

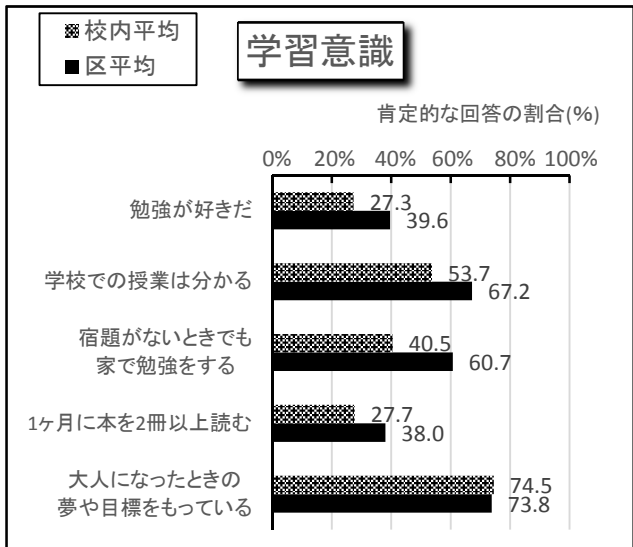
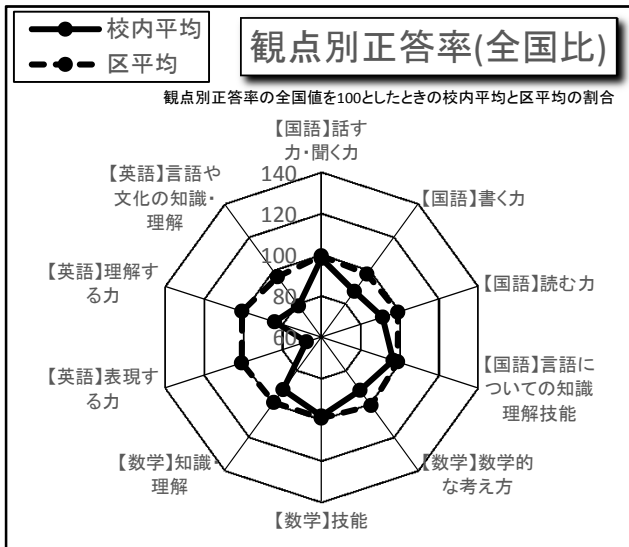
○生徒全員が家庭学習ノートを活用し、毎日の家庭学習の定着を図っている。

○放課後の補充教室を利用して、学習方法の定着と工夫を促し、基礎学力の伸長を目指している。

○サマースクールにおいて、指定して参加させる数学特訓、英語特訓とともに、希望者による補充教室を行っている。

○小中連携を軸とした授業研究や生徒による授業評価等を実施し、生徒の学力向上を目指した教員の授業力向上に取り組んでいる。

# 足立区立花保中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)				56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	60.5	62.0	43.3	73.1	63.5	65.4	68.1	63.8	24.6	42.2	59.1	45.5
目標値(H30)				62.0	72.4		63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	59.7	69.9	39.2	68.2	69.7		64.6	76.9	47.7	43.6	61.8	29.1
平均正答率(R1)	59.4	53.7	49.1	65.7	56.9	72.7	57.5	53.2	44.1	56.7	51.7	42.7
平均正答率(H30)	64.9	67.5	52.2	66.5	73.3		67.4	70.0	54.2	59.8	57.6	49.9

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○国語…学校全体の通過率は、昨年度と比較して0.8ポイント上昇した。学年別では、3年生が42.2%と、他学年の通過率より25ポイント以上下回っている結果であった。観点別では、「書く」「読む」の2観点が低く、全学年を通しての苦手分野であることが分かる。特に記述問題の無答が多く見られた。

○英語…1年生は目標値通過率が60%を超えている。今後も各技能をバランス良く伸ばす指導を行ってきたい。2年生・3年生はともに目標値通過率は50%を下回っている。特に2年生の通過率が30%を下回っている。観点ごとの正答率については、「表現」の項目が最も低い。この結果から、単語や文法(語順)など、「覚える」学習を苦手としていることが読み取れる。

○数学…学校全体の通過率は昨年度と比較して、7.9ポイント低下した。学年別では、前年度の同学年と比較して、1学年は6.2ポイント、2学年は13.1ポイント、3学年は2.7ポイント低下した。観点別正答率に注目すると、「技能」の観点においては区の平均とほぼ同じであったが、「知識・理解」や「数学的な考え方」の観点においては区の平均より低く、苦手としていることが読み取れる。

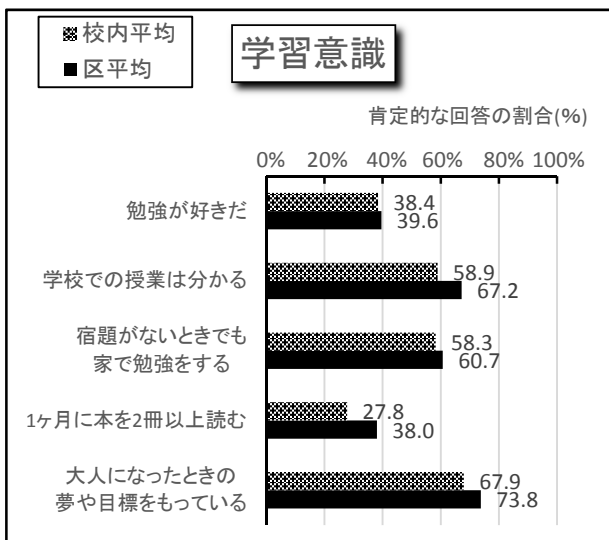
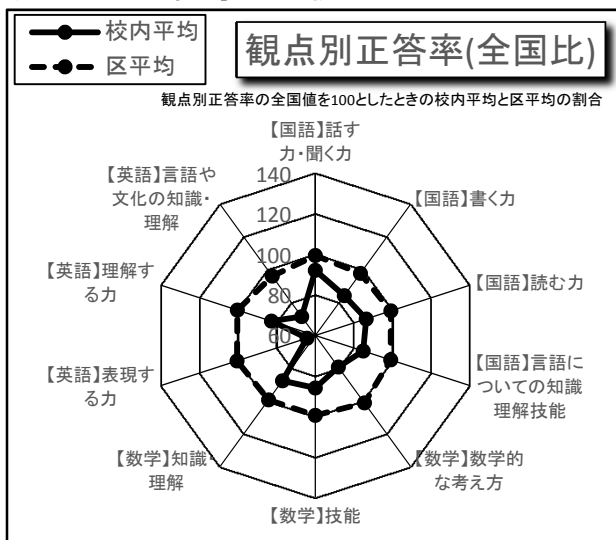
## 学校による学力向上への主な取り組み

○国語…今年度も継続して既習漢字の定着を図るため、テスト(授業時テスト・朝学習・漢字コンテスト)を導入し、定着度を把握し、形成的評価を行う。「書く」「読む」観点では、各授業での読解問題の取り組み、高校入試に向けた対策を通して、「根拠となる記述に線を引かせ、論理的に考えさせる」クリティカルシンキングを用いた指導を徹底し、能力向上を図っていく。

○英語…入門期である1年生の4月に、文字と音声のつながりを意識させる指導を毎時間授業に取り入れている。文法材料の導入に関しては、繰り返し発話することをねらいとしたペアワークやグループワークを取り入れるとともに、英作文を通して「書く」活動を取り入れている。さらに3年生では、高校入試に向けて「長い文章を読む」ことに関する指導を授業に取り入れるとともに、週1度の放課後補修教室で既習内容の定着を徹底する。

○数学…数学的な知識および技能について、1単位時間の授業の中で「考え方の理解→演習問題に取り組み→確認テスト→採点間違い直し」を行い、確実に習得するよう構成している。また、毎回家庭学習の課題を出し、次の授業でチェックと答え合わせを行っている。個別の支援を必要とする生徒には、放課後補修教室を行い、達成するまで教員がつき、早期の苦手克服を図っている。朝学習や計算コンテストも実施している。

# 足立区立栗島中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	42.3	44.5	38.7	48.6	57.1	60.0	55.0	55.0	45.0	30.6	30.6	22.6
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	46.7	51.2	39.3	38.1	46.5	/	50.0	43.1	29.8	49.2	61.5	47.7
平均正答率(R1)	54.5	46.8	45.6	59.2	54.5	69.7	51.7	49.9	48.3	53.6	40.3	35.7
平均正答率(H30)	61.9	59.5	52.0	58.5	66.6	/	62.3	55.5	45.6	63.8	58.4	57.6

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]  
 ◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率 (出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

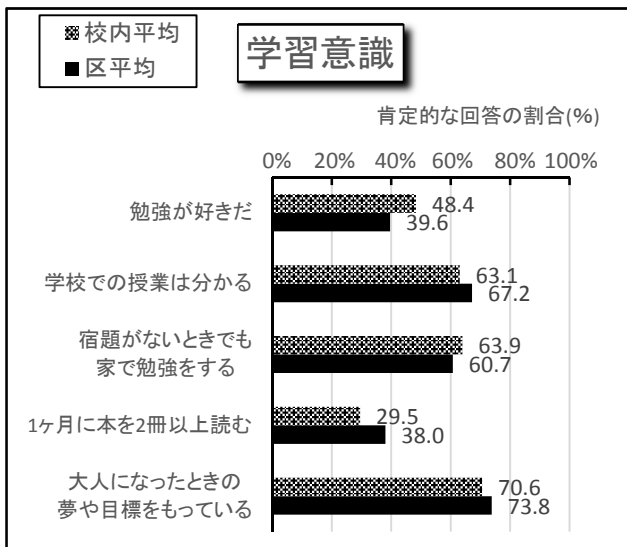
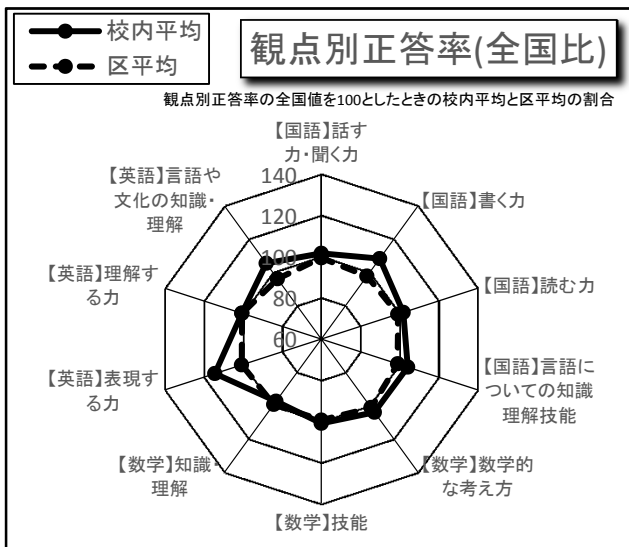
## 「学習定着度調査」分析結果

○国語…平均正答率は中1以外低下し、学校全体としても約7ポイント低下した。通過率においては、学校全体で約4ポイント低下し、50%を下回った。観点別正答率においては、「聞く力」がやや高いが、どの観点も区の平均より低い。全学年で基礎学力に課題があるため、授業における基礎・基本の継続的な指導、学力アップの時間の活用を行っていく。  
 ○数学…1、2年生で目標値に対する通過率が、前年を上回った。3年生では昨年度は上回っていたが、今年度は目標値に比べて17.5ポイント減少した。観点別正答率において、どの観点も下回っているものの「知識・理解」ではやや正答率が高いため、基礎・基本を重視しつつ、数学的な考え方や技能を高めるために、さらに考察を深めることに重点を置いた授業改善に取り組んでいく。また、学力アップの時間を活用したり、個に応じた指導を行っていく。  
 ○英語…昨年度と比較して、通過率が2年生では15.2ポイント上昇したが目標値より下回っている。また、3年生では通過率が25.1ポイント下降した。授業で課題を明確にし、基礎・基本を定着させることと、家庭学習を定着させる取り組みが急務であると考えられる。観点別では特に「表現する力」と「言語や文化の知識・理解」が区平均の中でも低い。そこで、知識を定着させつつ、表現の能力をあげるため、知識を用いた自己表現活動をできるだけ多く取り入れ、自分の考えを英語で表す力を身に付けさせる。また、語彙力を強化させるため、定期的に単語テストを実施し、アウトプットを促すための英語のインプットを増やしていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 区調査の活用  
区調査の解き直しを7月に行い、その分析結果をサマースクール、学力アップタイムに活かす。
- 学力アップタイム(補充学習)家庭学習の充実  
朝と帰りの学力アップタイムでは、自作ワークシートを活用し、インプットを増加することにより、基礎・基本をしっかり身に付けさせる。また小テストを活用し、その定着具合を計る。家庭学習のための課題を具体的に与え、学年教員で連携して確認・指導にあたる。
- 各コンテストの取り組み  
漢字・計算・単語を中心とした学習コンテストを行うことにより、到達度確認テスト(定期テスト)後も学習に対するモチベーションを下げることなく、学力向上を目指すことができる。各コンテストの通過率80%以上を目指す。また、努力賞・満点賞を設け、生徒のやる気を増進させる。
- サマースクール  
当該年度の前半期の内容でのつまづきをを解消する。教科担当を中心とした少人数指導のもと、他の教科の教員もフォローして、苦手意識のある問題への取り組みを中心に実施する。確認テストでの正答率80%以上を目指す。

# 足立区立扇中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	70.8	67.5	61.2	66.0	73.6	69.8	81.8	64.3	67.9	65.0	65.0	47.5
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	62.0	53.9	52.1	64.4	69.5	/	78.3	43.3	54.2	48.8	50.6	50.6
平均正答率(R1)	64.7	56.4	60.0	63.0	63.3	74.6	66.4	55.8	63.4	64.7	50.9	49.4
平均正答率(H30)	67.2	62.5	60.1	67.5	78.4	/	72.7	55.5	58.4	62.9	56.6	61.2

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○国語 学校全体として昨年度より通過率が8.8ポイント向上した。特に2年生は80%を超える通過率となった。観点別正答率は昨年度課題であった「書く力」が向上した。授業において短時間で自分の意見をまとめて発表する学習や、感想や自分の考えを書く活動を継続したことが成果として表れている。読書に関する意識調査では肯定的回答が昨年度より5.3ポイント減少した。読書、新聞に親しむ機会を確保し、読む力、書く力の向上に活かす。

○数学 学校全体として昨年度より通過率が13.6ポイント向上した。しかし、3年生は平均正答率が低かった。さらに基礎学力を定着させる必要がある。観点別正答率は「数学的な考え方」が昨年度より向上した。

少人数習熟度別授業において課題解決に向けて自ら考えさせる指導、個の状況に合わせた指導、考え方や理由を言葉で説明する指導を増やしたことが、成果として表れている。

○英語 学校全体としては通過率が9.1ポイント向上した。しかし、3年生は通過率、平均正答率ともに低かった。観点別正答率は「表現する力」が区平均を大きく上回っている。少人数習熟度別授業において、既習の語法を取り入れて積極的に英語で表現する機会を増やし、少ない語数でも英語で表現する経験を重ねたことが成果として表れている。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○学力定着度調査結果のSP表を分析し、明確になった生徒のつまずきに対して教科ごとに対策を考え、授業実践を行う。

○授業において前時の内容の振り返りや既習事項を頻繁に盛り込むことを意識的に行う。ねらいを明確にし、発問や授業形態を工夫し、主体的・対話的で深い学びに結び付く授業の実践を意識的に行う。

○朝と放課後、学習内容の復習・確認を行うとともに漢字・英単語、計算などの基礎学力向上を図る。学習成果をコンテストを行うことで確認する。

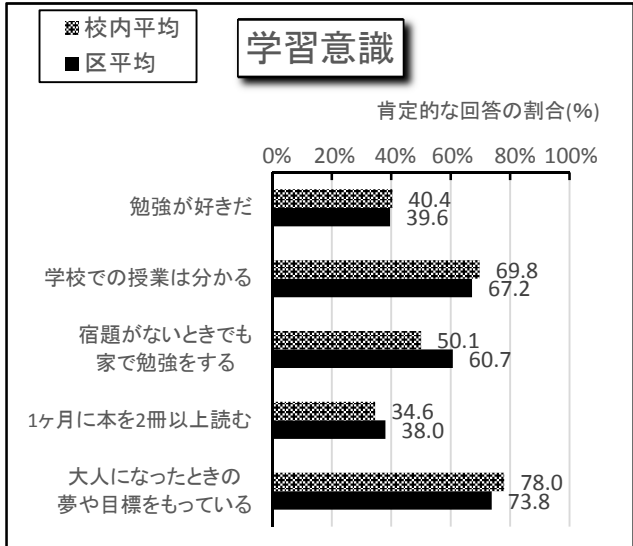
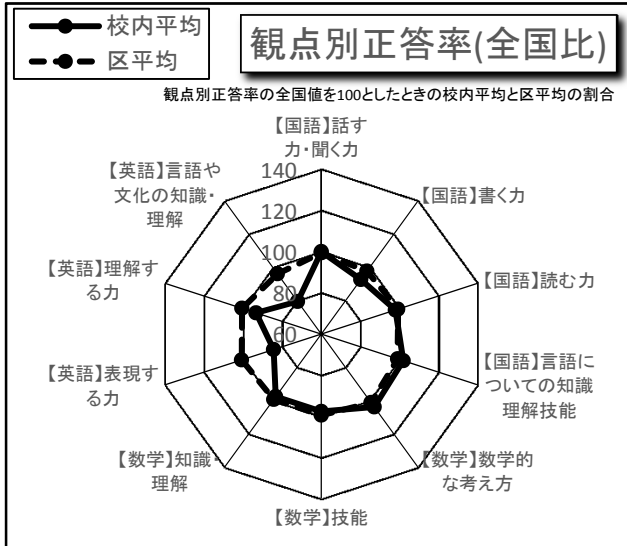
○放課後20分の補充学習を充実させる。つまずきをさかのぼり、演習を中心に個別、1対2、少人数指導を実施する。タブレットを活用して上級生が下級生を教える学習方法を行う期間を設ける。

○夏季休業日中の7日間をサマースクールとして数学補充学習を行う。定期テストで解けなかった問題の解き直しや、授業内容で理解が完全でない内容の補充問題を行う。

○家庭学習ノートを活用し、毎日自宅学習を行わせることで、学習習慣の定着化を図る。

○「興本扇の45冊」を選定し読書への関心を深めさせる。読書旬間として年2回、読書活動推進期間を設ける。読書カードの活用やおすすめの本カードを作成させることで、読書活動の充実を図る。

# 足立区立加賀中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	69.4	61.9	51.9	70.0	70.0	70.0	71.4	57.1	30.4	67.2	60.9	59.4
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	54.0	52.4	52.3	59.3	61.0	/	61.3	66.1	64.5	42.4	31.8	40.9
平均正答率(R1)	63.0	54.7	53.3	64.4	63.4	74.0	59.2	49.8	44.0	65.4	53.9	53.0
平均正答率(H30)	64.2	61.6	58.1	66.0	73.7	/	67.2	65.3	60.6	59.7	47.3	55.7

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値)

## 「学習定着度調査」分析結果

【国語】平均正答率は63.0%で、前年度比-1.2ポイントであった。全体の通過率は69.4%であり、概ね7割の生徒が基礎基本の定着ができていていると考える。ただし、どの学年も条件を基にした作文の正答率が25%以下と低い。

【数学】平均正答率は54.7%で、前年度比-6.9ポイントであり、特に2年生の平均正答率が49.8%と低い。全体の通過率は前年度比+9.5ポイントであった。割合、文章問題、図形の証明の正答率が25%以下と低く、課題として挙げられる。

【英語】平均正答率は53.3%で、前年度比-4.8ポイントであった。特に2年生の平均正答率は44.0%、通過率は30.4%と低く、基礎基本の定着を図る授業改善を行わなければならない。「言語や文化の知識・理解」「表現する力」が区平均よりも20ポイント近く低い。

【学習意識】「学校での授業は分かる」の割合が69.8%と区平均よりも高い一方で、「宿題がないときでも家で勉強している」の割合が50.1%と区平均より10.6ポイントも低く、学習習慣に課題が見られる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

○自校採点の結果を基に、正答率が25%以下の問題を各教科授業内で解説した。(4月中)

○国語科では記述問題、数学科では基礎計算演習や記述式力の強化、英語科では小レポートや表現活動を通して、基礎基本の定着を図る。また、単元テストや小テストを授業内で実施し、調査の課題克服に向けた指導をする。(通年)

○数学・英語を基本とした全校体制でのサマースクールを実施する。基礎から標準の生徒を主とし、基礎基本の定着や取りこぼしの補充を行う。足立区から配布された復習問題などを活用する。(夏季休業中)

○今年度の調査問題を使った定着度確認テストを実施し、今年度の学習内容の定着具合と学習課題を明らかにする。(2月)

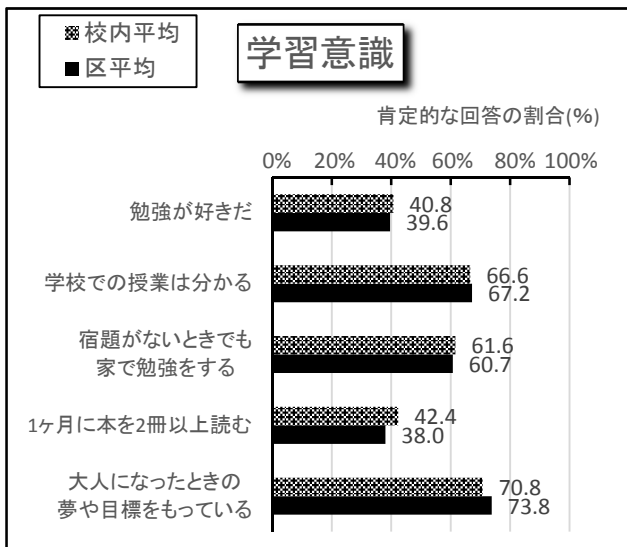
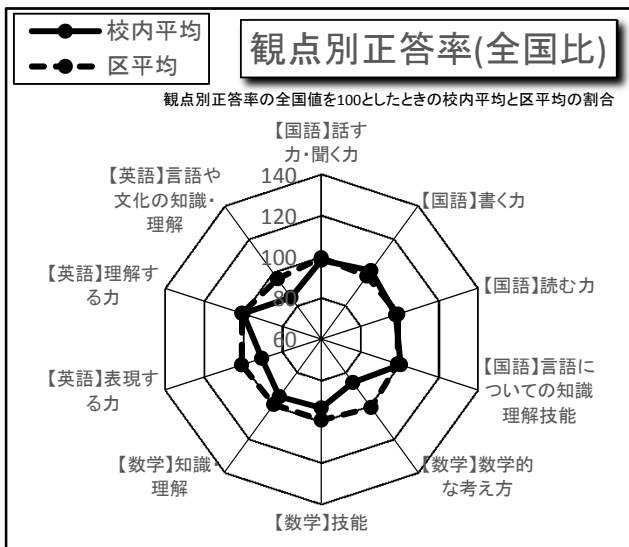
○漢字、計算、英単語のコンテストを実施し、「基礎学力」及び「学習意欲」の向上を図る。(年3回)

○週2回の朝読書を実施し、生徒の「読む力」の伸長を図る。(通年)

○週1回の新聞書き写しを通し、語彙力の増強および長文を要約する力をつける。(通年)

○週2回の朝ドリルを実施し、5教科の基礎基本の定着を図る。(通年)

# 足立区立入谷南中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	67.5	59.0	58.1	73.4	68.1	71.6	75.0	59.4	46.9	55.2	50.5	56.2
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	60.7	60.7	56.5	59.2	74.5	/	67.6	58.1	61.0	54.7	49.5	51.6
平均正答率(R1)	62.2	52.2	57.6	65.1	59.5	76.7	61.8	49.5	51.6	60.3	48.5	52.2
平均正答率(H30)	66.9	65.0	60.9	66.2	77.4	/	68.7	61.1	59.9	65.5	56.4	62.0

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合[目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]  
 ◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)])の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

【学校全体】昨年度の通過率との比較では、数学が下がっている。しかし、一昨年度との比較では、数学は通過率と平均正答率ともに上がっていた。今後の分析が必要である。また、意識調査では、昨年と同様「勉強が好きだ」は区平均を上回るが、「学校での授業は分かる」が若干下回る。「宿題がないときでも家で勉強をする」が区平均を超えた。学習に対する基本姿勢は身につけてきている。

【2年】国語の通過率が1年次より大きく伸び、数学も6割近くが通過している。しかし、英語の通過率が、半数を切ってしまう。書かせる指導が不十分であり、語彙力を高める指導が必要である。

【3年】2年次より通過率が3教科すべて下がってしまった。通過率はかろうじて半数は超えている。数学が課題であり、基礎学力を高める指導が必要である。

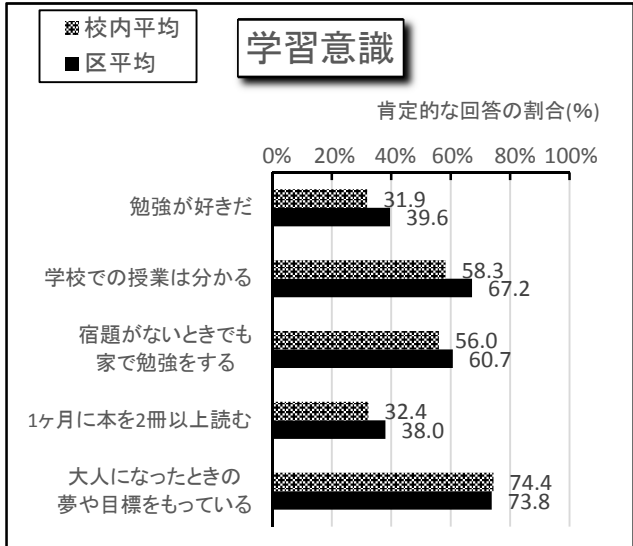
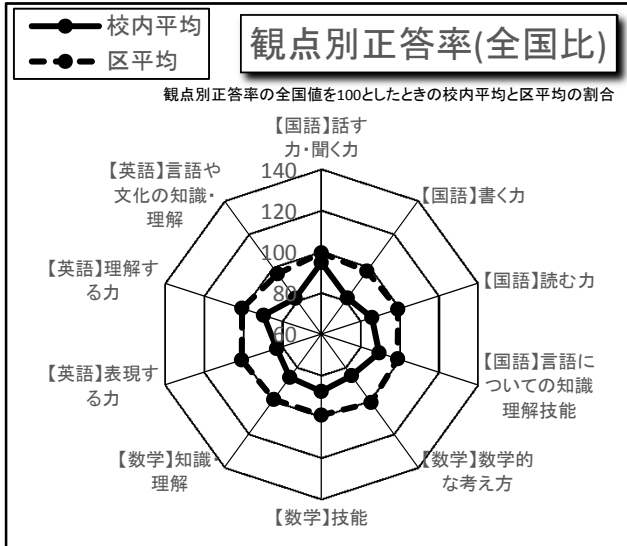
【観点別正答率】昨年度はすべての観点が区平均とほぼ同じだったが、今年度は、数学と英語の観点がかつては区平均より低く、特に「数学的な考え方」と英語の「表現する力」「言語や文化の知識・理解」が大きく下回っている。

【考察】学力定着の観点で、2・3年ともに数学・英語に課題がある。「学習意識調査」では、勉強が好きで、本を読む生徒が多く、家でも勉強をする生徒が区平均より多いので、学びの基礎力はあると考えて良い。しかし、出題傾向が変わったとはいえ、通過率、平均正答率の結果や意識調査にある「学校での授業は分かる」という項目が、昨年同様、区平均より低いことから、足立スタンダードを再確認し、生徒の主体的、対話的で深い学びを意識した課題解決型の授業やICT機器を使った授業の工夫をしていく等の授業改善が必要である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- ・数学科・英語科において全学年習熟度別少人数授業を実施し、個に応じた指導を行う。
- ・学力向上委員会を中心に年間及び月別の学力向上計画を作成し、計画的に取り組む。
- ・学校全体で授業規律の徹底を図り、日々の授業を真剣に受けさせることで学力向上を図る。
- ・年間を通して、朝読書で落ち着いた学習環境づくりと読解力や思考力の育成を図る。
- ・コンテストや定期考査の2週間前からは朝学習を実施し、基礎学力の向上につなげる。
- ・漢字、計算、スペリングの各コンテストを年に5回実施し、学習意欲の喚起を図る。
- ・放課後のパワーアップタイムで、小テスト等の不合格者やつまづいている生徒の指導する。
- ・入学時より3年間全校体制で自学ノートに取り組みませ、家庭学習力を育成する。
- ・夏季休業中のサマースクールで、自習教室(質問教室)と個別指導教室を実施する。
- ・各教科の評価基準の冊子を配布し、学習活動と評価方法を知らせて学習意欲を喚起する。

# 足立区立六月中学校



	学校全体			1年			2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(R1)	/	/	/	56.3	51.1	69.1	51.2	48.1	53.2	59.1	48.1	47.3
通過率(R1)	52.5	51.2	46.2	63.8	64.4	53.7	56.6	43.0	40.1	39.3	48.1	45.9
目標値(H30)	/	/	/	62.0	72.4	/	63.6	58.1	55.1	62.7	56.9	60.6
通過率(H30)	57.2	55.6	45.0	52.2	56.6	/	66.1	53.2	38.4	53.1	57.1	52.0
平均正答率(R1)	56.0	48.6	52.0	61.5	56.4	70.9	53.4	43.9	48.4	54.1	47.1	45.9
平均正答率(H30)	64.4	62.8	54.9	60.9	70.0	/	67.9	60.4	49.7	64.1	57.8	60.2

◎目標値:本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎通過率:目標値以上の正答があった児童・生徒の割合 [目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)]

◎平均正答率:本調査を受検した児童・生徒の正答率(出題数中何問正解したかの割合[正答数÷出題数×100(%)]の平均値

## 「学習定着度調査」分析結果

○平成30年度と今年度の平均正答率を比べると、1年生の国語で0.6ポイント高いが、学校全体では国語で8.4ポイント、数学で14.2ポイント、英語で2.9ポイント正答率が下降している。平成27年度より家庭学習の習慣化を全校体制で取り組んできたが、家庭学習に対する意欲が下がっているといえる。

○今年度の校内平均正答率と区平均正答率との比較においては、すべての教科・項目で区平均を下回る結果となった。

○学習意識においては、肯定的に回答した生徒の割合を区平均と比較すると、「勉強が好きだ」が7.7ポイント低く、「学校での授業は分かる」が8.9ポイント低かった。学習に対する意識が低い生徒が多いといえる。今後は全教員が生徒の学力向上に向けた「分かる授業」を目指し、小中の連携を軸に足立スタンダードに基づいた授業をより推進していく。

○「大人になったときの夢や目標をもっている」は区平均より0.6ポイント高く、キャリア教育の全体計画や年間指導計画を綿密に作成し、全校体制で充実を図っている本校の取組の成果が表れたといえる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

【家庭学習の習慣化】平成27年度より全学年・全学級で家庭学習ノートを毎日(毎登校日)に提出する取り組みを行ってきた。取り組みには担任教師だけでなく、学年の全教員が関わり、生徒一人ひとりの成長や努力を見取るていねいな指導を続けている。月ごとにパーフェクト賞を設け、毎月該当生徒を学年通信等の紙面で表彰している。年間パーフェクト賞の該当生徒は全校集会で表彰される。本年度で5年目となるが、より効果的で、持続可能な取り組みを目指して改善を重ねている。

【補充教室(土テラ)】大学生が六月中に来て勉強を教える補充教室「土テラ」を1年を通して行っている。自分で自習のために持ってきた教材、もしくは、テスト範囲に合わせてこちらで用意するプリントに取り組み、わからないところや勉強法は一对一で大学生が丁寧に教えている。

【学習ポートフォリオ(学習の記録)】定期考査に向けて、2週間分の学習計画を生徒が立て、計画通りに進められたかを毎日振り返る取り組みを行っている。本年度からは「家庭学習の手引き」とあわせて1冊にまとめ、年間を通して学習について振り返ったり、記録したりできるものにした。

令和元年度  
足立区学力定着に関する総合調査  
調査結果報告書

発行年：令和元年8月

発行者：足立区教育委員会

編集：足立区教育委員会

教育指導部 学力定着推進課

〒120-8510 東京都足立区中央本町1-17-1

電話 (03) 3880-6597 (直通)

データ作成・印刷：株式会社ベネッセコーポレーション